

兵庫縣

川島

薰(博)二(三) 熊内橋通四ノ

川島眼科院

明治廿八年八月廿四日生

岡山縣出身

大正四年熊本醫學專科畢業

後母校眼科大阪鐵道病院眼科等

昭和三十二年京大專修科入學

和三年京大專修科入學

同五年十一月學位受領

大阪市北野病院眼科部長代理

就任 同六年六月現地開業

河内山冬三

雲井通三ノ一八

內外兒性病科

勝野吉男 琴緒町五ノ一六

桂野直

旗塚通七丁目

桂眼科院

明治廿七年七月廿日生

香川縣出身

大正二年日本醫學專科畢業

同五年

同七年香川縣衛生課勤務

務更

東大醫學部眼科進修科修了

同八年

同十月東京市駿河臺井上眼科病院勤務

同十年

三月區内ニ開業 神戸市學校醫嘱

託昭

和二年日本醫大研究科眼科入學

同三年

三月同科修了 同六年五月岡山醫

大眼科入學

同九年五月學位受領

神中新治郎

雲井通六ノ二五

外科 兵神病院

明治廿八年五月生

明治廿二年

大阪高等醫學專科畢業

卒業後

京大外科教室助手勤務

同廿九年

現地開業 陸軍二等軍醫從七位勳五等

カミロ、チルン

磯邊通四ノ七 戸ビル

第一日獨診療所

吉田榮

雲井通六ノ二五

兵神病院

田中馨 旗塚通二ノ一一六

祖父江彌平

上筒井通七ノ二五

內兒科 祖父江醫院

明治廿五年五月廿日生

愛知縣出身 大正四年京都醫學專科畢業

○九五號 同七年五月現地開業

津田雄一 坂口通六ノ二

明治廿二年三月廿七日生

大正十四年大阪醫大卒業

廣(博)三 野崎通三ノ二

明治廿年三月廿九日生

福井縣出身 明治四十四年京大醫學專科畢業

二九二四六號

坪池喜代治 熊内町五ノ二二

明治廿九年九月三日生

山形縣出身 大正元年大阪高等醫學專科畢業

七五九號 卒業後母校小兒科教室助手

同二年現地開業 趣味読書

坪藤榮昭 大日通一ノ四七

明治廿九年七月廿日生

內兒科 內藤醫院

鹿兒島縣出身 大正六年熊本醫學專科畢業

一八〇八號 卒業後熊本市中醫院勤務

同五年三月現地開業

中尾靜子 小野柄通三ノ二

御幸通八ノ八ノ一

中川信一 明治廿九年五月廿日生

廣島縣出身 大正三年試驗及第

五號 卒業後大阪東區北久太郎町三丁

同五年三月現地開業

中村真一 上筒井通一ノ一五

明治廿九年五月廿日生

鹿兒島縣出身 大正七年熊本醫學專科畢業

二九四一號 卒業後小倉記念病院小兒科

大阪新町緒方病院東京和泉橋病院大阪實

費診療所病院内科等ニ兼任 同十年ヨリ

同十四年迄郷里ニ開業 同十五年ヨリ現

地開業 趣味ドライブ

中山いさ 小野柄通六ノ二八

野津芳孝 宮本通三ノ四三

明治廿九年十月廿日生

大正九年岡山醫學專科畢業

卒業後東京市日本橋病院外科及神戸三菱

病院外科勤務 昭和三年七月現地開業

趣味運動演義

倉成雄次 神若通七ノ一

耳明科 倉成醫院

明治廿九年四月二日生

東京府出身 明治四十三年東京慈惠會醫專

卒業後二五〇九號 卒業後一年志願ト

シテ入替海軍工廠病院勤務 後丹後宮

津病院神戸鐵道病院等兼任 大正八年現

地開業

山前孝三 旗塚通一ノ三四

明治廿九年三月廿日生

兵庫縣出身 大正五年一月日本醫學學校卒業

同三五五四一號 卒業後母校附屬病院ニ

研究 東京市本區區真泉病院牛込區栗田

醫院等兼任 大阪市東區成區ニ開業 更ニ

日生病院勤務 後兵庫病院ニ勤務 昭和

八年一月現地開業

山本九郎(博)六 上筒井通三ノ

明治廿九年二月八日生

內科 山本醫院

新海縣出身 大正四年京大醫學部卒業

五六八一號 卒業後母校中西内科副手三

ヶ年勤務 母校藥物學教室ニ二ヶ年間研

究 後南滿醫學堂教授 高知病院内科等

兼任 大正十三年八月現地開業 同十一

年二月學位受領 趣味園藝

前田政雄 熊内町六ノ一二

明治廿七年四月廿日生

前田内科小兒科醫院

明治廿八年四月一三號 卒業後陸軍

軍醫任官三等軍醫トナリ除隊 後東京胃

腸病院及東京傳染病研究所ニ研究 後廣

島縣檢疫官拜命 同十四年現地開業

前田純史 雲井通六ノ四

內兒科 前田醫院

大正十年岡山醫學專科畢業

卒業後現地開業 趣味園藝

福島專一(博) 生田町三

郵船神戸診療所

明治廿九年九月五日生

大正九年慈惠醫大卒業

福島敦基 旗塚通三ノ一六三

內外科 明治廿九年七月八日生

明治四十四年三月二六八三四號 縣衛生課

勤務 後現地開業

藤井良郎 御幸通四ノ一四二

藤井内科院

明治廿九年三月廿日生

大正八年大阪醫大卒業

卒業後母校内科教室ニ研究 同十年一月

現地開業 趣味讀書

藤田(博) 中山手通七ノ

明治廿九年六月廿日生

兵庫縣出身 明治廿七年岡山醫學專科畢業

朝倉長三 旗塚通二ノ六六

內兒科 朝倉醫院

明治廿九年三月二日生

兵庫縣出身 明治廿七年岡山醫學專科畢業

朝倉醫院

明治廿九年三月二日生

兵庫縣出身 明治廿七年岡山醫學專科畢業

兵庫縣

大國 二郎(醫) 中山手通二ノ一三九

大國小兒科醫院 明治廿二年二月廿日生

大正十年大阪醫大卒業(四六八二三號)

卒業後昭和二年迄京大小兒科專修科修了

修了後副手拜命 同年二月ヨリ同十四年

一月迄釜山鐵道病院小兒科勤務 同四年

二月現地開業 同年十二月學位受領

岡崎 敬實 加納町五ノ三宮

岡崎 光治 元町通七ノ二七

生可院 明治廿二年七月廿日生

大正十二年日本醫專卒業(四一四〇七號)

岡崎 章 元町通七ノ二七

生可院

置鹽 萬三(醫) 下山手通二ノ二四

内科 置鹽病院 明治廿七年十一月一日生

明治四十二年大阪醫大卒業(二五六二二號)

卒業後母校内科教室ニ勤務 大正元

年四月現地開業 昭和八年八月學位受領

和田 トモ 京町八三

和 ツル育兒相談所

渡邊 誠 一 中山手通四ノ六九

内科 渡邊正雄(醫) 中山手通六ノ一二九

明治廿八年(二〇九〇號) 大正二年二

月獨逸ニ留學 同三年六月歸朝 同十一年

六月學位受領 趣味登山讀書

加古 齊(醫) 下山手通八ノ三〇

加古胃腸科病院 明治廿九年八月九日生

大正十一年京大醫學部卒業 後母校大學

院ニ二ヶ年研究 更ニ長崎醫大助教二

ヶ年勤務 後母校松尾内科ニ勤務 同十

五年學位受領 昭和四年六月現地開業

加古 光(トク) 下山手通八

加古胃腸科病院 萬延元年十月三日生

明治廿九年四月獨逸國グライフス大學ニ

於テドクトルメヂチネノ學位受領 同

年九月ヨリ現地開業

香川 弘毅(醫) 三宮町一ノ一

整形外科 太田醫院 明治廿二年五月五日生

兵庫縣出身大正十一年岡山醫專卒業(四

八七七號) 卒業後同十二年迄神戸津田

病院ニ勤務 同年十二月九大整形科教室

ニ研究 同十四年七月神戸市尻池ニテ開

業 大阪醫大病理學教室ニ研究 昭和四

年二月學位受領 同六年五月現地開業

梶川 甚一(醫) 花隈町五四四

梶川眼科病院 明治廿七年十月八日生

廣島縣出身明治四十二年金澤醫專卒業(四

二四三六九號) 卒業後母校助手 東大河

本眼科教室 埃國ウイン大學眼科教室ヲ

ツクス教授ニ師事研究 留學生トシテ派

遣三ヶ年研究ドクトルノ學位ヲ受ク 歸

朝後慶應醫大ニ勤務 同校ニテ學位受領

後 現地開業

桂田 富士郎(醫) 下山手通五丁

攝津病院 慶應三年五月五日生

明治廿年府縣立醫學學校卒業(二〇九號)

金子 敏輔 播磨町五〇

常岡 詮二(醫) 北長狹通五ノ九三

大正八年京都府立醫大卒業 昭和十一年

學位受領

ネツス、ウオーカー、ジョン 京町

中川 昇 三宮町二ノ五五

内科 中川醫院 明治廿二年二月三日生

大阪府出身大正十二年日本醫專卒業(四

一一〇四號) 卒業後神戸市置鹽内科病院

ニ勤務 昭和五年四月現地開業

中村 松男(醫) 下山手通七ノ一四二

中村内科醫院 明治廿二年二月五日生

廣島縣出身大正五年岡山醫專卒業 卒業

後母校廣島内科教室ニ勤務 同七年神戸

市谷内科病院勤務 自同十年至同十四年

京大島岡内科大島岡内科主任 同十五

年學位受領 同年内科醫院副院長就任

昭和八年一月現地開業

中村 英倫 北長狹通四ノ七

神戸市門前病院 明治廿五年十月一日生

福岡縣出身明治四十年熊本醫專卒業(一

九八一三號) 卒業後陸軍三等軍醫任官

大里陸軍檢疫所勤務 次テ東京長興胃腸

病院並ニ顯微鏡院ニ研究 大正三年現地

開業 趣味スポーツ園藝

中山 佐代次 下山手通八ノ一

内科 中山醫院 明治廿一年一月六日生

明治四十四年京大醫學科卒業(二九一一四

號) 卒業後母校内科教室秋田市秋田病院

等歷任 爾來現地開業

金崎 周朔(醫) 三宮町一丁目

耳鼻咽喉科 明治廿五年七月六日生

京大醫學部卒業(四一九二八號)

龜井 照見(醫) 加納町三ノ一

外科 明治廿九年九月三日生

長崎縣出身長崎醫專卒業 昭和二年學位

受領

柏木 常七 加納町二丁目二二

柏木耳鼻咽喉科醫院 明治廿七年五月九日生

大阪府出身明治廿八年京都府立醫專卒業

(一九九二六號) 卒業後京大耳鼻科教室

ニ研究 大正八年現地開業 趣味登山

横田 貫次 北長狹通四丁目八

横田耳鼻咽喉科醫院 明治廿九年四月六日生

兵庫縣出身明治四十二年京大醫學部福岡

醫大卒業 卒業後母校耳鼻科教室ニ大正

二年四月迄助手拜命 同年六月ヨリ神戸

市ニ開業 昭和四年四月ヨリ同五年十二

月迄獨逸ニ留學 歸途歐米ニ見學 歸朝

後現地開業

横山 武夫(醫) 下山手通六ノ一五五

横山胃腸科病院 明治廿九年四月五日生

大正八年京都醫專卒業(四四二二三號)

卒業後母校胃腸科及醫學教室ニ研究

後渡歐獨逸ベルリン農科大學生物科ニ

二ヶ年研究 歸朝後更ニ母校勤務 昭和

二年三月學位受領 同三年九月現地開業

吉田 喜一郎 中山手通四ノ一

永松 武夫(醫) 中山手通二ノ一八

皮膚性病科 明治廿九年十月七日生

東京府出身明治四十四年京大醫學科卒業後

京大皮膚科教室ニ勤務更ニ大學院ニ入學

皮膚科衛生學教室ニ研究 大正五年小倉

市記念病院皮膚科部長就任 同六年學位

受領 同十年現地開業

長澤 澤 直 下山手通五ノ六

長澤小兒科病院 慶應二年六月一日生

明治廿年兵庫縣立醫學學校卒業(二〇五四

五號)

村田 良一 加納町三ノ二七

村田小兒科醫院 花隈町二二九

村田小兒科醫院 明治廿二年二月生

兵庫縣出身大正五年京都醫專卒業(三九

九五〇號) 卒業後神戸市長澤小兒科病院

勤務 昭和元年現地開業

内田 綱太郎 榮町五ノ二三

内科 内田醫院 明治廿八年八月六日生

明治廿一年三高等醫學部卒業 卒業後神戸

市須磨浦房山病院勤務 更ニ北里傳染病

研究所ニ研究 同廿七年二月現地開業

内田 謙益(醫) 下山手通六ノ二三〇

内田小兒科醫院 明治廿九年九月廿日生

岐阜縣出身大正六年九大醫學部卒業(四

二一七號) 卒業後母校醫學化學及小兒科

教室ニ研究 昭和二年三月學位受領 同

年二月歐洲ニ遊學

上田 清(醫) 中山手通二ノ一三九

產婦人科 明治廿二年七月廿日生

内兒科 吉田醫院 明治廿八年七月廿日生

明治廿二年試驗及第(一八〇五號) 自

同年至同廿四年東京慈惠醫院並ニ生命保

險會社ニ奉職 自同廿五年至大正十四年

日本郵船會社ニ勤務 同十五年七月現地

開業 趣味読書

吉馴 信安(醫) 山本通四ノ六

小兒科 吉馴病院 明治廿一年一月二日生

明治四十四年京大卒業(二七三七八號)

吉村 良一(醫) 中山手通五ノ六

内科 明治廿九年一月一日生

大正六年京大醫學科卒業(四〇四二二號)

吉野 潤敬(醫) 大阪商船會社

熱帯病 明治廿九年七月七日生

新潟縣出身大正元年東京慈惠會醫專卒業

(三〇五八四號) 自同年至同四年東京病

院勤務 同年現社ニ赴任 昭和三年三月

學位受領

美田 隆紀 三宮町一ノ五四

田中 喜一 中山手通三ノ二八

田中 香苗(醫) 中山手通四ノ八三

耳鼻咽喉科 田中病院 明治廿九年二月廿日生

和歌山縣出身大正八年京大醫學部卒業(四

四四七〇二號) 卒業後母校耳鼻科教室ニ

勤務 同十年市内布引町ニ開業 轉ジテ

昭和六年六月現地ニ開業 此間縣立神戸

病院附屬病理學研究所ニ入所研究 同八

年二月學位受領 趣味油繪洋樂園藝

田村 忠雄(醫) 下山手通八ノ一九六

大正十三年京大醫學科卒業 昭和七年學位

受領

海 博 下山手通八ノ一

野間 キク 北野町一ノ五

物理療法產婦人科 神戸衛生病院

長崎縣出身明治廿二年試驗及第(一六

一〇號) 同廿五年米國ニ於テサナトリニ

一ニ神經療法研究 後歸朝現地開業 分

院大阪西區江戶堀三丁目

野間 軌 北野町一丁目五

神戸衛生病院 明治廿三年三月廿日生

昭和五年帝國女子醫專卒業(六二八四一

號)

倉地 同之助 中山手通四ノ九九

内産科 倉地醫院 慶應三年六月廿日生

和歌山醫學科卒業明治廿三年試驗及第(四

四九八〇號) 卒業後大阪府及神戸市學校

醫廿ヶ年間勤務

限 鎮雄(醫) 下山手通八丁

外科 限病院 明治廿九年三月四日生

長崎縣出身大正五年九州醫大卒業 卒業

後母校三宅外科教室宮崎縣立病院外科部

長別府市野口病院等歷任 更ニ歐米ニ留

學 歸朝後昭和七年十二月現地開業 同

十三年學位受領

矢野 尙之(醫) 下山手通三丁

矢野内科醫院 明治廿九年三月廿日生

大分縣出身大正七年京都府立醫專卒業

卒業後市内錦織醫院勤務 後母校醫大研

究科ニ入學 昭和五年學位受領 同六年

兵庫縣

大正十一年京大醫科卒業... 廣瀨常雄... 廣瀨常雄(醫) 下山手通二ノ一... 廣瀨常雄(醫) 下山手通二ノ一... 廣瀨常雄(醫) 下山手通二ノ一...

兵庫縣

病院ニ實地研究 大正十年現地開業... 大田 豐和... 大田 豐和(醫) 荒田町一ノ六〇七... 大田 豐和(醫) 荒田町一ノ六〇七...

現地開業

熊谷醫院 明治廿年六月廿日生
明治四十四年大阪高等醫學堂二八八九二號
卒業後一年志願兵トシテ入隊 除隊後同四十五年現地開業

前川

東川崎町五ノ二九
明治九年六月二日生
明治四十二年熊本醫學堂二五六二六號
卒業後神戶市々民病院ニ勤務 更ニ關東總督府技手拜命 大正二年現地開業

藤原

良人 補町四ノ一〇
產婦科 藤原醫院 明治廿一年一月一日生
大正十二年岡山醫學堂二五〇三二二號
卒業後縣立神戶病院產婦人科勤務 昭和七年十二月父祖ノ業ヲ繼ギ現地開業

藤田

登 補町
縣立神戶病院 明治廿一年一月廿二日生
大正十一年京都府立醫學堂四九三三五七號

藤田

境太 補町五ノ一四七
縣立神戶病院 明治廿四年五月五日生
明治廿八年岡山醫學堂 卒業後母校ニ研究 同四十年現地開業

古川

久米(醫) 上橋通四ノ七
外科 古川醫院 明治廿八年一月四日生
熊本縣出身明治廿六年東大醫學堂畢業一八六九二號
卒業後母校校外科教室ニ研究 後縣立姫路病院長就任 自同廿八年至昭和三年縣立神戶病院副院長 同年九月現地開業 同五年學位受領 趣味讀書

小池

輝 橋通五ノ五七
花柳病科 小池醫院 明治廿九年一月廿日生
廣島縣出身大正七年岡山醫學堂畢業四二六四三號
卒業後神戶市福原醫院勤務 同十二年二月現地開業

小松

初太郎(醫) 平野梅元町
縣立神戶病院 明治十年七月六日生
高知縣出身明治廿六年京大醫學堂畢業一七六〇九號

井上

悠紀子 淡川町三ノ二
淡川醫院

猪瀬

末次郎 下三條町一八〇
外科 明治廿九年六月八日生
大正元年金澤醫學堂畢業一七六四號
卒業後縣立神戶病院外科ニ實地研究 同十一年現地開業

飯田

耕三 石井町四ノ五七
內兒科 飯田醫院 明治廿九年六月廿日生
大正五年大阪醫學堂畢業三九四一四號
卒業後母校內科教室ニ研究 同十三年五月現地開業

林

實 下藏町二二四
林外科醫院 明治廿二年二月廿日生
東京府出身大正十年東京醫學堂畢業四七五五五號
卒業後札幌鐵道病院ニ勤務 同十二年廣濱市ニ開業 同十四年十一月現地開業 趣味讀書

細見

新治 淡川町三ノ二
淡川醫院 明治廿九年一月廿日生
明治四十四年二七七七六號 大正四年現地開業 大正十年縣代用精神病院ノ指定ヲ得 縣指定產婆看護學校經營 趣味讀書

大橋

晴雄 淡川町四ノ一八
大橋內科醫院 明治廿年五月一日生
岡山縣出身大正五年愛知醫學堂畢業三八八一二號
卒業後東洋紡績局勤務 自

手束

令胤 補町
縣立神戶病院 明治廿一年一月六日生
昭和六年日本醫大卒業四六四二三一號

寺本

重樹(醫) 補町
縣立神戶病院 明治廿一年一月廿二日生
大正十年岡山醫學堂畢業四七〇七一號

有田

信男 多開通五ノ一九六
有田耳鼻科醫院 明治廿年四月廿日生
鳥取縣出身大正十三年七月京大醫學堂畢業五三六九號
同年母校耳鼻科教室ニ研究 同十四年神戶市立市民病院ニ赴任 公務ノ餘暇診察ニ從事ス

佐田

秀臣 荒田町三ノ二四八
內科 佐田醫院 明治廿九年九月九日生
明治廿八年長崎醫學堂畢業二一〇三四號
卒業後神戶市役所衛生課技師拜命 大正十四年四月現地開業

佐良

木茂 荒田町一ノ二一
岐阜縣出身大正十一年京都醫學堂畢業四九五二五號

先山

精一 補町
縣立神戶病院 明治廿年八月廿日生
昭和二年愛知醫學堂畢業五六六一〇號

三宮

早苗 相生町三ノ六五
性病科

木村

勇 補町二ノ一七五
宮澤 稔 荒田町二
縣立福原病院

押切

義明 永室町一ノ九六
昭和六年京大醫學堂畢業五八八九六號

川田

鞆別(醫) 永室町一ノ三
高知縣出身試驗及第 昭和十一年學位受領 神戶衛生試驗所技師

川崎

久夫 神田町二六
呼吸器レントゲン科 川崎內科醫院

寬

英七郎(醫) 菊水町六ノ三
寬內科醫院 明治廿年五月四日生
福井縣出身大正十年岡山醫學堂畢業四七三七五號
卒業後母校技師大副手泊津市室賀病院內科長兼衛生技師東洋紡績神戶病院內科兼細菌科等歷任 同十五年十二月學位受領 同六年二月兵庫病院內科醫長 同八年十二月現地開業

高楠

了超(醫) 上三條町六六
內科 高楠醫院 明治廿九年九月廿日生
大正六年京大醫學堂畢業四一九九六號
卒業後母校大學院ニ同十年迄入學 同年九月和歌山縣市立新宮病院內科醫長就任

水上卯次郎

荒田町一ノ三一
內兒科性病科 水上醫院 明治廿九年一月廿日生
東京府出身大正六年熊本醫學堂畢業 卒業後札幌市天使病院副院長 北海道區立室蘭病院外科勤務及性病科主任 同八年十月大阪商船醫員 同十五年神戶市攝津病院ニ勤務 昭和五年十二月現地開業

水谷

重雄 荒田町二ノ五二
內兒科 明治廿九年八月廿日生
大正六年京都醫學堂畢業四二六三三號
卒業後神戶市立東山病院ニ實地研究 後神戶市教育課奉職 同十三年六月退職爾來精神病科研究

志賀

光雄(醫) 古海通三ノ一
外科 花岡病院 明治廿六年七月廿日生
明治四十四年東大醫學堂畢業 大正十三年學位受領

柴田

綱三 多開通二丁目
肛門科 山口病院 明治廿九年三月廿日生
明治四十二年金澤醫學堂畢業 後母校ニ研究 大正元年京都市内ニテ勤務 同十二年現地開業 趣味讀書

汐見

文之助 荒田町一ノ六一八
產婦人科

清水

勝男 補町六ノ三七
レントゲン科 清水內科醫院 明治廿年五月五日生
岡山縣出身大正十年岡山醫學堂專門部卒業 四七七一〇一號
卒業後岡山醫學堂第一內科教室勤務 同年十一月一年志願兵トシ

テ入隊

陸軍三等軍醫正八位 更ニ神戶市谷內科病院ニ勤務 昭和二年十二月現地開業 市醫囑託醫 趣味機械學

東田

長平 補町四ノ一二七
內婦人科

諸岡

勇雄 東川崎町六丁目
內兒科 諸岡醫院 明治廿八年八月一日生
長崎縣出身大正二年長崎醫學堂畢業三二八七四號
卒業後山口縣小野田病院同三年八月鐘紡高砂病院同川川工場醫局長等歷任 同十三年十月現地開業

森鼻

正治(醫) 補町二ノ一一
內科 森鼻病院 明治廿一年一月廿日生
明治四十四年九大醫學堂畢業二七四六二號
卒業後母校稻田內科教室ニ研究 同四十四年現地開業 大正八年歐洲ニ留學 同十年歸朝同十一年學位受領

杉本

信行 荒田町一九九
田地野眼科醫院 明治廿年十月廿四日生
兵庫縣出身昭和六年三月東京醫學堂畢業 六四二七五號
同年四月日赤滋賀支部病院眼科勤務 同七年六月現地開業

澄川

吉太郎 相生町五ノ一七
澄川醫院 慶應三年九月二日生
島根縣出身明治廿三年第三高醫學部卒業 四三九九四號 同四十四年現地開業

鈴木

靖(醫) 補町
縣立神戶病院 明治廿二年二月廿日生
大正五年京大醫學堂畢業三八七三四號

井上

悠紀子 淡川町三ノ二
淡川醫院

猪瀬

末次郎 下三條町一八〇
外科 明治廿九年六月八日生
大正元年金澤醫學堂畢業一七六四號
卒業後縣立神戶病院外科ニ實地研究 同十一年現地開業

飯田

耕三 石井町四ノ五七
內兒科 飯田醫院 明治廿九年六月廿日生
大正五年大阪醫學堂畢業三九四一四號
卒業後母校內科教室ニ研究 同十三年五月現地開業

林

實 下藏町二二四
林外科醫院 明治廿二年二月廿日生
東京府出身大正十年東京醫學堂畢業四七五五五號
卒業後札幌鐵道病院ニ勤務 同十二年廣濱市ニ開業 同十四年十一月現地開業 趣味讀書

細見

新治 淡川町三ノ二
淡川醫院 明治廿九年一月廿日生
明治四十四年二七七七六號 大正四年現地開業 大正十年縣代用精神病院ノ指定ヲ得 縣指定產婆看護學校經營 趣味讀書

大橋

晴雄 淡川町四ノ一八
大橋內科醫院 明治廿年五月一日生
岡山縣出身大正五年愛知醫學堂畢業三八八一二號
卒業後東洋紡績局勤務 自

手束

令胤 補町
縣立神戶病院 明治廿一年一月六日生
昭和六年日本醫大卒業四六四二三一號

寺本

重樹(醫) 補町
縣立神戶病院 明治廿一年一月廿二日生
大正十年岡山醫學堂畢業四七〇七一號

有田

信男 多開通五ノ一九六
有田耳鼻科醫院 明治廿年四月廿日生
鳥取縣出身大正十三年七月京大醫學堂畢業五三六九號
同年母校耳鼻科教室ニ研究 同十四年神戶市立市民病院ニ赴任 公務ノ餘暇診察ニ從事ス

佐田

秀臣 荒田町三ノ二四八
內科 佐田醫院 明治廿九年九月九日生
明治廿八年長崎醫學堂畢業二一〇三四號
卒業後神戶市役所衛生課技師拜命 大正十四年四月現地開業

佐良

木茂 荒田町一ノ二一
岐阜縣出身大正十一年京都醫學堂畢業四九五二五號

先山

精一 補町
縣立神戶病院 明治廿年八月廿日生
昭和二年愛知醫學堂畢業五六六一〇號

三宮

早苗 相生町三ノ六五
性病科

木村

勇 補町二ノ一七五
宮澤 稔 荒田町二
縣立福原病院

押切

義明 永室町一ノ九六
昭和六年京大醫學堂畢業五八八九六號

川田

鞆別(醫) 永室町一ノ三
高知縣出身試驗及第 昭和十一年學位受領 神戶衛生試驗所技師

川崎

久夫 神田町二六
呼吸器レントゲン科 川崎內科醫院

寬

英七郎(醫) 菊水町六ノ三
寬內科醫院 明治廿年五月四日生
福井縣出身大正十年岡山醫學堂畢業四七三七五號
卒業後母校技師大副手泊津市室賀病院內科長兼衛生技師東洋紡績神戶病院內科兼細菌科等歷任 同十五年十二月學位受領 同六年二月兵庫病院內科醫長 同八年十二月現地開業

高楠

了超(醫) 上三條町六六
內科 高楠醫院 明治廿九年九月廿日生
大正六年京大醫學堂畢業四一九九六號
卒業後母校大學院ニ同十年迄入學 同年九月和歌山縣市立新宮病院內科醫長就任

兵庫縣

一七

兵 庫 縣

昭和二年歐洲留學 昭和三年十一月歸朝 開業 大正十四年三月學位受領
馬詰研二 下祇園町一三一
柴田一雄 淡川町三ノ二
林田區
伊集院道健 苅藻通四ノ八二
飯田亮之助 三石通一ノ七六
井上辰貴 久保町五ノ一四六
市岡虎象 東尻池町四ノ一

今井 富治

長町四ノ四
內兒科 今井富治 明治廿八年八月廿日生
池上 大橋町九丁目三
石川 金六 御船通五ノ二
西岡 武二(トク) 久保町四丁
尾崎 芳壽 御船町一ノ六八
河內 專二(博) 長町一ノ三
大澤 光男 若松町二ノ三
加來 千秋 二葉町四ノ一五四

兵 庫 縣

兵庫縣

年德島縣下二開業 同十五年現地開業

楊節子 二葉町五ノ一〇四
吉井秋夫 久保町六ノ五四
田岡在久 二葉町二ノ一二六

高橋一 久保町一ノ七八
內兒科 高橋醫院 明治廿年十月二日生
大正六年金澤醫學專科畢業四一三七六號
卒業後縣立金澤病院內科=實地研究 同
八年現地開業 警察醫校醫 趣味野球

高木勝 細田町二ノ一五
內兒科 高木醫院 明治廿年八月九日生
滋賀縣出身大正十二年長崎醫學專科畢業四
〇二〇七號 卒業後神戸市長澤小兒科病
院=勤務 同十三年縣立神戸病院醫員
同十五年日本海員救濟會神戸病院外科主
任 昭和四年十二月現地開業

高嶺朝公 御崎町一ノ五二
竹中守人 御崎町一丁目
竹內眞壽雄 東尻池町一丁目
產婦科 兵庫病院 明治廿年二月廿日生
大正八年長崎醫學專科畢業四四二〇四號
津村宗二郎 麻塚町一ノ一三
內外科 產婦人科

中村正雄(醫) 三番町
市立市民病院 明治廿年四月十日生
大正九年京大醫學科畢業四六四〇五號
中山孝次 長榮町五ノ一五

內科 產婦人科
中島實 北町一ノ一〇二
鈴木分院
成田慶太郎 細田町一
濟生會林田診療所

永田佐次 金平町一ノ一九二
永田內產婦科醫院 明治廿年十月廿日生
鹿兒島縣出身大正六年岡山醫學專科畢業四
一七一七號 卒業後縣立鹿兒島醫院及大
阪市松岡病院等=實地研究 同九年郷里
=開業 轉シテ同十二年四月現地開業
趣味園藝

村尾鍊志(醫) 腕塚町三ノ一
產婦人科 明治廿年三月廿日生
鹿兒島縣出身 長崎醫學大卒業 昭和九年
學位受領

內橋禮次(醫) 蓮宮通一ノ八
內科 錦織分院 明治廿年二月二日生
昭和七年岡山醫學大卒業 同十一年學位受
領

野瀬善三郎(醫) 久保町三ノ四
野瀬外科醫院 明治廿年八月廿日生
福岡縣出身大正十二年長崎醫學大卒業 卒
業後母校=研究 昭和四年十月長崎醫學大
助教授拜命 同七年神戸市立市民病院外
科醫長就任 傍ヲ診療=從事 同四年
七月學位受領

乘金千代治 久保町四ノ三

內兒科 近藤醫院 明治廿年七月廿日生
德島縣出身明治廿七年岡山醫學專科畢業一
九〇八五號 後郷里=開業 大正十一年
三月現地開業

公文適 濱添通五ノ二八
內兒科
明瀬利喜太郎 和田宮通六ノ三
三葉病院 明治廿年一月七日生
大正九年熊本醫學專科畢業四六一三九號
佐治敏三 長田町二ノ四
小兒科 明治廿年三月一日生
兵庫縣出身昭和七年三月京都府立醫學大
業四六四八二號 卒業後神戸市榎本病
院=勤務 同八年五月現地開業
笹脇正彦 若松町三ノ四
外耳鼻花科 笹脇醫院
明治廿年十月十日生
大正十四年岡山醫學專科畢業四七三〇二號
卒業後縣立病院外科耳鼻喉科=實地研究
同十二年七月開業 昭和七年上海事變=

坂井良助 梅ヶ香町一丁目
內神經科 坂井醫院 明治廿年九月二日生
岐阜縣出身大正十年千葉醫學專科畢業四七
〇九八號 卒業後東京醫學部內科教室及
東京市養育院松澤醫院等=實地研究
同十二年九月迄府縣立感化院醫員奉職
同十四年十二月現地開業 趣味園藝

坂牧龍二郎 大塚町一ノ三
鮫島貞成 長田町一ノ一〇一
內兒科 鮫島醫院 明治廿年一月廿日生

乘金耳鼻咽喉科醫院

明治廿年八月廿日生
岡山縣出身大正十二年京都醫學專科畢業五
一二六六號 卒業後米子博愛病院勤務
同十三年ヨリ市立神戸市民病院耳鼻喉科勤
務 後現地開業 趣味園藝テニス

乘附矢 大道通一ノ二三
痔疾一般乘附醫院 慶應元年九月廿日生
福島縣出身明治廿一年東京醫學專科畢業
卒業後東京御茶ノ水順天堂病院=研究
東京市內=開業 昭和四年現地開業

黑瀬巖(醫) 大橋町二ノ一
內兒科 明治廿年五月廿日生
大正八年岡山醫學大卒業 昭和三年學位受
領

桑原靜雄 御崎町一
外科 明治廿年十月二日生
明治四十年京都醫學專科畢業二二二四八號
同四十二年五月鐵紡兵庫病院勤務

山縣直吉 和田宮通五ノ一二
山口縣出身明治四十二年京都醫學專科畢業
二七〇四七號 三葉病院勤務

山中正次 御崎町二ノ三九六
小兒科 濱山醫院 明治廿年三月廿日生
大正七年京都醫學專科畢業四二九〇五號
卒業後神戸市長澤小兒科=研究 同十年
兵庫鐵紡病院=勤務 昭和四年一月現地
開業

山內馨二郎 若松通二ノ三二
內科 明治廿年四月三日生

福井縣出身明治四十年金澤醫學專科畢業二
二七一四號

山口明子 二葉町三ノ一六五
內兒科 明治廿年四月九日生
昭和四年東京女子醫學專科畢業六一〇三八
號

山本覺圓 長田町五ノ一
內兒科 山本醫院 明治廿年七月廿日生
和歌山縣出身大正六年岡山醫學專科畢業四
一三三三號 卒業後東京市杏雲堂醫院=研
究 胃腸科研究 後大阪胃腸病院=研究
同八年市內松原通=於テ開業 昭和三年
十月現地開業

山科元善 五番町一ノ五七
內兒科 山科醫院 明治廿年二月廿日生
東京市出身明治四十年千葉醫學專科畢業二
三五六二號 卒業後日赤本社病院=三ヶ
年研究 大正二十一年十一月大阪商船會社醫
務局勤務 同十年十一月辭任同時=現地
開業 第一生命保險囑託 神戸小學校醫

安岡猶太郎 御藏通四丁目
尻池療院 明治廿年五月廿日生
高知縣出身明治廿三年一三五六〇號
日露役=出征 陸軍三等軍醫叙正八位勳
六等 除隊後高知縣=開業 大正六年十
一月現地開業

安本和夫(醫) 二葉町四ノ七
產婦人科 安本醫院 明治廿年三月廿日生
佐賀縣出身大正八年岡山醫學專科畢業四四
一八一號 卒業後母校附屬病院 愛媛縣
城戸病院 福島紡績廠工場醫局長等歷

三重縣出身大正二年試驗及第圖三三〇一
七號 同四年現地開業

志水幸嗣 東尻池町三ノ一六
內科 志水醫院 明治廿年十一月廿日生
明治四十二年日本醫學學校卒業二二七五
三號 卒業後東京醫學部耳鼻喉科選科修了
後東京市築地鈴木胃腸病院=二ヶ年間研
究 大正二年三月現地開業 校醫 趣味
園藝 讀書

志水新次(醫) 長田町一ノ三
耳鼻咽喉科 志水醫院
明治廿年六月九日生
大正十二年東京醫學部卒業圖五一六六八
號 卒業後母校耳鼻喉科教室副手 次子助
手トナリ 更ニ縣立神戸病院耳鼻喉科副醫
長囑託後現地開業 趣味運動音樂

重信純志 笠松通七ノ七六
耳鼻咽喉內兒科 明治廿年二月十日生
鹿兒島縣出身大正八年長崎醫學專科畢業四
三七六五號 卒業後三ヶ年滿鐵大連病院
=勤務 同十一年鹿兒島縣立病院=勤務
同十二年十二月現地開業

下村亮三郎 蓮宮通二丁目
內兒科 下村醫院 明治廿年六月九日生
岡山縣出身大正五年東京醫學專科畢業四〇
二九〇號 卒業後母校內科教室=研究
同十二年現地開業

久松俊一 三石通二ノ七
小兒科 久松醫院 明治廿年八月廿日生
長崎縣出身大正七年長崎醫學專科畢業四二
四九五號 卒業後母校內科教室及吳海軍

住 同十四年八月現地開業 趣味運動

松岡正男 今和田新田
三葉病院 明治廿年六月二日生
大正九年京城醫學專科畢業四六一四五號

松島榮藏 西尻池町二ノ一〇
藤井祐悌 腕塚町七ノ一四
福澤龍也 河津通二ノ三
小兒科 福澤醫院 明治廿年三月一日生
大正十一年長崎醫學專科畢業 卒業後山口縣
小野田病院=一ヶ年勤務 鹿兒島縣下=

開業 昭和三年二月現地開業

福水益太郎 東尻池町二ノ一六
福水眼科醫院 明治廿年三月廿日生
兵庫縣出身大正十二年京都醫學專科畢業四
一三一八號 卒業後府立醫學大眼科教室及
神戸市立市民病院眼科奉職 昭和四年四
月現地開業

小林豐三郎 宮川町一ノ一六三
木南正叔(醫) 二葉町七ノ七

內科 木南醫院 明治廿年九月十日生
兵庫縣出身大正十年大阪醫學大卒業 卒業
後母校小澤內科教室及生化學教室=勤務
昭和五年二月學位受領同七年現地開業
大阪府女子專門學校教授囑託

駒井透 西尻池町三ノ二二
駒井眼科醫院 明治廿年三月廿日生
大正十二年愛知醫學專科畢業四〇二五六號
卒業後神戸市役所技師奉命 後診療=從
事(須磨區參照)

近藤幸太郎 二葉町六ノ一三五

兵庫縣

兵庫縣

兵庫區

共濟會病院小兒科門司鐵道病院等歷任
同十三年現地開業
森 正己 二葉町五ノ一〇四
內兒科皮膚科

井上金作(醫) 松原通一ノ八
市電氣局診療所 明治廿年三月十日生
昭和二年京大醫學部卒業五九八八號

池田文曉 上澤通リ七ノ七九
外科 池田醫院 明治廿年二月廿日生
兵庫縣出身大正十一年日本醫學部卒業四

萩本青治 西柳原町三八
皮外科 萩本醫院 明治廿年一月廿日生
大正八年京都醫學部卒業四三九四七號

鈴木源次郎 濱中町一ノ五二六
兵庫病院 明治廿年五月廿九日生
昭和五年東京醫學部卒業六二〇九二號

井上卓二 大開通一ノ五二
內兒科 井上醫院 明治八年十月廿日生
明治四十四年一〇九九六號

石井淳 大開通六ノ一九八
石田堅 上澤通三ノ三一
原仲惠 東柳原町一四一

西龍城(醫) 三川口町三ノ
西眼科醫院 明治廿年七月九日生
兵庫縣出身大正十五年大阪醫學部卒業

岡山縣出身明治四十四年岡山醫學部卒業
三一八四五號 卒業後岡山縣立病院=實
地研究 大正五年十月現地開業 市醫師

小野寺有樹 水木通一ノ一九
內外科 小野寺醫院 明治廿年九月一日生
兵庫縣出身大正五年東大醫學部卒業

大桶弘道 湊町一ノ二二
內兒科 大桶醫院 明治廿年九月廿日生
福島縣出身大正三年京大醫學部卒業三五

波邊靜(醫) 水木通三ノ三
內兒科 波邊醫院 明治廿年五月廿日生
大分縣出身大正十二年長崎醫學部卒業五

本間其造(醫) 戶場町四二
小兒科 本間醫院 明治廿年十月廿日生
昭和四年熊本醫學部卒業 卒業後直チニ縣

緒方照雄 神明町三六
內科 緒方醫院 明治廿年十月廿日生
熊本縣出身大正五年大阪醫學部卒業四〇

岡村鼎(二)(醫) 西柳原町三〇
岡村產婦人科醫院 明治廿年一月二日生
岡山縣出身大正十一年京都醫學部卒業

川原憲政 湊町一ノ三三五
內兒科 川原醫院 明治廿年六月廿日生
愛知縣出身大正十二年六月南滿醫學堂卒

土居米治 北仲町三九
產婦人科 土居醫院 明治廿年九月廿日生
大正六年京都醫學部卒業四一五六號

大橋龍伯 湊町四ノ九
花柳科 大橋醫院 明治廿年九月一日生
愛知縣出身明治四十五年二九六六〇號

生山昌敏(醫) 神明町
內兒科 生山醫院 明治廿年正月一日生
山梨縣出身昭和三年岡山醫學部卒業五八

川島新太郎 中道通九ノ一三一
內兒科 川島醫院 明治廿年一月廿日生
兵庫縣出身大正四年日本醫學部卒業三

豐島眼科醫院 明治廿年四月廿日生
香川縣出身大正六年熊本醫學部卒業四一
八三四號 卒業後東京市下谷區小川博士

大塚喜康 下澤通リ二ノ二〇
外性病科 大塚外科醫院
兵庫縣出身昭和十一年岩手醫學部卒業

河合忠義(醫) 西柳原町七六
內科 レントゲン科 河合醫院
岡山縣出身昭和三年三月岡山醫學部卒業

兵庫縣

兵庫縣

五九二八四號 卒業後直チニ岡山醫大内
科教室ニ入り次イテ同年夏兵庫縣立神戸
病院大高内科ニ入り十一月末迄奉職
同年學位受領(岡山醫大)昭和十一年五月
現院設立 趣味「ゴルフ」長唄

河本鐵 五 西柳原町三六ノ一
河本眼科醫院 明治七年四月廿日生
京都府出身明治廿八年京都醫專卒業
〇〇八四號 自同年七月至廿九年九月陸
軍衛生部ニ勤務 陸軍三等軍醫 同年京
都病院ニ勤務 大正十五年現地開業

兼松 靜 行 永澤町二ノ一五
内兒科 兼松醫院 明治十四年十月廿日生
香川縣出身大正五年日本醫學校卒業
八二五四號 同年現地ニ診療開始 現在
淡川南部警防團長 兵庫小學校及家庭
會副會長青年團顧問 衛生組合長 永澤
町々會長 神戸市淡西區財產協議會議員
兵庫教育會理事其他ニ奉職 趣味書畫

角南邦太郎 芦原通三ノ三七
角南眼科醫院 安政五年九月十日生
岡山市出身岡山醫學校卒業 明治十七年
圖四三號 卒業後母校ニ縣立病院ニ七
年間内科擔任 次イテ岡山縣立醫院副
院長 岡山、廣島縣徵兵醫官 尾道縣隊
區阿部之濱市立傳染病院長 岡山市醫
山縣檢疫官及檢疫醫 大阪府檢疫醫 神
戶橋津病院内科部長(二十餘年在職)山縣
眼科醫院院長 山本眼科醫院長等ニ歷任
昭和十一年現院設立 趣味詩作書道(號

內田伴三郎 魚棚町一〇
內兒科 內田醫院 慶應元年三月一日生
明治廿年神戸醫學校卒業圖一九五六號
卒業後神戸病院勤務 同廿五年現地開業
淡川眼科醫院設立經營 趣味教育

內田理一郎(博) 魚棚町一〇
內科 日赤兵庫支部病院
明治廿四年四月廿日生
兵庫縣出身大正四年京都醫專卒業
圖三八〇九號 日赤香川縣支部病院內
科部長 日赤姫路支部病院內科部長ニ歷
任 後日赤兵庫支部病院々長ニ就任 現
在ニ至ル 趣味詩曲

內田顯義(博) 上澤通三ノ一
內兒科 內田醫院 明治廿六年六月五日生
兵庫縣出身大正十一年三月東京慈惠醫專
卒業圖四九一九〇號 卒業後直チニ母校
內科教室ニ入り二ヶ年間研究 後傳染病
研究所ニ入り十年餘在職 昭和十二年六
月學位受領(名古屋醫大)昭和十二年八月
現院設立 趣味「ラテン」語研究 古典ノ
研究 水泳

久保田 晋 緑本通六ノ二八
內兒科 久保田醫院 明治廿一年一月廿日生
岡山縣出身明治十四年日本醫學校卒業
圖二七八〇三號 同年東京市本所區ニ開
業 大正五年七月轉シテ現地開業 校醫

山崎 俊功 下澤通三ノ一五
內花柳科 山崎醫院 明治廿六年六月廿日生
廣島縣出身大正八年愛知醫專卒業圖四三

兵庫縣

簡野國三郎 今出在家町一四八
內科 簡野醫院 明治廿九年九月一日生
愛媛縣出身明治四十二年京都醫專卒業
圖二六九二三號 卒業後岩倉病院ニテ精神
科ヲ研究二ヶ年 後一年志願兵トシテ入
營任陸軍三等軍醫 除隊後續紡兵庫病院
內科勤務 大正五年十月現地開業 市醫
師會代議員 市電氣局囑託 趣味俳句
(號堂月)鶯ノ飼育

吉中佐辰夫(博) 大開通五ノ二
明治廿三年岡山醫專卒業圖五二七二四號
大正十三年岡山醫專卒業圖五二七二四號
兵庫山縣眼科醫院 明治廿九年三月廿日生
昭和二年日本醫大卒業圖五七〇七九號
卒業後岡山醫大眼科教室副勤務 更ニ
一年志願兵トシテ入隊 除隊後現地開業
陸軍三等軍醫 岡山醫大解剖學教室專攻
生 日支事變ニ出征

田村 強 水木通七ノ八二
內科 田村醫院 明治廿二年二月廿日生
大正五年京都醫專卒業圖三九三九八號
卒業後同八年六月迄母校第一内科教室ニ
勤務 同年專賣局京都支局醫局長ニ就任
同十年十月現地開業 水木校及青年學校
醫 趣味文藝音樂

高山不二雄 水木通一ノ一七
外科 高山醫院 明治廿九年十月九日生
熊本縣出身大正二年十二月東大醫科卒業
圖三二九五八號 海軍々醫任官 大正十
一年四月一日退役 海軍々醫大尉正七位

山科 モト 下澤通三ノ一五
內兒科 山科醫院 明治廿六年七月廿日生
生山口縣出身大正三年圖三四八七二號
山本豐之進(博) 下澤通二ノ二
山本耳鼻喉科醫院
明治廿一年一月廿日生
岡山縣出身大正九年岡山醫大卒業圖四五
一七五號 卒業後縣立神戸病院佐野病院
等ニ研究 同十二年現地開業 昭和十一
年學位受領 趣味園藝

保井安治郎 淡町一ノ一六
保井耳鼻喉科醫院
明治廿五年二月廿日生
明治廿五年岡山醫專卒業圖一六二九二號
卒業後母校ニ實地研究後一年志願兵トシ
テ入隊 同四十一年一月豫備役 同年故
郷ニ開業 昭和三年二月轉シテ現地開業
陸軍二等軍醫 正八位勳六等

保田芳助 西出町六六四
眼科 保田醫院 明治廿九年六月廿日生
三重縣出身大正七年京都醫專卒業圖四四
七八一號 爾來現處ニ診療開始ス 趣味
書畫文藝

前島武夫 切戸町九四
內兒科 前島醫院 明治廿九年六月廿日生
鳥根縣出身大正八年岡山醫專卒業 卒業
後母校第一内科教室ニ勤務 後續紡病院
內科ニ勤務 昭和二年十月東京市北里究
研究所ニ研究 同四年十月現地開業

兵庫縣

津田太郎 永澤町四ノ七〇
津田病院 明治廿五年生
明治四十一年京大醫科卒業圖二三八〇〇
號市醫師會會長

津田宗十郎 下澤通七ノ五二
內科 津田醫院 明治廿九年八月廿日生
三重縣出身明治四十五年濟生學舎卒業
圖一九二八四號 卒業後三重縣一志郡ニ開
業 大正七年現地開業 趣味園藝

中原君子 淡町一ノ一七八
兵庫山縣眼科醫院 大正元年九月廿日生
岡山縣出身昭和十一年帝國女子醫專卒業
卒業後直チニ岡山醫大眼科教室ニ入り昭
和十三年四月迄研究 同年五月現院副院
長ニ就任 趣味文藝「テニス」

中西熊治 下澤通三ノ三一
外科 中西醫院 明治廿九年二月廿日生
兵庫縣出身大正十二年京都府立醫專卒業
卒業後母校外科教室副手三ヶ年 更ニ兵
庫縣立病院外科ニ三ヶ年勤務 昭和三年
一月現地開業

中野耕太郎 緑本通二ノ六七
產婦人科 中野病院 明治九年三月二日生
明治廿三年大阪府立醫學校卒業圖一三七
七一號 卒業後大阪府河野產婦人科病院
及緒方病院縣立神戸病院產婦人科等歷任
同廿九年現地開業 陸軍三等軍醫正八位
趣味義太夫

中山九史 上澤通三ノ一
皮膚性病科 正城醫院
明治廿九年三月八日生
兵庫縣出身昭和七年大阪醫專卒業圖六八
八四四號 卒業後直チニ大阪松原生司院
副院長ニ就任同九月九月現院設立 趣味
軍用犬飼育

牧野玄二郎 水木通六ノ四四
內兒科 牧野醫院 明治廿七年一月廿日生
岡山縣出身明治四十二年熊本醫專卒業
圖二四四一六號 卒業後同年十二月神戸市
月見山病院ニ勤務 後一年志願兵トシテ
入隊 同四十四年任陸軍三等軍醫 大正
三年神戸市中道通ニ開業 同十二年轉シ
テ現地開業 鐵道省囑託醫 趣味書畫園
藝

牧野正雄 小物屋町四九
牧野外科病院 明治廿九年一月廿日生
愛知縣出身大正九年京大醫學部卒業 卒
業後母校外科皮膚科教室ニ研究 同十五
年大阪赤十字病院外科醫任官 昭和二年神
戶市立市民病院外科醫長 同七年現地開
業

藤井幸夫 西出町一七五
藤井內兒科醫院 明治廿六年五月六日生
愛媛縣出身明治廿九年濟生學舎卒業圖九九
三〇號 卒業後縣立神戸病院ニ勤務 後
傳研ニ細菌學研究 同廿八年一月現地開
業 趣味園藝書畫

船越重二 小物屋町二九
小內科病院 明治廿四年五月九日生
京都府出身昭和九年大阪高等醫專卒業

兵庫縣

內兒科呼吸器科產婦人科 中山醫院
明治四十三年日本醫學校卒業圖二七六八
八號 同年二月ヨリ大正元年八月迄東京
市日本橋區甲野博士ニ就キ眼科研究 明
治四十四年二月ヨリ大正元年八月迄東京
帝國大學小兒科教室ニ傍聽生トシテ研究
大正元年九月現地ニ診療開始 昭和十四
年四月廿八日明石郡玉津村宇水谷ニ明石
玉成莊林間療養所中山病院ヲ設立院長就
任 縣立第一神戸高女校々醫 北神商業
學校々醫

長田元彦 松原通一ノ四二
全科 淡川診療所 明治廿九年三月二日生
兵庫縣出身昭和二年京城醫專卒業圖五七
二二二號 堺市立公民病院 大阪長谷川
病院 大阪三羽病院勤務 後現地開業

永野四郎 松本通四ノ二
內兒科 永野醫院 明治廿六年四月廿日生
山口縣出身明治四十四年日本醫學校卒業
圖二九七七九號 卒業後東大醫科三浦內
科教室及日本橋區田村病院等ニ研究 大
正十四年現地開業

宇土重治 水木通一ノ四七
宇土耳鼻喉科醫院
明治廿九年六月八日生
福岡縣出身昭和六年三月九州帝大醫學部
卒業圖六六二二四號 卒業後直チニ九六
耳鼻喉科教室ニ入り前後三ヶ年研究 其間
關東廳旅順醫院耳鼻喉科醫員ニ二ヶ年在職
昭和十一年六月現院設立ス 趣味音樂書
畫

小林幸次郎(博) 小物屋町二九
小內科病院 明治廿九年八月九日生
大正十年京大醫學部卒業 卒業後母校松
尾內科教室副勤務 更ニ母校大學院ニ
入學 同十五年七月學位受領 同十五年
八月京都市立京都病院副院長就任 昭和
三年十二月辭任 同四年五月現地開業
陸軍後備三等軍醫 趣味詩曲園藝

小林重雄 須佐野通一ノ六一
內兒科 小林醫院 明治廿九年六月廿日生
東京市出身大正四年千葉醫專卒業圖三七
七一七號 卒業後母校內科ニテ研究 更
ニ東京佐々木病院ニ實地研究 後日本郵
船會社及日本毛織會社醫務局等歷任 後縣
立神戸病院ニ一ヶ年間勤務 同十二年九
月現地開業 和田青年學校道場小學校兩
校醫 平安幼稚園醫

小林 晋 上澤通二ノ一一
內兒科 小林醫院 明治廿九年二月一日生
和歌山縣出身大正八年愛知醫專卒業圖四
四四八八號 卒業後直チニ母校內科教室ニ
入り一ヶ年研究 後縣立神戸病院內科ニ
入り約五ヶ年間在職 同十二年現地開
業 市立第一高等女學校々醫 趣味書畫
陶磁器

小西正孝(博) 東山町
市立兒童相談所 明治廿九年一月廿日生
大正十年大阪醫大卒業圖四六九二四號

兵庫縣

兵庫縣

兵庫縣

駒井定哉

濠町一ノ五八三
駒井内科院 明治廿四年七月七日生
兵庫縣出身明治廿四年金澤醫學專科卒業
後軍醫任官 陸軍少將大尉ノ際戰傷ニ依
リ退役 正七位勳六等功五級(日露役)
趣味園藝書畫

五明

濱崎通二ノ一二
内科 五明醫院 明治廿五年三月六日生
長野縣出身大正十年愛知醫學專科卒業
三三二號 卒業後日赤長野支部病院及縣
立神戸病院内科ニ實地研究 同十四年九
月現地開業 趣味書畫

近藤兼吉

西柳原町一八
近藤耳鼻咽喉科醫院 明治廿一年一月二日生
大正二年京大醫學科卒業三三四四號
卒業後母校外科教室及耳鼻科ニ二ヶ年勤
務後縣立神戸病院院長 同九年十二月現
地開業 趣味園藝

江口博

北遊瀬川町七九
江口小兒科醫院 明治廿二年二月七日生
大正八年岡山醫學專科卒業四三七一六號
卒業後岡山醫學小兒科ニ勤務 同十四年
四月辭任同時ニ鐘紡兵庫病院ニ勤務 昭
和五年七月現地開業

明石賢孝

切戸町一〇七
應取眼科醫院 明治廿八年八月廿日生
大阪府出身大正四年日本醫學學校卒業三
六二〇九號 東大眼科及和泉橋病院眼科
ニ研究 同五年二月現地開業

渥美直吉

淡町三ノ一四
渥美醫院 明治廿二年二月七日生
產婦人科 廣瀨醫院 明治廿二年三月十日生
大正四年東大醫學科卒業四〇三四〇號
同六年ヨリ同八年迄山形縣衛生會病院産
婦人科部長就任 同十二年現地開業

廣瀨

小物屋町一〇
廣瀨小兒科醫院 明治廿五年五月一日生
京都府出身明治四十年京大醫學科卒業一
七六八九號 卒業後大正四年迄母校小兒
科教室及仁川病院內科部長就任 同四
年現地開業 兵庫縣小兒科學會幹事

人見楠右衛門

上澤通七ノ二七
內兒科 人見醫院 明治廿八年八月廿日生
岡山縣出身明治四十四年岡山醫學專科
二七七八號 卒業後縣立岡山病院ニ勤
務 大正五年三月現地開業 趣味登山園
藝

人見進

上澤通七ノ二七
內科 人見醫院 明治廿四年三月廿日生
岡山縣出身昭和十三年京都府立醫大卒業
卒業後母校飯塚内科教室ニ入り研究繼續
趣味音樂 機械ニ關スル研究

森下正一

新町九
森下外科醫院 明治廿九年十月廿日生
大正九年岡山醫學專科卒業四五六四號
卒業後神戸市兵庫病院ニ於テ實地研究
後日本海員救濟會病院外科主任ニケ年
同十二年現地開業

守永寛次

松原通一ノ八〇
全科 松原診療所 明治廿二年二月六日生
山口縣出身大正十三年東京醫學專科卒業
三四九二號 卒業後東京順天堂醫院ニ於
テ研究後佐賀縣立病院ニ轉ジニヶ年在職

山形縣出身大正十一年七月南滿醫學堂卒業
業五〇〇五二號 卒業後關東廳醫員及
滿鐵醫員等歷任 昭和七年十一月現地開
業

荒川淳

小河通八丁目
內科 荒川醫院 明治廿七年七月七日生
大正五年愛知醫學專科卒業三八六二〇號
朝賀政雄 松原通五ノ三六
內兒科 朝賀醫院 明治廿九年三月七日生
石川縣出身大正五年金澤醫學專科卒業
後母校內科教室ニ研究 後門司鐵道病院
內科四ヶ年勤務 更ニ大阪商船會社役局
勤務 後市内攝津病院內科ニ四ヶ年勤務
昭和六年五月現地開業 趣味登山

佐藤朝伸

中道通六ノ二二
佐藤內兒科醫院 明治廿九年九月五日生
山口縣出身大正四年長崎醫學專科卒業三
〇一七號 卒業後母校附屬醫院 長崎縣
崎戸病院海軍共濟病院 佐世保病院等歷
任大正十二年九月現地開業

佐藤朝伸

大開通三ノ一二
眼科 佐藤醫院 明治廿二年二月五日生
茨城縣出身昭和五年東京女子醫學專科
六一九六九號 卒業後直ニ日赤高知支部
病院眼科ニ入り二ヶ年在職 後東大雜司
ヶ谷分院眼科ニ入り同七年六月縣立
神戸病院眼科ニ入り 同十三年六月迄在
職 同月現地開業 趣味茶道華道

齋藤清

戸場町四二
內科 本間醫院 明治廿六年六月六日生
山口縣出身昭和三年京大醫學科卒業五八
二八一號 卒業後直ニ日赤和歌山支部病
院內科ニ入り三ヶ年在職 後現院勤務

關

淡町四ノ二四四
爾來大阪及京都府ニ於テ診療ニ從事 昭
和十二年五月現地開業 趣味園藝書畫
瀨戶山三郎 須佐野通一ノ二
耳明科眼科

菅原昌

上澤通一丁目
內兒科 菅原醫院 明治廿九年十月廿日生
大正八年東大醫學科卒業四三四七六號
卒業後東京市和泉橋病院ニ於テ小兒科實
地研究 同十年八月現地開業

杉原義俊

下澤通二ノ九
杉原內兒科醫院 明治廿七年七月廿日生
愛知縣出身明治四十四年熊本醫學專科
二九二六二號 卒業後熊本病院ニ二ヶ年
研究 後鐵道省小倉診療所長及神戸鐵道
局衛生事務取扱トシテ勤務 更ニ神戸鐵
道病院內科ニ入り 大正十一年退職 同
年七月現地開業 警防團救護班長 川池
小學校川池青年學校々々 趣味園藝撞球
書畫

住谷彌生

北仲町四六
住谷眼科醫院 大正三年八月廿日生
兵庫縣出身昭和十二年大阪女子醫學專科
同年十月現院副院長ニ就任 同十四年二
月ヨリ市立第一「トラホーム」相談所ニ勤
務傍々毎週二回現院ニ於テ診療ニ從事
趣味讀書文藝茶道 自宅須磨區月見山本
町二ノ一四

今村荒男

妙法寺管ノ池
內科 日本赤十字社療養院
奈良縣出身明治四十五年東大醫學科卒業

須磨區

若宮町三ノ三
伊賀文三 明治廿九年三月十日生
大正九年大阪醫學大卒業四六二七三號
井上門司(博) 須磨浦通四ノ
井上內科醫院 明治廿九年九月廿日生
岐阜縣出身大正二年京都府立醫學專科
三二七〇九號 卒業後大正八年迄須磨浦
療養院ニ勤務 同年六月現地開業 大正
十三年ヨリ昭和二年迄京都府立醫大衛生
微生物學教室ニ研究 同二年一月學位受
領 醫藥師會副會長 趣味繪畫

井波喜久男

若宮町一ノ五
產婦人科 井波醫院 明治廿九年十月廿日生
石川縣出身大正十三年金澤醫學專科卒業
二七四二號 大正十四年十二月ヨリ昭和
四年一月迄尼崎市南川產婦人科病院ニ勤
務 同四年二月現地開業 趣味運動

稻守民三郎

行幸町四ノ一
內兒科 稻守醫院 明治廿九年九月廿日生
三重縣出身大正四年愛知醫學專科卒業三
七六二號 卒業後京大中西內科教室ニ研
究大正八年神戸鐵道病院ニ勤務 同十一
年現地開業

志賀正雄

宮前町七
產婦人科 志賀醫院 明治廿八年八月廿日生
明治廿六年愛知醫學專科卒業一七三七〇號
卒業後大阪府立病院產婦人科ニ實地研究
後現地開業 市產婆會講師 趣味寫真旅
行

柴原外男

北中町四六
柴原眼科醫院 明治廿九年一月廿日生
石川縣出身明治四十一年金澤醫學專科
二四〇〇五號 卒業後東大ニテ眼科研究
同四十三年兵庫縣立病院ニ勤務 同四十
四年一月現地開業 趣味飼魚

清水

永澤町二ノ一二
清水內科醫院 明治廿二年二月廿日生
明治四十三年京大醫學部卒業二八〇五
三號 卒業後母校內科教室ニ研究 後大
正元年現地開業 在郷軍人會幹事 校醫
趣味書畫

新海專一郎

入江通一ノ三一
新海外科皮膚科醫院 安政四年八月生
岡山縣出身明治十七年試驗及第四二四
四六號 卒業後岡山縣立病院ニ勤務 姐
妹檢査醫科立遊病院院長等歷任 同四十
一年現地開業 趣味書畫

新海敬之

入江通一ノ三一
新海外皮膚科醫院 明治廿九年九月五日生
昭和八年日本醫學科大學卒業後母校校
膚科教室ニ入り一ヶ年研究後歸宅 父願
ノ醫業ヲ繼承傍々京大ニ入り研究 趣味
古陶磁器ノ研究 日本美術社ノ囑託ヲ受
ケ古陶磁器ノ研究ニ從事

廣瀨雅雄

西柳原町一〇五
廣瀨醫院 明治廿二年二月七日生
產婦人科 林診療所 明治廿九年八月廿日生
大正三年岡山醫學專科卒業 卒業後母校産婦
人科教室ニ研究 大正九年現地開業 昭
和七年二月學位受領

錦織達三

一ノ谷町三
須磨浦療養院
內兒科 西村醫院 明治廿九年二月廿日生
長野縣出身大正十三年新潟醫學專科卒業
業後靜岡市立病院內科小兒科勤務 更ニ
新潟市竹山病院內科 神戸市三愛病院內
兒科等歷任 昭和六年四月現地開業

西村嘉成

磯崎町三ノ六
內科 西村醫院 明治廿九年二月廿日生
長野縣出身大正十三年新潟醫學專科卒業
業後靜岡市立病院內科小兒科勤務 更ニ
新潟市竹山病院內科 神戸市三愛病院內
兒科等歷任 昭和六年四月現地開業

細野秀彦

月見山本町一ノ
內科 細野醫院 明治廿九年二月廿日生
岡山縣出身大正六年岡山醫學專科卒業四
八六七號 卒業後同十一年迄母校內科教
室ニ研究 後片倉製絲會社醫局長就任
同十四年六月現地開業 趣味園藝

細野つな

月見山本町一ノ
產婦人科 細野醫院 明治廿九年八月廿日生
岡山縣出身大正十年東京女子醫學專科
同十四年六月現地開業 趣味園藝

石井石一郎

戶政町一ノ一七八
內兒科 石井醫院 明治廿九年二月廿日生
新潟縣出身昭和六年新潟醫學大卒業六三
九六三號 母校內科教室ニ研究 新潟
縣西蒲原郡ニ開業昭和七年九月現地開業
趣味登山

林昇

行幸町四ノ二
產婦人科 林診療所 明治廿九年八月廿日生
大正三年岡山醫學專科卒業 卒業後母校産婦
人科教室ニ研究 大正九年現地開業 昭
和七年二月學位受領

須磨區

若宮町三ノ三
伊賀文三 明治廿九年三月十日生
大正九年大阪醫學大卒業四六二七三號
井上門司(博) 須磨浦通四ノ
井上內科醫院 明治廿九年九月廿日生
岐阜縣出身大正二年京都府立醫學專科
三二七〇九號 卒業後大正八年迄須磨浦
療養院ニ勤務 同年六月現地開業 大正
十三年ヨリ昭和二年迄京都府立醫大衛生
微生物學教室ニ研究 同二年一月學位受
領 醫藥師會副會長 趣味繪畫

須磨區

若宮町一ノ五
井波喜久男 若宮町一ノ五
產婦人科 井波醫院 明治廿九年十月廿日生
石川縣出身大正十三年金澤醫學專科卒業
二七四二號 大正十四年十二月ヨリ昭和
四年一月迄尼崎市南川產婦人科病院ニ勤
務 同四年二月現地開業 趣味運動

四六六三二號 卒業後東京市泉橋病院ニ於テ研究 大正十一年神戸市中野婦人科醫院ニ研究 同十四年六月現地開業

細江國三 須磨本町七
細江外科醫院 明治廿年三月七日生 岐阜縣出身大正十一年京都府立醫大〇〇二九號 卒業後同時ニ京都府立醫大外科第一助手拜命 昭和二年四月現地開業 日支事變ニ應召

細木原三郎 若宮町二ノ七
小兒科 細木原醫院 明治廿年七月六日生 岡山縣出身昭和六年米國加州「エヴァンセリスト」醫科大學卒業昭和九年園七四七六五號 卒業後母校ニ研究二ヶ年 後羅府小兒科病院ニ二ヶ年在職 昭和九年八月歸朝現地ニ開業 趣味園藝

本城定男 山下町一ノ四
本城內科醫院 明治廿年五月廿日生 岡山縣出身大正八年岡山醫專卒業園四三八一八號 卒業後大阪新町緒方病院神戸市川崎記念「ラヂウム」治療所主任勤務大正十年十月現地ニ診療開始昭和三年岡山醫科大學專攻科ニ入學二ヶ年修業 昭和六年二月學位受領 神戸高等及ビ神戸市立松野實業學校々醫 分院林田區二葉町五ノ一 趣味乘馬書道(號白峰)

友松幸雄 戎町一ノ一五七
友松眼科醫院 明治廿年一月一日生 大分縣出身昭和五年京城醫專卒業 卒業後縣立神戸病院眼科勤務 同九年三月同病院辭任 同時ニ現地開業 濇川中學校

帝國精糖株式會社 市電氣局 山陽電鐵 各賜診察

小川尚 寺田町一ノ一四
內兒科 小川醫院 明治廿年三月六日生 廣島縣出身大正十二年日本醫專卒業 卒業後母校ニ研究一ヶ年 後日赤茨城支部病院內科水戸市常盤病院福島市公立病院小兒科等歷任 昭和五年十一月現地開業

大石松一 月見山本町
大石小兒科醫院 明治廿年二月廿日生 大正六年岡山醫專卒業園四二一四號 卒業後母校小兒科教室ニ研究 同八年縣立神戸病院小兒科ニ研究 大正十五年三月東須磨北町ニ開業 昭和十三年十一月現院新築移轉開業 趣味文學

大田仁平治 月見山町二ノ七
內外科 月見山病院 明治廿年五月廿日生 岡山縣出身大正七年岡山醫專卒業園四二四二二號 卒業後一年志願兵トシテ入營任陸軍三等軍醫 叙正八位 大正九年以來現病院ニ勤務 警察醫學校醫

大森松三 大黒町一ノ一
大森小兒科醫院 明治廿年三月廿日生 滋賀縣出身大正四年大阪醫大卒業園四二四六六號 卒業後母校小兒科教室ニ研究 後神戸市長湊小兒科病院副院長就任 昭和六年五月現地開業 育英商業學校醫 趣味園藝劇觀賞

尾崎清次 五位ノ池町一ノ一
尾崎小兒科醫院 明治廿年二月六日生 愛知縣出身大正六年京都府立醫科大學卒業

業 大正六年四月ヨリ京都府立醫大和南學教室ニ二ヶ年研究 次イテ京都帝大小兒科教室ニ二ヶ年研究 後大正十年神戸市立兒童相談所創設 昭和九年迄在職同年現院設立 大阪笠原小兒保健研究所客員 趣味園藝文藝

岡尾 前池町三ノ一
內兒科 岡尾醫院 明治廿年一月一日生 岡山縣出身大正九年大阪醫大卒業園四六〇五一號 卒業後母校小澤內科教室ニ研究 同十一年七月現地開業

岡本環 西代通四ノ二一五
內兒科 岡本醫院 明治廿年五月九日生 三重縣出身大正元年十月愛知醫專卒業園三〇六三五號 同七年ヨリ鐘紡局勤務 昭和五年六月現地開業 趣味書畫

鷺尾清治 飛松町三ノ三
外科 鷺尾醫院 明治廿年十月廿日生 兵庫縣出身昭和三年京都府立醫專卒業 卒業後京都府立外科教室ニ入り昭和十年迄研究 昭和十年學位受領 同年現地開業 趣味書畫

甲斐親文 太田町二ノ九二
內兒科 甲斐醫院 明治廿年十月廿日生 熊本縣出身大正三年熊本醫專卒業 卒業後直チニ京都府立病院內科ニ入り二ヶ年 後熊本縣ニ歸宅診療開始昭和十一年五月現院設立 市立千歲校々醫 帝國精糖株式會社賜診 趣味尺八弓道華道

川村隆士 下堀内町四ノ一
內兒科 川村醫院 明治廿年二月廿日生

岡山縣出身大正十一年岡山醫大專門部卒業 後陸軍三等軍醫任官 同十二年陸軍々醫學校ニ入學 同年卒業大正十四年依願退職 昭和四年現地開業 日支事變ニ應召

川村晋六郎 太田町二ノ一
一毅 川村醫院 明治廿年七月廿日生 宮城縣出身明治廿七年二高醫學部卒業園七二五〇號 同廿九年三等軍醫任官 後日露戰役ニ出征 正七位勳四等陸軍一等軍醫 同廿九年豫備役編入 昭和三年十一月現地開業

吉川精一 天神町五ノ七
內兒科 吉川醫院 明治廿年七月廿日生 明治四十三年京大醫科卒業園二七六四五號 卒業後母校賀屋內科教室ニ研究 同四十五年現地開業 大正十年京大大學院ニ入學同十二年學位受領 趣味書畫

吉川進 天神町五ノ七三
內科 大正三年七月廿日生 兵庫縣出身昭和十三年京都府立醫專卒業 卒業後直チニ京都府立內科教室ニ入り研究繼續 趣味登山

田村祐三郎 御屋敷通三ノ六
內兒科 田村醫院 明治廿年六月五日生 德島縣出身大正八年岡山醫專卒業園四三三四號 卒業後母校ニ研究 後濟生會大阪病院內科ニ勤務 同十二年九月辭任 同十五年三月現地開業 蓮池小學校醫 縣學校會須磨區理事神明バス 山陽電鐵各賜診 趣味文藝書畫

高橋熊夫 大谷町二ノ一三
內科 天兒病院 明治廿年八月一日生 熊本縣出身昭和五年岡山醫大卒業園四五九八〇號 同年四月ヨリ神戸區下山手通八丁目天兒內科醫院ニ入り同十二年三月迄在職 同年三月ヨリ岡山醫大生化學教室ニ入り同十四年七月迄研究繼續論文提出 同四年七月現院副院長ニ就任 趣味音樂「スポーツ」

高見卯吉 行幸町三ノ七
高見外科皮膚科醫院 明治廿年二月廿日生 島根縣出身大正九年京都府立醫科卒業園四四九八九號 同年十月ヨリ母校皮膚科教室ニ勤務 同十二年十二月現地開業 同八年一月學位受領 趣味足球

高安攝房 御屋敷通二ノ九〇
產婦人科 高安醫院 明治廿年五月二日生 東京市出身大正五年千葉醫專卒業園四〇二四一號 卒業後東京市ニ開業 同十二年大阪府飯島產婦人科病院ニ研究 同十五年二月現地開業

鶴崎平次郎 一ノ谷町三
須磨浦療病院

鶴崎範太郎 一ノ谷町三
內科 須磨浦療病院 明治廿年九月廿日生 昭和六年慈惠醫大卒業 同十一年學位受領

塚野豐次郎 須磨本町二
內兒科 塚野醫院 明治廿年七月六日生

新海縣出身明治四十四年京都府立醫學部卒業園二四二四六號 同年四月ヨリ母校附屬病院內科ニ研究 大正七年「オーストラリア」アルム日本入病院長ニ就任同十年二月迄在職 同年歸朝七月現院開設 市立須磨浦小學校々醫 趣味園藝

中尾耕雲 行幸町四ノ九
中尾外科醫院 明治廿年三月廿日生 三重縣出身大正九年京都府立醫專卒業園四二九四號 同年縣立神戸病院物療科ニ入り同十年八月外科ニ轉シ昭和二年十月現地開業 趣味洋畫

中谷繁一 妙法寺菅ノ池
內科 日赤療養院 明治廿年十月廿日生 香川縣出身昭和三年大阪醫大卒業 同十一年學位受領

仲澤好薰 若宮町三ノ八二
產婦人科 內兒科 仲澤醫院 明治廿年五月廿日生 奈良縣出身昭和九年大阪醫專卒業 同年三月ヨリ神戸市須磨區戎町益子病院副院長ニ就任 同十一年三月迄在職 同月現院設立 趣味劇觀賞

植杉守之助 衣掛町二ノ一
外科 植杉醫院 明治廿年十月九日生 兵庫縣出身大正十三年新潟醫科大學卒業園五二〇五〇號 卒業後母校外科教室ニ

入リ昭和十三年六月迄研究繼續 同十二年三月學位受領同年六月現院設立 趣味音樂文藝「スポーツ」

日下仙次 前池町三ノ一
內科「レントゲン」科 日下醫院 明治廿年一月九日生 兵庫縣出身大正十一年京都府立醫學部卒業園四九五九二號 卒業後直チニ母校內科教室ニ入り二ヶ年研究 後京都市立京都府立第一ヶ年勤務 後神戸市立市立病院西分院長ニ就任 昭和四年京都府立大學院ニ入學 同六年末迄在學同七年學位受領 同九年三月市立病院本院內科醫長ニ就任 同十一年四月迄在職 同月現院設立 趣味釣魚讀書書畫登山 自宅千守町一ノ七四

草野圓助 戎町二ノ八
內兒科 草野醫院

山田基 一ノ谷町四丁
呼吸器科 須磨浦療病院 明治廿年七月廿日生 明治廿五年東大醫學部卒業園一六七九號 同廿六年任陸軍二等軍醫 同廿七年一等軍醫 同四十年十一月東大大學院ニ入學內科專攻 同四十三年任陸軍三等軍醫正 同四十四年十一月南滿鐵道安東醫院長兼內科醫長 大正二年豫備役 三年六月獨逸ニ留學 同三年南滿醫學堂長 兼教授 同五年八月ヨリ同七年十二月迄內科學心臓生理血液病學研究ノタメ歐米ニ留學 同九年一月學位受領 同年八月

長崎醫學專門學校校長兼教授 同月縣立長崎病院長賜診 同十二年四月長崎醫科大學校長兼教授 同十三年歐米各國へ出張 同十四年七月依願免官 現院長就任 正五位勳三等功五級

山田富三郎 須磨本町一三九
內兒科 山田醫院 明治廿年三月四日生 岡山縣出身明治四十四年岡山醫專卒業園二二八〇六號 卒業後日赤香川支部病院內兒科ニ實地研究 同四十二年十二月現地開業 趣味テニス運動

山崎貞良 下堀内町一
內兒科 山崎醫院 明治廿年一月廿日生 長野縣出身大正六年新潟醫專卒業園四〇八六〇號 母校外科教室助手 同九年神戸市三菱病院小兒科ニ勤務 昭和八年十二月ヨリ縣立神戸病院臨床化學研究室ニテ研究 同十一年學位受領(新潟醫大)趣味寫眞書畫

安田仙次郎 庄山町二ノ二
小兒科 安田醫院 明治廿年十月廿日生 大正四年岡山醫專卒業園三三三五九號 卒業後母校細齒齒學教室ニ研究 後東京陸軍々醫學校ニ研究 除隊後鐘紡兵庫病院ニ勤務 大正十一年七月現地開業 陸軍二等軍醫 趣味讀書寫眞書畫

安田健一郎 一ノ谷町三丁目
呼吸器科 須磨浦療病院 明治廿年九月廿日生 昭和七年岡山醫大卒業園六六九一二號 同年六月現病院ニ勤務

安田 信子 離宮前町一三

安田眼科醫院

前田 利實 須磨浦通三ノ七九

前田眼科醫院

大正三年京大醫學部卒業 卒業後母校大

前田 毅(醫) 天明町五ノ二

前田眼科醫院

長崎縣出身大正十一年長崎醫學部卒業後昭

前田 三郎 櫻木町一ノ四

明治九年四月四日生

明治廿二年第三高等醫學部卒業一六七

松井 貞二 飛松町五ノ二

內兒科 松井醫院 明治九年九月五日生

秋元 隆一 戒町二ノ一

秋元產婦人科醫院 明治廿二年二月七日生

佐伯 丈助(醫) 山下町四ノ五

內科 佐伯醫院 明治九年七月廿日生

兵庫縣出身明治四十五年京都醫學部卒業

佐藤 厚一(醫) 天神町三ノ九

耳鼻咽喉科 佐藤醫院

明治廿九年九月二日生

兵庫縣出身九大學部卒業 卒業後東大

佐藤 正次 戒町五ノ二九三

佐藤小兒科醫院 明治廿九年二月廿日生

兵庫縣出身昭和九年高等醫學部卒業

齋藤 恒一ノ谷町三

須磨浦療病院

齋藤 武之 西代四九

精神科 須磨病院

兵 庫 縣

內兒科 香西醫院 明治廿九年三月十日生

岡山縣出身大正五年岡山醫學部卒業三

小橋 政香(醫) 月見山町二丁

小島 祐三(醫) 下手崎町四ノ

小代 光輝 妙法寺宇津ノ池

明石 茂一郎 菊池町一ノ一ノ六

內兒科 明石醫院 明治十年九月六日生

香川縣出身明治廿九年東京醫學部

青 木 初 平田町二ノ五

眼科 高橋分院 明治廿九年二月二日生

山口縣出身昭和四年東京女子醫學部

淺尾 龜雄(醫) 戒町二ノ六二

淺尾耳鼻咽喉科醫院

廣島縣出身昭和四年日本大學醫學部

秋山 正一 衣掛町三ノ六二

內兒科 秋山醫院 明治廿九年七月廿日生

東京府出身大正六年日本醫學部卒業

西 眞一 東寺町七

駒井 透 天神町三ノ一

駒井眼科醫院 明治廿九年三月廿日生

神戶市出身大正十二年愛知醫學部

廣田 市五郎(醫) 天神町一ノ五

廣田內科 明治廿九年三月廿日生

大阪府出身大正元年京大醫學部

日 並 溫 市 月見山本町一ノ

日並耳鼻科醫院 明治廿九年六月四日生

岡山縣出身大正八年岡山醫學部

瀨 藤 忠 飛松町三ノ二

瀨藤耳鼻咽喉科醫院

兵庫縣出身昭和三年京都帝國大學

鈴木 晃輔 西代四九

精神科 縣代用須磨病院

明治廿一年縣立醫學部畢業四二四二號

鈴木 梅吉 西代四九

精神科 縣代用須磨病院

明治廿九年三月廿日生

大正四年熊本醫學部畢業三六一四號

卒業後傳染病研究所 杏葉堂病院 三井

慈善病院 東大精神科教室 東京市立

醫院等實地研究 同八年八月現地開業

三

姫路市

井上實之助 元龜町一五

井上實之助 元龜町一五 內兒科 井上醫院 明治廿年十月廿日生 兵庫縣出身大正八年京都府立醫科大學卒業...

井村一己 西鹽町

井村一己 西鹽町 皮膚花柳病科 井村醫院 明治廿年三月十日生 昭和四年阪大卒業...

鐵 日本毛織内

鐵 日本毛織内 明治廿年一月八日生 大正十五年三月東京醫學部卒業...

飯塚隆重 坂元町九

飯塚隆重 坂元町九 內皮膚科 飯塚醫院 明治廿年八月九日生 大正四年阪大卒業...

今井好直(博) 坂元町二〇

今井好直(博) 坂元町二〇 昭和六年三月東大醫學部卒業...

神吉米次郎(博) 光源寺前三八

神吉米次郎(博) 光源寺前三八 產婦人科 神吉病院 明治廿年五月廿日生 兵庫縣出身...

横山靜七 大野町四一

横山靜七 大野町四一 內兒科 横山醫院 大正六年慈惠醫院卒業...

吉野武雄 龜山三〇〇

吉野武雄 龜山三〇〇 內兒科 龜山三〇〇 明治廿年八月一日生 卒業後任陸軍三等軍醫...

田中春熙 日ノ出紡績會社

田中春熙 日ノ出紡績會社 內兒科 日ノ出紡績會社 明治廿年四月廿日生 兵庫縣出身...

兵庫縣

今井内科 明治廿年七月廿日生

今井内科 明治廿年七月廿日生 姫路市出身大正八年京都府立醫科大學卒業...

池内進(博) 鍵町四

池内進(博) 鍵町四 小兒科 小野寺醫院 慶應醫大卒業...

西庵久楠(博) 西紺屋町四五

西庵久楠(博) 西紺屋町四五 西庵內科醫院 明治廿年六月廿日生 大正五年阪大卒業...

西村武夫 光源寺前町三〇

西村武夫 光源寺前町三〇 內科 力丸醫院 明治廿年五月廿日生 大正九年岡山醫學部卒業...

空地純一(博) 西紺屋町三九

空地純一(博) 西紺屋町三九 空地病院 明治廿年七月廿日生 大正九年京大醫學部卒業...

中山俊雄 辻井七〇四

中山俊雄 辻井七〇四 內兒科 中山醫院 明治廿年八月七日生 兵庫縣出身...

永井文雄 茶町三五

永井文雄 茶町三五 花柳病皮膚科 永井醫院 明治廿年八月一日生 卒業後任陸軍三等軍醫...

梅田信義(博) 福中町

梅田信義(博) 福中町 內科 梅田病院 明治廿年三月一日生 明治四十二年京大醫學部卒業...

尾上圭二 元龜町五四ノ一

尾上圭二 元龜町五四ノ一 尾上眼科病院 明治廿年七月廿日生 大正十五年京大醫學部卒業...

大音保 西紺屋町四五

大音保 西紺屋町四五 西庵內科醫院勤務 明治廿年四月廿日生 大正七年四月現地病院開設...

和田英次 堅町一八

和田英次 堅町一八 內科 和田醫院 明治廿年二月廿日生 岡山縣出身...

梅田弘之 本町七

梅田弘之 本町七 梅田小兒科病院 明治廿年五月九日生 明治四十年大醫學部卒業...

梅田好只 光源寺町四四

梅田好只 光源寺町四四 外性病肛門病科 梅田醫院 明治廿年四月九日生 廣島縣出身...

栗原武夫 北條口六八

栗原武夫 北條口六八 眼科 栗原醫院 明治廿年一月九日生 熊本縣出身...

山下昌次郎 下寺町三五

山下昌次郎 下寺町三五 耳鼻咽喉科 明治廿年八月三日生 明治廿四年岡山醫學部卒業...

山本壽雄 豆腐町一四三

山本壽雄 豆腐町一四三 外科 阿保病院 明治廿年五月五日生 明治四十年京大醫學部卒業...

和辻龍太郎 仁豐野三〇九

和辻龍太郎 仁豐野三〇九 和辻醫院 明治廿年二月一日生 明治四十二年京大醫學部卒業...

加藤錠吉 城東町五軒屋三

加藤錠吉 城東町五軒屋三 耳鼻咽喉科 片山病院 明治廿年三月十日生 明治四十一年京大醫學部卒業...

片山泰吉(博) 錦町三八

片山泰吉(博) 錦町三八 耳鼻咽喉科 片山病院 明治廿年三月十日生 明治四十一年京大醫學部卒業...

河田榮一 白銀町二〇

河田榮一 白銀町二〇 耳鼻咽喉科 河田醫院 明治廿年五月廿日生 岡山縣出身...

股野景一(博) 東吳服町一二

股野景一(博) 東吳服町一二 大正七年京大醫學部卒業...

松澤喬 堅町二三

松澤喬 堅町二三 外皮膚科 松澤醫院 明治廿年七月廿日生 岡山縣出身...

藤井亮介 龍野町一ノ七

藤井亮介 龍野町一ノ七 內科 明治廿年八月三日生 明治廿四年岡山醫學部卒業...

藤波三元夫 日本毛織姫路工

藤波三元夫 日本毛織姫路工 內科 藤波醫院 慶應元年五月廿日生 明治廿一年東大醫學部卒業...

兵庫縣

三四

藤森 眞治(博) 本町五七
耳鼻咽喉科 藤森病院
明治廿八年八月五日生
大正二年岡山醫學部卒業三三四五四號
後同四年三月迄母校耳鼻喉科教室助手勤務
同四年四月現地開業 同十一年十月ヨリ同
十三年三月迄歐米留學 昭和三年四月學
位受領 同四年一月縣指定看護婦養成所
設置 趣味俳句

小國 博之(博) 本町六七
産婦人科
明治廿九年三月廿日生
兵庫縣出身昭和四年熊本醫學大學卒業一
五七〇號 昭和六年岡山醫學大學入リ同九
年七月迄研究繼續 昭和九年七月ヨリ東
京聖路加病院産婦人科擔任一ヶ年在職
昭和九年十一月學位受領 同十年六月歸
宅 診療開始 趣味園藝

古閑 末熊(博) 北條口八八
産婦人科
明治廿八年三月廿日生
福岡縣出身明治廿五年東大醫學部卒業
一六七三號 卒業後母校産婦人科助手
同廿七年山形市立病院産婦人科醫長勤務
同四十二年一月現地赤松路病院醫長赴
任 大正十二年二月院長就任 同年五月
歐洲留學 同十三年三月歸朝現地開業
昭和三年學位受領

近藤 恂二(博) 中吳服町三
近藤小兒科病院 明治廿四年四月八日生
岡山縣出身大正元年京大醫學部卒業三三
一〇八三號 卒業後母校助手 次々母校

大學院入學 縣立患兒島病院小兒科部長
率職 後東京市京橋區ニ於テ開業 大正
十二年九月現地ニ移轉開業 學位受領
趣味書道

近藤 寅夫(博) 坂元町三
外科 近藤病院 明治廿七年十二月廿日生
德島縣出身大正九年岡山醫學部卒業四四
五八八號 母校附屬醫院外科二ヶ年
路安病院ニ五ヶ年勤務 後同十五年九
月現地開業 昭和九年學位受領

江原 誠一 北條口一三九
赤松 宗二(博) 西吳服町二
赤松小兒科醫院 明治廿七年七月廿日生
兵庫縣出身大正七年京都帝國大學卒業
卒業後直チニ京大醫學部大醫學科卒業
繼續 大正十二年一月學位受領(京大) 昭
和二年長崎醫學大學教授其他ニ歷任シ昭和
九年迄在職後京大小兒科教室ニ轉シ昭和
十一年現地ニ開業 從五位

有澤 敏男 堅町四〇
内科 有澤醫院 明治廿九年三月廿日生
高知縣出身明治廿年東京醫學部卒業
一〇八六三號 海軍中佐 大正二年
依願退職 同十年現地開業

佐伯 武雄 本町六七
小國病院

佐藤 國男(博) 本町四八
佐藤小兒科 明治廿九年一月七日生
兵庫縣出身昭和二年岡山醫學部卒業 卒業
後岡山醫學大學小兒科教室ニ入リ昭和五年學

位受領 同年同大學講義拜命 同九年日
赤岡山支部病院ニ小兒科擔任 同十二年
現地開業

佐多 直真 神屋町二八二
內兒科 佐多醫院 明治廿七年二月廿日生
鹿兒島縣出身明治四十二年日本醫學學校
畢業三四九九號 大正十年現地開業
趣味植物栽培

三村 忠雄(博) 光源寺町二
外科整形外科 三村病院
明治廿九年七月廿日生
兵庫縣出身大正十四年京都帝國大學醫學部卒
業 卒業後直チニ京大外科及整形外科
教室勤務 後三重縣志摩郡高砂病院副院
長ニ就任約二ヶ年在職 昭和三年十二月
京大ニ復歸七年迄研究 同七年學位受領
同年八月長崎醫學大學教授ニ就任 九年十
二月末辭任 昭和十年九月現地病院設立
趣味書畫スポーツ(柔道)五段)

三木 堅二郎 本町三〇
一般 三木醫院 萬延元年十月六日生
明治十七年神戸醫學學校卒業一四四號
卒業後姫路病院ニ七ヶ年勤務 同廿四年
現地開業

三木 成章 北條
慶應三年九月廿六日生
明治廿五年三高等醫學部卒業六六九二號
卒業後滋賀縣野田公立病院縣立姫路病院
等ニ研究 同廿一年八月現地開業 趣味
園藝

福島紡績工場醫務

芝辻 政雄 東洋紡績姫路工
場病院
接骨 奥山醫院 明治廿七年一月廿日生
大正二年大阪慈惠醫院卒業三二二〇六
號 卒業後京大整形外科ニ於テ研究 後
大正四年郷里奥山村ニ先代ノ業ヲ繼承開
業 同五年現地移轉開業

清水 文二 天神町四七
內兒科 清水醫院 明治廿三年三月九日生
三重縣出身明治四十二年千葉醫學部卒業
二六二二號 卒業後母校附屬醫院ニテ
研究 後埼玉縣浦和病院勤務 京大附屬
病院ヲ經テ大正九年十一月現地開業 趣
味書畫古陶器

平田 秀穗 鍛冶町一
內兒科 平田醫院 明治廿七年三月九日生
大正六年愛知醫學部卒業四一四〇五號
卒業後大阪日高病院縣立神戸病院日赤姫
路病院等ニ勤務 大正十年現地開業 縣
立姫路師範學堂醫長 大同マツチ株式會社
姫路工場囂 趣味園藝

平松 啓一 綿町五ノ一
平松産婦人科病院 明治廿九年四月廿日生
岡山縣出身大正六年岡山醫學部卒業四一
〇六一號 卒業後母校附屬病院産婦人科
ニ研究 同八年現地開業昭和十二年十
二月病院ニ改組

森 十司(博) 綿町四一
森眼科病院 明治十三年三月廿日生
明治廿一年三高等醫學部卒業一五五六

明石市

小保 武(博) 武
日赤姫路支部病院 明治廿一年二月五日生
山梨縣出身大正十二年三月東大醫學科卒業
四五二一〇號

近藤 決(博) 博
日赤姫路支部病院 明治廿九年十一月一日生
岡山縣出身大正十四年三月金澤醫學部卒業
四五五七一號

上野 間一(博) 博
日赤姫路支部病院 明治廿九年十月廿日生
大正十一年六月京大醫學部卒業四九九六
二〇號

北野 伊八郎(博) 博
日赤姫路支部病院 明治廿九年七月廿日生
昭和二年京大醫學科卒業五七〇四號

元田 なを之 之
日赤姫路支部病院 明治廿九年一月廿日生
大正十年十一月東京女子醫學部卒業四八
三八七號

武者 正三郎 郎
日赤姫路支部病院 明治廿九年一月三日生
大正十四年東京醫學部卒業五六一〇七一號

石川 正次 次
日赤姫路支部病院 明治廿九年二月九日生
昭和五年岡山醫學部卒業六二三一五號

福本 清治 治
日赤姫路支部病院 明治廿九年二月九日生

孝橋 周德 德
耳鼻咽喉科

田邊 尙 尙
北條病院

外科

金光清子 子
廣澤 昇 愿
原 一 愿
吉田 秀雄
末藤 規矩也
中村 規矩也
桂田 幾代

姫路市立病院

藤井 正太郎 郎
市立診療所 明治廿九年七月廿日生
昭和二年阪大卒業五七〇三三號

市川 竹男 男
市立診療所 明治廿九年一月五日生
昭和四年日本醫大卒業五九九八八號

弘 中 薫 薫
市立診療所

上島 英三 三
市立診療所

大川 寬 寬
市立診療所

松永 德之助 助
市立診療所北條支所

横山 昌彦 彦
市立診療所北條支所

木口 浩三 三
北條病院

中村 馨 馨
北條病院

井 上 達(博) 弓町一一一
内科 井上醫院 明治廿九年三月廿日生
大正十一年岡山醫學專門部卒業 卒業後
母校助手及廣島市立婦人科勤務三ヶ年
更ニ母校講師拜命 昭和六年學位受領

飯田 正千代(博) 博 西本町八
耳鼻咽喉科
熊本縣出身明治四十二年長崎醫學部卒業
二二九九二號 大正九年學位受領

今橋 鐵三(博) 博 追手町一二四
今橋內科院 明治廿九年七月廿六日生
山口縣出身大正元年岡山醫學部卒業 卒業
後日赤姫路支部病院内科ニ勤務 同十五
年岡山醫學大學ニ研究 昭和三年學位受領
同四年十二月現地開業 趣味俳句園藝

池田 純治 治 大明町一ノ一
内科 池田醫院 明治廿九年十月九日生
大正十一年京大醫學科卒業四九七二六號
卒業後母校ニ一ヶ年研究 次イデ市立診
療所勤務 昭和三年六月現地開業

長 龜久磨 磨 大明町二ノ一
內科 長久磨醫院 明治廿九年六月十日生
廣島縣出身大正十三年岡山醫學部卒業四
二七二七號 卒業後母校内科教室ニ研究
後廣島縣三原町平田内科病院ニ勤務 昭

兵庫縣

三五

內兒科 飯塚醫院 明治四年九月九日生
京都市出身昭和八年四月大阪女子高等醫
專卒業 卒業後母校婦人科教室及內科教
室ニ入り約一年研究 後現地ニ診療開始
趣味音樂文藝

今川芳樹(醫) 枕瀨堂後一三
今川內科診療所 明治廿三年三月廿日生
京都府出身昭和四年京都帝國大學醫學部卒業
卒業後松尾內科ニ入り同八年迄研究繼續
同年學位受領 同十三年六月現院設立
趣味柔道(三段京都武德殿)音樂繪畫

池田浩藏 神田北通七ノ一
外科 池田醫院 明治卅年十月廿日生
佐賀縣出身 大正十五年大阪醫科大學卒
業圖五五三三號 卒業後直ニ阪大「ヘ
ルテル」外科教室ニ入り昭和三年七月迄
研究同年七月ヨリ青森市神病院外科次長
ニ就任同四年十二月迄在職 同五年尼ケ
崎市公立病院創設ト同時ニ院長兼外科醫
長ニ就任同十三年六月迄在職 同年七月
現院設立 趣味柔道

石田彪 大物町一ノ三四
內外科產婦人科(全科) 石田醫院
文久三年一月三日生
尼ケ崎市出身明治廿五年大阪高等醫業圖
六六七三號 同年十二月ヨリ尼ケ崎市ニ
開業 同廿八年ヨリ兵庫縣警察署ヲ囑託
セラル同廿九年一月ヨリ尼ケ崎市全部ノ
學校醫ヲ囑託セラル同卅三年十二月辭任
趣味書道詩作自家陶器作製

石田四五六 昭北通五ノ一
昭和三十四年五月廿日生
和歌山縣出身昭和五年京大醫學部卒業
同九年學位受領

尾原省三(醫) 昭北通五ノ一
內兒科 尾原醫院 明治廿九年八月七日生
鳥根縣出身大正十二年大阪醫大卒業業圖
一〇七二號 後阪大補本內科教室ニ一ケ
年研究 後尼ケ崎市中馬病院副院長ニ就
任 昭和七年再ビ阪大生化學教室ニ入り
研究 昭和十二年學位受領 大正十五年
來現地ニ診療開始 趣味畫骨董撞球

大久保とし子 東御園町一四
土田眼科醫院
岡田牧夫 東向島西之町二八
住友伸銅醫局 明治六年五月廿日生
大正元年大阪高等醫業

奧山正翁 東本町一ノ六六
內兒科 奧山內科醫院 明治十年八月廿日生
尼ケ崎市出身大阪慈惠醫院學校修業大正
五年圖三八六二號 同六年三月現地ニ
開業 尼ケ崎市醫師會理事 趣味畫書圍碁

長田四明男(醫) 神田北通七ノ
長田內科醫院 明治廿九年九月廿日生
兵庫縣出身昭和六年京都帝國大學醫學部卒業
業圖六四九五九號 卒業後京都帝國大學內科
教室副手兼大阪府北野病院醫員囑託
同十二年四月學位受領 同年四月北野病
院內科部長代理ニ就任 同十三年五月現
院設立 趣味「スポーツ」書畫

長谷谷都 昭北通八ノ三〇
長谷眼科醫院 明治廿八年八月廿日生
靜岡市出身大正十四年十一月東京女子醫
專卒業業圖五五一六五號 卒業後小原(芳)
教授ノ許ニ約二ケ年研究 後山梨縣立病
院小兒科ニ入り昭和五年迄在職 同十年
ヨリ大阪市電氣局病院眼科ニ入り同十二
年十二月現院設立 趣味手藝長唄

原田武彦 西本町北通三ノ
林圭子 西本町二ノ四六
橋本宗坪(醫) 潮江深田
內兒科 潮江橋本病院
明治廿九年三月廿日生
尼ケ崎市出身大正九年東北帝國大學醫學部卒
業圖四六二九九號 卒業後直ニ母校加藤
內科教室ニ入り研究後昭和五年ヨリ同九
年十二月迄阪大第一內科教室醫學的診療
科ニ研究 同九年七月學位受領 同十年
八月現院設立 自宅東大物町六一 兵
庫縣醫師會代議員 尼ケ崎市醫師會理事
趣味畫書圍碁撞球

半田桂次郎 東本町二ノ九一
內科 半田醫院 明治廿五年八月廿日生
明治廿六年東京醫學專科學校卒業業圖一六
〇八四號 卒業後海軍醫官拜命大正十二
年三月迄在職 累進シテ海軍々醫大佐正
五位勳三等ニ叙セラル 退職後現院設立
趣味圍碁

若尾五雄 西御園町二二
南川病院
川端英之助 道場免一〇
カワバタ小兒科內科醫院
明治廿九年六月廿日生
和歌山縣出身昭和八年大阪高等醫業 卒
業後阪大病院醫學教室ニ一ケ年研究 後尼
ケ崎市鈴木醫院副院長ニ就任 同十二年
四月現院設立 趣味旅行

川本隆太郎 昭北通七ノ一
內兒科 川本醫院 元治元年二月廿日生
京都府出身明治廿年東京帝國大學醫學部
(別號)圖二三七〇號 明治廿一年五月ヨ
リ京都市ニ診療開始 昭和十一年八月現
地ニ移轉 趣味圍碁和歌

川本健次 昭北通七ノ一
內兒科 川本醫院
京都府出身大正八年岡山醫專卒業 大阪
市新町精方病院 兵庫縣垂水病院 大阪
府吉見ノ里紡績等ニ歷任 昭和十一年現
地ニ診療開始 尼ケ崎市長洲製麻會社附
屬病院院長 趣味撞球圍碁書畫

河野靜代 潮江才加如一〇
小兒科 河野病院 大正元年八月廿日生
德島縣出身昭和九年四月帝國女子醫專卒
業圖七五二〇八號 卒業後直ニニ母校小
兒科教室ニ入り十年四月迄研究 同月日
赤大阪支部病院小兒科及內科ニ歷任同
十三年八月迄在職 爾來現地ニ診療開始
趣味日本音樂珠二琴

二宮茂彌 開明町一ノ一二
西田莊兵衛 下阪部三九一
口中科並ニ全科 西田醫院
尼ケ崎市出身大阪醫大卒業 爾來大和御
所病院副院長 尼ケ崎市東洋紡績株式會
社醫局長トシテ廿餘年在職シ昭和十二年
歸宅 父祖十四代ノ醫業ヲ繼承現在ニ至
ル 尼ケ崎市々會議員 尼ケ崎市々會議
長 趣味圍碁書畫骨董

西村治雄(醫) 枕瀨一ノ坪一
產婦人科 西村醫院 明治卅年三月卅日生
山口縣出身大正九年京都府立醫專卒業
卒業後母校校外科教室 兵庫縣檢校醫大藏
省南滿洲鐵道會社衛生研究所等ニ歷任
昭和五年學位受領 同六年縣立神戸病院
產婦人科ニ勤務 同八年五月現地開業

堀内達男 南城内一六八
內科 堀內醫院 明治六年九月二日生
明治卅年圖一〇〇五二號 趣味畫書骨董

堀内成名(醫) 南城内一六八
內科 堀內醫院 明治廿四年四月八日生
兵庫縣出身昭和二年大阪醫科大學卒業業圖
五六四八九號 卒業後直ニ阪大小澤內科
教室ニ入り同九年九月迄研究繼續 同八
年學位受領 其間阪大內科教室講師ニ在
職シ同九年九月辭任同年父祖ノ醫業ヲ繼
承 趣味圍碁俳句(號青鳴)

米澤隆之(醫) 東御園町二八
內兒科 米澤病院 明治廿年三月廿日生
大正九年岡山醫專卒業業圖四三三三號
日赤大津支部病院小兒科ニ勤務 同十年
歐洲ニ留學 歸朝現地ニ開業傍ラ阪大ニ
研究 昭和八年一月學位受領

美川ひさえ 枕瀨古橋六
武田六郎(醫) 難波新町三ノ
外科 武田醫院 明治廿五年五月廿日生
鳥取縣出身大正四年京大醫科卒業業圖四一
五七八號 卒業後京大外科教室ニ研究
(大正六年七月迄) 同年八月米子市ニ開
業 昭和五年四月學位受領 同五年診療
開始 趣味畫書文藝

瀧口勇吉 難波南通四ノ一
內兒科 瀧口醫院 明治廿年五月九日生
和歌山縣出身大正十一年大阪醫大卒業業圖
四八六〇九號 卒業後尼ケ崎市立診療所
々長ニ就任 昭和十一年九月診療所廢止
ト共ニ辭任 同十二年一月現院新築ノ上
診療開始 市立難波小學校 市立尼ケ崎
尋常高等小學校 尼ケ崎市立青年學校々々
醫其他ニ在職 趣味俳句(號光風子)圍碁
書畫

瀧口靜子 大物町三〇六
小兒科 瀧口醫院 明治廿年五月十日生
大阪府出身大正十三年東京女子醫專卒業
業圖五三五一六號 卒業後母校小兒科教室

本間貞雄 昭北通八ノ二九〇
內兒科 本間醫院
福岡縣出身大正十一年長崎醫專卒業業圖四
八六六五號 爾來歸郷久留米市本間病院
ニ在職 後千代田生命會社ニ入社五ヶ年
在職 後大連市近江町ニ開業 昭和十三
年五月現地開業 趣味畫書文藝

戶田均 今福松ヶ下二八
東洋紡績工場病院
豐田一長(醫) 昭北通六ノ
小兒科 豐田醫院 明治廿年三月廿日生
三重縣出身昭和三年大阪醫大卒業 卒業
後阪大病院醫學教室ニ入り 同七年三月迄
研究 同年十二月學位受領(阪大) 趣味
俳句(號一兆)小鳥ノ飼育

中馬優(醫) 開明町三ノ五
眼科泌尿性病科 中馬病院
明治廿年六月廿日生
大正五年大阪醫大卒業業圖三九六九五號
卒業後母校助手拜命 同十一年渡歐伯林
大學病理學教室ルウバルツニ教授ノ許ニ
同十二年迄研究次テ同年「オーストリア」
「ハンガリー」「チエッコスロバキヤ」「ス
エデンノルウエー」「デンマーク」等ニ見
學後英國及米國ヲ見學同十三年歸朝 同
年學位受領 現在兵庫縣防疫醫局立尼ケ
崎中學校々醫 尼ケ崎警察署 尼ケ崎產
婆看護婦養成所々々長等ニ在職

土田役太郎 東御園町二八
土田眼科醫院 明治廿年八月四日生
岡山縣出身日本醫學校卒業明治四十一年
圖二三五七二號 大正二年大阪府山縣眼
科病院副院長ニ就任 昭和元年現病院設
立 前市會議員 前縣醫師會代議員等ニ
在職シ現在尼ケ崎市醫師會理事 趣味圍
碁將棋

鶴田靜磨(醫) 今福一九一
內科 豐野工場 明治廿年七月七日生
鹿兒島縣出身大正六年長崎醫專卒業業圖四
一〇七三號 昭和七年學位受領

内藤業太郎(醫) 西本町北通三
內科 內藤病院 明治廿年六月廿日生
岡山縣出身大正二年岡山醫大卒業業圖三五
六〇九號 大正三年獨逸ニ留學「ミュー
ンヘン」大學卒業「ドクトル」學位受領
大正七年歸朝 昭和四年學位受領(阪大)
縣醫師會理事 尼ケ崎市醫師會々々長

中井周 一金樂寺西福寺一五
日支事變ニ出征
中井雅郎 長洲江如四
內科

三九

兵庫縣

中村壽盛(博) 大物町二丁目 內科 阪本病院 明治廿年六月廿日生 山梨縣出身大正五年大阪醫科大學卒業 四五六〇二號 卒業後阪大生理學教室ニ 五ヶ年 京都帝大衛生學教室ニ四ヶ年 昭和八年九月現病院ニ長ニ就任 大正十五年六月學位受領(京大) 趣味旅行「スポーツ」

中村和雄(博) 西本町二ノ四 中村小兒科醫院 明治廿年七月廿日生 福岡縣出身大正九年大阪醫科大學卒業 四六一二四號 卒業後母校小兒科教室ニ 研究同十一年現地ニ開業 昭和五年學位受領(阪大) 趣味書畫

中島治一 西本町北通三ノ八 外科 中島醫院 明治廿年一月廿日生 鳥根縣出身東京醫學會卒業 〇〇一〇號 卒業後東京市小玉病院勤務 大正九年現地開業 市醫師會理事 縣醫師會 健康保險部主事 縣政調查會理事

中島種松 西本町北通三ノ八 外科 中島醫院 明治廿年二月廿日生 鳥根縣出身昭和九年京城帝大醫學部卒業 七四五九號 卒業後阪大小澤外科教室次イデ藥理學教室ニ轉シ研究繼續現在ニ至ル

室井猶兵衛 常光寺小堤一七三 內兒科 室井醫院 明治四年一月二日生 山口縣出身明治四十四年試驗及第 三四〇九號 彌來東大東京順天堂醫院等ニ

松下良吉 西本町北通二ノ五九 內科 腦神經科 松下醫院 明治廿年十月廿日生 大阪府出身大正四年 三六七一〇號 明治四十四年來大阪醫大解剖學教室ニ助手勤務 大正八年辭任 同四年九月ヨリ勤務ノ傍ヲ開業 趣味發明

藤井勉三 開明町一ノ六 外科 野澤病院 明治廿年六月二日生 鳥根縣出身昭和六年日大醫科卒業 六五三二〇號 卒業後直ニ現病院副院長ニ就任 趣味文藝

深江方直 西長洲一ノ坪一七 內兒科 深江醫院 明治廿年五月廿日生 宮崎縣出身大正十五年京城醫專卒業 五六一四號 大正十五年五月ヨリ大阪市電氣局病院內科ニ入リ一ヶ年在職 後大阪長谷川病院ニ內科擔任二ヶ年在職 後大阪弘濟病院ニ外科擔任五ヶ年在職 昭和九年現地ニ診療開始 趣味文藝

兵庫縣

研究 後父祖三代ノ醫業ヲ繼承大正四年診療開始 趣味園藝書畫畫骨董

野瀬三次郎(博) 支番南之町四 外科 安田病院 明治廿年三月一日生 鹿兒島縣出身大正十四年長崎醫大專門部卒業 同年三月ヨリ長崎醫大副手拜命 同十五年四月迄在職 昭和八年五月京大專修科ニ入學生理學教室ニ研究 同十二年六月學位受領 趣味文藝

野澤潤 開明町一ノ六 外科 野澤病院 明治廿年七月廿日生 鳥根縣出身明治四十一年日本醫學學校卒業 三三七一五號 卒業後神戸市高橋病院ニ外科擔任次イデ大阪井上病院ニ外科擔任 後尼ヶ崎市旭硝子會社醫局長ニ就任 大正八年尼ヶ崎市ニ開業 同十三年三月現地ニ現病院設立至現在 趣味書畫

黒川一子 昭和北通六ノ二 小兒科 豐田醫院 明治廿年五月九日生 鳥根縣出身昭和十年大阪女子高等醫專卒業 卒業後京大小兒科教室ニ入り研究 後同十三年四月現病院副院長ニ赴任 趣味文藝

郡山勇 枕瀨古樋六 眼科 寺井毅 北城内二六 外科 寺井毅 北城内二六 足立次郎 昭和通七ノ二三六 耳鼻咽喉科 足立醫院 明治廿年九月廿日生 兵庫縣出身昭和十一年大阪醫專卒業 〇四五五號 卒業後母校耳鼻咽喉科教室ニ一ヶ年研究 後堀耳耳鼻咽喉科副院長ニ就任 後五ヶ年在職 昭和十一年現地ニ診療開始 趣味釣魚

坂上一彦 北城内一〇八 眞田幸和 長洲 縣立尼ヶ崎健康相談所

木村薫(博) 西本町一ノ二 耳鼻咽喉科 木村醫院 明治廿年三月廿日生 岡山縣出身大正八年東大醫科卒業 四六七五五號 卒業後大正十一年迄母校醫局ニ勤務 同年現地ニ開業 昭和六年四月學位受領

木村稔 西本町一ノ二三 木村良春 北城内二六 吉良良猛 枕瀨神田七 吉良醫院 日支事變ニ出征

兵庫縣

補瀬哲志 枕瀨高田七 內兒科 補瀬醫院 明治廿年二月廿日生 愛知縣出身大正十一年京都醫專卒業 四九一四六號 卒業後母校內科教室ニ研究 同十四年一月現地開業 趣味宗教ニ關スル研究

山根新太郎 昭和北通七ノ二五 山根富子 昭和北通七ノ二五 耳鼻咽喉科 山根醫院 明治廿年九月廿日生 大阪市出身昭和八年大阪女子高等醫專卒業 卒業後直ニ大阪市民病院小兒科ニ入り次イデ東淀川區東本市場ニ診療開始 同十年歸宅診療開始現在ニ至ル 趣味文藝音樂

安田寛之(博) 支番南之町四 內科 安田病院 明治廿年五月廿日生 東京市出身昭和六年京城帝大醫學部卒業 六六〇〇六號 卒業後直ニ伊藤內科教室ニ入り內科專攻 同八年七月ヨリ尼ヶ崎市西樓木町ニ診療開始 同時ニ大阪帝大病理學教室ニ病理學專攻(同十四年學位受領) 同十三年六月現病院設立 趣味劍道(二段)

吉良滋子 枕瀨古樋三 產婦人科 吉良醫院 明治廿年四月廿日生 愛知縣出身東京女子醫專卒業 昭和二年 五七九八〇號 後順天堂醫院內科及日赤大阪支部病院產婦人科ニ入り昭和六年七月現院設立 趣味文藝讀書

水戸久子 神田北通八ノ二 產婦人科 水戸醫院 明治廿年七月廿日生 大阪府出身昭和二年東京女子醫專卒業 卒業後直ニ京都市大宮病院婦人科ニ入り次イデ同市山本病院婦人科等ニ歷任 同八年九月尼ヶ崎市ニ診療開始 趣味文藝

宮原脩藏 寺町一六 南川金治(博) 西御園町二二 產婦人科 南川病院 明治廿年八月廿日生 大阪府出身大正二年岡山醫專卒業 三三二一八二號 卒業後母校附屬病院及京大婦人科等ニ勤務 後渡歐瑞西「ベルン」大學ニテ產婦人科研究 同七年十月現病院開設 同年學位受領 旭硝子囑託醫

庄山省三 北城内 縣立懷仁病院

下村官造 南城内八六 內外科 下村醫院 明治廿年二月廿日生 滋賀縣出身大正二年京都醫專卒業 三三四六六號 卒業後大阪市南區井上外科病院ニ入り三ヶ年在職 後現院設立 醫師會理事 趣味「スポーツ」讀書

兵庫縣

安田偉一(博) 昭和通八ノ三 奈良縣出身昭和三年大阪醫大卒業 同十年學位受領 日支事變ニ出征

前田秀太郎 西本町北通一ノ二〇 耳鼻咽喉科 前田醫院 明治七年三月二日生 鳥取縣出身日本醫學學校卒業大正元年 三三三〇號 卒業後大阪市堀内病院ニ耳鼻咽喉科擔任 同三年末迄在職同年現院設立至現在

前田トモヨ(博) 西本町北通一ノ二〇 眼科 前田醫院 明治廿年一月廿日生 廣島縣出身大正九年東京女子醫專卒業 三四六三三號 卒業後鐵路岡田眼科病院ニ入り三ヶ年在職 後東京市水神下病院ニ眼科擔任三ヶ年在職 昭和三年歐洲ニ留學「スエツツル」大學ニ眼科研究ニケケ後歸朝 大阪市有澤眼科病院ニ眼科擔任一ヶ年 縣立兵庫病院眼科主任ニ在職三ヶ年 後阪大病理學教室ニ入り六ヶ年研究 昭和十三年學位受領

前田達也 支番南之町四 安田病院 松村重博 昭和通九ノ五六四 內兒科 松村醫院 尼ヶ崎研究所 明治廿年十月廿日生 大阪市出身昭和八年五月大阪高等醫專卒業 七〇六九二號 卒業後母校內科教室及大阪市民病院外科ニ研究並ニ在職同年

下村よしゑ 南城内八六 產婦人科 下村醫院 明治廿年二月廿日生 滋賀縣出身明治四十三年東京女子醫專卒業 二六九二五號 卒業後同年八月大阪淡路町福井產婦人科病院ニ入り後大正三年現地ニ診療開始 趣味讀書文藝

篠原房治 枕瀨堂後一 眼科 島谷君子 西御園町二二 南川病院 島本利 西本町七ノ三三一 內兒科 島本醫院 明治廿年二月三日生 兵庫縣出身大正十五年東京女子醫專卒業 卒業後大阪同生病院ニ勤務 昭和六年九月現院設立現在ニ至ル 趣味華道茶道

平松寛 今福松ヶ下二八 東洋紡績工場病院

森川讓 枕瀨神田七 瀨尾正(博) 開明町二ノ一 耳鼻咽喉科 瀨尾醫院 明治廿年一月廿日生 岡山縣出身大正十二年岡山醫專卒業 五二四九二號 卒業後日赤和歌山支部病院耳鼻咽喉科等歷任 同十五年現地開業 阪大ニ研究學位受領 趣味運動

兵庫縣

兵庫縣

二一六九號 卒業後直チニ東大三浦内科
教室ニ勤務 大正九年三月同市旭硝子株
式會社病院々長ニ就任 同十一年現病院
設立 同十五年大阪醫大ニ研究 昭和四
年十月學位受領 兵庫縣醫師會醫政調査
委員 兵庫縣醫師會代議員 尼ヶ崎市醫
師會副會長 自宅川邊郡新伊丹住宅 趣
味畫骨董撞球麻雀

杉浦 一 次 支那南之町四
外科 安田病院 明治廿年三月五日生
愛知縣出身昭和八年京城帝國大學醫學
部卒業 同十一年現病院ニ赴任 趣味
「スポーツ」
今井病院勤務 (潮江前田一六)
多 米 時 彦 (博) 明治廿年七月廿日生
大正十一年京都府立醫大卒業 昭和七年
學位受領
津田 信 吉 (博) 明治廿年三月廿日生
婦人科 福井縣出身大正十四年京大醫學部卒業
金子 允
神澤 正道
福島 忠 見 (博) 明治廿年七月廿日生
小兒科 愛媛縣出身昭和五年京大醫學部卒業
李 鎬 臨
橋本病院勤務 (潮江深田八)
段 塚 尙

西宮市

菅谷 正 雄
田 中 秀 子
茅 田 鏗 三
永 田 義 淵
須 山 ヨ シ
中馬病院勤務 (開明町三ノ五)
岡田 健 一 (博) 明治廿年三月六日生
大阪府出身昭和三年大阪醫大卒業 同十
一年學位受領
外賀 常 治
松 本 正 和
嶺尾 正 太郎
山 本 正 久
望 月 武 治
大 月 正 義
斧 原 福 三
杭瀬病院勤務 (杭瀬古樋一〇)
奥村 哲 太郎
原 和 一郎
大 南 カ ヨ
岡 本 綾 子
杭瀬優生病院勤務 (杭瀬大)
小 田 齊
北 村 勇 三 (博) 明治廿年二月廿日生
三重縣出身大正四年大阪醫大卒業 昭和
四年學位受領
安井 武 司

塚 本 義 孝
横 山 春 二
磯 部 弘 枝
龜 山 茂 松
中 川 正 子
阪本病院勤務 (大物町二ノ三九)
大 島 清
安 藤 研 士
三 村 孝 雄
林 村 正 夫
砂 田 精 一
後 藤 良 平
上 杉 吉 瑞
山 田 謹 吉
内 藤 春 瑞
共立病院勤務 (昭和北通四)
橋 本 健 (博) 明治廿年四月六日生
兵庫縣出身昭和七年岡山醫大卒業 同十
一年學位受領
横 山 丈 夫
勝 山 榮
原 田 正
大 脇 テ ル
村 上 操
後 藤 貞 夫
兵 頭 久 壽 惠
岡 野 謙 美
小 池 泰 人
鈴木 繁 次 郎

西宮市

岩 田 善 治
市立今津診療所
岩 崎 健 兒
市立今津診療所
稻 松 四 郎 (博) 若松町二七
稻松小兒科醫院 明治廿年十月九日生
鹿兒島縣出身昭和二年大阪帝國大學醫學
部卒業 同年ヨリ阪大小兒科教室助手拜
命 同時ニ大阪高等醫專講師ニ就任 同
十一年迄在職 同十三年二月學位受領
(阪大)同十三年現院設立 趣味讀書
池 邊 宗 一 (博) 荒成町四〇ノ
耳鼻咽喉科 池邊醫院
明治廿年十月廿日生
大阪府出身昭和四年京都帝國大學醫學部卒業
同六年四月ヨリ大阪市北
區財團法人北野病院耳鼻喉科ニ約二ヶ年在
職 次イテ岡山縣倉敷中央病院耳鼻喉科ニ
入リ一ヶ年在職 後再々京都帝國大學ニ
入リ研究 同十年五月學位受領 同年七
月現院設立 趣味園藝
石 川 俊 郎 和上町一三
石 黒 貞 正 羽衣町三(夙川
停留場前)
内兒科 石黒醫院 明治廿年二月九日生
富山縣出身大正八年阪大卒業同四四九
六號 卒業後母校附屬醫院肺科佐多博

上村小兒科 明治廿年三月廿日生
鹿兒島縣出身大正十年阪大卒業同四六七
六七號 同年大阪府役所兒童課ニ入り同
時ニ高洲病院ニ勤務 同十三年市立乳兒
院 次イテ同十五年大阪府保嬰館長等ニ
歴任 昭和四年ヨリ阪大小兒科教室ニ入
リ同八年迄研究繼續 同年學位受領 現
在 西宮市醫師會理事 西宮市衛生組合長
高洲町々會長 市岡六の花幼稚園々醫
津門幼稚園々醫 趣味テニス盆裁「サツ
キ」園藝カメラ畫骨董
上 村 明 子 今津高洲町五二
小兒科 明治廿年八月廿日生
鳥取縣出身大正九年東京女子醫專卒業同
四五一一號 爾來「ヨハネ」學園育兒
相談部ニ奉仕現在ニ至ル 趣味宗教ニ關
スル研究
上 村 温 夫 今津水波一八八
田 原 三 夫 (博) 今津高洲町四
田原產婦人科醫院 明治廿年四月五日生
兵庫縣出身大正十二年大阪醫大卒業同五
一〇一五號 卒業後母校產婦人科教室ニ
テ研究 昭和五年二月學位受領 同年七
月辭任ト同時ニ現地ニ開業
田 代 保 光 (博) 宮前町六
田代眼科院 明治廿年二月廿日生
熊本縣出身大正十四年大阪醫大卒業同五
四四八八號 卒業後母校眼科教室ニ研究
昭和九年二月學位受領 分院武庫郡精道
村 趣味寫眞
高 橋 秀 吾

兵庫縣

士ニ師事四ヶ年間研究後病理學教室ニ於
テ二ヶ年間研究 其間大阪市東成區豐崎
町ニ於テ矢守病院ヲ經營 次イテ同十二
年九月夙川驛前ニ病院設立 昭和四年九
月現院設立 西宮市醫師會理事 前區會
議員 大社校々醫 趣味畫畫
橋本哲太郎 (博) 本町四八
外科 橋本醫院 明治廿年八月廿日生
大阪府出身關西醫學院卒業明治四十年圖
二三六八號 卒業後大阪井上病院ニ在
職 昭和五年九月ヨリ大阪醫科大學專攻
生 同十年四月學位受領 西宮市醫師會
々長 縣醫師會代議員 西宮市軍人後援
會理事 西宮市防空委員 西宮市傳染病
豫防委員 趣味畫畫文藝
堀内九萬里 本町八
内外科 堀内醫院 明治廿年三月廿日生
兵庫縣出身九州帝國大學醫學部卒業明治四
三年圖二九三〇九號 卒業後九大三宅外
科ニ内臟外科研究 爾來西宮市醫師會々
長 兵庫縣醫師會理事其他ニ歴任 昭和
三年歐米ニ留學滿一ヶ年滯歐 同三年十
二月歸朝 西宮全市町會聯合會々長 西
宮全市衛生組合聯合會々長其他ニ在職
趣味畫畫
細川 恭 三 奥古道町七九
外科
戸田喜久男 (博) 明治廿年十月九日生
大阪府出身大正十二年大阪醫大卒業 昭

和六年四月學位受領
豐 原 大 潤 東開地一九七
小 野 獻 吉 (博) 今津高洲町五
皮膚泌尿皮膚科 小野醫院
兵庫縣出身大正九年岡山醫專卒業同四七
三八〇號 岡山醫大皮膚科教室ニ入り昭
和二年三月迄研究 同六年ヨリ京大皮膚
科教室ニ入り研究 同九年十一月學位受
領 趣味文藝
大 西 拾 已 久保町
西宮市立診療所
織 野 龍 雄 浦風一二
岡 眞 邦
縣立西宮懷仁病院
若 林 義 明 (博) 市庭町四五
内兒科 明治廿年一月一日生
大正十年大阪醫大卒業同四六八四號
昭和三年學位受領
香 月 斌 大濱
西宮同生病院
梶 村 利 男 (博) 今津々門前田
九八六
明治廿年六月廿日生
昭和三年大阪醫大卒業同十一年學位受領
勝 部 育 郎 (博) 今津洲島八
外科 明治廿年八月廿日生
鳥根縣出身大正十年大阪醫大卒業昭和四
年學位受領
上 村 雄 (博) 今津高洲町五

縣立西宮懷仁病院
高 野 三 男 今津高洲町二九
高野產婦人科醫院 明治廿年三月廿日生
三重縣出身大正四年京大醫學部卒業同
三七七四三號 同五年大阪府方婦人科病
院院長ニ就任 同十一年渡歐主トシテ獨
逸ニ留學 同十三年現院設立 市醫師會
副會長 縣醫師會代議員 趣味俳句(號
草風)
高 島 俊 治 (博) 社家町一
小兒科 高島醫院 明治廿年四月廿日生
大正四年大阪醫科大學卒業同三六六三二
號 卒業後桃山病院ニ勤務 同五年母校
小兒科教室ニ十年迄研究 同十年開業
昭和四年六月學位受領 爾來市醫師會々
長 縣醫師會代議員 縣健康保險審查委
員 歴任 西宮市兒童診療委員會 市衛
生組合顧問 市產婆看護學校校長等ニ在
職
谷 向 尚 一 (博) 市庭町四五
耳鼻科 明治廿年五月廿日生
兵庫縣出身昭和四年岡山醫大卒業 同七
年學位受領
谷 向 茂 峻 (博) 今津水波町一
内「レントゲン」科物理療法科 谷向病院
明治廿年八月廿日生
兵庫縣出身大正十一年大阪醫大卒業同四
八四三六號 卒業後阪大内科教室ニ入り
昭和三年迄研究 特ニ慢性疾患ノ爲ニ獨
特ナル物理療法ヲ創見 同九年四月學位
受領(阪大) 趣味俳句(號竹桃)「サトト

兵庫縣

ギスノ派

竹村賢一郎(博) 宮前町四

産婦人科 理學療法科 竹村醫院

秋田縣出身大正十二年大阪醫大卒業 醫學士

〇五四二號 卒業後大阪産婦人科教室 入リニケ年醫員ニ在職 後九嶋市白井産婦人科病院長ニ就任 昭和五年迄在職 同年より再び大阪理學療法科教室ニ入リ同年迄研究繼續 同年八月學位受領(阪大) 西宮市産業看護婦學校教諭 西宮市産婆會顧問 西宮市防護團參與其他ニ在職 趣味讀書旅行カメラ

竹廣 勇藏 大井手町三三

内兒科 竹廣醫院 明治廿八年八月廿日生

兵庫縣出身昭和三年京都帝國大學醫學部卒業 卒業後大阪內科教室ニ入リ滿三ヶ年研究繼續後大阪市北区ニ於テ診療開始 同一年六月現地新築移轉 趣味スポーツ

玉田 壽次(醫) 平松町三三

玉田小兒科 院 明治廿五年五月廿日生

兵庫縣出身大正十四年大阪醫大卒業 醫學士

三六號 卒業後大阪ニ研究 後大阪市バールナベ病院小兒科擔任 昭和六年十一月現地開業 同六年四月學位受領 趣味讀書

建 銳 朗 和上町三四

外科 建銳醫院 明治廿九年五月廿日生

大正八年岡山醫專卒業 醫學士 四〇七五號

卒業後母校附屬醫院、御影町東明病院及尼崎市馬場院等ニ歴任 昭和三年八月

現地ニ開業 日本前子囑託醫 趣味文藝

辻 嘉門(博) 久保町

西宮市立診療所 明治廿九年一月廿日生

奈良縣出身昭和四年京大醫學部卒業 同十年學位受領

坪 田 武 今津浦風五五

明治四十一年大阪高等醫學部卒業 醫學士

常 松 元 森具松ノ下四一三

肺病科 常松内科診療所

東京府出身大正五年阪大卒業 醫學士 九〇六號 卒業後母校助手兼醫員 同八年現地開業 趣味運動

中 川 觀(醫) 社家町一

中川產婦人科 院 明治廿九年五月廿日生

兵庫縣出身明治廿九年大阪新町緒方藥園三〇九六七號 出身後大阪新町緒方病院ニ入リ同四十三年在職 爾來現地ニ診療開始 昭和六年ヨリ京都帝國大學醫學部教授ノ指導ヲ受ケ同十一年學位受領(京都帝國大學) 兵庫縣醫師會代議員 趣味讀書

中野 萬壽男 縣立西宮懷仁病院

中山 一 辰 東町三ノ一七

明治廿七年東北高等醫學部卒業 醫學士 四二二九六號

牛田 秀治(醫) 回生病院内

四四

外科 明治廿三年三月八日生

愛知縣出身大正八年東大醫學部卒業 醫學士 三四四號 昭和三年學位受領

野村 勤 縣立西宮懷仁病院

黑田 茂二(博) 平松町二五

内科 大毎診療所 明治廿八年八月七日生

大正六年大阪醫大卒業 昭和七年學位受領

黒川 賢意(醫) 今津洲鳥一三

黒川小兒科醫院 明治廿九年十月十日生

大阪府出身大正九年金澤醫學部卒業 醫學士 三九二號 卒業後母校細菌學教室ニ研究 後同十年二月ヨリ京大小兒科教室ニ入リ 同十年四月迄研究 同六月ヨリ岡山縣倉敷中央病院小兒科ニ同十五年十月迄勤務 同十一月ヨリ阪大肺病科ニテ研究 昭和二年現地開業 同六年二月醫學博士ノ學位受領

倉 知 正 信 本町一一五

明治廿九年大阪府立醫學部卒業 醫學士 一三五號

桑原 蘭造 寺前町一

廣島縣出身大正二年岡山醫專卒業 醫學士 八九六號 卒業後九大眼科教室ニ研究 同十三年十月現地開業

草野 茂樹 今在家町六二

皮膚泌尿器科性病科 草野醫院 明治廿二年三月廿日生

鳥取縣出身大正十年京都府立醫大卒業 醫學士 四七六六號 卒業後府立京都醫大內科教室ニ入リ赤大支那病院長任 同十三年歸宅(大阪天下茶屋町) 父祖ノ醫學ヲ繼承 昭和九年現院設立 趣味繪畫骨董

山家 敏雄 森具北蓬毛九〇一日 支事變ニ出征

山下 賢範(醫) 本町四一

山下產婦人科醫院 明治廿七年七月七日生

岡山縣出身大正三年岡山醫專卒業 醫學士 一三〇號 卒業後岡山醫大産婦人科教室ニ入リ研究 同八年六月ヨリ岡山縣ニテ開業 同十三年九月ヨリ再び岡山醫大産婦人科教室ニテ研究 同十五年八月現地ニ診療開始 同十一年二月學位受領(慶應醫大) 西宮市産婆會顧問 趣味園藝

安 川 道 寺前町二五

山縣眼科醫院西宮分院

福岡縣出身明治四十年醫學士 一六五號

同四十年久留米市ニ開業 大正三年兵庫縣衛生課技手拜命 同十三年現地開業

松 枝 勝 夫 今津洲島町

内科 百瀬結核研究所

萬波 雅夫 川東町四

内兒科 萬波醫院 明治廿六年六月廿日生

岡山縣出身大正二年熊本醫專卒業 醫學士 九二三號 卒業後大阪回生病院勤務 同八年西宮回生病院ニ入リ同十一年迄在職 同年現地開業 趣味スポーツ文藝

兵庫縣

增井 竹三郎 富倉三七四

内兒科 增井醫院 明治廿九年三月廿日生

和歌山縣出身明治四十年慈惠醫專卒業 醫學士 二二六三九號 同四十年和歌山市ニ歸宅 診察開始 大正十四年現地移轉 趣味寫真

藤井 一 雄(博) 縣立西宮健康相談所

明治廿八年八月廿日生

昭和三年京都府立醫大卒業 同九年學位受領

藤井 朋道(醫) 今津高濱

耳鼻咽喉科 明治廿九年一月六日生

昭和二年阪大卒業 醫學士 一五五八號

藤本 ふさ子 市立兒童相談所 明治廿九年四月一日生

大正十三年東京女子醫專卒業 醫學士 五三二六號

深山 巖 本町一〇〇

内兒科 深山醫院 明治廿九年三月九日生

西宮市出身明治廿三年三高等學部卒業 醫學士 一四八九〇號 卅七八年役ニ出征 後歸宅開業 從七位勳六等 陸軍軍醫中尉 趣味讀書

福原 二郎 大濱

西宮回生病院

福渡 六郎(博) 羽衣町九五

耳鼻咽喉科 福渡醫院

明治廿六年二月九日生

兵庫縣出身昭和三年京大醫學部卒業 卒

業後京大耳鼻科教室ニ入リ日赤大阪支部病院耳鼻科ニ七ヶ年在職 同十年學位受領(京大) 趣味繪畫音樂スポーツ

五 藤 最(博) 久保町四四

内科性病科皮膚科 五藤醫院

高知縣出身明治廿二年東京醫學大學卒業 醫學士 一〇九八一號 卒業後日露役ニ出征 陸軍少尉ニ任シ 正八位勳六等 昭和十年學位受領(阪大) 陸軍少尉 現市醫師會理事 趣味讀書

小池 漢(醫) 森具當田四二八

長野縣出身大正十三年千葉醫大卒業 昭和十一年學位受領 日支事變ニ出征

小林 浩吉(博) 本町一一一

内兒科花科 小林醫院

埼玉縣出身大正二年大阪醫專卒業 醫學士 九三六號 卒業後母校皮膚科教室ニ研究 同七年現地開業 昭和四年八月學位受領

小屋 經雄(博) 本町一九

産婦人科 小屋醫院 明治廿四年四月廿日生

大分縣出身明治四十一年京大醫學科卒業 醫學士 二四〇九四號 卒業後海軍少尉任官 大正三年辭任 海軍少尉 同四年京大高山教室ニ助手勤務 昭和四年ヨリ七年九月迄京大大学院ニ在學 同年學位受領 趣味讀書詩作

小松原 誠三(博) 本町一七七

小松原内科醫院 明治廿五年二月廿日生

德島縣出身明治四十二年醫學士 二四八五〇號

大正二年ヨリ兵庫縣衛生課ニ在職 同七年ヨリ西宮市立夙川病院ニ長及ビ西宮市ニ立診療所長ニ在職 昭和十一年現院設立

明石 仙藏 今津洲鳥一

内兒科 明石醫院 明治廿二年七月二日生

千葉縣出身日本醫學學校卒業 醫學士 三四一二六號 小石川區音羽養生所ニ四ヶ年勤務 更ニ順天堂杏雲堂藥劑院等見學 大正九年五月現地開業 趣味讀書書畫

有岡 三 良 用海町八三

内兒科 有岡醫院 明治廿九年九月二日生

兵庫縣出身大正十三年大阪醫科大學卒業 醫學士 二二〇〇〇號 卒業後直チニ阪大小澤

淺井 一 士 宮前町三九

內科教室ニ入リ二ヶ年研究 日赤大阪支部病院小兒科ニ勤務 同十五年内外婦科株式會社第二工場醫局長ニ就任十ヶ年在職 後昭和十年辭任 同時ニ阪大コレントグソニ教室ニ入リ研究繼續 同二年ヨリ現地開業 西宮市醫師會理事 趣味園藝小鳥飼育

佐伯 季一(博) 和上町一九

大阪府出身昭和五年金澤醫大卒業 同十一年學位受領

佐伯 純一(博) 和上町一九

産婦人科 佐伯病院

大阪府出身昭和二年三月岡山醫大卒業 卒業後母校産婦人科教室衛生學教室ニ五ヶ年間研究 同七年日赤大阪支部病院産婦人科ニ入リ約三ヶ年在職 後同十年現病院設立 同七年學位受領(岡山醫大) 趣味スポーツ文藝

佐 藤 弘(博) 松下町八四

小兒科 佐藤醫院 明治廿二年七月廿日生

大分縣出身大正十一年阪大卒業 醫學士 四八五三九號 卒業後阪大小兒科教室ニ研究 後昭和三年現地ニ診療開始ス 同五年學位受領 趣味讀書文藝

佐 野 繁 今津水波二〇三

眼科 佐野醫院 明治廿六年三月四日生

福岡縣出身昭和七年大阪高等醫學科卒業 醫學士 六八九四三號 同年四月ヨリ八年二月迄

兵庫縣

母校眼科教室ニ研究 同月ヨリ鳴尾診療所ニ眼科擔任 趣味野球

齋藤英雄(博) 明治廿二年六月廿日生 埼玉縣出身大正三年京大醫學部卒業三五四七九號

澤田清 戸田町三 外科性病科肛門科 澤田外科醫院 明治廿二年六月廿日生

高知縣出身昭和七年四月大阪高等醫專卒業 同年四月ヨリ同年十月迄財団法人濟生會兵庫縣病院外科ニ在職 同年十一月ヨリ同年六月迄廣島市小町江藤外科病院副院長ニ在職 同年七月ヨリ大阪府大正區小林町弘田病院外科主任ニ就任 同年九月迄在職 同年三月ヨリ西宮市與古道町藤原病院ニ入り十年九月迄在職 同十一月現院設立 趣味乘馬寫眞

坂上博一 和上町一九 縣立西宮懷仁病院 津門賣津町五

木全啓之助 津門賣津町五 木全内科小兒科醫院 明治廿二年十月廿日生

神戶市出身昭和八年三月大阪高等醫專卒業 業圖七〇二七七號 卒業後直チニ池田同生病院内科ニ入り一ヶ年在職 同九年四月ヨリ神戶市長澤小兒科病院次長ニ就任二ヶ年在職(十一年三月迄) 同十一年七月

坂上田正巳 和上町一九 縣立西宮懷仁病院 津門賣津町五

木全啓之助 津門賣津町五 木全内科小兒科醫院 明治廿二年十月廿日生

北川寬

現地ニ診療開始 趣味文藝將棋 北川寬 屋敷町五六 內兒科 北川醫院 明治廿二年一月一日生 福井市出身昭和七年東京帝國大學醫學部卒業 卒業後直チニ東大第二分院小兒科教室(泉橋病院)ニ入り小兒科專攻 同年四月大阪住友病院小兒科ニ入り同十二月四月迄在職 爾來現地ニ開業 趣味書畫園藝

北村文雄(博) 市立診療所 明治廿二年一月廿日生 昭和二年大阪醫大卒業圖五六九一二號

菊池英道 本町一五七 內兒科 兵庫醫院 明治廿四年十月廿日生 愛媛縣出身昭和十二年岩手醫專卒業圖八四七〇七號 卒業後尼ヶ崎市豐田醫院副院長ニ就任 同十二年十二月迄在職 爾來歸宅父祖ノ醫業ヲ繼承 趣味スポーツ 將棋文藝

三浦理一(博) 縣立西宮懷仁病院 明治廿二年一月二日生 三重縣出身昭和四年大阪醫大卒業 同九年學位受領

三宅慎治(博) 松下町八 皮膚性病科泌尿器科 三宅醫院 明治廿二年十月廿日生

岡山縣出身昭和六年三月岡山醫大卒業 卒業後直チニ岡山醫大皮膚科教室及ヒ藥理學教室ニ入り同十三年五月迄研究繼續 同年學位受領(岡山醫大) 同年六月現院設立 趣味演藝スポーツ音樂

三宅慎治(博) 松下町八 皮膚性病科泌尿器科 三宅醫院 明治廿二年十月廿日生

岡山縣出身昭和六年三月岡山醫大卒業 卒業後直チニ岡山醫大皮膚科教室及ヒ藥理學教室ニ入り同十三年五月迄研究繼續 同年學位受領(岡山醫大) 同年六月現院設立 趣味演藝スポーツ音樂

三宅川廉平(博)

北昭和町一五 內兒科 三宅川醫院 明治廿二年十月廿日生 京都府出身大正十年京都醫科大學卒業圖四八二四四號 爾來大阪同生病院內科醫務長 京都帝國大學醫學部教授 京都府立醫大 共濟會兒童健康相談所長 京都府立醫大 角田教授ノ指導ノ下ニ病理學專攻 昭和九年學位受領 同十二年住友病院製鋼所出張所々長等ニ歷任 同十四年一月現地 新築ノ上診療開始ス 趣味釣魚曲輪繪畫 珠ニ日本畫佛教ノ研究

南次(博) 今在家町六一 內科 明治廿二年一月廿日生

石川縣出身大正十年金澤醫大卒業 昭和五年學位受領

白川吾一郎(博) 大濱 耳鼻咽喉科 西宮同生病院 明治廿二年七月廿日生

大正十五年大阪醫大卒業 昭和十年學位受領

柴田盛夫 神樂町四七 柴田小兒科醫院 明治廿二年三月廿日生 大阪市出身昭和五年東京醫專卒業圖六二〇九五號 同年四月ヨリ西宮市同生病院小兒科ニ入り同九年三月迄在職 爾來單獨診療從事現在ニ至ル 趣味音樂スポーツ

平田覺(博) 馬場町六三 內兒科 平田醫院 明治廿二年一月廿日生 兵庫縣出身昭和八年九州帝國大學醫學部卒業

明石郡

井上一雄 大久保町江井ヶ島 內兒科 井上醫院 明治廿一年一月廿日生 大正三年長崎醫專卒業圖三五五三三號 卒業後京大醫學部小兒科教室ニ研究 同五年父祖十四代ノ醫業ヲ繼承 趣味書畫

井上加代 大久保町大窪 內兒科 井上加代醫院 大正二年十月廿日生 兵庫縣出身昭和十一年大阪女子高等醫專卒業圖八一五四九號 爾來加古郡二見町繁田醫院副院長ニ就任 同十二年七月歸宅 父祖十六代ノ醫業ヲ繼承現在ニ至ル 趣味文藝

井島敬治 平野村宮前 內產婦人科 井島醫院 明治廿二年八月一日生 兵庫縣出身大正十年京都醫專卒業圖四八二一八號 卒業後直チニ縣立兵庫病院ニ入り十四年三月迄在職同年四月歸宅診察開始 平野村々醫院 趣味文藝書畫

西海捷順 大久保町 內產婦人科 西海醫院 明治廿二年一月廿日生 兵庫縣出身大正十一年大阪醫大卒業 卒業後直チニ阪大婦人科教室ニ入り四ヶ年研究 後現處ニ父祖ノ醫業ヲ繼承 趣味書畫

鳥山清麿 垂水町西垂水天ノ下 內兒科 鳥山醫院 明治廿二年九月廿日生

長野縣出身昭和五年新潟醫科大學卒業 卒業後直チニ同大學鳥居耳鼻喉科教室ニ入り研究 同九年十一月現處ニ開業 兵庫縣立藥學學校醫 趣味スポーツ文藝

小河和夫 林崎村藤江字須崎 垂水眼科醫院 明治廿二年二月九日生 和歌山縣出身昭和八年大阪女子高等醫專卒業 爾來明石市木村眼科醫院副院長ニ就任 同十三年四月現處ニ診療開始ス 趣味華道文藝スポーツ

和田法雷 垂水町鹽屋四九八 內科 和田醫院 明治廿二年三月廿日生 石川縣出身明治四十一年岡山醫專卒業圖二四〇六四號 卒業後母校病理學教室ニ研究 同四十三年現地開業 大正四年八月舞子病院創設 同十四年八月同病院引退 那智醫會々長 縣學校醫會理事 郡學校醫會々長 町醫校醫囑託

金澤智恵子 神出村廣谷一六二 內兒科 河西醫院 明治廿二年十月十日生 大正八年東大醫學部卒業 卒業後傳研及日本郵船ニ奉職 昭和七年現地開業

谷川清策 平野村西戸田四 內兒科 高田新藏(博) 垂水町東垂水 兵庫縣出身昭和六年岡山醫大卒業 卒業

兵庫縣

住吉勤也 森具蓮花七〇六 內兒科 住吉醫院 明治廿年六月廿日生 福岡縣出身大正十年九大醫科卒業 卒業

末松達 今津水波一五 內科 末松醫院 明治廿二年一月廿日生

末松達 今津水波一五 內科 末松醫院 明治廿二年一月廿日生

末松達 今津水波一五 內科 末松醫院 明治廿二年一月廿日生

後日赤坂路病院 姫路市立傳染病院等ニ勤務 八年八月ヨリ岡山醫大稻田内科教室ニ入り同十二年四月學位受領 同年六月歸宅父祖ノ醫業ヲ繼承 趣味讀書園基

猶林兵三郎(醫) 垂水町西垂水 舞子病院 明治七年九月七日生 岡山縣出身明治四十三年京大醫學部卒業 圖二七八四號 大正六年七月學位受領 (京大)

梅谷 亨 大久保町大久保 內外兒耳鼻科 梅谷醫院 明治廿七年七月二日生 兵庫縣出身大正二年京都醫專卒業圖三二二八一號 卒業後日赤三重支部病院内科ニ入り同三年六月日赤姫路支部病院耳鼻喉科ニ轉任 更ニ四年五月ヨリ京都帝國大學小兒科教室ニ入り五年五月迄研究 同年歸宅父祖ノ醫業ヲ繼承 趣味書畫骨董

梅谷 一郎(醫) 垂水町西垂水 明治廿九年三月二日生 奈良縣出身昭和三年大阪醫大卒業 同年學位受領 日支事變ニ出征

梅谷 秀雄(醫) 垂水町西垂水 明治廿九年三月二日生 奈良縣出身昭和八年大阪帝國大學醫學部卒業 卒業後直ニ同大學今村内科教室ニ入り 現在ニ至ル 傍ヲ令兄梅谷一郎博士出征 中代理院長ニ在職 同十四年二月醫學博士ノ學位受領 趣味小鳥飼育

倉石 英 林崎村藤江 內呼吸器科 明石療養院 明治廿九年二月五日生 新瀉縣出身昭和八年大阪女子高等醫專卒業圖七二〇六八號 卒業後京都帝國大内科教室ニ入り一ヶ年 後京都保嬰院ニ入り 同時ニ京都帝國大内科教室ニ研究繼續 十二年四月ヨリ母校發生物教室ニ勤務 同十二年八月現院副院長ニ就任 趣味短歌

安井 彌八 玉津村西河原一三四 內科 先多平醫院 明治廿九年五月二日生 昭和四年岡山醫大卒業 卒業後母校内科教室ニ二ヶ年研究 後天保年間ヨリ醫業凡ソ百年ヲ經タル先代先多平氏(明石藩松平家ノ御典醫)第五代目ヲ繼承 昭和六年現地開業 明石發動機工作所事務取締役 玉津信用販賣購買組合長 明石郡醫師會理事 和谷、玉津、川谷、太山寺各尋高校々醫 趣味書畫文藝

松森 正忠 押部谷村榮 內科 正井醫院 明治廿九年三月九日生 大正九年阪大卒業圖四六〇五八號 卒業後大阪市立桃山病院及ビ母校ニテ研究 同十一年六月歸宅父祖十三代ノ醫業ヲ繼承

小林 又一 垂水町西垂水一 內科 小林醫院 明治廿九年四月一日生

正井 賤郎 魚住村中尾一五〇 內科 明治廿九年三月九日生 大正九年阪大卒業圖四六〇五八號 卒業後大阪市立桃山病院及ビ母校ニテ研究 同十一年六月歸宅父祖十三代ノ醫業ヲ繼承

森 幸子 林崎村藤江 精神神經病科 明石腦病院 明治廿九年一月七日生 愛媛縣出身昭和八年大阪女子高等醫專卒業圖七二二六九號 卒業後大阪市四ツ橋赤山產婦人科醫院副院長ニ就任 昭和九年四月現院副院長ニ就任現在ニ至ル 趣味文藝手藝

島 寬治 神出村東六八 精神科 明石腦病院 明治廿九年一月五日生 香川縣出身大正四年熊本醫專卒業圖三七四九五號 卒業後香川縣衛生課勤務 同十三年三月神戸市ニ開業 傍ヲ須磨精神病院ニ研究 昭和六年明石腦病院開設

三好 博彰 林崎村藤江一三二六 精神科 明石腦病院 明治廿九年一月五日生 香川縣出身大正四年熊本醫專卒業圖三七四九五號 卒業後香川縣衛生課勤務 同十三年三月神戸市ニ開業 傍ヲ須磨精神病院ニ研究 昭和六年明石腦病院開設

佐藤 幹男(醫) 垂水町西垂水 舞子病院 明治廿九年四月三日生 廣島縣出身昭和六年京大醫學部卒業 同十一年學位受領

天野 清 垂水町西垂水 向町一七五 內兒科 天野醫院 明治廿九年二月廿日生 愛媛縣出身昭和四年長崎醫科大學卒業 卒業後長崎醫大角屋内科教室ニ入り研究 後同年八月神戸須磨浦病院ニ入り十二年六月迄在職 同年七月現院設立 日本生命囑託醫 趣味スポーツ

住江 東洋造 垂水町西垂水 舞子病院 病院内科ニ入り昭和九年四月迄在職 同年八月現院設立 第一生命囑託醫 趣味寫真園藝

岡田 保三郎 小濱村米谷 內外兒產婦人科 岡田醫院 慶應元年四月廿日生 兵庫縣出身明治廿一年兵庫縣立醫學學校卒業圖二九六三號 卒業後高安病院ニ入り 前後卅年在職 次イデ湯川大阪胃腸病院ニ十年間 大阪理科病院ニ三ヶ年 次イデ大正十五年ヨリ尼ヶ崎市中馬病院々長代理ニ就任 昭和六年十月迄(四十二年間病院ニ在職)爾來現地ニ開業 其間濃尾震災大阪大火岐阜震災ニ救護班トシテ活躍又警察醫務ニ従事ス 趣味内科(寄生蟲ニ關スル研究)天文學研究和歌將棋

岡田 貞次郎 伊丹町伊丹 明治廿五年試驗及第圖六二四九號

奥村 泰三 川西町小花 奧村產婦人科醫院 明治廿九年十月一日生 昭和二年阪大卒業圖五七六〇號 卒業後母校婦人科教室ニ研究 後金澤市山田產婦人科病院ニ勤務 同七年現地開業

奥山 義次郎 中谷村紫谷 內科 明治廿五年十一月五日生 大阪府出身明治廿一年圖一〇五九八號 同四十年現地開業 校醫

加藤 亮之輔(醫) 川西町小戸 加藤外科診療所 明治廿九年九月廿日生 鳥根縣出身大正十五年大阪醫大卒業 卒

別所 浩次 西谷村切畑長尾山 阪急沿線花屋敷 內科 精常興生院 明治廿九年三月六日生 大阪市出身昭和五年東京帝國大學醫學部卒業 同年四月ヨリ東大内科教室ニ一ヶ年次イデ東京同愛記念病院内科ニ一ヶ年在職 後歸宅爾來精常興生院院長ニ就任現在ニ至ル 著書「人間醫學ノ研究」趣味專門ニ關スル研究

富永 林太郎 小濱村川面 外レントゲン科 富永醫院 明治廿九年一月八日生 兵庫縣出身昭和三年大阪帝國大學醫學部卒業 圖五九九六一號 卒業後直ニ阪大ヘルテル外科教室ニ入り三ヶ年研究 後大阪府市大正區香川病院外科部長ニ就任 三ヶ年在職昭和八年末現院設立 阪急「阪急系統バス」囑託 趣味スポーツ柔道鐵道登山

小川 政雄(醫) 塚口町 內兒科 小川醫院 明治廿九年七月三日生 山口縣出身昭和二年京都府立醫大卒業圖五七〇四二號 卒業後同大學胃腸科副手助手講師ニ就任 同六年迄在職 同七年阪大ニ專攻生トシテ入學同十一年八月退學同十二年十二月學位受領(阪大) 同年八月現院設立 趣味スポーツ乘馬

大見 喜三郎 小濱村米谷 內兒科 大見醫院 明治廿九年十月廿日生 和歌山縣出身昭和六年金澤醫科大學卒業 圖六五二二六五號 卒業後直ニ大阪弘濟

別所 彰 西谷村切畑長尾山 阪急沿線花屋敷 內科神經科 精常興生院 明治廿九年八月廿日生 大阪市出身昭和三年日本醫科大學卒業 卒業後東京帝國大精神科教室ニ入り二ヶ年間研究 後歸宅精常興生院副院長ニ就任 傍ヲ阪大生化學教室研究生トシテ三ヶ年在學 趣味人間醫學ノ研究

堀口 茂 長尾村中山宇大芝 內兒科產婦人科 堀口醫院 明治廿九年十月廿日生 滋賀縣出身大正十四年東京女子醫專卒業 同年四月ヨリ大阪今橋橋方產婦人科病院ニ入り昭和三年迄在職 同十一年六月現地ニ開業 趣味花華道茶道

別所 彰 西谷村切畑長尾山 阪急沿線花屋敷 內科 精常興生院(院主) 明治廿九年五月七日生 三重縣出身明治卅年大阪高醫專卒業圖一〇七七七號 爾來大阪井上病院大阪府檢疫醫官 府立難波病院醫員 大阪市醫務局 立市岡中學校々醫 內務省ベスト豫防檢疫醫官 大阪府檢疫醫等ニ就任 同四十四年大阪府西區ニ精常會開設 昭和十四年精常院創設 院內ニ病院 教育事業 育英 農園 修養園 健康學塾 小學校 等設立 人間教育ニ盡瘁ス 業績人間醫學ニ關スル數種ノ著書並ニ雜誌「與健」ヲ主宰ス

堀口 茂 長尾村中山宇大芝 內兒科產婦人科 堀口醫院 明治廿九年十月廿日生 滋賀縣出身大正十四年東京女子醫專卒業 同年四月ヨリ大阪今橋橋方產婦人科病院ニ入り昭和三年迄在職 同十一年六月現地ニ開業 趣味花華道茶道

今井 兼信 小濱村川面 內兒科神經科 今井醫院 明治廿九年一月廿日生 岡山縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八九五二號 卒業後德島市立病院(中洲病院)内科ニ入り三ヶ年在職 同九年七月現地開業 傍ヲ同十年九月ヨリ阪大專攻生トシテ研究現在ニ至ル 寶塚俱樂部理事 趣味書道

西田 憲義 立花村塚口 堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

堀 貞雄(醫) 立花村塚口 內外科 堀醫院 明治廿九年四月廿日生 兵庫縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八四七五號 卒業後直ニ阪大岩永外科教室ニ入り同十年六月迄研究 同年一月學位受領 同年父祖ノ醫業ヲ繼承 同十二年日支事變ニ應召北支ニ出征 同十三年

兵庫縣

五〇

業後直チニ大阪帝大岩永外科教室ニ入り
現在ニ至ル 昭和十二年十月學位受領
昭和七年九月ヨリ傍ラ診療開始 趣味園
基

川口 孝純 小濱村實塚
川口内科醫院 明治廿二年八月廿日生
明治十五年試驗及第圖二九三三五號 大
正六年現地ニ開業

河邊 肇 伊丹町
伊丹製絨所醫局
河本昌孝 川西町小花
産婦内科 河本醫院 明治廿二年二月廿日生
廣島縣出身大正九年阪大卒業 廣島縣山
縣郡ニ開業 後昭和七年十二月父祖十三
代ノ醫業ヲ繼承ス 川西町々醫 學校醫
趣味演劇觀賞

龜田 襄 神津村森本
日東紡工場醫局

垣田 廉吉 川西町雲雀ヶ丘
内兒科 垣田醫院 明治二年三月廿日生
大阪興醫學會卒業明治廿二年試驗及第圖
三八二四號 卒業後大阪浪速橋高橋病院
ニ勤務 同廿五年丹後宮津ニ開業

神戶 錄藏 伊丹町伊丹
神戶眼科 慶應三年三月廿日生
東京市出身大正三年圖三九一六九號 日
本醫學校卒業大正三年ヨリ山縣眼科病院
桃谷町分院長ニ就任 後神戶市中山手山
縣眼科病院分院長ニ轉シ昭和十年迄在職
同年十二月現院設立 趣味書畫骨董

田中宗之助 六瀬村木津
田中醫院 明治廿四年三月六日生
明治四十年大阪高醫卒業圖二二三九九號
同四十二年現地開業 同四十二年軍醫少
尉任官正八位 校醫 村醫 帝國在郷軍
人分會會長

田村實男 川西町寺畑
内兒科 田村醫院分院 明治廿六年十月六日生
大阪府出身明治四〇年京都醫專卒業圖二
二三〇八號 大正五年三月現地開業 日
支事變ニ出征

高山隆士 小濱村川面
耳鼻咽喉科
武田勝義 園田村富田
内兒科 養竹堂醫院 明治八年一月五日生
兵庫縣出身明治廿五年愛知醫學校卒業圖
一六七四九號 同廿六年父祖十代ノ醫業
ヲ繼承 趣味盆栽書畫

瀧内秋治 立花村塚口
外科 明治廿九年九月六日生
大正九年阪大卒業圖四五八三一號 卒業
後母校ニ五ヶ年研究 更ニ大阪市民病院
外科醫長就任 昭和元年學位受領

外村三義 伊丹町伊丹
小兒科 外村醫院 明治廿五年三月廿日生
大正五年大阪醫大卒業圖三九四四二號
卒業後母校小兒科教室ニ研究 昭和九年
二月學位受領 郡醫師會理事 陸軍々醫
中尉從七位 趣味洋書和歌

津田隆正 立花村七松
内科 津田醫院 明治廿九年十月六日生

兵庫縣出身大正八年京都醫專卒業圖四三
九七六號 同年歸宅父祖三代ノ醫業ヲ繼
承同十二年歐米ニ留學シカコ大學ニ研究
トクトルメチチノ學位受領 十四年
歸朝 前郡醫師會理事 趣味書畫

中野 碩 伊丹町伊丹
一級 中野醫院 明治四年三月二日生
明治廿四年三高等醫學部卒業圖六一二三號
卒業後同年四月日赤本社病院醫員勤務
同年十二月一年志願兵トシテ入隊 同廿
七年八月陸軍三等軍醫更ニ日露戰役ニ參
加 陸軍一等軍醫正七位勳五等

中野宗夫 伊丹町伊丹
外科
中山 綠 伊丹町伊丹
耳鼻咽喉科 中山醫院 明治廿九年九月六日生
岡山縣出身明治四四年圖二七九五七號

梅津明夫 伊丹町
伊丹町診療所

桑原利勝 川西町能勢口
桑原耳鼻咽喉科醫院 明治廿一年一月六日生
大分縣出身昭和五年岡山醫大卒業 卒業
後母校耳鼻科ニ研究 後母校校長ノ推薦
ニ依リ外遊同七年三月歸朝後前通リ母校
耳鼻科ニ勤務 同年五月現地ニ開業 同
十年五月分院ヲ池田町電停前ニ設置ス
同十四年學位受領 趣味乘馬諸曲

葛野幸夫 川西町
内科 川西町立診療所

後母校皮膚科教室ニ勤務 同十一年現地
ニ開業

佐藤 義敏 伊丹町伊丹
内外科 佐藤醫院 明治廿一年一月六日生
大正十年岡山醫專卒業圖四七三七八四號
卒業後岡山醫大副手島根縣立松江病院
松江市立傳染病院 縣立神戸病院 日赤
大阪支部病院等ニ歴任 昭和三年三月ヨ
リ岡山醫大ニ復歸解剖學教室ニ於テ研究
同六年六月同大學專攻生トシテ入學 同
九年五月學位受領 趣味スポーツ繪畫寫
眞

佐方眞三 伊丹町伊丹
内兒科 佐方醫院 明治廿二年八月廿日生
山口縣出身大正十五年阪大卒業 卒業後
母校内科小兒科藥物學教室ニ研究 後大
阪市北區志馬病院院長就任 昭和七年十月
現地開業 同年六月學位受領 日支事變
ニ出征

佐々木雄造 伊丹町永長町四
三〇
佐々木小兒科醫院 明治廿二年三月廿日生
長崎縣出身昭和六年熊本醫大卒業 卒業
後直チニ京大小兒科教室ニ入り同十一年
四月迄研究繼續 同年五月現院設立(自
宅同町二二八) 趣味スポーツ

弓場秀三 伊丹町伊丹
産婦人内科 博愛醫院 明治廿一年一月六日生
兵庫縣出身昭和二年大阪醫大卒業圖五六
四九〇號 卒業後母校産婦人科教室ニ勤

務同四年四月父祖ノ醫業ヲ繼承 同七年
ヨリ阪大ニ復歸解剖學教室ニ入り研究
同十一年四月學位受領 縣立伊丹中學校
々醫 町立病院院長兼町醫 郡醫師會理事
鐵道省囑託醫 神津村々醫 趣味書畫尺
八

三科 壽 川西町
内兒科 三科醫院 明治九年一月九日生
山梨縣出身東京醫專濟生學舍卒業明治廿
六年圖一六五五五號 同年二月鐵道作業
局ニ奉職 同廿七年歐米ニ留學 同年米
國ウイリアネット醫科大學ニ入學 同廿
八年卒業同時ニワシントン湖醫術開業試
驗及第同國ニ開業 三ヶ年後獨逸ニ留學
ミンヘン大學入學 同四一年卒業後再
ビ米國ニ開業 次イデメキシコ市ニ開業
メキシコ革命ニ際シ同地引揚ゲ支那武昌
醫學專門學校教授ニ就任 二ヶ年間在職
後湖北省沙市ニ濟生醫院設立九ヶ年在留
大正十四年歸朝後大阪市商工病院設立
二ヶ年後爾來現地ニ開業至現在

南川 金治 立花村塚口
産婦人科 南川病院 明治廿九年八月廿日生
大正二年岡山醫專卒業圖三三一八二號
スイスニ留學 同七年學位受領

莊 司 康 伊丹町伊丹
莊司外科病院 明治廿九年五月十日生
福島縣出身昭和四年千葉醫大卒業圖五九
七四二號 卒業後直チニ千葉醫大外科教
室ニ入り副手助手ヲ繼テ同九年二月講師
拜命 同七年十二月學位受領 同十年一

兵庫縣

五一

勤務 同年八月現地開業

山崎利恒 小濱村
内兒科 春生堂山崎醫院 明治廿七年七月廿日生
兵庫縣出身昭和九年三月大阪高等醫專卒
業圖七二八七五號 卒業後直チニ大阪帝
大小澤内科教室ニ入り同十一年七月迄研
究繼續 爾來父祖五代ノ醫業ヲ繼承現在
ニ至ル 寶塚、小濱、兩小學校々醫 趣
味園藝

山城角之助 立花村塚口
柳澤康夫 園田村森
松村勉 伊丹町伊丹
福島德雄 園田村上阪部
内兒科 春天堂醫院 明治廿七年七月廿日生
鹿兒島縣出身昭和三年東京醫專卒業 卒
業後東京市四谷區藤町中央醫院更ニ大阪
市北濱山縣眼科病院ニ勤務 後現地開業

小林清治郎 立花村塚口
小林醫院 明治廿六年十一月廿日生
明治四三年大阪高醫卒業圖二七五七〇號
大阪同生病院大阪醫科大學病院助手等ニ
歴任 後日赤大阪支部病院ニ勤務 大正
十二年現地ニ開業 塚口村々會議員 郡
醫師會副會長 趣味園藝

小林キヲ 小濱村川面
寶塚眼科醫院 明治廿一年十二月廿日生
熊本縣出身昭和八年大阪女子醫專卒業圖
七二〇二四號 卒業後日赤大阪支部病院
眼科ニ入り同九年五月阪急西宮北口驛前
ニ開業同十二年現地ニ分院設立ス 小濱

村囑託 趣味劇觀賞

小山美佐尾 川西町
小山眼科醫院 明治廿六年七月十日生
京都府出身大正十三年東京女子醫專卒業
圖五二五四八號 卒業後京大眼科教室ニ
入り滿二ヶ年研究後大阪府ニ開業 昭
和十年現地開業 川西町立小學校々醫
趣味園藝ハイクン

小東重郎 伊丹町伊丹
内兒産婦人科 小東醫院 明治廿七年十一月廿日生
明治四十二年大阪高等醫學校卒業圖二五
六四五號 大正九年母校昇格ニ付キ大學
卒業資格受領 明治四十四年現地ニ開業
昭和六年ヨリ阪大研究科ニ入り研究 同
九年二月學位受領(阪大) 縣健康保險審
査委員 縣學校醫會評議員 縣醫師會代
議員 川邊郡醫師會々長 伊丹警察署囑
託醫 縣立伊丹高等女學校々醫 趣味寫
眞旅行書畫

國府武雄 園田村阪急園田
前
内兒科 國府醫院 明治廿九年五月廿日生
川邊郡出身昭和五年大阪醫科大學卒業圖
六一八八三號 卒業後阪大小澤内科教室
ニ入り副手拜命 後吳共濟病院内科ニ勤
務 八年七月阪大ニ復歸小澤内科教室ニ
入り傍ラ自宅ニ診療開始 海軍々醫大尉
正七位勳六等 趣味園藝

遠藤益市 伊丹町伊丹本
町
皮花科 遠藤醫院 明治廿九年十月廿日生
大正九年阪大卒業圖四五八三二號 卒業

兵庫縣

武庫郡

月大坂市鶴橋病院外科部長ニ就任 同十二年三月現院設立 趣味旅行讀書 下山官一 西谷村大原野 島田乾三郎 稻野村御朝塚 内兒科 島田醫院 明治四年三月廿日生 東京府出身明治三十四年東大醫科卒業 一四七〇〇號 同年九月陸軍二等軍醫 大正四年十一月二等軍醫正 同六年豫備 役 同年四月大坂東病院同八年造幣局 醫務囑託等歷任 同十一年大阪砲兵工廠 醫員 昭和二年四月現地開業 阪急衛生 組合囑託醫

伊藤秀三 精道村芦屋宮川 小學校前 整形外科レントゲン科 伊藤外科醫院 明治廿年四月十日生 大阪府出身昭和四年東京慈惠醫大卒業 六三三七七號 卒業後大阪高等醫專醫員 外科學教室ニ醫員トシテ勤務 同七年八月迄在職 爾來現處ニ開業 趣味宗教哲學 文學及ピ「スビリチュアリズム」ノ科學的研究 井場ささ子 大庄村濱田崇徳 院濱田修留場前 内耳科 井場醫院 大正元年九月四日生 兵庫縣出身昭和九年三月大阪女子高等醫 專卒業圖七五〇〇〇號 卒業後直チニ日 赤大阪支那病院耳鼻喉科ニ入り次イデ尼ケ 崎市阪本病院ニ耳鼻喉科擔任 同十二年十一月現院設立 趣味スポーツ讀書 一藤清嗣 御影町一里塚 耳鼻喉科 一藤醫院 明治廿年七月廿日生 大正十年阪大卒業圖四八四三九號 同年 四月ヨリ同十四年二月迄母校耳鼻喉科教室 助手勤務 自同十四年三月至同年十二月 三島病院耳鼻喉科々長就任 同年現地開業 入間田悌信 本山村岡本 小兒科 入間田醫院 明治廿年二月十日生 宮城縣出身大正五年阪大卒業圖三九五〇 四號 卒業後明石市湊病院二ヶ年勤務

飯田諭吉 御影町柳八七二 飯野靜香 精道村芦屋傍示 產婦人小兒科 飯野醫院 明治廿年五月廿日生 福岡縣出身大正十二年東京女子醫專卒業 圖五一八八四號 同十二年四月ヨリ門司 市捕町武谷產婦人科病院ニ入り七ヶ年在 職 後大阪府北區老松町鈴木病院產婦人 科小兒科ニ一ヶ年餘在職 昭和十年四月 現在處ニ診察開始 趣味ハイキング音樂 文藝 岩井登門(博) 本山村岡本二 岩井内科醫院 明治廿年十月廿日生 愛知縣出身大正十四年阪大卒業圖五三九 二六號 卒業後任陸軍二等軍醫 同十五 年京大松尾内科教室ニ研究 昭和五年大 阪市弘濟病院内科部長就任 後現地開業 同五年七月學位受領 日支事變ニ出征 岩佐仲吉 甲東村段ノ上新 山畑 内外科 岩佐醫院 明治廿年八月九日生 明治廿五年大阪高等醫專卒業圖一七八〇七 號 同廿八年十二月陸軍三等軍醫ニ任官 同 年六月現在處ニ開業 勳六等 大庄村々 醫ニ就任 現處ニ移轉開業 石山暢昂(博) 精道村芦屋山 石山醫院 明治廿年七月廿日生

泉松之助(博) 住吉村新兵衛 新田 内科 泉醫院 明治廿年三月廿日生 大分縣出身大正元年岡山醫專卒業圖三〇 九四一號 卒業後海軍々醫少尉任官 同 六年海軍々醫大尉ニ陞叙十年五月病氣ノ 爲メ待命 同年九月岡山醫大第二内科ニ 研究 同十二年神戸市攝津病院内科ニ勤 勞 同十五年七月現地開業 昭和十一年 八月學位受領(阪大) 正七位 趣味旅行 原國武 魚崎町横屋内田 六二 林敏郎 本山村野寄七ツ塚 外科 林病院 明治廿年三月廿日生 大阪府出身明治廿四年大阪府立醫學學校卒 業圖一六八五三號 卒業後一年志願兵ト シテ入營 陸軍三等軍醫拜命 次イデ二 等軍醫ニ任官 更ラニ大阪高等醫學學校助 教授トナリ獨逸ニ三ヶ年留學 歸朝後大 阪市内ニ開業 大正九年現病院設立 昭 和九年阪神看護婦養成所ヲ設立 所長ニ 就任現在ニ至ル 趣味讀書曲園日本畫 林隆昌(博) 本山村岡本 踏切ノ北入ル 林小兒科 明治廿年七月廿日生 愛媛縣出身昭和三年大阪醫大卒業圖五八 七四九號 卒業後チニ阪大小兒科教室ニ 入り同六年九月迄在職 引キ續キ十年八

月迄小兒科專攻科學生トシテ在學 同五 年五月大阪高等醫專專門學校ニ入り七年 十月迄教鞭ヲ探ル 同十年八月學位受領 (大阪帝大) 同十一年六月大阪市南區玉 家町ニ診察開始 十二年八月日支事變ノ 爲メ出征 十三年四月歸還 同年八月現 地ニ開業 陸軍々醫少尉正八位 趣味乘 馬繪畫 林田重則 御影町石屋字貝 尻五一三 内兒科 林田醫院 明治廿年十二月廿日生 熊本縣出身大正九年長崎醫專卒業圖四五 四二七號 卒業後母校内外科教室ニ勤務 警視廳細菌検査所ニ奉職 昭和五年八月 現地開業 陌間時春(博) 精道村芦屋八 耳鼻喉科 陌間醫院 明治廿年四月一日生 岐阜縣出身大正十二年金澤醫專卒業圖五 〇二三〇號 卒業後京大耳鼻喉科教室ニ研 究後大阪府日本海員救濟會病院耳鼻喉科部 長ニ就任一ヶ年在職 後歐米ニ留學再ビ 海員救濟會病院耳鼻喉科部長ニ復職 一ヶ 年在職後現地開業 昭和七年學位受領(京 大) 趣味山登散步 橋本弘雄 御影町下リ二 西垣明治 精道村大樹八四八 日支事變ニ出征 細見(英) 精道村芦屋細 見耳鼻喉科 細見病院芦屋分院 明治廿年三月廿日生

昭和二一年愛知醫專卒業圖五七五九五號 卒業後母校病院耳鼻喉科教室ニ勤務 同六 年十二月學位受領 同七年十月現地開業 法貴六郎(博) 甲東村仁川 内科 法貴醫院 明治廿年二月二日生 兵庫縣出身明治四十二年十二月九州帝大 醫學部卒業圖二七二六九號 同四十二年 陸軍々醫官拜命 陸軍々醫中將 昭和十 一年八月豫備役被仰付 正四位勳二等功 五級 大正二年八月九州帝國大學大學院 二入リ二十餘年放牧シテアリシ「ワイルス」 氏病原體ノ研究ニ從事 昭和十年學位受 領 趣味書畫園藝 本多重紀 精道村芦屋原 本多小兒科 明治廿年一月廿日生 長崎縣出身大正六年阪大卒業圖四一五四 五號 同六年四月ヨリ大阪同生病院小兒 科ニ入り十年一月迄在職 同年同月大阪 市天王寺區東上町ニ診察開始 昭和十三 年八月現院新築ノ上移轉 趣味讀書繪畫 洞口茂(博) 御影町御影篠 產婦人科 明治廿年四月廿日生 宮城縣出身大正十三年新潟醫大卒業 昭 和七年學位受領 鳥居利子 良元村寶塚湯本 耳鼻喉科 鳥居醫院 明治廿年一月廿日生 愛媛縣出身昭和九年大阪女子高等醫專卒 業圖七四六九一號 卒業後直チニ京大星 野耳鼻喉科教室ニ入り約三ヶ年研究繼 續 後母校耳鼻喉科教室ニ復歸 同十二年

十月現院設立 趣味音樂文藝演藝(劇) 友松佳雄(博) 御影町那家堂 小兒科 友松醫院 明治廿年一月廿日生 愛知縣出身明治四一年東大醫科卒業圖二 三一五五號 卒業後附屬病院小兒科醫局 ニ勤務 後大阪府今橋緒方病院小兒科醫 長就任 大正九年開業 昭和七年學位受 領 趣味書畫 富永覺 精道村芦屋古新田 内科 富永醫院 明治廿年四月二日生 長崎縣出身大正四年東京帝大醫科卒業圖 三五五九六號 卒業後直チニ東大三浦内 科教室ニ研究 同七年六月現地ニ開業至 現在 趣味古陶磁 富永實 精道村芦屋樋口 小兒科 富永醫院 明治廿年十月廿日生 長崎縣出身大正十二年熊本醫專卒業圖五 一〇二七號 卒業後直チニ京都帝大小兒 科教室ニ研究繼續 同十五年大阪帝大小 兒科研究室トナリ昭和五年學位受領 爾 來現地ニ診察開始 趣味盆鼓 小川清高 精道村芦屋大樹 小川小兒科醫院 明治廿年五月廿日生 愛知縣出身大正九年愛知醫專卒業圖四五 六〇一號 卒業後母校小兒科及名古屋市 多田小兒科病院等歷任 昭和三年六月現 地開業 趣味讀書 日支事變ニ出征 小田俊一(博) 精道村芦屋南 三重縣出身明治四十二年京大醫科卒業圖

二六九九〇號 緒方準一(博) 住吉村濱新田 明治廿年十月廿日生 大阪府出身大正十一年東大醫學部卒業 昭 和七年學位受領 緒方光太郎 御影町申御田 緒方小兒科醫院 明治廿年二月廿日生 大阪府出身明治廿三年大阪高等醫專卒業圖一 二五七六號 卒業後緒方病院ニ勤務 同 四十年獨逸ニ留學 同四十二年五月歸朝 同四十二年四月現地開業 大橋謙二(博) 精道村打出内 内科 大橋醫院 明治廿年三月廿日生 山口縣出身明治四十四年愛知醫專卒業圖 三〇二四六號 卒業後一年志願ニテ步兵 第五十四聯隊ニ入營 陸軍々醫中尉任官 後退營次イデ大阪府ニ開業 大正七年ヨリ 兵庫縣警察部衛生課ニ奉職 昭和十二 年二月醫博ノ學位受領 主論文「所謂斑 狀齒ニ就テ」外五篇 同年六月末退職 被叙從五位 同七月布施市永和小阪病院 副院長ニ就任至現在(當地自宅) 奈良縣 三郷村ニ出張 趣味園藝書畫骨董運動 大橋松治 住吉村垣内二二 大橋内科醫院 明治廿年一月二日生 明治四十四年京大醫科卒業圖二九五七九號 卒業後母校實屋内科副手 同二年吉林東 洋醫院長ニ就任 同五年京大々學院ニ入 學内科研究 同六年現地ニ開業 趣味日

兵庫縣

大林 正太

精道村打出荒地五ノ五

大野 慶文

御影町字柳

岐阜縣出身昭和五年岡山醫大卒業醫學六二
三六二號 卒業後岡山縣衛生課ニ入り一
ヶ年在職後岡山醫大皮膚科教室ニ入り同
九年迄研究繼續 同年六月現地ニ開業
趣味俳句(號稱夢)

大政 ミヨシ

御影町掛田

内兒科 大政醫院 明治廿九年四月一日生
愛媛縣出身大正九年東京女子醫專卒業
四八五六五號 卒業後同十一年迄東京市
下谷區高橋耳鼻科病院ニ勤務 同年和泉
橋病院小兒科ニ研究 同十三年ヨリ昭和
三年迄大阪市外島保養院内科ニ於テ研究
同年現地開業 趣味音楽

大澤 セイ

良元村小林

内兒科 大澤醫院 明治廿九年九月一日生
埼玉縣出身大正十四年東京女子醫專卒業
四五五九四號 同十五年八月ヨリ東京
帝大傳染病研究所ニ入り昭和四年九月迄
研究繼續 同六年三月現地設立 趣味音
樂文藝專門書研究

岡 敬實 精道村田中九五九
岡產婦人科醫院 明治廿九年五月廿日生
大阪府出身大正二年東大卒業醫學三三六五
五號 卒業後母校產婦人科教室ニ勤務
同五年大阪同生病院產婦人科部長就任
同七年京大病院醫學教室ニ研究 後大阪
市ニ開業 昭和五年一月現地開業
岡 田 日人(博) 魚崎町魚崎五
内科 岡田醫院 明治十年二月八日生
山口縣出身明治廿五年濟生學舎卒業醫學一
五三六二號 同年現地ニ開業 後阪大病
理學教室ニ於テ病理學研究 昭和三年七
月學位受領 趣味書畫

岡崎 規矩一 精道村辰巳九一六
日支事變ニ出征
岡 本 利夫 本庄村深江七三七
内兒外科 深山醫院 明治廿九年八月六日生
鳥根縣出身昭和十三年滿洲醫大卒業醫學八
八五六九號 卒業後滿洲醫大内科ニ研究
後昭和十三年十二月現地開業 就任現
在ニ至ル 其間小河和夫博士ニ就キ研究
趣味文藝園藝書畫觀賞

和 田 英男(博) 良元村仁川
一月現地開業 趣味園藝
吉 富 常治 山田村小部字濱
内兒科 吉富醫院 明治九年七月七日生
宮崎縣出身明治四十三年岡山醫專卒業
卒業後東京病院ニ勤務 後臺灣總督府醫
學專門學校講師兼命及同總督府醫院勤務
更ニ臺灣製糖病院醫局勤務 昭和七年三
月現地開業

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

笠 松

瓦木村下新田

産婦人科 笠松醫院
明治廿九年七月二日生
和歌山縣出身昭和七年大阪帝大醫學部卒
業醫學六四二二一號 同七年四月ヨリ阪大
産婦人科教室ニ入り同十二年五月迄研究
繼續 同年現地設立 同十三年五月學位
受領(阪大) 趣味音楽

堅 田 幹治

鳴尾村砂濱新田

柏原 清隆 精道村樋口新田
内兒科 柏原醫院 明治廿九年三月廿日生
長野縣出身大正十二年九大卒業醫學五〇五
一一號 卒業後母校附屬病院第二内科副
手 次イデ小兒科副手 同十三年九月現
地開業

柏 村 味雄

魚崎町横屋西坪

柏 谷 治一 魚崎町横屋二六二
箱谷内科醫院 明治廿九年十月廿日生
兵庫縣出身大正十一年阪大卒業醫學四八六
〇八號 卒業後日赤大阪支部病院ニ勤務
後城崎郡日高町中但病院ニ勤務 同十
三年五月御影町林病院ニ勤務 同十年

岡 敬實

精道村田中九五九

和 田 英男(博) 良元村仁川
一月現地開業 趣味園藝
吉 富 常治 山田村小部字濱
内兒科 吉富醫院 明治九年七月七日生
宮崎縣出身明治四十三年岡山醫專卒業
卒業後東京病院ニ勤務 後臺灣總督府醫
學專門學校講師兼命及同總督府醫院勤務
更ニ臺灣製糖病院醫局勤務 昭和七年三
月現地開業

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

和 田 英男(博) 良元村仁川
一月現地開業 趣味園藝
吉 富 常治 山田村小部字濱
内兒科 吉富醫院 明治九年七月七日生
宮崎縣出身明治四十三年岡山醫專卒業
卒業後東京病院ニ勤務 後臺灣總督府醫
學專門學校講師兼命及同總督府醫院勤務
更ニ臺灣製糖病院醫局勤務 昭和七年三
月現地開業

岡 敬實 精道村田中九五九
岡產婦人科醫院 明治廿九年五月廿日生
大阪府出身大正二年東大卒業醫學三三六五
五號 卒業後母校產婦人科教室ニ勤務
同五年大阪同生病院產婦人科部長就任
同七年京大病院醫學教室ニ研究 後大阪
市ニ開業 昭和五年一月現地開業
岡 田 日人(博) 魚崎町魚崎五
内科 岡田醫院 明治十年二月八日生
山口縣出身明治廿五年濟生學舎卒業醫學一
五三六二號 同年現地ニ開業 後阪大病
理學教室ニ於テ病理學研究 昭和三年七
月學位受領 趣味書畫

岡崎 規矩一 精道村辰巳九一六
日支事變ニ出征
岡 本 利夫 本庄村深江七三七
内兒外科 深山醫院 明治廿九年八月六日生
鳥根縣出身昭和十三年滿洲醫大卒業醫學八
八五六九號 卒業後滿洲醫大内科ニ研究
後昭和十三年十二月現地開業 就任現
在ニ至ル 其間小河和夫博士ニ就キ研究
趣味文藝園藝書畫觀賞

和 田 英男(博) 良元村仁川
一月現地開業 趣味園藝
吉 富 常治 山田村小部字濱
内兒科 吉富醫院 明治九年七月七日生
宮崎縣出身明治四十三年岡山醫專卒業
卒業後東京病院ニ勤務 後臺灣總督府醫
學專門學校講師兼命及同總督府醫院勤務
更ニ臺灣製糖病院醫局勤務 昭和七年三
月現地開業

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

吉 村 源三 御影町柳八七〇
小兒科 吉村醫院 明治廿九年三月廿日生
大阪府出身大正四年京大醫科卒業醫學三三
八八六號 同七年六月迄母校小兒科同八
年九月迄日赤大阪支部病院ニ勤務 同年
現地開業 趣味運動

設立 趣味乗馬釣魚

高島良次 住吉村唐松八一〇

外皮膚科 高島醫院 明治九年八月十五日

茨城縣出身大正三年愛知醫學卒業園三三

二二一號 卒業後陸軍少佐任官 同十二

年病氣豫備役編入 陸軍一等軍醫 同十

四年七月現地開業 趣味書畫骨董

多田祝郎 精道村打出字一

內呼吸器病科 打出濱平林病院

德島縣出身昭和六年三月大阪醫科大學卒

業 同六年四月青屋病院副院長に就任

同九年十二月打出濱平林病院副院長に就

任現在に至る 趣味園藝

竹内眞壽雄 住吉村梅ノ木

大正八年長崎醫學卒業園四二〇四號

辰井正平 魚崎町魚崎七二

內兒科 辰井病院 明治六年四月一日生

明治四十四年試驗及第園三三六八八號

同九年九月より大阪高醫小兒科教室ニ研究

同四十二年十月現地開業 昭和二年六月

病院開設 郡醫師會代議員 郡醫師會理

事 町醫

辰井正常(醫) 本山村田中四

內兒科 辰井醫院 明治廿年三月九日生

兵庫縣出身大正十年大阪醫科大學卒業園

四六八六三號 卒業後直ちニ大阪楠本内

科教室ニ入り二ヶ年研究 更ニ大阪大生

化學教室ニ轉シ昭和三年迄研究シ昭和三

野村義章 甲東村下太市

日支事變ニ出征

野村榮太郎 住吉村吉田

內科 野村醫院 明治廿四年三月二日生

香川縣出身明治四十一年大阪醫學專事

業園三三六四三號 卒業後大阪同生病院

高橋眼科堀内耳鼻喉科等ニ歴任 明治四十

一年十二月開業 趣味論曲書畫

野村義信 御影町申御田

野村小兒科 明治廿年十月其日生

岐阜縣出身大正三年大阪醫學卒業園三四

四七七號 同年大阪高醫小兒科助手 同

年十月東京市三輪延壽堂病院醫員ニ轉シ

其後同病院浦和分院院長就任 同十年大阪

醫大研究所ニ入學 同十二年十一月現地

開業 甲南校ニ醫 趣味運動讀書

黑岩文一(醫) 精道村片屋八

小兒科 黑岩醫院 明治廿年八月一日生

和歌山縣出身大正八年大阪醫學部卒業園

四四三七五號 卒業後母校小兒科教室ニ

勤務後高知市楠病院小兒科部長及ヒ京大

內科教室等ニ歴任 同十二年十二月現地

ニ開業昭和四年二月學位受領 趣味書畫

黑住 久(醫) 精道村片屋大

皮膚泌尿器性病科 黒住醫院

明治廿五年二月廿日生

岡山縣出身大正二年岡山醫學卒業 卒業

兵庫縣

年十一月學位受領(阪大) 同三年十一月

ヨリ魚崎町令辰井正平氏ノ辰井病院副

院長ニ就任ニケケ在職 後現院設立現在

ニ至ル 趣味盆裁園藝登山

玉置周介(醫) 御影町城之前

小兒科 明治廿年三月廿日生

和歌山縣出身大正十年金澤醫學大卒業園四

八三四四號 昭和四年學位受領

辻本次郎(醫) 甲子園六番丁

レントゲン科内呼吸器科 辻本内科

明治廿年八月八日生

大阪府出身昭和四年大阪醫科大學卒業園

六〇九一號 卒業後直ちニ大阪醫學化學

教室ニ入り八年八月迄研究繼續 同年八

月ヨリ同十年八月迄大阪市立刀根山病院

ニ在職 同十年十二月學位受領(阪大)

爾來現院設立現在ニ至ル 甲子園ホテル

囑託醫 趣味劍道

鶴田靜磨(醫) 鳴尾村鳴尾西

內兒科 鶴田醫院 明治廿年七月七日生

鹿兒島縣出身大正六年長崎醫學卒業園四

一〇七三號 卒業後縣立鹿兒島病院内科

及鹽野義商店研究部 慶大藥物學教室等

ニ歴任 昭和六年一月現地開業 同七年

二月學位受領 出張所用邊郡小田村今福

恒川繁治(醫) 御影町石屋公

濟生會兵庫病院院長 明治廿年四月其日生

大正八年東大醫學科卒業園四二〇〇九號

昭和二年學位受領 趣味書畫

月本喜多治 御影町馬場口

六月學位受領 武庫郡醫師會代議員 趣

味音樂(珠ニ長唄)園藝

栗原周次郎 精道村三條爲ノ

栗原外科醫院 明治廿年七月九日生

大阪府出身大正十五年大阪醫科大學卒業

園五五二五號 卒業後昭和四年迄母校

「ヘルテル」外科勤務 同年十一月現地

ニ開業 趣味音樂觀劇キナマ登山

桑原康則 良元村寶塚湯本

日支事變ニ出征

倉智増夫(醫) 本山村岡本六

內兒科 倉智醫院 明治廿年七月其日生

福岡縣出身大正十二年長崎醫學卒業園五

〇九〇四號 卒業後陸軍少尉正八位

同十四年縣立神戶病院内科ニ勤務 同十

五年一月ヨリ昭和二年三月迄續林神戶病

院分院擔任 同年三月ヨリ同三年六月迄

森鼻善胤分院擔任 同年六月開業同十二

年五月學位受領(岡山醫大) 同年八月日

支事變ニ際シ北支ニ出征同十三年十一月

召集解除陸軍少尉任シテ山崎村

ニ開業 本山村學校ニ醫 趣味寫眞自動車

山上貫也(醫) 御影町濱中三

內科 明治廿年三月四日生

昭和四年大阪醫大卒業 同十年學位受領

山室 巖 良元村寶塚月池

日支事變ニ出征

山内虎次 大庄村中濱中東

尼ヶ崎製鋼所醫員

月本産婦人科醫院 明治廿四年二月四日生

岡山縣出身明治廿七年京大醫學科卒業園一

九〇二二號 卒業後母校産婦人科助手勤

務 後山梨縣立病院産婦人科部長就任

更ニ鳥根縣立病院院長ニ轉シ 大正七年

現地開業 趣味洋樂

中川久成 瓦木村高木石講

中川内科 明治廿年五月五日生

福井縣出身明治四十二年金澤醫學卒業 同

年四月ヨリ母校附屬病院外科ニ入り次イ

テ婦人科ニ轉シ同四五年迄在職 同年大

阪同生病院ニ入り産婦人科創設 大正三

年日赤大阪支店産婦人科ニ入り同八年迄

在職 同年大阪市內ニ診療開始 昭和十

三年十二月現地新築移轉 趣味スポーツ

殊ニ野球ラグビー相撲書畫

永富他(醫) 瓦木村高木稗

內兒科 永富醫院 明治廿年八月九日生

山口縣出身昭和二年三月大阪醫學大卒業

園五六八三二號 卒業後直ちニ大阪大專政生

トオリ笠原小兒保健研究所ニ研究繼續

現在ニ至ル 同十年十二月學位受領 爾

來傍ラ診療開始 瓦木小學校ニ醫及ヒ村

夏川喜美 趣味俳句(號他)

住吉村立診療所

武藤一夫 鳴尾村大山

村尾茂 省線甲子園口驛

東通リ南二丁目

內兒科 村尾醫院 明治廿年三月九日生

山口要道(醫) 精道村打出小

內兒科 明治廿年八月其日生

和歌山縣出身大正十年京都府立醫大卒業

昭和十一年學位受領 日支事變ニ出征

山崎直政 良元村小林

內外科性病科産婦人科 山崎醫院

明治廿年十月七日生

大阪府出身大正五年大阪醫學大卒業園三九

三八九號 卒業後直ちニ大阪醫大内科教

室ニ入り約二ヶ年研究後大阪市立桃山病

院ニ傳染病研究更ラニ同市東區櫻橋博士

ニ就キ皮膚科研究 同七年現院設立現在

ニ至ル 同七年以來良元村ニ醫 寶塚第

一尋常校長良元尋常高等學校ニ歴任 趣味書畫

山本直枝(醫) 御影町馬一

內科 明治廿年三月其日生

明治四十二年金澤醫學卒業 大正七年學

位受領

山本玄一 御影町御影那家

山本耳鼻喉科 明治八年五月廿日生

東京府出身明治三十五年東大醫學科卒業

園一五五二六號 同年八月ヨリ大阪市新町

緒方病院耳鼻喉科ニ長シテ廿一ヶ年

勤務 大正十二年辭任 爾來現地開業

郡醫師會々長 縣醫師會理事 趣味日本

畫園藝

前川昌三(醫) 精道村片屋井

前川内科醫院

明治廿年八月其日生

兵庫縣出身大正四年十二月東京帝大醫學

奈良縣出身昭和七年名古屋醫科大學卒業

同四年ヨリ名古屋市黒田病院内科ニ入

リ一ヶ年在職 同九年一月ヨリ同十年八

月迄阪大小深内科教室助手ニ在職 爾來

奈良縣郡山町ニ診療開始 同十三年十一

月現地開業 傍ラ阪大小深内科教室ニ入

リ研究 繼續現在ニ至ル 第一、愛國生

命囑託 趣味論曲園藝

村社新吉 鳴尾村小曾根宮

村社産婦人科内科醫院

明治廿年七月八日生

埼玉縣出身大正二年大阪醫學卒業園三三

〇九九號 卒業後長崎縣ニ開業 後福徳

生命大阪支店ニ勤務 昭和二年現地開業

村瀬要之助 山田村原野

內田明夫 山田村小部滑本

產婦人科内野醫院 明治七年九月三日生

鹿兒島縣出身明治廿七年東大醫學科卒業

園一七九二五號 卒業後長崎縣南松浦郡病

院長 次イテ大阪市新町緒方病院産婦人

科部長ニ歴任 大正十三年學位受領 昭

和二年四月現地開業 趣味書畫盆裁

鶴山義治(醫) 住吉村宮西三

耳鼻咽喉科 鶴山醫院

明治廿六年八月其日生

奈良縣出身昭和三年岡山醫科大學卒業

卒業後直ちニ岡山醫大耳鼻咽喉科教室ニ

入り八年八月迄研究繼續 同年九月現院

設立同年一月學位受領(母校) 趣味文藝

大學卒業園三八四〇四號 同五年四月ヨ

リ東大醫學科大學助手囑託 三井慈善病院

内科醫員 同八年五月北海道洞走病院々

長ニ就任 昭和七年十月北海道帝國大學

大學院ニ入り同九年十月卒業 同十年二

月學位受領 同十年四月現院設立 趣味

書畫

前川俊榮 住吉村宮ノ前六

內兒科 前川醫院 明治廿年三月十日生

兵庫縣出身大正九年大阪醫學大卒業園四五

八九二號 卒業後阪大内科教室 神戸市

立東山病院ニ大正十三年五月迄在職 同

年同月住吉村立診療所長ニ就任 昭和九

年六月現院設立 陸軍二等軍醫

松村 勉(醫) 阪急線西宮

松村耳鼻咽喉科 明治廿三年三月其日生

三重縣出身大正十年京都醫大卒業 卒業

後直ちニ京大耳鼻科教室ニ入り一ヶ年研

究 同年神戸市佐野病院次イテ縣立病院

耳鼻科 同十二年日赤大阪支店病院耳鼻

科ニ轉シ同十三年現院設立 昭和六年ヨ

リ京大細菌學教室ニ入り研究繼續 同十

年學位受領 三井生命審査醫 趣味シホ

マスボール殊ニ野球ヲニス

牧野正一 甲東村東河原三

內兒科 西宮同生病院甲東園診療所

明治廿年六月四日生

愛知縣出身昭和四年三月京大醫學部卒業

卒業後母校松尾内科教室ニ入り九月末日

迄研究 同月神戸市市民病院西分院内科

醫長ニ就任(神戸市技師) 昭和六年九月

七

一日現診療所長ニ就任ス 甲東村々醫局
 小學校並ニ青年學校々囑託 同十四年
 京大大学院ニ入学現在ニ至ル 趣味自動車
 トライプ寫眞ハミリシホコダツク

馬詰 研二 五木村高木東大
 同三六四
 濟生會病院勤務ヲ夜間開業

政田徳太郎 御影町柳九〇〇
 產婦人科 政田醫院 明治九年六月廿日生
 香川縣出身明治四十四年京都醫學部卒業
 二八四五六號 卒業後神戸市長澤病院勤
 務更ニ大阪市新町緒方病院產婦人科ニ五
 ケ年研究 大正四年十二月現地開業

藤井正太郎 御影町申御田
 内科 明治五年一月廿日生
 東京府出身明治四十二年京大醫學部卒業
 二五八八九號

藤田 武夫 (博) 本庄村西青木
 一七四
 内外科 藤田醫院 明治廿年五月廿日生
 東京府出身大正十二年大阪醫學部卒業
 一六八九號 卒業後母村富田教室助手勤
 務 同十四年現地開業 昭和四年學位受
 領 本庄村々醫校醫

藤江 保 (卜ク) 本山村野寄
 五〇
 藤江耳鼻喉科醫院
 明治五年六月十日生
 千葉縣出身明治廿六年仙臺醫學部卒業
 七六九五號 卒業後海軍々醫任官 四十
 三年退官 海軍々醫大尉正七位勳六等
 次イテ京大耳鼻喉科教室及日赤三重支
 那病院耳鼻喉科新設主任ニ就任 大正
 五年學位受領 同十一年現地開業

小 林 貞 (博) 魚崎町七〇
 七〇
 小 林 小兒科 明治廿年十月廿日生
 長野縣出身大正十三年金澤醫科大學卒業
 五二〇九〇號 卒業後直チニ京都帝國
 大學小兒科教室ニ入り 昭和五年迄六ケ
 年間研究繼續同年學位受領 (京大) 後高
 知市補病院小兒科部長ニ就任 二ケ年間
 在職後大阪府北野病院ニ二ケ年小兒科
 同九年七月現院設立ス 趣味音楽園藝
 小 林 キヲ 御影町櫻一〇八

兒玉寬二郎 (博) 御影町篠坪
 兒玉内科醫院 明治九年一月九日生
 廣島縣出身大正二年京大醫學部卒業
 三一六〇號 卒業後母校附屬醫院ニ勤務
 同八年京大醫學部卒業 同十年三月京
 大大学院ニ入学内科藥物學專攻 同十年
 五月學位受領 同十一年現地開業

小 林 小兒科 明治廿年十月廿日生

小 林 貞 魚崎町七〇

佐野 進 (博) 精道村芦屋田
 中
 佐野外科 明治廿年七月四日生
 兵庫縣出身大正十二年岡山醫科大學卒業
 卒業後岡山醫科大學外科教室ニ昭和九
 年迄研究繼續 同八年學位受領 同九年
 六月現院設立 趣味繪畫洋畫文藝

佐野 繁 (博) 鳴尾村立診療
 所
 產婦人科 明治廿年六月一日生
 岐阜縣出身大正十一年新潟醫大卒業
 鳴尾村西開三四

佐々木 秀 貫 (博) 精道村毛賀金
 鳴尾村西開三四
 内兒科 佐々木醫院 明治廿九年十月廿日生
 大正三年大阪醫大卒業三二三八四號
 昭和十年現地開業

齋藤 出羽 本山村同本
 明治廿九年三月廿日生

齋藤 明 堯 (博) 鳴尾村下川
 七
 内兒科 齋藤醫院 明治廿年十一月九日生
 長野縣出身大正八年大阪醫大卒業
 六五八號 同八年四月ヨリ阪大解剖學教
 室助手命三ケ年在職 同十二年西宮市
 今津水波ニ診療開始傍ラ阪大ニ研究 昭
 和七年學位受領 同十年三月現地新築移
 轉ス業績「ミスモン」ヨボリスモン「ホ
 ルモン」ヲ創見(兩者共田邊發賣) 大正
 十二年甲陽中學校教諭兼校長ニ在職

子安 頼 義 (博) 良元村寶珠湯
 本三二
 内兒科 子安醫院 明治廿年三月廿日生
 大阪府出身大正四年金澤醫科大學卒業
 三三三四〇號 卒業後直チニ金澤醫大醫
 化學教室ニ一ケ年研究後東京帝國醫
 約二ケ年研究後駒込病院ニ轉ジ約一ケ年
 在職後神戸三菱病院内科醫員在職後病氣
 ニテ四ケ年間靜養 昭和元年京都帝國大
 入リ研究 昭和六年三月學位受領 同年
 十一月現院設立 趣味讀書園藝旅行

遠藤 正 治 (博) 御影町櫻一
 二四
 遠藤耳鼻喉科醫院
 明治廿年一月二日生
 神奈川縣出身大正十年金澤醫大卒業 卒
 業後直チニ金澤醫大耳鼻喉科教室ニ入
 リ九ケ年間研究繼續 其間昭和四年一月
 歐米ニ(主トシテ獨逸) 留學(文部省ヨ
 リ) 同五年九月ヨリ同七年三月迄京大耳
 鼻科教室ニ研究 同年四月ヨリ赤福井
 支部病院耳鼻喉科部長ニ就任 二ケ年間
 在職後甲南病院耳鼻喉科部長ニ就任 一
 ケ年間在職 同十年四月現院設立 同六
 年二月學位受領(金澤醫大) 常務幼稚園
 囑託 趣味園藝

佐藤 直 泰 鳴尾村宇鳴尾下
 川線七ノ一
 小兒科 明治廿年七月廿日生
 大分縣出身大正十一年大阪醫大卒業 昭
 和五年學位受領

佐藤 弘 (博) 大庄村西南開
 七三五
 小兒科 明治廿年七月廿日生
 大分縣出身大正十一年大阪醫大卒業 昭
 和五年學位受領

京極 敬 止 (博) 精道村芦屋馬
 場八
 内兒科 明治廿年五月九日生
 三重縣出身大正十年愛知醫大卒業
 三三二二號 同年八月歐米ニ留學「ドクト
 ル」學位受領 昭和三年九月歸朝 同
 九年ヨリ大阪帝大病理學教室ニ入り同十
 三年六月學位受領 同六年大阪市保健部
 技師ニ就任兼四貫島健康相談所々長ニ在
 職 趣味寫眞

清 岡 德 精道村打出三反田
 内兒科 清岡醫院 明治廿年二月十日生
 高知縣出身大正二年岡山醫學部卒業
 六七一號 卒業後兵庫縣衛生課尼崎市中
 馬病院等歴任 同十年大阪市西區ニ開業
 自同十二年至同十五年兵庫耳鼻病院分
 院ニ勤務 同十五年十二月現地開業

清 川 玄 道 本庄村青木八反
 長三三
 内科 清川醫院 安政五年一月廿日生
 東京府出身明治十三年登載 東京市內及
 大津市内ニ開業 昭和五年現地開業 出
 張所大阪府南區大實寺町中ノ町舊得寺内
 院ニ勤務

清 成 要 平 (博) 住吉村兼松一
 〇二六
 内兒科 清成醫院 明治廿年一月廿日生
 大分縣出身大正十三年京大醫學部卒業
 卒業後母校内科教室ニ勤務 昭和六年四
 月現地開業 同年四月學位受領 趣味盆
 栽

三田 谷 啓 (博) 精道村打出
 小兒科 明治廿四年九月一日生
 明治廿八年大阪醫大卒業二〇五一號

三 宅 莊 造 御影町櫻一四
 宮 本 博 人 (博) 芦屋大樹七八
 〇
 宮本小兒科醫院 明治廿年四月八日生
 滋賀縣出身大正九年金澤醫學部卒業
 六九〇號 京大解剖學小兒科教室勤務
 昭和三年現地開業 日支事務ニ出征

志 賀 費 (博) 精道村芦屋大
 樹八二八
 產婦人科 志賀醫院 明治廿年三月廿日生
 熊本縣出身大正五年阪大卒業三九五七
 〇號 卒業後母校皮膚科大阪府市立桃山病
 院等ヲ經テ東大衛生學教室ニテ研究 同
 八年阪大產婦人科教室試驗 昭和二年三
 月學位受領 昭和二年六月現地開業

芝 原 志 津 尾 (舊姓) 本山村小路
 小兒科 芝原醫院 明治廿年十月七日生
 岐阜縣出身昭和四年京大醫學部卒業六
 〇五三三號 卒業後東京帝國大學眼科教
 官

二年開業 同十五年歐洲ニ見學 昭和二
 年歸朝 武庫郡醫師會代議員 趣味園藝
 讀書

吹譯 卓 郎 (博) 五木村高木石
 磯町
 吹譯内科小兒科醫院 明治廿年一月廿日生
 鳥根縣出身昭和五年九州帝國大學卒業
 三三三二號 同五年四月ヨリ九大小
 兒科教室ニ入り同六年七月迄研究繼續後
 大阪赤十字病院小兒科勤務 同七年四月
 大阪帝國大學大學院ニ入学並原教授正井
 教授ノ指導ヲ受テ 同十年一月學位受領
 後同十年二月高木宇東大洞ニ診療開始
 同十三年四月現院新築移轉 趣味スポ
 ツ音楽シネマ

小 林 眞 (博) 魚崎町七〇
 七〇
 小 林 小兒科 明治廿年十月廿日生
 長野縣出身大正十三年金澤醫科大學卒業
 五二〇九〇號 卒業後直チニ京都帝國
 大學小兒科教室ニ入り 昭和五年迄六ケ
 年間研究繼續同年學位受領 (京大) 後高
 知市補病院小兒科部長ニ就任 二ケ年間
 在職後大阪府北野病院ニ二ケ年小兒科
 同九年七月現院設立ス 趣味音楽園藝

兒玉寬二郎 (博) 御影町篠坪
 兒玉内科醫院 明治九年一月九日生
 廣島縣出身大正二年京大醫學部卒業
 三一六〇號 卒業後母校附屬醫院ニ勤務
 同八年京大醫學部卒業 同十年三月京
 大大学院ニ入学内科藥物學專攻 同十年
 五月學位受領 同十一年現地開業

櫻井 文 雄 大庄村西萩ノ戸
 五三九
 内外科 櫻井醫院 明治廿年二月廿日生
 茨城縣出身大正元年慈惠醫大卒業
 七九一號 卒業後母校附屬醫院ニ勤務
 同三年日本リバー「フ」アシドニ支社
 勤務同八年歸朝 同十三年五月現地開業
 大庄村々醫 趣味文學美術

神原 益 次 郎 (博) 精道村芦屋大
 樹八二三
 神原小兒科醫院 明治廿年四月二日生
 愛知縣出身大正十一年大阪醫大卒業
 八六六九號 卒業後阪大内科教室小兒科
 教室病理學教室ニ研究繼續 昭和六年一
 月學位受領 同年十一月現地診療開始
 趣味書畫骨董

北 岡 俊 一 (博) 精道村芦屋古
 新田
 内兒科 北岡内科 明治廿年二月七日生
 奈良縣出身大正六年東京帝國醫科卒業
 四〇五三〇號 卒業後東大附屬病院及
 和泉橋病院内科ニ研究 同十二年十一
 月現地診療開始其後阪大ニ研究昭和十二
 年學位受領(東大) 現在兵庫縣醫師會代
 議員兵庫縣醫師會醫政調査委員 武庫郡
 醫師會副會長 大阪通信局囑託其他ニ在
 職 趣味讀書書畫ゴルフ

北 村 信 治 (博) 御影町
 御影町立診療院
 明治廿年十一月廿日生
 大阪府出身大正四年京大醫學部卒業
 六二七號 卒業後大阪日赤支那病院大阪
 市新町緒方病院九大小兒科教室介補等歴

同十一年三月現病院ニ赴任 趣味繪畫
 同十五年現病院ニ赴任 趣味繪畫

京極 敬 止 (博) 精道村芦屋馬
 場八
 内兒科 明治廿年五月九日生
 三重縣出身大正十年愛知醫大卒業
 三三二二號 同年八月歐米ニ留學「ドクト
 ル」學位受領 昭和三年九月歸朝 同
 九年ヨリ大阪帝大病理學教室ニ入り同十
 三年六月學位受領 同六年大阪市保健部
 技師ニ就任兼四貫島健康相談所々長ニ在
 職 趣味寫眞

清 岡 德 精道村打出三反田
 内兒科 清岡醫院 明治廿年二月十日生
 高知縣出身大正二年岡山醫學部卒業
 六七一號 卒業後兵庫縣衛生課尼崎市中
 馬病院等歴任 同十年大阪市西區ニ開業
 自同十二年至同十五年兵庫耳鼻病院分
 院ニ勤務 同十五年十二月現地開業

清 川 玄 道 本庄村青木八反
 長三三
 内科 清川醫院 安政五年一月廿日生
 東京府出身明治十三年登載 東京市內及
 大津市内ニ開業 昭和五年現地開業 出
 張所大阪府南區大實寺町中ノ町舊得寺内
 院ニ勤務

清 成 要 平 (博) 住吉村兼松一
 〇二六
 内兒科 清成醫院 明治廿年一月廿日生
 大分縣出身大正十三年京大醫學部卒業
 卒業後母校内科教室ニ勤務 昭和六年四
 月現地開業 同年四月學位受領 趣味盆
 栽

三田 谷 啓 (博) 精道村打出
 小兒科 明治廿四年九月一日生
 明治廿八年大阪醫大卒業二〇五一號

三 宅 莊 造 御影町櫻一四
 宮 本 博 人 (博) 芦屋大樹七八
 〇
 宮本小兒科醫院 明治廿年四月八日生
 滋賀縣出身大正九年金澤醫學部卒業
 六九〇號 京大解剖學小兒科教室勤務
 昭和三年現地開業 日支事務ニ出征

志 賀 費 (博) 精道村芦屋大
 樹八二八
 產婦人科 志賀醫院 明治廿年三月廿日生
 熊本縣出身大正五年阪大卒業三九五七
 〇號 卒業後母校皮膚科大阪府市立桃山病
 院等ヲ經テ東大衛生學教室ニテ研究 同
 八年阪大產婦人科教室試驗 昭和二年三
 月學位受領 昭和二年六月現地開業

芝 原 志 津 尾 (舊姓) 本山村小路
 小兒科 芝原醫院 明治廿年十月七日生
 岐阜縣出身昭和四年京大醫學部卒業六
 〇五三三號 卒業後東京帝國大學眼科教
 官

一日現診療所長ニ就任ス 甲東村々醫局
 小學校並ニ青年學校々囑託 同十四年
 京大大学院ニ入学現在ニ至ル 趣味自動車
 トライプ寫眞ハミリシホコダツク

馬詰 研二 五木村高木東大
 同三六四
 濟生會病院勤務ヲ夜間開業

政田徳太郎 御影町柳九〇〇
 產婦人科 政田醫院 明治九年六月廿日生
 香川縣出身明治四十四年京都醫學部卒業
 二八四五六號 卒業後神戸市長澤病院勤
 務更ニ大阪市新町緒方病院產婦人科ニ五
 ケ年研究 大正四年十二月現地開業

藤井正太郎 御影町申御田
 内科 明治五年一月廿日生
 東京府出身明治四十二年京大醫學部卒業
 二五八八九號

藤田 武夫 (博) 本庄村西青木
 一七四
 内外科 藤田醫院 明治廿年五月廿日生
 東京府出身大正十二年大阪醫學部卒業
 一六八九號 卒業後母村富田教室助手勤
 務 同十四年現地開業 昭和四年學位受
 領 本庄村々醫校醫

藤江 保 (卜ク) 本山村野寄
 五〇
 藤江耳鼻喉科醫院
 明治五年六月十日生
 千葉縣出身明治廿六年仙臺醫學部卒業
 七六九五號 卒業後海軍々醫任官 四十
 三年退官 海軍々醫大尉正七位勳六等
 次イテ京大耳鼻喉科教室及日赤三重支
 那病院耳鼻喉科新設主任ニ就任 大正
 五年學位受領 同十一年現地開業

小 林 貞 (博) 魚崎町七〇
 七〇
 小 林 小兒科 明治廿年十月廿日生
 長野縣出身大正十三年金澤醫科大學卒業
 五二〇九〇號 卒業後直チニ京都帝國
 大學小兒科教室ニ入り 昭和五年迄六ケ
 年間研究繼續同年學位受領 (京大) 後高
 知市補病院小兒科部長ニ就任 二ケ年間
 在職後大阪府北野病院ニ二ケ年小兒科
 同九年七月現院設立ス 趣味音楽園藝

兒玉寬二郎 (博) 御影町篠坪
 兒玉内科醫院 明治九年一月九日生
 廣島縣出身大正二年京大醫學部卒業
 三一六〇號 卒業後母校附屬醫院ニ勤務
 同八年京大醫學部卒業 同十年三月京
 大大学院ニ入学内科藥物學專攻 同十年
 五月學位受領 同十一年現地開業

小 林 小兒科 明治廿年十月廿日生

小 林 貞 魚崎町七〇

佐野 進 (博) 精道村芦屋田
 中
 佐野外科 明治廿年七月四日生
 兵庫縣出身大正十二年岡山醫科大學卒業
 卒業後岡山醫科大學外科教室ニ昭和九
 年迄研究繼續 同八年學位受領 同九年
 六月現院設立 趣味繪畫洋畫文藝

佐野 繁 (博) 鳴尾村立診療
 所
 產婦人科 明治廿年六月一日生
 岐阜縣出身大正十一年新潟醫大卒業
 鳴尾村西開三四

佐々木 秀 貫 (博) 精道村毛賀金
 鳴尾村西開三四
 内兒科 佐々木醫院 明治廿九年十月廿日生
 大正三年大阪醫大卒業三二三八四號
 昭和十年現地開業

齋藤 出羽 本山村同本
 明治廿九年三月廿日生

齋藤 明 堯 (博) 鳴尾村下川
 七
 内兒科 齋藤醫院 明治廿年十一月九日生
 長野縣出身大正八年大阪醫大卒業
 六五八號 同八年四月ヨリ阪大解剖學教
 室助手命三ケ年在職 同十二年西宮市
 今津水波ニ診療開始傍ラ阪大ニ研究 昭
 和七年學位受領 同十年三月現地新築移
 轉ス業績「ミスモン」ヨボリスモン「ホ
 ルモン」ヲ創見(兩者共田邊發賣) 大正
 十二年甲陽中學校教諭兼校長ニ在職

子安 頼 義 (博) 良元村寶珠湯
 本三二
 内兒科 子安醫院 明治廿年三月廿日生
 大阪府出身大正四年金澤醫科大學卒業
 三三三四〇號 卒業後直チニ金澤醫大醫
 化學教室ニ一ケ年研究後東京帝國醫
 約二ケ年研究後駒込病院ニ轉ジ約一ケ年
 在職後神戸三菱病院内科醫員在職後病氣
 ニテ四ケ年間靜養 昭和元年京都帝國大
 入リ研究 昭和六年三月學位受領 同年
 十一月現院設立 趣味讀書園藝旅行

遠藤 正 治 (博) 御影町櫻一
 二四
 遠藤耳鼻喉科醫院
 明治廿年一月二日生
 神奈川縣出身大正十年金澤醫大卒業 卒
 業後直チニ金澤醫大耳鼻喉科教室ニ入
 リ九ケ年間研究繼續 其間昭和四年一月
 歐米ニ(主トシテ獨逸) 留學(文部省ヨ
 リ) 同五年九月ヨリ同七年三月迄京大耳
 鼻科教室ニ研究 同年四月ヨリ赤福井
 支部病院耳鼻喉科部長ニ就任 二ケ年間
 在職後甲南病院耳鼻喉科部長ニ就任 一
 ケ年間在職 同十年四月現院設立 同六
 年二月學位受領(金澤醫大) 常務幼稚園
 囑託 趣味園藝

佐藤 直 泰 鳴尾村宇鳴尾下
 川線七ノ一
 小兒科 明治廿年七月廿日生
 大分縣出身大正十一年大阪醫大卒業 昭
 和五年學位受領

佐藤 弘 (博) 大庄村西南開
 七三五
 小兒科 明治廿年七月廿日生
 大分縣出身大正十一年大阪醫大卒業 昭
 和五年學位受領

京極 敬 止 (博) 精道村芦屋馬
 場八
 内兒科 明治廿年五月九日生
 三重縣出身大正十年愛知醫大卒業
 三三二二號 同年八月歐米ニ留學「ドクト
 ル」學位受領 昭和三年九月歸朝 同
 九年ヨリ大阪帝大病理學教室ニ入り同十
 三年六月學位受領 同六年大阪市保健部
 技師ニ就任兼四貫島健康相談所々長ニ在
 職 趣味寫眞

清 岡 德 精道村打出三反田
 内兒科 清岡醫院 明治廿年二月十日生
 高知縣出身大正二年岡山醫學部卒業
 六七一號 卒業後兵庫縣衛生課尼崎市中
 馬病院等歴任 同十年大阪市西區ニ開業
 自同十二年至同十五年兵庫耳鼻病院分
 院ニ勤務 同十五年十二月現地開業

清 川 玄 道 本庄村青木八反
 長三三
 内科 清川醫院 安政五年一月廿日生
 東京府出身明治十三年登載 東京市內及
 大津市内ニ開業 昭和五年現地開業 出
 張所大阪府南區大實寺町中ノ町舊得寺内
 院ニ勤務

清 成 要 平 (博) 住吉村兼松一
 〇二六
 内兒科 清成醫院 明治廿年一月廿日生
 大分縣出身大正十三年京大醫學部卒業
 卒業後母校内科教室ニ勤務 昭和六年四
 月現地開業 同年四月學位受領 趣味盆
 栽

三田 谷 啓 (博) 精道村打出
 小兒科 明治廿四年九月一日生
 明治廿八年大阪醫大卒業二〇五一號

三 宅 莊 造 御影町櫻一四
 宮 本 博 人 (博) 芦屋大樹七八
 〇
 宮本小兒科醫院 明治廿年四月八日生
 滋賀縣出身大正九年金澤醫學部卒業
 六九〇號 京大解剖學小兒科教室勤務
 昭和三年現地開業 日支事務ニ出征

志 賀 費 (博) 精道村芦屋大
 樹八二八
 產婦人科 志賀醫院 明治廿年三月廿日生
 熊本縣出身大正五年阪大卒業三九五七
 〇號 卒業後母校皮膚科大阪府市立桃山病
 院等ヲ經テ東大衛生學教室ニテ研究 同
 八年阪大產婦人科教室試驗 昭和二年三
 月學位受領 昭和二年六月現地開業

芝 原 志 津 尾 (舊姓) 本山村小路
 小兒科 芝原醫院 明治廿年十月七日生
 岐阜縣出身昭和四年京大醫學部卒業六
 〇五三三號 卒業後東京帝國大學眼科教
 官

室次イ岐阜縣立病院小兒科兵庫縣武庫郡住吉村立診療所眼科等ニ歷任 昭和十一年末迄在職 昭和十二年六月現院設立 趣味文藝手藝繪畫ニ洋畫

重信 政英 精道村吉屋宇北ノ口一八一 內兒科 重信醫院 明治廿五年七月廿日生 鹿兒島縣出身大正六年大阪醫大卒業園四二八四二號 卒業後五ヶ年間阪大病院助手勤務 大正十一年一月現地開業 趣味園藝動物飼育

清水五郎 精道村津知一ノ坪 御影町岸本 內兒科 明治廿七年九月廿日生 大阪府出身明治廿五年大阪慈惠醫學校卒業園一六〇四四號 卒業後大阪今橋橋方產婦人科ニ二ヶ年間勤務 後郷里ニ於テ九ヶ年間開業 次テ東大小兒科弘田博士ニ就テ研究 大正五年現地開業

新宮 六藏 大庄村西四四二 內兒科 新宮醫院 明治廿一年一月一日生 熊本縣出身昭和七年大阪帝大醫學部卒業園六六四一三號 昭和七年四月ヨリ大阪市立桃山病院勤務 昭和十三年ヨリ大阪市警務課勤務ヲ父祖ノ醫業繼承診療ニ從事 趣味讀書

平林 肇(醫) 精道村打出字 一本松 內呼吸器科 打出濱平林病院 明治廿四年四月八日生 鳥取縣出身大正四年大阪醫大卒業園三六五九一號 卒業後阪大助手大阪市立刀根山病院醫員 同十年四月奈良縣ニ開業

森村 眞澄(醫) 鳴尾村小松砂 子 精神科 武庫川醫院 明治廿五年七月廿日生 滋賀縣出身京都藥專卒業 昭和九年學位受領(京大)

海輪 利光(醫) 小兒科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 秋田縣出身昭和二年三月東北帝大卒業園五七三三七號 同年四月同大學副手拜命 同三年一月助手拜命 六年九月講師拜命 七年二月學位受領 十年十一月日赤宮城支部病院小兒科醫長ニ就任 十三年五月辭任 同年六月現病院小兒科醫長ニ來任

小川 辰次(醫) 內科 甲南病院 明治廿九年七月廿日生 山形縣出身昭和六年三月東北帝大醫學部卒業園六四三三八號 同年四月副手拜命 同年十一月辭任ト同時ニ仙臺市私立横山內科病院副院長ニ就任 九年五月辭任 同年同月現病院ニ來任 昭和十一年三月醫學博士ノ學位受領

加藤 種一 小兒科 甲南病院 明治廿九年六月廿日生 福岡縣出身昭和六年三月日本大學醫學科卒業園六五五〇號 同年四月東京警察病院小兒科ニ入局 昭和七年十月內科ニ轉任 九年六月迄在職 昭和九年六月現院ニ來任

大西 忠成 內科 甲南病院 明治廿九年九月廿日生 宮城縣出身昭和九年東北帝國大學卒業園

關 嘉一(醫) 鳴尾村大山二ノ口一六一 小兒科 關病院 明治廿九年三月十日生 大正五年金澤醫專卒業園三九七八一號 卒業後母校細齒齒科ニ同六年京大衛生學部教室細菌學教室ニ研究 同十年學位受領 同十二年五月西宮同生院小兒科醫長ニ就任 昭和十二年現病院設立 趣味讀書

末岡 悟(醫) 鳴尾村宇尾下川七ノ一 內兒科 末岡病院 明治廿九年八月廿日生 山口縣出身昭和三年岡山醫大卒業 同六年學位受領

末川 眞一 御影町一里塚 末川外科醫院 明治廿九年一月廿日生 東京府出身大正五年東京慈惠醫專卒業園三八五八八號 卒業後慈惠醫大外科教室ニ研究 同年一年志願ニテ近衛聯隊ニ入營 陸軍陸軍中尉從七位 大正七年ヨリ東京築地地外科病院ニ入リ三ヶ年在職後小田原紡績株式會社病院外科部長ニ就任 同十二年神戸市ニ開業 昭和十二年東明病院々長ニ就任 三ヶ年在職後現地開業御影警察署囑託 阪神電車囑託 趣味音樂スポーツ

鈴木 龜太郎(醫) 精道村吉屋北ノ口 鈴木內科 明治廿九年四月二日生 山梨縣出身大正七年東京慈惠醫專卒業園四二二六七號 卒業後母校內科教室大阪商船會社醫員ニ就任 二ヶ年在職 同十二年二月神戸市ニ開業 同十五年四月現地ニ移轉 昭和十二年學位受領(阪大) 賞

井波 練四郎(醫) 井波練四郎(醫) 內科 甲南病院 明治廿九年一月廿日生 東京府出身大正十一年七月東北帝國大學醫學部卒業園四九七三三號 同年同月同大學副手拜命 十三年九月助手拜命 昭

春日 隆治 外科 甲南病院 明治廿九年三月廿日生 長野縣出身昭和十一年三月九州醫專卒業園八〇三九號 同年四月東北帝大外科教室ニ入リ介補拜命 十二年三月同教室副手拜命 十二年六月現病院ニ來任 日支事變ニ出征

甲南病人ホーム (本山村) 菊地 米太郎(醫) 明治廿五年東大醫科卒業 同四十年學位受領

鍋島 秀雄 坂田 發一 山口 久四郎 元治元年十月生 內外科 山口醫院 元治元年十月生 鳥根縣出身鳥根縣立醫學校卒業明治十七年園三三七二號 爾來岐阜ノ大震災ノ前年ヨリ內務省衛生局ニ入リ二ヶ年在職 後熱海病院長ニ就任 在職二ヶ年後仁壽生命專務取締役ニ二十餘年在職 大正十三年來鐵道省囑託醫士 同年明石郡林崎村藤江須崎ニ農園經營 飛行場設置ニ依リ同村內ニ移轉後昭和十四年現地移轉 趣味園藝

森山 豐(醫) 產婦人科 甲南病院 明治廿九年十月廿日生 北海道出身昭和六年三月東京帝大醫學部卒業園六五七四八號 同年四月東大副手拜命 十二年三月迄在職 同年東京市醫員拜命 中野產院ニ在勤 同年十一月學位受領 十三年一月市醫員ヲ辭任 十三年二月現病院產婦人科醫長ニ就任

高橋 正彌(醫) 耳鼻咽喉科 甲南病院

佐々木 宇八(醫) 內科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 岩手縣出身大正十五年三月東北帝大卒業園五五三七五號 同年四月同校副手拜命 昭和二年十月助手拜命 七年二月學位受領 七年六月青森縣五所河原町西北病院內科長ニ就任 十年六月迄在職 同年同月甲南病院內科醫長ニ就任

長谷川 信六(醫) 眼科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 東京市出身大正十五年六月東京帝大醫學部卒業園五六二一八號 同年同月同大學副手拜命 昭和四年六月日大講師拜命 昭和八年三月日赤新潟支部病院眼科醫長ニ就任 同年十月學位受領 九年四月迄在職 同年現病院眼科醫長ニ就任

長谷川 信六(醫) 眼科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 東京市出身大正十五年六月東京帝大醫學部卒業園五六二一八號 同年同月同大學副手拜命 昭和四年六月日大講師拜命 昭和八年三月日赤新潟支部病院眼科醫長ニ就任 同年十月學位受領 九年四月迄在職 同年現病院眼科醫長ニ就任

佐々木 宇八(醫) 內科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 岩手縣出身大正十五年三月東北帝大卒業園五五三七五號 同年四月同校副手拜命 昭和二年十月助手拜命 七年二月學位受領 七年六月青森縣五所河原町西北病院內科長ニ就任 十年六月迄在職 同年同月甲南病院內科醫長ニ就任

森山 豐(醫) 產婦人科 甲南病院 明治廿九年十月廿日生 北海道出身昭和六年三月東京帝大醫學部卒業園六五七四八號 同年四月東大副手拜命 十二年三月迄在職 同年東京市醫員拜命 中野產院ニ在勤 同年十一月學位受領 十三年一月市醫員ヲ辭任 十三年二月現病院產婦人科醫長ニ就任

高橋 正彌(醫) 耳鼻咽喉科 甲南病院

佐々木 宇八(醫) 內科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 岩手縣出身大正十五年三月東北帝大卒業園五五三七五號 同年四月同校副手拜命 昭和二年十月助手拜命 七年二月學位受領 七年六月青森縣五所河原町西北病院內科長ニ就任 十年六月迄在職 同年同月甲南病院內科醫長ニ就任

長谷川 信六(醫) 眼科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 東京市出身大正十五年六月東京帝大醫學部卒業園五六二一八號 同年同月同大學副手拜命 昭和四年六月日大講師拜命 昭和八年三月日赤新潟支部病院眼科醫長ニ就任 同年十月學位受領 九年四月迄在職 同年現病院眼科醫長ニ就任

佐々木 宇八(醫) 內科 甲南病院 明治廿五年五月廿日生 岩手縣出身大正十五年三月東北帝大卒業園五五三七五號 同年四月同校副手拜命 昭和二年十月助手拜命 七年二月學位受領 七年六月青森縣五所河原町西北病院內科長ニ就任 十年六月迄在職 同年同月甲南病院內科醫長ニ就任

有馬郡

伊藤久雄 三田町 全科 伊藤博愛醫院 明治八年七月三日生 廣島縣出身明治廿三年京都府立醫學學校卒業...

大前俊次 三田町 內科 大崎醫院 明治廿四年四月八日生 大正四年金澤醫學專科學校畢業...

中上千鶴 道場村道場 上田忠夫 三輪町 產婦科 上田醫院 明治廿九年四月九日生 大正十三年金澤醫學專科學校畢業...

北尾萬次郎 三田町 內兒科 北尾醫院 文久元年三月五日生 明治十五年縣立神戶醫學學校畢業...

美濃郡

井上俊夫 三木町福井 明治廿九年八月廿日生 (加東郡參照) 稻見梅吉 口吉川村殿畑 內兒科 稻見醫院 明治廿七年三月二日生...

中野啓介 上淡河村行原 內兒科 中野醫院 明治廿二年二月二日生 明治廿六年縣立醫學專科學校畢業...

小島隆義 三木町福井 內兒科 小島醫院 明治廿九年三月廿日生 明治四十五年金澤醫學專科學校畢業...

加東郡

井上俊夫 小野町小野 內兒科 井上醫院 明治廿九年八月廿日生 大正三年京都醫學專科學校畢業...

兵庫縣

卒業後母校附屬病院原内科副手並ニ生理學教室助手四ヶ月 佐々木内科副手等 歷任同二年四月現地開業 小野町々醫 趣味園藝

速水美千代 小野町小野一五八 渡邊俊節 上東條村秋津 渡邊醫院 明治廿一年一月七日生 大正十年愛知醫專卒業圖四七四八七號

河合武治 河合村栗生 小兒科 橫園堂 明治廿二年三月九日生 明治四十一年愛知醫專卒業圖二三五〇五號

神吉淳 小野町小野 產婦人科 神吉醫院 明治廿一年一月五日生 大正六年金澤醫專卒業圖四一三一五號

柏木俊二(博) 下東條村船名 柏木内科醫院 明治廿二年二月二日生

大正四年岡山醫專卒業圖三五四三一號 卒業後母校附屬學教室神戸市攝津病院及 日赤愛媛支部病院ニ於テ實地研究 同七 年現地開業 昭和六年岡山醫大專攻科卒 業 同七年學位受領

高見喜夫 福田村大門 内科 高見醫院 明治廿年四月三日生 大正五年岡山醫專卒業圖三八三三號 卒業後岡山縣立病院ニテ實地研究 同 六年四月現地開業 福田村小學校々醫 內山一東 瀧野町上瀧野 內外產婦科 內山醫院 明治廿一年五月七日生

松尾周子 西脇町西脇 內兒科 松尾醫院 明治廿七年五月六日生 明治四十年大阪府立高醫卒業圖二二五七 六號 卒業後一ヶ年大阪府立眼科醫局 研究生トシテ在學 同十年ヨリ眼科專門 開業 加東郡加茂村醫校校長 村上 福田村瀧野村囑託七ヶ年勤務

松田行藏 重春村和市 內科 松田醫院 明治廿八年八月九日生 明治四十三年日本醫專卒業圖二八一五 號 卒業後母校附屬病院東京濱田病院産 婦人病及耳鼻科等ニ研究 同四十五年四 第圖八一三三號 同廿八年東大國家醫學 講習科修了 同廿九年五月縣下神崎郡田 原村ニ三ヶ年間開業 同卅年ヨリ神戸市 ニ開業 此間兵庫縣検査委員拜命 同卅 三年六月現地開業 瀧野町囑託及小學校 醫師 趣味園藝

池田宇之助 中町安樂田 內科 池田醫院 元治元年五月廿日生 明治十八年神戸醫學校卒業圖二一三〇號 卒業後大阪浪華橋高橋病院ニ於テ實地研 究 同廿年八月現地開業 中町囑託及校 醫 郡會議員二期當選 趣味園藝書畫 西垣龜太郎 西脇町西脇 明治廿二年一高醫學部卒業圖一三五三八 號

本多俱樂部 西脇町西脇 外產婦科 水田病院 明治廿二年九月廿日生 大正十五年阪大卒業圖五五四一號 卒 業後大阪市同生病院產婦人科二ヶ年勤務 同年東區實費診療所及西區昭和病院ニ二 ヶ年勤務 昭和五年四月現地開業 千頭直次郎 比延庄村下比延 內科 松雲堂醫院 明治廿年四月七日生 新潟縣出身昭和三年阪大卒業圖五八一 五 四號 卒業後大阪府衛生課勤務 同六年 現地開業 村校醫

和田林助 西脇町津萬 內科 和田醫院 明治廿二年三月廿日生 明治卅一年濟生學舍卒業圖一一四〇號 卒業後宮城縣氣仙沼町立病院勤務 後明 治卅三年郷里廣島縣ニ於テ開業 同卅七 年滋賀縣日赤支部病院勤務 同卅八年八 月任陸軍三等軍醫叙正八位勳六等 同四 十一年四月現地開業

矢持治 中町安坂 內科 矢持醫院 明治廿二年三月廿日生 大正十四年金澤醫專卒業圖五三三八四九號 卒業後任陸軍三等軍醫 昭和四年七月豫 備陸軍二等軍醫 昭和六年四月現地開業

松本龍太 松原谷村丹治 內科 松本醫院 明治廿四年七月廿日生 明治卅八年愛知醫專卒業圖一九九八九號 卒業後第二聯隊野戰豫備病院付 任陸軍 三等軍醫叙正八位 後母校病院外科助手 拜命 同卅九年現地開業 村醫 校醫

西村榮一(博) 北條町北條 產婦人科 西村醫院 明治廿五年五月卅日生 大正六年京都醫專卒業圖四一五〇一號 卒業後入隊陸軍三等軍醫 叙從七位續テ 任二等軍醫 同八年京都大產婦人科教室高 山博士ニ就テ研究 同十年五月現地開業

德岡精一郎 北條町北條 內兒科 西村醫院 明治廿五年六月廿日生 大正九年京大醫科卒業圖四四八八七號 卒業後母校附屬醫院副手拜命 同十年十 月島根縣濱田町興仁會病院內科擔任 同 十四年六月現地開業 村醫 趣味園藝

加藤信藏 野間谷村中野間 全科 加藤醫院 野間谷村中野間 全科 加藤醫院 野間谷村中野間

松尾正司 西脇町西脇 眼科 松尾醫院 明治廿七年五月六日生 明治四十年大阪府立高醫卒業圖二二五七 六號 卒業後一ヶ年大阪府立眼科醫局 研究生トシテ在學 同十年ヨリ眼科專門 開業 加東郡加茂村醫校校長 村上 福田村瀧野村囑託七ヶ年勤務

飛田慎一 西脇町西脇 外科皮膚泌尿科 飛田醫院 西脇町西脇

小野寺芳三郎 下里村兩月 耳鼻咽喉科 小野寺醫院 明治廿五年七月廿日生 明治廿九年岡山醫專卒業圖二二二八五號 卒業後母校耳鼻科教室助手拜命 後縣立 神戸病院內科外科等研究 同四十四年現 地開業 分院印南郡東志寺村大澤

內藤馨 多加野村瀧久 內藤醫院 明治廿五年五月五日生

永田隆 杉原谷村箸荷 一般 永田醫院 明治廿七年七月九日生 大正七年京都醫專卒業圖四二七二四號 卒業後母校附屬病院內科小川博士助手 同年十二月姫路第九聯隊入隊 陸軍三 等軍醫叙正八位 同年五月ヨリ同十年十 一月迄母校附屬病院內科助手トシテ勤務

松田行藏 重春村和市 內科 松田醫院 明治廿八年八月九日生 明治四十三年日本醫專卒業圖二八一五 號 卒業後母校附屬病院東京濱田病院産 婦人病及耳鼻科等ニ研究 同四十五年四

松尾周子 西脇町西脇 內兒科 松尾醫院 明治廿七年五月六日生 明治四十年大阪府立高醫卒業圖二二五七 六號 卒業後一ヶ年大阪府立眼科醫局 研究生トシテ在學 同十年ヨリ眼科專門 開業 加東郡加茂村醫校校長 村上 福田村瀧野村囑託七ヶ年勤務

池田宇之助 中町安樂田 內科 池田醫院 元治元年五月廿日生 明治十八年神戸醫學校卒業圖二一三〇號 卒業後大阪浪華橋高橋病院ニ於テ實地研 究 同廿年八月現地開業 中町囑託及校 醫 郡會議員二期當選 趣味園藝書畫

本多俱樂部 西脇町西脇 外產婦科 水田病院 明治廿二年九月廿日生 大正十五年阪大卒業圖五五四一號 卒 業後大阪市同生病院產婦人科二ヶ年勤務 同年東區實費診療所及西區昭和病院ニ二 ヶ年勤務 昭和五年四月現地開業

兵庫縣

明治廿六年大阪高等醫學堂一四一四一號
日露戰役ニ參加 任陸軍三等軍醫 同四
十三年一等軍醫正七位勳五等 同年現地
開業 村校醫

中根 保次 加茂村西横田
內兒科 中根醫院 明治十年九月廿日生
明治廿一年一高醫學部卒業圖一四九四七
號 卒業後東大三浦內科及北里研究所ニ
於テ研究 後神戸市東山病院醫視察細商
検査所等歷任 大正元年現地開業

長田 元治 在田村越水
眼科 一般 長田醫院 明治二年一月廿日生
明治廿五年京都醫學專卒業圖六四二一號
卒業後京大ニ第一回講習修了 後東京市
駿ヶ臺井上眼科病院ニ研究 同廿六年現
地開業 村校醫 趣味書畫

山下 節夫 北條町北條
內兒科 山下醫院 明治九年三月九日生
明治四十四年京都醫學專卒業圖二八六五九
號 卒業後兵庫縣立病院ニ於テ實地研究
大正元年現地開業 村校醫

增田 勘治 西在田村下道山
一般 增田醫院 明治十五年六月廿日生
明治四十四年京都醫學專卒業圖二三五八八
號 卒業後縣立神戶病院ニ於テ實地研究
同四十四年現地開業 村校醫 趣味繪畫

前田 清 下里村西笠原
小兒科 前田醫院 明治九年一月九日生
明治廿三年濟生學舍卒業圖一三七二八號
青山 正俊 在田村殿原

全日 日毛工場醫局
鷺尾 惠美 阿閉村本莊
耳咽科小兒科

鍛冶 さ 高砂町高瀬町
眼科 鍛冶醫院 明治廿五年五月廿日生
大正二年東京女子醫學專卒業圖三四一四九
號 卒業後三井慈善病院小兒科ニ於テ研
究 後同三年六月ヨリ同九年二月迄中華
民國天津同仁病院ニ勤務 同十年一月現
地開業 趣味音樂

貝塚 準司 加古川町
全科 日本毛織加古川工場醫局
明治廿九年十月廿日生
廣島縣出身大正八年京都醫學專卒業圖四三
九六〇號 卒業後京都府立八坂病院ニ勤
務 同九年一月母校內科教室ニ研究 同
年七月現地毛織局ニ勤務 趣味園藝書畫

釜江 省三 加古川町
內科 加古川醫院 明治八年一月廿日生
明治三十四年大阪慈惠病院醫學學校卒業試
驗及第圖一四四五一號

川口 潤 高砂町
鐵紡保養院

片岡 英生(醫) 高砂町橫
內科 明治廿七年七月一日生
廣島縣出身長崎醫學專卒業 昭和八年學位
受領

横山 永保 加古川町
横山耳鼻喉科醫院
明治廿一年一月七日生
明治廿四年岡山醫學專卒業圖一四九六九號

兵庫縣

內兒科 青山醫院 明治廿九年十一月一日生
大正二年日本醫學學校卒業圖三二八二一號
卒業後東京市三井慈善病院小兒科ニ研究
後大阪市服部胃腸病院勤務 同三年現地
開業

宮積 貞武 賀茂村西銀坂
產婦人科
菅原 多惠子 下里村野條
產婦人科小兒科 菅原醫院

田隅 克己 別府町新野邊
產婦人科 田隅醫院 明治廿一年一月廿日生
昭和五年岡山醫學大卒業 卒業後母校產婦
人科教室ニ勤務 同七年一月現地開業

曾谷 千之 加古川町寺家町
內兒科 曾谷醫院 明治廿九年九月廿日生
大正六年阪大卒業圖四一六一八號 卒業
後志願兵トシテ入隊任陸軍三等軍醫 同
十一年現地開業

辻村 立夫 二見町東二見
內兒科 辻村醫院 明治七年四月廿日生
明治四十二年熊本醫學專卒業圖二五五五一
號 卒業後母校內科ニ研究 後東大眼科
選科修了 次ニ熊本縣警察醫二ヶ年拜命
大正二年五月現地開業

上田 親光 平岡村高畑
內兒科 上田醫院 明治廿九年三月廿日生
大正六年阪大卒業圖四一八八〇號 卒業
後母校小兒科教室ニ研究 同七年十月現
地開業 村校醫 縣立農學校醫

植田 春次 母黒村印南
內科 植田醫院 明治廿一年一月廿日生
大正十年阪大卒業圖四六八二二號 卒業
後神戸市立東山病院醫員 更ニ母校小澤
內科教室及大阪市立病院等歷任 同十二
年六月現地開業 村校醫 校醫

梅原 正實 別府村別府
梅原醫院 明治廿九年十月三日生
京都府出身明治四十四年日本醫學學校卒業
圖二八〇三〇號 卒業後東京市樂山堂病
院勤務 後東大總科修了 自大正元年至

加古郡

稻村 純一 高砂町橫町
內科 稻村醫院 明治九年九月廿日生
明治四十五年愛知縣醫學專卒業圖三〇三八
六號 卒業後續岡山工場病院勤務 更
ニ一年志願兵トシテ入隊 後前記病院ニ
復歸昭和七年五月現地開業

今井 一郎 高砂町
鐵紡保養院 明治廿九年十月廿日生
大正八年新潟醫學專卒業圖四四〇〇九號
今西 義男(醫) 加古川町
內科 加古川懷仁病院
明治廿九年四月廿日生

伊藤 隆太郎 高砂町
鐵紡保養院

岩崎 五郎 高砂町
內科 三菱製紙工場醫局

池澤 和夫 高砂町
鐵紡人絹診療所

石澤 宗治 高砂町
高砂診療所

島 貞尾 加古新村
全科 島醫院 明治四年七月九日生

同三年煙草專賣局茂木支局工場醫勤務
同四年加古郡ニ開業 趣味園藝書畫

梅原 祐 荒井村荒井
內兒科 梅原醫院 明治廿九年八月十日生
昭和四年東京慈惠醫大卒業 卒業後京都
市高木小兒科病院ニ勤務 同八年六月現
地開業

野村 憲太郎 高砂町
鐵紡病院

黒石 邁 阿閉村本莊
內科 黒石醫院 明治廿九年五月廿日生
大正九年京都醫學專卒業圖四四二九五號
卒業後日赤姫路支部病院眼科勤務 同十
一年五月現地開業 村校醫 趣味園
藝運動

楠 謙次 高砂町
外科 三菱製紙工場醫局

八木 忠亮(醫) 加古川町寺家
八木內科醫院 明治廿九年二月廿日生
兵庫縣出身大正十年岡山醫學專卒業圖四七
一〇三號 卒業後母校內科教室勤務 更
ニ一年志願兵トシテ入隊 除隊後大阪同
生病院池田分院內小兒科勤務 同十二年
十月ヨリ昭和七年六月岡山縣倉敷中央病
院內科勤務 同七年二月學位受領 同年
七月現地開業 陸軍三等軍醫

山口 見了 加古新村
山口醫院 明治九年一月六日生
明治廿一年三高等醫學部卒業圖一〇七一七
號 卒業後東京市內ニ研究 同年九月縣
立神戸病院外科眼科ニ勤務 同廿五年現

明治廿三年大阪府立醫學學校卒業圖一三七
七二號 同廿四年現地開業

畑 祐次 加古川町寺家町
產婦人科 畑醫院 明治廿九年十月六日生
大正十二年阪大卒業圖五〇四〇五號 卒
業後母校產婦人科諸方博士助手トシテ滿
三ヶ年研究 同十五年四月現地開業

繁田 齊 二見町東二見
繁田醫院 明治廿九年四月廿日生
大正三年岡山醫學專卒業圖三五〇五五號
卒業後母校解剖學藥物學教室ニ研究 後
岡山市熊谷病院產婦人科ニ勤務 同五年
現地開業 町醫

花田 厚治 天滿村
羽根田 清 高砂町
鐵紡人絹診療所

星島 靜夫 高砂町高瀬町
產婦人科

奥 源之助 加古川町寺家町
產婦人科 奥醫院 明治廿五年十月八日生
明治廿九年岡山醫學專卒業圖二二九〇號
卒業後母校產婦人科佐藤博士助手トシテ
二ヶ年勤務 後高田市知命堂病院產婦人
科ニヶ年擔任 同四十四年三月現地開業

岡本 守太郎 加古川町寺家町
眼科 岡本醫院 明治廿三年三月廿日生
明治廿七年私立京都醫學學校卒業圖一九三
七二號 卒業後京都府市郷眼科病院ニ勤務
同四十四年現地開業 大正十三年縣下印
南郡大鹽町ニ分院開設 趣味煎茶園藝

奧 窪 謙 加古川町

地開業 村校醫 趣味園藝

安茂 國次 高砂町船頭町
婦人科花柳科 安茂醫院
明治廿九年七月廿日生

大正五年京都醫學專卒業圖三九六四〇號
卒業後小倉市紀念病院副島博士ニ就キ研
究 後大阪市北區同生病院婦人科ニ研究
更ニ福井縣小濱町習田病院ニ轉シ 外科
婦人科擔任 次ニ京大ニ見學 同十一年
加古川病院ニ勤務 昭和二年現地開業
趣味書畫古本

山 幡 要 平岡村新在家
加古川醫院

藥師 寺震也 高砂町船頭
耳鼻咽喉科外科

松野 三次郎 荒井村荒井
松野眼科醫院 明治廿九年六月廿日生
大正九年南滿醫學堂卒業 卒業後母校眼
科教室ニ勤務 更ニ姫路市内ニ開業 昭
和四年四月現地開業

松葉 登美子 高砂町船頭
眼科

松本 詳二郎 阿閉村野添
內兒科

增田 眞次 氷丘村美乃利
內外科 增田醫院 明治廿九年四月三日生
大正五年岡山醫學專卒業圖三九二八三號
卒業後神戸病院外科ニ勤務 後現地
ニ復歸 村校醫 趣味園藝

福田 徳治郎 加古川町寺家町
福田內科小兒科醫院

明治廿年三月廿日生 大正二年岡山醫學專科畢業...

藤外科花柳病科等二研究 同七年七月現地開業...

井澤 透 大鹽町四三三 內兒科 井澤醫院...

大正五年京都醫學專科畢業 三九二七二號 卒業後和歌山市山縣產婦人科病院...

飾磨郡

後現田中醫醫院二勤務 足立兼太郎 東神吉町神吉...

井上精則 飾磨町御幸 井上診療院 明治五年八月八日生...

開發節夫 余部村青山 吉崎正雄 余部村打越...

福山秀雄 飾磨町 一號 福山診療院 明治廿四年五月廿日生...

炭本純之助 大鹽町 內兒科 炭本醫院 明治九年一月二日生...

沖中盤根 妻鹿町 內科 沖中醫院 明治六年五月廿日生...

福岡通義 家島町宮 一號 福岡醫院 明治廿五年十月五日生...

木村泰雄 家島町眞浦 內科 木村診療院 明治廿二年七月廿日生...

神崎郡

一級 清水醫院 明治五年四月廿日生
明治廿四年試驗及第圖一五二五號 同
卅七年八月出征 任陸軍三等軍醫 同
卅九年東大內科選科修了 同四十年五月
現地開業 警察醫 正八位勳六等

內科 泉好 二 田原村西田原
大正五年熊本醫學專科畢業圖三九一五號
自同五年十一月至七年一月縣立神戶病院
外科ニ研究 同七年二月現地開業

安水説治 豐富村豐富
明治廿七年岡山醫學專科畢業圖一九〇六六號
卒業後母校產婦人科助手一ヶ年間ニシテ
日露役ニ出征 任陸軍三等軍醫 第十師
團明治廿七年八月從衛生史編纂委員ニ任ゼ
ラレ後四ヶ年間縣立姫路病院ニ勤務 同
四十二年現地開業 正八位勳六等 村校

藤川圭三 川邊村屋形
內兒科 藤川醫院 明治廿年三月廿日生
大正十四年東京醫學專科畢業圖五四二七八號
卒業後大阪市細工谷町樓木病院ニ勤務
更ニ姫路市片倉製絲工場醫務局勤務 昭和
五年四月父祖ノ業ヲ繼ギ現地開業 校醫

鹽見留治郎 糸引村東山
內兒科 鹽見醫院 明治七年三月廿六日生
京都府出身大正四年日本醫學學校在學中試
驗及第圖三七五四一號 卒業後大阪市日
本橋區澤村醫院ニ勤務 後神戸市山本胃
腸病院ニテ研究 後京都府福知山ニ開業
昭和四年一月現地開業 村醫 校醫

吉田秀之助 福崎町福田
外兒科 吉田病院 明治五年八月廿五日生
明治廿七年岡山醫學專科畢業圖一九〇六七號
卒業後山梨縣立病院內科及細菌學室ニ研
究 同廿八年日露役ニ見習醫官トシテ出
征 任陸軍三等軍醫 正八位勳六等 同卅
九年岡山市島村眼科病院ニ實地研究 同
年五月開業 町校醫 趣味園藝園藝

藤原留吉 寺前村殿治
內兒科 藤原醫院 明治廿五年九月二日生
明治四十四年日本醫學學校卒業圖二四三三
二號 同四十二年迄東京市北村胃腸病院
ニ勤務 同年三月現地開業 大正三年京
大醫化學教室ニ研究 寺前大山兩村醫校
醫 趣味園藝園藝

幸田省吾 瀬加村上中尾
幸田醫院 明治四年七月廿五日生
明治廿五年試驗及第圖一五二八三號 同
年三月現地開業 瀬加村校醫

城谷博

八千種村八千種
內外科婦兒科 城谷醫院
明治廿年三月廿五日生
大正八年京都醫學專科畢業圖四四〇一九號
同年母校附屬病院內科及小兒科ニ研究
同九年四月現地開業 趣味俳句

揖保郡

今井文次郎 勝原村丁三二八
內科 今井醫院 明治九年九月七日生
明治廿四年岡山醫學專科畢業圖一四〇二六號
卒業後同年十二月縣立姫路病院勤務二年
爾來現地開業 校醫 趣味讀書音樂

西田信司 小宅村富永
內兒科 西田醫院 明治廿年五月二日生
明治廿九年岡山醫學專科畢業圖二二九六號
卒業後縣立姫路病院及日赤姫路病院勤務
同四十四年五月現地開業 趣味園藝園藝

河瀬盈之 斑鳩村鶴五三
河瀬眼科醫院 明治廿二年二月廿日生
岐阜縣出身明治四十四年濟生學舍卒業圖
二四三三三號 後神戸市下山手通八丁目
高橋眼科病院院長トシテ多年勤務 次
ニ大阪市緒方病院ニ見學 同四十四年現
地開業 趣味園藝

長谷川

長谷川豐治 掛西村小畑三九六
內科 長谷川醫院 安政四年四月九日生
明治十七年從來開業圖八八四號 同年先
代ノ業ヲ繼ギ現地開業 校醫

長谷川信哉 香島村篠首
長谷川醫院 文久元年七月廿五日生
明治十九年神戸醫學學校卒業圖一〇三五號
同年七月現地開業 此間五ヶ年村長就任
村會議員トシテ當選 以來十年餘自治ニ
貢獻ス 村醫

知原完治 網干町新在家
知原眼科醫院 明治廿年十月六日生
大正五年金澤醫學專科畢業圖三九九九號
卒業後一年志願兵トシテ卅九聯隊入隊
解除後兵庫縣立神戶病院眼科ニ勤務 同
八年現地開業 正八位陸軍三等軍醫 校
醫 趣味歷史

鎌尾政之助 新宮町井野原
內科 鎌尾醫院 元治元年十月廿五日生
明治十八年神戸醫學學校卒業圖六〇五號
明治十九年一月現地開業 郡會議員 郡參
事會員 郡衛生幹事 等歷任 新宮銀行
取締役頭取 趣味園藝

長谷川

長谷川進 香島村篠首
長谷川醫院 文久元年七月廿五日生
明治十九年神戸醫學學校卒業圖一〇三五號
同年七月現地開業 此間五ヶ年村長就任
村會議員トシテ當選 以來十年餘自治ニ
貢獻ス 村醫

小宅正己 神部村正條
內兒科 小宅醫院 明治廿年十月六日生
昭和五年阪大卒業圖六六一九號 卒業
後母校內科教室ニ研究 同七年一月現地

河瀬登志子 斑鳩町鶴
耳鼻咽喉科
昭和七年東京女子醫學專科畢業 卒業後東京
市小石川區東京市立大塚病院耳鼻科勤務
同八年二月ヨリ東京府北多摩郡千歲村祖
師谷母校分院至誠病院耳鼻科醫長就任
後現地開業

吉田一夫 掛保村茶三七三
內科
鎌尾萬明 新宮町井野原

兵庫縣

內外科 吉田醫院 明治廿一年一月七日生
大正四年岡山醫學部卒業三三〇六號
卒業後母校附屬病院外科ニ研究 後海員
被濟會支部大阪病院內科及舞子病院勤務
同五年三月現地開業 村醫 校醫 趣味
圍籬園藝

兵庫縣

內兒科 藤戶正孝 餘部村下餘部
一 藤戶醫院 明治廿一年三月八日生
明治四十年岡山醫學部卒業二二五四四號
卒業後ヨリ同四十二年十一月迄縣立神戶
病院ニ於テ研究 同年現地開業

赤穂郡

濱本喜内 相生町相生
內外科 濱本醫院 明治廿九年九月廿日生
大正元年金澤醫學部卒業 卒業後陸軍ニ醫
任官 昭和五年六月豫備役陸軍三等軍醫
正 同年七月現地開業

兵庫縣

年縣立神戸病院産婦人科ニ研究 後自同
年六月至同十一月七月東京市和泉橋病院
東大産婦人科皮膚科ニ研究 次ノ神戸市
山手病院内科ニ研究 同十二年十月現地
開業 趣味音楽

西川 卓三 上郡町山野邊
一級 西川醫院 明治七年五月廿九日生
明治四十年岡山醫專卒業(三一九六號)
卒業後日赤香川支部病院内科及京大附屬
病院ニ各科研究同四十二年五月現地開業

西本 頼次 坂越村坂越
内兒科 西本醫院 明治廿年三月廿九日生
大正八年阪大醫科卒業 卒業後大阪市立
桃山病院日赤神戸支部病院等歷任 町立
海本公民病院長就任 昭和四年三月現地
開業 村醫 校醫

芳賀 富士雄 矢野村瓜生
内兒科 芳賀醫院 明治廿年五月廿七日生
大正十三年京都醫專卒業(五三二四一號)
卒業後母校内科副手勤務 同十四年二月
現地開業 趣味運動音楽

坊上 廣海 赤穂町
東洋紡績赤穂工場
大森 操 赤穂町加里屋
大森眼科醫院 明治廿年二月廿日生
大正六年岡山醫專卒業(四〇九四六號)
卒業後母校眼科教室ニ勤務 後神戸市三
菱病院眼科及神戸市役所教育課等歷任
昭和六年一月現地開業

川西 浩 尾崎村
鎌田 七 尾崎村
北村 弘 有年村
耳鼻科 松岡病院 明治廿一年七月四日生
昭和八年昭和醫專卒業 卒業後現松岡病
院ニ勤務

清田 醇 赤穂町中廣
耳鼻咽喉科
宮内 佐知夫 相生町
内兒科 播磨病院 明治廿年七月廿日生
鹿兒島縣出身大正十四年京大醫學部卒業
圖五四八八一號 卒業後母校松尾内科副
手勤務 同十五年愛媛縣菊地病院内科勤
務 昭和二年七月現地ニ赴任 趣味撞球

水守 榛一郎 若狭野村
内兒科 水守醫院 明治七年十月九日生
明治四十年日本醫學校卒業(二七八一五
號) 卒業後大阪市東區高橋眼科病院東京
市御茶水順天堂病院等ニ研究 同四十四
年現地開業 大正十三年阪大内外科皮膚
科講習修了 更ニ岡山醫大内外科皮膚科
講習修了 自昭和三年至同八年京大醫學
部内小兒科眼科講習修了 趣味園藝文學

平田 雄一 赤穂町
内兒科 平田醫院 明治九年一月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業(二五一七四
號) 卒業後母校附屬醫院ニ二ヶ年研究
同四十四年八月現地開業 郡醫師會々計
理事 赤穂中學校々醫 趣味運動

鈴木 正隆 相生町相生
外科 播磨病院

吉栖 生一(醫) 赤穂町
内兒科 吉栖病院
岡山縣出身大正六年岡山醫專卒業(四〇
七八八號) 同年六月海軍々醫少尉任官
同八年任軍醫中尉 同年九月軍艦三笠乘
組付付露領沿岸地勤務 同九年勳六等
大勳手勤務 同十年八月現地開業 昭和
四年一月岡山醫大研究科ニ入學 同五年
七月學位受領 後現地ニ復歸病院開設

吉田 雅右 相生町相生
耳鼻咽喉科
谷 精二 上郡町
内兒科 谷醫院 明治九年十月八日生
明治四十二年岡山醫專卒業(二七〇六五
號) 卒業後入隊 大正二年十一月迄岡
山市伊達小兒病院ニ研究 後同三年二月
豫備召集正八位陸軍三等軍醫 上郡町小
學校醫 縣立女學校校醫 縣立農學校醫

立花 卷太郎 有年村幸禮東
立花内科小兒科醫院
明治廿九年九月九日生
大正元年日本醫學校卒業(三〇九〇五號)
卒業後神戸市長湊小兒科病院ニ勤務 後
神戸市内ニ開業 同十五年九月現地開業

七四

天宮耳鼻科醫局員 自同年六月至八月日
赤穂路支部病院外科勤務 同月現地開業
昭和三年十月赤穂町中廣ニ分院開設

村尾 圓治 矢野村二ツ木
内兒科 村尾醫院 明治廿年六月廿日生
昭和八年千葉醫專卒業(六九一六七號)
同年五月現地開業

延原 幹三 赤穂町
一般 延原醫院 明治廿年二月廿日生
明治廿五年東京清生學舎卒業(一五二〇
四號) 卒業後東京漢病院ニ研究 同四十
二年六月現地開業 町醫 女學校小學校
醫 理髮組合顧問 趣味俳句

山根 第二郎 相生町新町
外科
松岡 秀夫(醫) 有年村橋原
眼科 松岡病院 明治廿年二月廿日生
昭和二年京大醫學部卒業(五五六四五號)
卒業後母校眼科教室副手勤務 同三年七
月島根縣立病院眼科部長就任 同五年九
月母校大學院ニ入學 同六年一月母校講
師拜命 同七年七月現地開業 同年三月
津市々立病院眼科部長就任同年學位受領

松本 仁一郎 赤穂町
兒婦科 松本病院 明治廿一年一月十日生
明治四十二年京都醫專卒業(二六七三三
號) 卒業後松山市山内病院ニ一ヶ年勤務
後京大附屬病院産婦人科介補一ヶ年 更
ニ和歌山縣南海療病院ニ勤務 大正二年

進藤 主一郎 徳久村徳久
全科 進藤醫院 慶應二年二月廿日生
明治廿四年清生學舎卒業(五四五一號)
同年八月縣下保保部ニ開業 同廿四年現
地開業 同村々校醫 趣味園藝

白井 智良 佐用町佐用
全科 廣瀬醫院 慶應三年十月廿日生
明治十九年神戸醫學校卒業(一〇五三號)
自同年八月至同廿一年八月縣立船路病院
ニ勤務 同年八月現地開業 平福銀行取
締役 村醫 校醫

森 誠也 長谷村橫坂
内科産婦人科 森醫院
明治廿年五月廿六日生
大正十年東京慈惠會醫專卒業(四六八六
四號) 卒業後廣瀬市子安病院ニ研究
同十年現地開業 村校醫

板谷 丈夫 山崎町山崎
産婦兒科 板谷醫院 明治五年二月廿日生
明治廿二年京都府立醫學校卒業 後現地
開業 六ヶ年後大連市内シヤロ國等ニ開
業 昭和八年六月現地開業

丹羽 富 西谷村上野
丹羽醫院 明治六年七月廿日生
愛知縣出身明治廿七年大阪慈惠病院附屬
醫學校卒業(一九二一九號) 卒業後徳島
市藤本眼科病院ニ研究 同四十五年現地
開業 西谷村々醫 奥谷村校醫

西岡 早太郎 神戸村東市場
内兒科 西岡醫院 明治廿年二月廿日生
明治四十一年岡山醫專卒業(二四二二二
號) 卒業後日赤姫路支部病院産婦人科吳市
西丸病院内科等歷任 同四十四年現地開
業 神戸村信用組合幹事 神戸村々醫

本庄 英雄 山崎町山崎
全科 本庄醫院 明治廿年二月廿日生
大正十三年新潟醫大卒業(五一九七二號)
卒業後同十四年四月迄神戸市々立東山病
院勤務 同年七月現地開業 此間同十五
年一月東大醫學部小兒科及外科耳鼻科講
習修了 同年十月自宅開業 後閉鎖シ
縣立神戸病院外科助手勤務 昭和三年四
月復歸開業 校醫 趣味園藝

友澤 庄二(醫) 山崎町山崎

兵庫縣

佐用郡
芳賀 豪 石井村上石井
萬延元年四月廿日生
明治十九年神戸醫學校卒業(一〇四二號)
八賀 益造 佐用町佐用
内兒科 八賀醫院 明治廿年六月廿日生
京都府出身大正五年京大醫學部卒業(四
〇三七九號) 卒業後母校中西内科副手勤
務 後福知山病院ニ勤務 昭和八年九月
現地開業

片岡 節雄 西庄月村上月
内兒科 片岡醫院 明治廿年三月廿日生
大正六年東北醫專卒業(四一三五一
號) 卒業後同九年迄日赤船路支部病院ニ
テ實地研究 同九年同郡久崎村ニ開業
十四年現地ニ移轉開業 西庄藤山雨村校
醫 趣味園藝

松田 正三 三日月村乃井野
松田醫院 明治六年四月廿日生
岡山縣出身明治四十四年金澤醫專卒業
二八二一七號) 卒業後縣立神戸病院ニ究
研 大正五年現地開業 村醫

松本 唯雄 佐用町
松本醫院 明治廿年三月廿六日生
明治廿六年大阪醫專卒業(一七六七〇
號) 同廿七年現地開業 校醫

船曳 良平 三日月村三日月
船曳醫院 明治二年九月五日生
明治廿四年清生學舎卒業(五八四五號)

兵庫縣

七五

內兒科 明治廿年三月廿六日生 昭和三愛知醫大卒業 同七年學位受領 秋田市醫務組合病院長勤務 後現地開業

大田 喜久 三方村三方町

尾崎 鳩 土萬村葛根

全科 尾崎醫院 明治七年七月七日生 明治廿一年濟生學舎卒業 同〇九六二號

神山 鹿治 山崎町庄館

神山 鹿治 山崎町庄館

植木 登哉 神戸村安積

梅岡 誠一 富樫村皆河

井東 勇 八代村八代

井東醫院 明治廿四年四月廿五日生

大崎 正己(博) 豐岡町

川上市 太郎 香住町若松

河村 國造 竹野村竹野

大畑 豐藏 日高町久斗

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

大畑醫院 元治元年一月七日生

八木幹三郎 神戸村伊和 內兒科 八木醫院 明治七年四月廿日生 明治四十四年愛知醫大卒業 同二八七五七號

八家 周治 神戸村安積

山中 次郎 山崎町山崎

山岸 清市郎 西谷村上野

前野 貫一郎 山崎町山崎

藤多 渡 菅野村青木

立醫大衛生細菌學教室ニ研究 後東京大產婦人科教室ニ勤務 昭和七年五月公立豐岡病院產婦人科部長ニ就任 同八年六月現地開業 同三年學位受領

谷村 政體 清瀧村石井

津田 重成 口佐津村上計

中田 重之助 港村津居山

內山 健吉 香住町香住

山田 禎藏 清瀧村大田

山本 克己 日高町鶴岡

正垣 隆治 長井村大野

赤松 省 日高町江原

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 良之 國府村上石

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

古田 秀之 竹野村竹野濱

兵庫縣

出石郡

年病院組織ニ變更 町醫 校醫 高上水 道株式會社取締役 尼子順久 豐岡町 內科 尼子病院 明治七年四月十日生 明治廿七年京都醫學專科畢業一八六一三號 卒業後入隊任三等軍醫 日露戰役ニ從軍 叙正八位勳六等 大正七年シベリア事變ニ從軍任二等軍醫從七位勳五等 同十二年五月現地開業 澤田寬一 豐岡町 耳鼻喉科 公立豐岡病院 明治廿二年二月廿日生 大正六年南滿醫學堂卒業一五七六號 卒業後母校耳鼻喉科助手勤務 同七年現病院ニ勤務 趣味俳句將棋 坂田英雄 三方村栗山 木下海雄(博) 豐岡町永井 產婦內科 木下醫院 明治廿年十月九日生 大正四年大阪大學醫學部卒業一六六一號 卒業後養父郡建屋村ニ開業 同十二年同町ニ開業 母校ニ研究 昭和五年學位受領 百東七郎 奧佐津村 杉本近藏 奧竹野村小坂 內科 杉本醫院 明治廿五年五月廿日生 明治廿六年京都醫學專科畢業一七三三三號 卒業後同町七年十一月迄同郡長井村ニ開業 同四十三年現地開業 村醫 校醫 鈴木德郎(博) 豐岡町立野 內科 公立豐岡病院 明治廿年六月廿日生 大正十二年京都大學醫學部畢業 昭和四年學位受領 岩破五郎 養母村中山 內兒科 藤井醫院 明治廿一年一月一日生 廣島縣出身大正二年東京醫學專科出身試驗及第圖三二四九號 明治四十一年北海衛戍病院馬形博士ニ就キ眼科研究 後現地開業 村醫 校醫 趣味書畫骨董 由良重 出石町八木町 內兒科 由良醫院 明治廿年六月廿日生 明治廿四年東京醫學專科畢業一四一五七號 卒業後東京市山龍堂病院勤務 後廣島縣立病院內科三ヶ年勤務 兵庫縣公立豐岡病院ニ七ヶ年勤務 明治四十三年現地開業 校醫 村醫 伊藤菊藏 八鹿町八鹿 內兒科 伊藤醫院 明治廿七年八月十日生 明治廿二年陸軍醫學學校畢業一三九四〇號 同廿三年任陸軍三等軍醫 同廿七年第三軍醫部員トシテ出征同年十二月一等軍醫 同廿八年旅順陷落開城ニ際シテ行政委員要塞及市街衛生主任拜命 同四十二年「明治廿七八年戰役衛生史」編輯委員 同四十四年免本職補給員衛戍病院附 支那革命騒亂ノ爲天津ニ派遣 大正二年八月陸軍三等軍醫正 同六年十二月被仰付豫備役從五位勳四等功五級 同月十一月三義面谷嶺山病院勤務 同十一年本郡明延嶺山病院長ニ就任 昭和二年十二月辭任後現地開業 町醫 石原英俊 南谷村和田 三義嶺山醫局 岩本己美 養父市場村 全科 橋本 豐 南谷村 明延嶺山病院 明治廿六年六月廿日生 明治四十三年京都醫學專科畢業一七九三三號 橋本四郎 八鹿町八鹿 國屋醫院 明治廿七年四月廿日生 福島縣出身大正元年千葉醫學專科畢業一〇七七號 卒業後母校內科及小兒科教室ニ研究 大正二年本郡養父市場村ニ開業 受領

養父郡

朝來郡

同八年現地ニ移轉開業 校醫 栃尾養蒼 大屋村大杉 內皮梅科 觀瀾堂醫院 明治廿二年一月廿日生 明治廿三年現地開業 村校醫 趣味園藝盆栽 大谷丈夫 關宮村大谷 內花柳科 大谷醫院 明治廿年九月廿日生 明治四十四年東京慈惠會醫學專科畢業一八六四三號 大正四年迄縣立神戸市福原病院ニ勤務 同五年現地開業 同六年十月京大ニ內務省產婆花柳病講習修了 關宮村藤澤村ニ醫 校醫 趣味文學 梶山瑞穂 廣谷町廣谷 田路敏夫 大藏村高田 內科 博愛醫院 明治廿二年二月廿日生 大正六年京都府立醫學專科畢業一四一八四三號 卒業後廣谷村守本醫院ニ勤務 同十一年現地開業 趣味運動 桑原愛藏 高柳村高柳 桑原醫院 明治廿年三月廿日生 大正二年試驗及第圖三一九三七號 同年五月現地開業 校醫 熊見義隆 建屋村長野 內科 熊見醫院 明治廿五年五月廿日生 大正十一年日本醫學專科畢業一四九三〇五號 卒業後神奈川縣檢疫醫拜命 後同十二年本郡松岡醫院勤務 同十五年現地開業 趣味園藝 山田孝 關宮村關宮 兵庫縣 有本春生 宿南村宿南 內兒科 中澤醫院 明治廿四年七月廿日生 明治二十八年三高等醫學部畢業一八〇〇七號 同年現地開業 趣味書畫骨董 松尾七郎 高橋村久畑 藤井猪三郎 養母村中山 內兒科 藤井醫院 明治廿一年一月一日生 廣島縣出身大正二年東京醫學專科出身試驗及第圖三二四九號 明治四十一年北海衛戍病院馬形博士ニ就キ眼科研究 後現地開業 村醫 校醫 趣味書畫骨董 由良重 出石町八木町 內兒科 由良醫院 明治廿年六月廿日生 明治廿四年東京醫學專科畢業一四一五七號 卒業後東京市山龍堂病院勤務 後廣島縣立病院內科三ヶ年勤務 兵庫縣公立豐岡病院ニ七ヶ年勤務 明治四十三年現地開業 校醫 村醫 伊藤菊藏 八鹿町八鹿 內兒科 伊藤醫院 明治廿七年八月十日生 明治廿二年陸軍醫學學校畢業一三九四〇號 同廿三年任陸軍三等軍醫 同廿七年第三軍醫部員トシテ出征同年十二月一等軍醫 同廿八年旅順陷落開城ニ際シテ行政委員要塞及市街衛生主任拜命 同四十二年「明治廿七八年戰役衛生史」編輯委員 同四十四年免本職補給員衛戍病院附 支那革命騒亂ノ爲天津ニ派遣 大正二年八月陸軍三等軍醫正 同六年十二月被仰付豫備役從五位勳四等功五級 同月十一月三義面谷嶺山病院勤務 同十一年本郡明延嶺山病院長ニ就任 昭和二年十二月辭任後現地開業 町醫 石原英俊 南谷村和田 三義嶺山醫局 岩本己美 養父市場村 全科 橋本 豐 南谷村 明延嶺山病院 明治廿六年六月廿日生 明治四十三年京都醫學專科畢業一七九三三號 橋本四郎 八鹿町八鹿 國屋醫院 明治廿七年四月廿日生 福島縣出身大正元年千葉醫學專科畢業一〇七七號 卒業後母校內科及小兒科教室ニ研究 大正二年本郡養父市場村ニ開業 受領

兵庫縣

兵庫縣

一號 卒業後神戸市内ニ開業 昭和四年
現地開業 梁瀬校醫 與布土村々校醫
高田 由己 竹田町竹田
小兒科 高田醫院 明治廿年四月六日生
大正十一年九大醫學部卒業 四九三三九
號 卒業後同十三年三月迄母校小兒科教
室伊東博士ニ就キ小兒科學ヲ研究 同年
四月ヨリ同十五年六月迄吳市海軍共濟會
病院小兒科部長トシテ勤務 昭和二年四
月現地開業 竹田町醫
中 村 昂 山口村佐藤
向谷能太郎 中川村石田
上垣新吾(醫) 和山町和田
內科 上垣病院 明治廿九年九月一日生
明治四十四年東大醫學部卒業 二七七八
三號 卒業後母校醫學化學及內科教室ニ研
究 大正二年七月郷里養父郡口大屋村ニ
開業 同十五年九月東京傳染病研究所母
校稻田內科教室等ニ研究 昭和四年二月
學位ヲ受領 同年現地ニ病院設立院長ニ
就任現在ニ至ル
上垣道直 和山町和田山
內科 上垣病院 明治廿年一月十日生
大正八年九大醫學部卒業 四六六九號
卒業後母校醫學化學教室助年拜命 同九年
同校小野寺內科教室ニ勤務 同十三年七
月辭任 同年八月現地開業 昭和四年二
月令兄ト共ニ病院組織ニ變更 同時ニ副
院長就任現在ニ至ル
潮 彈 正 生野町銀谷
山西増夫 山口村新井

美方郡

福井縣教育病院ニ勤務 大正四年現地開
業 鐵道省囑託醫 生野町高等女學校々
水口三郎 生野町銀谷
清水勇太郎 山口村新井
內X光線科
森 力 生野町銀
田中敬造 濱坂町濱坂
田中内科醫院 明治六年一月二日生
明治廿五年試驗及第 六〇三號 同廿
五年京都市ニ開業 同廿六年現地開業
田中 乙 濱坂町濱坂
內兒科 光仙醫院 明治九年一月一日生
明治四十四年日本醫學學校卒業 大正元年試
驗及第 三二二〇二號 大阪同生病院內
小兒科產婦人科ニ研究 同二年現地開業
中井藤藏 照來村丹土
中井醫院 明治廿年七月廿六日生
大正四年日本醫學學校卒業 三七八〇號
卒業後北里研究所及京都市濱田病院ニ研
究 後京橋區越前堀ニ開業 同五年現地
開業 村校醫
向谷準一郎 射添村川會
產婦人科 向谷新生醫院
明治廿年七月廿六日生
大正五年岡山醫學部卒業 三九〇六七號
卒業後母校附屬病院產婦人科教室安藤博
士ノ助手拜命 同七年大阪鐵工所因島病
院產婦人科醫長就任一ヶ年ニシテ辭任
後上海乍浦路向谷醫院ニ勤務 同十二年
歸郷現地開業 村校醫 趣味テニス
松田隆(トク) 村岡町村岡
內兒科 町立村岡病院
明治廿年四月二日生

氷上郡

明治四十三年金澤醫學部卒業 二七四五三
號 卒業後母校內科及小兒科教室ニ一ヶ
年研究 同四十四年入隊任陸軍三等軍醫
叙正八位 大正二年東京市朝倉病院及順
天堂三井病院等ニ研究 同六年大阪市ニ
於テ開業 後瑞西ベルン大學及獨逸伯林
大學等ニ研究 同十四年四月現病院院長
任 趣味園藝音樂
丸山修三 兎塚村福岡
小泉辰吉 濱坂町濱坂
內兒科 小泉醫院 明治廿年三月廿日生
鳥取縣出身大正二年千葉醫學部卒業 三二
一八二號 同年鳥取縣八頭郡戶田醫院ニ
勤務 後千葉縣印旛郡ニ開業 同十一年
東大外科講習修了 自同十三年至十四年
千葉醫大ニ眼科研究 昭和七年六月現地
開業
小畑義敬 西濱村諸寄
小畑醫院 明治八年五月二日生
鳥取縣出身明治廿二年高醫學部卒業 四
一三五九四號 卒業後 任陸軍三等軍醫
同廿四年鳥取縣ニ開業 同廿七年八月役ニ
出征 任陸軍二等軍醫 從七位勳六等
同四十四年現地開業 趣味園藝
小林喜之助 温泉町湯
內兒科 小林醫院 明治廿年二月六日生
大正二年試驗及第 三三九九四號 同年
東京醫學講習會出身後東京地病院內科
上岡博士ニ就キ研究 後慈惠醫學會樋口
博士ニ就キ產婦人科研究 同四年新潟縣
吉田病院產婦人部長勤務 同六年城崎郡
竹野村ニ開業 同十五年現地開業 町醫

河津律造

國領村橋原
河野醫院 元治元年八月六日生
明治十九年縣立神戸醫學學校卒業 一八八
號 同廿一年現地開業 村校醫
金川弘造 和田村
金川醫院 明治九年五月六日生
明治廿四年岡山醫學部卒業 一五三三七號
卒業後母校附屬醫院及神戸市立病院等歷
任 大正十三年現地開業 校醫
笠岡和加人 久下村谷川
笠岡診療所 明治六年一月廿日生
廣島縣出身明治十五年長崎醫學部卒業 二
九五〇五號 大正三年郷里ニテ十二ヶ年
開業 更ニ昭和元年ヨリ同郡ニ開業 趣
味讀書
田村德治 佐治町
內兒產花科 田村醫院
明治九年四月廿五日生
明治四十三年日本醫學學校卒業 二六八四
三號 卒業後東京三井慈善病院京都若玉
子病院等ニ一ヶ年研究 同四十四年現地
開業 佐治町醫 校醫 遠坂村校醫
竹廣晃 柏原町
日赤柏原診療院
竹下一雄 柏原町
日赤柏原診療院
高井五百次 和村和田
內科 樂山堂高井醫院
明治廿年二月十一日生
大正七年熊本醫學部卒業 四二五六七號
卒業後母校附屬病院ニ研究 後大阪府有

兵庫縣

兵庫縣

馬場院內科勤務 同十一年ヨリ七ヶ年間
岡山縣ニ開業 昭和三年四月現地開業
高見光子 春日部村多利
產婦人科高見病院 明治廿九年六月廿日生
大正七年東京女子醫專卒業三三三八
大阪府西區江戶堀産婦人科柳病院ニ
自同八年四月至十二年八月迄勤務 同十
三年三月現地病院開設 村校醫

植木陽太郎 成松町成松
内眼科 植木醫院 明治廿四年五月廿三日生
明治廿七年愛知醫專卒業一八九五六號
卒業後東大青山内科教室介補勤務 傍ヲ
同校河本眼科教室ニテ研究 同廿八年現
地開業 町醫 校醫

能勢 齊 吉見村市島
慶應元年七月廿日生
明治廿一年縣立神戸醫學校卒業二〇六
七號 東大國家醫學講習後同校ニテ更ニ
研究後現地開業 大正六年病院開設

矢田貝 薫(醫) 柏原町
外科 柏原病院 明治廿九年九月九日生
鳥取縣出身大正十一年京都醫專卒業四
九二六八號 昭和八年五月學位受領 同
七年八月現地開業
藤林大吉郎 柏原町
日赤柏原診療院

塚口 茂 沼貫村字谷
内兒科 塚口醫院 明治廿二年二月九日生
昭和二年日本醫專卒業 卒業後東京板橋
町養育院ニ勤務 更ニ日赤大阪支那病院
濟生會病院歷任 昭和六年七月現地開業

越賀謙治 國領村國領
大正五年岡山醫專卒業三八七四一號
同六年入隊陸軍三等軍醫正八位 同八年
月大阪市高安病院外科ニ二ヶ年研究 同
十年東區舟橋町ニ開業 同十四年現地開
業 村校醫 趣味音樂魚釣

石井依子 南河內村黒田
馬場內科醫院 明治十年一月廿日生
明治三十五年千葉醫專卒業一六三三二
號 自同廿六年至同廿九年東大醫學部三
浦内科ニ研究 同年五月現地開業

波部秀太郎 日置村八上新
內科 波部醫院 明治八年八月八日生
明治廿九年大阪高醫卒業一〇五四〇號
卒業後和歌山縣立病院內科東京胃腸病院
等ニ勤務 日露役ニ出征陸軍二等軍醫從
七位勳六等 趣味書畫骨董

常岡詮二(醫) 成松町成松
內產婦科常岡病院 明治廿九年三月廿日生
大正八年京都醫專卒業四四〇四二號
卒業後同九年三月迄母校小川内科教室ニ
研究 後更ニ京大産婦人科高山教授ニ師
事シ研究同年四月現地ニ病院開設 校醫

近藤 博 前山村上竹田
全科 近藤醫院 明治九年七月廿日生
明治四十二年岡山醫專卒業二五三三八
號 卒業後縣立神戸病院産婦人科ニ二ヶ

波部秀太郎 日置村八上新
內科 波部醫院 明治八年八月八日生
明治廿九年大阪高醫卒業一〇五四〇號
卒業後和歌山縣立病院內科東京胃腸病院
等ニ勤務 日露役ニ出征陸軍二等軍醫從
七位勳六等 趣味書畫骨董

西井 格 今田村市原
內科 西井醫院 明治七年七月廿日生
明治四十四年日本醫學校卒業三五五一
四號 大正四年七月現地開業 村校醫

中 澤 潔 竹田村中竹田
婦人科 同春堂醫院 明治廿二年七月廿日生
大正十二年京都府立醫專卒業 卒業後九
龜市中央病院ニ一ヶ年勤務 京大産婦人
科教室三ヶ年勤務 高知市高知病院産婦
人科三ヶ年勤務 昭和四年四月現地開業

上田 隆 國領村國領
內科 上田醫院 明治廿二年六月廿日生
大正三年熊本醫專卒業三五二一號
卒業後日赤大阪支那病院眼科及結核療養

西川 鶴藏 篠山町乾新町
內兒科 西川杏林堂醫院
明治廿九年濟生會學舍卒業一〇一九二號
卒業後東大小兒科ニ研究 同廿年現地開
業 同四十四年京大衛生學教室ニ研究
校醫 趣味書畫骨董

西井 雄二 篠山町上立町四一
外科 西井醫院 篠山町舊城内
岡本貞雄 篠山町舊城内

村田 修 柏原町
日赤柏原診療院

渡邊 立 篠山町河原町一七二
耳鼻咽喉內科 渡邊醫院
明治廿九年五月廿日生

小島良達 柳村般若寺
內產婦人科 小島醫院
明治廿五年五月廿日生

樋口勇三郎 篠山町立町
外科 樋口醫院 明治三年二月廿日生
明治廿六年大阪醫學校卒業 同廿七年陸
軍三等軍醫任官後昇進 大正二年陸軍二
等軍醫正 同五年五月現地開業 正五位
勳三等功五級

耳鼻咽喉內科 渡邊醫院
大正八年十二月九大醫學部卒業 卒業後
母校耳鼻科教室ニ研究 後京都府福知山
町佐藤病院勤務 昭和五年九月現地開業

內科 岡本病院 明治廿九年三月廿日生
大正十四年金澤醫專卒業三五八二二號
自同年大阪府西區緒方病院勤務 自同年
八月至昭和三年一月神戸鐵道病院勤務
同年二月現地開業 八上小學校々醫 婦
科保健師 趣味園藝テニス

內科 岡本病院 明治廿九年三月廿日生
大正十四年金澤醫專卒業三五八二二號
自同年大阪府西區緒方病院勤務 自同年
八月至昭和三年一月神戸鐵道病院勤務
同年二月現地開業 八上小學校々醫 婦
科保健師 趣味園藝テニス

內科 岡本病院 明治廿九年三月廿日生
大正十四年金澤醫專卒業三五八二二號
自同年大阪府西區緒方病院勤務 自同年
八月至昭和三年一月神戸鐵道病院勤務
同年二月現地開業 八上小學校々醫 婦
科保健師 趣味園藝テニス

內外科 叶 窪利 大山村北野新田
鹿兒島縣出身大正九年五月熊本醫專卒業
卒業後熊本縣球磨郡立病院ニ勤務 後郷
里ニ開業 昭和五年五月現地開業 大山
村々醫 校醫

內科 久米德之助 日置村八上新
明治廿一年大阪高醫卒業一〇九三四號
同年十二月迄神戸市楠町杉田病院勤務
自同廿九年五月縣立神戸病院內科小兒科
醫員勤務 同年六月現地開業

酒井新太郎 篠山町北新町
眼科 酒井病院 明治七年二月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業二五二一三
號 卒業後新潟縣知命堂病院眼科及新潟
醫專眼科勤務 大正二年大阪高橋眼科病
院勤務 同四年同市北區ニ十ヶ年開業
同十三年現地開業 町醫

杉本健太郎 古市村大飼
內外科 杉本醫院 明治廿九年九月八日生
大正八年慈惠會醫專卒業四三六三一號
卒業後父祖十餘代ノ醫業ヲ繼承ノ開業

內科 中井雄逸 今田村下立杭
大正四年慈惠會醫大卒業三六八二二號
卒業後東京市赤坂區田町石田病院ニテ研
究 同五年現地開業 村校醫

內科 久米德之助 日置村八上新
明治廿一年大阪高醫卒業一〇九三四號
同年十二月迄神戸市楠町杉田病院勤務
自同廿九年五月縣立神戸病院內科小兒科
醫員勤務 同年六月現地開業

酒井新太郎 篠山町北新町
眼科 酒井病院 明治七年二月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業二五二一三
號 卒業後新潟縣知命堂病院眼科及新潟
醫專眼科勤務 大正二年大阪高橋眼科病
院勤務 同四年同市北區ニ十ヶ年開業
同十三年現地開業 町醫

杉本健太郎 古市村大飼
內外科 杉本醫院 明治廿九年九月八日生
大正八年慈惠會醫專卒業四三六三一號
卒業後父祖十餘代ノ醫業ヲ繼承ノ開業

內科 中井雄逸 今田村下立杭
大正四年慈惠會醫大卒業三六八二二號
卒業後東京市赤坂區田町石田病院ニテ研
究 同五年現地開業 村校醫

內科 久米德之助 日置村八上新
明治廿一年大阪高醫卒業一〇九三四號
同年十二月迄神戸市楠町杉田病院勤務
自同廿九年五月縣立神戸病院內科小兒科
醫員勤務 同年六月現地開業

酒井新太郎 篠山町北新町
眼科 酒井病院 明治七年二月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業二五二一三
號 卒業後新潟縣知命堂病院眼科及新潟
醫專眼科勤務 大正二年大阪高橋眼科病
院勤務 同四年同市北區ニ十ヶ年開業
同十三年現地開業 町醫

杉本健太郎 古市村大飼
內外科 杉本醫院 明治廿九年九月八日生
大正八年慈惠會醫專卒業四三六三一號
卒業後父祖十餘代ノ醫業ヲ繼承ノ開業

內科 中井雄逸 今田村下立杭
大正四年慈惠會醫大卒業三六八二二號
卒業後東京市赤坂區田町石田病院ニテ研
究 同五年現地開業 村校醫

內科 久米德之助 日置村八上新
明治廿一年大阪高醫卒業一〇九三四號
同年十二月迄神戸市楠町杉田病院勤務
自同廿九年五月縣立神戸病院內科小兒科
醫員勤務 同年六月現地開業

酒井新太郎 篠山町北新町
眼科 酒井病院 明治七年二月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業二五二一三
號 卒業後新潟縣知命堂病院眼科及新潟
醫專眼科勤務 大正二年大阪高橋眼科病
院勤務 同四年同市北區ニ十ヶ年開業
同十三年現地開業 町醫

杉本健太郎 古市村大飼
內外科 杉本醫院 明治廿九年九月八日生
大正八年慈惠會醫專卒業四三六三一號
卒業後父祖十餘代ノ醫業ヲ繼承ノ開業

內科 中井雄逸 今田村下立杭
大正四年慈惠會醫大卒業三六八二二號
卒業後東京市赤坂區田町石田病院ニテ研
究 同五年現地開業 村校醫

內科 久米德之助 日置村八上新
明治廿一年大阪高醫卒業一〇九三四號
同年十二月迄神戸市楠町杉田病院勤務
自同廿九年五月縣立神戸病院內科小兒科
醫員勤務 同年六月現地開業

酒井新太郎 篠山町北新町
眼科 酒井病院 明治七年二月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業二五二一三
號 卒業後新潟縣知命堂病院眼科及新潟
醫專眼科勤務 大正二年大阪高橋眼科病
院勤務 同四年同市北區ニ十ヶ年開業
同十三年現地開業 町醫

杉本健太郎 古市村大飼
內外科 杉本醫院 明治廿九年九月八日生
大正八年慈惠會醫專卒業四三六三一號
卒業後父祖十餘代ノ醫業ヲ繼承ノ開業

內科 中井雄逸 今田村下立杭
大正四年慈惠會醫大卒業三六八二二號
卒業後東京市赤坂區田町石田病院ニテ研
究 同五年現地開業 村校醫

內科 久米德之助 日置村八上新
明治廿一年大阪高醫卒業一〇九三四號
同年十二月迄神戸市楠町杉田病院勤務
自同廿九年五月縣立神戸病院內科小兒科
醫員勤務 同年六月現地開業

酒井新太郎 篠山町北新町
眼科 酒井病院 明治七年二月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業二五二一三
號 卒業後新潟縣知命堂病院眼科及新潟
醫專眼科勤務 大正二年大阪高橋眼科病
院勤務 同四年同市北區ニ十ヶ年開業
同十三年現地開業 町醫

杉本健太郎 古市村大飼
內外科 杉本醫院 明治廿九年九月八日生
大正八年慈惠會醫專卒業四三六三一號
卒業後父祖十餘代ノ醫業ヲ繼承ノ開業

內科 中井雄逸 今田村下立杭
大正四年慈惠會醫大卒業三六八二二號
卒業後東京市赤坂區田町石田病院ニテ研
究 同五年現地開業 村校醫

內科 久米德之助 日置村八上新
明治廿一年大阪高醫卒業一〇九三四號
同年十二月迄神戸市楠町杉田病院勤務
自同廿九年五月縣立神戸病院內科小兒科
醫員勤務 同年六月現地開業

酒井新太郎 篠山町北新町
眼科 酒井病院 明治七年二月廿日生
明治四十二年京都醫專卒業二五二一三
號 卒業後新潟縣知命堂病院眼科及新潟
醫專眼科勤務 大正二年大阪高橋眼科病
院勤務 同四年同市北區ニ十ヶ年開業
同十三年現地開業 町醫

杉本健太郎 古市村大飼
內外科 杉本醫院 明治廿九年九月八日生
大正八年慈惠會醫專卒業四三六三一號
卒業後父祖十餘代ノ醫業ヲ繼承ノ開業

兵庫縣

津名郡

稻本敬一 洲本町築地
耳鼻咽喉科 稻本醫院
安政六年五月四日生
明治十七年試驗及第圖五三六八號 卒業
後濱松病院大阪市場内病院等ニ研究 後
同十九年以來現地開業
今井政二 洲本町
一般 鐵道醫局 明治廿年五月二日生
大正三年京都醫科卒業圖三五〇〇一號
卒業後母校及鐵道大阪支店醫務局長 同
十一年七月洲本現地開業局長就任
石神寬(博) 洲本町下屋敷
耳鼻喉科 明治廿年十月廿日生
岐阜縣出身昭和三年東京醫專卒業 同十
年學位受領
濱野賀一郎 室津村
一般 濱野醫院 明治廿年十月廿日生
大正七年京都醫專卒業圖四二九〇四號
卒業後同八年八月迄母校内科ニ研究 後
同十年一月迄加古郡日本毛織物會社醫務
勤務 同年一月京都府立病院及京大皮膚
科眼科婦人科ニ見學 同年五月現地開業
趣味園藝ニヌ
濱口豐逸 富島町
內兒科 濱口醫院 明治廿年六月廿日生
大正六年京都醫專卒業圖四一七一五號
卒業後東大遷科修了 次イテ近藤外科介
補和泉橋病院及山村病院等ニ研究 同十
一年現地開業 町醫 校醫 志筑町
西岡巖 志筑町
耳鼻喉科 西岡醫院
明治廿年七月二日生
明治十四年京都醫專卒業圖二八五二二
號 卒業後一年志願兵トシテ入隊 大正
二年任陸軍三等軍醫正八位 除隊後京大
耳鼻喉科教室介補 同三年七月現地開業
昭和二年二等軍醫昇進 趣味園藝
本川喜代一 那家町
內外科 本川醫院 明治廿年六月八日生
福岡縣出身大正十一年岡山醫專卒業圖四
九〇九六號 卒業後日赤和歌山支店病院
外科勤務 同十四年六月現地開業 趣味
園藝
土井宗雄 岩屋町
近田一男 洲本町下屋敷
小野良一 洲本町常盤町
小野醫院 明治廿年十月三日生
岡山縣出身明治廿二年濟生學舍卒業圖一
二一五三號 卒業後大阪府檢査醫務
後鐵道檢査醫ニ轉ジ淡路鐵道工場勤務
同廿四年現地開業 町醫 趣味園藝
大西好和 鮎原村
產婦人科 大西醫院 明治廿年三月廿日生
昭和二年東京醫專卒業 卒業後日赤水戸
支部病院ニ勤務 同六年四月現地開業
大藏富美子 富島町
兒胃腸科 大藏醫院 明治廿年七月廿日生
大正十二年東京女子醫專卒業圖四九九八
八四

內產婦人科 山道醫院
明治廿年三月廿日生
長崎縣出身大正四年岡山醫專卒業圖三五
六六五號 卒業後同七年四月迄日赤秋田
支部病院勤務 次テ同九年四月迄福岡縣
八幡病院產婦人科部長勤務 同年四月現
地開業 村醫 校醫 趣味書畫骨董
山岸國治(博) 洲本町常盤町
內科 私立洲本病院 明治廿年二月廿日生
明治十四年大府岡醫大卒業圖二四四
七〇號 卒業後母校內科教室ニテ勤
務 更ニ鐵道醫務局長トシテ赴任 昭和五
年學位受領 大正十一年洲本病院開設
柳澤貞一郎 島飼村上綱
一般 柳澤醫院 明治廿年八月六日生
明治廿九年岡山醫專卒業圖二一七三號
卒業後同四十二年五月迄名古屋私立好生
館病院ニ勤務 同年六月ヨリ同四十年二
月迄各地病院ニテ研究 同年三月ヨリ同
四十五年五月迄大坂市ニ開業 同年五月
現地ニ移轉開業 村校醫
松谷辰造(博) 洲本町常盤町
松谷耳鼻喉科病院
東京府出身大正九年岡山醫專卒業圖四六
〇〇一號 卒業後阪大及岡山醫大ニ研究
後本町三島病院耳鼻喉科ニ勤務 昭和四年
一月現地開業 趣味運動
前田梅子 洲本町下屋敷町
產婦人科
小出節三 都志町
內科 小出醫院 明治九年六月五日生
明治廿三年大阪醫學校卒業圖一四〇一五
號 後大阪府私立病院ニ於テ實地研究
同年五月現地開業 町醫 校醫
小泉鐵太郎 由良町由良組
一般 小泉醫院 明治廿年四月廿日生
東京府出身大正四年東京醫專卒業圖
三六七六號 卒業後東京府病務局 翌
一年志願兵トシテ入隊 除隊後東京府
北豐島病院ニ勤務 同七年八月新舞鶴共
濟組合病院勤務 同十三年二月現地開業
陸軍三等軍醫叙正八位 趣味美術
小倉定五郎 岩屋町
內科 小倉醫院 明治六年六月六日生
岡山縣出身大正二年東京濟生學舍卒業圖
三二一七六號 京都市德岡內科產婦人科
醫院ニ於テ研究 後岡山縣ニ於テ開業
同十一年十一月現地ニ移轉開業
近藤有隣 岩屋町
內兒呼吸器科 岩屋療病院
德島縣出身大正三年東京醫學校卒業圖三
五三四六號 後阿波國撫養內島病院ニ於
テ實地研究 後同年先代ト共ニ現地開業
此間東京和泉橋病院ニ研究 同年病院組
織ニ變更 町醫 趣味園藝
江藤暹 都志町
內外科 江藤醫院 明治廿年五月廿日生
大正四年大阪醫專卒業圖四〇五五〇號
卒業後一年志願兵トシテ入隊 同六年二
月任陸軍三等軍醫叙正八位 同年六月現
地開業 趣味相撲
飯田一知 中川原村
一般 飯田醫院 明治廿年一月三日生
明治廿五年東京濟生學舍卒業圖一六二七
二號 卒業後東京市內各病院ニ實地研究
後共保生命醫員 翌同廿六年現地開業
次テ日露役ニ從軍任陸軍三等軍醫 正八
位勲六等 村校醫
朝倉定 洲本町紺屋町
內科 朝倉醫院 明治廿年九月廿日生
大分縣出身大正十五年大府醫科卒業圖五
六二九〇號 卒業後母校內科教室ニ一ケ
年研究 更ニ鐵道病院內科ニ四ヶ年勤務
昭和五年十一月現地開業
朝比奈德一(博) 洲本町下屋敷
外科皮膚科 明治廿年五月廿日生
埼玉縣出身昭和四年愛知醫大卒業 同九
年學位受領
天羽貴一郎 洲本町桑岡
內科 天羽醫院 明治五年四月廿日生
明治廿七年試驗及第圖一八六五五號 同
年大阪市長山醫院及神戸市井上外科醫院
等ニ二ヶ年間實地研究 後現地開業 趣
味俳句書畫園藝
酒井泰 由良町
內產婦人科 酒井醫院
大正十一年阪大卒業圖四八四四號 卒
業後日赤大阪支部病院及北海道瀧ニ勤務
同十三年二月現地開業
佐々木魯一 那家町
內外科小兒科 佐々木醫院
八五

明治廿年三月廿日生

大正四年大阪高等卒業三〇七〇號

同七年神戸市引町二開業 同十一年父

祖ノ業ヲ繼承開業 町醫 趣味運動

佐藤 實 洲本町

木下 精次(博) 洲本町下屋敷

木下内科醫院 明治廿年十月廿日生

大正九年京大醫學部卒業四六〇九二號

卒業後母校島蘭内科副手勤務 同十一年

京大々學院ニ入學 同十五年九月學位受

領 昭和二年十月現地開業 趣味運動

木村 五 六 岩屋町片濱

溝上 定男 洲本町下屋敷

薄上眼科醫院 明治廿年十月廿日生

明治廿年京都府立醫學學校卒業一〇二四

七號 大正四年九月豫備役陸軍三等軍醫

正 正六位勳四等 同年十月父祖九代ノ

醫學ヲ繼承現地開業

宮川 爲一 生穂町中ノ内

眼科 宮川醫院 明治廿年四月廿日生

明治廿四年試驗及第圖五八二二號

同廿六年現地開業 町醫 校醫

三宅 甚平 洲本町幸町

外内科 三宅醫院 慶應元年七月一日生

明治廿一年縣立神戸醫學學校卒業三三三

七號 明治廿二年現地開業

三島 龜吉 洲本町物部

眼科 三島病院 明治廿九年九月一日生

昭和五年阪大卒業 卒業後同六年五月迄

母校附屬醫院勤務後 現地開業

三崎 武雄 都志町

島 俊一 洲本町築地町乙

内兒科 島醫院 明治廿年三月廿日生

大正三年愛知醫專卒業圖一〇二四七號

清水 秀雄 廣石村

内科 清水醫院 明治廿年十月二日生

大正十三年京大醫學部卒業圖五三一九六

號 卒業後母校内科副手勤務 同十四年

三月現地開業 趣味園藝

平田 節二 生穂町

内産婦人科 明治廿年六月三日生

大正十二年阪大卒業圖五〇五五二號 卒

業後母校捕本内科及産婦科勤務 同十四

年四月志筑町ニ開業 次子現地開業

平賀 一 岩屋町

鈴木 修 假屋町

内耳鼻科 鈴木醫院 明治廿年十月二日生

昭和二年東京慈惠會醫專卒業圖五七〇一

六號 母校内科及耳鼻科助手 同四年東

京慈惠病院耳鼻科主任 爾來現地開業

三原 郡

林 準助 松帆村江尻

内兒科 林醫院 明治廿年十月廿日生

昭和二年東京慈惠會醫專卒業 卒業後母

校ニ於テ内科研究 同四年四月現地開業

林 長益 堺村

安政三年一月廿日生

明治十七年從來開業圖九一五號

林 庭燎 沼島村

明治廿年三月七日生

大正十二年岡山醫專卒業圖五〇七四二號

繁田 筆次 湊町

内科 繁田醫院 明治廿年十月廿日生

明治廿九年大阪高等卒業圖二一四三〇號

卒業後大阪市立病院ニ三ヶ年間研究 同

四十三年現地開業 湊町澤井村校醫

繁田 正文 津井村

端野 半藏 沼島村

西本 武雄 下灘村

土井 一二 阿萬町本庄五六八

高山 佑三 市村

田中 昌男 廣田村廣田

堤 庄三郎 阿萬村

一毅 吳醫院 明治廿七年九月生

明治廿七年大阪高等卒業圖一八八七九號

卒業後母校附屬醫院ニ一ヶ年研究 同廿

八年一月現地開業 村校醫 趣味園藝

名和 千嘉 福良町乙二一八

中村 運吉郎 福良町乙二七

上田 ヲカ 市村

野瀬 文枝 賀集村

久保田 三郎 志知村片田

一毅 久保田醫院 明治十六年四月三日生

明治廿九年岡山醫專卒業圖二二七五號

卒業後母校附屬醫院ニ二ヶ年研究 同四

十一年滿鐵醫院奉職 大正元年現地開業

眞野 友二郎 親列村小組

内科 眞野診療院 明治廿年二月廿日生

大正八年阪大卒業圖四四四三一號 卒業

後母校第一内科ニ同十二年二月迄研究

同年四月現地開業 校醫

正井 十城 廣田村

一毅 正井醫院 明治廿年九月一日生

明治廿七年試驗及第圖一八六一號 卒

業後東京市山龍堂病院大阪市緒方病院等

ニ研究 昭和三年七月現地開業

古城 次 福良町

大正十二年慈惠醫專卒業圖五二二三二號

小林 匡信 倭文村

内兒科 小林診療所 明治廿七年六月廿日生

明治廿七年試驗及第圖一八三四號

穀内 輝夫 北阿萬村筒井

大正二年岡山醫專卒業圖三一五〇二號

喜田 忠次郎 市村

一毅 喜田醫院 明治廿四年二月廿日生

明治廿八年東京濟生學會卒業圖八三六二

號 卒業後東京岩佐病院ニ四ヶ年間研究

同廿九年現地開業 正八位勳六等

島野 松平 賀集村八幡

一毅 島野醫院 明治十年十月七日生

明治廿八年試驗及第圖一九三二〇號 大

阪市緒方病院及高橋醫院ニ研究 同廿九

年大野村ニ開業 大正五年現地開業

島野 義房 賀集村

醫學博士錄

醫學博士錄 (授與認可順)

舊制度自明治廿一年五月至大正十二年一月
新制度自大正十年八月至昭和二年十月

◇……舊學位令ニヨル醫學博士

- 池田謙齊 東京出身 同上(明治廿二年逝去)
- 一 天保七年七月一日生
- 東京出身明治廿一年東大審査(大正七年逝去)
- 橋本綱常 弘化二年六月廿日生
- 二 福井出身 同上(明治四二年逝去)
- 三宅秀 東京小石川竹早町 前東大教授嘉永元年七月廿日生
- 三 東京出身 同上
- 高木兼寛 嘉永二年九月廿日生
- 四 東京出身 同上(大正九年逝去)
- 大澤謙二 東京豊多摩郡野方町新井
- 五 東大名譽教授 嘉永五年七月三日生
- 愛知出身 同上
- 田口和美 天保十年十月廿日生
- 佐藤進 東京出身 同上(明治廿二年逝去)
- 七 弘化二年七月廿日生
- 緒方正規 熊本出身 同上(大正十年逝去)
- 八 嘉永六年七月廿日生
- 佐々木政吉 東京神田北甲賀町一
- 九 杏雲堂醫院顧問
- 新田出 同上
- 安政二年七月廿日生
- 小金井良精 東京本郷曙町一六
- 一〇 東大名譽教授 安政五年七月廿日生
- 實吉安純 東京麻布東島居坂町九
- 一一 貴族院議員嘉永元年三月廿日生
- 鹿兒島出身明治廿四年 同上
- 櫻村清徳 弘化四年生
- 一二 東京出身 同上(明治廿五年逝去)
- 宇野朗 東京本郷弓町一
- 一三 樂山堂病院長 嘉永三年十月廿日生
- 靜岡出身 同上
- 大森治豊 山形出身 同上(明治四五年逝去)
- 濱田玄達 安政元年七月廿日生
- 一五 熊本出身 同上(大正四年逝去)
- 片山國嘉 東京豊多摩郡中野町三三三〇
- 一六 東大名譽教授 安政二年七月廿日生
- 靜岡出身 同上
- 谷口謙 東京芝公園五號地二番
- 一七 仙臺藥原病院長 安政三年五月二日生
- 埼玉出身 同上
- 高橋順太郎 安政二年三月廿日生
- 一八 東京出身 同上(大正九年逝去)
- 北里柴三郎 東京麻布仲ノ町一九
- 一九 北研所長 安政三年三月廿日生
- 熊本出身 同上
- 三浦守治
- 二〇 安政四年五月廿日生
- 東京出身 同上(大正五年逝去)
- 中濱東一郎 東京小石川大塚町六九
- 二一 安政四年七月廿日生
- 東京出身 同上
- 柳俊 安政四年八月廿日生
- 二二 東京出身 同上(明治廿年逝去)
- 佐藤三吉 東京本郷曙町一三
- 二三 東大名譽教授貴族院議員 安政四年七月廿日生
- 岐阜出身 同上
- 限川宗雄 安政五年十月廿日生
- 二四 東京出身 同上(大正七年逝去)
- 弘田長 東京龜町飯田町六ノ一九
- 二五 東大名譽教授 安政六年六月一日生
- 兵庫出身 同上
- 青山胤通 安政六年五月廿日生
- 二六 東京出身 同上(大正六年逝去)
- 河本重次郎 東京龜町富士見町四ノ四
- 二七 東大名譽教授河本眼科病院長 安政六年八月廿日生
- 兵庫出身 同上
- 大谷周庵 東京赤坂新町廿二
- 二八 自宅開業 安政六年七月廿日生
- 東京出身 同上

醫學博士錄

森林太郎

萬延元年一月九日生

村田謙太郎

文久二年三月九日生

菊池常三郎

安政二年八月廿九日生

猪子吉人

慶應二年二月生

芳賀榮次郎

東京四谷南伊賀町一八

三浦謹之助

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

三浦謹之助

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

山極勝三郎

東大名譽教授

長野出身 同上

主論文一 炎性血管新生ニ就テ就中偽膜内血管新生外四篇

坪井次郎

文久二年七月五日生

荒木寅三郎

京都府上京區吉田町萬里小路近衛上ル官舎

大澤岳太郎

文久三年六月廿日生

入澤達吉

東京本郷西片町十

土肥慶藏

東大名譽教授

小池正直

安政元年七月四日生

岡田國太郎

東京小石川久堅町三六

四二 自宅開業

萬延元年三月廿九日生

大西克知

慶應元年一月三日生

近藤次繁

東京本郷曙町一六

保利眞直

東京赤坂氷川町三

井上善次郎

千葉市新町二四七五

岡玄郷

東大名譽教授

猪子止戈之助

京都府上京區

田中苗太郎

明治二年四月生

四九

岩手出身明治廿三年東大審査 主論文一

四二 自宅開業

萬延元年三月廿九日生

大西克知

慶應元年一月三日生

近藤次繁

東京本郷曙町一六

保利眞直

東京赤坂氷川町三

井上善次郎

千葉市新町二四七五

岡玄郷

東大名譽教授

猪子止戈之助

京都府上京區

田中苗太郎

明治二年四月生

四九

岩手出身明治廿三年東大審査 主論文一

四二 自宅開業

萬延元年三月廿九日生

大西克知

慶應元年一月三日生

近藤次繁

四二 自宅開業 萬延元年三月廿九日生

遊覽出身 同上 主論文一 有機物炭素ノ新定量法外五篇

大西克知 慶應元年一月三日生

愛媛出身 同上 主論文一 線條性網膜炎ノ一實驗外十九篇

近藤次繁 東京本郷曙町一六

四四 東大教授 慶應元年十一月一日生

愛知出身 同上 主論文一 胃外科手術ニ就テノ實驗

保利眞直 東京赤坂氷川町三

四五 自宅開業 萬延元年七月二日生

佐賀出身 同上 主論文一 肝臟性眼炎ノ解剖的所見外八篇

井上善次郎 千葉市新町二四七五

四六 自宅開業 文久二年八月廿日生

香川出身 同上 主論文一 十二指腸虫ノ知母爾療法ニ就テ外三篇

岡玄郷 東大名譽教授

四七 宮中顧問官 嘉永五年七月二日生

東京出身 同上 主論文一 胃擴張症ノ感傳電氣療法(原田豐共著)外一篇

猪子止戈之助 京都府上京區

四八 兵庫出身 同上 京大總長推薦

田中苗太郎 明治二年四月生

四九 岩手出身明治廿三年東大審査 主論文一

六八 文久元年生

東京出身明治廿四年京大總長推薦(大正二年逝去)

鈴木文太郎 元治元年三月三日生

六九 石川出身 同上 (大正十年逝去)

池田陽一 佐賀市水ヶ江町一三一

七〇 自宅開業 安政五年七月五日生

佐賀出身明治廿五年東大審査 主論文一「ホルロ(國帝)國帝(國帝)ノ一例外十一篇

鈴木孝之助 麻布飯倉片町五

七一 自宅開業 安政元年七月十一日生

愛知出身 同上 主論文一 肺氣腫ニ就テ外三篇

北川乙治郎 元治元年六月十日生

七二 滋賀出身 同上 主論文一 膜様腸炎論(大正十二年逝去)

三島通良 東京府豊多摩郡落合村

七三 文部省囑托 慶應二年六月六日生

東京出身 同上 主論文一 日本體體小兒ノ發育論外二篇

桂田富士郎 東京市

七四 (理博) 慶應三年五月五日生

石川出身 同上 主論文一 明葉ノ所謂皮膚蠶腫或ハ類胎兒腫ニ就テ外二篇

木下正中 東京本郷藤川町一

七五 自宅開業 明治二年八月九日生

京都出身 同上 主論文一 子宮内妊娠時ニ於ケル腹膜及卵巣上脫落膜細胞ニ類スル大細胞性組織發生ニ就テ外三篇

中西龜太郎 京都府京都市中區

七六 京大名譽教授

靜岡出身 同上 主論文一 細菌ノ遺精ヲ論ズ

神順次郎 東京本郷曙町三番町三三七

七七 自宅開業 安政六年六月廿日生

東京出身 同上 主論文一 痘瘡嘔吐症ニ就テ外三篇

村上安 藏長崎市上西山町九六

七八 自宅開業 文久二年九月廿日生

長崎出身 同上

内田守一 宮城縣仙臺市北二番町四二

七九 自宅開業 安政二年十月廿日生

東京出身 同上 主論文一 實扶的里ニ於ケル腎臟ノ變化ニ就テ外一篇

長與稱吉 慶應二年一月七日生

八〇 東京出身 同上 主論文一 日本ニ於ケル胃潰瘍外一篇(明治四三年逝去)

松下禎二 東京本郷元町二八一 (理博) 明治八年六月廿日生

鹿兒島出身明治廿六年東大審査 主論文一家鷄核菌ト人類結核菌ノ同種寒天並ニ植物性培養基ニ於ケル著植ノ區別外

醫學博士錄

東京出身

同上 主論文一 人體體表面ヲ測定スル注意外八篇

栗本東明

嘉永六年十月八日生

山形出身 同上 主論文一 大形瘻瘻門會集虫「ゲブロン」ノホルス「グラナヂス」ノ研究外四篇(大正二年逝去)

森島庫太

京都市上御靈前鞍馬口北

森島庫太

京大名譽教授 明治元年四月七日生

岐阜出身 同上 主論文一「ヘマチン」中ニ含蓋セラル、鐵分ノ生體中ニ於ケル變化ニ就テ外三篇

佐多愛彦 大阪北區堂島北町

鹿兒島出身

同上 主論文一 肺病ニ於ケル混合傳染ノ價值ニ就テ外三篇

天谷千

松東京牛込水道町四一

五九 前京大教授

萬延元年七月廿日生

靜岡出身

明治廿四年東大審査 主論文一同張性及同長性變縮ニ於ケル節電流變動ニ就テ

藤浪鑑

京都市上京區吉田田樂岡町

六〇 京大教授 明治三年十月廿日生

愛知出身 同上 主論文一 心筋炎ノ動脈疾患ニ於ケル關係論外三篇

三宅速

福岡市大名町廿二

六六 九大教授 慶應三年三月六日生

德島出身

同上 主論文一 膿道ノ黴菌

關係ニ注意セル膿石ノ實驗的形成ニ就テ

三輪徳寛

相洲慶澤町鶴沼上藤ヶ谷

六二 千大名譽教授

愛知出身 同上 主論文一 年齡鑑定ノ一助トシテノ身長及頭圍ニ就テ外三篇

桐淵鏡次 東京下谷練堀町三五

六三 自宅開業 明治三年六月廿日生

岡村龍彦

東京麴町四番町三

六四 自宅開業 明治三年七月廿日生

東京出身 同上 主論文一 人爪ノ發育ニ就テ外三篇

金杉英五郎 東京神田北甲賀町

六五 慈惠醫大學長

上坂熊勝

岡山市二番町一八

六六 京大教授 慶應三年十一月廿日生

石川出身 同上 主論文一 大腸運動部破潰後ニ於ケル中腸、腸管及延髓ノ續發變性ニ就テ

淺川範彦 慶應元年一月生

六七 高知出身 同上 主論文一 赤血球內空泡體形式外七篇(明治四十年逝去)

笠原光興

同上 主論文一 膿道ノ黴菌

同上 主論文一 膿道ノ黴菌

同上 主論文一 膿道ノ黴菌

同上 主論文一 膿道ノ黴菌

同上 主論文一 膿道ノ黴菌

醫學博士録

- 中篇
- 淺山郁次郎 文久元年三月廿九日生 京都出身 同上 主論文一 虹影前部ニ於テリル房水ノ吸收ニ就テ外四篇(大正四年逝去)
- 菅之芳 八三 岡山出身 同上 主論文一 明治廿五年岡山市虎列刺病調査成績(大正三年逝去)
- 柏村貞一 八四 文久元年八月廿九日生 山口出身 同上 主論文一 傳染病ニ於ケル甲狀腺外一篇(明治四三年逝去)
- 高安右人 八五 金澤市上野々女木町七〇 萬延元年七月廿九日生 東京出身 同上 主論文一 老人環外二篇
- 朝倉文三 八六 東京町富士見町五ノ廿三 文久三年九月三日生 群馬出身 同上 主論文一 尿道内細菌ニ就テ外二篇
- 吾妻勝剛 八七 慶應三年十月六日生 東京出身 明治廿六年大總長推薦(大正十二年逝去)
- 遠山椿吉 八八 東京芝白金三光町四五三 東京顯微鏡院長
- 安政四年十月一日生 東京出身 東大審査 主論文一 ハスト菌ノ東京ニ於ケル冬期寒氣ニ對スル抵抗力ニ就テ外八篇
- 田野栗 八九 安政二年四月五日生 新潟出身 明治廿七年東大總長推薦
- 千葉稔次郎 九〇 文久三年五月九日生 山口出身 明治廿七年東大總長推薦(明治四五年逝去)
- 岡本梁松 九一 京都上京區吉田上大路町二九 文久三年五月六日生 兵庫出身 明治廿七年東大總長推薦
- 平井毓太郎 九二 京都上京區吉田神樂岡町六 慶應元年十月廿日生 京大教授 慶應元年十月廿日生 三重出身 同上
- 松浦有志太郎 九三 京都市上京區丸太町通烏丸西入 自宅開業 慶應元年十月二日生 熊本出身 同上
- 阪田快太郎 九四 岡山市上四川町 自宅開業 慶應元年十月廿日生 岡山出身 明治廿七年東大審査 主論文一 尿道珠ニ膀胱ヨリスル血行の腎臟傳染ノ實驗的補説外三篇
- 本多忠夫 九五 京都市麻布龍土町五二 安政五年七月六日生
- 東京出身 同上 主論文一 痛腫ノ原因及痛腫轉移ノ組織的構造及發育ニ就テ外一篇
- 淺原慎次郎 九六 東京市芝高輪町五二 明治四年三月廿九日生 東京出身 明治廿七年東大審査 主論文一 淋毒症ノ轉移ニ就テ外三篇
- 今村新吉 九七 京都上京區寺町荒神口上ル 明治七年七月廿九日生 東京出身 明治廿七年東大審査 主論文一 種々ノ電氣刺激ニ對スル心臟制止神經及ビ運動神經ノ興奮ノ比較外三篇
- 北島多一 九八 東京府下西大久保四二二 慶應大教授 明治三年六月廿日生 東京出身 同上 主論文一 「マールブルグ」ニ於ケル「マリーリಂಗ」ノ實驗的治療報告外十篇
- 横手千代之助 九九 東京市四谷大番町一 慶應大教授 明治四年一月廿日生 東京出身 同上 主論文一 日本室壁ノ衛生的研究外二篇
- 田代義徳 一〇〇 東京市下谷練馬町 元治元年七月廿九日生 栃木出身 同上 主論文一 骨軟化症性骨ノ組織的研究外三篇
- 井上通 一〇一 泰東京府下青山七丁目 宮内省御用掛 慶應二年三月廿九日生
- 兵衛出身 同上 主論文一 「レウマチス」性結核下組織炎二篇
- 賀古桃次 一〇二 名古屋市東區東一〇二 自宅開業 慶應三年三月二日生 福島出身 同上 主論文一 哺乳動物ノ角質質質炎ニ就テ外三篇
- 後藤元之助 一〇三 福岡市須崎町 慶應三年六月三日生 岐阜出身 明治廿八年東大審査 主論文一 麻痺セル筋肉延長試驗外二篇
- 熊谷玄旦 一〇四 嘉永五年三月廿九日生 山口出身 明治廿九年東大總長推薦
- 山形仲藝 一〇五 安政四年七月廿九日生 宮城出身 明治廿八年東大審査 主論文一 自家ノ實驗ニ係ル對癩癩瘡穿刺術ノ價值ニ就テ外一篇 逝去
- 和辻春次 一〇六 京都市上京區南禪寺下河原 文久三年十月七日生 兵庫出身 明治廿八年東大審査 主論文一 聽器ニ於ケル彈力纖維ノ分布ニ就テ外二篇
- 金子治郎 一〇七 金澤市山崎町六 安政五年六月四日生 石川出身 同上 主論文一 鐵狀綠及鐵弓ノ人工作成

- 佐藤達次 一〇八 東京市四谷區尾張町七 順天堂醫院長 明治元年二月七日生 東京出身 明治廿八年東大審査 主論文一 胃腸内腔ニ開カザル胃腸吻合術ノ試驗研究外四篇
- 木村徳衛 一〇九 東京市芝高輪五三 安政四年九月九日生 新潟出身 同上 主論文一 黃疸患者ノ糞便中ニ在ル結晶ノ本體ニ就テ外二篇
- 澤田敬義 一一〇 新潟市警務所通一番町三一 新潟醫大教授 明治六年五月三日生 岐阜出身 同上 主論文一 諸種ノ疾患ニ因リテ起ル所ノ肺臟彈力纖維ノ増生及消失外三篇
- 志賀深 一一一 東京赤坂青山高榎町一五 朝鮮總督府醫院長 明治三年三月廿六日生 宮城出身 同上 主論文一 赤痢菌ニ就テ外六篇
- 小久保惠作 一一二 慶應二年七月五日生 埼玉出身 同上 主論文一 高熱蒸氣ト化學的消毒藥ノ合同作用外十一篇
- 松岡道治 一一三 大阪東區北濱三ノ四三 自宅開業 明治四年十月七日生 北海道出身 同上 主論文一 胎兒ノ骨病論補外五篇
- 森正道 一二四 三重縣三重郡羽津村羽津山 自宅開業 萬延元年七月廿九日生 三重出身 同上 主論文一 結膜乾燥症ニ就テ外五篇
- 林春雄 一二五 東京市麻布飯倉三ノ十五 東大醫學部長 明治七年二月廿九日生 東京出身 同上 主論文一 破傷風毒素ノ化學的性質ニ就テ外六篇
- 緒方正清 一二六 元治元年七月廿九日生 大阪出身 同上 主論文一 子宮筋腫ノ手術的療法外六篇(大正八年逝去)
- 岡田榮吉 一二七 明治五年三月廿九日生 東京出身 同上 主論文一 小舞踏病ノ病理解剖外二篇(大正八年逝去)
- 宮入慶之助 一二八 福岡市栞木屋町二一 九大教授 慶應元年五月廿九日生 東京出身 明治廿八年東大總長推薦
- 足立文太郎 一二九 京都師上京區吉田神樂岡町 京大醫學部長 慶應元年六月廿九日生 靜岡出身 明治廿八年東大總長推薦
- 谷口長雄 一三〇 慶應元年四月六日生 愛知出身 明治廿九年東大審査 主論文一 「フイラリア」バンクロナツコツゴル「D」ノ生物學的並ニ臨床的知見追加外一篇(大正九年逝去)
- 小山龍徳 一二二 萬延元年三月廿九日生 熊本出身 同上 主論文一 「ダルバオイロハア」ニ於ケル汚濁隆起ノ發生ニ就テ「Dクトル」リスセ合著外一篇
- 伊東祐彦 一二三 福岡市天神町四〇 九大教授 慶應元年八月七日生 山形出身 同上 主論文一 日本ニ於ケル流行性赤痢樣急性小兒病タル疫痢ノ原因ニ就テ外五篇
- 金森辰次郎 一二四 明治元年七月廿九日生 福井出身 同上 主論文一 卵巢腫瘍ノ轉移ニ就テ外六篇
- 神保三郎 一二五 福岡市渡邊通六丁目 九大教授(文博) 明治三年四月廿九日生 東京出身 明治廿九年東大大學院卒業 主論文一 相撲取ノ畸形耳ニ就テ外七篇
- 大鳥次郎 一二六 東京出身 明治廿九年東大審査 主論文一 強酸ニ對スル「アソイドマチン」ノ分解外四篇(明治廿九年逝去)
- 高畑挺三 一二七 安政五年三月生 愛媛出身 同上 主論文一 腺樣增殖性
- 兵衛出身 同上 主論文一 「レウマチス」性結核下組織炎二篇
- 賀古桃次 一〇二 名古屋市東區東一〇二 自宅開業 慶應三年三月二日生 福島出身 同上 主論文一 哺乳動物ノ角質質質炎ニ就テ外三篇
- 後藤元之助 一〇三 福岡市須崎町 慶應三年六月三日生 岐阜出身 明治廿八年東大審査 主論文一 麻痺セル筋肉延長試驗外二篇
- 熊谷玄旦 一〇四 嘉永五年三月廿九日生 山口出身 明治廿九年東大總長推薦
- 山形仲藝 一〇五 安政四年七月廿九日生 宮城出身 明治廿八年東大審査 主論文一 自家ノ實驗ニ係ル對癩癩瘡穿刺術ノ價值ニ就テ外一篇 逝去
- 和辻春次 一〇六 京都市上京區南禪寺下河原 文久三年十月七日生 兵庫出身 明治廿八年東大審査 主論文一 聽器ニ於ケル彈力纖維ノ分布ニ就テ外二篇
- 金子治郎 一〇七 金澤市山崎町六 安政五年六月四日生 石川出身 同上 主論文一 鐵狀綠及鐵弓ノ人工作成
- 表對症論追加外三篇(明治四三年逝去)
- 岸一太 一二七 復興局能率研究所長 明治七年十月廿九日生 岡山出身 明治廿九年東大審査 主論文一 蝸牛殼神經ノ末梢經過及ビ終末ニ就テ外五篇
- 島邨俊一 一二八 文久元年三月廿九日生 東京出身 同上 主論文一 上行性神經炎ニ因スル脊髓炎三篇(大正十二年逝去)
- 能勢靜太 一二九 元治元年六月三日生 岡山出身 明治廿九年東大審査 主論文一 腦ノ迴轉液測定新法外三篇(明治四五年逝去)
- 高山尙平 一三〇 京都市田中里之前町八 京大醫學部長 萬延元年五月五日生 岡山出身 明治廿九年東大總長推薦
- 前田珍男子 一三一 東京市田東紅梅町 自宅開業 明治三年四月廿九日生 愛知出身 明治廿九年東大審査 主論文一 眼瞼瘻腫外四篇
- 高山正雄 一三二 福岡市住吉町春吉 九大醫學部長 明治四年五月七日生 東京出身 同上 主論文一 毒物學及法醫學補遺外二篇
- 山口秀高 一三三 同上 主論文一 毒物學及法醫學補遺外二篇

醫學博士録

醫學博士錄

- 一三三 慶應元年生
東京出身 同上 主論文一 腦疾患ニ於ケル視神經病ノ追加外八篇(大正五年逝去)
- 長野純藏 大阪泉北郡濱寺町船尾
一三四 船場病院長
明治三年八月六日生
大阪出身 同上 主論文一 人體ニ於ケル「テリイ」氏瘻管ノ實驗外六篇
- 谷口吉太郎 東京府下高田町旭出四三
一三五 自宅開業明治元年九月五日生
東京出身 同上 主論文一 腰椎ニ轉移セル痛腫ニ因スル脊髄管狀出血ノ一例外四篇
- 加藤照鷹 東京龜町下二番町四一
一三六 待醫 文久三年九月八日生
東京出身 同上 主論文一 小兒母斑ノ解剖的組織ノ研究外二篇
- 櫻井恒次郎 福岡市土手町一二
一三七 九大教授明治五年三月七日生
兵庫出身 同上 主論文一 レー(鹿ノ一種)ノ發生常規表
- 小川劍三郎 東京市下谷池ノ端仲町十六
一三八 自宅開業明治四年八月廿日生
靜岡出身明治四十年東大審査主論文一 硝子體創傷外四篇
- 菊池米太郎 兵庫縣兵庫郡住吉村觀音林
一三九 大阪回生病院長
- 明治六年五月五日生
大阪出身同上主論文一 志賀 クルーゼ氏赤痢菌ニ就テノ研究外六篇
- 古川市次郎 文久三年七月廿日生
一四〇 德島出身明治四十年東大審査 主論文一 被膜性肺炎ノ病理解剖ニ就テ(附被膜菌性肺炎)外二篇
- 稻田龍吉 東京市本郷町二ノ册四
一四一 東大教授明治七年五月九日生
愛知出身明治四十年東大審査 主論文一 尿中ニ於ケル「グリオキシール」酸ノ證明法ニ就テ外六篇
- 柴山五郎作 明治四年八月二日生
一四二 栃木出身 同上 主論文一 抗血清ノ動キ方ニ就テ(豐田合著)外七篇(大正二年逝去)
- 佐藤勤也 元治元年八月六日生
一四三 愛知出身 同上 主論文一 惡性脈絡膜上皮腫ノ組織的研究外四篇(大正九年逝去)
- 石原誠 福岡市新大工町四一
一四四 九大教授明治五年五月廿日生
東京出身 同上 主論文一 生理學實習用簡便檢査器ニ就テ外六篇
- 加門桂太郎 京都市油小路下立下ル
一四五 元京大教授
- 元治元年二月生
岡山出身 同上 主論文一 鰻(鳥類)ノ發生ニ就テ外一篇
- 土田卯三郎 東京下谷櫻木町一八
一四六 土田病院院長慶應三年十一月生
岐阜出身 同上 主論文一 眼運動神經ノ起始核及之ニ關係スル中腦及間腦ニ於ケル經路ニ就テ外二篇
- 荻生録造 安政六年七月廿日生
一四七 靜岡出身 同上 主論文一 松姑嶺ノ眼ニ及ボス危害外一篇(大正三年逝去)
- 石坂友太郎 福岡市藥研町五
一四八 九大教授明治六年一月六日生
富山出身明治四十年東大審査主論文一 漢藥苦參ノ成分「マトリン」ノ生理的作用ニ就テ外三篇
- 山田鐵藏 東京市京橋區築地三ノ十一
一四九 山田病院長
元治元年四月四日生
山形出身明治四十年東大審査 主論文一 脊髄ノ損傷ニ於ケル再生機能ニ關スル研究
- 堀田筈 三廣島市大手町八丁目
一五〇 自宅開業 明治二年五月生
山口出身 同上 主論文一 角膜炎傷ノ滲液傳染ニ就テノ試驗的研究外四篇
- 池田康一郎 新潟市學校町通二番町
一五一 前新潟醫大學長
- 明治三年九月五日生
滋賀出身 同上 京大審査主論文一 膀胱上皮ニ於ケル「グリオグリン」沈着並ニ其臨床的意義ニ就テ外三篇
- 宮島幹之助 東京豐多摩郡杉並町高圓寺
一五二 代議士 明治五年八月廿日生
山形出身 同上 京大審査主論文一 一本邦産「アノフェルス」ニ就テ外八篇
- 西郷吉彌 東京府下下谷谷
一五三 日本本社病院
明治五年一月五日生
神奈川出身京大審査主論文一 日露戰役ニ於ケル外傷性動脈瘤ニ就テ外一篇
- 速水猛 明治六年三月十日生
一五四 長野出身 同上 京大審査主論文一 虎列刺菌ノ可溶性毒素ニ就テ外二篇(大正十二年逝去)
- 久保猪之吉 福岡市大名町一〇五
一五五 九大教授明治七年三月廿日生
福島出身 同上 東大審査主論文一 聽神經ヨリ(特ニ温的刺戟ニテ)發起セル運動ニ就テ外六篇
- 中山平次郎 福岡市荒戸四番町三三〇
一五六 九大教授明治四年六月三日生
福島出身同上京大總長推薦
- 坪井速水

- 一五七 文久二年二月二日生
岐阜出身明治四一年東大審査 主論文一 動物體ニ於ケル急性尿閉ノ影響ニ就テ尿毒症ノ實驗病理外一篇(大正二年逝去)
- 田原淳 福岡市藥研町一三
一五八 九大教授明治六年七月五日生
大分出身 同上 主論文一 補乳動物ノ心臟ニ於ケル刺戟傳導筋系統(心臟房室間連筋束及所謂プルギンエ氏纖維ノ解剖的組織的研究)外二篇
- 櫻田龜一郎 明治三年五月廿日生
一五九 東京出身 同上 主論文一 「タタニ」ニ就テ及温熱刺戟ニ因スル運動神經ノ興奮性ニ就テノ注意外一篇(大正四年逝去)
- 中山政 男大分市荷揚町一二七
一六〇 自宅開業 明治六年四月五日生
山口出身 同上 京大審査主論文一 フツヘルト氏膽汁色素反應ノ改良法ニ就テ外二篇
- 旭憲吉 福岡市藥院堀三
一六一 九大教授 明治七年一月廿日生
京都出身 同上 東大審査主論文一 卅三年間經過セル全身脫毛症ニ於ケル解剖的所見外三篇
- 中山森彦 福岡市荒戸四番町三三〇
一六二 元九大教授
慶應三年五月五日生
東京出身 同上 京大審査主論文一
- 醫學博士錄
- 元治元年二月生
岡山出身同上主論文一 志賀 クルーゼ氏赤痢菌ニ就テノ研究外六篇
- 河西健次 東京府下池袋大原一四二
一六三 武藏野病院長
明治元年二月廿日生
長野出身 同上 京大審査主論文一 備後國ニ於ケル所謂片山病調查報告外五篇
- 多田學三郎 名古屋市中東横木町二ノ一三
一六四 自宅開業文久三年七月廿日生
栃木出身 同上 主論文一 乳兒ノ肺臟病理外二篇
- 林川長兵衛 山口佐波郡防府町三田尻
一六五 自宅開業明治三年九月七日生
山口出身 同上 京大審査主論文一 藤室布新菌培養上「ビオアルニスキー」氏尿膠質培養地ノ應用ニ就テ外二篇
- 舟岡英之助 岡山市瀬尾町九四
一六六 岡山醫大教授
文久元年三月廿日生
東京出身 同上 東大審査主論文一 「セイルムアルブミン」及「セイルムグロブリン」酸ノ結合ニ就テ外五篇
- 稻垣長次郎 東京神田南佐木町
一六七 自宅開業 明治八年二月六日生
愛知出身 同上 主論文一 熱病患者ニ於ケル水ノ新陳代謝ニ就テ外六篇
- 阿久津三郎 東京神田淡路町一六八
一六八 阿久津病院長
明治六年十月廿日生
- 元治元年二月生
岡山出身 同上 主論文一 鰻(鳥類)ノ發生ニ就テ外一篇
- 二村領次郎 東京府下某橋平松
一六九 明治八年四月廿日生
愛知出身 同上 主論文一 人間ノ顔面神經發育ニ就テ外一篇
- 新井春次郎 東京府下大崎
一七〇 慈惠醫大教授
埼玉出身 同上 主論文一 頭咽喉管ノ内容外一篇
- 中全 東京赤坂表町二ノ一三
一七一 東京出身 同上 主論文一 痙性脊髄麻痺ト延髄球麻痺ノ症狀ヲ以テ經過セル脊髄纖維形ノ疾患外四篇
- 高洲謙一郎 大阪市南區北統谷町卅五
一七二 自宅開業 明治二年五月廿日生
佐賀出身 同上 主論文一 脚氣患者(乳兒及大人)ノ血液ニ就テ外五篇
- 筒井八百珠 文久三年十月七日生
一七三 三重出身 同上 主論文一 稀薄ナル慢性進行性皮膚壞血ノ一例外四篇(逝去)
- 三宅鏡一 東京小石川竹早町
一七四 東大教授明治九年三月廿日生
東京出身明治四二年東大審査主論文一 破瓜期ノ精神病ニ就テ外三篇
- 柳瀨實次郎 明治八年二月廿日生
一七五 愛媛出身 同上 主論文一 電氣通電實驗小兒ニ於ケル上皮小體ノ所見ニ就テ外四篇(大正十二年逝去)
- 宮本 叔 慶應三年一月五日生
一七六 長野出身 同上 主論文一 白斯士ニ關スル二三ノ實驗ニ就テ外二篇(大正八年逝去)
- 本田重次郎 慶應三年三月廿日生
一七七 愛媛出身 同上 主論文一 「ニミ」ノ毒物ニ對スル蛙及蝦蟇ノ感受性比較試驗外四篇(大正四年三月逝去)
- 南部孝一 明治七年一月廿日生
一七八 三重出身 同上 主論文一 中樞神經系統ニ於ケル濃粉小體ノ發生ニ就テ外四篇(大正八年七月逝去)
- 淺井健吉 大阪東區安土町四ノ卅二
一七九 淺井病院 明治五年六月廿日生
滋賀出身 同上 京大審査主論文一 天性梅毒ニ於ケル耳ノ病理解剖補説外二篇
- 櫻根孝之進 大阪東區安土町一ノ廿一
一八〇 阪大教授 明治三年九月五日生
和歌山出身 同上 東大審査主論文一 皮膚及皮下組織ノ「ナイゲラミコー」病ノ一例外五篇
- 志立富松

- 一八一 明治六年七月十五日 島根出身 同上 主論文一 皮下脂肪組織ノ研究外三篇(明治四年十一月逝去)
- 富田忠太郎 名古屋西區區江町二ノ一 一八二 自宅開業明治二年四月五日 東京出身 同上 主論文一 骨移植術ノ實驗的研究外六篇
- 井上嘉都治 仙臺市北五番町一ノ二九 一八三 東北大学教授 明治九年五月七日 東京出身 同上 京大審査主論文一 痲瘋發作後ノ尿中ニ發現スル異常成分ニ就テ特ニ右旋乳酸ニ注意ス(佐伯炬共述)外六篇
- 尾見 薫 滿鐵大連醫院內 一八四 明治七年九月廿日生 京都出身 同上 主論文一 腹水ノ外科的療法ニ對スル臨床的及實驗的追加(伊藤三共著)外三篇
- 今 祐 札幌市北十條西三 一八五 北大教授明治七年二月七日 青森出身 同上 主論文一 瘰癧ニ於ケル地方病性赤痢ノ病理學的的研究外四篇
- 照 內 豐 東京府下世田ヶ谷代田 一八六 北研 明治六年二月十日 福島出身 同上 京大審査主論文一 「コブラ」蛇毒ノ血球溶解素及抗毒素及「レフチン」トノ結合體ニ於ケル毒液ノ作用外八篇
- 二 木 謙 三 東京市外西大久保三六六 一八七 東大教授 明治六年一月十日 秋田出身 同上 主論文一 血清能動力ト細胞食商現住(マツクスガルーベル共著)外二篇
- 森 安 連 吉 東京牛込上宮比町五 一八八 自宅開業 明治五年三月廿日生 岡山出身 同上 主論文一 痲痺性凝呆ニ於ケル神經系統維ノ狀況外三篇
- 本堂恒次郎 慶應元年九月廿日生 一八八 京都出身 同上 主論文一 鹽素ノ臭素ニヨリテ代補セラレバキヤ外三篇(大正四年逝去)
- 楠本長三郎 大阪北區堂島町三 一九〇 阪大學長 明治四年一月廿日生 長崎出身 同上 主論文一 腎臟ニ於ケル出血ノ發生ニ就テ外八篇
- 高 安 道 成 大阪東區蓮修町四 一九一 開業 明治五年七月六日生 大阪出身 同上 京大審査主論文一 脾臟外科追加外二篇
- 喜田村朝治 京都上京區寺町今出川上ル 一九二 自宅開業 明治九年四月六日生 福岡出身 同上 主論文一 脈眼ニ就キテ研究セル先天性小眼球並ニ眼瞼腫ニ就テ外四篇
- 田中友治 東京神田區猿樂町二ノ三 一九三 自宅開業 明治八年一月十五日 山形出身 同上 東大大学院卒主論文一 輸尿管挿入法ニ就テ手術前腎臟機能診斷ニ於ケル物理化學的検査ニ就テ外五篇
- 工藤外三郎 京都上京區押小路東入 一九四 自宅開業 明治五年三月廿日生 京都出身 同上 京大審査主論文一 攝護腺補遺外五篇
- 安部 仲 雄 秋田市西根小屋町 一九五 自宅開業 明治十年八月一日 秋田出身 同上 主論文一 赤痢ノ原因ニ就テ外六篇
- 望月 惇 一 京都上京區高倉丸太町下ル 一九六 自宅開業 安政六年四月廿日生 京都出身 同上 主論文一 「トリフリン」ニ由ル蛋白質分解ノ知見外三篇
- 緒方 十右衛門 大阪西區長堀南通二ノ廿一 一九七 阪大教授 明治八年十月廿日生 熊本出身 同上 京大審査主論文一 子宮ノ年齡ニ伴フ變化ニ就テ外九篇
- 松原 三 郎 金澤市飛梅町五七 一九七 金澤醫大教授 明治十年十月廿日生 石川出身 同上 主論文一 鬱憂性精神病ノ本態
- 島 柳 二 明治七年七月五日 東京出身 同上 主論文一 現ノ腦ニ於ケル一類畸形腫外三篇(明治四年逝去)
- 高木 兼 二 明治七年九月九日生 東京出身 同上 主論文一 腎臟ノ構造ニ就テ外三篇(大正八年逝去)
- 今村 保 大阪市東區蓮修町四ノ六一 二〇一 自宅開業 明治四年十月廿日生 福島出身 同上 主論文一 四日熱寄生蟲ニ就テ外三篇
- 武 谷 廣 福岡市藥院字庄 二〇二 九大附屬醫院長 明治八年五月七日 東京出身 同上 京大審査主論文一 心臓數毒ノ種有ナル症例ノ追加
- 吉村 喜 作 廣島市國泰寺町 二〇三 關西病院 明治七年五月廿日生 山口出身 同上 京大審査主論文一 肺ノ心臓冷却作用ニ就テ外六篇
- 菅井 竹 吉 明治四年三月一日 京都出身 同上 主論文一 肺數毒外六篇
- 前田 松 苗 大阪東區小橋西之町 二〇五 日赤大阪支部醫院長 明治十年七月六日生 福井出身 同上 京大審査主論文一 「アルカリリチウム」鹽類及「リチウム」含有水ノ胃液分泌ニ及ボス作用ニ就テ外四篇
- 鳥 瀧 隆 三 京都市岡崎北御所町 二〇六 京大教授 明治十年一月十日 東京出身 同上 主論文一 昇赤血球溶解作用ニ就テ外十篇
- 八木田 九一郎 岡山市門田屋敷 二二五 岡山醫大教授 明治十年七月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 唾液分泌中ニ就テノ追加研究外七篇
- 佐藤 恒 二 千葉縣佐倉内本町 二二六 順天堂分院勤務 明治二年九月十日 千葉出身 同上 主論文一 脊神經節細胞ノ變化ニ就テ外四篇
- 伊 丹 繁 明治七年八月九日生 埼玉出身 同上 東大大学院卒 主論文一 實驗的赤血球過多症ニ於ケル血液主成器管ノ變化ニ就テ外八篇(大正十年逝去)
- 磐 瀬 雄 一 東京市本郷湯島新花町九五 二二八 東大教授 明治八年十月廿日生 東京出身 同上 京大審査主論文一 子宮外妊娠ニ就テ外五篇
- 上野 信 四郎 麻布山元町五九 二二九 自宅開業 明治八年十月廿日生 栃木出身 同上 主論文一 「オセウム」及「フィソスタグミン」ノ腸管結合ニ於ケル影響ニ就テ外三篇
- 相馬 又 二郎 明治七年八月六日生 滋賀出身 同上 主論文一 年齢各期ニ

- 秋田出身 同上 主論文一 男子ニ於ケル高位及至高達直腸癌ノ合併抽出術ニ對スル追加外三篇
- 井上 達 二 東京駿河臺西紅梅町 二〇七 井上眼科病院 明治七年二月六日生 東京出身 同上 東大審査主論文一 視中樞ノ鏡面鏡ニ關スル視機障礙外二篇
- 水尾 源太郎 明治九年二月九日生 二〇八 愛媛出身 同上 主論文一 所謂特種顆粒性結核炎ゴールドテール氏及丘疹性顆粒性結核炎ニ就テ(大正二年逝去)
- 永 井 潜 東京府下野方町沼袋七〇 二〇九 東大教授 明治九年二月廿日生 岡山縣出身 同上 主論文一 冬眠動物ノ新陳代謝ニ就テ
- 土屋 岩 保 東京市赤坂田町六ノ六 二一〇 自宅開業 明治七年四月六日生 山梨出身 同上 主論文一 歐斯帝里性熱ニ就テ外八篇
- 野口 英 世 北米ロソクワフエヲ研究所内 二一一 (理博) 明治九年七月十日 福島縣出身 同上 京大審査主論文一 蛇毒ノ血液溶解作用細菌溶解反抗作用及毒性ニ就テ外三篇
- 湯川 玄 洋 大阪市東區今橋三ノ一 二一二 自宅開業 慶應三年八月七日生
- 和歌山出身 同上 主論文一 日本人生理的胃液ノ酸量外四篇
- 藤谷 功 彦 明治九年九月九日生 二一三 京都出身 同上 主論文一 人工胃液ノ消化力上ニ及ボス各種物質ノ影響ニ就テ外六篇(大正三年逝去)
- 賀屋 隆 吉 京都上京區下加茂宮河町四七 二一四 自宅開業 明治四年二月五日生 山口出身 同上 主論文一 「コブラ」毒ノ溶血作用ニ就テ外三篇
- 山田 弘 倫 東京府中野町下町 二一五 陸軍省醫務局 明治二年三月七日生 岡山出身 同上 東大大学院卒主論文一 日本ニ於ケル白癩ノ研究外八篇
- 須藤 憲 三 金澤市長町四番丁 二一六 金澤醫大學長 明治五年一月十日 山形出身 同上 東大審査主論文一 動物質中ニ存スル脂肪及不飽和性脂體量ノ新法附軌近專ラ稱用セラル、脂肪定量法ノ評論
- 瀬尾 雄 三 明治八年七月十日 新潟出身 同上 主論文一 微菌ニ因スル馬尿酸ノ分解及尿中ノ安息香酸及「アリココナル」證明ノ價值ニ就テ外四篇(大正六年逝去)
- 佐野 彪 太 東京市神田小川町 一九三 自宅開業 明治八年一月十五日 山形出身 同上 東大大学院卒主論文一 輸尿管挿入法ニ就テ手術前腎臟機能診斷ニ於ケル物理化學的検査ニ就テ外五篇
- 工藤外三郎 京都上京區押小路東入 一九四 自宅開業 明治五年三月廿日生 京都出身 同上 京大審査主論文一 攝護腺補遺外五篇
- 安部 仲 雄 秋田市西根小屋町 一九五 自宅開業 明治十年八月一日 秋田出身 同上 主論文一 赤痢ノ原因ニ就テ外六篇
- 望月 惇 一 京都上京區高倉丸太町下ル 一九六 自宅開業 安政六年四月廿日生 京都出身 同上 主論文一 「トリフリン」ニ由ル蛋白質分解ノ知見外三篇
- 緒方 十右衛門 大阪西區長堀南通二ノ廿一 一九七 阪大教授 明治八年十月廿日生 熊本出身 同上 京大審査主論文一 子宮ノ年齡ニ伴フ變化ニ就テ外九篇
- 松原 三 郎 金澤市飛梅町五七 一九七 金澤醫大教授 明治十年十月廿日生 石川出身 同上 主論文一 鬱憂性精神病ノ本態
- 島 柳 二 明治七年七月五日 東京出身 同上 主論文一 現ノ腦ニ於ケル一類畸形腫外三篇(明治四年逝去)
- 高木 兼 二 明治七年九月九日生 東京出身 同上 主論文一 腎臟ノ構造ニ就テ外三篇(大正八年逝去)
- 今村 保 大阪市東區蓮修町四ノ六一 二〇一 自宅開業 明治四年十月廿日生 福島出身 同上 主論文一 四日熱寄生蟲ニ就テ外三篇
- 武 谷 廣 福岡市藥院字庄 二〇二 九大附屬醫院長 明治八年五月七日 東京出身 同上 京大審査主論文一 心臓數毒ノ種有ナル症例ノ追加
- 吉村 喜 作 廣島市國泰寺町 二〇三 關西病院 明治七年五月廿日生 山口出身 同上 京大審査主論文一 肺ノ心臓冷却作用ニ就テ外六篇
- 菅井 竹 吉 明治四年三月一日 京都出身 同上 主論文一 肺數毒外六篇
- 前田 松 苗 大阪東區小橋西之町 二〇五 日赤大阪支部醫院長 明治十年七月六日生 福井出身 同上 京大審査主論文一 「アルカリリチウム」鹽類及「リチウム」含有水ノ胃液分泌ニ及ボス作用ニ就テ外四篇
- 鳥 瀧 隆 三 京都市岡崎北御所町 二〇六 京大教授 明治十年一月十日 東京出身 同上 主論文一 昇赤血球溶解作用ニ就テ外十篇
- 八木田 九一郎 岡山市門田屋敷 二二五 岡山醫大教授 明治十年七月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 唾液分泌中ニ就テノ追加研究外七篇
- 佐藤 恒 二 千葉縣佐倉内本町 二二六 順天堂分院勤務 明治二年九月十日 千葉出身 同上 主論文一 脊神經節細胞ノ變化ニ就テ外四篇
- 伊 丹 繁 明治七年八月九日生 埼玉出身 同上 東大大学院卒 主論文一 實驗的赤血球過多症ニ於ケル血液主成器管ノ變化ニ就テ外八篇(大正十年逝去)
- 磐 瀬 雄 一 東京市本郷湯島新花町九五 二二八 東大教授 明治八年十月廿日生 東京出身 同上 京大審査主論文一 子宮外妊娠ニ就テ外五篇
- 上野 信 四郎 麻布山元町五九 二二九 自宅開業 明治八年十月廿日生 栃木出身 同上 主論文一 「オセウム」及「フィソスタグミン」ノ腸管結合ニ於ケル影響ニ就テ外三篇
- 相馬 又 二郎 明治七年八月六日生 滋賀出身 同上 主論文一 年齢各期ニ

醫學博士錄

- 於ケル卵巣血管ノ組織の研究特ニ月經性及排卵性血管硬變ニ就テ外四篇(大正十三年逝去)
- 角田 隆 明治八年八月廿日生 京都出身同年京大審査主論文一 日本住血吸虫卵子ニ因ル結核核結節形成
- 樋口 繁次 東京芝城山町八二二二 慈大教授 明治九年三月廿日生 東京出身 同上 主論文一 胎盤ノ化學的集成補遺外六篇
- 佐藤 恒 丸東京府下蓬谷一七二二三 日赤本社病院 明治五年八月廿日生 愛知出身 同上 主論文一 生體ニ於ケル「エーテル」硬酸ノ發生ニ就テ外四篇
- 大黒安三郎 明治三年九月廿日生 二三四 明治五年八月廿日生 佐賀出身四年九大審査主論文一 佐賀縣下ニ於ル地方病トシテ存在セル「ワイル」氏病ニ就テ外五篇(大正四年逝去)
- 原 榮 大阪西區土佐堀二三五 自宅開業 明治十年十月廿日生 福岡出身同年京大審査 主論文一 日本内地ニ於ケル「アメーバ」赤痢ノ研究外一篇
- 川島 慶治 東京四谷大番町三二二六 自宅開業 明治二年七月廿日生 栃木出身 同上 主論文一 溶血性「アノボツエントリン」結合方法ノ補遺外一篇
- 十一篇
- 石川 貞吉 東京田端町六三三 二二七 集賢齋病院長 明治三年一月卅日生 山形出身 同年東大審査主論文一 癩癩性癩癩ノ症候ニ就テ外二篇
- 澄川 德 廣島市大手町九二三八 自宅開業 文久元年七月廿日生 福岡縣出身 同上 主論文一 血管硬變ノ本體ニ就テ外三篇
- 福原 義柄 大阪住吉區二二二九 明治八年八月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 臟器自家融解產物ノ毒作用及溶血作用ニ就テ外五篇
- 澤田 久三 四日市市濱田町二四〇 自宅開業 明治二年二月廿日生 三重出身 同上 主論文一 可感のトナシタル「アプナーゲン」ヨリ凝集溶血並ニ沈降作用ノ析出スルコトニ就テ外七篇
- 市川 興策 新潟市上大川通二四一 自宅開業 明治八年十月廿日生 新潟縣出身 同上 主論文一 動物化牌脱疽ノ噬細胞作用ニ對スル抵抗ニ就テ外六篇
- 吉井丑三郎 東京小石川富坂町二四二 自宅開業 明治十年四月廿日生 兵庫出身 同上 主論文一 音響作用ニ因ル聽器障害ノ試驗的研究外四篇
- 廣川 和一 東京神田南甲賀町 東京出身 同上 主論文一 音響作用ニ因ル聽器障害ノ試驗的研究外四篇
- 二四三 自宅開業 明治十年三月廿日生 新潟出身同年京大審査主論文一 腎臟實質ノ交流壁ニ就テ外五篇
- 今淵 恒壽 福岡市住吉町春吉二四四 九大教授 明治七年十月廿日生 北海道出身同年九大總長推薦
- 坂田元之丞 名古屋市中區香妻町二四五 明治七年四月廿日生 岐阜縣出身同年京大審査主論文一 特發脱疽ノ病理外五篇
- 佐伯 矩 明治九年九月一日生 二四六 榮養研究所長 愛媛縣出身 同上 主論文一 甲狀腺ノ新陳代謝ニ及ボス影響外二篇
- 西盛之進 鹿兒島市山下町二四七 自宅開業明治十年一月廿日生 鹿兒島出身同年東大審査主論文一 血液糖糖ノ機關ニ就テ外四篇
- 佐々木 隆興 東京神田區北甲賀町一 賀町一 二四八 杏雲堂病院 明治十年五月廿日生 東京出身 同上 主論文一 アスバラギンノ「ペンツォイルホルマリン」ヲ對テ外五篇
- 秦佐八郎 東京市外中目黒二四九 慶大教授 明治六年三月廿日生 島根出身 同上 主論文一 螺旋菌病ノ「モラビ」
- 岩川 克 新潟市南濱通二番町二五〇 新潟醫大教授 明治十年七月廿日生 青森出身同年東大大学院卒主論文一「ロペリン」中毒ニ於ケル呼吸停止ノ原因外四篇
- 吉本清太郎 東京麻布區櫻田町 明治六年四月廿日生 福岡出身大正元年東大審査主論文一 癌腫ノ化學的研究補遺外四篇
- 山内 半 作 大阪北區網島町一五二五二 大阪同生病院 明治十年三月廿日生 德島出身同年京大審査主論文一 輪狀血管結合及ヒ動脈脈吻合並ニ血管移植ニ就テ
- 堀内 次 雄 臺北市佐久間町官舎二五三 臺灣醫專校長 明治六年五月廿日生 兵庫出身同年東大審査主論文一 ハスト免疫ニ關スル研究外四篇
- 木下 東作 大阪天王寺區天守寺石蓋通二五四 大阪毎日新聞社 明治十年六月廿日生 京都出身 同上 主論文一 動物組織内「ロヨリン」ノ含有量ニ就テ
- 下平 用彰 文久三年五月廿日生 二五五 石川出身 同上 主論文一 ヴील氏醫

醫學博士錄

- 取津法ニ關スル實驗的研究外二篇(大正十三年逝去)
- 和田 豐種 大阪北區雨森町一七五 二五六 阪大教授 明治七年八月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 二三精神病ノ病理解剖學補遺外三篇
- 國友 鼎 長崎時市上四山町一八二五七 長崎出身 同上 主論文一「ヒノ」ニニスネブ「ロイズ」ノ發生ニ就テ
- 唐澤 光 德 東京四谷區坂町一〇〇 二五八 慶大教授 明治十年十月廿日生 東京出身 同上 主論文一 腦腫瘍研究追加肺(サスタマ)ニ因スル大腸軟化空洞ノ一例
- 稻葉良太郎 明治十年一月四日生 二五九 埼玉出身 同上 主論文一 脂肪及含水炭素ノ蛋白質作用ニ就テ外四篇(大正八年逝去)
- 柴田 長道 東京麹町飯田町六ノ一五 二六〇 自宅開業 元治元年九月生 兵庫出身 同上 主論文一 防癌の貯藏ニ對スル動物臟器ノ脂肪狀態外二篇
- 宮下 左右輔 東京橋本區幡町七〇 二六一 東大講師 明治九年八月一日生 東京出身 同上 主論文一 急性性角膜炎ノ血清療法
- 古武彌四郎 明治七年七月二日生 二六二
- 岡山出身 二年京大審査主論文一 「バ」ラオキシマンテル」酸及「パラオキシ」エニール」乳酸並ニ核兩酸ノ動物體ニ於ケル中間新陳代謝ノ意義ニ就テ
- 林 直 助 名古屋東區東二葉町二六三 愛大教授 明治四年三月廿日生 岐阜出身 同上 主論文一 恙蟲病ノ理解剖並組織學的研究外六篇
- 山本 淳二 大阪東區北久太町二丁目 二六四 明治五年三月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 瘧病菌ト結核菌ノ銀染色鑑別法外八篇
- 吉光 寺 錫東京本郷眞砂町卅二二六五 杏雲堂醫院勤務 明治七年四月二日生 栃木出身 同上 主論文一 「ラザウ」エマナチオン」ノ生理的作用及其臨床的應用
- 山内 保 東京麹町平河町六ノ一五 二六六 自宅開業 明治五年七月廿日生 東京出身 同年東大審査 主論文一 動物體内ニ於ケル「アトキシ」ノ「トリ」パノノマ」ニ關ク作用ニ就テ外四篇
- 田中 敬助 秋田縣雄勝郡湯澤町一四 二六七 自宅開業 文久二年六月九日生 秋田出身 同上 主論文一 日本沙眼病ノ研究報告一册外一篇
- 西郷 吉義 東京麹町飯田町四ノ一二 二六八 自宅開業 安政二年七月七日生 長野出身 同上 主論文一 腦神經細胞ノ老化化外一篇
- 額田 豊 東京麻布六本木二六九 額田病院 明治三年三月廿日生 岡山出身 同上 主論文一 瘧風ニ就テノ實驗外七篇
- 生 沼 曹 六 岡山都窪郡早島町二七〇 岡山醫大教授 明治九年八月廿日生 石川出身 同上 主論文一 器械的神經興奮ノ理論補遺
- 岡島 敬治 明治五年四月五日生 二七一 富山出身 同上 主論文一 「ヒノ」ビツ」ニ「ヒノ」ビツ」ノ發生
- 平山 金藏 東京麻布永坂町六八二七二 胃腸病院長 明治九年一月二日生 東京出身 同上 主論文一 「プロ」ロ」ミ」ニ及ボス「二」酸ノ作用ニ就テ外五篇
- 千葉 眞一 東京淺草左工門町河津三二七三 千葉病院 明治十年二月七日生 東京出身 同上 主論文一 人ノ岩様骨ニ關スル解剖學的知見
- 山崎 正 董 名古屋東區主稅町二ノ六 二七四 愛知醫大學長 明治五年四月廿日生 高知出身 同上 主論文一 狹窄骨盤ニ於ケル分娩外四篇
- 於ケル分娩外四篇
- 中村 八太郎 金澤市長六宮町二二七五 金澤醫大教授 明治十年一月廿日生 京都出身同年京大審査主論文一 日本住血吸虫病ノ病理解剖
- 長尾 美知 東京日本橋濱町三ノ一 二七六 自宅開業 明治九年九月廿日生 千葉出身同年東大審査主論文一 脊髄終室論外三篇
- 竹村 正 千葉市院内一三五一 二七七 千葉醫大教授 明治九年五月廿日生 滋賀出身 同上 主論文一 「プロ」ロ」ミ」ニ對スル蛋白質分解性「フェル」メント」ノ作用ニ就テ
- 雨宮 量七郎 東京芝三田四國町一五 二七八 吳海軍病院長 明治七年二月廿日生 東京出身 同上 主論文一 心臟冠狀動脈ノ乳管筋トノ關係ニ就テ外三篇
- 川村 麟也 新潟市學校町二二七九 新潟醫大教授 明治十年九月十日生 山梨出身 同上 主論文一「コレ」ステリ」ン「エステル」脂質變性人及獸體ニ出現スル「リ」ポ「イ」ド」ノ鑑別診斷的形態學上ノ研究
- 鈴木 徳男 神戸市中山手通

醫學博士錄

醫學博士錄

- 二八〇 文久三年二月廿九日生
北海道出身 同年京大審査 主論文一
胃潰瘍ノ人工的造成ニ就テ
- 鈴木 情藏 東京日本橋龜島町一ノ卅九
二八一 自宅開業 明治十年一月一日生
東京出身 同年東大審査 主論文一 副
腎臓質ノ「クロロム」染色腫瘍ニ就テ
外九篇
- 林 政次 明治十年九月十日生
二八二 東京出身 同上 主論文一 糖尿病ニ於
ケル眼珠感染力並ニ糖尿尿血濁ノ化膿菌
ニ對スル殺菌作用ノ動物試驗
- 岩 田 一 東京府淀橋町相木四三六
二八三 陸軍々醫學校長
明治六年五月卅日生
愛知出身 同上 主論文一 大日本人ノ
外耳ニ就テ
- 野口 雄三郎 明治五年七月九日生
二八四 佐賀出身 同年九大審査 主論文一 葡
萄球菌ノ病原學及色素産生ニ就テ
- 豊 福 環 東京芝功運町一二
二八五 自宅開業 明治六年三月廿日生
岡山出身 同年東大審査 主論文一 鼠
ノ齒ニ於ケル上皮小體抽出後ノ變化ニ就
テ外八篇
- 尾中 守三 明治十年十月廿日生
二八六 山口出身 同上 主論文一 赤血球ニ於
ケル酸素作用ニ就テ外四篇「大正九年逝
去」
- 緒方 鷲雄 大阪西區立賣堀南通
二八七 緒方病院部長
明治三年二月廿日生
大阪出身 同年九大審査 主論文一 血
小板形成ニ就テ
- 高木 友枝 支那北市書院街二ノ四
二八八 臺灣電力會社社長
安政五年八月五日生
福島出身 同上 主論文一 正常中樞神
經系統ノ破傷風抗毒性ニ就テ
- 白 杵 才化 明治九年一月廿日生
二八九 三重出身 同年東大審査 主論文一 生
理的消化の關係ニ基ケル哺乳兒腸内ニ於
ケル脂肪ノ運命(大正六年十二月十三日
逝去)
- 藤田 秀太郎 岡山市門田屋敷七七
二九〇 前岡山醫大學長
明治八年九月九日生
福岡出身 同上 主論文一 種々ノ刺激
ニヨル網膜ノ色素運動及圓錐體收縮作用
ニ就テ
- 南 大曹 東京赤坂檜町
二九一 開業 明治二年三月廿日生
福島出身 同上 主論文一 消化腺酵素
ノ知見ニ關スル實驗的補遺及一定條件ニ
於ケル其作用
- 住田 正 雄 福岡市須崎町廿一
二九二 九大教授 明治三年三月廿日生
兵庫出身 同上 主論文一 フロイント
氏胸腺異狀ニ就テ
- 久留 春三 三重南郡松坂
町殿町
二九三 自宅開業 明治九年三月五日生
三重出身 同上 主論文一 乳糖腫瘍ノ
病理補遺
- 増山 正信 大阪東區平野町
一ノ六
二九四 自宅開業 明治元年四月廿日生
大阪出身 同上 主論文一 「バスト」ノ
臨床的知見ノ補遺
- 小川 瑗五郎 京都市上區區
夕谷宮ノ前町
二九五 京府大學長明治九年三月一日生
大阪出身 大正二年京大教授會審査 主
論文一 循環ノ藥理ニ關スル實驗的補遺
外二篇
- 加藤 寛 東京日本橋矢倉町
二九六 自宅開業 明治廿一年一月廿日生
福井出身 同上 主論文一 グリコゲ
ンノ顯微鏡化學的證明ノ疑問ニ就テノ補
遺外一篇
- 若林 虎 吾 德島市富田浦町五三
二九七 若林病院長明治元年四月廿日生
德島出身 大正二年京大教授會審査 主
論文一 大腸ノ運動及分泌ニ就テ
- 石川 日出鶴丸 京都市上區區
田神樂岡町
二九八 京大教授 明治廿一年十月五日生
- 富山 出身 大正二年京大總長推薦
- 杉村 七太郎 仙臺市堤邊
二九九 東北大學教授明治廿一年五月九日生
靜岡出身 大正三年東大教授會審査 主
論文一 尿管及男性生殖器内ニ於ケル結
核症ノ蔓延ニ關スル動物試驗
- 難波 要 京都市上區區
中樋口町五八
三〇〇 明治六年七月廿日生
福井出身 大正三年同上 主論文一 人
體精液ノ彈力纖維及色素ニ就テ
- 布施 現之助 仙臺市木町通二二
三〇一 東北大學教授明治廿一年一月廿日生
北海道出身 同上 主論文一 マイネ
ト氏小腸腸ノ内側部及グイテル氏核ニ就
テ
- 井上 通夫 京都市小石川白
山御殿町
三〇二 東大教授 明治廿二年二月廿日生
東京出身 同上 主論文一 中間骨其發
生及ビ現骨頭骨破裂ト斜走面破裂トノ
位置ニ就テ
- 小池 殿雄 明治廿六年八月廿日生
三〇三 島根出身 同上 京大教授會審査 主論
文一 麻酔セル神經ニ於ケル興奮機轉ノ
傳導ニ就テ(大正四年逝去)
- 川添 正道 東京四谷南伊賀町七
三〇四 慶大教授 明治四年八月廿日生
長崎出身 同上 京大教授會審査 主論
文一 輪尿管ノ人工的閉塞ニ就テノ試驗
ニ就テ

的研究

- 近藤 乾郎 東京四谷荒木町十
三〇五 自宅開業 明治廿五年五月廿日生
愛知出身 同上 主論文一 「アクトリ
セ」ト肝臓内ノ「コレステリン」ノ關係
- 渡邊 雷 萬延元年十月十日生
三〇六 東京出身 同上 主論文一 アメーバ性
赤痢細菌性赤痢及ビ日本住吸蟲類ニ於ケ
ル腸病變組織學的研究(大正四年逝去)
- 藤田 敏彦 仙臺市支倉通一〇
三〇七 東北大學教授明治十年十月廿日生
鳥取出身 同上 東大教授會審査 主論
文一 種々ノ條件ニ於ケル網膜周邊部ノ
感光性ニ關スル試驗
- 青柳 登 一 東京本郷四片町一〇
三〇八 開業 明治八年五月廿日生
山口出身 同上 主論文一 脚氣ニ於ケ
ル神經系統及ビ筋肉ノ病理解剖補遺
- 村地 長孝 京都市小石川區
原町一ノ一〇
三〇九 明治九年五月廿日生
滋賀出身 同上 主論文一 癩癩患者尿
中ニ於ケル尿素「アンモニア」及ビ殘餘
窒素排泄ニ因スル知見
- 藤井 壽 松熊本市一本竹町十九
三一〇 藤井病院長明治四年三月二日生
富山出身 同上 主論文一 孤立性長骨
骨囊ノ本態ニ關スル知見
- 三浦 操一郎 京都市上區區
崎南御所町四三
三一六 京大教授 明治廿四年七月四日生
富山出身 同上 主論文一 腎臟ノ靜脈
- 山口出身 同上 主論文一 赤血球ニ於
ケル酸素作用ニ就テ外四篇「大正九年逝
去」
- 緒方 鷲雄 大阪西區立賣堀南通
二八七 緒方病院部長
明治三年二月廿日生
大阪出身 同年九大審査 主論文一 血
小板形成ニ就テ
- 高木 友枝 支那北市書院街二ノ四
二八八 臺灣電力會社社長
安政五年八月五日生
福島出身 同上 主論文一 正常中樞神
經系統ノ破傷風抗毒性ニ就テ
- 白 杵 才化 明治九年一月廿日生
二八九 三重出身 同年東大審査 主論文一 生
理的消化の關係ニ基ケル哺乳兒腸内ニ於
ケル脂肪ノ運命(大正六年十二月十三日
逝去)
- 藤田 秀太郎 岡山市門田屋敷七七
二九〇 前岡山醫大學長
明治八年九月九日生
福岡出身 同上 主論文一 種々ノ刺激
ニヨル網膜ノ色素運動及圓錐體收縮作用
ニ就テ
- 南 大曹 東京赤坂檜町
二九一 開業 明治二年三月廿日生
福島出身 同上 主論文一 消化腺酵素
ノ知見ニ關スル實驗的補遺及一定條件ニ
於ケル其作用
- 三一一 京都市大教授
明治二年六月九日生
埼玉出身 同上 京大教授會審査 主論
文一 臟器自家融解作用ニ於ケル血色素
崩壞ノ本體ニ就テ
- 西野 忠次郎 京都市四區區
信濃町二八
三一二 慶大教授 明治廿五年五月廿日生
山形出身 同上 東大教授會審査 主論
文一 B型「パラチフス」菌ト風「チフス」
菌トノ比較研究
- 井上 誠夫 赤坂區溜池町五
三一一 順天堂醫院明治八年三月廿日生
東京出身 同上 主論文一 眼球前部ノ
炎症後發生スル網膜腫脹及ビ乳頭炎知見
補遺
- 杉 寛一郎 明治八年九月廿日生
三一一 愛媛出身 同上 主論文一 全身傳染病
及腹膜炎ニ於ケル虫體突起ノ變化ニ就テ
(大正十三年逝去)
- 澤村 榮美 大阪天王寺區松
ヶ森町
三一一 日赤大阪病院
明治廿四年七月六日生
高知出身 同上 京大教授會審査 主論
文一 腸管及腸間膜ノ知覺問題ノ生理學
的及ビ組織學的研究
- 磯部 喜右衛門 京都市上區區
福ノ川町
三一一 京大教授 明治廿四年七月四日生
富山出身 同上 主論文一 腎臟ノ靜脈
- 住田 正 雄 福岡市須崎町廿一
二九二 九大教授 明治三年三月廿日生
兵庫出身 同上 主論文一 フロイント
氏胸腺異狀ニ就テ
- 久留 春三 三重南郡松坂
町殿町
二九三 自宅開業 明治九年三月五日生
三重出身 同上 主論文一 乳糖腫瘍ノ
病理補遺
- 増山 正信 大阪東區平野町
一ノ六
二九四 自宅開業 明治元年四月廿日生
大阪出身 同上 主論文一 「バスト」ノ
臨床的知見ノ補遺
- 小川 瑗五郎 京都市上區區
夕谷宮ノ前町
二九五 京府大學長明治九年三月一日生
大阪出身 大正二年京大教授會審査 主
論文一 循環ノ藥理ニ關スル實驗的補遺
外二篇
- 加藤 寛 東京日本橋矢倉町
二九六 自宅開業 明治廿一年一月廿日生
福井出身 同上 主論文一 グリコゲ
ンノ顯微鏡化學的證明ノ疑問ニ就テノ補
遺外一篇
- 若林 虎 吾 德島市富田浦町五三
二九七 若林病院長明治元年四月廿日生
德島出身 大正二年京大教授會審査 主
論文一 大腸ノ運動及分泌ニ就テ
- 石川 日出鶴丸 京都市上區區
田神樂岡町
二九八 京大教授 明治廿一年十月五日生
- 性副血行新生ニ關スル實驗的補遺
- 室谷 脩太郎 廣島市西白島町
一一三
三一一 廣島衛戍病院長
明治四年五月廿日生
兵庫出身 同上 主論文一 「ノホカイン」
ノ推骨附近注射ニ關スル實驗的研究
- 吉川 順治 京都市上區區
阿波町
三一一 京府大學教授明治廿五年三月廿日生
大阪出身 同上 主論文一 臟器及ビ體
液中ニ於ケル右旋乳酸ノ定量ニ就テ
- 後藤 七太郎 大阪市荒野町九六
三一一 九大教授 明治廿五年九月七日生
福岡出身 同上 九大教授會審査 主論
文一 所謂多發性進行性骨性筋炎(進
行性骨性筋膜炎増殖症)ノ病理解剖學
的及ビ臨床的研究
- 望月 代次 名古屋市中區區
門前町三丁目
三一一 明治廿五年四月十日生
京都出身 同上 主論文一 パンクロー
ト氏絲狀蟲ノ仔虫ニ就テ外六篇
- 神 忠三 明治十一年二月生
三一一 東京出身 同上 主論文一 人類ノ胎盤
ヨリ得タル一二ノ「フオスファチド」ニ
就テ(大正六年逝去)
- 高橋 傳吾 慶應二年三月廿日生
三一一 東京出身 同上 京大教授會審査 主論
文一 骨體側角ノ比較解剖(大正六年逝
去)
- 去
- 尾崎 良胤 明治十六年十二月生
三一一 大阪出身 同上 主論文一 (アルコール)
消毒法ニ就テ(大正八年逝去)
- 前島 淳一 明治廿五年四月十日生
三一一 茨城出身 同上 主論文一 癩癩患者ニ
於ケルカミツツ氏反應ノ價値及其本態ニ
就テ(大正九年逝去)
- 國香 七郎 下ノ關市中之町
三一一 山口出身 同上 主論文一 臨床的關係
ニ於ケル膽石ノ成立
- 河村 叶一 京都市柳馬場竹
屋町下ル
三一一 京府大學教授明治廿五年七月七日生
岐阜出身 同上 主論文一 胃内ニ於ケ
ル生活組織消化ノ疑問附圖形胃潰瘍ノ病
理補遺
- 久保 武 明治廿六年六月廿日生
三一一 石川出身 同上 主論文一 朝鮮人ノ體
質的人類學補遺(計測篇)
- 古城 憲 治京府府明治町一ノ九
三一一 養化病院長明治廿五年九月九日生
大分出身 同上 東大教授會審査 主論
文一 膀胱尿管ノ健康尿及ビ他疾患尿トノ
差異
- 田中 篤彦

醫學博士錄

醫學博士錄

- 三二九 明治六年十月廿日生 鳥取出身 同上 主論文一 實扶の里ノ時ノ心筋特ニ房室間筋束ノ變化ニ就テ附該筋束ノ獨立ニ關スル疑問上ノ補遺(大正十二年逝去)
- 長谷部 言人 仙臺北五番町一、二九三三〇 東北大学教授明治五年六月十日生 東京出身 同上 主論文一 日本人ノ腎柱
- 小川 政 修 福岡市地行町二一三三一 九大教授 明治八年九月五日生 東京出身 同上 九大校長推薦
- 吳 建 東京小石川大塚町三三三二 東大教授 明治六年十月廿日生 東京出身 同上 東大教授會審查 主論文一 心臓ノ異所ノ刺戟發生ノ原理ニ就テ
- 三田 定 則 府下目黒町三田四〇三三三 東大教授 明治九年一月廿日生 岩手出身 同上 主論文一 過敏症「シロツク」ノ輕重測定ニ「アナフィラキシ」性體溫降下ヲ應用スルニ就テ
- 諏訪 盛 一 大阪市東區南久寶寺町一ノ一八三三四 明治五年三月四日生 三重出身 同上 京大教授會審查 主論文一 健康ナル生物體ニ於ケル種々ナル「クトン」酸「オキシ」酸ノ態度ニ就テ
- 古賀 玄三郎 明治七年十月廿日生 三三五
- 三三九 佐賀出身 同上 主論文一 特發脫疽ノ治療法ニ就テ(大正九年十月逝去)
- 大串 菊太郎 東京市京橋區千代田生命内 明治七年九月六日生 三三六 大阪出身 同上 東大教授會審查 主論文一 日本産ノ解剖學的研究第一報告
- 草 間 滋 東京芝白金今里町三三七 慶大教授 明治七年二月廿日生 長野出身 同上 主論文一 中毒性血栓ノ構造發生及ビ意義ニ就テ
- 加 藤 享 大阪東區高麗橋二ノ五二 三三八 阪大教授 明治八年八月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 中耳筋肉ノ生理學的研究
- 遠 山 郁 三仙臺市北六番町七四三三九 東北大学教授明治十年三月一日生 岐阜出身 同上 主論文一 未ダ曾テ記述セラレザル一種ノ皮膚病「連鎖狀糖疹」ニ就テ
- 天 兒 民 惠 神戸市下山手通八丁目 三四〇 天兒研究所明治六年三月五日生 兵庫出身 同上 主論文一 冷血動物血液(ヘモリゲン)ノ構造及ビ作用ニ就テ
- 實験的研究並ニ溶解性「コムブレメン」及ビ「アマ」ガチ「エプトール」ノ知見補遺ニ異性抗體形式ニ就テ
- 西 澤 行 藏 東京牛込納戸町二四三四一 東大教授 明治十年六月廿日生 兵庫出身 同上 主論文一 人ノ凝結核菌ニ就テ
- 病ニ就テ
- 島 峯 徹 東京市下目白文化村七六 三四二 文部省附屬醫院長 明治十年四月二日生 新潟出身 同上 主論文一 第二血室質
- 青 木 大 勇 長崎市大裏町二四三四三 長崎醫大教授 明治九年五月廿日生 佐賀出身 同上 主論文一 日本ニ於ケル黃癩ノ研究外一篇
- 鈴木 立男 仙臺市新小路二三三四四 東北助教授 明治四年五月廿日生 秋田出身 同上 主論文一 腎分泌ノ形態學ニ就テ
- 佐 武 安 太郎 仙臺市北四番町二四三三 三四五 東北大学教授 明治十七年九月生 和歌山出身 同上 京大教授會審查 主論文一「ストリヒニン」蛙ノ脊髓ニ於ケル制止作用ノ行ハルル場合ヲ論ズ
- 林 喜 作 京都上京區藤町三四六 開業 明治四年三月四日生 千葉出身 同上 主論文一 先天性股關節脫臼二百三十二例ノ臨床的並ニX線的研究
- 杉 本 東 造 東京市神田區錦町三ノ一 三四七 自宅開業 明治七年十月廿日生 新潟出身 大正四年東大教授會審查 主論文一 天竺鼠ノ分離生存子宮ニ於ケル藥理的研究
- 藤 浪 剛 一 東京府下野方町三四八 慶大教授 明治十三年六月生 愛知出身 同上 主論文一 空腹ナル胃中ニ於テ分泌シテ決定スル簡易ナル「レソトゲン」検査法ニ就テ
- 清 野 謙 次 京都市中關田町三四九 京大教授 明治八年八月廿日生 靜岡出身 同上 主論文一 生體カルミン色素攝取
- 富士川 游 東京本郷西片町三五〇 慶大講師 慶應元年五月廿日生 廣島出身 同上 京大教授會審查 主論文一 日本疾病史上卷(文庫)
- 市 川 清 京都上京小山上總町三五二 京大教授 明治五年四月廿日生 山口出身 同上 主論文一 シュナーペル氏空洞ニ就テ
- 伊 東 徹 太 明治七年八月四日生 東京出身 東大教授會審查 主論文一 軟性下疳及ビ其原因ノ臨床的又細菌血液的研究(大正八年逝去)
- 福 士 政 一 本郷區西片町一三五三 日本醫專教授 明治七年一月廿日生 北海道出身 同上 主論文一 梅毒性大動脈炎ノ病理組織的變化附「プラスマ」細胞現其ノ意義

- 井上 達 一 東京府下葉鴨上駒込四三五 三四四 明治七年七月廿日生 東京出身 同上 主論文一 横紋筋ノ動機ニ關スル二論說
- 石 原 弘 大阪府豐能郡池田町三五五 明治九年十月廿日生 東京出身 同上 主論文一 尿中ニ於ケル乳酸ノ定量法ニ就テ
- 馬 杉 篤 彦 明治五年八月九日生 滋賀出身 同上 京大教授會審查 主論文一 穿孔性及非穿孔ノ角膜創ニ於ケル治療機轉ニ關スル實驗的研究附「コカイ」ノ之ニ及ボス影響
- 横 山 有 五 仙臺市南光院町一五三五七 明治五年四月五日生 宮城出身 同上 主論文一 氣管支樹ノ彈力裝置及ビ其生理並ニ病氣の意義ニ就テ
- 増 田 二 郎 東京市神田區錦町三ノ八 三五八 増田病院長明治七年五月廿日生 埼玉出身 同上 東大教授會審查 主論文一 人腦腦部灰白質及ビ其大小腦ノ連絡ニ就テ
- 楠 太 名古屋市中區南桑名町 三五九 開業 明治九年十月廿日生 愛知出身 同上 主論文一 白癩ノ試驗動物ニ臨床的研究
- 木 内 幹 函館市宮岡町五 醫學博士錄
- 三六〇 函館病院長 明治七年一月二日生 千葉出身 同上 主論文一 妊娠セル輪郭管ノ破裂ノ原因ニ就テ
- 帖 佐 彦 四郎 神戶市北長狭通四丁目 三六一 明治五年五月廿日生 鹿兒島出身 同上 京大教授會審查 主論文一 副腎免疫血清ニ就テ
- 小 柳 美 三 仙臺市元柳町五〇三六二 東北大学教授明治七年三月十日生 東京出身 同上 主論文一 葡萄膜炎及ビ視神經ニ於ケル缺損症「コロロホルム」並ニ眼窩腫脹ヲ伴フ小眼球ノ成立ニ關スル胎生學的研究
- 足 立 捨 次 郎 京都市間之町押小路上ル 三六三 足立病院 明治十年四月廿日生 島根出身 同上 主論文一 人ノ卵巣及ビ子宮ニ於ケル重複屈折性「リホイド」ノ現出ニ就テ尙是等器ニ於ケル脂肪蓄積ニ就テノ注意
- 柏 原 光 太郎 大阪東區備後町一ノ三三 三六四 明治十年八月廿日生 香川出身 同上 九大教授會審查 主論文一 尿酸ト亞鉛鹽類ノ關係ニ就テ
- 北 村 勝 藏 靜岡市一番町九三六五 北村内科醫院 明治十年三月三日生 靜岡出身 同上 主論文一 日本ニ於テ廣ク蔓延セル人腸内寄生蟲種保氏「ト」
- 病ニ就テ
- 島 峯 徹 東京市下目白文文化村七六 三四二 文部省附屬醫院長 明治十年四月二日生 新潟出身 同上 主論文一 第二血室質
- 青 木 大 勇 長崎市大裏町二四三四三 長崎醫大教授 明治九年五月廿日生 佐賀出身 同上 主論文一 日本ニ於ケル黃癩ノ研究外一篇
- 鈴木 立男 仙臺市新小路二三三四四 東北助教授 明治四年五月廿日生 秋田出身 同上 主論文一 腎分泌ノ形態學ニ就テ
- 佐 武 安 太郎 仙臺市北四番町二四三三 三四五 東北大学教授 明治十七年九月生 和歌山出身 同上 京大教授會審查 主論文一「ストリヒニン」蛙ノ脊髓ニ於ケル制止作用ノ行ハルル場合ヲ論ズ
- 林 喜 作 京都上京區藤町三四六 開業 明治四年三月四日生 千葉出身 同上 主論文一 先天性股關節脫臼二百三十二例ノ臨床的並ニX線的研究
- 杉 本 東 造 東京市神田區錦町三ノ一 三四七 自宅開業 明治七年十月廿日生 新潟出身 大正四年東大教授會審查 主論文一 天竺鼠ノ分離生存子宮ニ於ケル藥理的研究
- 藤 浪 剛 一 東京府下野方町三四八 慶大教授 明治十三年六月生 愛知出身 同上 主論文一 空腹ナル胃中ニ於テ分泌シテ決定スル簡易ナル「レソトゲン」検査法ニ就テ
- 清 野 謙 次 京都市中關田町三四九 京大教授 明治八年八月廿日生 靜岡出身 同上 主論文一 生體カルミン色素攝取
- 富士川 游 東京本郷西片町三五〇 慶大講師 慶應元年五月廿日生 廣島出身 同上 京大教授會審查 主論文一 日本疾病史上卷(文庫)
- 市 川 清 京都上京小山上總町三五二 京大教授 明治五年四月廿日生 山口出身 同上 主論文一 シュナーペル氏空洞ニ就テ
- 伊 東 徹 太 明治七年八月四日生 東京出身 東大教授會審查 主論文一 軟性下疳及ビ其原因ノ臨床的又細菌血液的研究(大正八年逝去)
- 福 士 政 一 本郷區西片町一三五三 日本醫專教授 明治七年一月廿日生 北海道出身 同上 主論文一 梅毒性大動脈炎ノ病理組織的變化附「プラスマ」細胞現其ノ意義
- 三七一 東大教授 明治十年三月廿日生 和歌山出身 同上 主論文一 鳥ノ小腦
- 坂 井 精 一 宇治山田市山田病院社宅 三七二 日赤支部山田病院長 明治八年十月廿日生 山口出身 同上 九大教授會審查 主論文一 脂肪血ノ發病論ニ就テ
- 佐々木 次郎 三郎 沼津市城內添地三七三 駿東病院長明治二年三月廿日生 岩手出身 同上 東大教授會審查 主論文一 網膜腹膜外板及ビ腸間膜ノ無差辨ノ胃及ビ腸結合不全ニ及ボス補足固定力ノ比較研究
- 石 森 國 名古屋市中區武平町三七四 中央病院長明治七年七月十日生 福井出身 大正五年京大教授會審查 主論文一 筋間ニ起ル過極度變縮ニ就テ
- 森 武 美 東京市外西大久保四一 三七五 明治八年七月廿日生 高知出身 同上 主論文一 甲狀腺中毒症ノ試驗的證明ニ就テ
- 兒 玉 豊 治 郎 明治九年三月廿日生 三七六 東京出身 同上 東大教授會審查 主論文一 炭疽熱菌ニ對スル先天免疫原理附「カプセル」ノ成立 本體及ビ性質
- 森 田 齋 次 明治十年七月廿日生 三七七 東京出身 同上 主論文一 椎骨棘狀突

起ノ方向及ビ形狀ヲ定ムル因子ニ就テ

有馬 頼吉 大阪市東區北濱

三七八 市立刀根山養老所

大阪出身 同上 京大教授會審查 主論文「チアス」ノ病的變化及ビ血清療法ニ關スル實驗的研究

高田 研 安東市野田町區三番町

三七九 東洋內科醫院

文久元年八月廿九日生

京都出身 同上 主論文「肺結核病早期診斷法」ニ關スル研究 三健康ナル肺炎ノ高サ

日 高 拾吉 大阪西區宇和島

三八〇 明治十年四月十日生

宮崎出身 同上 主論文「亞弗利加同歸熱」ニ對スル溶解性及ビ不溶解性水銀劑ノ比較作用ニ就テノ試驗研究

本庄 謙三郎

三八一 明治九年八月五日生

京都出身 同上 主論文「グロムメル」酸ガ實驗的糖尿病ニ及ボス影響ニ就テ(大正六年逝去)

山川 章太郎 仙臺市北二番丁六〇

三八二 東北大學教授明治七年二月廿日生

香川出身 同上 東大大学院卒業 主論文「パーネス氏腹外側體道」ニ「ヘルツエツヒ」氏三角道ノ知見 橄欖體ノ外體野並ニ腎體ノ腹外側邊緣ニ於ケル傳

導道ノ問題ニ就テ

石 原 忍 東京市外野町

三八三 東大教授 明治七年九月廿日生

東京出身 同上 東大教授會審查 主論文「特發性夜盲ノ原因ニ就テ外三篇

熊谷 岱藏 仙臺市元觀治町三

三八四 東北大學教授明治七年七月九日生

長野出身 同上 主論文「含水炭素類ノ拮抗性ニ關スル研究

椎野 鐸太郎 名古屋市外千種

三八五 南滿醫學堂教授

愛知出身 同上 主論文「鰻魚ノ軟骨頭蓋

石 原 久 東京市本郷根津

三八六 東大教授 慶應二年十月廿日生

埼玉出身 同上 東大總長推薦

吉村 良雄 岐阜市縣立病院內

三八七 岐阜縣立病院院長

山梨出身 同上 主論文「アルコ」文「妊娠子宮ノ毒性並ニ血清及ビ血球ノ該抗毒作用ニ就テ

菅 沼 定男 東京市四谷區坂

三八八 慶大教授 明治七年三月六日生

新潟出身 同上 主論文「脈絡膜ノ硝子膜並ニ網膜色素上皮ノ病的變化ニ就テ

動物體ニ於ケル分布及ビ分解ニ關スル研究外一篇

瀨 良 好太 大阪市天王寺區

四〇八 阪大教授 明治七年四月九日生

廣島出身 同上 主論文「ザパール」ガ「ルクロン」酸ノ知見補遺

久 野 寧 奉天市瀾間町八

四〇九 南滿醫學堂教授

愛知出身 同上 主論文「アルコ」ル」ノ循環器系統ニ對スル作用

八 木 精 一 仙臺市北四番丁九八

四一〇 東北大學教授

岩手出身 同上 主論文「綿馬物質及ビ綿馬纖維新ノ生理的效價測定

片倉 猛次郎 仙臺市元寺小路不

四一一 片倉內科醫院院長

宮城出身 同上 主論文「腦脊液ノ研究第一」精神病學上其ノ診斷的價値ニ就キテ

小 池 重 東京市京橋區松

四一二 杏雲堂勤務

千葉出身 同上 九大教授會審查主論文「氣管支樹ノ彈力纖維組織系統及肺癆ニ於ケル該系統ノ病的變化ニ就テ

原 來 復

明治七年三月五日生

東京市東區區松

秋田出身 同上 主論文「大腸ヲ除去セル家兎ニ於ケル實驗

長谷川 房英 大阪市北區川口

四一八 長谷川病院

論並肺尖結核手術ニ就テ

戶 上 駒之助 福岡市書院町六三

三九六 開業 明治三年六月廿日生

福岡出身 同上 主論文「精神病患者ノ新陳代謝ノ知見補遺

太田 孝之 東京市東區市兵

三九七 東大講師 明治七年五月廿日生

東京出身 同上 東大教授會審查 主論文「酵素及ビ糖醇化學知見補遺

小口 忠太 名古屋東區東片

三九八 愛大教授 明治八年一月六日生

東京出身 同上 主論文「硝子體中ニ行フ血液注射ノ作用並ニ所謂增殖性網膜炎ニ就テ

田 村 昌 芝區榮町一三

三九九 東都醫院 明治七年三月十日生

和歌山出身 同上 主論文「結核菌及ビ「ミコバクテリア」ノ化學的成分及ビ其ノ特殊染色トノ關係ニ就テ

八代 豊雄 東京市込區市ヶ

四〇〇 順天堂醫院明治七年九月九日生

山梨出身 同上 主論文「血球成立ノ疑義ニ就テ實驗的研究並ニ血液凝固測定ノ一管報法報告

肥 田 七郎 明治五年六月生

四〇一 東京出身 同上 主論文「外科的結核症」ノレントゲン」療法(大正十三年逝去)

大河内 常一 高松市日赤病院內

一心臟ノ自然刺戟

松 井 芳雄 明治九年五月九日生

四一九 京都出身 同上 主論文「生理的病的狀態ニ於ケル脾臟ノ格子狀纖維ニ就テ(大正五年逝去)

谷口 彌三郎 熊本市本庄町

四二〇 自宅開業明治七年八月生

愛媛出身 同上 主論文「卵巣ノ化學的集成知見補遺第一報告黃體及ビ黃體ヲ除去シタル卵巣基質中ニ於ケル「フェルメント」ニ就テ

林 郁彦 長崎市銀座町一

四二一 長崎醫大教授

山口出身 同上 主論文「巨噬細胞ノ實驗的研究

後 藤 道雄 佐賀市松原町五八

四二二 明治九年九月廿日生

佐賀出身 同上 主論文「滲壓ノ生理ニ就テ

辻 廣 京都市上京區聖

四二三 京大教授明治廿年三月廿日生

福井出身 同上 主論文「交通性陰囊水腫原因補遺

淺 井 猛郎 名古屋市南區熱

四二四 愛大教授明治廿年三月廿日生

愛知出身 同上 東大教授會審查主論文「齒類ニ於ケル卵黃素ノ發育及ビ其ノ

醫學博士錄

一七

- 性狀、附胚班ノ化育ニ就テ並ニ白色變性家鼠ニ依ル所謂巨大細胞ノ疑問研究
- 木村 男也 仙台市北六番町 二二〇
- 四二五 東北大教授 明治六年二月十日生
- 山口出身 同上 主論文一 實驗の神經炎ニ於ケル末梢神經ノ變性及兩性現象ニ就テ附人類ノ多發末梢神經炎及鳥ノ白米飼養實驗
- 佐々 廉平 本郷四片町一〇
- 四二六 杏雲堂醫院勤務 明治五年十月五日生
- 岡山出身 同上 主論文一 尿中ニ於ケル「オキシプロテイン」酸屬ノ定量法及臨床的意義
- 加藤 豊治郎 七 仙台市元柳町五
- 四二七 東北大教授 明治五年七月一日生
- 岡山出身 東北大總長推薦
- 稻葉 逸好 八 奉天鐵路八幡町
- 四二八 滿大專長 明治五年四月九日生
- 三重出身 京大教授會審查 主論文一 「ホルター、シヤンク」百日咳、特ニ其動物感染試驗ニ就テ
- 笠原 道夫 京都市上京區高倉二條上ル
- 四二九 京大助教授 明治六年四月五日生
- 大阪出身 同上 主論文一 皮間吸收論(臨床的及實驗的研究)
- 原田 隆 大阪市南區巖町通一ノ一五
- 四三〇 明治五年八月廿日生
- 福岡出身 京大々學院卒業 主論文一 胎盤ノ化學的集知見補遺(第一報告)外二篇
- 田中 政彦 四三一
- 福岡出身 京大教授會審查 主論文一 石灰吸收及石灰沈着ニ就テ
- 中川 幸庵 四三二
- 富山出身 同上 主論文一 肺「ゲストマ」ノ研究
- 市川 定吉 四三三
- 山形出身 同上 主論文一 瘰癧疾及「アラクチン」療法並ニ瘰癧菌及瘰癧似菌間ニ於ケル共通の免疫關係ニ就テ(大正二年逝去)
- 中野 等 一ノ八 東京本郷區弓町
- 四三四 東大助教授 明治五年十月廿日生
- 新潟出身 同年東大教授會審查 主論文一 膿膿性葡萄球菌ニ就テノ研究外一篇
- 田澤 鍊二 東京府下野方町新井六四九
- 四三五 東京市藥務所 受知出身 同上 主論文一 實驗の神經炎、就中鳥類ニ就テ
- 石坂 伸吉 金澤市備中町六
- 四三六 金澤醫大教授
- 富山出身 同上 主論文一 「テルヘン」ノ溶血作用ニ就テ
- 宮川 米次 東京市本郷區曙町七
- 四三七 東大助教授 明治六年二月四日生
- 愛知出身 同年東大々學院卒業 主論文一 徑口のニ感染セル十二指腸蟲ノ體內ニ於ケル移行経路並ニ十二指腸蟲ノ主要感染経路ニ就テ
- 塚口 利三郎 大阪府北郡高石町今在家
- 四三八 阪大教授 明治七年七月廿日生
- 愛知出身 同年九大教授會審查 主論文一 眞水世卵葉卵ノ精微構造ニ就テ
- 赤岩 八郎 岡山市小野田町五五
- 四三九 岡山醫大教授 德島出身 同上 主論文一 外科的腎臟疾病ノ術前及術後ニ於ケル特ニ輸尿管カテーテル挿入ニヨル腎臟機能診斷法ノ研究外一篇
- 橋本 策 三重縣阿山郡西四四〇 自宅開業 明治五年五月五日生
- 三重出身 同上 主論文一 女子生殖器結核傳播ニ關スル實驗的研究
- 峰 直次郎 長崎縣西杉浦郡伊萬里町
- 四四一 自宅開業 明治元年九月廿日生
- 佐賀出身 同上 主論文一 日本産鳥類住血原虫研究ノ補遺
- 楠 正信 高知出身 同上 主論文一 脾臟及ヒ腸體液ノ類脂質(大正七年逝去)
- 橋本 正員 大阪豐能郡南豐島村
- 四四三 大阪同生病院部長 明治七年九月五日生
- 栃木出身 同上 主論文一 體溫調節ニ關スル實驗的研究外二篇
- 佐々木 秀一 東京市本郷區千駄木町五〇
- 四四四 杏雲堂醫院 明治五年九月五日生
- 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 實驗的結核菌ノ研究補遺、殊ニ接種菌量ト病症ノ輕重トノ關係ニ就テ
- 進藤 篤一 福岡市住吉町
- 四四五 九大教授 明治七年六月廿日生
- 東京出身 同年九大總長推薦
- 小畑 惟清 東京市神田區鈴木町六
- 四四六 濱田病院長 明治六年六月二日生
- 熊本出身 同年東大教授會審查 主論文一 胎兒骨盤ノ化骨液
- 今村 隼 長野出身 同上 主論文一 傳染病ノ類脂助及ヒ其ノ意義ニ就テ(大正七年逝去)
- 小澤 修造 大阪東區今橋四ノ二

- 四四八 阪大講師 明治三年四月廿日生
- 滋賀出身 同上 主論文一 赤血球ノ種屬特異性ニ關スル補遺
- 高橋 明 新潟市南區堀通一番町
- 四四九 新潟醫大教授 明治七年五月廿日生
- 愛知出身 同上 主論文一 麻疹ノ經過中ニ發生セル壞疽性深膿腫
- 高橋 信 東京市麻布區森元町一ノ二七
- 四五〇 宮内省侍醫寮 明治六年七月廿日生
- 大分出身 同上 主論文一 阿片成分ノ泌結作用ニ關スル數量的實驗治療試驗ニ就テ
- 佐口 榮 金澤市幸番町三巡リ
- 四五一 金澤醫大教授 岐阜出身 同上 主論文一 兩棲動物仔虫ノ表皮細胞ニ於ケル分泌現象、附細胞ノ生理的變性問題ニ關スル増補
- 石原 喜久太郎 東京小石川區大塚町二六
- 四五二 東大教授 島根出身 同上 主論文一 「ハスト」豫防上風蛋ニ關スル研究及ヒ除風蛋ニ關スル實驗
- 氏原 均一 東京日本橋區室町一ノ一〇
- 四五三 橫濱十全病院長 明治七年十月廿日生
- 大阪出身 同上 主論文一 膿性膀胱病ニ關スル實驗研究特ニ本疾患ニ於ケル蛋
- 原田 隆 大阪市南區巖町通一ノ一五
- 四三〇 明治五年八月廿日生
- 福岡出身 京大々學院卒業 主論文一 胎盤ノ化學的集知見補遺(第一報告)外二篇
- 田中 政彦 四三一
- 福岡出身 京大教授會審查 主論文一 石灰吸收及石灰沈着ニ就テ
- 中川 幸庵 四三二
- 富山出身 同上 主論文一 肺「ゲストマ」ノ研究
- 市川 定吉 四三三
- 山形出身 同上 主論文一 瘰癧疾及「アラクチン」療法並ニ瘰癧菌及瘰癧似菌間ニ於ケル共通の免疫關係ニ就テ(大正二年逝去)
- 中野 等 一ノ八 東京本郷區弓町
- 四三四 東大助教授 明治五年十月廿日生
- 新潟出身 同年東大教授會審查 主論文一 膿膿性葡萄球菌ニ就テノ研究外一篇
- 田澤 鍊二 東京府下野方町新井六四九
- 四三五 東京市藥務所 受知出身 同上 主論文一 實驗の神經炎、就中鳥類ニ就テ
- 石坂 伸吉 金澤市備中町六
- 四三六 金澤醫大教授
- 富山出身 同上 主論文一 「テルヘン」ノ溶血作用ニ就テ
- 宮川 米次 東京市本郷區曙町七
- 四三七 東大助教授 明治六年二月四日生
- 愛知出身 同年東大々學院卒業 主論文一 徑口のニ感染セル十二指腸蟲ノ體內ニ於ケル移行経路並ニ十二指腸蟲ノ主要感染経路ニ就テ
- 塚口 利三郎 大阪府北郡高石町今在家
- 四三八 阪大教授 明治七年七月廿日生
- 愛知出身 同年九大教授會審查 主論文一 眞水世卵葉卵ノ精微構造ニ就テ
- 赤岩 八郎 岡山市小野田町五五
- 四三九 岡山醫大教授 德島出身 同上 主論文一 外科的腎臟疾病ノ術前及術後ニ於ケル特ニ輸尿管カテーテル挿入ニヨル腎臟機能診斷法ノ研究外一篇
- 橋本 策 三重縣阿山郡西四四〇 自宅開業 明治五年五月五日生
- 三重出身 同上 主論文一 女子生殖器結核傳播ニ關スル實驗的研究
- 峰 直次郎 長崎縣西杉浦郡伊萬里町
- 四四一 自宅開業 明治元年九月廿日生
- 佐賀出身 同上 主論文一 日本産鳥類住血原虫研究ノ補遺
- 楠 正信 高知出身 同上 主論文一 脾臟及ヒ腸體液ノ類脂質(大正七年逝去)
- 橋本 正員 大阪豐能郡南豐島村
- 四四三 大阪同生病院部長 明治七年九月五日生
- 栃木出身 同上 主論文一 體溫調節ニ關スル實驗的研究外二篇
- 佐々木 秀一 東京市本郷區千駄木町五〇
- 四四四 杏雲堂醫院 明治五年九月五日生
- 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 實驗的結核菌ノ研究補遺、殊ニ接種菌量ト病症ノ輕重トノ關係ニ就テ
- 進藤 篤一 福岡市住吉町
- 四四五 九大教授 明治七年六月廿日生
- 東京出身 同年九大總長推薦
- 小畑 惟清 東京市神田區鈴木町六
- 四四六 濱田病院長 明治六年六月二日生
- 熊本出身 同年東大教授會審查 主論文一 胎兒骨盤ノ化骨液
- 今村 隼 長野出身 同上 主論文一 傳染病ノ類脂助及ヒ其ノ意義ニ就テ(大正七年逝去)
- 小澤 修造 大阪東區今橋四ノ二
- 關スル實驗及ヒ其ノ應用ニ就テ
- 羽根 喜一 四六〇
- 靜岡出身 同上 主論文一 中耳炎ノ細菌學的及ヒ血清學的的研究並ニ之ニ對スル内耳淋液ノ意義ニ就テ
- 大野 禧一 横濱市本牧町七四六一
- 熊本出身 同年東大々學院卒業 主論文一 抗體原及ヒ抗體相互間反應ノ原理研究
- 檜林 兵三郎 神戸市西須磨區山
- 四六二 明治七年九月七日生
- 京都出身 同年京大教授會審查 主論文一 大日本住血吸蟲病補遺
- 林 篤 四六三
- 石川出身 同上 主論文一 小兒腸管壁ノ透過性ニ就テ
- 實吉 純郎 東京市本郷區島居坂町九
- 四六四 高輪病院長 明治五年六月九日生
- 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 實驗的質血ノ血液粘稠度ニ就テ
- 西 成甫 東京府下落合文
- 四六五 東大教授 明治五年六月九日生
- 靜岡出身 同上 主論文一 固有背筋ノ比較解剖學
- 武藤 喜一郎
- 四六六 關出出身 同上 主論文一 肝臟ニ對スル交感神經及ヒ副交感神經ノ分布ニ就キテ
- 八田 善之進 東京市町區富士見町一ノ二九
- 四六七 宮内省侍醫寮 福井出身 同上 主論文一 マンケ氏定量法ノ批評
- 柳川 華吉 東京市町區平河町一ノ五
- 四六八 自宅開業 明治五年六月一日生
- 神奈川出身 同上 主論文一 淋巴成生ニ就キテ
- 酒井 卓造 千葉市寒川北大堤
- 四六九 千葉醫大教授 埼玉出身 同上 主論文一 流通液内食鹽含鹽減ノ蛙心室ニ及ボス影響ニ就テ
- 島田 吉三郎 京都市東一條萬里小路
- 四七〇 京府大教授 富山出身 同年京大教授會審查 主論文一 小腸ノ形態學的研究報告
- 田中文 男 岡山市内山下八
- 四七一 岡山醫大教授 兵庫出身 同上 主論文一 氣道ノ痙攣變化ニ就テ
- 鈴木 寛之助 四七二
- 長野出身 同上 主論文一 蟲樣突起ノ炎症若シテハ其ノ病態ノ發生ニ對スル鏡

熊谷直樹 新潟市四大畑町
四七三 新潟醫大教授
長野出身 同年東大教授會審查 主論文
一 網膜ニ於ケル運動現象ニ就テ
中村 豊 札幌市北三條四
四七四 北大教授
愛知出身 同上 主論文「エチルアル
ルコホル」及「メチルアルコホル」
ノ機器ニ及ボス作用ニ就テノ實驗的研究
「アルコホル」性神經病變の補遺
岩崎小四郎 東京牛込區藥王
四七五 陸軍醫學學校教官
東京出身 同上 主論文「結核ニ對ス
ル肺炎ノ器械的素質ニ關スル試驗的研究
松井甚四郎 名古屋市東區大
四七六 名古屋鐵道病院院長
東京出身 同上 主論文「細菌ト結集
素トノ結合ニ其ノ成離ニ就テ」
東條良太郎 大阪市西區西橋
四七七 東條産婦人科病院
千葉出身 大正七年京大教授會審查 主
論文「初期人卵ニ就テ」 支那北京日華同
仁病院內

四八九 日華同仁病院長
山梨出身 同上 主論文「粘液水腫ノ
病理解剖ニ關シテ」
綿引朝光 京城醫專內
四七九 京城醫專教授
東京出身 同上 主論文「補體成分ノ
研究」
澤井俊二 明治十年八月七日生
四八〇 明治十年八月七日生
廣島出身 同上 主論文「膠體重金
屬及ビ重金屬類ノ消化管排泄ニ就テ」(大
正十四年逝去)
坂口 勇 東京市本郷區
四八一 坂口病院 明治七年二月一日生
愛知出身 同年 東大教授會審查 主論
文「九惡性腫瘍(殊ニ上皮性)知見」
伊藤 秀 大津市神出町八
四八二 日赤滋賀支部病院院長
京都出身 同年京大教授會審查 主論文
一 溫度ニ發熱ガ生體內ノ「エーテル」
硫酸及「ウロクロアル」酸ノ合成ニ及
ボス作用
梅田信義 姫路市福中町六
四八三 明治七年三月一日生
兵庫出身 同上 主論文「犬及ビ人ノ
尿中ニ於ケル内成的「プリン」ノ排泄ニ及

ボス脂肪及ビ含水炭素ノ影響ニ就テ」
岡林 秀一 京都府上京區中阿
四八四 京大教授 途町三八
奈良出身 同上 主論文「腸下垂體ト
婦人生殖器トノ相互關係ニ就テ」
辻 寛治 京都市一條通四
四八五 京大教授 洞院西入
島根出身 同上 主論文「孤立セル心
臟ニ於テ乳糖新陳代謝ニ就テ」
明石眞隆 台灣台南市
四八六 台南醫院院長
福岡出身 同年京大教授會審查 主論文
一 日本及ビ北支那ニ於ケル赤痢「アメ
イバ」ノ研究
鶴見三三 兵庫縣武庫郡清
四八七 滿鐵衛生課長 道村濱五三一
東京出身 同上 東大教授會審查 主論
文「腸菌ノ免疫」 長谷川方
川上 漸 東京府豊多摩郡
四八八 慶大教授 井荻村上井草
新潟出身 同年京大教授會審查 主論文
一 馬ノ食餌性蹄葉炎(脚氣樣疾)ニ就
キテ
景山萬治 津市新東町
四八九 津市立病院 明治六年七月九日生
京都出身 同上 主論文「パラオキシ

フェニールエチルアミン」ノ作用ニ就
テ特ニ腸内自家中毒ヲ顯露セル實驗的研
究
確居龍太 東京小石川區若
四九〇 東大助教授 荷谷町二九
京都出身 同年東大教授會審查 主論文
一 心臟動作ノ力學的的研究
田村春吉 名古屋市中區葵
四九一 愛大教授 町二三
東京出身 同上 主論文「砒素化合物
ノ顯微化學的研究」 町一〇(三)三〇
鹽谷不二雄 東京市本郷區西片
四九二 東大助教授 町一〇(三)三〇
滋賀出身 同年東大教授會審查 主論文
一 神經系ニ於ケル類脂肪ノ研究
宮路重嗣 新潟市學校町通
四九三 新潟醫大教授 二番町
新潟出身 同年東大教授會審查 主論文
一 鷄「ハスト」病毒知見補遺
黒田三樹三 名古屋市中區武
四九四 自宅開業 明治七年七月廿日生
愛知出身 同年京大教授會審查 主論文
一 「コカイン」ノ作用ニ就テ

三重出身 同上 主論文「血清學的妊
娠診斷法ニ就テ」
高安六郎 大阪市西區京町
四九六 高安病院院長 堀上通五ノ九九
東京出身 同上 主論文「補體結合作
用ニ關スル研究」
北 豊吉 東京市込區矢來
四九七 文部省學校衛生課長 町三番地
東京出身 同年東大教授會審查 主論文
一 邪人ニ於ケル脂肪性食ノ研究
岩男 督 東京市東區青山
四九八 自宅開業 明治九年九月廿日生
大分出身 同年京大教授會審查 主論文
一 「パラオキシフェニールエチルアミ
ン」ノ家兎靜脈内注射ニヨリ發セル實驗
的「ヘモジテロシス」ニ就テ
戸谷銀三郎 大連見玉町九ノ
四九九 漢鐵醫院院長 八

療法ノ價值
埴 繁彌太 東京日本橋數寄
五〇一 埴醫院 明治九年七月廿日生
千葉出身 同年京大教授會審查 主論文
一 表皮中ニ於ケル「グロコリン」及
「エライゲン」ノ知見
井戸 泰 五〇二
岡山出身 同上 主論文「ワイル氏病
病原體一新種「スピロヘーマ」發見報告
報告外三篇(大正七年逝去)」
三田村 篤志郎 東京牛込區砂土
五〇三 東大助教授 原町三ノ二〇
和歌山出身 同年 京大大学院卒業 主
論文「パンチ氏病及ビ至極痛性覺痛ノ
知見補遺」
頓宮 寛 上海北四川路一
五〇四 福民病院 四二
香川出身 同年東大教授會審查 主論文
一 缺損症狀ヨリ觀タル胸腺ノ生理的機
能ニ就テ
鈴木正次 京都市高倉竹屋
五〇五 京府大教授 町上ル
東京出身 同年京大教授會審查 主論文
一 末梢神經缺損部ノ處置ニ就テ
星野貞次 京都市岡崎西福
五〇六 京大教授 ノ川町
東京出身 同年東大教授會審查 主論文

一 過劇ナル音響ニ因スル聽器障礙ノ實
驗的病理研究並ニ其ノ生理的意義ニ就テ
鈴木 正 大連市水木町三
五〇七 滿鐵醫院 明治六年四月廿日生
兵庫出身 同上 主論文「乳兒脚氣症
血液含糖量ニ就テ」
戸田正三 京都市北白川四
五〇八 京大教授 町
兵庫出身 同年東大總長補屬
河本軍次郎 大阪市天王寺區
五〇九 明治十年三月五日生 北山町
岡山出身 同年京大教授會審查 主論文
一 原發性葡萄膜肉腫百例ニ關スル知見
補遺
井岡忠雄 大阪市天王寺區
五一〇 明治五年九月廿日生 堂芝町五七五六
大阪出身 同年京大大学院卒業 主論文
一 雌性生殖器官ノ生體染色
上野道故 新潟市東區前通
五一一 新潟醫大教授 二番町
新潟出身 同年東大大学院卒業 主論文
一 人類羊水ノ化學的研究第一報告人類
ノ羊水ガ有スル物理學性狀及ビ化學的集
成ニ就テ
清水茂松 東京牛込區納戸
五一一 順天堂醫院勤務 町二二
明治六年五月六日生

石川出身 同年東大教授會審查 主論文
一 胸腺ノ機能知見補遺第一報告胸腺溶
解性血清ニ就テ」
松岡 銳作 埼玉縣忍町
五一三
埼玉出身 同上 主論文「脂肪ノ病理
知見補遺」
酒井 繁 名古屋市中區白
五一四 愛大教授 堀町四ノ二四
東京出身 同上 主論文「各種心臓期
ノ哺乳動物遊離心臓ニ對スル藥理的作用
ノ電氣心動圖描寫法ニ就テ」
岡田清三郎 千葉市千葉一六
五一五 千葉醫大教授 五一
愛媛出身 同上 主論文「胆汁ノ分泌
及ビ其ノ性狀ニ關スル研究」
齋藤 秀雄 長崎市上西山町
五一六 長崎醫大教授 一五五
島根出身 同上 主論文「哺乳兒靈餌
ノ脂肪ノ脂肪含量ニ就テ」
有 澤 大田市東區北濱
五一七 自宅開業 明治七年三月廿日生 二ノ四〇
大阪出身 同上 主論文「眼ニ於ケル
靈餌ノ作用ニ就テ」附角膜狀膜形式ニ
關スル知見
酒井和太郎 松山市出瀨町二
五一八 日赤愛媛支部病院院長 二〇
明治六年三月廿日生

醫學博士錄

福岡出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 二三和漢藥ノ藥理的化學的研究 第一人參、第二芍藥、第三當歸、第四白芷

山本直枝

石川出身 同上 主論文 血液成分殊ニ炭酸ノ血管作用ニ就テ(炭酸ハ活動セル臓器ノ血行ニ對スル異化的調節物ナリ)

大谷彬亮

東京出身 同上 主論文 一 枸橼酸加血液ノ噴菌促進作用ノ研究

植村俊二

京都出身 同上 主論文 一 人類ニ於ケル小腸及ビ腸管ノ腸管徑路ニ就テノ病理解剖的研究

安藤畫一

岡山出身 同上 主論文 一 哺乳獸及ビ人ノ胎盤ニ胎兒ニ於ケル糖原質「グリコゲン」ノ分布、附是等組織ニ於ケル原質發生ノ生物學的意義ニ就テ

關口蕃樹

東京出身 同上 主論文 一 北大總長推薦

猪木正雄

東京出身 同上 主論文 一 北大總長推薦

迎

東京出身 同上 主論文 一 北大總長推薦

井尻辰之助

京都出身 同上 主論文 一 未だ記載セザレザル一種ノ皮膚病狀顯微鏡性厚皮症與奮性及ビ傳達性ノ進行ニ就テ

丸井清泰

東京出身 同上 主論文 一 未だ記載セザレザル一種ノ皮膚病狀顯微鏡性厚皮症與奮性及ビ傳達性ノ進行ニ就テ

永松武夫

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 噴嚏作用ニ關スル一新物質ニ就テ

明城彌三吉

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 噴嚏作用ニ關スル一新物質ニ就テ

植村尙清

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 噴嚏作用ニ關スル一新物質ニ就テ

高木義敬

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 噴嚏作用ニ關スル一新物質ニ就テ

小川陸之輔

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 噴嚏作用ニ關スル一新物質ニ就テ

爾見淳太郎

函館出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 生理化學的處置ヲ施セル細菌ノ凝集反應ニ及ボス影響

岡本重保

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 抽出子宮ノ實驗 外一篇

敷波重治郎

石川出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 鳥類脾臟原基ノ發生ニ就テ

竹野芳次郎

大阪出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 乳汁中ニ存スル「クロール」及「カルシウム」ノ「マクネシウム」及ビ無機性有機性磷定量補遺ニ關シテフリード氏ノ所謂「マグネシウム」ノ存否ニ就テ

平田吾市

大阪出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

大久保直穆

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

大野出

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

辻

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

佐藤信郎

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

石原房雄

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

西川義方

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

小島政治

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

尾崎良純

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

前田鼎

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

勝沼精藏

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

本田袈裟次

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

泉伍朗

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

小野寺直助

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

岩崎德松

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

藤澤幹二

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

加藤義夫

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

竹内節

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

額田晋

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

越智貞見

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

關場不二彦

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

羽太銳治

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

山田基

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

大谷國吉

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

小南又一郎

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

小野寺直助

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

岩崎德松

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

藤澤幹二

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

加藤義夫

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

竹内節

東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 胃液ノ凝縮

體結合反應 外一篇

大島 恒義 東京市麻布富士見町十四

五五五 日赤本社病院

東京出身 同上 主論文一 腎臟水腫ノ成因ニ就テ

平井 金三郎 滋賀縣大津日赤支那病院內

五六六

大津市日赤支那病院

三重出身 同上 主論文一 左旋「チロシン」ヨリ細菌ニ由ル「チロソール」ノ形成ニ就テ 外一篇

正井 保良 京都上京區北白川下池田町九九

五六七 阪大教授

兵庫出身 同上 主論文一 常原中ニ存在シ「アルカリ」性反應ニ於テ作用スル蛋白分解酵素ノ研究同時「トリプシン」屬酵素ト「レブシン」屬酵素トノ協同作用ノ知見補遺

柿内 三郎 東京市牛込市ケ谷加賀町一ノ七

五六八 東大教授 明治七年八月廿日生

同年 東大總長推薦

梅原 信正

五六九

同年京大教授會審查 主論文一 大鼠ノ腺髓組織ノ移植實驗並ニ該腺髓ヨリ人工的ニ肉體ヲ形成セシメタル實驗的研究ニ就キテ

五八七 金澤醫大教授

福岡出身 同年京大教授會審查 主論文一 淋巴ニ關スル研究補遺

加藤 竹男

五八八

熊本醫大教授 三重出身 同年京大教授會審查 主論文一 家鴉腫瘍移植ノ病理外二篇

今井 泰藏 京都市東洞院綾小路角

五八九 自宅開業 鹿兒島出身 同上 主論文一 血液ノ殺菌作用

和田 徳次郎 仙台市地通二十

五九〇

東北大教授 東京出身 同年京大教授會審查 主論文一 内耳蝸牛殼管ノ血管帶ニ關スル胎生解剖學的研究

永田 春生 支那東面沙英祖界四三

五九一

台灣總督府廣東博愛會病院長 佐賀出身 同年京大教授會審查 主論文一 「アプロトナソーム」ニ就テ

高木 繁 福岡市春吉五番町

五九二 九大助教授

明治七年四月二十日生 福岡出身 同上 主論文一 攝護腺ノ大サト重量外四篇

豐島 豊次郎 東京市外大崎町星製藥內

五七〇 同上 主論文一 孤菌ノ生物學的研究

間田 亮次 福岡市濱ノ町卅五

五七一 九大教授 佐賀出身 同年京大教授會審查 主論文一 膽道ニ關スル余ノ研究成績ニ就キテ 外六篇

渡邊 恭禮 東京市日本橋區堀越町三ノ一二

五七二 明治七年七月廿日生 山梨出身 同年京大教授會審查 主論文一 「アアニゲン」鹽基ノ服用ニ由テ惹起セラル、新陳代謝變化ノ研究

五斗 欽吉 東京市赤坂丹後町六

五七三 日赤本社病院勤務 東京出身 同上京大教授會審查 主論文一 「アミノトキシ」研究

柏戸 留吉 千葉市千葉寺通一三三九

五七四 千葉醫大教授 明治七年一月五日生

杉木出身 同上 主論文一 シュニツト兵核試驗法ノ原理ノ研究並ニ其一變法

三田 源四郎

五七五 岩手出身 同年京大教授會審查 主論文一 包蟲特ニ多房性包蟲ニ關スル知見補遺

岩井 誠四郎 京城西大門官舎

五九三 京城醫專教授 明治九年七月七日生

東京出身 同上 主論文一 異性溶血素殊ニ卵黃及ビ海溟元ノ凝集ニ由ルモノノ免疫元ニ就テノ研究

稻田 進 京城南大門六號官舎

五九四 京城醫專教授 明治七年二月二日生

愛知出身 同上 主論文一 輸尿管結紮腎臟別出並ニ實驗的腎臟炎ニ因リテ來ル血液ノ變化比較研究附屬器ノ變化ニ就テ

石田 光次 久留米病院內

五九五 久留米病院院長 明治七年七月廿日生

福岡出身 同上 主論文一 橫紋筋纖維內ノ顯微化學的ニ證明セラルベキ鐵並ニ含鐵色素ノ出現ニ就テ

有馬 英二 北大附屬醫院內

五九六 北大醫院院長 明治七年五月廿日生

東京出身 同年京大教授會審查 主論文一 慢性「アトロピン」中毒ニ於ケル「變常唾液分泌」ニ就テ

近藤 庫 東京市小石川區竹早町一

五九七 東京鐵道病院副院長 東京出身 同上 主論文一 乾酪成熟ノ際ニ於ケル化學的及ビ細菌學的検査外二

小野 道衛 大阪市南區難波新町五番町

五七六 好仁堂病院 福岡出身 同上 主論文一 鼓膜張換術反射ニ於ケル強サノ關係ニ就テ

植村 卯三郎 福岡縣八幡市高見町六丁目官舎

五七七 八幡製鐵所病院長 三重出身 同上 主論文一 胃潰瘍ニ關スル統計的、臨床的及ビ實驗的研究ニ就キテ

松田 毅 大阪出身 同年京大教授會審查 主論文一 乾熱加蛋白ノ實驗的血液學的反應推

矢野 雄 大阪市北區南區町同生病院

五七九 同生病院部長 富山出身 同年 主論文一 本邦乳兒ノ熱量的新陳代謝

中田 篤郎 大阪市北區上福島北三丁目一九〇ノ九

五八〇 阪大教授 兵庫出身 同年京大教授會審查 主論文一 火傷後ニ來ル副腎及ビ脾臟ノ變化並ニ火傷後ノ死因及ビ副腎ト皮膚トノ相互關係ニ就テ

荒井 恒雄 東京市四谷區大塚町十九

五八一 順天堂醫院勤務 東京出身 同年京大教授會審查 主論文

立柄 俊毅 福岡縣沼津市四條七七

五九八 自宅開業 明治七年二月二日生 新潟出身 同上 主論文一 靜脈內細菌注射ノ際ニ於ケル過血液糖ノ價值ニ就テ

志村 宗平 佐賀縣立病院好生館內

五九九 縣立病院好生館勤務 神奈川出身 同年京大教授會審查 主論文一 「ストロングロイデス、ステルコラ」ノ自家傳染及ビ其ノ病原性ニ就テ 外二篇

金子 廉次郎 熊本醫大內

六〇〇 熊本醫大教授 新潟出身 同上 主論文一 黃疸出血性「スピロヘータ」病ノ病理解剖ニ就テ 外二篇

小幡 龜壽 大阪出身 同上 主論文一 關節移植ノ實驗的研究論文外二篇

松井 太郎 奉天八幡町十二

六〇二 南滿醫學堂教授 明治七年八月六日生

愛知出身 同上 主論文一 音響別就ニ因ル聽器損傷ノ實驗的研究

田村 於兔 岡山市門田一一

六〇三 岡山醫大教授 福岡出身 同上 主論文一 「クロモソ」

一 ビニルギス火傷心臓計ヲ用ヒテ實驗セル諸種藥劑ノ健康家兔心臓ニ及ボス影響ニ就テ 外一篇

山本 耕橋 宮崎縣立病院長

五八二 和歌山出身 同年京大教授會審查 主論文一 家鴉ニ於ケル良性並ニ惡性腫瘍移植ノ實驗的研究

板垣 政參 福岡市美穗町

五八三 九大教授 岩手出身 同年京大教授會審查 主論文一 卵黃體糖質新ノ平滑筋特ニ子宮筋ニ及ボス影響

緒方 大象 長崎市小川町

五八四 長崎醫大教授 福岡出身 同上 主論文一 熱性呼吸疾速ノ中樞ニ就テ

高畑 哲五郎 福岡市千代町崇福寺東町

五八五 九大助教授 福岡出身 同上 主論文一 「トレアチン」及ビ「クアラチン」ニ就テ

松岡 全二 大阪市南區天王寺北山町五

五八六 阪大教授 廣島出身 同年京大教授會審查 主論文一 「トリプトファン」ヨリ「キモリン」酸ニ至ル経路ノ研究並ニ其ノ生理的意義ニ關スル知見補遺

大里 俊吉 金澤市池田町二ノ二十九

齋 藤 一 福岡縣若松市古前町卅三

六〇四 若松病院院長 德島出身 同上 主論文一 血液ノ生物學的形態學的並ニ化學的變化ニ關スル實驗的研究

高安 慎一 熊本市大江町九品寺官舎

六〇五 熊本醫大教授 明治七年六月八日生

東京出身 同上 主論文一 筋肉興奮性ニ關スル二價「イオン」ノ作用ニ就テ

大原 八郎 福島市大町七一

六〇六 明治七年七月三日生 福島出身 同年京大教授會審查 主論文一 中毒性甲狀腺腫ノ血液及循環器系統ニ關スル研究並ニ此等ニ及ボス手術的影響ニ就テ

石橋 松藏 千葉市寒川九九

六〇七 千葉醫大教授 明治七年五月廿日生

千葉出身 同年京大教授會審查 主論文一 間細體ノ病理

大平 得三 大阪府北區堂島濱通二丁目

六〇八 東洋紡織會社顧問 山形出身 同年京大教授會審查 主論文一 ストロングロイデス、ステルコラ」ヲ寄生症ノ人體組織學的並ニ動物實驗

的研究特ニ本蟲ノ自家傳染ニ就テ

飯田正千代

六〇九 熊本出身 同上 主論文一 嗅覺ニ關スル臨床的研究外一篇

市川鴻一 長崎市稻佐町

六一〇 長崎醫大教授 山形出身 同上 主論文一 乳糖糖幾斯及ビ妊娠子宮糖幾斯ニ就テ

坂口康藏 東京市牛込區下宮比町十三

六一一 東大教授 明治六年三月二日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 糖尿病研究補遺

平松濤平 東京市本郷區片町十三ノ卅三

六一二 東大醫學部講師 明治七年四月六日生 神奈川出身 同上 主論文一 運動ノ心臟ニ及ボス影響ニ就テ

渡邊純一郎 六三三 福岡出身 同上 主論文一 家兔子宮ニ於ケル胎盤形成殊ニ該流毛間血管「ゲンチム」ノ發生ニ關スル知見增補(大正十一年逝去)

石原亮 東京市牛込區若松町十四

六一四 海軍々醫學教授 東京出身 同上 主論文一 急性腦脊髄膜炎患者ヨリ得タル所謂肥蝕菌ニ酷似セル一雙球菌ニ就テ

小津孟 滿洲安東縣瀋陽病院內

六三三 鐵道病院勤務 岡山出身 同上 主論文一 主論文一 實驗的バネロ氏ニ就テ

近藤清吾 六三四 石川出身 同上 主論文一 「アドレナリン」ノ體溫調節ニ及ボス作用ニ就テ

皆川弘毅 神奈川高座郡寒川村

六三五 明治六年四月七日生 神奈川出身 同上 主論文一 主論文一 文一 十二指腸虫病豫防ニ關スル實驗的研究

松村茂秀 六三六 靜岡出身 同上 主論文一 同種族性「ヘモグロビン」ノ毒作用ニ就テ

岩野俊治 六三七 千葉出身 同上 主論文一 同種族性千葉出身 同上 主論文一 主論文一 鐵ノ新陳代謝ニ關スル肝臟及脾臟ノ機能ニ就テ

石原泰一郎 六三八 醫學博士錄

一「ゲアテルミー」ニヨリテ起ル眼珠實

足田直太郎 福岡市西中洲

六一五 自宅開業 明治元年五月三日生 岡山出身 同上 主論文一 視野及ビ視野ノ障礙物

古城貞 六二六 大分出身 同上 主論文一 脂肪栓塞ノ實驗的研究外三篇

村田宮吉 六一七 山形出身 同年東大教授會審查 主論文一 甲狀腺試食ノ「コラステリン」型動脈硬變ニ及ボス影響及ビ之ニ依ル「アドレナリン」型動脈硬變ノ發生ニ就テ

加藤元一 東京市四ツ谷區西信濃町十

六一八 慶大醫科教授 岡山出身 同上 主論文一 筋ノ興奮性ト收縮性トニ就テ外五篇

正路倫之助 京都二條通廣運

六一九 京大教授 大阪出身 同上 主論文一 魚性葡萄糖ノ「アチドイース」及ビ糖原ニ及ボス影響ニ就テ

宮田哲雄 東京市日本橋村松町七

六二〇 自宅開業 慶應三年八月七日生 茨城出身 同年東大教授會審查 主論文一 實驗的試驗及ビ臨床的經驗ニ由リテ

大阪出身 同上 主論文一 人型結核菌ニ對スル鷓ノ感染生途ニ其ノ原因的研究

原正平 大連市滿鐵病院內

六三九 大連滿鐵病院勤務 德島出身 同上 主論文一 蕃酸、枸橼酸及ビ酒石酸鹽ノ働き方ニ關スル實驗的研究

風野信介 名古屋市舞鶴公園南

六四〇 自宅開業 栃木出身 同上 主論文一 主論文一 一 麻疹菌毒素ノ神經系統ニ及ボス影響ニ就テ

久保信之 六四一 佐賀出身 同上 主論文一 主論文一 一 黒水熱發病論。動物試驗的並ニ病體解剖的研究外一篇

武藤昌知 六四二 青森出身 同上 主論文一 二口虫類中間宿主ノ研究四篇

菅忠芳 和歌山市小松原通四丁目

六四三 日和歌山支那病院 岡山出身 同年京大教授會審查 主論文一 二三ノ蛋白質分解物、動物生體ニヨリ排洩ニ就テ第一回報告

松永琢磨 東京府下下落合

確定セル腹部挫傷ニ於ケル腸管破裂原理ノ知見補遺

北川文男 神戸市北長狹通四ノ五四

六二一 名古屋好生館 滋賀出身 同上 主論文一 人毛色素ノ化學的研究

栗山重信 東京市本郷區片町十

六二二 東大教授 明治六年三月七日生 東京出身 同上 主論文一 含水炭素代謝ニ對スル甲狀腺及副腎ノ關係ニ於ケル實驗的研究

和邇秀恒 神戸市平野町神田町六十四

六二三 鐵道局技師 滋賀出身 同年東大教授會審查 主論文一 「アフラチン」注射ニヨル黃疸出血性「スヒロヘーム」病ノ豫防法ニ關スル研究

木村省三 六二四 兵庫出身 同上 主論文一 鷓ノ頭部動脈配管ニ其ノ發生學外三篇

岡崎桂一郎 東京市神田小川町五三

六二五 自宅開業 文政三年九月廿日生 石川出身 大正十年東大教授會審查 主論文一 日本米食史 附食米ト脚氣病トノ史的關係考

金森義雄 和歌山市本町三丁目

六二六 自宅開業 明治廿年七月廿日生 和歌山出身 京大大學院卒業 主論文一 火傷死ノ原因及其ノ血清學的研究外一篇

宮内省侍醫 佐賀出身 同年東大教授會審查 主論文一 生體内ニ於ケル金屬珠ニ銅及ビ銀ノ殺菌作用ニ關スル實驗的研究

池田泰雄 東京市小石川區林町四

六四五 聖路加國際病院 東京出身 同上 主論文一 藥物ノ炎症ニ及ボス作用ニ就テ

藤本武平二 東京市牛込區神樂町三ノ六

六四六 自宅開業 明治六年五月廿日生 愛媛出身 同上 主論文一 「ハプトキシン」ノ肝臟機能ニ及ボス作用並ニ其ノ種及ビ臟器特異性ニ就テ

清水山隆 長崎市下西山町五三

六四七 長崎醫大教授 佐賀出身 同上 主論文一 安門性銅波ニヨリ乳糖定量法ニ就テ

石川哲郎 仙台市北三番町一二二

六四八 東北大学教授 岩手出身 同上 主論文一 蟻中毒ノ際ニ起ル食餌性糖尿ニ就テ

鈴木信義 名古屋市西區廣名町一ノ九五

六四九 自宅開業 明治廿年三月七日生 愛知出身 同年東大教授會審查 主論文一 二三蛋白質分解物ノ動物生體ニヨリ排洩ニ就テ第一報告

高祖敏雅 神戸市中山手通

杉田直樹 東京市本郷區片町十二ノ四

六二七 東大教授 明治廿年九月三日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 大腸皮質發育ノ比較研究外八篇

高橋信美 千葉市千葉寺通七

六二八 千葉醫大教授 長野出身 同上 主論文一 有脊推動物ノ生殖腺ニ就テ

山口幸助 大阪市北區堂島濱通一ノ八八

六二九 自宅開業 明治廿年一月廿日生 大阪出身 同年東大教授會審查 主論文一 絲狀菌ノ化學的組成ニ就テ

草間要 東京市本郷區本町九

六三〇 明治廿年一月廿日生 長野出身 同年東大教授會審查 主論文一 角膜再生機能ニ關スル實驗的研究殊ニ紡錘形細胞「ケラトプラステン」ノ發生地同細胞ト角膜粘狀體トノ關係ニ就テ

木村敬義 東京市本郷區岡町二十二

六三一 東大醫學部講師 三河出身 同上 主論文一 硝子管内組織培地ノ生活濾液及ビ肉腫細胞ニ對スルX光線放射ノ效果ニ就テ

簡野松太郎 東京市牛込市ヶ谷本町

六三二 陸軍々醫學教授 岡山出身 同上 主論文一 生理的及ビ病理的狀態ニ於ケル輪廊管ノ形態學的研究外一篇

上村直親 朝鮮慶尙北道大邱三笠町官舎

六五一 朝鮮總督府大邱慈惠醫院長 高知出身 同年東大大學院卒業 主論文一 含水炭素代謝ニ對スル肝臟並ニ甲狀腺ノ關係並ニ甲狀腺中毒症ニ就テ

樋渡一夫 鹿兒島市西田町

六五二 明治十年一月廿日生 鹿兒島出身 同年東大教授會審查 主論文一 「トラホーム」ノ水腫ニ就テ附結膜ノ正常組織學補遺

小泉親彦 東京市牛込區新小川町三ノ五

六五三 陸軍々醫學教授 福井出身 同年東大教授會審查 主論文一 蟻病ノ本態並ニ原因ニ關スル實驗的研究

神保孝太郎 東京市本郷區彌生町二

六五四 胃腸病院副院長 山形出身 同上 主論文一 「トリコステロンギールス、オリエンタリス」ニ關スル研究

鬼頭英 横濱真砂町二ノ廿二

六五五 橫濱婦人病院

- 新瀨出身 同上 主論文一 正規妊娠ニ際スル肝臟及ヒ腎臟機能障礙ノ疑義ニ就テノ實驗的研究
- 久賀六郎 横濱市日出町三ノ八三
- 六五六 自宅開業
- 新潟出身 同上 主論文一 中毒性腎炎ニ於ケル血精及ヒ糖尿ノ關係並ニ腎性糖尿問題ニ就テ
- 田口勝太 東京芝區白金三光町八一
- 六五七 慶大教授
- 大分出身 同年京大教授會審査 主論文一 動物體內ニ於ケル右旋乳酸ノ根源ニ就テ
- 藤繩喜代藏 神戸市平野神田町一二四
- 六五八 神戸縣立病院部長
- 鳥取出身 同上 主論文一 鼠肉腫ノ移植及ヒ増殖ニ關スル知見補遺
- 大森斌彦 大阪市北區堂島ビル内
- 六五九 自宅開業
- 岡山出身 同上 主論文一 「エメテン」ノ催吐作用ニ就テ
- 久保田晴光 奉天八幡町七
- 六六〇 南滿醫學堂教授
- 岩手出身 同上 主論文一 滿洲產婦毒ノ實驗的研究外一篇
- 田中康昌 六六一
- 長野出身 同上 主論文一 動脈瘤ニ因ル骨及ビ軟骨組織ノ壓迫萎小ニ就テ
- 猪股義讓 六六二
- 鳥取出身 同年京大教授會審査 主論文一 感作遺抗原ノ研究
- 豊田秀造 六六三
- 長野出身 同上 主論文一 再熱熱「スヒロヘータ」ノ血清不感症並ニ本病治療ノ原理
- 工藤得安 新潟市學校町通二丁目
- 六六四 新潟醫大教授
- 東京出身 同年京大教授會審査 主論文一 日本人肝臟ニ就テ
- 澤靜夫 靜岡縣濱津市追手町四八八
- 六六五 自宅開業
- 鳥取出身 同上 主論文一 組織内ニ於ケル有機鐵ノ顯微化學的證明法
- 片山久壽頼 茨城縣下妻町
- 六六六 横濱十全病院勤務
- 茨城出身 同上 主論文一 胃潰瘍ノ病理解剖的並ニ實驗的研究
- 中村弘 六六七
- 香川出身 同年京大教授會審査 主論文一 脾臟ノ白血球破壞機能並ニ新生作用特ニパンナノ氏病及ビ遊走牌ニ就テ
- 結方祐將 大阪市東區今橋三ノ一八
- 六六八 自宅開業 明治三年五月廿日生
- 大阪出身 同年京大教授會審査 主論文一 毒物門脈内注入後ニ發スル肝臟硬變ニ關スル實驗、外一篇
- 赤松純一 熊本市古新屋敷二七
- 六六九 熊本醫大教授
- 岡山出身 同年京大教授會審査 主論文一 種々ノ動物ノ内耳ニ於ケル「ヘンゼン」氏流即チ正圓蓋蝸牛殼間液ノ比較解剖學的研究
- 橋田邦彦 東京市本郷區分九二
- 六七〇 京大教授
- 東京出身 同上 主論文一 蛙皮電動性ニ關スル研究
- 保々輝雄 大阪府堺市市ノ町
- 六七一 堺病院
- 熊本出身 同年京大教授會審査 主論文一 生活染色ニ關シテ急性血清骨髓炎ノ發生ヲ論ズ
- 土井留之助 鹿児島病院内
- 六七二 鹿児島縣立病院
- 京都出身 同年京大教授會審査 主論文一 神經ノ筋肉直接移植ニ關スル實驗
- 江藤良三 廣島市小町五六
- 六七三 明治七年十月廿日生
- 廣島出身 同上 主論文一 特發脫疽ニ對スル動靜接合術ノ價值
- 戸塚隆三郎 東京市牛込區白銀町一
- 六七四 開業 明治十年七月廿日生
- 群馬出身 同上 主論文一 工業上使用ノ蠟油及ビ「テレペン」油ニ因スル皮膚疾患ノ研究
- 三戸時雄 京都市下鴨宮崎町七
- 六七五 宇多野藥業所長兼京大教授
- 山口出身 同上
- 大野淳五 鳥取縣米子病院内
- 六七六
- 岐阜出身 同上 主論文一 「セラチン」ノ止血作用ニ就テ
- 浮田友樹 京都市岡崎入江町卅一
- 六七七 京大講師
- 東京出身 同上 主論文一 甲狀腺全割出ガ妊娠ノ經過及ビ胎兒ノ發育ニ及ボス影響ニ就テ
- 郷原瞭 京都府四條大宮角大宮病院内
- 六七八 大宮病院勤務
- 京都出身 同年京大教授會審査 主論文一 滑平筋織器ニ於ケル「アドレナリン」及ビ「アトロピン」ノ抵抗作用ニ就テ
- 矢部專之助 濱松市傳馬町八
- 六七九 自宅開業 明治五年五月廿日生
- 埼玉出身 同年京大教授會審査 主論文一 發疹「チアス」及ビ「インフルエンザ」ノ血液ノ變化並ニ其ノ原因ノ關係
- 大和良作

- 六八〇 福岡出身 同上 主論文一 異性抗體ノ試驗ニ及ボス影響ニ就テ並ニ當該異性ノ受體ノ血清化學的集成ニ關スル知見補遺
- 大鹿廣 六八一
- 京都出身 同上 主論文一 尿中「モルフイン」定量法ニ就テ
- 桑原政榮 前橋市江雲町八
- 六八二 桑原病院 明治七年七月廿日生
- 高知出身 同年京大教授會審査 主論文一 無莖の組織片ノ移植ニ俟ル心臓止血ノ實驗的研究
- 兒玉寛二郎 兵庫縣武庫郡御影町那家
- 六八三 明治九年一月九日生
- 廣島出身 同上 主論文一 糖尿ノ藥物學補遺
- 吉富貞 六八四
- 長崎出身 同年京大教授會審査 主論文一 遺精素「エーテル」ノ溶解性ニ及ボス影響ノ影響ニ就テ
- 末安吉雄 六八五
- 佐賀出身 同上 主論文一 日本住血吸蟲ノ宿主體ニ於ケル進行経路、日本住血吸蟲病ト野鼠
- 久永寅太郎 濱松市元城町
- 醫學博士錄
- 六八六 明治五年六月廿日生
- 靜岡出身 同年京大教授會審査 主論文一 流行性腦脊髄膜炎球菌毒素ノ神經系ニ及ボス影響ニ就テ
- 穂坂與明 千葉縣北條町六軒町
- 六八七 自宅開業 明治二年三月廿日生
- 東京出身 同年京大教授會審査 主論文一 酵素ノ外國、殊ニ温度、鹽化「ナトリウム」水素「イオン」濃度及ビ藥劑特ニ「キニネ」ニ對スル適應及ビ習慣作用ニ就テ
- 大石貞夫 札幌市南六條西四ノ五
- 六八八 大石病院長
- 東京出身 同上 主論文一 刺叭管炎症附刺叭管炎症
- 松山陸郎 東京府布區本村町四四
- 六八九 慈惠醫大教授
- 東京出身 同上 主論文一 「ハロヒナ」セ「ナ」應用セル實驗的研究
- 土肥衛 六九〇
- 長崎出身 同年京大教授會審査 主論文一 乳汁分泌ニ關スル實驗的研究、外二篇
- 奥島貫一郎 六九一
- 愛媛出身 同上 主論文一 骨節筋ニ關スル「ニコチン」ノ作用ニ就テ
- 土居利三郎 大阪市天王寺區烏ヶ辻町五七一
- 六九二 大阪公民病院勤務
- 香川出身 同上 主論文一 「コカイン」ノ散腫作用ニ就テ
- 佐藤剛藏 京城市並木町七
- 六九三 京城醫專教授
- 新潟出身 同上 主論文一 朝鮮人參藥新ノ新陳代謝ニ及ボス影響ニ就テ
- 田村憲造 東京府下入新井宿二二三
- 六九四 東大教授
- 愛知出身 同年京大教授會審査 主論文一 動物體內ニ於ケル「マルホネ」ノ運命ニ關スル知見補遺
- 關田尙介 鳥取市栗谷町七三
- 六九五 日赤鳥取支部病院長
- 東京出身 同上 主論文一 物質代謝ノ藥理ニ關スル知見補遺
- 板倉武 京都市下京區六角通富小路塚本ツタ
- 六九六 千葉出身 同上 主論文一 人體胃液ニ關スル臨床的考究
- 菰田廣助 神戸市葺合町二〇一五
- 六九七 鐵道病院大阪分院長
- 明治五年八月七日生
- 愛媛出身 同年京大教授會審査 主論文一 「クロロホルム」吸入乃至注射後ニケル胃腸粘膜炎ノ變化及ビ「クロロホルム」麻酔後ニ於ケル嘔吐ノ原因ニ就テ
- 檜林篤三 小倉市紺屋町
- 六九八 小倉記念病院
- 京都出身 同上 主論文一 胸腺免疫血清ガ幼犬ノ新陳代謝ニ及ボス影響ニ就テ
- 波多腰正雄 岡山縣倉敷町二〇
- 六九九 中央病院勤務
- 長野出身 同年京大教授會審査 主論文一 體壁腹膜ノ廣泛ニ切除セラレタル腹腔ノ運命ニ就テ
- 緒方政次郎 大阪市南區竹屋町卅二
- 七〇〇 明治七年九月廿日生
- 大阪出身 同上 主論文一 胸腺毒血清ニ關スル知見補遺
- 藤森舜吉 七〇一
- 三重出身 同上 主論文一 關節滑液膜ノ形態學研究
- 眞下俊一 在外研究中
- 七〇二 京大教授
- 兵庫出身 同上 主論文一 水中ニ於ケル電火「スベクトルモ」ノ反轉外三篇
- 馬杉亮 東京芝區三田功三
- 七〇三 三田病院長

醫學博士錄

明治廿八年八月廿日生

京都出身 同年京大大学院卒業 主論文 一 單一刺激ニ依ル遲期の興奮波ノ神經幹上ニ於ル傳播ノ模倣ニ就テ外二篇

宇佐美 健一

七〇四 愛知出身 同年京大教授會審査 主論文 一 諸種「ロイコ」化合物ノ血色素證明ニ對スル應用的價値ノ研究並ニ主要ナル現象反應ノ批判

助川 喜四郎

七〇五 茨城出身 同上 主論文一 「ベスト」免疫動物ノ血液像並ニ造血器(脾、淋巴腺)ノ組織學的研究外一篇

伊澤 爲吉

七〇六 京大講師 京都府中野市町田邊方

林 榮

七〇六 南滿醫學堂教授 奉天市松島町八番地

前田 友助

七〇八 慶大教授 明治廿一年七月廿日生

一 牛疫預防接種ニ關スル實驗的研究 竹中繁次郎 東京神田區小川町七二七 開業 明治廿九年七月生 富山出身 同上 主論文一 一側ノ肺別ガ腫乳動物ノ發育新陳代謝及血液ニ及ボス影響ニ就テ 佐藤 邦雄 千葉市千葉寺三 七二八 千葉醫大教授 明治廿九年六月一日生 廣島出身 同上 主論文一 皮膚科ニ於ケル「レントゲン」療法 谷 寶 抱 名古屋市久屋町 七二九 谷内科醫院 明治廿九年五月廿日生 福岡出身 同上 主論文一 火傷死ノ原因ニ就テ 淺田 一 長崎市上西山町 七三〇 長崎醫大教授 大阪出身 同上 主論文一 過敏性皮膚癩死及ヒ枯膜潰瘍ニ就テ 國光 勉造 七三一 山口出身 同上 主論文一 過敏性抗體ト沈降素トノ異同ニ就テ(大正十一年逝去)

朝川 順 名古屋市中區東三番出身 同上 主論文一 含水炭素代謝ニ就テ 醫學博士錄

愛知出身 同年東大教授會審査 主論文 一 關節滑液膜ニ關スル實驗的組織的研究

三輪 誠

七〇九 愛知出身 同上 主論文一 酸素消費ヨリ立論セル頸下唾液腺ノ生理及ヒ藥理ニ關スル知見補遺

白木 正博

七二〇 東大助教授 東京市本郷區西片町一三二

井上文藏

七二一 東大講師 明治廿九年三月四日生

田中 幸一

七二二 自宅開業 東京市本郷區須賀

齋藤 二郎

七二三 島根出身 同年京大教授會審査 主論文 一 乳兒腸炎ニ就テ外二篇

松岡 武次郎

七二四 日赤群馬支部病院勤務 明治廿九年七月廿日生

山川 一郎 東京小石川區駕籠町五一 七二三 東京出身 同上 主論文一 動物體內ニ於ケル乳糖ヨリ糖生成ニ就テ 井野 勇 東京市外野區町三三四 明治廿九年三月廿日生 靜岡出身 同年京大大学院卒業 主論文 一 腸管液液中ノ糖分ニ關スル實驗的研究 富田 雅次 長崎市櫻馬場町 七三五 長崎醫大教授 兵庫出身 同上 主論文一 動物生體內ニ於ケル肉尿酸ノ生成ニ就テ 中院 孝圓 神戸市湊山町卅七三六 神戸病院勤務 明治廿九年一月七日生 新潟出身 同年京大教授會審査 主論文 一 老性變化ノ形態學的研究 長澤 四郎 神戸市外野區 七三七 明治廿九年五月五日生 兵庫出身 同上 主論文一 「アシド」ヲ知見補遺外四篇 舟岡 省五 京都市岡崎入江 七三八 京大教授 東京出身 同上 主論文一 動物組織ヲ通過スル光ノ法則ニ就テ外三篇 關 嘉一 七三九

奈良出身 同上 主論文一 腎臟機能検査ノ實驗的補遺、附腎臟分泌ニ關スル組織化學的研究

上方美澄

七二五 福岡出身 同年京大大学院卒業 主論文 一 諸腐敗成産物ノ細胞新陳代謝ニ及ボス影響

吉馴 信安

七二六 兵庫縣立病院小兒科勤務 明治廿九年一月二日生

長谷川 基

七二七 自宅開業 明治廿九年三月廿日生

田村 利雄

七二八 自宅開業 明治廿九年七月廿日生

久慈 直太郎

七二九 金澤醫大教授 金澤市川岸町一

今井 環

七三〇 東京府下達谷 六二四

兵庫出身 同上 主論文一 腸管腫膜炎球菌免疫ノ真相 赤松 信麿 山口出身 同上 主論文一 鳥類ニ於ルル諸種脂肪質試驗成績報告外二報告(大正十一年逝去) 高尾 克己 七四一 佐賀出身 同上 主論文一 小機體內ニ因ル「グルクアミン」ノ分解ニ就テ 守 中 清 北海道旭川市一條通九丁目屋野 七四二 福岡出身 同年京大大学院卒業 主論文 一 尿中ニ於ケル窒素分配ニ及ボス諸種餘熱劑ノ影響ニ就テ 神戶 久誠 東京小石川區表町一〇八 七四三 東大講師 山梨出身 同年東大教授會審査 主論文 一 血漿放滲後ニ於ケル血清蛋白質並ニ免疫體ノ再生ニ就テ 中村 文平 大阪東區安土町 七四四 阪大教授 明治廿九年三月七日生 長野出身 同上 主論文一 種々ナル夜盲症ニ於ケル光神ノ比較研究、附小口氏病光神ト水尾氏現象 瀨 戸 糾 熊本市外本莊町 七四五 熊本醫大教授 明治廿九年三月廿日生 宮城出身 同上 主論文一 前房内ノ

東京出身 同上 主論文一 胎毒ノ本態並ニ子癩發生ニ對スル其ノ意義ニ就テ

中村辰之助

七二二 自宅開業 千葉出身 同上 主論文一 交感性眼炎ノ本態

久野 義磨

七二二 自宅開業 東京市本郷區片町

松波 兔逸

七二二 松波病院 名古屋市中區下

佐藤 清

七二四 熊本醫大教授 明治廿九年十月廿日生

新宮 涼國

七二五 東京出身 同年東大大学院卒業 主論文 一 血液凝固ノ本態ニ就テ

蠣崎 千晴

七二六 宮城出身 同年東大教授會審査 主論文

吸收量ニ關スル實驗的補遺 原田 重雄 廣島市水主町中島小學校前 七四六 廣島病院長 鳥取出身 同上 主論文一 内分泌腺器機能ノ實驗的研究 今村 明光 東京市込區矢來町一 七四七 東大教授 明治廿九年二月九日生 東京出身 同上 主論文一 種々ナル生活狀態ニ冬眠期ニ於ケル日本産「ヒキカヘル」ノ新陳代謝ニ關スル研究 永井 秀太 東京市本郷區三番町四四 七四八 自宅開業 明治廿九年七月八日生 岡山出身 同上 主論文一 「セメント」粉塵吸入ノ健康肺及ヒ肺結核ニ及ボス影響ニ就テ 福岡 五郎 東京市込區矢來町一 七四九 明治廿九年九月九日生 千葉出身 同上 主論文一 免疫原ノ排泄ニ就テ 藤原 九十郎 大阪衛生試驗所 七五〇 長崎出身 同年京大教授會審査 主論文 一 變ノ衛生學的研究外一篇 柏原 長弘 大阪東區當磨町 七五一 大阪同生病院勤務 明治廿九年八月八日生 香川出身 同上 主論文一 鼻骨骨質ノ自發的纖維性變態ニ及ボス滲液液内「イ

醫學博士錄

- オンノ作用ニ就テ外一篇
- 内藤 鋼一 兵庫出身 同上 主論文一 監精尿ノ「メハニスムス」ニ就テ外一篇(逝去)
- 七五二 浦本政三郎 東京市外上落合 四六八
- 七五三 慈惠野大教授 熊本出身 同上
- 齋藤 英雄 西宮市大濱同生 病院内
- 七五四 増玉出身 同上 主論文一 蠟蛇毒ノ血清學的研究外一篇
- 德田 英 神戶市坂口通五ノ四
- 七五五 下田先造 東京赤坂區青山 南町五ノ三十三
- 七五六 慶大教授 明治六年三月廿九日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 癩癩者腦ノ研究ニ關シテ神經性精細物質ノ解剖學的基礎ニ就テ
- 中島 秀一 七五九 佐賀出身 同上 主論文一 下水ノ研究
- 早野 龍三 京城旭町一ノ一 三六
- 七五八 京城醫事教授 明治五年五月十日生
- 彼身出身 同上 主論文一 房水中ノ酸素ニ就テ
- 増田 隆 京都市寺町通今 出川下ル東入大 宮町
- 七五九 京府大教授 東京出身 同上 主論文一 網膜變症ニ關スル實驗組織學的研究
- 高森 時雄 堺市戎ノ町三十 七六〇 明治廿五年五月二日生 京都出身 同年京大教授會審查 主論文一 「ネーグラー」氏「ミエロブラスチン」ノ形態學的研究並ニ諸種化學的液毒注射ニ因ル骨髓外造血組織ノ發生ニ就テ
- 高杉新一郎 東京牛込區余丁 町三十八 七六一
- 岡山出身 同年東大大学院卒業 主論文一 南洋諸島熱帶皮膚病ノ研究報告
- 中泉行徳 東京京橋區元數 寄町二ノ四 七六二 東大講師 明治四年一月五日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 先天徵毒性角質質質炎ニ就テ
- 林 亥之助 名古屋中區御器 所町天神東九六 七六三 愛知醫大教授 東京出身 同上 主論文一 血清蛋白質ノ分離沈降ニ就テ
- 瀬戸 國治 小樽市入舟町四 七六四 小樽病院院長 靜岡出身 同上 主論文一 杭體產生地ニ關スル實驗的研究
- 矢尾板誠策 東京府下代々木 臺町四七六 七六五 北村病院院長 山形出身 同上 主論文一 瘧疾過剩症ノ成因ニ就テ
- 新井隼人 札幌市南七條西 一ノ一〇 七六六 札幌病院婦人科醫長 長野出身 同上 主論文一 大黑鼠卵巢 生後ノ發育殊ニ其ノ卵千數ノ關係ニ就テ
- 佐々木四方志 朝鮮京城漢江通 一六 七六七 龍山鐵道病院院長 長野出身 同年京大大学院卒業 主論文一 「チキシヒドロ」芳香體ノ動物生體ニ對スル關係ノ比較的研究
- 長田勝芳 七六八 長野出身 同上 主論文一 X放射線ガ假骨形成ニ及ボス影響
- 眞島 卯吉 小倉市古船場町 三本松九 七六九 小倉記念病院 大阪出身 同上 主論文一 肺炎ノ病理組織學的研究
- 和合平之助 七七〇 東京出身 同十一年東大教授會審查 主論文一 降糖性糖醇素ノ機能ニ關スル實驗的研究
- 堀内彌二郎 東京芝區平町 三 七七二 堀内醫院 明治五年一月廿九日生 東京出身 同上 主論文一 血液脂質ニ關スル研究
- 高津寄章 京都市岡崎真如 堂前 七七二 岡山出身 同年京大教授會審查 主論文一 自然換氣研究法論外一篇
- 前田 實 東京牛込區通寺 町三十二 七七三 自宅開業 明治七年一月五日生 一東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 蠟毒「マンナン」ノ生理化學的研究
- 神中正一 樺町一ノ三十四 七七四 明治廿一年一月廿九日生 兵庫出身 同上 主論文一 麻痺筋ノ人工的神經生成「ノイロチザチン」ニ關スル知見
- 服部 貞吉 名古屋市中區事 業所内 七七五 八事藥業所長 愛知出身 同上 主論文一 同質性脂肪 變性
- 竹内慶治郎 盛岡市新庄田中 七七六 盛岡病院院長 岩手出身 同上 主論文一 尿「インザカン」ノ新定量法ニ就テ

倉岡彦助

- 七七七 總督府醫官(臺北醫院長) 明治九年七月廿九日生 藤岡出身 同上 主論文一 臺灣ニ於ケル「ハスト」ノ流行學的研究
- 佐谷 有吉 東京本郷區町一 三八ノ十七 七七八 東大教授 京都出身 同上 主論文一 輸尿管ノ實驗的研究
- 松崎春一郎 七七九 東京出身 同年京大教授會審查 主論文一 寒風野風ニ見ラル「ソイル」氏病原「スピロヘータ」ト人系「ソイル」氏病原「スピロヘータ」トノ免疫學上ノ異同附屬系「スピロヘータ」ヲクワンシ及ビ治療血清ニ就テ
- 風間 七衛 京都聖護院山王 町二十八 七八〇 京大副手 明治五年三月六日生 新潟出身 同上 主論文一 腎髓硬膜下血液注入ニ因リテ生ズル腎髓ノ變化ニ就テ、同種血球ノ腎髓硬膜下注入外一篇
- 安藤 亮 名古屋中區南大 津町一 七八一 自宅開業 明治廿年十月九日生 岐阜出身 同上 主論文一 肺「ゲスト」マノ研究補遺外一篇
- 革島 廉三郎 京都市空町二條 上ル 七八二
- 京都出身 同上 主論文一 適用面ノ差異ガ藥物ノ藥物作用ニ及ボス影響ニ就テ
- 佐多 芳久 東京赤坂區池町 三 七八三 自宅開業 鹿兒島出身 同上 主論文一 絕對的飽食セシメタル鶏ノ尿中ニ於ケル礦物質ノ排洩ニ就テ
- 阿部 勝馬 東京市外區池田 町五 七八四 慶大教授 大分出身 同上 主論文一 肺動脈接續ノ血壓及ビ末梢器器容積ニ及ボス影響並ニ奇怪性血管擴張物質ニ因ル血壓下降作用ノ本體ニ就テ
- 林 眞爾 新潟市上大川前 通十一 七八五 自宅開業 明治廿年三月廿九日生 新潟出身 同上 主論文一 血液循環ノ腸管液ニ及ボス影響動物試驗外一篇
- 山田 詩郎 金澤市下本多町 三番丁五ノ一 七八六 金澤醫大教授 長野出身 同年東大教授會審查 主論文一 心臟麻痺ノ實驗的研究
- 名古屋長藏 東京牛込區方町 卅五 七八七 開業 明治廿年十月三日生 埼玉出身 同上 主論文一 溶血性補體ニ關スル研究殊ニ補體各成分ノ代價力ニ就テ
- 吉田 久造 東京牛込區谷田 町二 七八八 開業 明治廿年十月廿九日生 東京出身 同上 主論文一 徑口的過敏症
- 大森 憲太 東京市外區中野 一〇一二 七八九 慶大教授 明治廿年四月廿日 熊本出身 同上 主論文一 靜脈變運動ト迷走神經トノ關係及ビ心運動抑制作用ニ就テ
- 小宮 悦造 熊本醫大内 七九〇 熊本醫大教授 明治廿年三月一日生 東京出身 同上 主論文一 「ヒェルグロ」性質血ノ知見補遺
- 小田 俊三 大阪市南區西清 水町卅六 七九一 明治廿年八月廿九日生 三重出身 同年京大大学院卒業 主論文一 普通大腸桿菌ノチフス桿菌樣性狀獲得ニ就テ
- 細谷 雄太 東京小石川金富 町五五 七九二 千葉醫大教授 山形出身 同年東大教授會審查 主論文一 毒物ノ第八對神經領域ニ及ボス影響ニ就テ實驗的研究
- 本間 英史 東京麻布區町廿 七九三 滿洲長春病院院長 山形出身 同上 主論文一 エオチン嗜好細胞及ビ該細胞浸染症ノ病理的並ニ生物學研究
- 田口 碩臣 七九四 東京出身 同上 主論文一 鰻魚ノ內臟 微細構造ニ就テ
- 佐藤 恒祐 東京神田區錦町一 七九五 自宅開業 明治廿年一月廿九日生 福島出身 同上 主論文一 男子尿道ニ於ケル尿道變異ノ組織學的及ビ形態學的知見
- 井上 重喜 東京府下中野町 上野原九三四 七九六 東大法醫學教授 高知出身 同上 主論文一 感作セル脾臟ノ移植
- 渡邊 隣二 東京府佐原郡入 新井町新井宿 七九七 自宅開業 明治廿年二月廿九日生 茨城出身 同上 主論文一 溶血素元ノ分離法並ニ其ノ化學的性質ニ就テ
- 高崎 康忠 鳥根出身 同上 主論文一 血液凝固力ニ就テ並ニ其ノ新測定法ノ報告(大正十二年逝去)
- 藤井 靜英 名古屋東區橫代 官町一〇 七九九 愛知醫大教授 山口出身 同上 主論文一 小兒ニ於ケル「マラリヤ」病ニ就テ
- 八木 澤文吾 名古屋市西區本 町三ノ六 八〇〇 愛知醫大教授 福島出身 同上 主論文一 聽器ニ於ケル日本黃疸出血性「スピロヘータ」病病

醫學博士錄

醫學博士錄

- 變ノ實驗的研究
- 北林真道 八〇一 長野出身 同上 主論文一 體質的疾患患者及ヒ早發性癩癬ニ於ケル脈絡發
- 清水多榮 八〇二 岡山市下田町世 岡山市大教授會審査 主論文一 腦ノ化學的組成補遺
- 加藤甚七 八〇三 大阪南區長堀橋 一丁目 大分出身 同上 主論文一 「マゲネシウム」劑注射ニ依ル痔核療法
- 山本九郎 八〇四 新潟市上筒井三ノ十 新潟出身 同上 主論文一 「サリチール」酸及其ノ誘導體ノ解熱作用ニ就テ
- 竹山九朗 八〇五 新潟市旭町二〇四二 新潟出身 同上 主論文一 「サリチール」酸及其ノ誘導體ノ解熱作用ニ就テ
- 西田稻城 八〇六 神戸市宮本通五ノ八五 富崎出身 同上 主論文一 齒牙ノ白血球内侵入現象ニ就テ、外一篇
- 田恒甫 八〇七 京都上京區室町丸太町下ル 自宅開業 明治九年八月三日生
- 山口出身 同年京大教授會審査 主論文一 人類視神經床核下前頭葉トノ間ニ於ケル纖維ノ關係ニ就テ
- 廣瀬耕一 八〇八 岡山出身 同上 主論文一 人類血液ノ血小板數ト其ノ凝固後ニ生ズル血管收縮作用トノ關係
- 宮本哲 八〇九 大分出身 同上 主論文一 下大腸腺ノ結核ニ就テ
- 越智真逸 八一〇 京都大教授 京都上京區上塔之殿町
- 小林六造 八一〇 東京芝區白金三光町
- 山口出身 同上 主論文一 破傷風毒素ノ動物體內ニ於ケル攻撃點ニ其ノ吸收経路ヲ論ジテ破傷風血清療法ニ及ブ五篇
- 浦野多門治 八二二 長野出身 同上 主論文一 圓形膿腫ニ運動ニ關スル「レントゲン」研究
- 近藤恂二 八二三 東京京橋區北橋町十
- 岡山出身 同上 主論文一 扁桃腺ニ關スル生物學的研究
- 大庭士郎 八二四 名古屋市中區御器所町東寺廿四 愛知醫大教授
- 東京出身 同年京大教授會審査 主論文一 免疫原ノ吸收ニ關スル實驗的研究殊ニ皮下注射ニ就テ
- 及能謙一 八二五 横濱市青木町幸ヶ谷三六一 明治五年七月一日生
- 石川出身 同上 主論文一 日本人ノ大便中ニアル植物性残渣ノ顯微鏡的並ニ化學的検査
- 長町穆 八二六 茨城縣下館町 下館病院院長
- 香川出身 同年京大教授會審査 主論文一 臟器越幾斯ノ毒性、特ニ其ノ心臟及腸ニ對スル作用ニ就テ
- 平井文雄 八二七 東京府下荏原郡平塚村戸越 四三
- 東京出身 同上 主論文一 脚氣神經系統ニ於ケル組織的變化ニ關スル知見補遺
- 吉永端三 八二八 熊本出身 同上 主論文一 水陸兩棲類ノ原始的血管細胞ニ關スル胎生學上ノ學問問題ニ就テ
- 丹波五郎 八二九 留學中
- 東京出身 同年京大大学院卒業 主論文一 「コカイン」「スバルテイン」及「ゲルセニン」ノ末梢作用ニ關スル知見追補
- 石割仁三郎 八三〇 京都出身 同上 主論文一 呼吸中樞ニ對スル諸種ノ毒物ノ作用ニ就テ
- 吉田彦一 八三一 和歌山市雜賀屋町東丁 明治十年九月廿日生
- 和歌山出身 同上 主論文一 免疫經過中ニ於ケル主副凝集素ノ相互關係、附免疫原ノ種類ニ依ル凝集素産生量ノ差異ニ就テ
- 増田貞一 八三二 石神病院勤務 奈良出身 同上 主論文一 纖維素越幾斯毒ニ就テ
- 山岡弘光 八三三 京都府寺町今出川上ル二丁目鶴川町一
- 京都出身 同年京大教授會審査 主論文一 狂犬病毒接種法外四篇
- 江塚甫 八三四 静岡出身 同上 主論文一 石鹼ノ「ア」ルカロイド「リ」コリンニ就テ並ニ「リ」コリント「エ」メチン「ツ」エフア「エ」イントノ藥物學的作用比較研究
- 廣田市五郎 八三五 山口縣宇部市小同仁病院勤務

三四

- 明治九年五月廿日生 大隈出身 同年京大大学院卒業
- 栗本又五郎 南洋群島サイバ ン島民政署官會 八二六 南洋羣島醫院長
- 東京出身 同上 主論文一 予ノ考案セラル沈降反應検査法外四篇
- 熊谷強助 八二七 愛知醫大教授 名古屋中區聖三藏町五三
- 秋田出身 同年京大大学院卒業 主論文一 心臟機能ニ關スル基本的實驗
- 佐藤龜一 八二八 愛知醫大教授 名古屋東區西區町二丁目 瀬戸利一方
- 愛知出身 同上 主論文一 日本産糖除解糖ノ變體分化ニ就テ
- 今井楢三 八二九 長岡市吉岡病院 長岡市東千手町四〇二
- 大阪出身 同年京大大学院卒業 主論文一 鳥類ノ白米病ニ就テノ研究附屬表一乃至五附圖二枚外二篇
- 竹屋男綱 八三〇 熊本醫大教授 明治廿一年一月廿日生
- 山口出身 同年京大教授會審査 主論文一 染色體崩解形成及ヒ靜止核ニ於ケル其ノ狀態ニ就テ一篇
- 長岡秀四郎 八三七 榎並病院
- 八三一 神奈川出身 同上 主論文一 蝕血清ニ就テ
- 金井章次 八三二 滿鐵衛生課長兼關東廳技師 長野出身 同上 主論文一 連鎖狀球菌血清ニ就テ
- 谷口清一 八三三 高知小兒科病院勤務 高知市樹形乘出
- 愛知出身 同上 主論文一 流行性腦脊髓膜炎患者ノ血中ニ於ケル白血球ノ増減ト其ノ意義外一篇
- 向山孝之 八三四 山梨出身 同上 主論文一 恙蟲病論知見增補外一篇
- 清水彦太郎 八三五 台灣醫專教授 台灣醫專内
- 宮城出身 同上 主論文一 家兎抽出耳殼血管並ニ心冠血管ニ關スル滲透ノ影響外一篇
- 守家本良 八三六 香川出身 同年京大大学院卒業 主論文一 細菌體ニ及ボス滲透壓ノ影響外一篇
- 近藤養平 八三七 榎並病院 大阪市外覆並町
- 愛知出身 同上 主論文一 諸種刺戟ニ因ル子宮變化ノ組織的學研究並ニ子宮収作用ノ血清學的觀察
- 松浦武雄 八三八 兵庫縣城崎郡豐岡町 千葉出身 同上 主論文一 游離「ハロゲン」體ノ「グラム」陽性菌並ニ同陰性菌ニ對スル作用(特ニ其ノ殺菌力價ト親和力ニ就テ)
- 古川隼人 八三九 德島出身 同上 主論文一 「チ」フス桿菌發酸性ノ變化ト副凝集反應トノ關係外一篇
- 竹中安彦 八四〇 福岡縣若松市立病院 和歌山出身 同上 主論文一 「アル」リザン」ノ經食家兎ノ尿中ニ於ケル無核顆粒ノ排泄ニ及ボス影響ニ就テ
- 渡邊正雄 八四一 三重出身 同年京大教授會審査 主論文一 健常眼房水ノ「チ」フス桿菌ニ對スル特異性殺菌作用ニ就テ外二篇
- 岡田鶴也 八四二 自宅開業 名古屋中區東區館筋大津町通東入北側
- 愛知出身 同上 主論文一 病原性非病原性葡萄球菌ノ鑑別検査外四篇
- 野扶信太郎 八四三 愛知出身 同上 主論文一 食積細胞局所免疫脫ト丹毒阻絶法、附増容反應ニ關ル抗體能力ノ表示比較法ニ就キテ
- 三内建治 八四四 東京出身 同年 京大大学院卒業 主論文一 平流電氣ノ補體ニ及ボス影響ニ就テ
- 池田藤吉郎 八四五 長野出身 同十二年京大教授會審査 主論文一 鳥類ノ白米病ニ有效ナル米糖成分ノ研究

醫學博士錄

◆……新學位令ニヨル醫學博士

- 藤村元張 大東市東區唐物町一ノ三
一 東京出身 大正十年東大審査 主論文一
子宮粘膜炎の組織時及其前後ニ於ケル組織
學的及細胞學的研究
- 小酒井光次 名古屋市中區御器所北丸屋八二ノ四
二 愛知出身 同上 東北大審査 主論文一
浸透壓ニ就テノ研究二篇
- 宗玄順吉 盛岡市加賀野天神通
三 日赤麻手支那病院
石川出身 大正十年東大審査 主論文一
鹽扶斯菌毒素ノ生理學的研究
- 德光美福 朝鮮京城セブアンス聯合醫學
四 同校講師
大分出身 同上 北大審査 主論文一
副腎皮質ノ一新機能ニ就テ
- 中川小四郎 岡山醫大内
五 岡山醫大助教授
奈勇出身 同上 主論文一「アルコホル」
- 藤村元張 大東市東區唐物町一ノ三
一 東京出身 大正十年東大審査 主論文一
子宮粘膜炎の組織時及其前後ニ於ケル組織
學的及細胞學的研究
- 鈴木三伯 青森市寺町四六
六 青森縣立病院
宮城出身 同上 九大審査 主論文一
臨床的血液有形成成分測定法ニ關ス
ル實驗的研究
- 野村正一 明治七年五月廿九日生
七 山口出身 同上 主論文一 尿ヘプシン
ニ就テ
- 藤原敬悅郎 新潟市學校町通
八 新潟醫大教授
島根出身 同上 主論文一 血球凝集素
ト血球沈降率特ニ兩者ノ異同問題ニ就テ
附沈降反應ニ於ケル沈澱ノ由來ニ就テ
- 石原修 東京本郷彌生町
九 東京出身 同上 主論文一 衛生學上
リ見タル女工ノ現況
- 奥島愛治郎 松山市一雷町
一〇 自宅開業
愛媛出身 同上 主論文一 腸管蠕動
ノ病因ニ關スル實驗的研究補遺
- 片瀬淡 大東市西區藤野
一 阪大教授
熊本出身 同上 阪大審査 主論文一
カルチウム鹽ノ生活體ニ及ボス作用ニ就
テ
- 池口武夫 尼ヶ崎市舊城内
二 阪大講師
兵庫出身 同上 主論文一「インヘルム
一七」ノ研究
- 下平軍平 東京京橋丸屋町
三 自宅開業
群馬出身 同上 北大審査 主論文一
細菌毒素ニ因スル體器變化ノ實驗的研究
補遺
- 箕田貢 福岡市天神町四
四 九大助教授
靜岡出身 同上 九大審査 主論文一
小兒赤痢及赤痢様疾患ノ原因及病理ニ就
テ
- 半田久雄 文久三年三月六日生
一五 福岡出身 同上 主論文一 結核菌純培
養ニ一種ノ理化學的處理ヲ施シ其防護外
被ヲ破壞セシメ製劑ノ「アンチゲン」
作用及實地的應用ニ就テ
- 山上熊郎 札幌市北十六條
西三丁目
一六 北大教授 明治三十五年一月三十一日生
三重出身 同上 北大審査 主論文一
生前並ニ死後ニ於ケル血液ノ滲透濃度ニ
就テ
- 安藤二平 大阪府池田町室
町八番丁
一七 大阪回生病院勤務
大正十年九大審査 主論文一
癩ノ臨床的細菌學的並ニ血清學的研究外
一篇
- 森元良雄 東北大醫學部
一八 廣島出身 同上 北大審査 主論文一
酵素ノ本質及ビ生因ニ就テ
- 野田泰男 明治七年九月五日生
一九 東京出身 同上 一年東大審査 主論文一
大原市下水河川及沼澤水質ノ衛生學的並
ニ之等水質ト急性消化器傳染疾患トノ
交渉ニ關スル知見補遺(大正十一年逝去)
- 中山安 東京市麻布廣尾
町二
二〇 慶大講師
長崎出身 同上 慶大審査

平野憲正

- 千葉出身 同上 主論文一 有性體内ニ
於ケル「チロシン」ノ「アミノール」誘
導體ノ關係ニ就テノ實驗的研究
- 池上五郎 熊本市子飼町八
二二 熊本醫大教授
三三 熊本出身 同上 九大審査 主論文一
乳汁分泌ニ關スル實驗的研究乳腺ト内生
腺トノ關係外一篇
- 安達憲二 新潟縣蒲原郡
帶線村岩崎方
二二 九大産婦人科
新潟出身 同上
大平紀陳 大阪西區土佐堀
町一
二四 自宅開業 明治六年十月廿日生
東京出身 同上 主論文一 狂犬病小體
ノ研究
- 小此木修三 東京本郷區元町
一ノ二
二五 慶大教授
東京出身 同上 慶大審査 主論文一
鼠瘻ノ轉移ニ關スル實驗的研究
- 新保十寸穂 明治廿年十一月一日生
二六 新潟出身 同上 九大審査 主論文一
鼠瘻ノ轉移ニ關スル實驗的研究
- 久保木保壽 青森縣立病院
二七 同病院副院長 明治六年三月廿日生
千葉出身 同上 主論文一「フリニクテ
ン」ノ原因ニ關スル實驗的研究補遺
- 大槻滿次郎 明治八年七月七日生
二八 京都出身 同上 東大審査 主論文一
子宮筋腫ノ組織發生ニ就テ
- 中川清 京都市竹屋町東
洞院西入
二九 京府大教授
東京出身 同上 主論文一「ラジウム放
射線」ノ組織組織ニ及ボス影響ニ就テ
- 山根政治 德島縣徳島町二ノ
三〇 海軍滿鐵醫院
九州出身 同上 主論文一 大腸菌屬ニ
關シテ
- 高木憲次 東京市外野川
町田四四五
三一 東大助教授 明治廿二年二月九日生
東京出身 同上 東大審査 主論文一
骨髄ニ關シテノ研究
- 岡本京太郎 明治五年五月廿日生
三三 東京出身 同上 主論文一 腸管蠕動
ノ病因ニ關スル實驗的研究補遺
- 石川出身 同上 慶大審査 主論文一
血中「アドレナリン」ノ化學的定量ニ就
テ
- 角田俊吉 宮崎市縣立病院
内
三四 宮崎縣立病院
京都出身 同上 九大審査 主論文一
生理的及病理的體液及尿ノ糖化酵素ノ研
究
- 内田孝藏 東京市丸ビル四
階
三五 長野出身 同上 主論文一 眼動脈注入
ニヨル網膜中心血管及ビ毛様血管ノ檢索
- 宮崎彰之助 札幌市北十條四
三六 北大教授 明治廿八年八月廿日生
三重出身 同上 北大審査 主論文一
生物ノ新ラシキ見方
- 佐々木喬 大阪府南區久左
衛門町廿九
三七 廣島出身 同上 九大審査 主論文一
心筋ノ基本性質ニ關スル分析的研究所長
心強電サ寄附シテ(心臓ノ生理學並藥物
學ニ對スル補遺)
- 飯島博 豐城市大字東八
一〇 東京出身 同上 主論文一 胸腔手術ニ
關シテノ研究外一篇
- 平田平次郎 明治五年八月六日生
四四 陸軍々醫學校部員
- 三九 明治廿年七月六日生
神奈川出身 同上 東大審査 主論文一
白血球ノ赤血球食現現象ニ就テ
兼尿症ニ於ケル夫ニ就テ並ニ發作性血色
素尿症人工發作時ニ於ケル血中白血球ノ
數量的關係ニ就テ
- 山村正雄 東京市坂區新坂
町三三
四〇 開業 明治十年三月生
福井出身 同上 主論文一 飽和乳膠球
ニ其籠狀細胞固有膜及彈力纖維ニ就テ組
織學的增補
- 戸川篤次 東京府下野鴨上
町四一〇
四一 東京出身 同上 主論文一 脾臟ト合水
炭素代謝
- 渡邊晋 京橋區黃金四ノ
九八
四二 自宅開業 明治廿年十一月一日生
熊本出身 同上 主論文一 酸加血漿ト
血清トニ於ケル糖血性糖及糖抗體含量
ノ比較研究
- 石川武雄 東京市赤坂區青
山町一ノ五一
四三 支那漢口日本租界同仁醫院院長
東京出身 同上 主論文一 急性白血病
並ニ慢性白血病ニ關スル知見補遺
- 藤波正 東京市牛込區矢
張一ノ一號
四四 陸軍々醫學校部員
明治廿年八月六日生

醫學博士錄

- 大分出身 同上 主論文「アミノ酸」
- 及「トリヘプチド」「チンアミン」
- ノ結合並ニ動物體內ニ於ケル「クレアチン」生成ニ關スル知見補遺
- 坂本恒雄 東京市本郷區町二ノ八
- 四五 入澤内科醫局 明治廿六年六月廿日生
- 廣島出身 同上 主論文一 磁器越嶺新法見補遺並ニ血清ニ對スル解毒作用ニ就テ
- 梅本英太郎 台北市南門町會
- 四六 台灣醫學講師 明治廿一年一月八日生
- 山口出身 同上 主論文一 慢性性毒出性肋膜炎ノ成因ニ關スル實驗的研究
- 川村驥徳 兵庫縣武庫郡住吉村
- 四七 明治廿六年七月四日生
- 山梨出身 同上 主論文一 假稱所屬肺炎ニ就テ
- 橋爪賢次郎 東京市麻布區芥町一八
- 四八 日赤本社 明治廿五年七月廿日生
- 大取出身 同上 主論文一 子宮癌腫發生ニ關スル組織的研究
- 子室腫瘍發生ニ關スル組織的研究
- 太田原豊一 熊本醫大内
- 四九 熊本大學 明治廿四年四月二日生
- 岡山出身 同上 主論文一 種痘免疫成立機轉ニ關スル實驗的研究主トシテ牛痘毒ノ血行内移行ニ就テ
- 後藤基宇 仙台市北五番町三六ノ四
- 五〇 明治廿六年六月廿日生
- 北海道出身 同上 北大書查 主論文一 機體動物ノ血液並ニ組織中ニ存スル糖質及ビ糖ノ量
- 高田 蒔 明治廿五年五月廿日生
- 五二 東京出身 同上 主論文一 胃液ノ研究
- 楠田彰司 福岡市香吉花園
- 五三 九大助教授 明治廿七年三月廿日生
- 東京出身 同上 九大書查 主論文一 小野貞衛 福岡市美巴町廿
- 五三 明治廿五年五月二日生
- 福岡出身 同上 主論文一 心臓疾患ニ於ケル「エレクトロカールテオグラム」及靜脈曲線ノ知見補遺
- 竹内松次郎 東京市外野方町下沼袋一六二〇
- 五四 東大助教授 明治廿七年五月二日生
- 福井出身 同上 東大書查 主論文一 腸腸ノ内分秘機能ニ關スル實驗
- 藤森雄平 山形市立濱生館病院
- 五五 院長 明治廿七年十月廿日生
- 東大大学院卒 主論文一 動物血清中ニ存スル非蛋白質性含窒物質ノ毒性ニ就テ
- 橋本寛敏 東京牛込區仲町二
- 五六 北米ロックフェロー財團醫學研究員
- 宮城出身 同上 東大書查 主論文一
- 五七 甲狀腺ニ關スル實驗的研究
- 土井保一 名古屋市中區赤塚町
- 五七 日赤北海道支部病院長
- 愛知出身 同上 主論文一 筋肉收縮ノ研究
- 藤井猪十郎 明治廿三年四月廿九日生
- 五八 福井出身 同上 北大書查 主論文一 家兎ニ於ケル繩縛性過血糖、糖尿ニ就テ
- 熊谷謙三郎 大阪市立桃山病院
- 五九 山形出身 同上 阪大書查 主論文一 實驗的「メルレル、パロー」長痲及痲瘋癩ニ就テ
- 坂本助之進 和歌山縣新宮町
- 六〇 新宮病院院長 明治廿六年六月廿日生
- 和歌山出身 同上 主論文一 勞動ノ榮養第二編(職工ノ新陳代謝試驗)
- 木下益雄 東京市本郷區桑川町一
- 六一 東大助教授 明治廿五年七月廿日生
- 東京出身 同上 東大書查 主論文一 攝護腺病變ノ知見補遺
- 庄可義治 岡山醫大内
- 六二 岡山醫大教授 明治廿六年六月廿日生
- 神奈川出身 同上 主論文一 眼屈折體ノ紫外線吸收ニ關スル研究
- 三九 中川 論 札幌市北三條十
- 六三 北大教授 明治廿五年七月廿日生
- 福井出身 同上 主論文一 酵素ニ關スル研究
- 兒玉琢四郎 水戸市細谷川岸
- 六四 日赤茨城支部病院長
- 廣島出身 同上 主論文一 淋巴組織ノ原因發生疾患ニ就テ
- 廣瀬豊一 兵庫縣川邊郡川西村加茂溝五
- 六五 阪大講師 明治廿二年三月廿日生
- 兵庫出身 同上 主論文一 家兎卵黃體ノ人工的發生ニ就テ
- 今村荒男 東京府下北品川町一本木四〇四
- 六六 傳染病研究所技師 明治廿年十月廿日生
- 奈良出身 同上 主論文一 狂犬病毒ノ試驗管内培養ニ就テ
- 高木逸雄 東京市赤坂區青山町五ノ四五
- 六七 宮内省待醫寮 明治廿九年十月廿日生
- 東京出身 同上 主論文一 血液及脾臟ニ就テノ形態學的並ニ生理學的的研究二編
- 村山達三 東京市本郷區西片町七
- 六八 東大講師 明治廿九年十月一日生
- 東京出身 同上 主論文一 腸胃新菌者ノ有熱時及恢復期ニ於ケル鹽基新菌體並ニ永續的排泄者ニ就テ
- 「フエアリゲイン」ノ血清學的研究
- 東 繁 造 札幌市北一條四
- 八七 自宅開業 明治廿五年七月廿日生
- 北海道出身 同上 主論文一 血色素ノ血清學的研究特ニ血色素沈降素ノ實際的應用ニ就テ
- 原 素 行 秋田市土手長田末町一四
- 八八 自宅開業 明治廿三年三月八日生
- 秋田出身 同上 主論文一 中毒性腎炎ニ於ケル腎臟及肝臟ノ機能障礙ニ關スル實驗的研究
- 小室 要 長崎市本興町三二
- 八九 長大教授 明治廿三年三月十日生
- 徳島出身 同上 京大書查 主論文一 濾器結核ニ就テノ實驗的研究
- 渡邊松太郎 北海道札幌市立病院内
- 九〇 千葉出身 同上 阪大書查 主論文一 結膜及角膜上皮ノ化生ニ關スル臨床的觀察及實驗的研究
- 相原千里 長崎市石堂町一七二
- 九一 日赤長野支部病院長 明治廿六年三月廿日生
- 東京出身 同上 東大書查 主論文一 血液解糖作用ニ關スル知見補遺
- 永山武美 神戸市中山手町二丁目
- 九二 北海道出身 同上 主論文一 腎臟機能ニ關スル研究

向井元亨

- 六九 九大助教授 福岡市社家町
- 明治廿年八月廿日生
- 香川出身 同上 九大書查 主論文一 血液内鹽類及水分分布ニ及ボス炭酸瓦斯ノ影響ニ就テ
- 篠崎哲四郎 福岡市地行四町八〇ノ二
- 七〇 九大助教授 明治廿六年六月廿日生
- 千葉出身 同上 主論文一 定期性四肢麻痺ニ關スル研究
- 長雄 勝馬 大阪市南區周防町二十二
- 七一 阪大講師 明治廿六年六月廿日生
- 和歌山出身 同上 阪大書查 主論文一 流血中ニ輸入セル墨汁顆粒ノ運命並ニ之ニ關ル細胞的變化
- 太田正雄 名古屋市中區武平町二丁目
- 七二 愛知醫大教授 明治廿六年八月一日生
- 靜岡縣出身 同上 東大書查 主論文一 瘧疾菌ノ研究
- 山田恒富 名古屋市中區矢張町五元切
- 七三 自宅開業 明治廿六年八月一日生
- 愛知出身 同上 主論文一 免疫血清ノ毒性ニ關スル研究
- 岸 勇 大阪市東區南久太町二ノ卅八
- 七四 自宅開業 明治廿五年十月三日生
- 徳島出身 同上 主論文一 血液内含量ヲ測定セル「カルシウム」及「マグネシウム」代價ニ關スル實驗的知見補遺
- 保利定直 明治廿五年七月廿日生
- 七五 東京出身 同上 主論文一 前房水ノ化學的並ニ物理的性状ノ研究(大正十一年逝去)
- 谷口 臆二 東京府下高田町旭出四三
- 七六 傳研技師 明治廿二年二月廿日生
- 東京出身 同上 主論文一 異元性「オオリスマン」抗原及抗体ニ關スル研究
- 篠原昌治 東京府下西大久保四四七
- 七七 簡易保險局技師 明治十年七月七日生
- 山口出身 同上 主論文一 「トルイレン」ヲ「アミン」ニ黃疸ノ研究
- 井手敏男 東京市八ノ一
- 七八 熊本出身 同上 慶大書查 主論文一 必要ナル糧食中ノ「トリプトファン」含有ニ就テ外一篇
- 矢吹 清 明治廿六年三月一日生
- 七九 福島出身 同上 京大書查 主論文一 エテク氏濾孔造設術式ノ比較研究及之ニ關スル一二事項外一篇
- 内村安太郎 平壤慈惠病院内
- 八〇 岩手出身 同上 九大書查 主論文一 鳴道菌ノ生物學ニ關スル實驗的研究
- 諸岡 存 福岡市香吉町新屋二四七
- 八一 九大助教授 明治廿五年五月廿日生
- 佐賀出身 同上 主論文一 麻痺癱瘓及其他ノ精神病者ノ腦脈絡ノ顯微鏡的研究
- 岸本 裕 京都市御池間ノ町西入
- 八二 淺田病院勤務 明治廿年十月廿日生
- 京都出身 同上 京大書查 主論文一 「ニコチン」酸ナトリウム及「タウロヒヨール」酸「ナトリウム」ノ靜脈内注入ニ因テ生ズル腎臟並ニ末梢神經ノ變化ニ就テ
- 小山源吉 明治廿五年二月八日生
- 八三 京都出身 同上 主論文一 氣管枝及氣管枝ノ形態學的並ニ解剖學的研究
- 菅 純 次 明治廿五年四月廿日生
- 八四 山形出身 同上 主論文一 「アルカロイド」ノ平滑筋器ニ對スル作用ニ就テ
- 草野宏次郎 東京市本區南町
- 八五 東京出身 同上 慶大書查 主論文一 種々ノ榮養素ノ超生理的並ニ力肝臟ノ組織ニ及ボス影響
- 加藤耕藏 横濱市青木町幸ヶ谷三六四
- 八六 東大法醫學教室 明治廿五年六月六日生
- 神奈川出身 同上 京大書查 主論文一

醫學博士錄

醫學博士錄

- 柿沼 吳作 岡山市大供一〇
九三 岡山醫大教授 明治廿六年六月一日生
- 早尾 虎雄 東京府下中野町
九四 明治廿九年九月廿日生
- 桂 秀三 東京市小石川區
九五 慶大助教授 明治廿九年九月廿日生
- 大野 精七 札幌市北十六條
九六 北大教授 明治廿九年八月廿日生
- 宮原 立太郎 東京芝區愛宕町
九七 明治廿九年三月一日生
- 菱川 恒生 和歌山市小松原
九八 日赤和歌山支那病院 明治廿九年一月廿日生
- 羅井 出典 同年九大審査 主論文「アイル、フエリツクス反應ノ本態ニ關スル實驗的研究」
- 森田 松兵衛 九九 土岐津病院長 明治廿九年九月廿日生
- 宇野 規矩治 鹿兒島市春日町
一〇〇 鹿兒島縣立病院 明治廿九年七月廿日生
- 爲 森彌三郎 和歌山市久保町
一〇一 開業 明治廿九年八月廿日生
- 山口 出典 同年京大審査 主論文「流行性感冒ニ於ケル血液ノ變化ニ就テ」
- 西村 美龜次郎 神戶市平野町
一〇二 自宅開業 明治廿九年六月廿日生
- 入江 英哉 廣瀬市野毛町三
一〇三 自宅開業 明治廿九年八月八日生
- 尾 關 榮 大阪市西區江戶
一〇四 阪大講師 明治廿九年二月十日生
- 養樂ノ研究外二篇
目黒 庸三郎 大阪市北區上福
一〇五 大阪血清製法 明治廿九年二月十日生
- 荒 井 實 兵庫縣武庫郡今
一〇六 明治廿九年八月廿日生
- 中 村 豊 札幌市北三條四
一〇七 北大教授 明治廿九年七月廿日生
- 柳 原 英 大連市山城町八
一〇八 大連滿鐵病院 明治廿九年一月九日生
- 森 義 胤 大阪市北區曾根
一〇九 阪大講師 明治廿九年四月廿日生
- 杜 聰 明 台北市大正町二
一一〇 台灣專科教授 明治廿九年七月廿日生
- 台灣出身 同上 主論文「種々ノ藥物ガ「グエラトリン」ノ筋肉作用ニ及ボス影響ニ就テ」
- 竹村 易二 大阪市東區博愛
一一一 明治廿九年六月一日生
- 鈴木 平十郎 東京市神田區末
一一二 自宅開業 明治廿九年七月一日生
- 梅村 六郎 明治廿九年五月廿日生
- 甲野 謙三 東京市牛込區横
一一四 甲野眼科病院 明治廿九年九月廿日生
- 新之助 明治廿九年三月廿日生
- 盛 新之助 同上 主論文「網膜ノ「ア」リコゲン」研究ニシテ色素細胞質ト「ア」リコゲントノ關係ニ就テ
- 大原 盛三 小倉市堺町
一一六 小倉紀念病院

明治廿五年五月十日生

- 京都出身 同上 主論文「抽出器ニ對スル「アルカロイド」鹽ノ作用ニ及ボス「アルカリ」ノ影響ニ就テ」
- 小坂 慶二 岐阜縣秋津町
一一七 小坂病院 慶應二年五月廿日生
- 黒川 嚴 廣島縣安佐郡野
一一八 明治廿五年七月廿日生
- 戸田 忠四郎 東京市外中津谷
一一九 佐世保海軍共濟組合佐世保病院 明治廿五年三月廿日生
- 眞島 典二 宇都宮市西大寬
一二〇 宇都宮病院勤務 明治廿五年一月廿日生
- 新潟出身 同年東大審査 主論文「「カ」リユウ」ノ心臓興奮作用並ニ「Ringer」液成分ノ意義ニ關スル知見補遺」
- 多田 羅正俊 高松市磨屋町三
一二一 自宅開業 明治廿五年七月廿日生
- 香川出身 同上 主論文「「マンツォ」ル」ニ關スル實驗的研究
- 高木 逸磨 東京芝區研習會
一二二 傳研技師 明治廿五年一月廿日生
- 熊谷 直三郎 東京府下中野町
一二三 内務省社會局 明治廿五年二月廿日生
- 岩手出身 同上 主論文「人體腸脊髓液ノ生成並ニ吸收ニ關スル流體力學的研究」
- 長澤 傳六 熊本市大江町九
一二四 熊本醫大學長 明治廿八年四月二日生
- 福山出身 同上 主論文「脾脫疽菌傳染ニ關スル實驗的研究」
- 好 本 節 岡山市四番町廿
一二五 岡山醫大教授 明治廿五年七月廿日生
- 岡山出身 同年京大審査 主論文「內分泌器關ノ滲出液ガ運動神經ニ骨格筋ニ及ボス作用」
- 前坊 源一郎 大阪市南區天王
一二六 明治廿九年三月一日生
- 奈良出身 大正十二年大學院卒 主論文「「ヒニオン」「ヒテニン」及「ヒテニン」ノ藥理學的作用ノ比較研究」
- 淺沼 武夫 長崎醫大內
一二七 長崎醫大教授 明治廿九年六月廿日生
- 大阪出身 同年京大審査 主論文「視神經視路ニ於ケル「マルキー」變性現象ニ就テ」
- 井上 五郎 京都市竹屋町大
一二八 京大助教授 明治廿五年七月廿日生
- 京都出身 同上 主論文「膀胱腺毒ノ知見補遺」
- 池田 誠一 大阪市東區備後
一二九 明治廿三年三月一日生
- 大阪出身 同年大學院卒 主論文「毒物質ニヨリテ惹起セラレタル實驗的腎臟炎特ニ其年齡的變異ニ就テ附糸體變異」
- 伊藤 留三郎 東京市外下目黒
一三〇 池田病院勤務 明治廿九年十月廿日生
- 兵庫出身 同上 主論文「尿酸「エス」タル」ノ藥理學的作用ニ就テ
- 赤松 宗二 長崎市上西山町
一三一 長崎醫大教授 明治廿五年七月廿日生
- 兵庫出身 同年京大審査
- 山口 新平 靜岡市立病院
一三二 内科部長 明治廿九年七月廿日生
- 長崎出身 同年大學院卒 主論文「心臓生理學補遺」
- 壁 島 爲造 東京市外中津谷町
一三三 軍醫大佐 明治廿九年一月廿日生
- 東京出身 同年東大審査 主論文「コ」レラ菌ニ關スル論文
- 飯坂 直彦 京都市上京區出
一三四 京大助教授 明治廿五年五月廿日生
- 秋田出身 同上 主論文「パンチ氏病ニ關スル研究」
- 赤津 誠内 東京市牛込區通
一三五 開業 明治廿九年九月廿日生
- 福島出身 同上 主論文「實驗性癩病組織學的研究」
- 山口 謹爾 明治廿九年四月廿日生
- 長崎出身 同上 主論文「台灣瘧疾ノ毒ニ於ケル血清學的比较研究」
- 中川 武三郎 東京市西區尾
一三七 開業 明治廿九年一月十日生
- 廣島出身 同年九大審査 主論文「燈用瓦斯吸入ニ因ル器病ニ關スル實驗的研究」
- 森 鼻 正治 明治廿九年一月廿日生
- 兵庫出身 同上 主論文「炭疽菌ノ實驗的研究」
- 香宗 我部 壽

醫學博士錄

醫學博士錄

- 一三九 東京出身 同上 明治十五年十月廿五日生
- 岩本道夫 六 高松市古新町六
- 一四〇 桑原病院長 明治十五年十月廿五日生
- 福岡出身 同上 主論文一 破傷風強直並ニ「ストリヒニン」強應ノ交換神經性緊張
- 穂積榮次郎 秋田市秋田病院
- 一四一 明治十五年四月廿七日生
- 秋田出身 同上 主論文一 腎臟水腫ノ成因ニ關スル實驗的研究ノ他二件
- 三田谷 啓
- 一四二 明治十五年九月一日生
- 兵庫出身 同年大阪大審査 主論文一 血液ニ及ボス「アルコホル」ノ影響ニ就テ
- 横森賢治郎 南滿洲遼陽白塔大街一
- 一四三 南滿鐵道會社遼陽醫院長
- 長野出身 同年京大審査 主論文一 淋巴球ニ關スル實驗的研究
- 比企龍之
- 一四四 明治七年二月四日生
- 東京出身 同年大學院卒 主論文一 生體内ニ輸入セル異種蛋白ノ血清學的研究
- 木村啓二
- 一四五 明治七年二月廿日生
- 東京出身 同年東大審査 主論文一 數
- 春ニ基因スル下腔靜脈及肝靜脈ノ狹窄及閉塞ニ就テ
- 瀬戸孝一郎 相州鎌倉町扇ヶ谷千葉地
- 一四六 明治十五年七月三日生
- 東京出身 同上
- 福島東作 東京本郷區彌生町三ノ番
- 一四七 島國内科醫局
- 宮城出身 同上 主論文一 沃度代謝ヨリ見タル甲状腺ノ機能
- 小谷野格東 東京市牛込區加賀町二ノ一八
- 一四八 聖智加國際病院
- 東京出身 同上 主論文一 妊娠家兔ノ生殖器及胎兒壓搾液ノ各内分秘腺器ニ關シテ下垂體ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究
- 雲英元孝 台灣總督府醫院 官舎
- 一四九 台灣總督府醫院長
- 愛知出身 同上 主論文一 肝臟ニ於ケル「グリコゲン」分解ニ關スル知見補遺
- 久野脩三
- 一五〇 明治九年三月七日生
- 愛知出身 同上 主論文一 偏側ノ内臟神經ヲ切断セル犬ニ「ニコチン」及「アドレナリン」及「ヒツイトリン」ヲ注射シテ其ノ排泄液ニ及ボス影響ヲ見タル實驗
- 田原鎮雄 東京市外大久保百人町一四〇
- 一五一 陸軍々醫學校教官 明治廿年八月廿日生
- 東京出身 同上
- 加用信憲 大分縣立病院內
- 一五二 大分縣立病院長
- 高知出身 同上 主論文一 血液「アンモニア」量ノ調節並ニ其障礙ノ病理的意義
- 植松七九郎 東京府下中津谷並木五八
- 一五三 王子腦病院
- 長野出身 同上 主論文一 「アルキニイニ」細胞ノ樹枝様突起並軸索ニ於ケル極性腫脹ニ就テ
- 松本本松 東京府下葛飾町上駒込
- 一五四 明治廿年十一月廿日生
- 神奈川出身 同上 主論文一 健康體ニ於ケル中耳腔液ニ就テ特ニ其ノ上皮腺組織並ニ腺上胎生期ニ於ケル中耳腔ヲ充填セル纖維組織ノ研究
- 笠川正男 東京小石川區大塚仲町四一
- 一五四 慶大教授 明治廿年三月四日生
- 東京出身 同年東大審査
- 柳庄一 明治廿年一月廿日生
- 一五六 兵庫出身 同上 主論文一 膽ニ關スル研究
- 桂三友
- 一五七 明治十年三月廿日生
- 熊本出身 同年京大審査 主論文一 「ツエルシ」氏菌ニ就テ及之ニ因スル瓦斯菌症ノ實驗的病理
- 村上清 大阪市外堺市市ノ町堺病院
- 一五八 婦人科 明治廿年八月十日生
- 岐阜出身 同上 主論文一 乳腺ノ生體染色就中初乳球ノ木態並ニ其ノ機能ニ就テ
- 高折茂 大阪鐵道病院
- 一五九 明治廿年一月七日生
- 岐阜出身 同年大學院卒 主論文一 「ピロカルピン」及「アトロピン」及「アドレナリン」ニ因ル血液像ノ變化ト脾臟トノ關係
- 石川芳治 大阪南區天王寺石ヶ辻五三二一
- 一六〇 明治廿年二月生
- 奈良出身 同上
- 星島壽 京大醫學部副手
- 一六一 明治廿年四月八日生
- 岡山出身 同年京大審査 主論文一 特殊食ニ因スル肝臟ノ變化ニ就テ
- 合屋友五郎 博多上土居町
- 一六二 自宅開業 明治廿年七月二日生
- 福岡出身 同年九大審査 主論文一 小兒赤痢及疫痢ニ於ケル「アドレナリン」分泌狀態對腸管ノ發生ニ就テ外一篇
- 種村 弑
- 一六三 明治廿年二月六日生

- 三重出身 同年京大審査 主論文一 神經ニ及ボス滲壓及其他ノ影響ニ就テ(逝去)
- 佐藤幸三 仙臺市勾當臺通
- 一六四 明治廿年三月廿日生
- 宮城出身 同年北大審査 主論文一 靜脈内糖注入後動物體内ニ於ケル糖原生成ニ就テ
- 森田幸門
- 一六五 鹿兒島縣立病院小兒科
- 奈良出身 同上 主論文一 腎臟血管齧紫後ノ家兔血糖量
- 山北又十郎 三重縣富田町富田濱
- 一六六 飯田病院 明治廿年九月六日生
- 三重出身 同上 主論文一 腸壁ノ瓦斯交換ニ關スル研究
- 佐野實
- 一六七 明治廿年十一月六日生
- 兵庫出身 同上 主論文一 兎腦及腦腦ノ「セレブロシイド」
- 大塚一郎
- 一六八 明治廿年七月廿日生
- 東京出身 同年京大審査 主論文一 細菌ニヨル二、三「ゴリヘチド」ノ分解ニ就テ
- 山内龍馬 一ノ宮市
- 一六九 山下病院勤務
- 鹿兒島出身 同上 主論文一 孤菌ノ診
- 醫學博士錄
- 斯ニ就キ二篇
- 黒田一郎 京都府上京區寺町鞍馬口下ル
- 一七〇 京大助教
- 茨城出身 同年大學院卒 主論文一 興奮性序列の興奮性刺戟傳達速度ノ研究
- 齋藤精一郎
- 一七一
- 秋田出身 同年京大審査 主論文一 諸種ノ藥品ノ胃分泌ニ對スル影響
- 町田浦弼
- 一七二 明治廿年十月七日生
- 和歌山出身 同上 主論文一 進行性麻痺老人性痲痺、痲痺、膠質、結核性腦膜炎酒客體萎ノ腦皮質ニ於ケル「ニツメル」氏桿狀細胞ニ就テノ研究
- 箕浦光雄
- 一七三 明治九年四月三日生
- 三重出身 同上 主論文一 軟部ニ於ケル關節及關節間軟骨ノ移植ノ研究
- 鈴木勇 中華民國上海密報社
- 一七四 本間醫院 明治廿年三月一日生
- 大阪出身 同年九大審査 主論文一 「ヴキタミン」劑ノ藥物學的作用殊ニ「モルヒネ」中毒性呼吸麻痺ニ及ボス影響ニ就テ
- 菅沼清次郎 千葉市寒川新宿
- 一七五 長崎醫大教授
- 明治廿年十月六日生
- 愛知出身 同年東大審査 主論文一 「フイリヤパンクロフチ」ノ定期出現性問題ニ關スル研究補遺
- 溝口精鴻 東京市麻布區龍土町四四
- 一七六 明治廿年一月廿日生
- 東京出身 同上 主論文一 「インフルエンザ」菌及百日咳菌ト他ノ細菌ト發育關係ニ就テ
- 山田邦彦 金澤市上鷹匠町八ノ一
- 一七七 金澤醫大教授
- 宮城出身 同上 主論文一 眼自家融解ニ就テ
- 齋藤眞 名古屋市中區區白鷺町四ノ九
- 一七八 愛知醫大教授
- 宮城出身 同上 主論文一 「プレキサスヒナリイオテラス」ノ病理
- 兼松高一 東京市牛込區余丁町一〇九
- 一七九 海軍軍醫學校副官教官
- 岐阜出身 同上 主論文一 球形性菌體腫脹球菌ニ因スル腦膜炎ノ性質ニ關スル病理解剖的並ニ實驗的研究
- 大槻兼男 東京小石川區丸山町一九
- 一八〇 東大助教
- 宮城出身 同年大學院卒 主論文一 骨組織再生及骨端化骨現象ニ及ボス新陳代謝
- 謝壽黃燐ノ影響ノ實驗的研究
- 小池正晃
- 一八一 明治七年二月廿日生
- 東京出身 同年東大審査 主論文一 ミルドクレイテン及トロムヘイテン菌ノ「モルモット」體内ニ於ケル生命並ニ動物體經由ニ際スル培養上及生物學上ノ性質ニ就テ
- 上條秀介 東京市神田區宮本町一五
- 一八二 島國内科醫局
- 長野出身 同上
- 古畑種基 金澤市白山町一四六
- 一八三 金澤醫大教授
- 三重出身 同年大學院卒 主論文一 兔疫性血球凝集素ノ分離
- 野谷正臣 東京市町區富士見町四ノ一
- 一八四 日赤深川療養所
- 鳥取出身 同年東大審査 主論文一
- 高田義一郎 東京赤坂區溜池
- 一八五 千葉醫大教授
- 滋賀出身 同上 主論文一 毛髮異同論
- 塚原伊勢松 富山市蛇町廿九
- 一八六 日赤富山支部病院長
- 東京出身 同上 主論文一 健常並ニ免

疫動物傳染ノ場合ニ於ケル凝集素形成經過ニ就テ

金澤 勳 高田病院内

一八七 越後高田市立病院

杉木出身 同年大醫院卒 主論文一 物質代謝ノ瓦斯代謝ニ及ボス影響

石原 巽

一八八 明治廿八年八月八日生

杉木出身 同年大教授會審査 主論文一 一層殺菌ノ結核性變化ヲ呈スル諸菌器ニ於ケル結核菌ノ着色檢明ニ就テ(大正十二年逝去)

小玉 龍藏

一八九 明治廿八年四月四日生

愛媛出身 同年北大審査 主論文一 眼組織ニ關スル過敏性的研究

渡邊 正雄

一九〇 明治廿九年三月十日生

新潟出身 同上 主論文一 ガキタリス藥ノ效用ニ關スル研究

横田 道之助

一九一 日赤秋田支部病院長

埼玉出身 同年大醫院卒 主論文一 靜脈血壓ニ關スル研究外三篇

坂田 輯

一九二 明治廿九年九月七日生

茨城出身 同年九大審査 主論文一 筋無力症ニ就テ二篇

渡邊 信吉

一九三 明治廿七年五月廿日生

群馬出身 同年大醫院卒 主論文一 種々ノ膠性溶液ノ細胞内注入ガ正常及免疫家兔ノ白血球(數及質)ト血清(凝集素食菌率及殺菌力)トニ及ボス影響ニ就テノ實驗

竹内 劔

一九四 明治廿九年一月六日生

岐阜出身 同上 主論文一 火傷及凍瘡ノ病理ニ關スル實驗的並ニ臨床的研究

渡邊 義政

一九五 明治廿九年一月廿日生

神奈川出身 同上 主論文一 結核菌ニ關スル天然免疫ノ機構

宮内 賢一郎

一九六 明治廿九年五月一日生

埼玉出身 同年大審査 主論文一 生體染色ニ因リ骨折治癒機構ノ研究並清野氏組織球ニ對スル凝集附離組織ノ生體染色

武井 武男

一九七 明治廿九年七月十日生

東京出身 同年大審査 主論文一 血液ノ物理化學的研究ニ關スル知見補遺三篇(十三年逝去)

行 德 健助

一九八 金大教授明治廿九年十月廿日生

岡山出身 同年大審査 主論文一 内分泌ノ血液中之脂肪及類脂肪體トノ關係ニ就テ

大・杉 清

一九九 明治廿九年二月廿日生

靜岡出身 同上 主論文一 日本人鼻ノ形態學的研究ニ就テ

村上 純一

二〇〇 明治廿九年三月廿日生

兵庫出身 同上 赤血球沈降速度ニ關スル研究ニ就テ

岡本 俊

二〇一 明治廿九年六月廿日生

高知出身 同年北大審査 主論文一 細胞類ノ死後自家融解ニ就テ

林 雄造

二〇二 倉紡中央病院勤務

鳥取出身 同上 主論文一 虹彩脫出ヲ伴ヘル穿孔性角膜缺損ノ治療機轉ニ關スル實驗的研究

佐野 寅一

二〇三 名古屋市中區大津通開業

愛知出身 同年九大審査 主論文一 尿中尿酸ノ證明法ニ就テ附屬中體液排泄ノ臨床的意義

鳥居 武雄

二〇四 東京淺草區須賀町二

岡山出身 同年大審査 主論文一 肺分泌ノ實驗的生理及病理補遺

千葉 叔則

一九九 劍路病院長

兵庫出身 同上 主論文一 「ワグチン」ニ對スル乾熱ノ適用ニ就テ

時國 武二郎

二〇〇 橫須賀海軍共濟會病院勤務

石川出身 同年主論文一 肺炎球菌ノ産出スル溶血性毒素ニ就テ

石津 寛

二〇一 陸軍々醫學學校教官

千葉出身 同上 主論文一 脚氣ノ眼症狀ニ就テ

ボス「フォルマリン」ノ影響

田部 浩 廣島市廣原町

二〇四 明治廿九年八月七日生

廣島出身 同上 主論文一 淡水産魚類ノ中間宿主トスル吸蟲類ノ研究ニ就テ

平光 吾一

二〇五 北大教授 明治廿九年七月廿日生

岐阜出身 同上 主論文一 大腸皮膚中有體神經織出現ニ關スル研究

菊池 貢

二〇六 海軍々醫學學校教官

岩手出身 同年大審査 主論文一 プリン代謝ニ關スル知見補遺

坂井 清

二〇七 自宅開業 明治廿九年八月五日生

兵庫出身 同上 主論文一 慢性中耳炎ニ於ケル骨膜性骨新生ニ就テ

月江 曹元

二〇八 傳研醫局 明治廿九年九月廿日生

東京出身 同上 主論文一 グイタミンBニ關スル知見補遺及其精製法ニ就テ

河北 眞太郎

二〇九 泉嶽養病院勤務

和歌山出身 同上 主論文一 グイタミンB缺乏ニ於ケル血清過多ニ就テ

大瀧 潤家

五ノ一三

東京出身 同年大審査 主論文一 所謂特異療法ノ本態ニ就テ

上田 春治郎

明治廿九年三月八日生

東京出身 同年大醫院卒業 主論文一 一起立性蛋白質ニ關スル知見補遺

西村 泰

二一〇 日本郵船會社本店勤務

東京出身 同年大教授會審査 主論文一 蛋白質分解產物ノ毒性ニ關スル研究

宮永 學而

二一一 千葉醫大講師

福井出身 同上 主論文一 抗元素ノ動物體內ニ於ケル保存期間並ニ人血ノ昆蟲體通過後ニ於ケル抗原性ノ殘存ニ就テ

宮原 武熊

二一二 明治廿九年一月廿日生

鹿兒島出身 同上 主論文一 過血糖動物眼球ノ對表抵抗力減弱並ニ全眼球炎ノ成因ニ關スル實驗的研究

田中 義雄

二一三 自宅開業 明治廿九年一月廿日生

愛知出身 同上 主論文一 橫隔膜ノ病理及生理ニ關スル實驗的研究

鹿兒島 茂

二一四 留守宅久留米市

千葉出身 同年大審査 主論文一 放線菌病知見補遺附山羊乳線ニ發セル放線菌病

岡田 囊

二一六 在外研究中

千葉出身 同年大審査 主論文一 放線菌病知見補遺附山羊乳線ニ發セル放線菌病

佐藤 敏夫

二一四 慶大教授 明治廿八年十月廿日生

東京出身 同年大審査 主論文一 日本人及ビ「アイヌ」ノ頭骨乳頭部

小池 百藏

二一五 日赤長野支部病院副院長

千葉出身 同年大審査 主論文一 放線菌病知見補遺附山羊乳線ニ發セル放線菌病

岡田 囊

二一六 在外研究中

千葉出身 同年大審査 主論文一 放線菌病知見補遺附山羊乳線ニ發セル放線菌病

岡田 囊

二一六 在外研究中

千葉出身 同年大審査 主論文一 放線菌病知見補遺附山羊乳線ニ發セル放線菌病

岡田 囊

二一六 在外研究中

岡田 囊

二一六 在外研究中

- 藤岡出身 同上 主論文「ビタミン」
A 缺乏症(眼乾燥症)ノ實驗的研究「ビタミン」
A 缺乏ト尙復病トノ關係
- 脇田正孝 明治三年四月廿日生
鳥取出身 同年京大教授會審查 主論文
一 電氣刺戟ニ因ルシテ器ノ病理實驗論
研究
- 田谷誠 長春千島町二ノ
二二六 滿洲長春醫院婦人科
明治三年十月廿日生
栃木出身 同上 主論文一 去勢ノ含水
炭素新陳代謝ニ及ボス影響ニ就テ
- 井上秀男 明治六年七月一日生
岡山出身 同上 主論文一 摘水家兔腸
ノ同一標本ニ於テ其ノ輪狀筋及ビ縱走筋
ニ及ボス藥物ノ作用ニ就テ
- 大原清之助 宮城縣立病院小兒科
二二八 宮城出身 同年九大教授會審查 主論文
一 九州ニ於ケル瘧疾特ニ其ノ病原體ニ
就テ
- 久保護躬 金澤醫大內
二二九 金澤出身 明治六年一月一日生
福島出身 同上 主論文一 聽器迷路ノ
超生體時變化及ビ死後變化ニ關スル實驗
- 三重出身 同年東大審查 主論文一 濱
壽發生ノ問題ニ關スル實驗的補遺 ハル
レル氏業績ノ批評毒物の胃潰瘍ニ關スル
實驗
- 上林登明 東京小石川區西
二五七 江月川町一五
東京出身 同上 主論文一 我國ニ於ケ
ル二三ノ皮膚糸狀菌病ニ就テ四篇
- 柴田保 名古屋市東區武
二五八 自宅開業 明治二年八月八日生
靜岡出身 同年東大大学院卒 アフテス
ハルデン氏透折反應ニ就テ
- 寺田正中 明治五年八月七日生
茨城出身 同年慶大審查 主論文一「イ
ソフルエンザ」菌發育ニ必要ナル成分ノ
實驗的研究
- 湯川靖洋 京都市高麗寺石
二六〇 京大助教 辨小路
和歌山出身 同上 主論文一 家兔過敏
症「シヨック」ニ於ケル生理學的實驗(ア
ナフィラキシー)ノ研究第一) 外四篇
- 佐伯義久 明治二年五月廿日生
富山出身 同年九大審查 主論文一 那
々(養少)條蟲發育ニ就テノ實驗的研究外
二篇
- 石川昇 渡中
醫學博士錄
- 的研究附「クアラ」ノ作製法及ビ其主成分
ニ就テ
- 中島良貞 福岡市春吉花園
二四〇 九大講師 明治廿年四月九日生
長崎出身 同上 主論文一 胃並ニ十二
脂腸潰瘍ノ發生原因ニ就テ
- 松山陽太郎 東京芝區三田三
二四一 開業 明治六年四月六日生
東京出身 同年慈大審查 主論文一 腎
臟ニ於ケル大腸菌感染ノ實驗的研究
- 森一馬 堺市市ノ町
二四二 堺病院院長
明治三年二月廿日生
岐阜出身 同年京大大学院卒業 主論文
一 藥物ノ膀胱通過性ニ關スル研究 特
ニ腎臟ノ炎症並ニ其ノ副出ガ該通過性ニ
及ボス影響
- 岡本規矩男 明治三年四月廿日生
石川出身 同年京大審查 主論文一 胃
ノ形態學的研究一 魚類胃形態學補遺
(肉眼の研究)外一篇
- 高木喜寬 東京麻布區東島
二四四 居坂町一三
東京出身 同年慈大審查 主論文一 盲
腸炎ニ對スル各方面ヨリノ觀察
- 清岡博見 支那上海北四川
二四五 福民病院 明治廿年一月七日生
- 岩手出身 同年東大審查 主論文一 腸
竇扶助及「バラチアス」患者ノ流血中ノ病
原菌ニ就テ
- 後藤直 千葉市寒川仲宿
二四六 千葉醫大教授 四〇四
明治三年五月十日生
- 川島好兼 明治九年四月四日生
愛知出身 同年東大審查 主論文一 血
液ノ解糖力ニ就テ
- 西方時雄 東京府下中野町
二四八 東大入澤内科醫局 四三二六四
明治三年三月廿日生
- 宮城出身 同上 主論文一「ウツシ」
ノ發育ニ際シテ蛋白質ヨリ脂肪ノ發生ニ關
スル實驗補遺
- 國分壽郎 京都市聖護院西
二四九 京大講師 明治七年四月廿日生
岩手出身 同年京大審查 主論文一 呼
吸時或ハ依ル兒ニ依ル全身麻痺ト腸胃
液壓トノ關係並ニ腸管液壓ニヨル一
新解法ニ就テ
- 平澤精藏 東京市外青山原宿
二五〇 明治九年三月六日生
長野出身 同年東大審查 主論文一 血
色素生成ト其材料ニ關スル知見補遺
- 熊本出身 同上 主論文一 角膜内被細
胞ノ病理學的研究
- 富士貞吉 岡山縣倉敷紡績會社保健課
二六九 明治五年二月四日生
東京出身 同上 主論文一 木邦家屋ノ
衛生學的研究二篇
- 平野友作 明治五年十月元日生
二七〇 明治五年十月元日生
三重出身 同上 主論文一 胸腺及肺臟
外科ニ關スル實驗的研究三篇
- 田代四郎助 明治五年二月廿日生
鹿兒島出身 同上 主論文一 靜止時及
刺戟時ノ神經纖維ノ炭酸ガス放出量炭
酸ガスノ測定
- 金井德二郎 明治五年十月廿日生
群馬出身 同上 主論文一 腸チフス免
疫ニ關スル生物化學的研究
- 中道吉亮 明治五年七月三日生
山口出身 同上 主論文一 聽器ニ於ケ
ル脂肪問題ニ就テ二篇
- 津金巨摩雄 東京市外澁谷青
二七四 慈惠醫大講師 山南町五ノ二
明治廿年十月廿日生
- 佐藤一英 大阪市北區天神
二五一 阪大講師 明治廿年十月六日生
大分出身 同上 主論文一「ゲフテ」
ノ血清治療作用ニ關スル實驗
- 賀川哲夫 東京本郷區千駄
二五二 山村病院副院長 木町五〇
明治六年十月廿日生
- 林敏郎 東京神田區駿河
二五三 濱田病院副院長 藥給木町一五
東京出身 同年東大審查 主論文一 紫
外線ニ依ル補糖非糖現象ノ「メハニス」
ス」ニ就テ
- 山口出身 同上 主論文一 血清ノ胎盤
毒能力ニ就テ
- 小峰茂之 東京市外瀨川
二五四 開業 明治六年七月二日生
東京出身 同年北大審查 主論文一 神
經系ノ新陳代謝機轉第三篇日本産蛙ラナ
ニテグロマクラマ種ノ四季並ニ雌雄兩性
ニ於ケル中樞神經系統ノ相對的意義ノ差
異ニ就テ
- 前川重一 明治五年三月生
和歌山出身 同年京大大学院卒 主論文
一 内分泌腺製劑カ末梢神經再生ニ及ボ
ス影響(大正十二年逝去)
- 林敏雄 東京小石川區若
二五六 明治七年七月九日生
- 山梨出身 同年慈大審查 主論文一 海
綿ノ呼吸中樞液流ニ就テ外三篇
- 戸田茂 東京市保健局長
二七五 岡山出身 同年京大教授會審查
- 三宅良一 明治八年十月廿日生
二七六 廣島出身 同上 主論文一 線内腺性視
神經乳頭陷凹ノ成立ニ關スル實驗的研究
- 岡田增右衛門 明治五年二月廿日生
二七七 愛知出身 同年東大審查 主論文一 臨
床的並ニ實驗的淋巴球ニ關スル研究
- 山崎清 東京小石川區竹
二七八 小石川病院勤務 早町五四
- 東京出身 同上 主論文一「ラヂウム、
エマナチオン」及ビ「ラヂウム」鹽ノ組
織及聽器ニ對スル作用
- 黒澤良臣 東京府下下落合府
二七九 東大講師 明治五年五月廿日生
山形出身 同上 主論文一 痲瘋性癡呆
腦軟毒トノ本能的差異ニ關スル研究
- 室橋民衛 東京市麹町區土
二八〇 自宅開業 明治廿年五月八日生
東京出身 同上 主論文一 石鹼便及乳
兒糞便中ノ石鹼ニ就テ
- 飯田貫一 明治七年七月五日生

醫學博士錄

- 榑木出身 同上 主論文一 甲狀腺濾液ノ作用ニ就テ
- 豐田太郎 大連市豊岐町一丁目一〇番地 二八二 關東廳大連療養院長 明治廿二年二月廿日生 愛媛出身 同上 主論文一 瘧疾ノ研究
- 山田司郎 大坂市南區末吉橋通三丁目 二八三 阪大教授 明治廿二年二月廿日生 愛知出身 同年阪大審査 主論文一 「リケラ」狀體頭條蟲ノ研究四篇
- 吉岡正明 東京女子醫專 二八四 明治廿七年十月廿日生 佐賀出身 同上 主論文一 肺炎球菌型ノ特異性及其境界外四篇
- 島信 東京牛込區新小川町一ノ一二 二八五 東大小兒科醫局 明治廿七年八月十日生 東京出身 同年東大審査 主論文一 蛋白酵素ニ關スル研究
- 望月寛一 東京赤坂青山北町四ノ一〇六 二八六 自宅開業 明治廿七年十月廿日生 山梨出身 同年京大審査 主論文一 母體及ビ其胎兒間ニ於ケル血清化學的研究
- 中川知一 大坂市天王寺區慈徳院天毛 二八七 明治廿七年三月一日生 愛媛出身 同年阪大審査 主論文一 冠狀循環ニ就テ
- 新谷庄吉 大坂市西區靑南通三ノ一四 二八八 明治廿一年一月廿日生 和歌山出身 同上 主論文一 實驗的瘧疾ノ於ケル骨移植ニ就テ
- 鳥波豊 大分縣別府町朝見 二八九 保養院長 明治廿六年十月廿日生 大分出身 同年東大審査 主論文一 諸種動物血球ニ血色素ノ昇末ニ對スル解毒作用ニ就テ
- 川村六郎 大坂府泉南郡淡輪村 二九〇 淡輪療養院 明治廿七年七月廿日生 大坂出身 同年東大審査 主論文一 結核菌ノ「ホモグロブリン」新法及之ニヨリテ得タル結核菌ノ研究
- 北川正悫 川口市本郷區森八號 二九一 慶大教授 明治廿三年三月廿日生 愛媛出身 同上 主論文一 「フイリヤ」病犬ノ呈スル象皮膚病樣皮膚疾患ノ病理
- 河村一郎 明治廿七年十月廿日生 福岡出身 同年九大大學院卒 主論文一 電氣ニヨル傷害及ビ死ノ知見補遺
- 渡邊泰 神戶市中山手通四丁目 二九三 順生醫院 明治廿七年九月廿日生 兵庫出身 同上 主論文一 志賀「バクテリオファージン」ノ血清學的研究
- 岩淵友次 京都市竹町一丁目赤土本部 診察所 自宅大和町三ノ廿九 二九四 明治廿七年十月廿日生 長崎出身 同上 主論文一 肺臟ノ官能ニ關スル實驗的研究(第一報告)脂肪性萎二册
- 本多操 岡山縣倉敷町 三一五 倉敷病院 明治廿六年九月廿日生 千葉出身 同上 主論文一 妊娠尿ノ化學的成分ニ關スル研究五篇
- 一松美利 明治廿六年二月廿日生 大分出身 同年九大大學院卒 主論文一 肺炎ニ關スル研究
- 鹽谷卓爾 東京市本郷區西片町一〇 三一七 島國内科醫局 明治廿六年十月廿日生 滋賀出身 同年東大審査 主論文一 鹽類及ビ「グロブリン」ノ凝集現象ニ及ボス影響ニ就テ
- 内田理一郎 高松市西通町二 三一八 日赤高松支部病院 明治廿六年四月廿日生 兵庫出身 同年京大大學院卒 主論文一 「ハンス」シヨンス氏蛋白質ニ關スル研究四篇
- 皆木泰一郎 神戶市下山手八丁目吉田病院 二九四 明治廿六年一月廿日生 宮城出身 同上 主論文一 實驗的「ニコチン」ノ知見補遺
- 山本三樹 大坂市東區北濱四ノ一九 二九五 自宅開業 明治廿八年八月廿日生 石川出身 同年北大審査 主論文一 人間顯微鏡的解剖學補遺
- 二本杉欣一 明治廿八年八月廿日生 三重出身 同年京大大學院卒 主論文一 喉頭ノ解剖學的研究
- 若原貞一 鹿兒島市山下町 二九七 鹿兒島縣立病院 明治廿五年五月十日生 岐阜出身 同上 主論文一 「ハア」毒及「サボトキシシン」ノ藥物學的作用ノ比較研究
- 吉川精一 神戶市西區廣中町一六 二九八 明治廿七年十月廿日生 兵庫出身 同上 主論文一 消化管ノ運動ニ對スル酸ノ意義四篇
- 石原正次 千葉市縣公會堂 二九九 千葉出身 同年京大審査 主論文一 諸種細菌毒素ニ因リ腎臟ノ形態學的並ニ機能的变化ニ就テ
- 吉村良一 神戶市中山手通七ノ八二ノ二 三〇〇 明治廿六年一月一日生 岡山出身 同年京大大學院卒 主論文一 「ニコチン」ノ知見補遺
- 坂田清造 岐阜市白木町 三〇一 明治廿一年一月二日生 島根出身 同上 主論文一 膀胱及膽囊缺損ニ對スル成形的補遺實驗
- 服部峻治郎 岡山縣倉敷町 三〇二 倉敷中央病院 明治廿五年五月廿日生 京都出身 同年京大審査 主論文一 食鹽ノ脂肪吸收ニ及ボス影響ニ就テ
- 山本利平 大坂天王寺區等々崎山病院 三〇三 大坂市立松山病院 明治廿五年二月廿日生 山口出身 同年阪大審査 主論文一 凝集素產生及ビ作用ニ關スル研究三篇
- 中原和郎 明治廿七年九月廿日生 鳥取出身 同年京大審査
- 關根歡太郎 佐賀縣唐津町唐津 三〇五 自宅開業 明治廿七年十月三日生 佐賀出身 同年東大審査 主論文一 甲狀腺副甲狀腺抽出ノ犬ニ關スル血清化學的研究
- 高楠榮 東京市京橋區築地町石町 三〇六 聖路加病院婦人科醫長 明治廿七年十月十日生

- 兵庫出身 同上
- 竹内薫兵 東京市日本橋區村松町廿五 三〇七 自宅開業 明治廿七年十月廿日生 東京出身 同年京大審査 主論文一 生理的並ニ趨生理的吸引力ニ對スル乳腺ノ組織學的研究
- 栗田得三 岐阜市住吉町一五 三〇八 自宅開業 明治十年九月六日生 岐阜出身 同年東大審査 主論文一 蛇行性軟性下疳ニ就テ
- 内藤八郎 名古屋市東區針屋町二ノ一九 三〇九 自宅開業 明治廿二年二月廿日生 靜岡出身 同上 主論文一 靜脈ノ構造及靜脈硬變ニ關スル知見補遺
- 入野賢二 東京府布區龍土町六三 三一〇 東大講師 明治廿七年七月一日生 愛知出身 同年九大大學院卒
- 内田三千太郎 明治廿五年十月廿日生 埼玉出身 同年新瀉醫大審査 主論文一 癩ニ關スル研究八篇
- 北村直躬 京都市岡崎宮脇町 三一一 京大助教 明治廿五年一月廿日生 熊本出身 同年京大審査 主論文一 神經幹筋神經終末器管ノ週期的興奮ニ及ボス溫度ノ影響三篇
- 葛谷貞之 醫學博士錄
- 三二三 明治廿六年十月廿日生 愛知出身 同上 主論文一 食道ノ吸收ニ關スル實驗的研究
- 草刈春逸 明治廿六年七月廿日生 三三四 同上 主論文一 肺臟ノ官能ニ關スル實驗的研究(第一報告)脂肪性萎二册
- 本多操 岡山縣倉敷町 三一五 倉敷病院 明治廿六年九月廿日生 千葉出身 同上 主論文一 妊娠尿ノ化學的成分ニ關スル研究五篇
- 一松美利 明治廿六年二月廿日生 大分出身 同年九大大學院卒 主論文一 肺炎ニ關スル研究
- 鹽谷卓爾 東京市本郷區西片町一〇 三一七 島國内科醫局 明治廿六年十月廿日生 滋賀出身 同年東大審査 主論文一 鹽類及ビ「グロブリン」ノ凝集現象ニ及ボス影響ニ就テ
- 内田理一郎 高松市西通町二 三一八 日赤高松支部病院 明治廿六年四月廿日生 兵庫出身 同年京大大學院卒 主論文一 「ハンス」シヨンス氏蛋白質ニ關スル研究四篇
- 皆木泰一郎 神戶市下山手八丁目吉田病院 二九四 明治廿六年一月廿日生 宮城出身 同上 主論文一 實驗的「ニコチン」ノ知見補遺
- 山本三樹 大坂市東區北濱四ノ一九 二九五 自宅開業 明治廿八年八月廿日生 石川出身 同年北大審査 主論文一 人間顯微鏡的解剖學補遺
- 二本杉欣一 明治廿八年八月廿日生 三重出身 同年京大大學院卒 主論文一 喉頭ノ解剖學的研究
- 若原貞一 鹿兒島市山下町 二九七 鹿兒島縣立病院 明治廿五年五月十日生 岐阜出身 同上 主論文一 「ハア」毒及「サボトキシシン」ノ藥物學的作用ノ比較研究
- 吉川精一 神戶市西區廣中町一六 二九八 明治廿七年十月廿日生 兵庫出身 同上 主論文一 消化管ノ運動ニ對スル酸ノ意義四篇
- 石原正次 千葉市縣公會堂 二九九 千葉出身 同年京大審査 主論文一 諸種細菌毒素ニ因リ腎臟ノ形態學的並ニ機能的变化ニ就テ
- 吉村良一 神戶市中山手通七ノ八二ノ二 三〇〇 明治廿六年一月一日生 岡山出身 同年京大大學院卒 主論文一 「ニコチン」ノ知見補遺
- 坂田清造 岐阜市白木町 三〇一 明治廿一年一月二日生 島根出身 同上 主論文一 膀胱及膽囊缺損ニ對スル成形的補遺實驗
- 服部峻治郎 岡山縣倉敷町 三〇二 倉敷中央病院 明治廿五年五月廿日生 京都出身 同年京大審査 主論文一 食鹽ノ脂肪吸收ニ及ボス影響ニ就テ
- 山本利平 大坂天王寺區等々崎山病院 三〇三 大坂市立松山病院 明治廿五年二月廿日生 山口出身 同年阪大審査 主論文一 凝集素產生及ビ作用ニ關スル研究三篇
- 中原和郎 明治廿七年九月廿日生 鳥取出身 同年京大審査
- 關根歡太郎 佐賀縣唐津町唐津 三〇五 自宅開業 明治廿七年十月三日生 佐賀出身 同年東大審査 主論文一 甲狀腺副甲狀腺抽出ノ犬ニ關スル血清化學的研究
- 高楠榮 東京市京橋區築地町石町 三〇六 聖路加病院婦人科醫長 明治廿七年十月十日生
- 大野章三 奉天滝町七 三二五 滿州醫大教授 明治廿六年八月廿日生 福岡出身 同年九大大學院卒 主論文一 神經炎術學說ノ補遺
- 七田龍雄 東京市外下落合八四二 三二六 陸軍々醫近衛重兵衛大尉 明治廿五年七月七日生 佐賀出身 同年九大大學院卒 主論文一 血液凝固ニ關スル臨床的並ニ實驗的研究
- 戸山昂造 兵庫縣影町宮城ノ前四三八 三二七 五葉會神戶診療所主任 明治廿八年八月廿日生 島根出身 同上 主論文一 肺循環ニ關スル實驗的研究
- 佐藤亨 東京市本郷區湯島新花町九八 三二八 明治廿五年七月廿日生 東京出身 東大審査 主論文一 實驗的「アナトキシス」ノ病理及病理解剖ニ就テ
- 徳永保 東京市本郷區元數寄屋町一ノ二 三二九 明治廿六年十月廿日生 神奈川出身 同上 主論文一 「エビ」ヒキ「ラキシ」ニ關スル血清化學的研究
- 中島明 東京市日本橋區元柳町廿八川岸 三三〇 自宅開業 明治廿五年三月三日生 東京出身 同上 主論文一 尿結石ノ發生ニ對スル膠樣質「コロイド」ノ關係ニ就テ

醫學博士錄

- 井上猛夫 東京赤坂區藥町七十一 明治廿九年一月廿七日生 主論文 大正十二年東大審査 主論文 一「カルヂニウム」ノ新陳代謝ニ關スル研究
- 渡邊淡水 東京府下笹塚一丁目二七 明治廿九年十月廿五日生 主論文 同十三年同上 主論文 一 器臟ノ研究
- 長谷川知雄 明治廿九年一月廿五日生 主論文 同十三年同上 主論文 一 橋突起及小腸ノ「カルヂノイド」ニ就テ
- 阿部喜市郎 東京小石川區原町一三五 明治廿九年一月廿三日生 主論文 同十三年同上 主論文 一 野馬出身 同年東大審査 主論文 一 子宮癌ノ「ラヂウム」療法
- 麥沼憲二 東京府下大森町三三三 明治廿九年二月廿三日生 主論文 同上 主論文 一 家鶏肉腫ノ轉移形成ニ就テ
- 近森正基 三重縣津市一番町三三六 明治廿九年五月廿日生 主論文 同十三年同上 主論文 一 慢性胃潰瘍ニ關スル實驗的研究
- 西岡道雄 大阪府西區江戶堀北通四ノ五七 明治廿九年二月廿日生 主論文 同上 主論文 一 「ヘパトトキシン」ノ肝臟機能ニ及ボス作用
- 藤田穆 九州醫學專門學校內 明治廿九年四月廿七日生 主論文 同上 主論文 一 「フラン」透導體研究補遺
- 佐賀出身 同上 主論文 一 「フラン」透導體研究補遺
- 平井理 京都市富小路竹屋町上ル 明治廿九年七月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腸管液循環及ビニ、三藥物ノ腸管液內移行排洩経路ニ就テ三篇
- 松原良一 松江市奥谷町三六四 明治廿九年四月廿日生 主論文 同上 主論文 一 流行性感冒ノ病原ノ病理解剖ニ就テ三篇
- 齋藤齊 大阪府東區島町二ノ廿六 明治廿九年十月廿七日生 主論文 同上 主論文 一 卵黃性腎炎並ニ「アルカリ」ノ影響ニ就テ
- 松本憲夫 京大醫學部內 明治廿九年六月一日生 主論文 同上 主論文 一 細菌毒素ノ作用ニ對スル培養液ノ化學的要約ニ就テ
- 藤田卯二六 福岡市極樂寺町三六七 明治廿九年四月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腎臟ニ關スル實驗的研究
- 三四三 自宅開業 明治廿九年三月二日生 主論文 同上 主論文 一 人類(日本人)及哺乳獸ノ内耳血管系統ノ比較解剖學的研究
- 鎮目專之助 東京四谷區慶大醫院內 明治廿九年三月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 山口競 長野市西區長者町賀茂宮前 明治廿九年十月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 飯島庸徳 神戶市兵庫和田宮通五ノ二 明治廿九年六月廿日生 主論文 同上 主論文 一 フォールマシ氏抗體及抗原ニ關スル知見補遺
- 錦織宗 神戶市下山手通四丁目 明治廿九年五月廿日生 主論文 同上 主論文 一 金屬「オロコナミ」的作用ノ本態ニ就テ
- 飯島庸徳 神戶市兵庫和田宮通五ノ二 明治廿九年六月廿日生 主論文 同上 主論文 一 フォールマシ氏抗體及抗原ニ關スル知見補遺
- 長野出身 同上 主論文 一 フォールマシ氏抗體及抗原ニ關スル知見補遺
- 飯島庸徳 神戶市兵庫和田宮通五ノ二 明治廿九年六月廿日生 主論文 同上 主論文 一 フォールマシ氏抗體及抗原ニ關スル知見補遺
- 田中肥後太郎 東京府本郷區駒込林町一〇九 明治廿九年三月一日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 林亨 名古屋市中區白壁町二ノ五 明治廿九年四月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腎臟「アチドシス」ト血液尿酸トノ關係ニ就テノ實驗的研究
- 原勇三 東京府下瀧ノ川町上中里一三 明治廿九年五月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腎臟ノ神經
- 鈴木芳夫 東京府下瀧ノ川町上中里一三 明治廿九年五月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腎臟ノ神經
- 大島福造 明治廿九年八月四日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 田原盛 小倉市外砂津氷門外細江町八八 明治廿九年八月四日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 小田俊郎 札幌市北七條西十三丁目 明治廿九年三月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 飯田豊三 福岡市榑木屋町三三〇 明治廿九年三月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 瀬尾貞信 新潟縣直江津町鐵道官舎島田方 明治廿九年一月八日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 高村庄太郎 大阪府東區北濱四ノ一八 明治廿九年一月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 甲賀浩三 東京府日本橋區橋本町二ノ六 明治廿九年五月二日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 吉田繁 東京府下大森町一六五 明治廿九年一月一日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係

醫學博士錄

- 橋本喬 奉天八幡町一二三三五 南滿醫大教授 明治廿九年二月廿日生 主論文 同上 主論文 一 蜘蛛膜下腔ノ吸收能力ニ就テ
- 押川公介 東京府下瀧ノ川町中里三七五 明治廿九年二月廿日生 主論文 同上 主論文 一 皮膚移植ニヨル抗體形成
- 風間美顯 高田市新中殿町三五七 高田病院長 明治廿九年二月廿日生 主論文 同上 主論文 一 山梨出身 同年東大審査 主論文 一 肺ニ於ケル人工的膿瘍形成ノ研究
- 松尾武幸 福岡市住吉町先新屋一七三九 明治廿九年七月九日生 主論文 同上 主論文 一 生電氣流ノ學說ニ關スル新實驗
- 加藤尚義 福岡市外東公園吉塚驛前 明治廿九年二月八日生 主論文 同上 主論文 一 有脊椎動物ニ於ケル神經組織ノ發生ニ就テ
- 梅津小次郎 東京府日本橋區本木町二ノ三 明治廿九年五月二日生 主論文 同上 主論文 一 炭山形出身 同年東大審査 主論文 一 炭濾器ニヨル電氣の滲透作用ニ就テ
- 小山武夫 千葉市向寒川二八〇 千葉市向寒川二八〇 千葉市向寒川二八〇 千葉市向寒川二八〇 千葉市向寒川二八〇
- 土橋光太郎 朝鮮京城醫院官舎內 明治廿九年八月廿日生 主論文 同上 主論文 一 血液カマラ
- 長野出身 同上 主論文 一 血液カマラ
- 田中肥後太郎 東京府本郷區駒込林町一〇九 明治廿九年三月一日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 林亨 名古屋市中區白壁町二ノ五 明治廿九年四月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腎臟「アチドシス」ト血液尿酸トノ關係ニ就テノ實驗的研究
- 原勇三 東京府下瀧ノ川町上中里一三 明治廿九年五月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腎臟ノ神經
- 鈴木芳夫 東京府下瀧ノ川町上中里一三 明治廿九年五月廿日生 主論文 同上 主論文 一 腎臟ノ神經
- 大島福造 明治廿九年八月四日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 田原盛 小倉市外砂津氷門外細江町八八 明治廿九年八月四日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 小田俊郎 札幌市北七條西十三丁目 明治廿九年三月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 飯田豊三 福岡市榑木屋町三三〇 明治廿九年三月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 瀬尾貞信 新潟縣直江津町鐵道官舎島田方 明治廿九年一月八日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 高村庄太郎 大阪府東區北濱四ノ一八 明治廿九年一月廿日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 甲賀浩三 東京府日本橋區橋本町二ノ六 明治廿九年五月二日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係
- 吉田繁 東京府下大森町一六五 明治廿九年一月一日生 主論文 同上 主論文 一 動物ノ程度ト末梢神經ノ興奮傳導速度並ニ是ガ溫度ニ對スル關係

醫學博士錄

- 東京出身 同年東大審査 主論文一 早發性癩癬ノ病理ニ就テ
村山小七郎 明治廿九年九月廿九日生
神奈川出身 同上 主論文一 肝臟硬變症ノ實驗的研究(第一、及第三報告)
武田正道 香川縣多度津町
三三二 明治廿九年三月八日生
香川出身 同上 主論文一 過敏症ニ關スル知見補遺
柏木正俊 東京小石川區竹早町一八
三三三 隨軍々學校教官
神奈川出身 同年東大審査 主論文一 形態學上ヨリ見タル副腎髓質内ニ於ケル靜脈血管層特異形像ノ機能上ノ意義及「アドレナリン」トノ關係ニ就テ
齋藤豊 明治廿九年三月廿九日生
三三四 明治廿九年三月廿九日生
福島出身 同年東大審査 主論文一 腸下垂體ノ有效成分ニ就テノ研究外一篇
小池才一 金澤市彦三番
三三五 金澤醫大教授
石川出身 同上 主論文一 大腸ノ位置的運動ニ及ボス胃内容及ビ腹部陥入ノ影響ニ關スル「レントゲン」線の研究
白井敏 明治廿九年九月廿九日生
三三六 明治廿九年二月廿七日生
愛知出身 同上 主論文一 糖キス有效成分(ビタミンB?)ノ作用部位如何
井村英二郎 東京府下中津谷
三三七 明治廿九年一月五日生
茨城出身 同年東大審査 主論文一 反射性ノ筋ニ對スル脊髄後根興奮ノ共同作用ニ就テ並ニ内中心性抑制ノ學說ニ關スル補遺
比留問惠三 大阪天王寺區日赤病院內
三三八 明治廿九年八月廿九日生
埼玉出身 同年東大審査 主論文一 血液凝固ニ關スル研究
長橋正道 大阪府下大久
三三九 明治廿九年二月四日生
新潟出身 同上 主論文一 磁氣の瓦斯分析
内野淺次郎 明治廿九年九月三日生
三九〇 明治廿九年九月三日生
鹿兒島出身 同上 主論文一 種々ノ生理的狀態ニ於ケル血液ノ炭酸結合合力ニ就テ外一篇
増田胤次 東京府下大久
三九一 東大教授 明治廿九年六月廿九日生
埼玉出身 同年東大審査 主論文一 糊糖性眼球窩症生理知見補遺
螺良四郎 大阪府下北區堂島北町一三
三九二 明治廿九年九月廿九日生
東京出身 同年東大審査 主論文一 一生殖腺内分泌知見補遺
泉仙助 金澤市水瀨町二
三九三 明治廿九年四月八日生
茨城出身 同年東大審査 主論文一 糖化糖卵ノ學血清の及生物化學的檢案
大久保九平 明治廿九年一月三日生
三九四 明治廿九年一月三日生
德島出身 同年北大審査 主論文一 血清「プロテアーゼ」知見補遺ニ就テ六篇
太繩壽郎 大阪東區內久寶寺町二ノ三三
三九五 大阪府下松山藥所
秋田出身 同年東大審査 主論文一 結核菌ノ生物學補遺第一報結核菌ノ菌形成ニ就テ
酒井幹夫 大阪醫大內
三九六 阪大小兒科教授
三九七 明治廿九年二月廿九日生
兵庫出身 同上 主論文一 本邦ニ於ケル青年及小兒期ノ正常血液狀態
密田常三 明治廿九年七月七日生
山口出身 同年東大審査 主論文一 本邦主要食品中ニ存スル含窒素物質ノ生理的價値ニ就テ
松岡謙之助 留學中
四〇四

- 奈良縣出身 大正十三年京大大学院卒業 主論文一 甲狀腺試食ニ因ル循環器及腎臟ノ病理組織學的變化ニ就テ
鷺行謙一 明治廿九年七月五日生
四〇五 明治廿九年七月五日生
岐阜縣出身 同年京大審査 主論文一 葡萄狀球菌ニ因ル皮下局所免疫ニ就テ三篇
得能孝平 高松市五番町
四〇六 明治廿九年五月六日生
富山縣出身 同上 主論文一 哺乳動物ノ第一視覚中樞ニ於ケル視神經纖維ノ分布狀態ニ就テ
首藤守彦 大阪市四區阿波堀通三ノ四七
四〇七 明治廿九年七月廿九日生
大分縣出身 同年東大審査 主論文一 胸腺ニ關スル研究三篇
内藤勝 明治廿九年七月廿九日生
四〇八 明治廿九年七月廿九日生
德島出身 同年北大大学院卒業 主論文一 所謂腎毒ニヨリテ惹起セラルル腎外一般血管ノ機能ノ變化ニ就テ外五篇
大森大亮 岡山縣赤松郡高陽村下市
四〇九 岡山醫大教授
岡山出身 同年東大審査 主論文一 生殖神經終末裝置ノ研究
太田正隆 東京牛込區赤城下町四〇
四一〇 明治廿九年二月廿九日生
東京出身 同年東大大学院卒業 主論文一 神經毒素ニ關スル研究
荒井恵 東京牛込區加賀町二ノ一三
四一一 宮内省侍醫寮
可知義兵太 明治廿九年七月六日生
四一二 明治廿九年七月六日生
岐阜縣出身 同年京大審査 主論文一 結核ノ肝臟硬變症ニ關スル原因的關係ニ就テノ病理解剖學的並實驗的研究
武田義道 明治廿九年七月廿九日生
四一三 明治廿九年七月廿九日生
兵庫出身 同上 主論文一 結核菌體ノ「エーテル」移行性物質ニ就テ
上田三彌 京大醫學部內
四一四 京大副手 明治廿九年一月九日生
岐阜縣出身 同年京大大学院卒業 主論文一 「ロエウエ」氏心臓條片ニ就テ行ヘル藥物學的研究
池松武志 明治廿九年五月五日生
四一五 明治廿九年五月五日生
熊本出身 同年京大審査 主論文一 卵並ニ胎生及ビ成熟動物組織ノ移植實驗就中家鷄胎生組織移植ニ由來スル可移植性纖維肉腫ノ發生ニ就テ
石丸一 大阪府東區高麗橋詰町松本病院
四一六 明治廿九年八月五日生
德島出身 同上 主論文一 皮膚科領域ニ於ケル「ヒヨロステロ」ニ就テ三篇
寺島毅一 明治廿九年十月四日生
四一七 明治廿九年十月四日生
山形出身 同上 主論文一 腸管體液ノ物理化學的性質ヲ論ジ膠樣血液反應及「アツセルマン」氏反應ノ本態ニ及テ
佐々木龜鑒 滿鐵醫院
四一八 明治廿九年二月廿九日生
廣島出身 同年京大大学院卒業 主論文一 同種血球凝集素ニ關スル知見補遺
小金井良一 東京本郷區曙町一六
四一九 明治廿九年八月六日生
東京出身 同年東大大学院卒業 主論文一 結核菌ノ體質及ビ耐酸染色性ニ關スル研究
原田顯 相州要越仲原町一〇九
四二〇 明治廿九年三月三日生
東京出身 同年東大審査 主論文一 澱粉酸素ニヨリテ澱粉ノ分解ニ就テ
吉田得次 朝鮮京城龍山鐵道病院
四二一 明治廿九年四月廿九日生
新潟出身 同年京大大学院卒業 主論文一 呼吸中樞ノ研究三篇
村上謙次郎 大阪府中河內郡北高安村音樂寺
四二二 明治廿九年十月廿九日生
大阪出身 同年京大大学院卒業 主論文一 内分泌腺抽出ノ骨癒合ニ及ボス影響ニ就テ
關場代五郎 岡山市榮町
四二三 開業 明治廿九年三月十日生
岡山出身 同年東大審査 主論文一 子宮腺體特ニ其細胞間纖維ヲ顯露シテ檢セル週期的變化知見補遺
古宇田傲太郎 大阪市東區上本町八ノ一七八
四二四 明治廿九年三月廿九日生
茨城出身 同年東大審査 主論文一 皮膚病患者ノ尿中ニ於ケル「ブリン」代謝ニ關スル知見補遺
街風俊雄 宇都宮市大寬町三丁目
四二五 宇都宮病院
千葉出身 同上 主論文一 女性生殖管壁ニ於ケル免疫原及其他吸收ニ就テ
茂在照 東京下谷谷中三崎町一八
四二六 明治廿九年二月九日生
茨城出身 同上 主論文一 血清アルブミン及グロブリンノ生理的測定法ニ就テ
石橋長英 東京小石川區林町七〇
四二七 明治廿九年四月廿九日生
千葉出身 同上 主論文一 尿酸ノ血清化學的研究
植松半四郎 明治廿九年六月一日生
四二八 明治廿九年六月一日生

醫學博士錄

醫學博士錄

- 愛知出身 同上 主論文一 腦膜性迷路炎ニ就テ實驗的研究(大正十五年逝去)
堀内秀治 大阪市東區住吉町四六 河野野方
四二九 明治廿年十月三日生
奈其出身 同年九大大学院卒業 主論文一 過血糖ノ研究
執行作彌 福岡縣船橋郡中原村
四三〇 明治廿年六月廿日生
福岡出身 同上 主論文一 甲狀腺ノ形態ニ關スル研究 附上皮小體(後甲狀腺)ノ形態ニ就テ
奥田祐安 札幌市區南二條東一ノ一
四三一 明治廿年三月廿日生
北海道出身 大正十二年九大審査 主論文一「ピオチン」ネウリス、パクテリオソフア「ゲン」
内海元一郎
四三二 明治廿年三月廿日生
福井出身 同年京大審査 主論文一 橫紋筋ノ病理及病理解剖學的研究四篇
西尾重 京都市岡崎東福ノ川一〇
四三三 明治廿年五月廿日生
三重出身 大正十三年京大大学院卒業 主論文一 痔核ノ注射療法ニ就キテノ實驗的或ニ臨床的研究
加藤繁 前橋市本町四三
四三四 明治廿九年五月廿日生
福井出身 同上 主論文一 腸管疊積症ノ「メハニズムス」ニ就テ
安藤守元
四三五 明治廿年二月六日生
岐阜出身 同年京大審査 主論文一 挫傷性肺炎ノ實驗的研究
中川三朗 大阪府下東成郡天王寺島瀨病院
四三六 明治廿年十月七日生
大阪出身 同上 主論文一 痘病原體蒸沸免疫元ノ點眼ニ依ル角膜ノ局所性自働免疫附免疫ノ理論
山林邦太郎 大阪市區阿波座三ノ四〇
四三七 明治廿年十月廿日生
大阪出身 同年京大大学院卒業 主論文一 血球ノ類屬反應ニ就テ外二篇
村上俊泰 東京赤坂區青山南町五ノ七〇
四三八 明治廿九年一月一日生
東京出身 同年京大審査 主論文一 硝子體葡萄糖及水晶體ノ特異性ニ關スル血液學的研究
佐藤三千三郎 盛岡市縣立病院
四三九 新瀉出身 同年九大審査 主論文一 酸化「ヘモグロビン」ノ組織並ニ機能ニ關スル研究
北原義尊 九大内
四四〇 明治廿年四月十日生
福岡出身 同上 主論文一 人類及哺乳動物ノ生殖腺間細胞ノ發生並ニ其ノ生理的意義ニ就テ
楠正人 福岡市外千代町崇福寺新町一九
四四一 明治廿年二月廿日生
福岡出身 同上 主論文一 肝臟機能ニ關スル實驗的研究
石谷兵九郎 東京芝區高輪南町一七
四四二 明治廿年四月七日生
東京出身 同年京大審査 主論文一 溶血性双極體ノ非特異性發生及其抗體元ニ就テ
森茂樹 京大醫學部
四四三 京大助教
明治廿年二月廿日生
兵庫出身 同年京大大学院卒業 主論文一 組織的脂肪染色ニ關スル研究
本永七五郎 京都府立醫大内
四四四 明治廿年十月廿日生
山口出身 同年京大審査 主論文一 本邦人ノ口腔底ノ解剖學補遺
永瀨正太 朝鮮釜山府草梁洞鐵道病院內
四四五 明治廿年六月廿日生
岡山出身 同年京大大学院卒業 主論文一 養液中「カルチウム」量ガ「アドレナリン」作用ニ及ボス影響ニ就テ
梅田喜四郎 南滿洲鐵道醫院
四四六 明治廿年一月廿日生
京都出身 同年京大大学院卒業 主論文一 抽出家兔腦ニ於ケル藥物學的研究ノ方法ニ就テ
里見三男 京大醫學部
四四七 明治廿年四月廿日生
東京出身 同上 主論文一 抗酸產生ニ及ボス脾ノ影響ニ關スル實驗的研究三篇
今井通 京都市相國寺東門前町六三七
四四八 明治廿年四月廿日生
千葉出身 同上 主論文一 蛋白質ノ「メチール」誘導體ニ就テ
村尾信逸
四四九 明治廿年一月四日生
福岡出身 同年京大審査 主論文一 卵巢子宮ニ於ケル脂肪問題二篇
石川信男 小倉市堺町六〇
四五〇 明治廿年七月廿日生
愛知出身 同年京大大学院卒業 主論文一 日本人女子骨盤器解剖學的研究
平山遠 盛岡市下小路
四五二 日赤若手支部病院
京都出身 同上 主論文一 諸種化膿菌ノ血清傳染ニ因ル短管狀骨短骨並ニ扁平骨骨髓炎ノ實驗的研究
澤井爲三 京大醫學部
四五二 明治廿年三月九日生
奈良出身 同上 主論文一 骨折固定帶後ニ發生スル新骨組織ノ成生原因ニ就テ(實驗的研究)

五四

- 淺田一夫 京都府河野御池
四五三 明治廿年二月廿日生
京都出身 同年京大審査 主論文一「アピタミノール」症ニ於ケル脂肪新陳代謝
板澤庄五郎 室蘭市常盤町一三五
四五四 室蘭病院長
明治廿年三月廿日生
愛知出身 同年京大審査 主論文一 天然痘ニ關スル研究
相原博
四五五 明治廿年七月廿日生
東京出身 同上 主論文一 動脈ニ於ケル彈力型及筋肉型ノ移行ニ就テ(大正十三年逝去)
上田敬治
四五六 明治廿年八月廿日生
奈良出身 同年京大審査 主論文一 腦ニ於ケル生理學的並ニ化學的傷害及諸種病的狀態ニ際シテ發現スル變性的並修理的組織變更ニ就テ並ニ「グリヤ」組織ノ病理組織學的知見補遺
田宮猛雄 東京府下上大崎
四四四 明治廿年一月廿日生
大阪出身 同年京大審査 主論文一 脾脫疽感染及ビ免疫ニ關スル實驗的研究
兒玉桂二 東京府下大森木村方
四四六 明治廿年六月廿日生
滋賀出身 同上 主論文一 蛋白質ノ物理化學性狀ニ關スル研究
楠三智夫
四五九 明治廿年十月廿日生
福井出身 同上 主論文一 重金屬ノ殺菌作用ニ就テ
竹田正次 神戸市並合照内町二二一
四四〇 兵庫縣立病院
明治廿年三月三日生
兵庫出身 同上 主論文一 病的尿中表面活性物質ニ就テ
田村靜顯 和歌山近藤病院
四六一 明治廿年五月五日生
和歌山出身 同年京大大学院卒業 主論文一「セノリン」ノ動物體內ニ於ケル運命ニ就テ外一篇
窪田孝 海軍々醫佐世保海軍病院
四六二 明治廿年十月廿日生
福井出身 同年九大大学院卒業 主論文一 腹膜炎着防止ニ關スル研究
隈鎮雄 福岡市警護柳原
四六三 明治廿年三月四日生
長崎出身 同上 主論文一 氣胸肺ノ呼吸及ビ血行ニ關スル實驗的研究外一篇
前田清光 熊本市大江町九
四六四 熊本醫大教授
明治廿年七月廿日生
東京出身 同年九大審査 主論文一 糖ノ酵素ニ關スル知見外一篇
林能昭 九大醫學部內
四六五 九大助教
明治廿年八月廿日生
東京出身 同上 主論文一 六才ヨリ廿才ニ至ル兒童生後睡眠時間ニ就テ外一篇
西川義英 岡山市内山下樓馬場
四六六 岡山醫大教授
明治廿年三月廿日生
和歌山出身 同年京大審査 主論文一 小腸橋角癆(聽神經腫瘍)ノ病理
緒方英俊 鹿児島縣立病院內
四六七 明治廿年三月三日生
大阪出身 同年京大大学院卒業 主論文一 酸素缺乏症ニ關スル研究
合馬慈
四六八 明治廿年三月六日生
大分出身 同年九大審査 主論文一 聽力ノ他覺的測定法
長松英一
四六九 明治廿年六月廿日生
山口出身 同上 主論文一 硝子機軟骨細胞ノ研究附同附圖
石藤文七 朝鮮忠清南道公州慈惠醫院
四七〇 明治廿年四月廿日生
廣島出身 同上 主論文一 膝關節「メニスクス」及關節軟骨ノ組織及病理ノ補遺
早石寶藏
四七一 明治廿年二月二日生
京都出身 同上 主論文一 細菌ニ於ケル過敏性ト高等生活體ニ於ケルソレトノ關係
大坪虎三郎 明治廿年一月廿日生
四七二 同年慶大審査
佐賀出身 同上 主論文一 在野研究
椎葉芳彌 在外研究中
四七三 京大醫學部助教
明治廿年五月十日生
宮崎出身 同上 主論文一 噴嚏現象ニ及ボス枸橼酸曹達ノ影響並ニ枸橼酸曹達加血液噴霧作用ノ原理ニ就テ外一篇
桑原庄三郎
四七四 明治廿年八月廿日生
愛知出身 同年京大審査 主論文一 諸種色素及其ノ還元物質ノ細菌發育ニ及ボス影響ノ研究附「チフス」菌分離培養基ニ就テ
秋谷博愛 埼玉縣北足立郡田岡宮村
四七五 明治廿年九月廿日生
埼玉出身 同年京大大学院卒業 主論文一 凍冷作用ノ眼疾患ニ對スル影響ニ就テ附動物實驗
暉峻義等 兵庫縣印南郡伊保村
四七六 倉敷労働科學研究所
明治廿年九月四日生
東京出身 同年京大審査 主論文一 乳兒死亡ノ社會的原因ニ對スル考察

醫學博士錄

梅澤純一 札幌市鐵道病院
四七七 明治六年一月廿日生
主論文一 膜滲透ニ對
スル鹽類ノ影響

永井一夫 北海道帝大内
四七八 北大助教
明治六年三月二日生
主論文一 消化酵素ニ
關スル研究

原正

鳥取出身 同上 主論文一 死刑ノ頭
骨及ヒ腦ニ對テ

志賀光雄 神戸市古海通三
四八〇 明治六年七月廿日生
主論文一 臭鼻症ノ原
因ニ關スル研究

大森千束

新潟出身 同年新潟大學院卒業 主論文
一 日本住血吸蟲血液像ニ就テ

甲斐外志彦 鹿兒島市外海濱
四八二 明治廿年三月廿日生
主論文一 腎
臟ニ於ケル交感神經中樞ニ關スル研究

關正大

四八三 明治廿年五月廿日生
岡山出身 同年岡大審査 主論文一 血
液

五〇一 自宅開業 明治十年三月三日生
兵庫出身 同上 主論文一 神經筋生理
補遺

井上硬 京都市廣道丸太
町津田方
五〇二 京大講師 明治三年七月四日生
岡山出身 同上 主論文一 膽汁排泄ノ
生理ニ關スル研究外三篇

小喜多晴雄 明治五年十二月廿日生
五〇三 長野出身 同上 主論文一 可移植性鼠
肉腫狀新生物ニ就テノ實驗的研究特ニ可
移植性鼠肉腫ノ實驗的發生ニ就テ

高橋慶吉 京大學部内
五〇四 明治九年五月廿日生
岐阜出身 同年京大大学院卒業 主論文
一 「ヒロレストリン」ノ血清學的研究外
一篇

松井敏行 奉天市八幡町十
五〇五 南滿醫學堂教授
明治六年五月三日生
兵庫出身 同上 主論文一 血小板ノ血
清學的研究外二篇

西塚泰順 京都市三本木丸
太町上ル
五〇六 京大講師 明治三年三月七日生
三重出身 同上 主論文一 本邦人胎兒
初生兒小兒及成分ノ上肢ノ骨學補遺

大川恭徳 東京市外濠橋町
角筈七八
五〇七 慈惠醫大講師
明治六年七月二日生

清電氣反應ニ基ク敵毒ノ一新診斷法
古賀寅雄 佐賀縣杵島郡武
四八四 明治廿年一月廿日生
佐賀出身 同年阪大教授會審査 主論文
一 「アースターセ」ニ及ボス血清ノ作用
ニ就テ

河野亮太郎 明治六年十月廿日生
四八五 福岡出身 同年九大教授會審査 主論文
一 哺乳動物迷路器官ノ發生學補遺

淺田爲義

四八六 明治七年五月廿日生
長崎出身 同上 主論文一 四肢管狀骨
骨幹端ニX線像ニ現レル並行線ノ發生
並ニ其意義ニ就テ

井利膜

四八七 明治十七年六月生
新潟出身 同上 主論文一 第八腦神經
中樞經路ノ實驗的研究

尹治衡 明治九年九月一日生
四八八 朝鮮出身 同上 主論文一 健康肺及結
核肺ニ及ボス氣胸ノ作用

本名文任 臺北市千歲町二
四八九 臺灣總督府醫院外科部長
明治廿年八月廿日生
福島出身 同年東大教授會審査 主論文
一 水痘ニ就テ

靜岡出身 同年慈大審査 主論文一「コ
レストリン」ノ生物學的意義ニ關スル研
究
河合五郎 一ノ宮市三ツ石
五〇八 開業 明治廿年九月一日生
東京出身 同上 北大審査 主論文一
表皮細胞毒(エピアルモトキシン)ノ病理
學的研究

百瀬宗 札幌市北十六條
四九〇 北大講師 明治廿年十二月廿日生
長野出身 同上 主論文一 組織血液間
ニ於ケル水分及ビ食鹽代謝ニ關スル實驗
的研究

萩原久作 明治廿年三月廿日生
五〇〇 愛知出身 同年東大審査 主論文一 人
類黃體ノ研究

廣瀬涉 沼津市淺間町
五一一 橫濱市橫濱病院
明治廿年九月廿日生
神奈川出身 同上 主論文一 經氣道の
過敏症海狗過敏症ノ本態

奥村鶴吉 明治廿年三月十日生
五〇三 神奈川出身 同年慈大審査 主論文一
鱒蝕ノ起因タル尿酸作用ニ關スル研究

伊東準治 明治廿年九月三日生
五一三 慈大教授 明治廿年九月三日生

中村男也 神戶市平野五宮
四九〇 明治廿一年一月廿日生
長野出身 同上 主論文一 「マウス」體
内ニ於ケル溶血性連鎖球菌ノ性質

吉澤惟雄 明治廿年八月廿日生
四九一 群馬出身 同上 主論文一 實驗的結核
病ニ對スル「ツバルクリン」反結核菌體成
分ノ影響

神尾友修

四九二 自宅開業 明治七年十月廿日生
福島出身 同上 主論文一 耳硬化症間
題ニ關スル實驗的研究

篠田義市

四九三 自宅開業 明治三年一月廿日生
山形出身 東大大学院卒 主論文一「ゲ
イタミン」缺乏症ニ關スル動物實驗附人
類脚氣トノ比較的研究

折田顯 大原市四區住吉
四九四 明治廿年四月四日生
鹿兒島出身 同上 主論文一 卵巢ト室
葉代謝トニ關スル實驗的研究

黒田昌惠 東京市本郷區駒
四九五 駒込病院内科
明治廿年五月廿日生
茨城出身 同年東大審査 主論文一「コ
レラ」腎及ビ蟲核突起ニ於ケル病理解剖
學的新知見ニ就テ

山形出身 同年阪大審査 主論文一 齒
牙硬組織榮養ニ關スル研究
福島尙純 東京市本郷區駒込
五一四 開業 明治廿年三月廿日生
福岡出身 同年東大審査

小玉作治 仙台市登町二六
五一五 東北大助教
明治廿年二月廿日生
秋田出身 同年北大審査 主論文一 副
腎アドレナリン分泌速度ニ對スル知覺神
經刺激ノ影響

森田正馬 東京市本郷區込
五一六 慈惠醫大教授
明治廿年一月廿日生
高知出身 同年東大審査 主論文一 神
經質ノ本態及ビ療法

内野拾一 奉天市八幡町九
五一七 南滿醫學堂教授
明治廿年七月廿日生
熊本出身 同上 主論文一 脾臟片移植
ノ實驗的研究

三木良英 東京市下西大久
五一八 陸軍々醫學堂教授
明治廿年三月三日生
兵庫出身 同上 主論文一 心室初電氣
心描線ノ期間ニ關スル實驗的並臨床的研
究

木村律郎 橫濱市神奈川町
五一九 軍醫 明治廿年二月三日生

向井人市 福井市春首登町
四九六 九大教授 明治廿年七月廿日生
愛媛出身 同年九大審査 主論文一 健
康婦人、妊、產褥婦及ビ妊娠腎、子癩患
者並ニ成熟胎兒血液ニ於ケル二、三、理
學的性狀ノ比較研究並ニ相繼關係ニ就テ

石井福二郎 福岡市外箱崎社
四九七 九大助教
明治廿年五月九日生
東京出身 同年東大審査 主論文一 膽
汁ノ十二指腸内排泄ニ關スル膽囊機能ノ
實驗的研究特ニ膽囊ニ存スル「ヒロリ
ン」様物質ト「アドレナリン」トノ關係ニ
就テ

伊藤久治

四九八 整形外科 明治三年十月八日生
長野出身 同年九大大学院卒業 主論文
一 人體骨柱ノ生理學的彎曲ノ成立ニ就
テ(其ノ力學的研究)

鈴木諒爾

四九九 軍醫 明治廿年二月十日生
埼玉出身 同上 主論文一 種々ノ年齡
ニ於ケル人體管狀骨々端骨長經成長附
所謂正常內化骨ノ本態ニ就テ

近藤郁太郎 高知市中島町上
五〇〇 高知病院 明治廿年三月三日生
京都出身 同年京大大学院卒業 主論文
一 心臟ノ毒物攝取ニ關スル實驗ニ就テ

久保朝二 京都市御堂島居
前町上ル

神奈川出身 同上 主論文一 肉體の勞
働ニ依ル疲勞ノ研究
田邊文四郎 東京市下杉並町
五二〇 陸軍々醫學堂教授
明治廿年八月廿日生
鳥取出身 同上 主論文一 實驗的感染
南京鼠ニ見出シタル住血吸蟲ノ一新屬種
「シストマナチウムマシロプチカム」ノ發
育史

清瀧丑之助 大阪市東區北久
五二一 自宅開業 明治三年七月七日生
大阪出身 同上 主論文一「ヘモグロビ
ン」及ビ爾他血液蛋白質ノ「トリプトフ
アン」及ビ「チロシン」量ニ就テ

淺見忠兵衛 東京市本郷區根
五二二 鹽田外科勤務
明治廿年十月八日生
埼玉出身 同上 主論文一 惡性腫瘍ニ
對スルX線ノ生物學的作用ニ關スル實驗
的研究

岡本寛雄 明治廿年七月廿日生
五二三 熊本出身 同年慶大審査 主論文一 蝦
蟹ノ肝臟内色素ニ就テ外二篇

久保盛徳 東京市四谷區南
五二四 慶大助教
明治廿年三月六日生
大阪出身 同上 主論文一 麻酔時ニ於
ケル末梢神經ノ陰性變動ニ就テ

醫學博士錄

- 大和田政實 東京四谷區新宿三光町一七
五二五 東京市技師 明治廿五年五月一日生
長野出身 同上 主論文一 下水ノ細菌學的研究
- 田岡清夫 明治廿五年九月五日生
五二六 德島出身 同上 主論文一 徽毒血清反應ニ關スル研究
- 桑島要 東京市小石川區原町一〇九
五二七 札幌日赤北海道支部病院副院長 明治廿七年六月大日生
香川出身 同年東大審査 主論文一 血液凝固ノ諸種要因ニ關スル研究
- 鹽路英吉 東京赤坂區靈南坂町一〇
五二八 日赤本社病院 明治廿七年五月大日生
和歌山出身 同上 主論文一 食物ノ脂肪動物體內脂肪質ノ化學的性質ニ及ボス影響ニ就テ
- 安澤要 台北市千禧町二ノ三ノ八
五二九 台北醫院 明治廿九年二月三日生
新潟出身 同上 主論文一 齒冠部ニ於ケル楔狀缺損及ビ其ノ原因ニ就テ
- 小林靜雄 名古屋市中區武平町三ノ一〇
五三〇 愛知醫大教授 明治廿九年六月七日生
廣島出身 同上 主論文一 聽器外傷ノ實驗的研究
- 岩永幾太郎 福島市新町卅五
五三一 明治廿三年八月五日生
佐賀出身 同上 東北大學院卒業 主論文一 體代謝ニ關スル實驗的研究外六篇
- 馬淵亨三郎 濱松市田町一八
五三二 自宅開業 明治廿六年四月七日生
靜岡出身 同年東大審査 主論文一 人類女子生殖腺神經ニ關スル研究殊ニ其月經維續ニ關スル變化ニ就テ
- 眞家眞 東京市牛込區築土八幡町九
五三三 自宅開業 明治廿九年二月廿日生
茨城出身 同上 主論文一 「アンチゲイン」ノ經路の輸入ト「アナフライラキシー」トノ關係
- 小島三郎 東京市芝區白金三光町四七七
五三四 傳染病研究所 明治廿九年九月元日生
岐阜出身 同上 主論文一 糖含有培養基中ノ細菌ト水蒸イオン「溫度」トノ關係ニ就テノ知見補遺
- 齋藤茂吉 東京市赤坂區青山町五ノ八一
五三五 長崎醫大教授 明治廿九年七月五日生
東京出身 同上 主論文一 麻痺性癱瘓患者ノ大脳ニ就テ
- 岩井眞金 明治廿九年七月三日生
五三六 東京出身 同年東大審査 主論文一 水素イオン濃度ノ冠狀血管及ビ心臓機能ニ及ボス影響ノ研究
- 收亮吉 明治廿五年五月三日生
五三七 佐賀出身 同上 主論文一 神經麻痺部位ニ於ケル興奮傳導ニ就テ
- 田結宗誠 兵庫縣武庫郡御影町舊坪
五三八 大阪濟生會病院院長 明治廿九年四月七日生
岐阜出身 同上 主論文一 培養結核菌及ビ組織結核菌ノ結核動物ニ對抗スル殺菌力ノ比較研究
- 津崎孝道 京城府四潮五八
五三九 京城醫專教授 明治廿九年三月元日生
大分出身 同上 主論文一 有尾兩棲類ニ於ケル滑車神經ノ解剖
- 皆見省吾 岡山市下田町四七
五四〇 岡山醫大教授 明治廿九年十一月一日生
石川出身 同年東大審査 主論文一 所謂皮膚腺腫ニ就テ
- 高橋統閔 明治廿九年二月三日生
五四一 山梨出身 同年岡大審査 主論文一 乳汁分泌ノ生理學補遺
- 永野重業 明治廿九年二月十日生
五四二 東京出身 同年東大審査 主論文一 新湯出身 同年京大大学院卒業 主論文一 生理的食鹽水及ビヒロンガロロッグ氏液靜脈内注入ニ關スル實驗的研究
- 小島克巳 明治廿九年七月一日生
五四一 兵庫出身 同上 主論文一 嘔吐菌研究ニ於ケル追加第一回報告其二、同第一回報告外一篇
- 北口清治 明治廿九年八月十日生
五四二 東京出身 同年京大審査 主論文一 下垂體製劑「ピツグランドール」ノ血管作用並ニ其「アドレナリン」トノ關係
- 中本誠一 東京府下千駄ヶ谷原宿一七〇ノ廿六
五四三 日赤本社病院 明治廿九年三月一日生
鳥取出身 同年東大審査 主論文一 加熱ニ因ル細菌ノ凝集性及ビ凝集原生ノ變化ニ就テ
- 佐々貫之 東京本郷區西片町一〇ノ七
五四四 東京出身 同上 主論文一 哺乳動物心臟冠狀血管ノ循環ニ關スル研究
- 笠森周護 東京赤坂區仲ノ木一四
五四五 東大講師 明治廿九年七月三日生
石川出身 同上 主論文一 胎盤機能ニ關スル知見補遺
- 木村退三 明治廿九年四月九日生
五四四 岩手出身 同上 主論文一 胃粘膜及ビ脾免疫血清ノ胃液及ビ胆汁ニ及ボス影響ニ就テ
- 勝部近義 東京本郷區千駄木町三八ノ五
五四五 島取出身 同上 主論文一 「キニート」ノ利尿作用ニ關スル研究
- 井口春久 明治廿九年二月六日生
五四六 東京出身 同上 主論文一 變形「サイクル」ニテ動作スル壓縮冷却機ノ理論及ビ實驗
- 宗文江 東京龜町區下二番町六九
五四七 自宅開業 明治廿九年七月三日生
東京出身 同上 主論文一 膀胱壁透過性ニ關スル研究
- 篠田紉 東京本郷區丸山新町二
五四八 東京出身 同年東大大学院卒業 主論文一 平常妊娠產後期ニ於ケル血清化學的

變化ニ就テ

- 江藤逸雄 熊本縣菊池郡陣内村
五四九 自宅開業 明治廿九年八月一日生
熊本出身 同上 主論文一 「グリブアゼン」ニ關スル知見補遺
- 森田公平 京都市岡崎法勝寺町池ノ内八四池田方
五五〇 明治廿九年二月七日生
山口出身 同年京大審査 主論文一 木炭及ビ炭水瓦斯ノ成分ト其ノ中毒現象ニ就テ外二篇
- 多田嘉徳 明治廿九年九月大日生
五五一 香川出身 同年京大大学院卒業 主論文一 肝臟及ビ腎臟ノ色素排泄機能
- 長谷川徳三 福岡市外箱崎小學校側
五五二 明治廿九年五月元日生
千葉出身 同年九大審査 主論文一 糖質ノ發育ニ關スル實驗的研究
- 勝野克巳 明治廿九年五月大日生
五五三 岐阜出身 同上 主論文一 「マツリア」ニ關スル二三ノ研究
- 内藤三郎 大學前輔仁堂醫院
五五四 明治廿九年七月大日生
兵庫出身 同上 主論文一 生存セル「オスナチケネーシム」ト「エウクタ」ノ八例ニ本病ト「オスナチケネーシム」ノイザチケネーシムト一致ニ就テ種々ノ骨
- 岩武正雄 九大第二内科
五五五 明治廿九年一月三日生
福岡出身 同上 主論文一 本邦壯年男子ノ基礎代謝ニ就テ
- 竹谷實 明治廿九年五月十日生
五五六 埼玉出身 同年北大審査 主論文一 本ニ於ケル白癩ノ研究(第一白癩ノ細菌學的研究第二白癩ノ臨床的研究)
- 布施信良 明治廿九年二月廿日生
五五七 長野出身 同上 主論文一 諸體液ノ研究(關節液、腹腔液、比較化學上ノ知見追補尿中脂肪酸ニ就テ)各種ノ血液關係、蛇ノ口腔分泌液ノ酵素
- 澤野哲三 高田市高田病院內
五五八 明治廿九年四月廿日生
兵庫出身 同年京大大学院卒業 主論文一 種々ナル溶血毒ニ因ル赤血球容量變化ニ就テ外四篇
- 野村禎一 明治廿九年四月廿日生
五五九 兵庫出身 同年京大審査 主論文一 本人ノ體格ト其作業能率ニ關スル研究
- 鶴卷恒松 京大醫學部內
五六〇 京大副手 明治廿九年三月廿日生
新潟出身 同年京大大学院卒業 主論文一 生理的食鹽水及ビヒロンガロロッグ氏液靜脈内注入ニ關スル實驗的研究
- 小島克巳 明治廿九年七月一日生
五六一 兵庫出身 同上 主論文一 嘔吐菌研究ニ於ケル追加第一回報告其二、同第一回報告外一篇
- 北口清治 明治廿九年八月十日生
五六二 東京出身 同年京大審査 主論文一 下垂體製劑「ピツグランドール」ノ血管作用並ニ其「アドレナリン」トノ關係
- 中本誠一 東京府下千駄ヶ谷原宿一七〇ノ廿六
五六三 日赤本社病院 明治廿九年三月一日生
鳥取出身 同年東大審査 主論文一 加熱ニ因ル細菌ノ凝集性及ビ凝集原生ノ變化ニ就テ
- 佐々貫之 東京本郷區西片町一〇ノ七
五四四 東京出身 同上 主論文一 哺乳動物心臟冠狀血管ノ循環ニ關スル研究
- 笠森周護 東京赤坂區仲ノ木一四
五四五 東大講師 明治廿九年七月三日生
石川出身 同上 主論文一 胎盤機能ニ關スル知見補遺
- 木村退三 明治廿九年四月九日生
五四四 岩手出身 同上 主論文一 胃粘膜及ビ脾免疫血清ノ胃液及ビ胆汁ニ及ボス影響ニ就テ
- 勝部近義 東京本郷區千駄木町三八ノ五
五四五 島取出身 同上 主論文一 「キニート」ノ利尿作用ニ關スル研究
- 井口春久 明治廿九年二月六日生
五四六 東京出身 同上 主論文一 變形「サイクル」ニテ動作スル壓縮冷却機ノ理論及ビ實驗
- 宗文江 東京龜町區下二番町六九
五四七 自宅開業 明治廿九年七月三日生
東京出身 同上 主論文一 膀胱壁透過性ニ關スル研究
- 篠田紉 東京本郷區丸山新町二
五四八 東京出身 同年東大大学院卒業 主論文一 平常妊娠產後期ニ於ケル血清化學的
- 五五六 明治廿九年十月十日生
東京出身 同上 主論文一 カタラーゼ及ビ酸化酵素の機能ニ關スル研究
- 三藤香吉 東大法醫學教室內
五六七 明治廿九年七月廿日生
愛媛出身 同上 主論文一 「ペータイム」ト「アソリルエチルアミン」ノ生物學的的研究(法醫學上ヨリ見タル「シヨック」死ト「ペータイム」ト「アソリルエチルアミン」トノ關係)
- 矢田浩藏 東京本所區龜澤町一ノ廿六
五六八 東京鐵道病院 明治廿九年九月五日生
東京出身 同上 主論文一 馬ノ血液ノ種々ノ成分ニテ免疫セル家兎ノ血清學的的研究
- 岩井勝三郎 東京本郷區駒込坂下町一四六
五六九 明治廿九年八月大日生
宮城出身 同上 主論文一 諸種ノ揮發性物質特ニ石油ペンチンノ抗溶血作用ノ分析的研究
- 中島駒次郎 東京牛込區赤城元町九
五七〇 自宅開業 明治廿九年三月廿日生
佐賀出身 同上 主論文一 種々ノ鹽類溶液ノ小腸内吸收ニ就テ
- 吉川仲 名古屋市中區千種町北畑一〇五
五七一 靜岡出身 同上 主論文一 乳汁及乳腺ノ女性生殖器ニ及ボス影響ニ關スル實驗

醫學博士錄

醫學博士錄

- 的研究
- 高瀬清 〇六 長崎市愛宕町四
- 五七二 熊木出身 同上 主論文一 腸胃病ニ就テ
- 大庭國紀 東京赤坂區青山南町三ノ六〇
- 五七三 福岡出身 大正十三年慶大審査 主論文一 肉芽組織ノ研究
- 江口忠六 伏見台滿鐵新工場舎
- 五七四 佐賀出身 同上 主論文一 アーレル氏現象ノ研究
- 福島寛 阪大第二内科
- 五七五 大阪出身 同上 慶大審査 主論文一 血液糖糖素ノ研究補遺
- 吉松信實 阪大醫學教室
- 五七六 和歌山出身 同上 主論文一 「アミノ」酸發覺ニ就テ
- 久保山高敏 大阪市北區上福島一ノ四〇三
- 五七七 大阪出身 同上 慶大々々學院卒 主論文一 下疳及其病原作用ニ關スル研究
- 桂方平 阪大病理學教室
- 五七八 鹿島出身 同上 主論文一 モルモットニ於ケル實驗的紫斑病ノ研究
- 西業求 五七九 同年東大審査
- 阿部資夫 東京府下下落合四二一
- 五八〇 大分出身 同上 主論文一 甲状腺動脈硬變ニ其レト全身動脈硬變トノ關係
- 岡川正之 五八一 明治二十四年生
- 徳島出身 同上 京大審査 主論文一 細胞ノ透膜性及腸壁ノ吸狀機轉ニ及ボス光學的顯微ノ影響ニ就テ一 篇
- 原田四郎 五八三 明治二十一年生
- 愛知出身 同上 主論文一 緩速砂層濾過池ノ使用期間並ニ濾過効力ニ關スル研究
- 菱刈寅雄 五八三 明治二十一年生
- 鹿兒島出身 同上 主論文一 長棒狀乳酸桿菌ノ研究一 篇
- 小西己代治 五八四 明治二十六年生
- 長崎出身 同上 主論文一 「ウロカニ」酸ノ研究三篇
- 木村廉 五八五 京大教授 明治六年七月廿日生
- 京都出身 同上 主論文一 比色計ニシテ血液現象ノ研究三篇
- 松岡與之助 兵庫縣赤穂郡有年村
- 五八六 兵庫出身 同上 主論文一 「トクホー」ニ於テ角質膜裂帶中央部ニ出現スル斑點狀鉛白色角膜濁濁(偽黃腫性角膜濁濁)ノ本態ニ就キテ
- 船石晋一 五八七 南滿醫學堂教授
- 岡山出身 同上
- 野村仁 神戶市役所
- 五八八 大分出身 同上 主論文一 家屋ノ自然換氣ニ及ボス氣流ノ影響ニ就テ三篇就中窓前ノ氣流速度ニ就テ
- 上田温良 五八九 明治廿年五月八日生
- 滋賀出身 同上 主論文一 細菌性特殊沈澱子ノ血清學的性質ニ就テ附抗體一元説及抗體元一 示就
- 笠井經治郎 京都市千本松原
- 五九〇 徳島出身 同上 主論文一 「バラ」赤痢菌(大原實田菌)ノ研究二篇
- 津田終吉 明治廿年七月六日生
- 五九一 東京出身 同上 慶大審査 主論文一 日光山椒魚ノ喉頭ノ發生ト形態トニ就テ
- 竹内清 姫路市平野町飯塚一 方
- 五九三 長崎醫大助教
- 兵庫出身 同上 九大審査 主論文一 傳染性疾患ニ於ケル胸腺ノ變化外一 篇
- 松戸清重 明治二十五年生
- 五九四 愛知出身 同上 主論文一 急性腸管閉塞症「イレウス」ノ死因ニ關スル文獻研究
- 石瀨五郎 明治十年生
- 五九五 東京出身 同上 主論文一 肝臟輸血ニ依ル「アモロン」酸及「一二三酸」動物體内ニ於ケル態度ニ就テ
- 福田得志 東京市本區區西片町九富士川方
- 五九三 熊本出身 同上 東大審査 主論文一 大腸菌毒ノ研究
- 鳥海克己 福島縣郡山市清水三三
- 五九七 壽泉堂病院
- 山形出身 同上 主論文一 腸胃ノ構造並ニ形態の發生ニ就テ
- 神谷甫彦 東京市牛込區區藤王寺町四一日置方
- 五九八 岐阜出身 同上 主論文一 腹腔内細菌ノ特異性ニ就テ並ニ白血球遊走現象ノ原理ニ關スル知見補遺

六〇

- 松井禮平 明治七年七月八日生
- 五九九 東京出身 同上 主論文一 腸管ノ種々ノ部位ニ於ケル蛋白質及「ビ」ニ含有炭素ノ吸收ニ關スル血清化學的研究
- 藤井暢三 東京市本區區西町三ノ廿一
- 六〇〇 山口出身 同上 主論文一 腸胃病ノ理化學的性質ニ關スル研究
- 川上禮治 東京市本區區西平河町五ノ一四
- 六〇一 同上 主論文一 「アトロピン」ノ藥理ニ關スル知見補遺附、右旋ミンノ作用ニ就テ
- 根本豊治 東京市本區區東片町九三
- 六〇二 同上 主論文一 鹽酸イントールエチルアミン(ルタミン)ノ藥理作用ニ關スル實驗的研究
- 若山要二 東京市本區區西片町一〇
- 六〇三 同上 主論文一 化膿性肺炎ノ發生ニ就テ
- 中村徳吉 東京市本區區明石町七聖路加病院
- 六〇四 同上 主論文一 別出セル扁桃腺ノ細菌學並ニ其ノ流行性扁桃腺炎ニ對スル關係
- 森半兵衛 東京市本區區金助町六七
- ニ於ケル實驗的紫斑病ノ研究
- 六〇五 明治廿年四月一日生
- 同上 主論文一 體腔液、血液、乳糜尿ニ於ケル脂肪類及ビ脂肪體ノ研究
- 和田由常 大連市播磨町大和ホタル
- 六〇六 大連滿鐵醫院
- 同上 主論文一 總器比較生理受ノ補遺
- 伊東常太郎 横濱市青木町下台六八三
- 六〇七 自宅開業 明治廿年九月廿日生
- 同上 主論文一 金屬ノ所謂オリゴナミー作用ニ關スル研究
- 横田清 六〇八 同上 主論文一 細菌ノ鞭毛ニ關スル研究
- 太田賢一郎 東京赤坂區青山五ノ二七
- 六〇九 慶大講師 明治廿年一月一日生
- 長野出身 大正十三年慶大教授會審査
- 主論文一 ヲツアノ二新配糖體ニ就テ化學的研究外二篇
- 草間良男 明治廿年四月三日生
- 六一〇 長野出身 同上 主論文一 「オプトニン」ニヨル溶菌現象ノ實驗的研究
- 福井龍起 明治廿年七月廿日生
- 六一一 東京出身 同上 主論文一 神經望息部位ニ於ケル興奮傳導ニ就テ
- 天川保 六一二 開業
- 大正十三年京大教授會審査 主論文一 カンフェル屬ノ藥物學
- 飯島清 京都市野道東竹屋町下ル吉野方
- 六一三 同上 主論文一 神經切斷ト聽切斷後ニ起ル筋萎縮ノ比較研究
- 渡邊卓郎 京大大學院内
- 六一四 鳥取出身 同上 主論文一 エムプロリア血液ト成熟動物血液トノ血清學的比較研究
- 辻好潔 京大大學院内
- 六一五 奈良出身 同上 主論文一 腎疾患「リヘミー」ニ關スル臨床的並ニ實驗的研究
- 長塚三郎 岐阜市港町
- 六一六 美城出身 同上 主論文一 哺乳兒上氣道ノ細菌學的研究
- 渡邊完 大阪市東區味原町六一ノ二
- 六一七 大阪市電附屬病院外科部長
- 兵庫出身 大正十三年東北大學教授會審査
- 主論文一 胃運動機能ノ病理的生理補遺(植物性神經統ノ單一又ハ複合成分ノ麻痺及刺激ノ胃緊張、蠕動並ニ胃門括約筋ニ對スル影響ニ就テ)
- 吉永蔚 福岡市千代町旭小路
- 六一八 熊本出身 大正十三年九大教授會審査
- 主論文一 動物體温ニ關スル實驗的研究
- 鳴井楠柱 明治二十二年生
- 六一九 九大内科介補
- 岡山出身 同上 主論文一 家兎「ギタ」ヲス餌食ニ依ル動脈硬化症及真正萎縮腎ノ實驗的生成ニ就テ
- 細見憲 福岡市藥研町關屋方
- 六二〇 京都出身 同上 主論文一 死組織移植ニ關スル實驗的並臨床的研究
- 星野信夫 福岡市下濱口町
- 六二一 愛知出身 同上 主論文一 筋含有クレアチン量ニ就テ
- 八代春雄 別府市別府一九
- 六二二 山梨出身 同上 主論文一 所謂小兒性進行延髓痲痺ノ知見補遺
- 寺師義信 陸軍々醫所澤田
- 六二三 鹿兒島出身 大正十三年京大教授會審査
- 主論文一 航空ノ生理衛生學的研究
- 熊取成次 京都市南區寺永親堂町一〇

醫學博士錄

六一

醫學博士錄

- 六二四 明治廿五年五月廿七日生 和歌山出身 同上 主論文一 骨髓性巨噬細胞の研究
- 堀内 樂 東京市牛込區北町三六 明治廿五年十月三日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 含水炭素ノ吸收ト血液トノ關係ニ就テ
- 桐原 眞一 朝鮮總督府醫院 官舎内 明治廿五年二月廿六日生 大阪府出身 同上 主論文一 人類血液ニ於ケル同種血球凝集反應ニ就テ
- 岩野 正男 東京本郷區追分町三一富士見軒 明治廿五年十月廿九日生 佐賀出身 同上 主論文一 尿結合ノ分析的研究
- 高橋 誠一 東京本郷區四片町一〇 明治廿五年二月廿日生 千葉出身 同年東大教授會審查 主論文一 食品中ノ澱粉糖化菌ニ就テ外參考論文七篇
- 中島 忠 京大大学院 明治廿五年二月廿日生 千葉出身 同年東大教授會審查 主論文一 食品中ノ澱粉糖化菌ニ就テ外參考論文七篇
- 足利 陸朗 東京本郷區四片町一〇 明治廿五年二月廿日生 千葉出身 同年東大教授會審查 主論文一 食品中ノ澱粉糖化菌ニ就テ外參考論文七篇
- 六三〇 大衛津茂病院長 明治廿五年三月廿七日生 大阪出身 同上 主論文一 視器ノ解剖的研究外ニ參考論文十六篇
- 若松 元三郎 京都聖護院山王町一六 明治廿五年十月九日生 愛媛出身 同上 主論文一 解熱藥ニ因ル體溫調節作用ノ障礙ニ就テノ實驗外參考論文五篇
- 前田 和三郎 京大大学院 明治廿五年七月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 内分泌腺ノ機能ニ及ボス影響ニ就テ外參考論文五篇
- 小菅 賢 京大大学院 明治廿五年八月廿日生 三重出身 同上 主論文一 非特異性刺戟ノ家兎血糖濃度及血液沈降速度ニ及ボス影響ニ就テ外參考論文六篇
- 神竹 之助 青森市濱町一一八ノ二 明治廿五年三月一日生 大正十三年北大教授會審查 主論文一 實驗的肝創ニ移植セル生活組織ノ運命並ニ宿地ノ環境影響ヲ叙シテ生活ヲムホシ止血機轉ノ解説ニ及ボ外參考論文三篇
- 上原 幾久治 朝鮮全羅南道木浦府京町二丁目 明治廿五年三月一日生 大正十三年北大教授會審查 主論文一 實驗的肝創ニ移植セル生活組織ノ運命並ニ宿地ノ環境影響ヲ叙シテ生活ヲムホシ止血機轉ノ解説ニ及ボ外參考論文三篇
- 六三五 木浦府立病院長 明治廿五年七月廿日生 富山出身 大正十四年東大教授會審查 主論文一 倉庫代謝ニ關スル研究
- 上野 一晴 金澤市長町一番丁廿四 明治廿五年七月廿日生 同上 主論文一 毒皮膚ノ交感神經主宰外參考論文三篇
- 山口 正道 新潟市西大畑町六三六 明治廿五年三月九日生 長野出身 同年新潟醫大教授會審查 主論文一 生體內ニ於ケル「コレステリンエステル」新陳代謝
- 和田 雄三九 京都岡崎西福ノ川町一七一〇 明治廿五年五月廿日生 兵庫出身 同年京大教授會審查 主論文一「クロロフォルム」ト四氯化炭素ノ藥物的作用ノ比較研究外參考論文五篇
- 堤 辰郎 慶大内 明治廿五年六月七日生 佐賀出身 同年慶大教授會審查 主論文一 麻酔ト神經ノ電氣的抵抗外參考論文八篇
- 西田 次麿 東京麻布區外町二六四〇 慶大講師 明治廿五年五月廿日生 福岡出身 同上 主論文一 藥劑ノ創傷ニ對スル生物學的研究外參考論文四篇
- 菅野 力 明治廿五年九月廿日生 宮城出身 同年東北大教授會審查 主論文一 アドレナリン過量及糖及糖尿ニ關スル研究
- 高見 亨 東北大學部 明治廿五年九月廿日生 京都出身 同上 主論文一 肺炎球菌ノ赤血球溶解作用ニ就テ外參考論文四篇
- 竹股 信太郎 明治廿五年六月廿日生 山形出身 同上 主論文一 補體及補體結合反應ニ關スル研究外參考論文二篇
- 中尾 幸夫 京都醫專助手 明治廿五年一月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 胃液分泌ニ關スル研究
- 鈴木 靖 明治廿五年二月廿日生 岩手出身 同上 主論文一 アンブローノ水體成分ニ就テ
- 野村 精策 九大内 明治廿五年 月 日生 新潟出身 同年九大教授會審查 主論文一 心臟剝奪後遺留ノ機能ニ就テ
- 加地 義雄 福岡市外箱崎編屋敷 明治廿五年 月 日生 六六四
- 六四一 京大專修科生 明治廿五年九月廿日生 京都出身 同年京大教授會審查 主論文一 渴下藥ノ子宮ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究外參考論文十一篇
- 小野 鏡造 東京牛込區筑土八幡町廿六 明治廿五年三月五日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 聽器迷路ノ機能ヨリ強迫現象ノ成立ヲ論ス
- 太田 吉彌 東京本郷區駒込林町二三八 明治廿五年四月廿日生 佐賀出身 同上 主論文一 ヘルムホルツノイオン家兎ノ化學的研究
- 山口 左中 在外研究中 明治廿五年四月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 口腔液ノ研究外參考論文二篇
- 渡邊 衡平 東京本郷區駒込林町二一六 明治廿五年三月廿日生 千葉出身 同上 主論文一 赤痢菌ノ變性ニ就テ
- 中村 政司 東京小石川區關口臺町二六 明治廿五年十月五日生 栃木出身 同上 主論文一 鐵酸動物ノ血清化學的研究
- 加藤 傳三郎 東京本郷區四片町一〇 明治廿五年三月廿日生 香川出身 同上 主論文一 黃疸血性ニヒロヘータ病者血液ノ化學的研究
- 金子 楨吉 福岡市外箱崎町網屋土手 明治廿五年 月 日生 東京出身 同上 主論文一 右心室内血壓ニ對スル種々ノ操作及藥物ノ影響ニ就テ
- 中山 元太郎 靜岡縣大宮町立病院長 明治廿五年五月廿日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 糖排出關ニ就テ外參考論文三篇
- 影浦 尙視 長崎市東上町四三 明治廿五年九月廿日生 愛媛出身 同上 主論文一 含水炭素ノ同化作用ニ及ボス蛋白質脂肪食餌ノ影響ニ就テ
- 村山 浩一 東京府下西果職町宮仲二五七四 明治廿五年四月廿日生 新潟出身 同上 主論文一 兔疫血清ノマンチアプラスチンノ性質外參考論文四篇
- 志村 國作 東京本郷區千駄木町四六 明治廿五年四月五日生 神奈川出身 同上 主論文一 慢性腦水腫ノ病理及治療ニ就テ
- 赤松 得二郎 金澤衛成病院内 明治廿五年 月 日生 六六四

醫學博士錄

- 六四七 明治廿五年十月廿七日生 小樽出身 同上 主論文一「アナブイラキシイ」ト「メプトン」中毒トノ比較 兩者ニヨリ血糖ノ變化並ニ其ノ木糖ニ就テ
- 飯田 博 新潟市口新市街此本街 明治廿五年二月八日生 島根出身 同上 主論文一 血液有形成分抗血清ノ細胞特異性ニ其ノ生體內作用ノ比較研究
- 中田 瑞穂 新潟市學校町通二番町 明治廿五年四月廿日生 東京出身 同上 主論文一 嚔丸内分泌ニ關スル實驗的研究
- 青山 敬二 大阪市立刀根山療養所 明治廿五年八月廿日生 同年東大教授會審查 主論文一 慢性肺結核成立要約ニ關スル實驗的研究補遺參考論文十二篇
- 高木 耕三 京都市東洞院御池上ル船屋二一 大阪大助教授 明治廿五年三月廿日生 同上 主論文一 大甲狀腺ノ細胞學的研究
- 向井 一 大阪市常安町阪大内 明治廿五年二月廿日生 同上 主論文一 家兎ハルアル氏線ノ公微組織學的研究
- 六三〇 大阪府立病院長 明治廿五年三月廿七日生 大阪出身 同上 主論文一 視器ノ解剖的研究外ニ參考論文十六篇
- 若松 元三郎 京都聖護院山王町一六 明治廿五年十月九日生 愛媛出身 同上 主論文一 解熱藥ニ因ル體溫調節作用ノ障礙ニ就テノ實驗外參考論文五篇
- 前田 和三郎 京大大学院 明治廿五年七月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 内分泌腺ノ機能ニ及ボス影響ニ就テ外參考論文五篇
- 小菅 賢 京大大学院 明治廿五年八月廿日生 三重出身 同上 主論文一 非特異性刺戟ノ家兎血糖濃度及血液沈降速度ニ及ボス影響ニ就テ外參考論文六篇
- 神竹 之助 青森市濱町一一八ノ二 明治廿五年三月一日生 大正十三年北大教授會審查 主論文一 實驗的肝創ニ移植セル生活組織ノ運命並ニ宿地ノ環境影響ヲ叙シテ生活ヲムホシ止血機轉ノ解説ニ及ボ外參考論文三篇
- 上原 幾久治 朝鮮全羅南道木浦府京町二丁目 明治廿五年三月一日生 大正十三年北大教授會審查 主論文一 實驗的肝創ニ移植セル生活組織ノ運命並ニ宿地ノ環境影響ヲ叙シテ生活ヲムホシ止血機轉ノ解説ニ及ボ外參考論文三篇
- 六三五 木浦府立病院長 明治廿五年七月廿日生 富山出身 大正十四年東大教授會審查 主論文一 倉庫代謝ニ關スル研究
- 上野 一晴 金澤市長町一番丁廿四 明治廿五年七月廿日生 同上 主論文一 毒皮膚ノ交感神經主宰外參考論文三篇
- 山口 正道 新潟市西大畑町六三六 明治廿五年三月九日生 長野出身 同年新潟醫大教授會審查 主論文一 生體內ニ於ケル「コレステリンエステル」新陳代謝
- 和田 雄三九 京都岡崎西福ノ川町一七一〇 明治廿五年五月廿日生 兵庫出身 同年京大教授會審查 主論文一「クロロフォルム」ト四氯化炭素ノ藥物的作用ノ比較研究外參考論文五篇
- 堤 辰郎 慶大内 明治廿五年六月七日生 佐賀出身 同年慶大教授會審查 主論文一 麻酔ト神經ノ電氣的抵抗外參考論文八篇
- 西田 次麿 東京麻布區外町二六四〇 慶大講師 明治廿五年五月廿日生 福岡出身 同上 主論文一 藥劑ノ創傷ニ對スル生物學的研究外參考論文四篇
- 菅野 力 明治廿五年九月廿日生 宮城出身 同年東北大教授會審查 主論文一 アドレナリン過量及糖及糖尿ニ關スル研究
- 高見 亨 東北大學部 明治廿五年九月廿日生 京都出身 同上 主論文一 肺炎球菌ノ赤血球溶解作用ニ就テ外參考論文四篇
- 竹股 信太郎 明治廿五年六月廿日生 山形出身 同上 主論文一 補體及補體結合反應ニ關スル研究外參考論文二篇
- 中尾 幸夫 京都醫專助手 明治廿五年一月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 胃液分泌ニ關スル研究
- 鈴木 靖 明治廿五年二月廿日生 岩手出身 同上 主論文一 アンブローノ水體成分ニ就テ
- 野村 精策 九大内 明治廿五年 月 日生 新潟出身 同年九大教授會審查 主論文一 心臟剝奪後遺留ノ機能ニ就テ
- 加地 義雄 福岡市外箱崎編屋敷 明治廿五年 月 日生 六六四
- 六四一 京大專修科生 明治廿五年九月廿日生 京都出身 同年京大教授會審查 主論文一 渴下藥ノ子宮ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究外參考論文十一篇
- 小野 鏡造 東京牛込區筑土八幡町廿六 明治廿五年三月五日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 聽器迷路ノ機能ヨリ強迫現象ノ成立ヲ論ス
- 太田 吉彌 東京本郷區駒込林町二三八 明治廿五年四月廿日生 佐賀出身 同上 主論文一 ヘルムホルツノイオン家兎ノ化學的研究
- 山口 左中 在外研究中 明治廿五年四月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 口腔液ノ研究外參考論文二篇
- 渡邊 衡平 東京本郷區駒込林町二一六 明治廿五年三月廿日生 千葉出身 同上 主論文一 赤痢菌ノ變性ニ就テ
- 中村 政司 東京小石川區關口臺町二六 明治廿五年十月五日生 栃木出身 同上 主論文一 鐵酸動物ノ血清化學的研究
- 加藤 傳三郎 東京本郷區四片町一〇 明治廿五年三月廿日生 香川出身 同上 主論文一 黃疸血性ニヒロヘータ病者血液ノ化學的研究
- 金子 楨吉 福岡市外箱崎町網屋土手 明治廿五年 月 日生 東京出身 同上 主論文一 右心室内血壓ニ對スル種々ノ操作及藥物ノ影響ニ就テ
- 中山 元太郎 靜岡縣大宮町立病院長 明治廿五年五月廿日生 東京出身 同年東大教授會審查 主論文一 糖排出關ニ就テ外參考論文三篇
- 影浦 尙視 長崎市東上町四三 明治廿五年九月廿日生 愛媛出身 同上 主論文一 含水炭素ノ同化作用ニ及ボス蛋白質脂肪食餌ノ影響ニ就テ
- 村山 浩一 東京府下西果職町宮仲二五七四 明治廿五年四月廿日生 新潟出身 同上 主論文一 兔疫血清ノマンチアプラスチンノ性質外參考論文四篇
- 志村 國作 東京本郷區千駄木町四六 明治廿五年四月五日生 神奈川出身 同上 主論文一 慢性腦水腫ノ病理及治療ニ就テ
- 赤松 得二郎 金澤衛成病院内 明治廿五年 月 日生 六六四

醫學博士錄

- 六七〇 明治七年一月廿日生 岡山出身 同上 主論文一 山東カラアザールニ就テ
- 勝 呂 譽 京大外科教室
- 六七一 明治七年五月廿日生 靜岡出身 同年京大教授會審査 主論文一 食喰作用研究外論文十五篇
- 瀨 井 鼎 二 名古屋市南區熱田須賀町
- 六七二 京大大学院學生
- 名古屋出身 同上 主論文一 ヲフテリ
- 一 養素ニ因ル海狸脾臟ノ組織學的研究外論文五篇
- 成 澤 瀨 水 滋賀縣大津市神出八一
- 六七三 日赤滋賀支部病院小兒科醫長
- 長野出身 同上 主論文一 本邦醫材科ノ防禦的批判外參考論文八篇
- 木 場 武 雄
- 六七四 明治九年一月生 鹿兒島出身 同上 主論文一 甲狀腺機能ト胃腸運動トノ關係外參考論文五篇
- 山 田 一 夫 京都出町杉形上ル青龍町一九八
- 六七五 明治七年六月三日生 愛知出身 同上 主論文一 麻酔ニ關スル知見補遺外參考論文十一篇
- 瀧 井 信 立
- 六七六 京大大学院學生
- 大阪出身 同上 主論文一 熱線ノ學九ニ及ボス作用ト之ガ組織學的衛生學的及內分泌學的研究外參考論文六篇
- 吉 岡 都
- 六七七 大阪醫大
- 明治七年五月一日生 大阪出身 同年阪大教授會審査 主論文一 チヌチンノ生理化學的知見補遺外參考論文三篇
- 畑 孝 一 郎 大阪住吉區天王寺町阿部野三
- 六七八 明治七年十月廿日生 福井出身 同上 主論文一 ヲイタミン缺乏症ト免疫體產生トニ關スル實驗的研究外參考論文四篇
- 辰 己 庄 太郎 大阪市南區幾谷東ノ町一五
- 六七九 阪大講師 明治七年二月廿日生 大阪出身 同上 主論文一 無菌鼠隱器ノ解剖學的研究補遺外參考論文一篇
- 小 原 芳 樹 三ノ四 豐福町
- 六八〇 明治七年二月十日生 長野出身 同年京大教授會審査 主論文一 尿中ノ既成アミノ酸及アミノ酸ノ定量法ニ就テ
- 下 條 久 馬 一 東京赤坂區台町七八
- 六八一 金澤醫大教授
- 同上 主論文一 腸チフス樣疾病原ノ細菌學的研究
- 加藤 普佐次郎
- 六八二 松澤病院 明治廿年七月廿日生 愛知出身 同上 主論文一 精神病者ニ對スル治療法ニ關シテ治療ト精神病院ニ於ケル之ガ實施ノ意義及方法
- 奥 田 喜 久 三 東京牛込區矢來町山形八
- 六八三 慶大講師 明治廿年十月廿日生 東京出身 同年慶大教授會審査 主論文一 凝集素產生ニ及ボス脾臟ノ影響ニ就テ
- 樋 口 隆 藏 慶大内
- 六八四 慶大内科 明治廿年十月九日生 奈良出身 同上 主論文一 脂肪新陳代謝ト肝臟トノ關係ニ就テ
- 宮 崎 三 郎 東京市外區橋町柏木六五五
- 六八五 慶大講師 明治廿年四月廿日生 和歌山出身 同上 主論文一 實驗的水血症ノ淋巴液ニ及ボス影響
- 生 駒 寅 彦 名古屋市中區南區名町橋醫院內
- 六八六 楠醫院副院長
- 三重出身 同上 主論文一
- 近 藤 忠 實
- 六八七 京大大学院
- 德島出身 同年京大教授會審査 主論文一 慢性風濕ニ因ル血清ノ化學的變化ニ關スル實驗的研究
- 菊 地 武 彦 京都吉田下大路町森田定吉方
- 六八八 京大助教授
- 明治七年九月一日生 岡山出身 同上 主論文一 家兔抽出心臓ニ於ケル「アドレナリン」ト「アセチルヒヨリン」並「ピロカルピン」トノ作用ノ相互干涉ニ就テ
- 朴 昌 薰 京城貫鐵洞三〇
- 六八九 京城醫專助教授
- 京城出身 同上 主論文一 木樨蜂家織炎ニ就テ外參考論文五篇
- 杉 山 繁 輝
- 六九〇 京大助教授
- 明治七年九月廿日生 岡山出身 同上 主論文一 超生體染色ノ研究
- 吉 植 精 逸 東京府下野多摩郡野方町上沼袋廿五
- 六九一 陸軍戸山學校教官
- 千葉出身 同上 主論文一 「グイタミン」ニ於ケル養素代謝ニ就テ
- 西 繁
- 六九二 京大生理學教室
- 明治七年七月一日生 長崎出身 同上 主論文一 新炭酸瓦斯發見新測定法
- 林 良 材 京都府紀伊郡伏見町元福木
- 六九三 京大助教授
- 和歌山出身 同上 主論文一 部分的營

六四

- 養障ニ關スル實驗的研究
- 松 澤 松 哉
- 六九四 明治七年五月廿日生 愛媛出身 同上 主論文一 哺乳動物胎兒生體色素攝取
- 高 楠 了 超
- 六九五 京大大学院
- 明治七年九月廿日生 兵庫出身 同上 主論文一 アドレナリン及ピロカルピン注射ニ因ル神經細胞ノ變化外一篇
- 長 島 耕 夫
- 六九六 京大醫學部
- 明治廿年七月廿日生 熊本出身 同上 主論文一
- 熊野御堂 進
- 六九七 北大教授 明治廿年四月 日生 同年北海大教授會審査 主論文一 胃ニ到ル神經ト胃潰瘍治癒トノ關係
- 本 田 雄 五 郎 東京京橋區鍋町一ノ四
- 六九八 自宅開業 明治十年六月廿日生 長崎出身 同年京大教授會審査 主論文一 一種ナル細菌ニヨル腦膜炎性迷路炎ノ實驗的研究
- 平 林 信 基 東京赤坂區台町十九安田方
- 六九九 明治七年五月 日生 福岡出身 同上 主論文一 ヲイタミン缺乏症ニ於ケル養素及鹽類新陳代謝ニ關スル研究
- 神 林 浩
- 七〇〇 東京陸軍幼年學校附屬教官
- 明治七年七月廿日生 長野出身 同上 主論文一 滲出性肋膜炎ノ成因並ニ誘因ニ關スル實驗的研究
- 大 角 直 八 東京芝區二本橋西町二
- 七〇一 高輪病院副院長
- 明治廿年十月廿日生 神奈川出身 同上 主論文一 結核補體結合反應ノ特異法ニ就テ
- 瀨 木 本 雄 名古屋市中區門前町六
- 七〇二 自宅開業 明治七年十月六日生 三重出身 同上 主論文一 毛染藥(白毛染)ノ眼ニ及ボス影響
- 清 水 眞 東京府下高田町目白學習院
- 七〇三 學習院御用掛
- 明治七年五月廿日生 千葉出身 同上 主論文一 試驗動物ノ腸管内ニ於ケルコレラ菌並チフス菌ノ運命ニ關スル實驗的研究
- 牧 野 融
- 七〇四 濟南病院長
- 明治七年九月三日生 岡山出身 同上 主論文一 肝臟以外ノ細胞ノ腫色素生成ニ關スル知見補遺
- 春 日 健 吉
- 七〇五 名古屋衛成病院長
- 明治廿年 月 日生 大阪出身 同年九大教授會審査 主論文一 水素イオン濃度ニ據ルラフテリ菌及同類似菌ノ分類ニ就テ
- 水 野 達
- 七〇六 九大副手 明治廿年 月 日生 茨城出身 同上 主論文一 去腐硬直ニ關スル組織學的研究
- 宮 下 耕 圃
- 七〇七 九大衛生細菌學教室
- 鹿兒島出身 同上 主論文一 腸管埃斯ノ疫學及之ヲ基礎トセル其預防ト撲滅ニ就テ
- 荒 木 齋 造 福岡東區公野見七 松居方
- 七〇八 九大第一内科教室勤務
- 明治廿年生 廣島出身 同上 主論文一 人間ニ於ケル隨意攣攣ノ研究
- 新 井 昌 平 仙台市木町通卅三
- 七〇九 東北大講師
- 明治廿年二月廿日生 埼玉出身 同年東北大教授會審査 主論文一 神經細胞内ニツル顆粒ノ生成ニ就テ
- 中 澤 房 吉 仙台市支倉通八
- 七一〇 東北大助教授
- 明治廿年九月廿日生 室蘭出身 同上 主論文一 腎臟血管ニ及ボス副交感及ト交感神經ノ作用
- 得 田 慶 市
- 七一一 東北大副手囑託
- 明治廿年三月四日 神奈川出身 同上 主論文一 血小板ノ研究外參考論文三篇
- 及 川 周
- 七一二 新潟醫大教授
- 明治廿年六月四日生 仙臺出身 同上 主論文一 種々ノ組織蛋白成分
- 前 川 齋
- 七一三 京大大学院
- 明治廿年十月五日生 愛知出身 同年京大教授會審査 主論文一 諸種復水症ニ於ケル腸胃膜ノ病理外參考論文四篇
- 稻 岡 富 太郎 京都元寶順寺大宮東入寺今町五
- 七一四 自宅開業 明治廿年四月七日生 京都出身 同上 主論文一 食道ノ生理的機能ニ關スル研究外參考論文四篇
- 山 崎 義 男
- 七一五 京大婦人科教室
- 明治廿年六月十日生 長野出身 同上 主論文一
- 伊 藤 正 義 朝鮮京城大和町一ノ卅九
- 七一六 朝鮮醫大教授
- 明治廿年二月廿日生 仙臺出身 同年京大教授會審査 主論文

醫學博士錄

醫學博士錄

一 ノブローセノ慢性型並ニ慢性性萎縮腎ニ於ケル臨牀的觀察ト組織學的所見トノ比較研究外參考論文三篇
藤井 貞 東京本郷區弓町一ノ廿五
七二七 東大藥學部教授
明治廿七年七月九日生
廣島出身 同上 主論文一 甲狀腺過剰症ノ實驗的研究
永井 純三 東京本郷區西須賀町一二
七二八 千葉醫大教授
明治廿六年六月廿日生
三重出身 同上 主論文一 膽汁内糖排泄ニ就テ外參考論文二篇
三内 多喜次 東京牛込區市ヶ谷甲良町十一
七二九 陸軍々醫學部部長
明治廿九年九月廿日生
東京出身 同上 主論文一 卵巣皮糖素腫内ノ齒牙ニ就テ附其病理組織學的知見補遺
西宮 保衛 東京本郷區蓬萊町六
七二〇 慶大講師 明治廿一年一月廿日生
山梨出身 同年慶大教授會審查 主論文一 瘰癧毒ニヨル腫ノ變化ニ關スル研究外參考論文六篇
久保 昂 東京市外千駄谷町六〇七
七二一 慶大内科教室勤務
明治廿五年三月廿日生
愛媛出身 同上 主論文一 アドレナリン作用ヲ増強セシムル甲狀腺劑成分ニ就テ外參考論文二篇
テ外二篇外參考論文六篇
柳澤 贊治 明治廿五年十月廿日生
七二三 北里研究所助手
長野出身 同上 主論文一 モルモット及マウス間ニ流行セル風チフス菌ノ一菌型ニ就テ外二篇外參考論文六篇
大坪 五也 北里研究所助手
七二三 明治廿五年三月廿日生
佐賀出身 同上 主論文一 細菌ノカタワラニ就テ外參考論文五篇
關 忠英 長野縣東筑摩郡神林村
七二四 自宅開業 明治廿七年四月廿日生
長野出身 同年阪大教授會審查 主論文一 唾液ニ及ボス影響ニ就テ外參考論文五篇
錦織 末富 京都市田中區田町
七二五 京大助教
明治廿二年四月八日生
鳥根出身 同年京大教授會審查 主論文一 甲狀腺機能ト血壓及脈搏トノ關係外參考論文四篇
森澤 清 京大醫化學教室
七二六 明治廿五年二月廿日生
高知出身 同上 主論文一 章魚ノ趨避新質ニ就テ外參考論文四篇
安達 島次 留學中
七二七 台灣醫學講師
明治廿四年八月一日生
新潟出身 同上 主論文一 臺灣蕃人ノ顔面筋ニ就テ外參考論文三篇
木 高誠 留學中
七二八 神戸病院醫學的治療所醫長
明治廿四年四月廿日生
愛媛出身 同上 主論文一 肺炎ノ細菌學的研究外參考論文四篇
富井 湛治 京大内
七二九 京大副手 明治廿七年七月廿日生
兵庫出身 同上 主論文一 凍死ノ研究外參考論文六篇
須田 謙一郎 朝鮮春川燕窩醫院內科長
七三〇 明治廿七年七月一日生
東京出身 同上
關川 一郎 和歌山市芝之丁
七三一 日赤和歌山耳鼻喉科部長
明治廿四年四月四日生
同年九大教授會審查 主論文一 肺炎菌ノオプトトピン耐性ノ本態ニ就テ外參考論文六篇
土屋 直義 明治廿三年三月生
七三二 同上 主論文一 耳下腺ノ機能ニ關スル研究外參考論文一篇
谷 野 駿 七三三 九大副手 明治廿五年二月生
同上 主論文一 腎臟系糖體ノ機能ニ就テ外參考論文三篇
三木 利一 福岡市外箱崎馬出濱九〇五
七三四 九大第三内科教室勤務
明治廿七年七月生
同上 主論文一 再歸熱「シロヘーテ」ニ關スル實驗的研究外參考論文二篇
野邊 地慶三 東京府下關ノ川町中里三三六
七三五 傳研技手 明治廿五年五月廿日生
盛岡出身 同年東大教授會審查 主論文一 「コレラ、アイリヤ」ニ關スル知見補遺外參考論文四篇
矢花 是男 東京芝區三田四國町廿八
七三六 東大法醫學教室
明治廿五年十一月一日生
松本出身 同上 主論文一 腹腔内ノ吸收ニ就テ
宇野 鬼一郎 京都市中大瀧町一〇
七三七 京府大講師
明治廿五年三月廿日生
愛媛出身 同年京府大教授會審查 主論文一 外科的疾患並其手術後ニ於ケル「アチドーナス」ニ就テ外參考論文六篇
古玉 太郎 台灣總督府研究所技手
七三八 明治廿一年一月廿日生

廣島出身 同上 主論文一 變性凝集反應ニ關スル補遺外參考論文五篇
横川 讓 京都府屋町丸太下
三七九 大阪同生病院耳鼻喉科長
明治廿六年六月二日生
京都出身 同年京大教授會審查 主論文一 咽喉鼻部ノ形態學的研究外參考論文五篇
樋口 辰助 京都新島丸夷川上ル
七四〇 京大助教
明治廿五年七月一日生
福島出身 同上
加藤 誠治 岡山市立綱濱病院長
七四一 岡山市立綱濱病院長
主論文一 破傷毒素ノ電氣的研究
大澤 勝 京大和町三ノ六
七四二 京城醫專教授
明治廿五年二月廿日生
東京出身 同年慶大教授會審查
梶川 甚一 東京四谷區大番町五六
七四三 慶大助手 明治廿七年十月八日生
廣島出身 同上 主論文一 交感神經ノ興奮傳導ニ就テ外參考論文六篇
白井 珍三郎 慶大病院內
七四四 慶大助手 明治廿五年十一月廿日生
東京出身 同上 主論文一 鼠肉腫ノ成熟異種動物ニ於ケル移植ニ就テ外二篇
醫學博士錄
參考論文二篇
名取 博三 京都市大宮通四條下ル
七四七 京大講師
同年京大教授會審查 主論文一 腐敗ノ進行ト組織ノ染色性及ビ疾病證明ニ就テ外參考論文七篇
渡邊 邊 京都府西福ノ川町三
七四八 明治廿五年七月廿日生
同上 主論文一 溶菌現象ニ於ケル細菌ノ容量變化ニ就テ外參考論文十五篇
勝 木 任 明治廿五年七月十日生
兵庫縣出身 同十四年九大通過主論文一 再歸熱「シロヘーテ」ニ關スル實驗的研究
三 澤 憲 明治廿五年五月廿日生
福島縣出身 同上 主論文一 流行性腦膜炎後遺症及震顫麻痺ニ關スル知見補遺就中筋硬直ト神經支配トノ關係ニ就キテノ觀察
畑 義 雄 明治廿五年二月廿日生
岡山縣出身 同上 主論文一 左右促進神經刺戟ノ房室刺戟傳導ニ及ボス影響ニ就キテ
伊東 彌惠 治 明治廿五年十月二日生
靜岡縣出身 同十四年千葉醫大通過主論文一 網膜電流知見補遺
松 村 憲 明治廿九年五月三日生
千葉醫大教授
岡山縣出身 同上 主論文一 尿酸及脂肪體ノ蛋白質ニ對スル反應ニ就テ
濱 田 健 男 明治廿五年四月廿日生
大阪府出身 同十四年阪大通過主論文一 腎分泌機能ニ關スル藥物學的研究三篇
谷 村 忠 保 明治廿五年十月廿日生
奈良縣出身 同上 主論文一 結核疹ノ研究
劉 陸 一 明治廿六年七月一日生
京都府出身 同十四年京大通過主論文一 甲狀腺ト腺器中ノ溶解性含鹽素物量トノ關係
飯 島 尙 京都市吉田下阿達町四八
明治廿五年七月廿日生
山梨縣出身 同十四年京大通過主論文一 女性外陰部ノ人種學的研究
永 井 靜 明治廿五年一月五日生
香川縣出身 同上 主論文一 血球溶解現象ノ形態學的研究三篇
平 井 進 京大助手
明治廿五年七月廿日生
高知縣出身 同上 主論文一 Stridation the fatty oil of thepice canaryo.
藤 岡 巖 明治廿五年八月六日生
廣島縣出身 同上 主論文一 血動機與奮傳導聯繫ノ研究補遺五篇
小笠原 清 明治廿九年一月廿日生
京都府出身 同上 主論文一 胎兒ノ子宮内死亡ニ關スル實驗的研究外參考論文十七篇
小原 信 行 明治廿五年七月廿日生

醫學博士錄

イノ氏病ノ血液像殊ニ血小板ニ就テ外參
考論文三篇
高木 慎明治廿年七月三日生
東京府出身 同十四年東京慈惠醫大通過
主論文一 歐氏管カテール通氣法ニ關
スル研究
中村 正 和明治廿年七月廿日生
和歌山縣出身 同十四年東北大通主論文
文一 アミン類ノ不隨意筋諸器ニ及ボ
ス藥物學的作用
岡 通 仙臺市北四番町
東北大助教授 明治廿年一月廿日生
宮城縣出身 同上 主論文一 肝臟機能
検査ニ關スル知見補遺外三篇
諫 山 直 神戶鐵道病院內
明治廿年七月廿日生
大分縣出身 同上 主論文一 反射的興奮
ノ場合及ビ同接的興奮ノ場合ニ於ケル
筋肉動作電流ノ經過ニ就テ外一篇
堀 田 一 雄明治廿年四月十日生
名古屋出身 同上 主論文一 鳩ノ脚氣
機疾患ニ於ケル「ヒロロステリン」ノ意
義ニ就テ一篇
鶴 飼 哲明治廿年九月廿日生
東京市出身 同上 主論文一 家兎ニ於
ケル肺移植ノ研究三篇
近 藤 正 二 仙臺市北四番町
東北大助教授 明治廿年二月廿日生
北海道出身 同上 主論文一 胸骨腫脹
前ノ變移性ニ就テ外四篇
難 波 剛 平明治廿年十月三日生
新潟縣出身 同十四年北大通過主論文一
赤外線ノ前房水及血清透過ニ就テ
今村 美 多 東京市赤坂區青
山北町六ノ四二
明治廿年六月廿日生
群馬縣出身 同十四年北大通過主論文一
副腎「アドレナリン」ニ關スル研究四篇
秋 吉 辰 三 東京芝區三田四
國町二
明治廿年十月廿日生
齊生會病院院長 明治廿年十月廿日生
熊本縣出身 同上
隈 川 八 郎 東京市本郷區醫
生町二
明治廿年七月廿日生
慶大教授
高比良 英雄 明治廿年九月一日生
榮研技師
長崎縣出身 同上 主論文一 日本人新
陳代謝論三篇
高木 六 郎 東京府千駄ヶ谷
種田四一九
明治廿年七月廿日生
慶大講師
京都府出身 同上 主論文一 其一 糖類
ノ眼疾患ニ於ケル糖質體液ノ検査ニ就テ
並ニ糖質ノ治療的價値ニ就テ其二 視神
經鞘腔腔中心血管周圍淋液ノ關係ニ
就テ實験的研究外十三篇
奧村 隆 俊明治廿年一月一日生
愛知縣出身 同十四年京大通過主論文一
血清ニ關スル實驗的研究補遺三篇
近藤 保太郎 明治廿年一月廿日生
新潟縣出身 同上
日野 一 郎 仙臺市壽町二ノ一
明治廿年五月廿日生
同十四年東大通過主論文一 體內ニ於ケ
ル血球分布ニ關スル研究二篇
廣 田 康 京城總督府官舎
京大醫學教授 明治廿年五月廿日生
同上 主論文一 アック氏雷感疥癬ノ知
見補遺外二篇
牧 野 融明治廿年九月三日生
岡山縣出身 同上 主論文一 非肝細胞
性色素形成論ニ關スル知見補遺
中西 春 一 愛知病院內
愛知縣出身 同上 主論文一 血液「カタ
ラーゼ」ノ研究五篇
清 茂 基 廣島市細工町
明治十五年三月生
廣島縣出身 同上 主論文一 所謂氣候
性機體ノ組織的變化殊ニギリタル纖維ノ
研究
佐久間 謙 信 東京市神田區三
崎町三ノ一
東京女產學校長 明治廿年七月廿日生
同上 主論文一 生殖細胞ノ沈降反應及
ビ性別ニ於テ
武 正 一 甲府市廿八町
山梨縣病院院長 明治廿年一月一日生
高知縣出身 同上 主論文一 輸血症ニ
關スル血液ノ變化、鷄血球トハ抵抗
原及ビ該抗原ノ本態ニ關スル研究
山本 誠 一 東京市牛込區南
町三一
明治廿年三月廿日生
同上 主論文一 體温ト水分トノ關係並
ニ鹽類液ノ物質代謝ニ關スル研究
清水 亮明治廿年九月廿日生
東京府出身 同十四年北大通過主論文一
外科的領域ニ於ケル血液沈降速度並ニ
本態的研究
中村 愛 助明治廿年一月廿日生
東京府出身 同十四年北大通過主論文一
肝臟外科ニ關スル實驗的研究
前 田 實明治廿年八月廿日生
神川奈縣出身 同上 主論文一 鹽酸キ
ニ關スル血液現象ニ關スル實驗的並ニ臨床
的研究附、黒水熱癩理ニ關スル考案
大井 知 光明明治廿年九月九日生
東京府出身 同上 主論文一 全身麻痺
ニ關スル實驗的研究
小林 義 雄明治廿年五月廿日生
長野縣出身 同上 主論文一 脚氣浮腫
ノ研究
河本 禎 助 東京市小石川區
久堅町
明治廿年七月廿日生
東大助教授
兵庫縣出身 同十四年東大通過主論文一
飲食物中ノ「ウイタミンB」含有量ニ就テ
田中 達三郎 東京市京橋區金
六町
慶應二年三月廿日生
東京出身 同上 主論文一 肺炎球菌菌

ノ免疫學的分類並ニ米型トノ比較研究
外一篇
飯田 房 次 埼玉縣熊谷町六七
明治廿年八月一日生
新潟縣出身 同上 主論文一 小腸及膀
胱ニ於ケル無機性及有機性物質ノ吸收ニ
就テ外一篇
小川 清 次 東京市小石川區
音羽町二ノ二〇
東大藥物學教室
新潟縣出身 同上 主論文一 副甲狀腺
割出テタニノ本態ニ就テ
赤 松 茂 千葉市龜井一六
三六
明治廿年六月廿日生
千葉醫大教授
廣島縣出身 同上 主論文一 酵母酵素
ノ高溫度ニ對スル關係ニ就テ外四篇
萬 澤 晋 明治廿年四月生
劍路市病院長
熊本縣出身 同上 主論文一 鳥胚ニ於
ケル血液及血管ノ形成
鎌田 亮之助 愛知病院內
愛知縣出身 同上 主論文一 圓錐體外
路症候群ヲ呈セル疾患ニ就テノ知見二篇
片山 國 幸 明治廿年九月廿日生
慈惠醫大教授
東京出身 同上 主論文一 坐骨神經切
斷家兎ノ血液並ニ其ノ下肢筋肉ノ血清化
學的研究外一篇
大平 國 紀
醫學博士錄
日本郵船會社 明治廿年二月一日生
東京府出身 同上 主論文一 實驗的腸
膜炎ニ於ケル糖出性及ビ産出性及ビ産出
細胞ニ就テ、附他ノ二三組織ノ炎性反應
トノ比較研究外一篇
三 輪 德 定明治廿年五月廿日生
千葉縣出身 同上 主論文一 過敏性ニ
於ケル補體ノ意義外二篇
井上 康 治 大阪藥專內
大阪藥專教授 明治廿年八月二日生
大阪府出身 同十四年京大通過主論文一
飲料水ノ藥物清淨及急速濾過清淨ニ關ス
ル細菌學的並ニ化學的研究外十二篇
安 藤 克 己明治廿年三月九日生
岡山縣出身 同上 主論文一 塵埃ノ理
學的性質ト結核症トノ關係
村 地 龍明治廿年七月廿日生
滋賀縣出身 同上 主論文一 諸種疾患
血液並ニ體液ノ「インゲン」量ニ就テ
山内 正 雄 松山市二番町四
六
愛媛縣醫師會長 明治廿年五月廿日生
石 本 佐 吉明治廿年五月八日生
長崎縣出身 同上 主論文一 氣温ノ高
低ニヨル冷血動物ノ感受性ニ就テ
竹 中 敏 明治廿年五月九日生
京大講師
愛知縣出身 同上 主論文一 癩患者ノ
淋巴腺内ニ於ケル細菌ニ就テ
武田 元 一 郎 東京府下荏原郡
碑倉村文谷
明治廿年四月廿日生
鹿兒島縣海部郡部長
宮城縣出身 同上 主論文一 三叉神經
ノ組織學的補遺
黒澤 六 郎 明治廿年十月廿日生
京大助教授
福島縣出身 同上 主論文一 アミン及
アミド化合物ノ藥物學的作用ノ比較研究
並ニ其化學的構造ト其關係ニ就テ
矢田 清 一 郎 明治廿年五月廿日生
倉紡中央病院院長
靜岡縣出身 同上 主論文一 眼壓ト循
環系トノ關係ニ就テノ實驗的研究
堀内 千 仞明治廿年一月廿日生
長野縣出身 同上 主論文一 「メラノフ
ォーリン」ノ研究二篇
大 平 勳明治廿年一月廿日生
宮城縣出身 同十四年北大通過主論文
一 瓦斯代謝並ニ每分血清流量ニ關スル
研究
小 畑 郁明治廿年一月三日生
宮城縣出身 同十四年北大通過主論文一
尿毒症ノ病理解剖ニ就テ
廣 瀬 信 善明治廿年五月十日生
長野縣出身 同上 主論文一 外傷性
「ショック」ニ關スル實驗的研究
小 澤 雄 三明治廿年八月廿日生
滋賀縣出身 同上 主論文一 所謂セツ
レンチンノ動物實驗的化學的及顯微化學的
研究
高橋 孝 太郎 東京府下荏原郡
碑倉村文谷
明治廿年五月廿日生
農務省囑託
同十四年京大通過主論文一 エネルギー
代謝試驗ヨリ本邦工場作業ノ研究外五篇
小 池 敬 事明治廿年三月四日生
埼玉縣出身 同十四年千葉醫大通過主論
文一 シヤツル小腸蠕蠕スコトフィルス、
アンモキイ(ヘスファイル)ノ外體形ノ形
成並ニ諸器官ノ發生程度ニツキテ
伊 藤 幸 憲明治廿年五月廿日生
大阪府出身 同十四年岡山醫大通過主論
文一 骨膜並ニ骨髓ノ移植ニヨル骨再生
ニ就テノ實驗的研究
原 三 郎 明治廿年六月廿日生
東京醫專教授
群馬縣出身 同十四年慶大通過
恒次 博 四郎明治廿年三月七日生
岡山縣出身 同上 主論文一 チフス菌
ノ家兎腸管内移行ニ關スル實驗的研究外
三篇
深 町 朗 安 明治廿年五月廿日生
慶大講師
長野縣出身 同上 主論文一 肝臟物質
ノ腹腔内注入ニ因ル肝臟ノ變化ニ就テ外
五篇
秋 山 七 朗 東京市赤坂區青
山北町六ノ二二
自宅開業
明治廿年七月廿日生
東京府出身 同上 主論文一 諸酸類ノ
血液尿酸瓦斯及血清ニ及ボス作用ニ就テ
外十一篇
藤 卷 要之助明治廿年七月七日生

醫學博士錄

醫學博士錄

新潟縣出身 同十四年新潟醫大通過主論文一 血液準備アルカリニ關スル實驗的補説
大野武司 茨城縣出身 同上 主論文一 皮膚彈力纖維ノ病理ニ關スル研究二篇
清水寬 一明治九年八月廿日生 大阪府出身 同十四年大阪通過主論文一 常態グイタミン欠缺症不合營養及飢餓ニ際シテ尿酸素排泄ニ關スル實驗的検査

谷友 次明治九年二月廿日生 富山縣出身 同十四年東大通過主論文一 アンチゲンノ拮抗作用(主トシテ細菌凝集素ニ就テノ實驗)
河合直 次明治九年一月廿日生 愛知縣出身 同上主論文一 アニリン色素カ細菌ノ生物學的及血清學的性狀ニ及ボス影響ニ就テ
鰐淵 源明治九年一月廿日生 福井縣出身 同上 主論文一 潜水夫並ニケーソン内労働者ニ見ル聽器傷害ノ實驗的研究

家免血清等ノ動物内抗體元ニ及ボス影響並ニ操作抗體元ノ溶血素發生機構ニ就テ
松崎武 男明治九年九月三日生 鹿兒島縣出身 同上 主論文一 無血のニ人工營養ヲ施セルチフス免疫家兔割出心臓ノチフス菌毒ニ對スル抵抗ニ就テ
安達與五郎 主論文一 實驗的家兔微毒ニ於ケル再接種ニ就テ四篇
村岡千俣 明治九年二月廿日生 神戸市立病院

石田信司 明治九年五月廿日生 福島縣若瀨郡立病院長
東京府出身 同十四年東大通過主論文一 アナフィラキシーノ血清學的研究
鮫島啓之助 明治八年六月三日生 鹿兒島縣出身 同上 主論文一 ガアール並ニウエロナルル中ニ關スル實驗的研究外一篇
大倉安次 東大囃託
東京府出身 同上 主論文一 有毒物質ノ犬ニ於ケル空素及ブリン代謝ニ及ボス影響ニ就テ二篇

望月周三郎 明治九年三月一日生 千葉縣出身 同上 主論文一 日人ノ頸靜脈
矢崎芳 夫明治九年四月廿日生 東京府出身 同十四年東京慈惠醫大通過主論文一 バクテリオファージノ研究
倉上由一 東京市赤坂區青 山北町四丁目 明治九年五月廿日生
埼玉縣出身 同十四年長崎醫大通過主論文一 インズロトキシン糖尿ノ研究

磯部正 雄明治九年二月二日生 東京府出身 同十四年東大通過 主論文一 所謂乳中毒症ノ體態附、鳩ワイタミシ缺乏症知見補遺
塚崎 伶明治九年五月廿日生 愛知縣出身 同十四年東大通過主論文一 動脈硬化症ニ關スル實驗的研究
中橋幸 吉明治九年一月廿日生 山梨縣出身 同十四年東大通過主論文一 民族衛生ニ關スル研究

十二指腸粘膜抽出液ノ利尿作用ニ關スル實驗的研究
安原洪 次明治九年三月廿日生 東京府出身 同十四年東大出身主論文一 鐵狀球菌ノ生物學的研究外四篇
張谷純 二明治九年九月九日生 茨城縣出身 同上 主論文一 神經麻痺トイオンノ關係ニ就テ
德橋豐 信明治九年九月廿日生 高知縣出身 同十四年東大通過主論文一 老人子宮ノ組織學的研究一般觀察並ニ彈力組織ニ就テ(第一回報告)

京都府出身 同上 主論文一 膽汁酸鹽類ノ一新型色反應附、該反應ヨリ見タル膽汁(膽囊)及十二指腸内容液中ニ於ケル該鹽類ノ存在ニ就テ
瀨木嘉 一明治九年七月廿日生 東京府出身 同十四年東大通過主論文一 レントゲン線ノ腦下垂體又ハ生殖腺放射後爾餘ノ内分泌腺諸器又ハ生殖器ノ受ケル二次的影響
井上眞 一明治九年三月廿日生 三重縣出身 同上 主論文一 酸ノ生物學的作用ノ意義
岡田柔 郎明治九年二月廿日生 石川縣出身 同上 主論文一 細菌體ノ發育ニ及ボス滲透壓ト溫度トノ綜合的影響四篇

- 井上三 郎明治七年十月一日生 岐阜縣出身 同上 主論文一 首下リ病 (ツェルリエーギー病)ノ研究
- 鈴木近 志明治七年一月三日生 熊本縣出身 同十四年長崎醫大通過主論文一 凝集阻止現象ニ關スル學理並ニ凝集素ノ構造ニ就テ(知見補遺)
- 川北元 三明治十年九月廿日生 三重縣出身 同十四年京大通過主論文一 窒素出血ノ物理化學的考察並ニブリン攝取ノ窒素出納ニ及ボス影響ニ就テ六篇
- 松山俊 胤明治十年七月廿日生 東京府出身 同上 主論文一 アルカリノ胃液分泌ニ及ボス作用ニ就テ
- 本間正 純明治十年四月廿日生 山形縣出身 同上 主論文一 體溫調節ニ關スル生物學的研究
- 中村 競明治十年一月廿日生 長野縣出身 同上 主論文一 眼組織ノ變化ニ關スル實驗的研究
- 本島一 郎明治十年九月廿日生 群馬縣出身 同上 主論文一 内分泌腺ノ影響ヲ顯セル管狀骨骨端部ノ組織學的實驗的研究
- 渡邊房 吉明治十年九月廿日生 神奈川縣出身 同上 主論文一 脾ノ抗體產生ニ關スル實驗的研究
- 小菅 勇明治十年一月廿日生 東京府出身 同上 主論文一 ストロノ
- ギルイラス及他ノ腺虫ノ幼兒方組織内ニ侵入スルニ際シ特種刺戟ハ如何ナル程度ニ作用スルヤ
- 江守彌次 郎明治十年七月二日生 福井縣出身 同上 主論文一 骨組織再生理現象ニ及ボスグタタミンAノ影響ノ實驗的研究
- 森田澄 一明治十年三月四日生 東京府出身 同上 主論文一 各種條件ノ下ニ於ケル組織内燐脂質ノ分布狀態ニ就テ二篇
- 中川忠次 郎明治十年三月七日生 東京府出身 同上 主論文一 尿分泌ニ關スル研究
- 本橋真 三明治十年八月十日生 埼玉縣出身 同上 主論文一 泌尿生殖器管壁ヨリ免疫體及無機鹽類ノ吸收ニ就テ
- 星 騰 吾明治十年七月廿日生 宮城縣出身 同十四年東北大通過主論文一 脾臟内分泌ニ關スル研究
- 一本杉虎 二明治十年十月廿日生 廣島縣出身 同上 主論文一 人體軟部組織ノ骨形成ニ關スル研究
- 高橋 寛明治十年九月廿日生 靜岡縣出身 同上 主論文一 アルコホルノ本體及動物體ニ及ボス作用
- 酒井菊 雄明治十年十月一日生 福岡縣出身 同上 主論文一 食中毒菌ノ研究特ニアルトリツク菌ニ就テ
- 小口敏 英明治十年四月廿日生 眞意義ニ就テ
- 田中 巖明治十年十月三日生 京都府出身 同上 主論文一 胸腺炎滲出液及健康者胸腺液ノ血清學的研究
- 志賀 亮明治十年九月二日生 東京府出身 同上 主論文一 水「スビロヘーター」ト「ライル」氏病原體トノ關係ニ就テノ研究
- 堀田四 郎明治十年五月廿日生 滋賀縣出身 同上 主論文一 胎生期間ノ含水炭素代謝ニ就テ
- 興津 盤明治八年七月八日生 德島縣出身 同上 主論文一 ヘプトン中ニ及ボス膠樣物質ノ影響
- 小笠原 登明治十年七月二日生 京都府出身 同十四年京大通過主論文一 スクレイン酸及カゼインハ家兎ニ於テ腎臟ヲ傷害ス
- 那須省三 郎明治十年三月廿日生 和歌山縣出身 同上 主論文一 組織生存力ノ問題ニ關スル知見補遺
- 成田夫 介明治十年一月十日生 宮城縣出身 同十四年東北大通過主論文一 十二指腸癌病性貧血ノ本態ニ關スル生理學的研究
- 石田堅三 郎明治十年九月十日生 新潟縣出身 同十四年岡山醫大通過主論文一 肺炎ニ關スル肺及氣管支炎ノ臨床的並ニ實驗的研究
- 吉田 功明治十年三月二日生 茨城縣出身 同十四年慶大通過主論文一 生體内ニ於ケル沈降素ト沈降原素トノ關係ニ就テ
- 松岡元治 郎明治十年七月廿日生 愛知縣出身 同十四年岡山醫大通過主論文一 皮膚消毒藥トシテノヒクニン酸ノ價值ヲ論ジ併セテ沃度下機(クロツシロロキ法)トノ優劣比較ニ及ボ外一篇
- 富岡有 象明治十年六月廿日生 東京府出身 同十四年東北大通過主論文一 一種ノ腐敗性嫌氣性菌ノ細菌學的並ニ血清學的研究
- 小田部 莊三郎明治十年十月一日生 茨城縣出身 同十四年東京醫大通過主論文一 米汁及麥汁培養基ニ對スル細菌學的研究
- 藪添 宗 雄明治十年十月廿日生 和歌山縣出身 同十四年阪大通過主論文一 癌組織ノ生理學的研究二篇
- 堺 善三 郎明治十年七月廿日生 北海道出身 同十四年東北大通過主論文一 抗原ノ狀態特性ニ就テ
- 吉岡儀三 郎明治十年二月廿日生 島根縣出身 同十四年慶大通過主論文一 マウス筋ノ成熟異種動物(ラツテ)皮下移植實驗
- 田所良 吉明治九年九月廿日生 高知縣出身 同上 主論文一 原子核抗體ノ研究
- 田村 均明治十年六月二日生 愛媛縣出身 同上 主論文一 上肢體體ヨリ起首セル神經纖維ノ徑路及ビ同體トノ作用ニ就キテ
- 杉原德 行明治十年五月七日生 島根縣出身 同十四年京大通過
- 吉田義 治明治十年七月廿日生 愛知縣出身 同上 主論文一 帶狀軟帶ノ色素沈着ニ就テ
- 高梨 義 景明治十年九月廿日生 神奈川縣出身 同上 主論文一 輻射線ノ衛生學的研究三篇
- 長 澤 博明治十年七月五日生 愛知縣出身 同上 主論文一 家兎抽出腸片ノ電氣興奮ニ及ボス諸種藥物ノ影響ニ就テ
- 立花角五 郎明治十年七月廿日生 茨城縣出身 同上 主論文一 血性傳染ニ因ル皮下骨化液ノ發生病理論
- 十倉 頼 介明治十年二月廿日生 京都府出身 同上
- 野 嶽 利 七明治十年三月三日生 東京府出身 同十四年慶大通過主論文一 腸内病原菌檢出培養ノ研究ト改良
- 俞 日 濬明治十年一月六日生 朝鮮出身 同十五年同上
- 緒方 益 雄明治十年八月廿日生 東京府出身 同十五年東北大通過主論文一 細菌凝集素ニ關スル研究
- 大塚 藤 吉明治十年三月十日生 熊本縣出身 同上主論文一 神經ノ興奮
- 東京府出身 同上 主論文一 アナハイラトキットシヨクク本體ニ關スル研究
- 正木俊二 東京市外代々木 慶大助教 明治十年二月廿日生 長野縣出身 同上 主論文一 血液凝固體機轉ノ研究
- 奥藤重 二明治十年八月廿日生 大阪府出身 同十四年京大通過主論文一 血管液流ヲ行ヒツ、アル抽出腸管ニ就テノ研究
- 伏木卓 也明治十年六月一日生 京都府出身 同上 主論文一 細胞毒素免血清ノ特性ニ關スル知見補遺外一篇
- 館 政 明明治十年六月一日生 三重縣出身 同上 主論文一 抽出肝臟ノ藥物攝取ニ就テ
- 大國 二 郎明治十年二月廿日生 兵庫縣出身 同上 主論文一 腸管液液中ノ尿素量ニ就テ三篇
- 萩原 義 雄明治十年七月廿日生 石川縣出身 同上 主論文一 遊離組織片移植並ニ異物使用ニ依ル腹膜實質性囊器ノ止血ニ關スル實驗的研究
- 奥田史 郎明治十年一月廿日生 三重縣出身 同上 主論文一 哺乳動物ノ血清學的特殊性ニ就テ
- 土屋省 三明治十年七月廿日生 廣島縣出身 同上 主論文一 精神病者尿中磷酸排泄ノ研究

- 三河義 行明治十年十月七日生 德島縣出身 同十四年九大通過主論文一 實驗的「ウラン」腎臟炎ニ於ケル肝臟自家融解ニ就テ
- 大久保一 雄明治十年八月五日生 愛知縣出身 同上 主論文一 輸精管結紮切斷後ニ於ケル睪丸ノ組織學的研究
- 江浦重 成明治十年四月廿日生 福岡縣出身 同上 主論文一 諸種動物食通筋ノ研究
- 松本多喜 馬明治十年七月廿日生 長崎縣出身 同十四年東北大通過主論文一 パクテリオプアジノ種類鑑別ニ關スル研究
- 三原吉 祐明治十年六月五日生 愛知縣出身 同十四年京大通過主論文一 小兒ニ來ル腎臟混合腫瘍ニ就テ殊ニ其病理組織學的並ニ發生學的研究
- 鈴木仙次 郎明治十年一月廿日生 愛知縣出身 同上 主論文一 パラチアスノ病理三篇
- 藤本昭 雄明治十年五月三日生 東京府出身 同上 主論文一 赤痢本型菌ノ煮沸免疫元ニ就テ
- 阿部 健明治十年五月七日生 新潟縣出身 同十四年東北大通過主論文一 脂肪ノ腹腔内吸收機轉ニ關スル實驗的研究
- 中村 拓明治十年三月廿日生 福島縣出身 同上 主論文一 鐵飢餓ノ
- 醫學博士錄
- 愛媛縣出身 同上 主論文一 上肢體體ヨリ起首セル神經纖維ノ徑路及ビ同體トノ作用ニ就キテ
- 杉原德 行明治十年五月七日生 島根縣出身 同十四年京大通過
- 吉田義 治明治十年七月廿日生 愛知縣出身 同上 主論文一 帶狀軟帶ノ色素沈着ニ就テ
- 高梨 義 景明治十年九月廿日生 神奈川縣出身 同上 主論文一 輻射線ノ衛生學的研究三篇
- 長 澤 博明治十年七月五日生 愛知縣出身 同上 主論文一 家兎抽出腸片ノ電氣興奮ニ及ボス諸種藥物ノ影響ニ就テ
- 立花角五 郎明治十年七月廿日生 茨城縣出身 同上 主論文一 血性傳染ニ因ル皮下骨化液ノ發生病理論
- 十倉 頼 介明治十年二月廿日生 京都府出身 同上
- 野 嶽 利 七明治十年三月三日生 東京府出身 同十四年慶大通過主論文一 腸内病原菌檢出培養ノ研究ト改良
- 俞 日 濬明治十年一月六日生 朝鮮出身 同十五年同上
- 緒方 益 雄明治十年八月廿日生 東京府出身 同十五年東北大通過主論文一 細菌凝集素ニ關スル研究
- 大塚 藤 吉明治十年三月十日生 熊本縣出身 同上主論文一 神經ノ興奮
- 東京府出身 同上 主論文一 アナハイラトキットシヨクク本體ニ關スル研究
- 正木俊二 東京市外代々木 慶大助教 明治十年二月廿日生 長野縣出身 同上 主論文一 血液凝固體機轉ノ研究
- 奥藤重 二明治十年八月廿日生 大阪府出身 同十四年京大通過主論文一 血管液流ヲ行ヒツ、アル抽出腸管ニ就テノ研究
- 伏木卓 也明治十年六月一日生 京都府出身 同上 主論文一 細胞毒素免血清ノ特性ニ關スル知見補遺外一篇
- 館 政 明明治十年六月一日生 三重縣出身 同上 主論文一 抽出肝臟ノ藥物攝取ニ就テ
- 大國 二 郎明治十年二月廿日生 兵庫縣出身 同上 主論文一 腸管液液中ノ尿素量ニ就テ三篇
- 萩原 義 雄明治十年七月廿日生 石川縣出身 同上 主論文一 遊離組織片移植並ニ異物使用ニ依ル腹膜實質性囊器ノ止血ニ關スル實驗的研究
- 奥田史 郎明治十年一月廿日生 三重縣出身 同上 主論文一 哺乳動物ノ血清學的特殊性ニ就テ
- 土屋省 三明治十年七月廿日生 廣島縣出身 同上 主論文一 精神病者尿中磷酸排泄ノ研究
- 傳導ニ就テ
- 中澤弘 恭明治十年三月廿日生 岐阜縣出身 同十五年慶大通過主論文一 モルヒネ習慣ノ原因
- 緒方規 雄明治十年一月廿日生 熊本縣出身 同十五年東北大通過
- 内藤稻三 郎明治十年七月廿日生 愛知縣出身 同上 主論文一 早發性癡呆ノ大腦皮質像ニ就キテ
- 久保田 實明治十年六月廿日生 東京府出身 同上 主論文一 テール色素ノ毒力ニ關スル生物學的研究
- 松本保 三明治十年一月廿日生 山口縣出身 同上 主論文一 眼珠ニ於ケル抗體ノ局所產生ニ就キテ
- 中村 舒明治十年七月廿日生 東京府出身 同上 主論文一 胎兒初生兒小兒並ニ春機發動期ニ於ケル脾臟ノ組織學的研究並ニ糖尿病及グリコズリノ諸例ノ研究
- 村上德 治明治十年七月廿日生 島根縣出身 同十五年京大通過主論文一 關節遊休成分ニ關スル實驗的研究二篇
- 松島厚 吉明治十年七月三日生 靜岡縣出身 同上 主論文一 銅イオンガナミ性作用ニ關スル實驗二篇
- 赤松 翁 一明治十年七月一日生 岡山縣出身 同上 主論文一 家鷄肉腫ノ實驗的研究五篇
- 伊澤三 辰明治十年七月九日生

醫學博士錄

京都府出身 同上 主論文一 ヒロレス
テリンノ血清學的研究四篇
渡邊 寬明治廿年十月廿日生
廣島縣出身 同上 主論文一 瓦斯中毒
ニ對スル環境溫度ノ影響ニ就テ四篇
住吉彌次郎明治廿年十月廿日生
大阪府出身 同上 主論文一 大腸下
一 略中核糖培養ニ關スル研究補遺
赤井貞 一明治廿年十月廿日生
新潟縣出身 同上 主論文一 血液形態
學的研究ニ其臨床的意義ニ就テ
肥爪貫三郎明治廿年一月三日生
兵庫縣出身 同上 主論文一 大腸下
文一 アスターセノ知見ニ就テ併セテ
該酵素二元説ノ疑問ニ就テ補遺
宮原 敦明治廿年十月二日生
愛知縣出身 同上 主論文一 類軟性下
疳菌ニ就テ二篇
猪木修 治明治廿年二月四日生
岡山縣出身 同上 主論文一 培養基ノ
骨格筋緊張ニ及ボス藥物ノ影響ニ就テ
竹林平一 郎明治廿年三月廿日生
香川縣出身 同上 主論文一 赤血球沈
下反應ニ就テ
萩原良一 郎明治廿年三月廿日生
東京府出身 同上 主論文一 大腸下
主論文一 加糖アブテリ菌及葡萄球菌
菌注射ニ依ル腸九ノ組織學的變化
河原治 作明治廿年四月廿日生
新潟縣出身 同上 主論文一 ヒロレス
喉頭特ニ喉頭筋ノ發育學的研究補遺
高崎文 雄明治廿年一月六日生
福岡縣出身 同上 主論文一 藥物ノ外
體道注入ニヨリ聽器迷路ニ前庭器ニ及
ボス影響ニ就テ
波多野重 興明治廿年二月廿日生
福岡縣出身 同上 主論文一 筋纖維
ノ研究
森久彌一 郎明治廿年九月二日生
福井縣出身 同上 主論文一 實驗的腎
臟疾患ニ於ケル食鹽及殘餘鹽ノ分布異常
東龍太郎
大阪府出身 同上 主論文一 筋纖維
筋ノ短縮及伸張ニ現ハル熱力學的現象
金子魁 一明治廿年二月五日生
宮城縣出身 同上 主論文一 放射線照
射ノ抗體形成ニ及ボス影響
田村義 實明治廿年七月五日生
德島縣出身 同上 主論文一 培養基ノ
水素イオン濃度並ニ色素類ノ細菌ノ發育
並其形態ニ及ボス影響ニ就テノ研究
橋健 行明治廿年二月六日生
東京府出身 同上 主論文一 精神病者
ノ精神的作用測定ニ關スル研究
西村安 敬明治廿年八月廿日生
新潟縣出身 同上 主論文一 鳥類ニ於
ケル主靜脈及ヒ其他ノ體壁血管ノ生成ニ
就テ
池田隆 德明治廿年五月五日生
福岡縣出身 同上 主論文一 精神病者
ニ及ボスリンゲル氏液ノ影響
山中三 七明治廿年十月廿日生
福井縣出身 同上 主論文一 胸腺病理
ニ就テ三篇
兒玉周 一明治廿年七月四日生
東京府出身 同上 主論文一 膽汁分泌
機能ニ關スル實驗的研究三篇
芥川 信明治廿年三月廿日生
東京府出身 同上 主論文一 拘禁生活
ノ衛生學的觀察
杉本好 一明治廿年四月廿日生
滋賀縣出身 同上 主論文一 消化液
米ノ精白變ト其消化吸收率トノ關係
岡島葵巳 郎明治廿年三月廿日生
京都府出身 同上 主論文一 硫酸マア
ネシウムノ鎮痙作用ニ關スル實驗的研究
鈴木敏 夫明治廿年十月廿日生
岩手縣出身 同上 主論文一 網膜色素
ニヨリ發スル視神經纖維ノ網膜視神經索ニ
於ケル走行並第一神覺中樞ニ於ケル終止
部位ニ就テ
和田彦 作明治廿年七月三日生
靜岡縣出身 同上 主論文一 涙液ノ比
重並ニ理化學的集成分
伊藤斯 郎明治廿年六月廿日生
三重縣出身 同上 主論文一 畢丸割出
カ新陳代謝ニ及ボス影響ニ就テ
玉川 和明治廿年三月十日生
千葉縣出身 同上 主論文一 乳酸ニ關
スル研究二篇
照山 昇明治廿年四月五日生
京都府出身 同上 主論文一 大腸下
體ノ病理學的研究五篇
山口敏 治明治廿年一月五日生
石川縣出身 同上 主論文一 パクテリ
オプアージニ關スル研究
原 亨明治廿年二月廿日生
岡山縣出身 同上 主論文一 諸種還元
銅ノアルコホルニ對スル作用
米山義 績明治廿年七月廿日生
三重縣出身 同上 主論文一 體溫ニ近
キ高氣温ガ試獸ノ體溫並ニ尿酸瓦斯排泄
量ニ及ボス影響
永井菊 夫明治廿年十月廿日生
鹿兒島縣出身 同上 主論文一 澱粉ノ
性質ニ關スル研究四篇
鈴木隆 義明治廿年五月五日生
山梨縣出身 同上 主論文一 肝臟及腎
臟組織ノ相互關係ニ就テ知見補遺
中島潮 造明治廿年一月六日生
愛知縣出身 同上 主論文一 大腸下
文一 蛋白質及葡萄糖ノ硝子體內注入ノ
作用ニ就テ實驗的研究
上木隆 基明治廿年五月六日生
福井縣出身 同上 主論文一 大腸下
主論文一 アラビアゴム溶液ニ依ル補欠試
驗
水谷通 治明治廿年二月廿日生
愛知縣出身 同上 主論文一 大腸下

川井左 京明治廿年三月七日生
東京府出身 同上
齋藤 次明治廿年四月五日生
愛知縣出身 同上 主論文一 大腸下
器浸出液ノ血液ノ凝固ニ及ボス作用
村田昇 德明治廿年一月一日生
高知縣出身 同上 主論文一 コレラバクテ
リノ注射ニ因ル全身諸臟器組織ノ病理學的
變化ニ就テ
川上理 一明治廿年七月七日生
東京府出身 同上 主論文一 眼疾患ノ遺傳
ニ關スル研究
吉岡新 作明治廿年三月十日生
長野縣出身 同上 主論文一 尿排泄ニ就テ
高田他家 雄明治廿年四月二日生
東京府出身 同上 主論文一 大腸下
抗體形成ニ及ボス蛋白質ノ非特異的刺
戟ニ就テ
原田 豐明治廿年八月九日生
兵庫縣出身 同上 主論文一 アドレナリン
ノ生體內ニ於ケル運命ニ關スル研究
藤原謙 造明治廿年九月廿日生
岡山縣出身 同上 主論文一 大腸下
腎臟並進行性麻痺症ニ於ケル視神經消
耗症ノ病理解剖知見補遺
山田平 七明治廿年七月廿日生
京都府出身 同上 主論文一 廣敗毒ニ關ス
ル研究三篇
大西賤 雄明治廿年九月十日生
兵庫縣出身 同上 主論文一 大腸下
肝臟及腎臟ニ諸種ノ器械的傷害ヲ加ヘテ
ル場合ニ於ケル金相互關係ニ就テ
百合野 吹太郎明治廿年十月五日生
山口縣出身 同上 主論文一 アナフィラキ
シノ本態ニ關スル實驗的研究ニ實驗的
血清過敏性狀態ノ診斷及アブイライキ
ノ豫防法
北光 一 二明治廿年三月三日生
大阪府出身 同上 主論文一 內分泌腺製劑
ノ瓦斯代謝ニ及ボス影響並ニ其相互關係
ニ就テ
加藤安太郎明治廿年五月廿日生
奈良縣出身 同上 主論文一 隨意筋緊張ト
「アリン」鹽基トノ關係ニ就テノ生物學的
研究
額田 晋明治廿年七月廿日生
岡山縣出身 同上 主論文一 心臓ニ關ス
ル研究二篇
弓倉繁 家明治廿年八月廿日生
兵庫縣出身 同上 主論文一 大腸下
文一切齒家兎ノ體外培養試驗
前原俊 男明治廿年五月九日生
島根縣出身 同上 主論文一 黃體製劑及黃
體ヲ除去セル卵巣製劑ニ去勢後ニ於ケル
子宮ニ及ボス影響ニ就テ
斧原勘太郎明治廿年七月七日生
大阪府出身 同上 主論文一 種々ノ要的ニ
於ケル血液ノ組成成分ノ變化ニ就テ三篇
操担 道明治廿年一月二日生
鹿兒島縣出身 同上 主論文一 精神病者
ニ及ボスリンゲル氏液ノ影響
岡部 養 逸明治廿年九月五日生
福岡縣出身 同上 主論文一 マウス腫瘍ノ
交代移植ニ就テ
益富貞 三明治廿年十月廿日生
長崎縣出身 同上 主論文一 小兒赤痢及疫
痢ノ吐血症ノ本態並ニ原因ニ關スル研究
渡邊城四郎明治廿年七月三日生
宮城縣出身 同上 主論文一 大腸下
腸膜ニ於ケル脱落細胞ニ就テ
佐藤秀 三明治廿年三月廿日生
新潟縣出身 同上 主論文一 細菌ト色素ト
ノ結合ニ關スル研究
仁科敏 郎明治廿年四月七日生
靜岡縣出身 同上 主論文一 プリン誘導體
ノ利尿作用ニ就テノ實驗的研究附鹽類利
尿トノ比較
佐伯誠 一明治廿年四月廿日生
大阪府出身 同上 主論文一 初生仔乳仔及
乳汁ノ血清化學的研究
阿部俊 男明治廿年十月五日生
宮城縣出身 同上 主論文一 發疹チフス病
原學ニ關スル研究
櫻林格 造明治廿年七月廿日生
山梨縣出身 同上 主論文一 大腸下
一種々ノ臟器蛋白質相互同ノ近似度外外
四篇
景山米治 郎明治廿年一月五日生
滋賀縣出身 同上 主論文一 鼻性腫瘍炎及
其實驗的研究
小池正 朝明治廿年一月五日生
東京府出身 同上 主論文一 慢性腎臟結核
症ノ病理及病理解剖學補遺
高橋喜 一明治廿年五月四日生
栃木縣出身 同上 主論文一 大腸下
文一副腎アドレナリン含有量ニ關スル實
驗的研究三篇
清野 博明治廿年十月廿日生
京都府出身 同上 主論文一 大腸下
無菌兒ノ內分泌腺器ノ病理解剖ニ就テ
革島彦 一明治廿年三月廿日生
京都府出身 同上 主論文一 後天性免疫個
體ノ特異性ニ就テ
伊藤信 次明治廿年五月九日生
東京府出身 同上 主論文一 實驗的網膜視
神經結核
柴田博 衛明治廿年一月三日生
岡山縣出身 同上 主論文一 局所免疫ニ關
スル知見補遺
奥岩 吉明治廿年五月廿日生
廣島縣出身 同上 主論文一 脂肪新陳代謝
障礙ニ對スル甲状腺機能ノ影響ニ就テ三
篇
原田達 三明治廿年九月九日生
大阪府出身 同上 主論文一 沈澱反應ノ機
轉ニヨル凝集反應並ニ溶血反應ノ特殊増
殖ト特殊減弱
岡本 孝明治廿年七月十日生
兵庫縣出身 同上 主論文一 大腸下

醫學博士錄

實驗的傳染病ノ研究

- 樋口 榮明治廿五年五月九日生 兵庫縣出身 同上主論文一、一種ノ粘菌食餌ニ因ル家鶏及豚ノ脚氣様疾患ニ就テ
- 甲斐惣太郎 明治廿九年九月廿七日生 宮崎縣出身 同上主論文一、流行血中微量モルヒネノ定量法ノ研究血清ニ加ヘタル微量モルヒネノ定量法ニ就テ外一篇
- 谷保 平明治廿九年一月五日生 徳島縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、血清コロロム色素ノ起原ニ就テ
- 足立 實明治廿九年六月一日生 京都府出身 同上主論文一、人胎盤注射ニ關ル人工黄體發生ニ就テ
- 増本誠一 郎明治廿九年三月五日生 大阪府出身 同上主論文一、レントゲン放射像ノ透達作用ニ關スル實驗的研究
- 藤原政 雄明治廿九年二月廿日生 岡山縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、消化管粘膜ニ於ケル糖原生成ニ關スル研究
- 武田三 郎明治廿九年七月九日生 愛媛縣出身 同上主論文一、上皮少體ト胃腸運動
- 工藤八 郎明治廿九年七月廿五日生 山形縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、人體ニ於ケル偏側手壓閉胸術ノ實驗的基礎
- 恒次郎 明治廿九年十月四日生

為取縣出身 同上主論文一、抗體ノ濕熱ニ對スル非働化ノ公式

- 伊藤 肇明治廿九年四月一日生 京都府出身 同上主論文一、「アクテン」[「アクテン」上澄液]「アクテン」(含苗體)ノ免疫學的研究
- 鎌田嘉一 郎明治廿九年三月八日生 三重縣出身 同上主論文一、酸及ビアルカリノ變毒ノ作用ニ及ボス影響ニ就テ
- 久家一 馬明治廿九年九月廿日生 福島縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、結節性肺炎管炎ノ組織學的檢索
- 田代 重明治廿九年一月廿日生 宮城縣出身 同上主論文一、血液尿酸鹽含量ノ研究
- 岩田誠 久明治廿九年三月廿五日生 愛知縣出身 同上主論文一、細菌内耳珠ニ其靜定器ノ組織的研究
- 大橋義 郁明治廿九年七月八日生 新潟縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、嗜菌類ニ於ケル妊娠子宮組織ノ研究
- 佐竹 清明治廿九年七月廿三日生 富山縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、淋巴球ノ腸管内機能說補遺
- 堀内 潔明治廿九年七月廿六日生 長野縣出身 同上主論文一、靜脈擴張神經ニ就テノ疑義補遺
- 本田郁 也明治廿九年八月廿五日生 急性及慢性胃腸炎發生ニ關スル胃血管變

化ノ意義

- 吉田準一 郎明治廿九年八月七日生 香川縣出身 同上主論文一、所謂慢性膿腫性乳癌ノ診斷補遺並ニ其病理組織學的所見ニ就テ
- 武部 俊 雄明治廿九年四月一日生 和歌山縣出身 同上主論文一、ウラン腎炎ニ於ケル血清電解水ノ血清學的研究
- 上野 俊 昌明治廿九年三月四日生 東京府出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、建築材料ノ吸濕性放濕性ニ關スル衛生學的研究ニ就テ
- 木村修 三明治廿九年十月廿日生 石川縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、血清プロテアーゼノ存在並ニ各種血清プロテアーゼノ分離及特性ニ就テ
- 田中貫 一明治廿九年五月一日生 東京府出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、細胞呼吸學說ニ關スル研究三篇
- 柏原笑 兒明治廿九年六月三日生 香川縣出身 同上主論文一、免疫體ノ胎盤透過性ニ關スル研究四篇
- 白鳥文 雄明治廿九年十月廿五日生 長野縣出身 同上主論文一、キナ皮アルカロイドノ藥物學的研究二篇
- 鈴木憲 二明治廿九年五月二日生 福井縣出身 同上主論文一、十二指腸虫病ニ關スル實驗的研究三篇
- 於保乙 彦明治廿九年十月廿五日生 佐賀縣出身 同上主論文一、手掌ノ一新

皮膚病ニ就テ

- 大村正 夫明治廿九年十月廿日生 靜岡縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、敏敏症ノ研究
- 箱崎孝 平明治廿九年十月一日生 北海道出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、蛋白質ノ物理化學的性狀ヲ決定スルニ就テ
- 野竿 贊 治明治廿九年二月五日生 兵庫縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、結核菌ノ重感染ニ關スル實驗的研究三篇
- 船田瑞 穂明治廿九年八月廿五日生 愛媛縣出身 同上主論文一、蛙抽出心臓房室傳物ノ新描畫法ヲ以テノ實驗
- 西浦綱 一明治廿九年二月廿日生 京都府出身 同上主論文一、レントゲン照射ニヨル皮膚變化ノ實驗的研究
- 白井計 一明治廿九年八月廿五日生 愛知縣出身 同上主論文一、皮下組織球ノ貪食作用ニ關スル實驗的研究
- 倉矢 徹明治廿九年七月廿日生 岐阜縣出身 同上主論文一、心臟ニ於ケル實驗的病理生理研究二篇
- 石井吉五 郎明治廿九年三月廿五日生 東京府出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、結核菌性基質ノ本態及ビ構成ニ就テ
- 畑文 平明治廿九年十月廿五日生 靜岡縣出身 同上主論文一、眼ト腎肝諸臟器トノ關係ニ就テノ血清化學的研究並ニ前房水ノ理化學的性質ニ關スル實驗

の補遺

- 八木高 次明治廿九年七月四日生 奈良縣出身 同上主論文一、工場疲勞ニ關スル研究五篇
- 石川知 福明治廿九年八月五日生 愛媛縣出身 同上主論文一、晝夜交代作業ノ身體機能ニ及ボス影響四篇
- 丸山芳 登明治廿九年三月廿五日生 山形縣出身 同上主論文一、ペスト菌ノ有毒性並ニ抗體原性ニ關スル實驗的研究
- 井上善十 郎明治廿九年八月廿五日生 埼玉縣出身 同上主論文一、細菌酵素ニ對スル免疫學的研究
- 伊藤 實明治廿九年二月九日生 東京府出身 同上主論文一、我國ニ於ケルヘラクラ並ニ類ヘラクラニ就テ
- 小川 蕃明治廿九年十月廿五日生 新潟縣出身 同上主論文一、上皮小體機能ニ關スル實驗的研究
- 宮本博 人明治廿九年四月八日生 滋賀縣出身 同上主論文一、現代日本人ノ骨ノ人類學的研究三篇
- 平川公行 明治廿九年十月生 京大助手 同上主論文一、肺腫ニ於ケル病態生理ニ關スル知見補遺
- 大月興庵 福井市 明治廿九年一月生 福井市出身 同上主論文一、百日咳一新治療法二、百日咳恢復期血清ノ應用ニ就

テ外參考論文又八篇

- 黒川清之 慶大講師 明治廿九年八月廿五日生 愛知縣出身 同上主論文一、人體上皮小體ノ正常及ビ病理組織學的研
- 皆見規 夫明治廿九年十月廿五日生 岡山縣出身 同上主論文一、神經ノ興奮ハ其ノ強度ノ大小ニ關セズ麻痺部位ニ於テ同時ニ消滅ス外二篇
- 富岡末 吉明治廿九年一月廿五日生 岡山縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、化學的刺戟ニ對スル耳迷路ノ生理學的並ニ病理學的反應現象ニ關スル實驗的研究
- 秋葉 隆 千葉縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、内分泌腺ノ妊娠ニ及ボス影響ニ就テ
- 千賀春吉 大連醫院醫員 明治廿九年三月生 名古屋出身 同上主論文一、交錯性カン
- 遠藤中 節明治廿九年九月廿五日生 京都府出身 同上主論文一、交錯性カン
- 土井敬 三明治廿九年七月廿五日生 愛知縣出身 同上主論文一、培養セル

胎兒心室組織ノ生長ニ及ボス諸種藥物ノ影響ニ就テ

- 井關全 英明治廿九年一月廿五日生 徳島縣出身 同上主論文一、支那山東省地方ニ流行セル所謂黃病ニ就テ
- 横田浩 吉明治廿九年十月廿五日生 徳島縣出身 同上主論文一、アミノツブ氏脂肪變性否定說ノ實驗的吟味
- 三田 讓明治廿九年一月一日生 愛知縣出身 同上主論文一、エーテル酸化産物ノ藥物學ニ就テ
- 塚本良 禎明治廿九年十月廿五日生 靜岡縣出身 同上主論文一、毛様神經節抽出後ノ糖及ビ家兎腫孔ニ對スルピロカリン作用ニ就テ
- 中本完 二明治廿九年四月七日生 奈良縣出身 同上主論文一、末梢神經終末ノ病理學的研究就中鳩白米病ニ於ケル下肢筋分布神經終末ノ新知見
- 侯宗 濂光緒廿九年三月廿五日生 支那出身 同上主論文一、犬ノ腸胃ノ循環血流量並ニ酸素需用量ニ就テ
- 周頌 聲光緒廿九年三月廿五日生 支那出身 同上主論文一、寒冷ヲ以テテル靜止筋緊張ノ研究
- 神林美 治明治廿九年三月八日生 長野縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、身體組織食鹽代謝ニ關スル研究
- 武山定 雄明治廿九年一月廿五日生 岐阜縣出身 同上主論文一、淋菌ノ免疫

學的研究

- 伊藤應 隆明治廿九年十月五日生 愛媛縣出身 同上主論文一、健康動物ノ深部氣道自脚ニ出現スル細菌ニ就テ外一篇
- 木下友 敬明治廿九年十月廿五日生 佐賀縣出身 同上主論文一、副交感神經性過血糖ニ關スル研究
- 中島高 一明治廿九年六月七日生 山口縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、下水ニ於ケルバクテリアオフロジノ出現並ニ此ノ下水ニ對スル態度
- 大野内 記明治廿九年六月十日生 愛知縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、腺病ノ發生機轉ニ就テ
- 宮田 訂明治廿九年八月廿五日生 高知縣出身 同上主論文一、臟器及臟器分泌物質ノ血液凝固ニ及ボス影響ニ就テ
- 岩佐守 三明治廿九年四月一日生 香川縣出身 同上主論文一、海濱廢墟迷路組織細菌學的研究
- 田中利 雄明治廿九年一月十日生 長野縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、小兒腸炎ノ知見補遺
- 小川 嶽 明治廿九年八月廿五日生 愛知縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一、各種炭素ノ吸着能ニ關スル研究
- 清水全 三明治廿九年十月廿五日生 岐阜縣出身 同上主論文一、大坂醫大通過主論文一

實驗的質血ニ於ケル研究
鈴木孝二

明治廿五年生

東京出身 同上主論文一、アルカロール
スノ實驗的研究外ニ考論文三篇
新名常造

明治廿四年生

鹿兒島縣出身 同上主論文一、蛙皮ノ滲
透性ニ及ボス電流ノ影響ニ就テ

山本康祐

明治廿五年五月廿日生

東大講師
新潟縣出身 同上主論文一、普通大腸菌ニ嗜酸
各種含水炭素ニ對スル普通大腸菌ニ嗜酸
桿菌ノ作用ニ就テ

細谷省吾

明治廿五年十月廿日生

傳研技手
東京市出身 同上主論文一、鐵質性菌ノ
好氣性培養ニ就テ

松本操一

明治廿五年四月廿日生

岡山縣出身 同上主論文一、產褥時並ニ
卵巣及子宮血管結紮後ニ於ケル血糖及血
液含窒素物質ノ比較的研究及ビ其ノ耐糖能
力ニ就テ

水原

明治廿五年十月九日生

東京府出身 同上主論文一、胎兒血清蛋
白ト母體血清蛋白トハ異種ナルヲ附、初
生兒血清蛋白ト種屬新異性ノ研究

神山能實

明治廿五年三月廿日生

山梨縣出身 同上主論文一、大腸菌
アルトマン顆粒ニ就キテ

竹内

明治廿五年十月廿日生

石川縣出身 同上主論文一、愛知縣大通過主論
文一、癩ノ末梢神經組織研究外ニ考論文
十六篇

葛目玄

明治廿五年十月廿日生

東京府出身 同上主論文一、大通過主論
文一、小腦ノ岩様小葉及小腦核(主トシ
テ蓋被)ノ内外神經連絡線ニ關スル實
驗的解剖學的研究

松村一

明治廿五年七月六日生

愛知縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、心臟冠狀血管ノ生理學的研究

山本忠

明治廿五年八月八日生

京都府出身 同上主論文一、大通過
山口縣出身 同上主論文一、大通過主論文一
レントゲンノ知見補遺ニ就テ

薄元茂

明治廿五年八月三日生

岡山縣出身 同上主論文一、大通過主論
フサチオニ就テ

百合野寅

明治廿七年五月五日生

山口縣出身 同上主論文一、嗅覺ノ實驗
病理學的研究特ニニ細胞ノ特殊エネルギ
ニ關スル研究

田阪仁

明治廿五年七月二日生

廣島縣出身 同上主論文一、鮮血乳頭ノ
成因ニ關スル實驗的研究

松本

明治廿五年十月廿日生

兵庫縣出身 同上主論文一、大通過主論文一
内耳淋巴ノ研究六篇

醫學博士錄

宮村一 利明治廿五年三月廿日生

熊本縣出身 同上主論文一、腎臟ニ於ケ
ル水ノ再吸收ニ關スル實驗的研究

村尾圭 介明治廿六年三月廿日生

靜岡縣出身 同上主論文一、組織體外培
養ニヨル數次ノ實驗

東恭

明治廿九年二月五日生

千葉縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、血清血液有形成分細胞及尿中
ノ蛋白質分解酵素ノ研究

菊地泰

明治廿五年六月一日生

神奈川縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、狼イタミシトクニシテ研究

坂田圭

明治廿五年四月廿日生

熊本縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、血清水分ノ體内分布狀態ニ及ボスカ
フエイン屬利尿尿素ノ影響ニ就テ

鈴木甚

明治廿九年九月廿日生

神奈川縣出身 同上主論文一、胎生初生
兩期ニ於ケル肝臟ノ生化學的研究肝臟中
中心シテ見タル胎兒ノ物質代謝

長谷川

明治廿五年五月七日生

三重縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、日本人ノ頸部形態學的研究及胸廓ノ體型
的知見補遺

瀧内秋

明治廿九年九月六日生

兵庫縣出身 同上主論文一、關節滑液膜
及ビ滑液ノ研究外ニ就テ

吉川新次

明治廿五年三月六日生

和歌山縣出身 同上主論文一、大通過主
論文一、齒牙脂肪ノ形態學的研究

中村平

明治廿九年十月十日生

埼玉縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、齒牙脂肪ノ形態學的研究

大川三治

明治廿五年五月五日生

大阪府出身 同上主論文一、大通過主論
文一、生活機能ニ及ボス氣流ノ直接影響ニ就テ

平田梅

明治廿五年四月五日生

富山縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、コフエイン屬及其復鹽ノ溶解系ニ於ケル
抗溶血作用並ニ此等藥物ノ過敏症防止作用
ニ就テ

渡邊

明治廿五年四月廿日生

東京府出身 同上主論文一、實驗的腎臟
炎ニ於ケル腎臟ノ瓦斯代謝ニ就テ附コフ
エイン及尿素ノ腎臟ノ代謝ニ及ボス影響
ニ就テ

稻垣敏

明治廿五年六月二日生

兵庫縣出身 同上主論文一、血清ト淋巴
ニ於ケル抗體ノ分布ニ就テ

坂本島

明治廿五年六月廿日生

茨城縣出身 同上主論文一、補助電流開
放後ニ於ケル蛙ノ電流性皮膚反射

醫學博士錄

論文一、尿酸鹽或ハ尿酸ノ試食及ビ注射
ニヨル實驗的アミロイドーゼニ就テ

小縣誠

明治廿五年九月廿日生

岐阜縣出身 同上主論文一、蛔虫卵ノ撲
滅法溫度ニ對スル抵抗力試驗

中村壽盛

明治廿五年六月廿日生

山梨縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、本邦ノ氣候ニ適合セル家屋ノ採光方
法ノ研究外ニ考論文八篇

緒方清

明治廿五年二月廿日生

鹿兒島縣立病院部長
大分縣出身 同上主論文一、角膜移植ノ
實驗的研究外ニ考論文七篇

日高誠

明治廿五年四月三日生

大連醫學院
京都市出身 同上主論文一、グリエー氏
病ノ研究外ニ考論文十四篇

吉田恒二

明治廿七年三月廿日生

岐阜縣出身 同上主論文一、フイトステ
リン並ニヒヨロステリンノ免疫學的意義

矢追秀武

明治廿五年十月七日生

奈良縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、腸内細菌ノ生物學的研究

竹永一

明治廿五年九月廿日生

熊本縣出身 同上主論文一、抽出セル副
腎ノ血管反應性並ニアドレナリン產出

五井義

明治廿五年十月五日生

東京府出身 同上主論文一、白癩特ニ淺
在白癩ノトリコフイナシ療法ニ就テ附同
療法ノ誘發セルトリコフイナシノ一例

伍連德

西歷一八七九年生

支那出身 同上主論文一、肺ハストニ關
スル研究

櫻井久

明治廿五年六月廿日生

東京府出身 同上主論文一、メトヘモグ
ロビンノ逆生ニ就テ

坂元宇之助

明治廿五年七月廿日生

宮城縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、日本婦人ニ於ケル妊娠及產褥時ノ胎動
脈ト胎動計測及ビ胎動脈ノ臨床觀察ト組
織形態學的研究並ニ胎動脈ノ本態ヲ追
究シテ其ノ發生論ニ及ブ

内藤賢

明治廿五年五月七日生

秋田縣出身 同上主論文一、組織體外培
養ニ於テ細胞體内ニ形成セル、脂肪顆
粒ニ就テ

平野

明治廿五年六月廿日生

福岡縣出身 同上主論文一、肺炎双球菌
就中粘液性肺炎球菌ニ就テ

河野右

明治廿五年三月一日生

長野縣出身 同上主論文一、實驗的家兔
チフスニ於テ

永橋榮

明治廿五年二月廿日生

東京府出身 同上主論文一、溶血反應及
ビ溶菌反應ト當該メゲウム水素イオン濃
度トノ關係ニ關スル研究

三重縣出身 同上主論文一、大通過主論文一
細菌アミラーゼ性狀並ニ其產生要件ニ關ス
ル研究

石塚

生明治廿五年二月廿日生

長野縣出身 同上主論文一、大通過主論文一
チレオグロブリンノ血清學的研究

伊藤謙

明治廿五年七月廿日生

滋賀縣出身 同上主論文一、抱水プロマ
ーリト抱水クロマールトノ藥物學的比較
研究外ニ考論文五篇

清水賢

明治廿五年七月廿日生

石川縣出身 同上主論文一、大通過主論文一
活動筋肉ニ於ケル植物性纖維刺戟物質ノ
成生ニ就テ

佐藤金

明治廿五年三月八日生

大分縣出身 同上
茨城縣出身 同上

小川東

明治廿五年九月廿日生

千葉縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、膀胱尿尿ニ於ケル眼科學的研究附
ノインスリンノ作用ニ就テ

高橋武

明治廿七年一月生

和歌山縣出身 同上主論文一、細菌毒素
ニヨル急性腎臟症知見補遺

大家武夫

明治十三年十月生

福井縣出身 同上主論文一、大腸菌
再生ニ關スル實驗的研究

兒玉

昌明治廿五年一月廿日生

廣島縣出身 同上主論文一、睡眠不足ノ
實驗的研究

大澤

達明治廿五年五月三日生

長野縣出身 同上主論文一、大通過主論
文一、ルッソニエ氏動脈外圍交感神經切除術後
血清增加ヲ本態ニ關スル實驗的研究

江口秀

明治廿五年十月廿日生

愛知縣出身 同上主論文一、廣齒齲齒
虫ニ關スル研究外十二篇

田中健

明治廿五年七月廿日生

岐阜縣出身 同上主論文一、腸管ノ色素
吸收並ニ排泄ニ關スル研究五篇

小林大

明治廿五年九月四日生

新潟縣出身 同上主論文一、實驗的動脈
外壁交感神經切除術

谷信

明治廿五年一月四日生

香川縣出身 同上主論文一、關節腔ノ色
素吸收及排出作用五篇

本多英

二明治廿五年三月廿日生

新潟縣出身 同上主論文一、本邦家屋就
中市街建築ノ自然採光法ニ就テ四篇

日下部周

明治廿五年一月廿日生

京都府出身 同上主論文一、甲狀腺機能
ニ關スル知見補遺四篇

醫學博士錄

熱帯生學の研究

二宮 敬治 明治廿六年十月生
宮城縣出身 同十五年九大通過主論文一
細菌性血球凝集及凝集力研究ニ血球
凝集力大腸菌ノ一種ニ就テ外參考論文四篇

渡邊 齊

縣立宇都宮病院院長 明治廿年十月生
藤島縣出身 同上主論文一、胃腸腺細胞
毒素ニ關スル研究補遺外參考論文二篇

本郷 雅輝

福岡縣出身 同十五年京大通過主論文一
溶血現象ニ關スル研究特ニ苛性苛達ノ溶
血作用ニ就テ

野坂 綱定

高橋縣出身 同上主論文一、腎副二及ホ
生體可染物質ニ關スル實驗的研究

正 司 義

兵庫縣出身 同上 主論文一 沈降素及
皮膚反應ノ實驗的研究七篇

上 田 寬

京都府出身 同上 主論文一 非細菌性
類脂肪体ト共有スル超化學的蛋白質ノ立

洲崎 隆

京都府出身 同上 主論文一 雌性生殖
器ノ食餌性變化及其妊娠ニ及ボス影響ニ

澤 田

岐阜縣出身 同上 主論文一 吸虫類發
育各階梯ニ於ケル糖原質及脂肪ノ顯微化

小林 幸治

兵庫縣出身 同上 主論文一 胃ノ色素分泌機
能ニ就テ

津 田 好

大阪府出身 同上 主論文一 心臟條尾
ニ行ヘル藥物學的研究二篇

石川縣出身

千葉縣出身 同十五年北大通過主論文一
無鈣一蟲ノ發育ニ關スル研究ニ無鈣蟲ノ
卵子ノ抵抗試驗三無鈣蟲ノ發育ニ關スル

羽鳥 重

群馬縣出身 同十五年新潟醫大通過主論
文一、臺灣ノ恙蟲病ニ關スル研究六篇

日 影 董

在外研究中 明治廿年十月廿日生
佐賀縣出身 同十五年京大通過主論文一
急性脾臟炎ノ成因ニ關スル研究補遺並ニ

保 利

東京市出身 同上主論文一、本邦人ノ喉
頭軟化骨ニ關スルレントゲン學的研究附

齋藤 玉

群馬縣出身 同上主論文一、過度ノ勞作
ニ因ル神經細胞ノ組織學的變化ノ研究

後藤 義

岐阜縣出身 同上主論文一、普通大腸菌
ノ葡萄糖分解作用ニ就テ外參考論文一篇

吉 本 清

東京府出身 同上主論文一、非經口的ニ
注入セル蛋白質(特ニカゼイン)ニ依リ

新瀨縣出身

系統ノ解剖學的知見補遺
森本 辨之助 明治廿七年一月八日生
兵庫縣出身 同上 主論文一 家兎小腸

品 川 實

山口縣出身 同上 主論文一 哺乳動物
子宮ノ筋質ニ就テ外一篇

堀 内 正

山梨縣出身 同上 主論文一 血管及神
經ノ切斷ガ病態増殖組織ニ及ボス影響四

久保 昱 二

奈良縣出身 同上 主論文一 胸腹部內
臟ノ侵害感覺(侵害反射)ニ就テノ研究外

西 端 驥

東京府出身 同上 主論文一 鳥類ニ於
ケル体位均衡生理學的補遺

石川縣出身

口の前種細菌並ニ蛋白體注入ニ依ル既往
血清反應(凝集素ニ就テ)
渡邊 健太郎 明治廿五年十月廿日生

兒 五 誠

愛知縣出身 同十五年東大通過主論文一
愛知縣出身 同十五年東大通過主論文一
非經口的ニ注入セル脾臟細胞ヲ脾臟機能

前 田

長崎縣出身 同上主論文一、硝子體ノ化
學的研究

伊 藤 成

石川縣出身 同上主論文一、溶血性連鎖
狀球菌ノ溶血素產生機構ニ就テ

北 井 幾

神奈川縣出身 同上
細 田 孟 明治廿年十月廿日生
兵庫縣出身 同十五年京大通過主論文

橫 尾 新

島根縣出身 同十五年岡山醫大通過主論
文一、松葉鼠及ヒツル丸重複割出ニ依ル實

木 谷 祐

滋賀縣出身 同十五年慶大通過主論文一
胃腺分泌機能ニ及ボス植物性神經毒ノ影

勝 正

東京府出身 同上 主論文一 バクテリア
オプアジニ對スル細菌ノ耐性ニ關スル

瀨 尾 辰

新潟縣出身 同上 主論文一 副交感神
經興奮藥ノ血清ニ及ボス影響ニ就テ外一

池 上 芳 次

長野縣出身 同十五年東北大通過主論文
一 淋巴葉ノ耐熱性殺菌力ニ就キテ外一

桂 重

新潟縣出身 同上 主論文一 腹腔及胸
腔ヨリノ色素溶液吸收ニ就テ

伊 藤 久

長野縣出身 同十五年大阪醫大通過主論
文一 家兎腸及家鴨ノグイタミン缺乏症

石川縣出身

水腎ニ就テノ實驗的研究
平 山 宗 造 明治廿年九月廿日生
千葉縣出身 同十五年東北大通過主論文

高 山 四

大阪府出身 同十五年京大通過主論文一
血液カタラーゼニ關スル知見補遺外參考

上 谷 榮

京都府出身 同上主論文一、肺炎ノ病理
學的研究特ニ年齡的差異ニ就テ三篇

藤 卷 良

山梨縣出身 同上主論文一、ビタミン缺
乏動物ノ病理學的變化ニ就テ

山 本 喜

廣島縣出身 同上主論文一、脂肪及類脂
肪ヲ以テ飼養セル家兎ノ血清學的研究外

久 保 久

和歌山縣出身 同上主論文一、性質ヲ異
ニスル病態増殖組織相互間ノ關係表性組

挾 間 章

福岡縣出身 同上主論文一、惡阻ニ關ス
ル研究二篇

西 谷 守

高知縣出身 同上主論文一、赤血球ノ超

下 部 義

埼玉縣出身 同上 主論文一 生體內ニ
於ケル沈降素ノ法合ニ關スル實驗的研究

大 成

廣島縣出身 同上 主論文一 スターツ
スマルモラーツノ組織病理及發生論ニ

三 浦 吉

山形縣出身 同上 主論文一 腸下垂體
抽出物ノ免排灌ニ及ボス作用ニ關スル實

永 坂 源

東京府出身 同十五年東北大通過主論文
一 シンフレイニ於ケル體外中樞ノ病

醫學博士錄

石原 俊 士 明治廿五年七月廿日生
岡山縣出身 同上 主論文一 赤血球沈
下反應ニ於ケル本體ニ關スル實驗的研究

中 村 環 明治廿五年六月廿日生
千葉縣出身 同十五年千葉醫大通過主論
文一 インスリン利用ニ關スル研究二篇

越 澤 進 明治廿六年六月十日生
宮城縣出身 同十五年東大通過主論文一
細菌ニ及ボス光線ノ影響

都 筑 正 男 明治廿五年十月廿日生
兵庫縣出身 同上 主論文一 硬下疳
ゲン線ノ生物學的作用ニ關スル實驗的研

- 河原水 池明治八年十月七日生
東京府出身 同上 主論文一 ヘプトン
及トリブシノ一新定量法ニ就テ
- 澤崎 元明治六年一月一日生
福井縣出身 同上 主論文一 摘出子宮
ヲ用ユル大腸下垂體製劑力測定法ノ精密
度ニ就テ
- 山川保 城明治七年六月五日生
福井縣出身 同上 主論文一 レントゲ
ン線ガ白血球ニ及ボス作用ニ就テ
- 吉村利 雄明治七年一月五日生
東京府出身 同上 主論文一 人類同種
血球凝集反應ニ關スル研究
- 濱口一 郎明治七年七月五日生
和歌山縣出身 同上 主論文一 血小板
ト脾臟トノ關係ニ就テ
- 田中朝 三明治六年五月一日生
埼玉縣出身 同上 主論文一 家兔傳染
性呼吸器病ノ研究
- 森 於 菟明治七年九月五日生
東京府出身 同上 主論文一 アカンチ
アス、グルカリスノ頭骨發生ニ就テ
- 長澤 源明治七年四月十日生
靜岡縣出身 同上 主論文一 植物性神
經毒ノ腎臟血管及ヒ尿排泄ニ對スル影響
ニ就テ
- 弘重壽 輔明治十年二月廿日生
山口縣出身 同上 主論文一 結核感染
及免疫ニ關スル實驗的研究
- 垣内善 人明治七年三月五日生
和歌山縣出身 同上 主論文一 細菌脂
肪質ノ免疫學的研究
- 中村強 雄明治七年三月四日生
長崎縣出身 同上 主論文一 連鎖狀球
菌創傷感染 Trypanin 治療ニ關スル
實驗的研究
- 上床良 彦明治七年十月五日生
愛知縣出身 同上 主論文一 膿腫好性顆粒
文一 液細血並ニ唾液胞ノ銀嗜好性顆粒
ニ就テ
- 向井又 吉明治七年五月五日生
東京府出身 同上 主論文一 惡性腫瘍
ノ放射療法ニ關スル二三ノ研究
- 天木順 吉明治七年十月五日生
愛知縣出身 同上 主論文一 大腸通過主論文
一「リパーゼ」ト「エステロコセ」トノ異
同ノ意義ニ就テ
- 吉松駿 一明治七年四月五日生
東京府出身 同上 主論文一 ダムール
ノ生物學的意義
- 西田芳 雄明治七年七月九日生
埼玉縣出身 同上 主論文一 大腸通過
主論文一 ヒヨリンノ生物學的意義
- 今吉政 吉明治七年二月五日生
福岡縣出身 同上 主論文一 滲再生ニ
關スル實驗的研究
- 原 實明治七年一月六日生
福岡縣出身 同上 主論文一 小兒胸骨結核ノ臨牀的並ニX線學的研究
- 大坪武之助明治七年八月五日生
鳥根縣出身 同上 主論文一 妊娠分娩
產褥及月經時ニ於ケル血糖量ト糖尿トノ
關係ノ臨牀的及實驗的研究並ニフチヨシ
ン糖尿症診斷法ニ就テ
- 祖谷正 行明治七年一月七日生
德島縣出身 同上 主論文一 胆酸ノ尿
中出現ニ關スル臨牀的並ニ實驗的研究
- 木田篤 敬明治七年十月九日生
秋田縣出身 同上 主論文一 定期性四
肢麻痺ニ關スル臨牀的實驗研究
- 安部幾治 郎明治七年九月十日生
福岡縣出身 同上 主論文一 大正十五年慶大通過 主論
文一「インシュリン」ニヨル「アドレナ
リン」內分泌ノ變化(獨文)
- 津野田誠 吾明治七年四月五日生
宮城縣出身 同年九大通過 主論文一
水銀劑ノ吸收ニ關スル實驗的研究
- 稗田憲太郎明治七年十月五日生
長崎縣出身 同上 主論文一 黃疸ノ實
驗的研究
- 森島侃 一 郎明治七年九月五日生
群馬縣出身 同上 主論文一 赤痢菌ノ
突然變異(所謂フレキシブル菌型)
- 田川蟬太郎明治七年七月五日生
岡山縣出身 同上 主論文一 肝臟機能
ガ免疫發生ニ及ボス影響ニ就テ
- 小林孫兵衛明治七年三月一日生
岡山縣出身 同年岡山醫大通過 主論文
一 脾臟ト胃液分泌
- 高橋敬 三明治七年六月五日生
新潟縣出身 同年新潟醫大研究科 主論
文一 所謂オスグットシユラツセル氏病
ノ組織學的研究
- 矢野 中明治七年七月八日生
愛媛縣出身 同年新潟醫大通過 主論文
一 胃潰瘍ノ治療傾向ニ關スル實驗的研
究(獨文)
- 高畑 惠明治七年五月五日生
岡山縣出身 同年東北通過 主論文一
泌尿系ノ結核病ニ於ケル補體結合反應ノ
應用ニ就テ(獨文)
- 吉田秀 雄明治七年七月五日生
兵庫縣出身 同年岡山醫大通過 主論文
一 蛙心尖ノエレクトログラムノ意義ニ
關スル實驗的研究外二篇
- 加藤芳 治明治七年五月一日生
愛知縣出身 同年愛知醫大通過 主論文
一 臟器ノ免疫機能ニ關スル實驗的研究
(脾臟ニ就テ附肝臟) 二 同上(腎臟ニ
就テ)
- 富澤 鍾明治七年二月五日生
愛知縣出身 同上 主論文一 心臓腔ニ
關スル實驗的研究
- 信田章太郎明治七年七月五日生
東京府出身 同年慶大通過 主論文一 輸
尿管ノ尿輸送ニ關スル藥物學的研究
- 犬飼六 郎明治六年七月七日生
岡山縣出身 同上 主論文一 蟲媒突起
炎ノ細菌學的研究 二 蟲媒突起炎ノ成
因ニ關スル實驗的研究
- 堅石薰 喜明治七年五月五日生
長野縣出身 同年京大々學院 主論文一
「コロラ」ル蛙心ニ就テノ實驗外二篇
- 寺田幸 保明治七年十月五日生

- 三重縣出身 同年京大通過 主論文一
內分泌ノ血清乳酸筋肉ラクトアチドげ
ン及血清水素イオンニ及ボス影響ニ就テ
外三篇
- 岡野雄 吉明治七年七月五日生
香川縣出身 同年京大々學院 主論文一
組織ノ酸素部位及還元部位ニ關スル研究
外九篇
- 小坂禮 二明治七年二月七日生
岐阜縣出身 同年京大通過 主論文一
肺炎分利機轉ニ關スル實驗的研究外四篇
- 笠井經 夫明治七年四月二日生
岡山縣出身 同年岡山醫大通過 主論文
一 腸膜炎性迷路炎ノ實驗的研究外二篇
- 古田七 郎明治七年三月六日生
岐阜縣出身 同年京大通過 主論文一
人體皮膚ノ平滑筋ニ就キテ及ヒ特ニ立毛
筋ニ關スル知見
- 中村 邦明治七年十月廿日生
埼玉縣出身 同上 主論文一 Urogenia
Irritation ニ關スル胎生組織學的研究
- 石津義 忠明治七年一月六日生
山口縣出身 同上 主論文一 實驗的黃
疸出血性「スヒロヘター」病(ワイル氏病)
ニ於ケル血液像並ニ造血臟器(脾臟骨髓)
ニ關スル知見
- 井深健 次明治七年五月廿日生
東京府出身 同上 主論文一 げらふいん
ニ因ル家兔肺組織內ニ於ケル上皮細胞
ノ異常增殖ニ就テ
- 長沼甲午 郎明治七年七月一日生
- 新潟縣出身 同上 主論文一 テルル氏
現象ノ研究
- 内田英 雄明治七年三月六日生
東京府出身 同上 主論文一 微量黃磷ノ
窒素代謝ニ及ボス影響ノ實驗的研究
- 稻生光 吉明治七年十月五日生
東京府出身 同上 主論文一 「テイ」セ
ルニ關スル研究
- 中村松 男明治七年二月五日生
廣島縣出身 同上 主論文一 諸種部分の
榮養障礙ニ於ケル血液變化ニ就テ外三篇
- 谷口祥 明明治七年七月十日生
愛知縣出身 同年愛知醫大通過 主論文
一 Beträge Zur Studien über Dermatom
ykonen der Hande in Japan 外
二篇
- 青木甲午 郎明治七年五月五日生
栃木縣出身 同年京大通過 研究科
主論文一 ハイテンハイン氏體淋巴物質
第一級本態ニ關スル生化學的研究
- 長岡 博明治七年十月八日生
群馬縣出身 同上 主論文一 本邦産金
線蛙(Guana Kirama calata)ノ物質代
謝ニ關スル生化學的研究
- 川端重 郎明治七年九月五日生
愛媛縣出身 同年京大通過 主論文一
浮腫生成ニ及ボス「カルチウム」並「カリ
ウム」鹽並ニ「ナトリウム」鹽ノ影響ニ就
テ
- 小林春 平明治七年一月五日生
石川縣出身 同上 主論文一 水晶體再
生ノ研究
- 三神正 藏明治七年二月廿日生
岩手縣出身 同年東北通過 主論文一
酸化炭素中毒ノ際ノ血糖動脈血ノ尿酸瓦
斯含有量及あるかり度ノ同時的測定
- 前田伊三 郎明治七年三月五日生
京都府出身 同年大阪醫大通過 主論文一
「スクラア」ニ關スル研究
- 直 繁明治七年七月廿日生
大阪府出身 同上 主論文一 疲勞ニ關ス
ル實驗的研究外四篇
- 津留壽 船明治七年三月九日生
福岡縣出身 同上 主論文一 細菌ノ安
定性及不安定性凝集素ノ研究殊ニ絮片ノ
大小凝集素成分ノ考察並ニ理化學的影
響ニ就テ
- 三矢辰 雄明治七年七月五日生
愛知縣出身 同年愛知醫大通過 主論文
一 結核性疾患ニ對スル「レントゲン」深部
治療ノ實驗
- 田中吉左衛門明治七年五月四日生
長野縣出身 同年九大通過 主論文一
毛細血管及小血管ニ關スル研究
- 久米實 一明治七年二月五日生
福岡縣出身 同上 主論文一 脾臟「ほ
るもん」過剰(中毒)並ニ關スル實驗
的研究
- 平安山長 義明治七年二月九日生
沖繩縣出身 同上 主論文一 「イオ
ン」ノ肝臟機能及糖新陳代謝ニ及ボス
作用ニ就テ
- 木原卓三 郎明治七年二月六日生
山口縣出身 同年京大通過 主論文一
深淋巴管系ノ研究筋脈ノ淋巴管系外四篇
- 河合六 郎明治七年八月五日生
愛知縣出身 同年京大々學院 主論文一
腸室扶斯菌類體ノ免疫學上ノ意義ニ就
テノ研究正常菌液及ヒ脫脂菌液ノ毒力ノ
比較
- 堺純 雄明治七年三月五日生
長崎縣出身 同年京大通過 主論文一
藥劑ノ體作用ト其身體重要臟器ニ及
ス影響外四篇
- 日下毅 一明治七年十月廿日生
京都府出身 同年京大々學院 主論文一
「コカイン」ニ對スル肝臟ノ解毒作用ニ就
テ
- 忽滑谷精 一明治七年九月廿日生
埼玉縣出身 同年慈惠醫大通過 主論文
一 平滑筋ニ於ケル溫度刺激並ニ其ノ順
應作用ニ就テ(獨文)
- 古屋芳 雄明治七年八月五日生
大分縣出身 同年京大通過 主論文一
結核ノ免疫學的研究
- 野村二 郎明治七年四月五日生
東京府出身 同上 主論文一 細菌免疫原
ノ本態ニ關スル知見
- 谷野數 之明治七年七月五日生
岡山縣出身 同上 主論文一 肝臟機能
障礙ガ安門鹽新陳代謝ニ及ボス影響ニ就
テ
- 北野政 次明治七年七月五日生

醫學博士錄

兵庫縣出身 同上 主論文「チフス」及「パラチフス」菌屬ノ血清耐性ニ關スル實驗的研究
鈴木 又明治六年十月廿日生 愛知縣出身 同上 主論文「饑餓海濱ノ血液並ニ造血器所見殊ニ其淋巴裝置ニ於ケル「グラマロホエー」ニ就テ

中西 常 雄明治六年五月廿日生 京都出身 同年東大々學院 主論文「眼前房内ニ送レル抗原ノ作用並ニ其既往性反應ニ就テ」
加藤 泰明治六年九月十日日生 東京出身 同年東大通過 主論文「九州並ニ琉球ノ白癩殊ニ二新病原菌種ニ就テ」
道管 正 六明治九年三月廿日生 廣島縣出身 同上 主論文「諸種膠質ニ對スル電解質ノ作用

醫學博士錄

京都出身 同年京大々學院 主論文一 諸種藥品ノ局所麻酔作用ニ就テ 若林麟之助 明治廿一年一月一日生 兵庫縣出身 同年京大通過 主論文一 内分泌ノ新陳代謝ニ關スル研究補遺外二篇 竹内信 行明治廿九年九月廿三日生 愛知縣出身 同上 ロッキーマン「チツク」熱病ニ關スル研究外三篇 福田十郎 明治廿九年四月廿日生 熊本縣出身 同上 主論文一 肺炎双球菌ノ研究外三篇 鳥海照 雄明治廿九年十月廿日生 北海道出身 同年北大々學院 主論文一 白血球ニ於ケル糖腫ノ内分分泌器並ニ生殖腺ニ及ボス影響ニ就テ 大島康 夫明治廿九年五月廿日生 佐賀縣出身 同年北大通過 主論文一 等張溶液中ニ於ケル食鹽ノ吸收ニ就テ二高張性並ニ低張性溶液ニ於ケル水分ノ腸内吸收ニ就テ 足立公 雄明治廿九年五月廿日生 神奈川縣出身 同年慶大通過 主論文一 麻酔及冷却神經ノ不應期(恢復過程)延長ニ就テ 二 麻酔神經ノ不應期(恢復過程)ニ關シテユーカーカスノ誤リタル理由ノ第一理由ニ就テ 三 同上第二ノ理由ニ就テ (以下昭和二年度認可) 田中一 雄明治廿九年七月廿日生 愛知縣出身 北大通過 主論文一 臟器浸出液ノ血液及造血臟器ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究 小山 諒明治廿九年四月三日生 宮城縣出身 慶大通過 主論文一 黃金色葡萄球菌ノ馬卵巢浸出液ニ對スル凝固作用 二 血液凝機轉ト葡萄球菌ノ馬卵巢内浸出液凝固作用トノ比較研究補遺 鈴木元 晴明治廿九年五月廿日生 愛知縣出身 同上 主論文一 腰薦部ニ於ケル時形ノ骨發育ト神經痛樣疼痛ノ臨床的意義ニ關スル「レントゲン」線學的研究 三宅亮 一明治廿九年七月廿日生 長崎縣出身 同上 主論文一 筋肉ノ麻酔部位ニ於ケル安無律ニ就テ 野口猪之助 明治廿九年六月廿日生 東京出身 金澤醫大通過 主論文一 Die Strahlen Iiter Takahata 西浦清 一明治廿九年三月廿日生 大阪出身 大阪醫大通過 主論文一 黃磷砒素及鐵劑等ガ常態鼠ノ瓦斯新陳代謝並ニ黃磷砒素「チラチン」ニテ飼養シタル鼠ノ瓦斯新陳代謝及尿中窒素新陳代謝ニ及ボス影響外三篇 宇川 進明治廿九年三月廿日生 香川縣出身 大阪醫大研究科 主論文一 肺臟「マクロファージ」ニ關スル實驗的研究 高橋義 藏明治廿九年五月廿日生 三重縣出身 岡山醫大通過 主論文一 甲狀腺及上皮小體ノ生理補遺外四編 古森 恕明治廿九年一月廿日生 長崎縣出身 長崎醫大通過 主論文一 グルコサミン化合物ノ知見 内田久 吉明治廿九年七月廿日生 長崎縣出身 京大通過 主論文一 實驗的腦膜炎ニ於ケル滲出細胞ニ就テ外二編 金子甚 藏明治廿九年七月廿日生 福島縣出身 同上 主論文一 腦脊髄液ノ滲壓ニ關スル研究外七編 末永敏 事明治廿九年四月廿日生 長崎縣出身 同上 主論文一 結核菌ノ抗酸性ニ關スル研究 島田 廣明治廿九年十月廿日生 長野縣出身 同上 主論文一 高張葡萄糖液注射ノ實驗的研究外五編 今牧嘉 雄明治廿九年五月廿日生 富山縣出身 同上 主論文一 結核菌肉汁培養ニ著沸免疫元ニヨル海狸一側肺臟ノ局所免疫 三枝 潛明治廿九年五月廿日生 千葉縣出身 同上 主論文一 健康者並ニ疾患者ニ於ケル鼻喉頭氣管粘膜炎ニ於ケル脂肪及脂肪液物質並ニ色素ノ研究 大崎大 禪明治廿九年四月廿日生 新潟縣出身 同上 主論文一 眼球ノ實驗胎生學的研究外四編 竹村直 治明治廿九年一月廿日生 大阪出身 京大々學院 主論文一 家兎子宮粘膜炎ノ局所免疫並ニ免疫原吸收作用ニ就テ外七編 松尾 厚明治廿九年七月廿日生 東京出身 慶大通過 主論文一 動物體內ニ於ケル酸水分解力ニシテ分解物同化ノ知見補遺外二編 新島 和明治廿九年七月廿日生 東京出身 京大通過 主論文一 眼病ノ移植及増殖ニ關スル實驗的研究知見補遺外四編 廣瀨季 雄明治廿九年六月廿日生 東京出身 同上 主論文一 「アドレナリン」ノ眼内壓ニ對スル作用並ニ眼内壓ニ影響スル諸要素後ノ研究 渡邊清 一明治廿九年四月廿日生 岐阜縣出身 京大々學院 主論文一 粟粒體毒疹ニ就テ 勝矢俊 一明治廿九年七月廿日生 奈良縣出身 京大通過 主論文一 檢水ニ於ケル屈折度ノ測定及電導度測定ノ意義ト應用ニ關スル研究外二編 石增 榮光緒廿九年九月廿日生 支那出身 同上 主論文一 正常水晶體及ヒ白內障性水晶體ノ理化學的研究外三編 館山林太郎 明治廿九年三月廿日生 青森縣出身 九大通過 主論文一 產婦人科ノ領域ニ於ケル酵素ノ研究 築地美 暢明治廿九年七月廿日生 香川縣出身 同上 主論文一 迷走神經素ノ本態ニ就テ 小野健 治明治廿九年三月廿日生

新潟縣出身 九大々學院 主論文一 莫爾比涅ノ作用ニ關スル知見補遺 德山克 己明治廿九年七月廿日生 福井縣出身 同上 主論文一 腎臟炎ノ外科的療法ニ關スル實驗的研究 鈴木直 光明治廿九年十月廿日生 東京出身 九大通過 主論文一 中樞神經細胞顆粒論 青木 豹明治廿九年八月廿日生 千葉縣出身 同上 主論文一 腎臟病理學ニ關スル知見補遺 加藤守 吉明治廿九年四月廿日生 福岡縣出身 同上 主論文一 パセドッフ氏病ニ關スル研究 中村善 雄明治廿九年一月廿日生 神奈川縣出身 九大々學院 主論文一 脂肪類ノ運命ニ關スル肺臟及肝臟ノ機能ニ就テ 金子 悟明治廿九年二月廿日生 新潟縣出身 新潟醫大通過 主論文一 蠶體ノ發育並ニ諸種ノ變態期間ニ於ケル脂肪及糖原質ノ研究 鷺見良 彦明治廿九年五月廿日生 千葉縣出身 慶大通過 主論文一 有尾兩棲動物ノ腦髓發生並ニ形態ニ就テ外四編 米川 稔明治廿九年九月廿日生 山口縣出身 同上 主論文一 「コカイシ」ノ平滑筋臟器ニ對スル作用並ニ作用部位ニ就テ 田邊博 憲明治廿九年十月廿日生 熊本縣出身 同上 主論文一 腦下垂體ノ官能ニ關スル實驗的研究外三編 南廣 憲明治廿九年二月一日生 新潟縣出身 大阪醫大通過 主論文一 結核免疫(過敏性)ト網狀織内皮細胞系統網狀織内皮細胞系統ノ侵害劑及刺戟劑ノ免疫學的意義外四編 小柳千 足明治廿九年九月廿日生 秋田縣出身 慈惠醫大研究科 主論文一 鳥類ノ中心神經系統ニ發現スル「グリコ」心ニ就テ 光本天 造明治廿九年七月廿日生 廣島縣出身 東大通過 主論文一 嗅覺閾價測定ニ就キ 富田定 壽明治廿九年七月廿日生 熊本縣出身 九大通過 主論文一 日本哺乳兒ニ見タル各種白血球ノ數量的關係 椎名泰 三明治廿九年四月廿日生 千葉縣出身 千葉醫大通過 主論文一 和漢藥ノ研究外二編 高松泰 三明治廿九年二月廿日生 北海道出身 北大通過 主論文一 膠質水酸化鐵ノ種々ノ電解質ニ依ル沈澱ニ關シテ 眞柳英 馬明治廿九年十月廿日生 北海道出身 同上 主論文一 膠質不規則性沈澱列ノ研究 水野 薰明治廿九年九月廿日生 栃木縣出身 同上 主論文一 「バグテリオフィア」ノ紫外線ニヨル影響並ニ其ノ理化學的性状ニ關スル研究 二 「バグテリオフィア」ニ及ボス色素ノ影響ニ白光線ト色素液トノ協力作用ニ就テ 瀧川仁太郎 明治廿九年五月廿日生 滋賀縣出身 京大々學院 主論文一 關節液膜細胞ノ本態ニ關スル組織學的研究外五編 岡信 夫明治廿九年十月廿日生 栃木縣出身 東大通過 主論文一 「アスカリドール」ノ中毒ニ就テ 吳 場明治廿九年六月廿日生 臺灣出身 同上 主論文一 合成「インドル」誘導體ノ藥理的研究外二編 宇留野勝 彌明治廿九年七月廿日生 山形縣出身 同上 主論文一 各種瓦斯體ノ溫潤菌及乾燥菌ニ及ボス影響 馬場達 雄明治廿九年十月廿日生 東京出身 同上 主論文一 溶血性補體ニ於ケル血清「リパーゼ」ノ態度ニ就テ 窪田宗 之明治廿九年十月廿日生 福井縣出身 同上 主論文一 「チアリス」菌毒素素原及凝集素ノ耐熱性ニ就テ 鯉沼 吾明治廿九年三月廿日生 栃木縣出身 同上 主論文一 本邦ニ於ケル工業的金屬中毒外四編 多々見德 元明治廿九年八月廿日生 山口縣出身 同上 主論文一 一種痘免疫ニ關スル實驗的研究 岩間義 夫明治廿九年五月廿日生 岐阜縣出身 京大々學院 主論文一 迷走神經ノ末梢線路ノ研究外三編 本田 蘭明治廿九年一月廿日生 島根縣出身 京大通過 主論文一 諸種疾病ニ於ケル毒丸ノ病理學的研究知見補遺 氏原佐 藏明治廿九年六月廿日生 東京出身 慈惠醫大通過 主論文一 日本農村住民發育ノ研究 石川信 一明治廿九年十月廿日生 石川縣出身 京大々學院 主論文一 上皮細胞ノ體外培養ニ關スル實驗外二編 林 務明治廿九年八月廿日生 滋賀縣出身 京大通過 主論文一 肝臟機能障礙ガ抗體生成ニ及ボス影響ニ就テ 樋口助 弘明治廿九年四月廿日生 新潟縣出身 九大通過 主論文一 人ノ血球凝集素並ニ血球溶解素ニ就テ 喜多孝 慶明治廿九年九月廿日生 佐賀縣出身 同上 主論文一 外傷性腸管皮下破裂時ニ於ケル血像ノ臨床的及實驗的研究 古賀收 藏明治廿九年七月廿日生 佐賀縣出身 九大々學院 主論文一 脂肪變性ニ於ケル脂肪顆粒ト「ミトコンドリア」トノ關係ニ就テノ實驗的研究 加地八 郎明治廿九年二月一日生 愛媛縣出身 九大通過 主論文一 鼓膜ノ神經組織及ヒ外聽道交感神經細胞ニ關スル知見補遺 筒井省 二明治廿九年二月廿日生 埼玉縣出身 九大々學院 主論文一 諸種細菌ニ對スル腎臟機能ノ實驗的研究 野垣茂 樹明治廿九年七月廿日生 愛知縣出身 京大通過 主論文一 腦下

醫學博士錄

重體及副腎抽出ノ蛙血管元奮性ニ對スル影響ニ就テ
 井上門 司明治廿九年九月九日生 主論文
 岐阜縣出身 京都府立醫大通過 主論文
 一 結核血清診斷ノ實驗的研究
 内田 穰明治廿九年八月廿日生 主論文
 東京出身 京大々學院 主論文 一 網狀織内皮細胞系ノ機能ニ及ボス藥物ノ影響
 勝義 孝明治廿九年十月六日生 主論文
 京都出身 京大通過 主論文 一 電位差測定法ニヨル活度ノ研究並ニ其ノ生物學的意義
 松岡 喬明治廿九年四月廿日生 主論文
 茨城縣出身 北大通過 主論文 一 限内液體及ビ腦脊液ノ血管藥理學的性質
 高龜 良 樹明治廿九年七月一日生 主論文
 廣島縣出身 東大通過 主論文 一 網仔蟲ノ宿主體內移行経路ニ關スル知識増補
 小野村米 吉明治廿九年三月七日生 主論文
 茨城縣出身 同上 主論文 一 赤痢駒込B菌ノ病機ニ關スル實驗的研究
 古森 龜 衛明治廿九年三月廿日生 主論文
 愛媛縣出身 同上 主論文 一 各種消化腺ノ分泌ニ關スル組織化學的研究特ニ胃腺ノヘプシン及鹽酸分泌ニ就テ
 川瀬 潔明治廿九年一月二日生 主論文
 東京出身 同上 主論文 一 惡性腫瘍ニ對スル深部X線治療ノ經驗 附結核性外科的疾患ニ及ボス深部X線科治療ノ效果
 結戸康 平明治廿九年三月五日生 主論文
 宮城縣出身 同上 主論文 一 初生兒黃疸ノ本態ニ關スル知見補遺
 久島 環明治廿九年八月廿日生 主論文
 山形縣出身 同上 主論文 一 アドレナリン反復注射ニ因ル機能變化ニ就テ外二編
 坂田五郎 明治廿九年六月八日生 主論文
 兵庫縣出身 京大通過 主論文 一 細菌並ニ菌毒直接注射ニ因スル局所反應ノ組織學的研究外五編
 小野寅之助 明治廿九年二月廿日生 主論文
 京都出身 同上 主論文 一 齒槽膿腫ノ病理
 田邊 操明治廿九年五月九日生 主論文
 岡山縣出身 慶大通過 主論文 一 非特異性抗原及抗體ニ關スル知見補遺 二 同上追加(抗體分離法)
 中村勝 屋明治廿九年四月廿日生 主論文
 東京出身 同上 主論文 一 胃液中「ペプシノゲン」攪働性酸ノ定性定量及全酸度ノ新定量法 二 余ノ胃液中攪働性酸度及全酸度ノ測定法ノ物理化學的意義
 和田淺 香明治廿九年五月廿日生 主論文
 千葉縣出身 同上 主論文 一 「モルヒネ」ノ脱出時作用ニ就テ
 志賀 費明治廿九年五月廿日生 主論文
 熊本縣出身 大阪醫大通過 主論文 一 輪狀管疾病
 和田泰 一 明治廿九年六月一日生 主論文
 京都出身 大阪醫大研究科 主論文 一 糖類ノ家兒齒牙ニ及ボス影響
 松井基 一 明治廿九年八月七日生 主論文
 三重縣出身 京大通過 主論文 一 諸種ノ要約ニヨル病態丸ノ組織ト腫瘍移植トノ關係外五編
 小杉虎 一 明治廿九年七月七日生 主論文
 埼玉縣出身 慶大通過 主論文 一 Erythrocyte anisophlogia der Mierfunktion 外四編
 富田 精明治廿九年六月廿日生 主論文
 福井縣出身 東大々學院 主論文 一 脊髓硬膜下注入ニヨル二三神經毒ノ研究外六編
 藤田孝四郎 明治廿九年六月七日生 主論文
 滋賀縣出身 東大通過 主論文 一 細菌「ヘテロゲネチツシエ、アンチゲン」ニ關スル研究
 陰山 案明治廿九年三月八日生 主論文
 大分縣出身 同上 主論文 一 結核菌感染ニ際シ網狀織内皮細胞系統ノ初期反應ニ就テ 附甘口鼠ノ牛島兩種ニ於テ菌ノ體內移動ニ關スルゴルドルマン氏細胞輸送説ノ批判
 龜倉 靈 鏡明治廿九年六月廿日生 主論文
 新潟縣出身 同上 主論文 一 抗尿酸血清ノ特異性ニ就テ
 福原 浩明治廿九年五月廿日生 主論文
 山口縣出身 東大々學院 主論文 一 結核菌ノ感染経路ト結核皮膚反應發現速度トノ關係外二編
 三浦運 一 明治廿九年三月廿日生 主論文
 兵庫縣出身 京大通過 主論文 一 防着助寒の効果ヨリ見タル本邦各種遺構家屋ノ比較研究外三編
 福谷 溫明治廿九年十月七日生 主論文
 愛知縣出身 同上 主論文 一 日本住血吸中病ニ關スル實驗補遺外四編
 山内 惠 助明治廿九年六月廿日生 主論文
 徳島縣出身 東北通過 主論文 一 「ヒタリ」ヲ製劑ノ比較研究
 山口友 孝明治廿九年六月三日生 主論文
 北海道出身 同上 主論文 一 水分代謝ニ關スル研究外七編
 四十宮龍藏 明治廿九年四月廿日生 主論文
 徳島縣出身 同上 主論文 一 漸進性酸素稀薄ニヨリ起ル生理的現象ニ及ボス諸種藥物ノ影響ニ就テノ實驗的研究外三編
 宮城 順明治廿九年十月五日生 主論文
 福岡縣出身 九大通過 主論文 一 慢性肺癆疾患ト胃液分泌トノ關係ニ就テ
 中村萬 里明治廿九年二月二日生 主論文
 福岡縣出身 同上 主論文 一 肺炎双球菌ニヨル膿瘍炎症ノ實驗的研究補遺
 石澤 政 男明治廿九年四月廿日生 主論文
 栃木縣出身 同上 主論文 一 細胞核ノ研究
 大野 四郎 明治廿九年四月廿日生 主論文
 栃木縣出身 九大々學院 主論文 一 副腎ノ「ヒヨリン」産出ニ關スル實驗的研究
 大井 司明治廿九年二月廿日生 主論文
 宮城縣出身 九大通過 主論文 一 大腸「パラチアワム」ノ研究
 西村利 雄明治廿九年十月七日生 主論文

京都出身 京大通過 主論文 一 酸化炭素ノ持續的吸入ニヨル血液像ノ變化ニ就テ外二編
 寺内 逸 人明治廿九年五月廿日生 主論文
 徳島縣出身 京大々學院 主論文 一 實驗的腰薦部交感神經節索切斷ノ股動脈並ニ萎丸ニ及ボス影響外二編
 大澤 宏明治廿九年九月廿日生 主論文
 東京出身 京大通過 主論文 一 假性硬化症ニ就テ
 荒瀧 實明治廿九年二月廿日生 主論文
 北海道出身 北大通過 主論文 一 On the postnatal growth of Kidney With special reference to the number and size of the glomeruli (Calico rat) 外二編
 小林謙五郎 明治廿九年二月廿日生 主論文
 東京出身 慈惠醫大研究科 主論文 一 細菌及血球等ノ凝集ニ對スル「カビラ」るあくち「ふえず」と「ふえ」及其他ノ非電解質ノ感作及保護作用ニ就テノ研究
 中村 嘉 藏明治廿九年九月廿日生 主論文
 鹿兒島縣出身 慈惠醫大通過 主論文 一 「セフアリン」ノ研究
 阿部脩三郎 明治廿九年三月廿日生 主論文
 徳島縣出身 愛知醫大通過 主論文 一 「マウス」ニ於ケル妊娠中絶子宮結節ニ就テノ組織學的研究
 中村 信 郎明治廿九年三月廿日生 主論文
 岐阜縣出身 東大通過 主論文 一 「チロシン」ノ研究
 藤井尚 久明治廿九年十月七日生 主論文
 醫學博士錄
 富山縣出身 同上 主論文 一 腎臟機能ニ關スル實驗的研究
 吉田章 信明治廿九年三月廿日生 主論文
 岡山縣出身 同上 主論文 一 本邦人ノ發育ニ關スル研究外三編
 佐藤 惇 一 明治廿九年九月廿日生 主論文
 東京出身 同上 主論文 一 滿糖ノ藥理的及毒理學的作用ニ關スル研究
 仲田 一 信明治廿九年七月五日生 主論文
 埼玉縣出身 同上 主論文 一 結核再感染ニ關スル實驗的研究外三編
 青木 醇 一 明治廿九年二月二日生 主論文
 千葉縣出身 同上 主論文 一 異種蛋白質ニ對スル胃腸管ノ透過性ニ就テノ實驗的研究
 塚本亮太郎 明治廿九年四月一日生 主論文
 三重縣出身 同上 主論文 一 「レンヂエ」線肝照射後ニ見ル代謝障礙ニ就テ野口 靜 一 明治廿九年六月廿日生 主論文
 佐賀縣出身 京大通過 主論文 一 腸チフス血液像ニ關スル研究
 下川 繁 次明治廿九年二月三日生 主論文
 佐賀縣出身 同上 主論文 一 虎疫流行ノ狀況ニ鑑ミテこれら菌ト水質トノ關係ヲ論ズ
 後藤 助 吉明治廿九年一月廿日生 主論文
 岐阜縣出身 京大々學院 主論文 一 藥物適用ノ緩速ト其作用度ノ關係ニ就テ
 中川 久 男明治廿九年十一月一日生 主論文
 福井縣出身 京大通過 主論文 一 生體溫度調節ニ關スル研究
 小川 政 治明治廿九年三月九日生 主論文
 兵庫縣出身 京大々學院 主論文 一 「アドレナリン」ノ血壓ニ對スル作用實驗的研究
 福井 謙 一 明治廿九年三月廿日生 主論文
 大阪出身 新潟醫大通過 主論文 一 金魚ノ種々ナル狀況ノ下ニ於ケル色彩ニ就テ
 林 一 治明治廿九年二月一日生 主論文
 福井縣出身 京大々學院 主論文 一 「ザキマリス」藥ノ藥學的研究
 藤田小五郎 明治廿九年六月二日生 主論文
 東京出身 京大通過 主論文 一 Contribution to the serochemical study of experimental rabies fever in rabbits
 渡邊 一 郎明治廿九年四月廿日生 主論文
 栃木縣出身 慈惠醫大通過 主論文 一 膀胱粘膜炎ニ於ケル上皮性形造物ノ形態及其ノ意義ニ就テ(固有粘膜炎ノ存在ヲ否定ス)
 中村 桂明治廿九年七月廿日生 主論文
 茨城縣出身 大阪醫大通過 主論文 一 動物體內ニ於ケル「メチルサンチン」體ノ「メチル」基脱ニ就テ
 岡崎源治郎 明治廿九年四月廿日生 主論文
 岡山縣出身 大阪醫大通過 主論文 一 眼乾燥症ニ關スル實驗的研究(特ニ「モルモット」及ビ家兎ニ於ケル眼乾燥症ニ)
 河村 五郎 明治廿九年二月九日生 主論文
 山口縣出身 愛知醫大通過 主論文 一 鈣ノ藥理補遺
 糸川角次郎 明治廿九年七月廿日生 主論文
 和歌山縣出身 慶大通過 主論文 一 牛透過性膜ヲ用ヒテセル結核菌ニ關スル動物實驗ノ成績
 橋原 勇明治廿九年三月廿日生 主論文
 熊本縣出身 同上 主論文 一 腦内原蟲ノ研究
 松田知三 明治廿九年六月廿日生 主論文
 三重縣出身 同上 主論文 一 副腎ニ及ボス「レントゲン」放射線ノ影響 二 副腎ノ「線放射」糖量ノ變化
 早野 實明治廿九年五月廿日生 主論文
 埼玉縣出身 同上 主論文 一 百日咳研究
 小倉 勇 雄明治廿九年七月廿日生 主論文
 兵庫縣出身 京大々學院 主論文 一 甲狀腺機能ノ免疫學的研究
 片岡 茂 樹明治廿九年九月廿日生 主論文
 兵庫縣出身 京大通過 主論文 一 鼠疫扶斯菌ニ關スル波瀾反應「イムン」現象
 都築 宗 正文久二年一月廿日生 主論文
 兵庫縣出身 京大通過 主論文 一 「パチアス」B A及ビ腸管扶斯菌「ロクテ」ヲ以テテノ凝集素産生ニ及ボス同名菌生、煮、兩液ノ影響
 藤澤喜久 治明治廿九年七月廿日生 主論文
 山形縣出身 京大々學院 主論文 一 人體皮膚面ノ溫度ト蒸發作用トニ及ボス氣流ノ影響
 池上 豐明治廿九年一月廿日生 主論文

醫學博士錄

石川縣出身 京大通過 主論文一 實驗的「フアンマシヤ」の研究
時 枝 薰明治廿一年五月廿七日生
大分縣出身 京大々學院 主論文一 灸ノ實驗的研究
山 取 瀧 三明治廿一年六月九日生
大阪出身 北大通過 主論文一 Über die Beziehung zwischen P. H. und elektischen Dappern diat
中島鎌太郎明治廿二年二月八日生
東京出身 同上 主論文一 去勢ノコイヘル氏腺ニ及ボス影響
浦 上 愛 夫明治廿二年十月十日生
兵庫縣出身 九大々學院 主論文一 小腸ノ運動トアウエルバツハ神經叢トノ關係ニ就テ
仙 波 嘉 清明治廿二年一月四日生
愛媛縣出身 九大通過 主論文一 淋巴管系統ニ關スル研究
名 倉 英 二明治廿二年五月廿日生
東京出身 同上 主論文一 聴覺合並ニ移植ニ關スル實驗的研究
佐 野 伴 治明治廿二年五月廿日生
東京出身 同上 主論文一 人血清ノ非特異性抗補體性物質ノ研究
安 井 修 平明治廿二年八月廿日生
愛媛縣出身 東大通過 主論文一 妊娠中毒症患者ノ血液像所見ニ就テ外ニ編
角 尾 晋明治廿五年五月廿日生
富山縣出身 同上 主論文一 血液凝固ニ就キテノ知見補遺
日 野 三 郎明治廿二年三月廿日生
山形縣出身 同上 主論文一 「アルギニン」ニ關スル研究ニ就テ外ニ編
徐 昌 道明治廿二年四月六日生
和歌山縣出身 同上 主論文一 黃疽出血性スピロヘトマ症ニ於ケル黃疽發生ニ就テ
桑野佐源 太明治廿二年九月九日生
福島縣出身 同上 主論文一 「バクテリオフィーシヤ」ニ關スル研究外ニ編
小林 安 宅明治廿二年九月三日生
群馬縣出身 同上 主論文一 「ホルヒネ」習慣ト其麻痺及興奮ノ兩作用ニ就テ
野 本 佐 憲明治廿二年四月廿日生
埼玉縣出身 同上 主論文一 家兎靜脈内ニ注入セラレタル異種血及ビ血清ノ消長並ニ抗體產生ニ就テ
西部 增 治 郎明治廿五年十月廿日生
福井縣出身 同上 主論文一 家兎ニ於ケル實驗的流行性腦炎ノ病理組織學的研完 附家兎ノ偶發性腦炎ニ就テ
石川 一 佐 久明治廿二年一月廿日生
東京出身 同上 主論文一 腸管ノ蛋白質透過性ニ關スル實驗的研究
田 代 信 德明治廿二年二月八日生
東京出身 同上 主論文一 家兎水出納障礙時ニ於ケル木架絞筋含水量ノ變化ニ就テ
尼子富士郎明治廿六年五月一日生
東京出身 同上 主論文一 網狀織内被細胞系統ノ機能研究
藤 田 秋 治明治廿二年三月三日生
大分縣出身 同上 主論文一 膜ノ電氣的現象並ニ「イオン」透過性ニ關スル研究外ニ編
中澤恒三 良明治廿二年六月六日生
長野縣出身 慶大通過 主論文一 白米病神經麻痺ニ關スル加糖糖「エキス」及「アルカリ」ノ直接作用ニ就テ
伊 澤 知 實明治廿五年七月七日生
栃木縣出身 同上 主論文一 Hefe 類ノ研究
河 合 一 郎明治廿二年二月二日生
岡山縣出身 同上 主論文一 纖毛蟲「スタイロニキヤ」ノ系統培養 二 X線放射ノ纖毛蟲「スタイロニキヤ」ニ及ボス影響 三 飢餓及ビ藥物ノ纖毛蟲「スタイロニキヤ」ニ及ボス影響並ニ X線放射ノ作用トノ比較
豐 田 作 太 郎明治廿二年一月七日生
東京出身 東大通過 主論文一 Some studies on the Oxidation of Amino acid 「アミノ」酸ノ酸化ニ關スル研究
佐 藤 徠 作明治廿二年一月八日生
大分縣出身 同上 主論文一 硫化「ナトリウム」ヲ應用シテ分離培養ヲ行ヘル「ビフィウス」菌ノ細菌學的並ニ血清學的研究
三 澤 敬 義明治廿二年九月廿日生
福島縣出身 同上 主論文一 類脂肪性豚赤血球溶血原ニ就テ
永 末 脩明治廿五年五月六日生
福岡縣出身 同上 主論文一 同種血球凝集反應ヨリ見タル人血ノ研究
小 田 榮明治廿二年一月一日生
岡山縣出身 京大々學院 主論文一 諸種藥物ノ呼吸中樞ニ及ボス影響ニ就テ
高 崎 文 雄明治廿二年四月四日生
大阪出身 京大通過 主論文一 細菌凝集反應ニ及ボス色素ノ影響ニ就テ
吉 田 米 太 郎明治廿二年三月廿日生
京都出身 京大々學院 主論文一 移植腫瘍發育ガ新陳代謝ニ及ボス影響
齋 藤 勤明治廿二年六月九日生
滋賀縣出身 同上 主論文一 前庭迷路刺戟ノ腦運動ニ及ボス影響ニ就テ
鈴 木 主 稅明治廿二年三月五日生
愛知縣出身 同上 主論文一 「メトヘモグロビン」形成ニ就テノ實驗
小 川 安 太 郎明治廿二年二月廿日生
德島縣出身 同上 主論文一 溶血現象ト粘稠度トノ關係
新 井 寬 治明治廿二年二月廿日生
栃木縣出身 東大通過 主論文一 末梢神經ノ形態學的生物学的性情ニ關スル研究
難 波 睦明治廿二年一月廿日生
岡山縣出身 同上 主論文一 實驗的自家溶血素ニ就テ
菅 原 正明治廿二年一月三日生
宮城縣出身 同上 主論文一 猫血液中ノ「アドレナリン」含有量測定法トシテ貓奇怪性眼反應ト家兎腸法トノ比較
藤 田 耕 作明治廿二年六月五日生
山形縣出身 同上 主論文一 「アイトキシフエニールメチルアミン」ニ關スル「ノール」ノ光學的兩異性體トノ藥理作用
石川雄三 郎明治廿二年九月廿日生
千葉縣出身 同上 主論文一 「コチン」及ビ「チバイン」ノ藥理學的研究
高木純五 郎明治廿二年五月廿日生
岡山縣出身 同上 前庭神經三角核ノ比較解剖學的研究
石川仁一 郎
東大通過 主論文一 「ホルモット」腹腔内ニ於ケル列刺菌ノ溶菌現象ニ就テ
山 崎 庄 吉明治廿二年八月三日生
高知縣出身 京大々學院 主論文一 微量炭酸瓦斯產出ノ生物学的研究外ニ編
渡 邊 龍明治廿二年一月五日生
岐阜縣出身 京大通過 主論文一 關節腔ノ免疫學的研究外ニ編
上 田 漸明治廿二年五月廿日生
奈良縣出身 京大々學院 主論文一 急性性癆中毒ニ際シ家兎體內ニ於ケル銅及ビ「マンガン」ノ分布ニ就テ
吉 田 萬 次明治廿二年三月二日生
愛知縣出身 京大通過 主論文一 東洋流肝絞窄癆知見補遺
彦 坂 良 吉明治廿二年三月廿日生

醫學博士錄

愛知縣出身 京大々學院 主論文一 無菌性實驗的肺炎ニ因ル血液脂肪及類脂肪含有量ノ變化ニ就テ外ニ編
菅 野 隼明治廿二年五月廿日生
京都出身 同上 主論文一 二三感作性色素ノ光力學的作用ニ關スル實驗的研究
小林 益 三明治廿二年一月廿日生
靜岡縣出身 同上 主論文一 諸種藥物ノ創傷治療機轉ニ及ボス影響ニ就テ
家 原 毅 男明治廿二年八月五日生
京都出身 京大通過 主論文一 環磷ノ持久の中等度高温カ山羊ノ乳腺機轉ト蛋白質代謝ニ及ボス影響並ニ熱瘧ニ就テ
氣 賀 得 三明治廿二年二月五日生
京都出身 京大々學院 主論文一 眼高内神經ノ解剖學的知見補遺
森 田 權 平明治廿二年二月廿日生
埼玉縣出身 同上 主論文一 心臟房室間ノ刺戟傳導ニ及ボス藥物ノ影響ニ就テ
中 島 浩 吉明治廿二年十月九日生
福井縣出身 同上 主論文一 膽汁ノ流出狀態ニ關スル臨床的研究
戶 田 亨明治廿二年二月一日生
廣島縣出身 京大通過 主論文一 床虱ノ研究及驅除法
黒 川 惠 寬明治廿九年九月廿日生
滋賀縣出身 東大通過 主論文一 諸種金屬粉末ノ溶血並ニ殺菌作用ニ就テ
唐 澤 利 千 雄明治廿二年五月廿日生
長野縣出身 岡山醫大通過 主論文一 生乳腺蛋白新陳代謝ニ及ボス膽汁酸ノ影響及ビ「ヒヨロイン」酸ノ意義ニ就テ
二 蛋白質新陳代謝ニ「ブリン」新陳代謝ニ及ボス膽汁酸ノ影響及ビ「ヒヨロイン」酸ノ意義ニ就テ
鈴 木 保 壽明治廿二年八月七日生
茨城縣出身 慈惠醫大研究科 主論文一 自然凝集反應ノ本態ニ關スル研究
内 田 進明治廿二年二月廿日生
三重縣出身 慈惠醫大通過 主論文一 批體ノ解離精製及其ノ化學的性状ニ就テ
大 森 靜 樹明治廿二年九月廿日生
福井縣出身 九大通過 主論文一 脊椎動物心臟ニ於ケル房室連絡系統ノ比較解剖學的並ニ發生學的研究
福 井 富 雄明治廿二年一月廿日生
愛知縣出身 大阪醫大通過 主論文一 鐵新陳代謝及ビ脾臟ニ及ボス「サホニン」ノ影響ニ就テ
市 原 巖明治廿二年八月一日生
岐阜縣出身 同上 主論文一 手術後特ニ閉腹手術後呼吸器合併症成因ニ關スル臨床的並ニ實驗的研究
渡 邊 治 雄明治廿二年五月廿日生
北海道出身 同上 主論文一 心臟諸部位ノ自働性ニ關スル實驗的研究 二 三藥品ノ心臟各部ノ自働的搏動ニ及ボス影響
愛 川 東 平明治廿二年六月五日生
三重縣出身 同上 主論文一 胃ノ神經支配ニ關スル實驗的研究
深 町 穂 稱明治廿二年七月廿日生
響及ビ「ヒヨロイン」酸ノ意義ニ就テ
二 蛋白質新陳代謝ニ「ブリン」新陳代謝ニ及ボス膽汁酸ノ影響及ビ「ヒヨロイン」酸ノ意義ニ就テ
鈴 木 保 壽明治廿二年八月七日生
茨城縣出身 慈惠醫大研究科 主論文一 自然凝集反應ノ本態ニ關スル研究
内 田 進明治廿二年二月廿日生
三重縣出身 慈惠醫大通過 主論文一 批體ノ解離精製及其ノ化學的性状ニ就テ
大 森 靜 樹明治廿二年九月廿日生
福井縣出身 九大通過 主論文一 脊椎動物心臟ニ於ケル房室連絡系統ノ比較解剖學的並ニ發生學的研究
福 井 富 雄明治廿二年一月廿日生
愛知縣出身 大阪醫大通過 主論文一 鐵新陳代謝及ビ脾臟ニ及ボス「サホニン」ノ影響ニ就テ
市 原 巖明治廿二年八月一日生
岐阜縣出身 同上 主論文一 手術後特ニ閉腹手術後呼吸器合併症成因ニ關スル臨床的並ニ實驗的研究
渡 邊 治 雄明治廿二年五月廿日生
北海道出身 同上 主論文一 心臟諸部位ノ自働性ニ關スル實驗的研究 二 三藥品ノ心臟各部ノ自働的搏動ニ及ボス影響
愛 川 東 平明治廿二年六月五日生
三重縣出身 同上 主論文一 胃ノ神經支配ニ關スル實驗的研究
深 町 穂 稱明治廿二年七月廿日生

醫學博士錄

ニ生體內ニ輸入セラレタル沃度加里膠糖... 岡本武 美明治廿四年四月五日... 石井四郎 明治廿五年六月五日... 南出英 憲明治廿五年八月五日... 岸松 鄉明治廿五年九月一日... 竹之内辰四郎 明治廿五年七月五日... 柴田 至明治廿二年一月九日... 千住雄 造明治廿二年七月三日... 駒屋銀 治明治廿三年三月九日... 鹽澤七 辰明治廿二年五月八日... 田中堅 輔明治廿三年三月六日... 高根一 二明治廿三年三月六日... 神座李 蹊明治廿四年四月六日... 山梨縣出身 同上 主論文一 加里缺乏... 陳方 之光緒廿八年八月五日... 本庄快 三明治廿二年七月十日... 大原芳 雄明治廿二年七月六日... 岩田三 史明治廿三年三月三日... 小倉清太郎 明治廿三年三月三日... 丸中壯 軌明治廿三年七月六日... 正宗 一明治廿一年一月六日... 高雄 龍明治廿二年九月二日... 副島廉 治明治廿一年一月三日... 本郷玄 一明治廿二年十一月一日... 千葉忠 恕明治廿二年三月七日... 黒田 通明治廿四年四月廿日... 岡田實 秋明治廿二年三月五日... 山森吉 治明治廿二年七月五日... 永富一 衛明治廿二年二月八日... 森棟賢 隆明治廿二年三月二日... 松岡長一 郎明治廿二年五月九日... 福富徳次 郎明治廿二年三月五日... 鈴木保 熙明治廿二年四月廿日... 三羽兼 義明治廿二年二月十日... 草川正 也明治廿二年七月六日... 横山武 夫明治廿二年四月五日

醫學博士錄

兵庫縣出身 京都府立醫大通過 主論文一 白鼠幼兒ノ呼吸新陳代謝及其ノ臨界溫度ノ移動ニ就テ... 金崎里 朝明治廿五年七月六日... 船川尤 三明治廿二年二月十日... 阿部正 言明治廿二年九月九日... 島田克 巳明治廿九年十月七日... 西谷長 二明治廿二年一月九日... 柳田健三 郎明治廿二年一月八日... 廣田耕 作明治廿五年八月廿日生... 中島 豐明治廿五年三月五日... 下田圖南 雄明治廿六年六月廿日生... 駒屋銀 治明治廿三年三月九日... 鹽澤七 辰明治廿二年五月八日... 田中堅 輔明治廿三年三月六日... 高根一 二明治廿三年三月六日... 神座李 蹊明治廿四年四月六日... 山梨縣出身 同上 主論文一 加里缺乏... 陳方 之光緒廿八年八月五日... 本庄快 三明治廿二年七月十日... 大原芳 雄明治廿二年七月六日... 岩田三 史明治廿三年三月三日... 小倉清太郎 明治廿三年三月三日... 丸中壯 軌明治廿三年七月六日... 正宗 一明治廿一年一月六日... 高雄 龍明治廿二年九月二日... 副島廉 治明治廿一年一月三日... 本郷玄 一明治廿二年十一月一日... 千葉忠 恕明治廿二年三月七日... 黒田 通明治廿四年四月廿日... 岡田實 秋明治廿二年三月五日... 山森吉 治明治廿二年七月五日... 永富一 衛明治廿二年二月八日... 森棟賢 隆明治廿二年三月二日... 松岡長一 郎明治廿二年五月九日... 福富徳次 郎明治廿二年三月五日... 鈴木保 熙明治廿二年四月廿日... 三羽兼 義明治廿二年二月十日... 草川正 也明治廿二年七月六日... 横山武 夫明治廿二年四月五日

醫學博士錄

山口縣出身 九大通過 主論文一 骨髓組織及機能再生ニ關スル實驗的研究
松岡 文 七明治六年十月八日生 香川縣出身 同上 主論文 「インシユリン」ノ血糖降下機轉ニ就テ
吉見 鎮 夫明治五年八月七日生 廣島縣出身 九大々學院 主論文一 產婦人科ニ於ケル「ヒヨリン」ノ研究
行 德 俊 則明治十年十月廿二日生 佐賀縣出身 同上 主論文一 喉菌作用ニ及ボス甲狀腺物質ノ影響ニ就テ
齋 藤 周 藏明治七年三月八日生 青森縣出身 東京通過 主論文一 沈降原沈降素ノ共存問題ニ就テ
堀 猪三郎 明治廿年八月三日生 新潟縣出身 同上 主論文一 瓦斯代謝ニ及ボス微量亞硫酸ノ影響ニ就テ
金井 良 太郎 明治廿年五月廿日生 栃木縣出身 同上 主論文一 本邦成人ノ足前方腱ニ關スル「レントゲン」學的研

醫學博士錄

ノ生理學的研究補遺
松野 義 光明治六年二月五日生 岐阜縣出身 慶大通過 主論文一 Ueber die Muscularis Ductus cholecholem
松本 清 治明治廿年五月廿日生 東京出身 東大通過 主論文一 甲狀腺中毒ニ依ル毒性生滅腺ノ變化ニ關スル實驗的研究
須永 西 馬明治廿年十月廿日生 埼玉縣出身 同上 主論文一 眼筋榮養ト自律神經支配ニ就テ
竹内 甲 平明治廿年十月廿日生 東京出身 同上 主論文一 胎生毛髮色素形成ニ關スル組織學的研究並ニ胎生毛髮發育及胎生毛髮變換初期變化ニ就テノ知見補遺
松浦 秀 明治廿年一月二日生 愛媛縣出身 同上 主論文一 筋萎縮ト電氣反應ニ關スル臨床的並ニ實驗的研究
特ニ交感神經ト電氣反應ニ就テ
柳野 巖 嚴明治廿年一月一日生 新潟縣出身 同上 主論文一 續發性變性ニ基ク人間ノ視神經中樞經路ノ解剖學的研究
伊藤 鐵太郎 明治廿年二月五日生 岐阜縣出身 京大通過 主論文一 肝臟「カストマ」(筒筒形二口蟲)病ニ發現スル黃疸及ビ其ノ成因ニ關スル實驗的研究
大野 鈴 七明治廿年九月廿日生 岐阜縣出身 京大々學院 主論文一 金

醫學博士錄

拓植 恭一郎 明治廿九年三月廿日生 東京出身 慶大通過 主論文一 實驗的
愛知縣出身 愛知醫大通過 主論文一 外傷性「シヨック」ニ關スル研究
細狀織内皮細胞系統ト過敏症トノ關係ニ 河合 健 吉 明治廿九年一月二日生 福井縣出身 慈惠醫大研究科 主論文一
就キテノ實驗的研究 腎臟機能ニ關スル研究外五編
森 文 香 明治廿九年一月廿九日生 福井縣出身 慈惠醫大研究科 主論文一
岐阜縣出身 愛知醫大通過 主論文一 諸種刺戟性物質ノ腎臟機能ニ及ボス影響 並ニ其組織學的研究
岩 橋 植 松 明治廿九年一月九日生 三重縣出身 同上 主論文一 各種「ス
ヒロヘー」病並ニ毒物中毒時ニ於ケル 肝臟ノ組織學的變化ニ就テ
竹 村 齋 治 明治廿九年二月八日生 奈良縣出身 阪大研究科 主論文一 ヒ
ロール物質ヨリ色素形成ニ關スル知見 補遺
岩 鶴 龍 三 明治廿九年十月九日生 和歌山縣出身 阪大通過 主論文一 血
液内脂肪及類脂肪ノ研究
鈴木 潔 大 明治廿九年八月十日 岡山縣出身 同上 主論文一 細菌ニ對
スル「バクテリオフィアゲン」ノ人口の 傳染 附録「バクテリオフィアゲン」ノ研
究
水 原 廣 明治廿九年三月廿日生 滋賀縣出身 同上 主論文一 經口免疫
ニ關スル實驗的研究
黒田 鶴 治 明治廿九年七月廿日生 岡山縣出身 京都府立醫大通過 主論文
一 硫酸ノ膽汁内排泄ニ就テ
佐藤 清 熊 明治廿九年二月十日 生

(以上昭和二年十月末迄ノ認可)

矢野 義雄 明治廿九年九月廿日生 岐阜縣出身 京大々學院 昭和二年十一
月授與主論文 各種動物ニ於ケル肝臟及
腎臟ノ排泄機能
稻見 光 明治廿九年五月廿日生 栃木縣出身 京大 昭和二年十一月授與
主論文 加糖澱米性細菌ニ關スル研究
森 涼 明治廿九年三月廿日生 千葉縣出身 京大 昭和二年十一月授與
主論文 脂肪質試食ノ動物體硬組織ニ及
ボス影響ノ形態學的研究
飯尾 新 明治廿九年五月廿日生 愛媛縣出身 京大々學院 同年同月授與
主論文 日本白血球蟲ノ研究
加藤 了 明治廿九年五月廿日生 三重縣出身 京大 同年十一月授與主論
文 血液ノ炭酸瓦斯運搬能力ニ關スル研究
安野 吉郎 明治廿九年七月八日生 京都府出身 京大 同年十一月授與主論
文 前庭迷路ノ生理的筋強直ニ及ボス影
響ニ就テ
細見 慶吉 明治廿九年九月五日 生 兵庫縣出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核感染ニ對スル口蓋扁桃腺ノ意

義及接種結核菌ノ播布ノ速度ニ關スル實 驗的研究
三宅 良人 明治廿九年四月一日 生 廣島縣出身 大阪醫大研究科 同年十二
月授與主論文 ケレトフ氏胞ニ關スル實
驗的研究
藤澤 好雄 明治廿九年五月九日生 大阪府出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核性胸膜炎ノ實驗的研究
柏井 忠安 明治廿九年四月三日 生 奈良縣出身 京都府立醫大 同年十一
月授與主論文 春季加答兒ノ臨床的觀察
並病理組織學的知見補遺
高島 克己 明治廿九年七月廿日生 群馬縣出身 千葉醫大 同年十二月授
與主論文 所謂「メラニン」色素ニ關ス
ル研究
渡邊 鑑 明治廿九年三月廿九日生 山梨縣出身 千葉醫大 同年十二月授與
主論文 頭毛運動ニ關スル研究並ニ「バ
ライ」包埋一新法
關 市 衛 明治廿九年十月二日生 山形縣出身 慶應醫大 同年十一月授與
主論文 手術後胃腸出血トウエル氏菌ノ
關係ニ就テ

中山 喜美雄 明治廿九年十月六日生 鳥取縣出身 慶應醫大 同年十一月授
與主論文 糖尿病ニ於ケル「アセトン」
體病理解學的意義ニ關スル實驗的研究
伊藤 喜平 明治廿九年七月八日生 新潟縣出身 慶應醫大 同年十一月授
與主論文 ザツクスゲオルギー「アンチ
ヂン」内ノ有効部分ニ就キテ
山崎 和雄 明治廿九年九月五日 生 石川縣出身 慶應醫大 同年十一月授
與主論文 風濕ノ成熟異種動物甘口鼠
鳩腦内移植試驗
上野 鎮也 明治廿九年五月廿日生 熊本縣出身 東大 同年十一月授與主
論文 種々ノ物質ノ炎症部位ニ於ケル移
行ニ就テ
黒澤 潤三 明治廿九年七月廿日生 東京府出身 東大々學院 同年十一月
授與主論文 「ゴッホワ、ウイークス氏」
桿菌性結膜炎ノ研究
中島 角治郎 明治廿九年五月廿九日生 奈良縣出身 東大 同年十一月主論文
心臟生理學補遺
中島 壽 明治廿九年七月一日 生 長野縣出身 東大 同年十一月主論文
ニ關スル實驗的研究

長野縣出身 東大 同年十一月主論文ニ
肺炎並ニ分離機轉ニ關スル實驗的研究
櫻井 英一 明治廿九年五月廿日生 三重縣出身 東大 同年十一月授與主論
文 ノキツタイ氏筋ノ神經細胞ニ關スル
實驗的研究
樫田 五郎 明治廿九年二月七日生 東京出身 東大 同年十一月授與主論文
比較的早期ニ於ケル腦動脈硬化ニ就テ
並ニ腦動脈硬化ニ基ク皮質性體遺性變
狀ノ合併ニ就テ
楠 五郎雄 明治廿九年六月廿日生 福岡縣出身 九大 同年十一月主論文
腦下垂體ノ生理ニ關スル實驗的研究
石川 勝治 明治廿九年二月廿日生 東京府出身 九大 同年十一月授與主
論文 あほつらふぢニ含有スル癩毒
並ニ癩毒ニ就テ
原 撰 明治廿九年六月廿日生 佐賀縣出身 九大々學院 同年十一月授
與主論文 肘關節ニ關スル研究
高橋 憲司 明治廿九年九月十日 生 群馬縣出身 九大々學院 同年十一月授
與主論文 浮腫性疾患ノ水分代謝ニ關ス
ル實驗的研究

矢野 義雄 明治廿九年九月廿日生 岐阜縣出身 京大々學院 昭和二年十一
月授與主論文 各種動物ニ於ケル肝臟及
腎臟ノ排泄機能
稻見 光 明治廿九年五月廿日生 栃木縣出身 京大 昭和二年十一月授與
主論文 加糖澱米性細菌ニ關スル研究
森 涼 明治廿九年三月廿日生 千葉縣出身 京大 昭和二年十一月授與
主論文 脂肪質試食ノ動物體硬組織ニ及
ボス影響ノ形態學的研究
飯尾 新 明治廿九年五月廿日生 愛媛縣出身 京大々學院 同年同月授與
主論文 日本白血球蟲ノ研究
加藤 了 明治廿九年五月廿日生 三重縣出身 京大 同年十一月授與主論
文 血液ノ炭酸瓦斯運搬能力ニ關スル研究
安野 吉郎 明治廿九年七月八日生 京都府出身 京大 同年十一月授與主論
文 前庭迷路ノ生理的筋強直ニ及ボス影
響ニ就テ
細見 慶吉 明治廿九年九月五日 生 兵庫縣出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核感染ニ對スル口蓋扁桃腺ノ意

義及接種結核菌ノ播布ノ速度ニ關スル實 驗的研究
三宅 良人 明治廿九年四月一日 生 廣島縣出身 大阪醫大研究科 同年十二
月授與主論文 ケレトフ氏胞ニ關スル實
驗的研究
藤澤 好雄 明治廿九年五月九日生 大阪府出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核性胸膜炎ノ實驗的研究
柏井 忠安 明治廿九年四月三日 生 奈良縣出身 京都府立醫大 同年十一
月授與主論文 春季加答兒ノ臨床的觀察
並病理組織學的知見補遺
高島 克己 明治廿九年七月廿日生 群馬縣出身 千葉醫大 同年十二月授
與主論文 所謂「メラニン」色素ニ關ス
ル研究
渡邊 鑑 明治廿九年三月廿九日生 山梨縣出身 千葉醫大 同年十二月授與
主論文 頭毛運動ニ關スル研究並ニ「バ
ライ」包埋一新法
關 市 衛 明治廿九年十月二日生 山形縣出身 慶應醫大 同年十一月授與
主論文 手術後胃腸出血トウエル氏菌ノ
關係ニ就テ

中山 喜美雄 明治廿九年十月六日生 鳥取縣出身 慶應醫大 同年十一月授
與主論文 糖尿病ニ於ケル「アセトン」
體病理解學的意義ニ關スル實驗的研究
伊藤 喜平 明治廿九年七月八日生 新潟縣出身 慶應醫大 同年十一月授
與主論文 ザツクスゲオルギー「アンチ
ヂン」内ノ有効部分ニ就キテ
山崎 和雄 明治廿九年九月五日 生 石川縣出身 慶應醫大 同年十一月授
與主論文 風濕ノ成熟異種動物甘口鼠
鳩腦内移植試驗
上野 鎮也 明治廿九年五月廿日生 熊本縣出身 東大 同年十一月授與主
論文 種々ノ物質ノ炎症部位ニ於ケル移
行ニ就テ
黒澤 潤三 明治廿九年七月廿日生 東京府出身 東大々學院 同年十一月
授與主論文 「ゴッホワ、ウイークス氏」
桿菌性結膜炎ノ研究
中島 角治郎 明治廿九年五月廿九日生 奈良縣出身 東大 同年十一月主論文
心臟生理學補遺
中島 壽 明治廿九年七月一日 生 長野縣出身 東大 同年十一月主論文
ニ關スル實驗的研究

長野縣出身 東大 同年十一月主論文ニ
肺炎並ニ分離機轉ニ關スル實驗的研究
櫻井 英一 明治廿九年五月廿日生 三重縣出身 東大 同年十一月授與主論
文 ノキツタイ氏筋ノ神經細胞ニ關スル
實驗的研究
樫田 五郎 明治廿九年二月七日生 東京出身 東大 同年十一月授與主論文
比較的早期ニ於ケル腦動脈硬化ニ就テ
並ニ腦動脈硬化ニ基ク皮質性體遺性變
狀ノ合併ニ就テ
楠 五郎雄 明治廿九年六月廿日生 福岡縣出身 九大 同年十一月主論文
腦下垂體ノ生理ニ關スル實驗的研究
石川 勝治 明治廿九年二月廿日生 東京府出身 九大 同年十一月授與主
論文 あほつらふぢニ含有スル癩毒
並ニ癩毒ニ就テ
原 撰 明治廿九年六月廿日生 佐賀縣出身 九大々學院 同年十一月授
與主論文 肘關節ニ關スル研究
高橋 憲司 明治廿九年九月十日 生 群馬縣出身 九大々學院 同年十一月授
與主論文 浮腫性疾患ノ水分代謝ニ關ス
ル實驗的研究

西岡道隆

明治廿五年五月廿日生
和歌山縣出身 九大々學院 同年十一月
授與主論文 眼輪抽出後眼基底作成ニ
關スル實驗的研究

北海出身 北大 同年十一月授與主論
文 内分泌腺機能ニ「ヒスタミン」
ノ分泌外分泌ニ對スル作用ノ實驗的研究

福島縣出身 東北大學院 同年十一月授
與主論文「こんごうし」と「チ」ヲ以テスル肝
臟機能検査法ニ就テ

宮城縣出身 東北大學院 同年十一月授與
主論文 線狀體血液像ニ關スル研究

富山縣出身 東北大學院 同年十一月授與
主論文 文 腺ト牙發間トノ關係ニ就テ

千葉縣出身 東北大學院 同年十一月授與
主論文 子宮内腺像ト黃體像トノ關係
館

山口縣出身 岡山醫大 同年十二月授
與主論文 兩腎機能ノ比較研究ニ就テ

宮城縣出身 新潟醫大 同年十二月授
與主論文 河豚毒ノ作用ニ關スル知見

大阪出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核家兎ニ於ケル新陳代謝

長野縣出身 大阪醫大 同年十二月授
與主論文 小口氏病ニ就テ

佐賀縣出身 京都府立醫大 同年十二月
授與主論文 放射線ノ聽器ニ及ボス影
響ニ關スル實驗的研究

福島縣出身 愛知醫大 同年十二月授
與主論文 耳鼻咽喉科領域ニ於ケル急性
炎症疾患ノ血液學的研究

靜岡縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 卵巢内分泌ノ研究

薄場武

宮城縣出身 東北大學院 同年十一月授與
主論文 色素性乾皮症ニ於ケル感光物質
ニ就テ

神奈川縣出身 東北大學院 同年十一月授
與主論文 じりにげんに就テ

岐阜縣出身 東北大學院 同年十一月授與
主論文 子宮組織ノ移植研究

大阪出身 京大論文同年十二月授與主論
文 鶉族ノ第二次性特徵ト生殖腺ノ内分
泌他四篇

福岡縣出身 京大 同年十二月授與主論
文 ノドシテゲユクスタアルチクルノ
ノ研究

千葉縣出身 京大 同年十二月授與主
論文「アドレナリン」ノ迷走神經(副交
感神經)作用ニ就テ

香川縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 子癩ノ成因ニ就テ

岡山縣出身 東大 主論文 人類グイタ
ミンB缺乏症

長野縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 ハスト免疫動物ノ肝臟ニ於ケル病
理組織學變化並ニ同免疫機轉ニ於ケル肝
臟ノ意義ニ就テ

大阪出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文「サルゲルサン」及水銀中毒療法
ノ臨床的並ニ實驗的研究

大阪出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核菌ノ腸管進入機能及其病原的
意義

新潟縣出身 大阪醫大 同年十二月授

佐伯信男

京都市出身 京大々學院 同年十二月授與
主論文 ひよれすてりしるすてあらト長期
飢餓ニ困ル家兎副腎皮質ノ變化ニ就テ

大阪出身 京大々學院 同年十二月五
日授與主論文 實驗的腎臟手術ニ關スル
機能検査並ニ組織學的研究

京都出身 京大々學院 同年十二月授
與主論文 肝臟ノ胆汁分泌ニ關スル實驗的
研究

石川縣出身 京大々學院 同年十二月
授與主論文 比重測定ニヨル溶血現象ノ
研究

東京出身 京大 同年十二月授與主論
文「リボイト」ノ研究

愛知縣出身 京大 同年十二月授與主
論文 朝鮮人參ノ製糖作用ニ就テノ研究

群馬縣出身 慈惠大研究科 同年十二
月授與主論文 所謂急性細胞肝臟萎縮症
ニ就テ

宮崎縣出身 長崎醫大 同年十二月授
與主論文 血液凝固ノ本態ニ關スル知見
補遺

東京出身 金澤醫大 同年十二月授與
主論文 Über die Wirkung radioaktiver
Substanzen auf den isabierten status
(Biochemische Zeitschrift) 150
Band Heft 3/1924)

岐阜縣出身 九大 同年十二月授與主
論文 腹腔内ニ流出シタル膽汁ノ作用ニ
關スル實驗的研究

佐賀縣出身 九大 同年十二月授與主
論文 膝關節「メニスクス」同關節軟骨
境界線ニ關スル實驗病理學的研究

前田又四郎 明治廿年三月三日生

大西清治

群馬縣出身 新潟醫大 同年十一月授
與主論文 副交感神經毒ノ血糖ニ對スル
作用ニ就テ

奈良縣出身 金澤醫大 同年十一月授
與主論文 ガス代謝ニ及ボス環境溫度ノ
影響ニ就テ

愛知縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 有核赤血球ノ葡萄糖分解作用ニ就テ

熊本縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 各種諸條件下ニ覺醒素ノ影響下
ニ於ケル筋肉及肝臟内糖ノ分布ニ就テ

山梨縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 頸部交感神經ノ隨意筋支配ニ關ス
ル實驗的並ニ臨床的研究

岡山縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 黒水熱ノ成因ニ關スル研究

神奈川縣出身 九大 昭和三年一月授與
主論文「アラストチナス」ニ就テ

福島縣出身 九大 同三年一月授與主論
文 嗜酸性チナス菌ニ就テ

福岡縣出身 九大 同三年一月授與主論
文 膽色素生成部位ニ關スル實驗的研究

北海道出身 九大 同三年一月授與主論
文 坑夫ノ體格ニ關スル醫學的觀察

長崎縣出身 長崎醫大 同三年一月授與
主論文 腹腔局所免疫ニ關スル研究ニ關
實驗的研究

高知縣出身 金澤醫大 同三年一月授與
主論文「ヒールコロレスチノ」ノ
化學的並組織的研究

佐賀縣出身 岡山醫大 同三年一月授與

吉岡好助

山口縣出身 岡山醫大 同年十二月授
與主論文 兩腎機能ノ比較研究ニ就テ

宮城縣出身 新潟醫大 同年十二月授
與主論文 河豚毒ノ作用ニ關スル知見

大阪出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核家兎ニ於ケル新陳代謝

長野縣出身 大阪醫大 同年十二月授
與主論文 小口氏病ニ就テ

佐賀縣出身 京都府立醫大 同年十二月
授與主論文 放射線ノ聽器ニ及ボス影
響ニ關スル實驗的研究

福島縣出身 愛知醫大 同年十二月授
與主論文 耳鼻咽喉科領域ニ於ケル急性
炎症疾患ノ血液學的研究

靜岡縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 卵巢内分泌ノ研究

萩生規矩夫

福岡縣出身 京大 同年十二月授與主論
文 ノドシテゲユクスタアルチクルノ
ノ研究

千葉縣出身 京大 同年十二月授與主
論文「アドレナリン」ノ迷走神經(副交
感神經)作用ニ就テ

香川縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 子癩ノ成因ニ就テ

岡山縣出身 東大 主論文 人類グイタ
ミンB缺乏症

長野縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 ハスト免疫動物ノ肝臟ニ於ケル病
理組織學變化並ニ同免疫機轉ニ於ケル肝
臟ノ意義ニ就テ

大阪出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文「サルゲルサン」及水銀中毒療法
ノ臨床的並ニ實驗的研究

大阪出身 大阪醫大 同年十二月授與
主論文 結核菌ノ腸管進入機能及其病原的
意義

新潟縣出身 大阪醫大 同年十二月授

遠藤精虎

群馬縣出身 新潟醫大 同年十一月授
與主論文 副交感神經毒ノ血糖ニ對スル
作用ニ就テ

奈良縣出身 金澤醫大 同年十一月授
與主論文 ガス代謝ニ及ボス環境溫度ノ
影響ニ就テ

愛知縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 有核赤血球ノ葡萄糖分解作用ニ就テ

熊本縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 各種諸條件下ニ覺醒素ノ影響下
ニ於ケル筋肉及肝臟内糖ノ分布ニ就テ

山梨縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 頸部交感神經ノ隨意筋支配ニ關ス
ル實驗的並ニ臨床的研究

岡山縣出身 東大 同年十二月授與主
論文 黒水熱ノ成因ニ關スル研究

神奈川縣出身 九大 昭和三年一月授與
主論文「アラストチナス」ニ就テ

福島縣出身 九大 同三年一月授與主論
文 嗜酸性チナス菌ニ就テ

福岡縣出身 九大 同三年一月授與主論
文 膽色素生成部位ニ關スル實驗的研究

北海道出身 九大 同三年一月授與主論
文 坑夫ノ體格ニ關スル醫學的觀察

長崎縣出身 長崎醫大 同三年一月授與
主論文 腹腔局所免疫ニ關スル研究ニ關
實驗的研究

高知縣出身 金澤醫大 同三年一月授與
主論文「ヒールコロレスチノ」ノ
化學的並組織的研究

佐賀縣出身 岡山醫大 同三年一月授與

醫學博士錄

- 主論文「チラミン」及「フェニールエチルアミン」ノ作用並ニ兩物質ノ協力作
用ニ就テ
野 間 新 明治廿二年一月五日生
廣島縣出身 岡山醫大 同三年一月授與
主論文 網狀組織内被細胞組織系統ノ機
能ニ關スル知見精述
廣 石 甫 明治廿二年九月十五日生
福岡縣出身 熊本醫大 同三年一月授與
主論文 化學的角膜染色術ニ就テノ實驗
的並ニ臨床的研究
阪 正 義 明治廿二年七月一日生
愛知縣出身 愛知醫大 同三年一月授與
主論文 新免疫反應(如赤狀凝集反應)
ニ就テ
岩 本 正 朝 明治廿二年二月廿日生
佐賀縣出身 東北大 同三年一月授與
主論文 腎臟外科ニ於ケルアンパール氏
係數並ニマツクソン氏尿指數ニ就テ
鈴木主計
福島縣出身 東北大 同三年一月授與
主論文 肝臟ノ解毒作用ノ研究やく
りトシテニ對スル効果
兒 島 武 夫 明治廿二年九月九日生
青森縣出身 東北大 同三年一月授與
主論文 家兔副腎ノ代償性肥大ニ於テハ
五臟
須 藤 光 彦 明治廿二年三月廿日生
和歌山縣出身 京大 同三年一月授與主
論文 瓦斯體ノ血行器具及ホス作用ニ就
テ實驗的研究他三篇
井 倉 詠 明治廿二年十月十日生
山口縣出身 京大々々學院 同三年一月授
與主論文 甲狀腺ノ機能ニ關スル研究他
二篇
中 原 養 樹 明治廿七年三月廿日生
岐阜縣出身 東大 同三年一月授與主論
文 狂犬病街上毒(動物通過一二代)ト
接種部位ニヨル毒性ノ差違ニ就テ兩種病
毒ノ生物學的鑑別法
白 川 彌 源 太 明治十年八月五日生
佐賀縣出身 東大 同三年一月授與主論
文 膠質金箔ノ家兔及犬ニ於ケル色素疎
ニ「ブロン」體代謝ニ及ボス影響ニ就テ
生 駒 正 志 明治廿六年四月十日生
東京府出身 東大 同三年一月授與主論
文 深動治療用「レントゲン」線ノ直達
作用ニヨル中樞神經系統松果腺及腦下垂
ノ變化並ニ直達作用ニヨル爾餘諸臟器ノ
第二次的變化ニ就テ
小 杉 通 允 明治廿二年二月廿日生
東京出身 東大 同三年一月授與主論文
主論文 「ヘマトグロブリン」ノ血漿蛋白質
ノ變化ニ關スル研究
水 田 信 夫 明治廿二年三月七日生
山口縣出身 京大々々學院 同三年一月授
與主論文 食通反射運動ニ關スル實驗的
並ニ臨床的研究
高 柳 武 夫 明治廿二年二月九日生
千葉縣出身 東大 同一年一月授與主論文
「免疫原」ニ關スル研究
松 本 章 太 明治廿九年一月二日生
東京出身 東大 同三年一月授與主論文
腸チフス解熱後ノ排菌關係特ニ余ノ所謂
糞尿排菌ニ就テ
山 田 謙 三 明治廿二年二月廿日生
新潟縣出身 東大 同三年一月授與主論
文 溶血素ヲ以テセル血清反應並ニ免疫
學的研究
佐藤理太郎 明治廿八年八月廿日生
山形縣出身 東大 同三年一月授與主論
文 結核菌ノ成因ニ關スル知見精述
河 原 尚 平 明治廿六年六月廿日生
岡山縣出身 東大 同三年一月授與主論
文 試験管内並ニ動物體內ニ於ケル炭酸
安門ヨリ尿毒發生ニ關スル實驗的研究
太 田 敏 夫 明治廿九年一月廿日生
熊本縣出身 九大 同三年二月授與主論
文 扁桃腺液ノ藥物學的研究
谷 口 健 康 明治廿九年一月廿日生
福井縣出身 九大 同三年二月授與主論
文 「ビターミンBガ」可移植性家鶏肉腫
ニ及ボス影響
櫻 井 郷 三 明治廿九年八月廿日生
山口縣出身 九大 同三年二月授與主論
文 枕體産出ニ及ボス甲狀腺機能ノ實驗
的研究
稻 田 宜 男 明治廿九年六月廿日生
愛知縣出身 九大 同三年二月授與主論
文 大腸運動ト其神經細胞トニ就テ
古 川 穂 東 明治廿九年一月廿日生
徳島縣出身 九大 同三年二月授與主論
文 實驗的「トソバノゾミア」シスニ於ケ
ル免疫學的研究
山 瀬 鑑 明治廿九年七月三日生
東京出身 慶大 同三年一月授與主論文
一、腰髄麻酔ノ物質代謝ニ及ボス影響ニ
就テ二、腰髄麻酔ノ下ニ開腹手術ヲ施セ
ル患者ノ物質代謝研究
佐 藤 長 松 明治廿九年七月廿日生
宮城縣出身 東北大 同三年一月授與
主論文 浮腫ニ關スル研究
廣島縣出身 慶大 同三年一月授與主論
文 制止現象ノ研究後者部位ニ於ケル連
續與否消失ノ理由
宇 山 安 夫 明治廿九年八月六日生
徳島縣出身 大阪醫大 同三年一月授與
主論文 脊推動物ノ網膜中ニ於ケル神織
維維布分ニ關スル研究
長 谷 川 成 一 明治廿九年八月四日生
大阪府出身 大阪醫大 同三年一月授與
主論文 「Bインドルエチルアミン」
ノ作用ニ就テ
梶 原 三 郎 明治廿九年一月廿日生
福岡縣出身 大阪醫大 同三年一月授與
主論文 「アドレナリン」ノ臟器ニ及ス作
用ハ果シテ純末精性ノモノナリヤ「アド
レナリン」ニ對スル腎血管ノ態度ニ就テ
山 本 芳 藏 明治廿九年七月十日生
大阪出身 大阪醫大 同三年一月授與主
論文 血管通過性ニ關スル交感神經ノ影
響ニ就テ
小林數之助 明治廿九年七月三日生
山口縣出身 慶大 同三年一月授與主論
文 「モルヒネ」過血糖ノ「モルヒネ」對
積及ソノ理由
石 川 孝 壽 明治廿九年一月廿日生
愛媛縣出身 京都府立醫大 同三年一月
授與主論文「クロロフォルム」吸入麻酔ノ
血液及血清反應ニ及ボス影響ニ就テ
正 田 政 人 明治廿九年七月十日生
廣島縣出身 岡大醫大 同三年一月授與
主論文 熊ノ膽汁酸「ウルソチヤ」オキシ
ヒヨール」酸及其ノ生理的作用ニ就テ
宇 都 宮 博 章 明治廿九年七月廿日生
愛媛縣出身 岡山醫大 同三年一月授與
主論文 海葱ノ配糖體「ヌチラレン」ノ作用
ニ就テ
及 川 邦 治 明治廿九年八月六日生
千葉縣出身 千葉醫大 同三年一月授與
主論文 ショットミユル氏「パラチフ
ス」B菌ノ「セプトール」分析
遠 藤 順 和 明治廿九年四月廿日生
東京出身 千葉醫大 同三年一月授與主
論文 顔面神經ト聽神經トノ連絡ニ關ス
ル實驗解剖學的研究
眞 下 信 一 郎 明治廿九年四月廿日生
京都府出身 慶大 同三年二月授與主論
文 球莖類ノ家兔蜘蛛腺下腔接種ニヨリ
テ起ル中樞神經ノ病理的組織學的所見ニ
就テ

- 明治廿二年二月廿日生
新潟縣出身 京大 同三年一月授與主論
文 朝鮮ニ於ケル受刑者ノ營養並ニ新陳
代謝ニ關スル研究他三篇
渡 邊 貞 惠 明治廿七年七月廿日生
大阪出身 京大 同三年一月授與主論文
心機能及其中毒作用ニ對スル氣温ノ影響
藤 田 正 夫 明治廿九年一月廿日生
愛媛縣出身 岡山醫大 同三年一月授與
主論文 二三交感神經性「アミン」藥物
學的研究
米 村 貞 知 明治廿九年六月廿日生
石川縣出身 岡山醫大 同三年一月授與
主論文 膽汁酸生成ニ就キテ
本 田 偉 志 雄 明治廿九年四月四日生
熊本縣出身 長崎醫大 同三年一月授與
主論文 哺乳兒ニ於ケル肺炎ニ就テ他二篇
矢 ヶ 崎 勘 七 明治廿九年七月三日生
東京出身 北大 同三年一月授與
主論文 頭髓ノ前角細胞ノ分野ニ就テ並
ニ橫斷神經起始核細胞ノ分野ニ就テ
中 牟 田 厚 明治廿九年四月廿日生
佐賀縣出身 九大 同三年二月授與主論
文 痲疹胎毒免疫ニ關スル實驗的研究
須 古 秀 雄 明治廿九年九月廿日生
明治廿二年二月廿日生
福島縣出身 東北大 同三年一月授與
主論文 「レントゲン」線ノ知見精述他
二篇
廣 川 幸 三 郎 明治廿九年一月三日生
醫學博士錄

醫學博士錄

岩田清臣

明治廿二年一月廿日 埼玉縣出身 京大 同三年二月授與主論文 固定纖維ニ關スル筋萎縮並ニ筋縮ニ關スル實驗的研究

神奈川縣出身 東大 同三年二月授與主論文 腦室内造形劑注入後布ニ依ル立體レ線影像ノ意義ニ就キテ 戸近太郎 明治廿九年八月一日生 愛知縣出身 東大 同三年二月授與主論文 「マウス」ニ發熱發生ニ就テ

武藤完雄

明治廿二年二月廿日 茨城縣出身 東北大 同三年二月授與主論文 城尿管及男性生殖器領域ニ於ケル惡性腫瘍ノ病理學的並ニ臨床的知見補遺 有馬純 明治廿二年三月廿日 鹿兒島縣出身 熊本醫大 同年同月授與主論文 胎兒腹内臟ノ細胞學的研究

佐野順吉

明治廿二年五月廿日 京都出身 京大 同三年二月授與主論文 諸種細菌毒素ニ對スル妊娠動物ノ抵抗力ニ就テ 福島清帆 明治廿九年九月四日生 愛知縣出身 京大 同三年二月授與主論文 百日咳淋巴球增加症ニ關スル臨床並ニ實驗的研究

土屋榮吉

明治十年十月廿日生 蕨賀縣出身 京大 同三年二月授與主論文 「アルコール」ノ人體含有水炭素新陳代謝機能ニ及ボス影響他三篇 高野了三 明治廿九年二月廿日生 岐阜縣出身 京大 同三年二月授與主論文 肝臟ノ膽汁排出機能的研究

村田保常

明治廿九年五月四日生 愛知縣出身 東大 同三年二月授與主論文 臟器「イタミン」B含有量ヲ中心トシテ觀タルウイタミンB缺乏症ノ本態ニ就テ 内山圭梧 明治廿九年四月廿日生 青森縣出身 東大 同三年二月授與主論文 大正十三年夏東京ニ流行セル腦炎ノ病理組織學的研究

杉内庸三

明治廿九年六月廿日生 宮城縣出身 九大々學院 同三年三月授與主論文 病原性糸狀菌ニ關スル實驗的研究 岡部庸三郎 明治廿九年四月廿日生 福岡縣出身 九大 同三年二月授與主論文 菌口瘡菌ノ研究他三篇

早野常雄

明治廿九年三月廿日生 埼玉縣出身 京大 同年同月授與主論文 第一助軟管ニ於ケル關節形式ニ關スル「レントゲン」線學的研究 青木主計 明治廿九年三月七日生 岐阜縣出身 京大 同年同月授與主論文 内分泌ト蛋白質新陳代謝ニ就テ

長濱宗信

明治九年四月七日生 兵庫縣出身 大阪醫大 同三年二月授與主論文 蛋白質食餌ト含水炭素食餌ノ結核感染ニ及ボス影響並ニ實驗的研究 清川涉 明治廿九年一月廿日生 神奈川縣出身 慶大 同三年二月授與主論文 「レントゲン」放射ニ由ル造血器及肝臟ニ於ケル變化ニ就テ實驗的研究

泰山弘道

明治廿九年六月廿日生 愛媛縣出身 長崎醫大 同三年二月授與主論文 トレホネ「マール」メ「エ」ノ生活力ニ就テ 三浦浩友 明治廿九年六月廿日生 德島縣出身 新潟醫大 同三年二月授與主論文 發光性細菌ノ研究

上垣淳造

明治廿九年四月八日生 三重縣出身 九大 同年二月授與主論文 支那人癩癧ノ統計的及臨床的研究 堀江憲治 明治廿九年八月七日生 京都府出身 九大 同年同月授與主論文 副腎皮質機能ニ關スル實驗的研究

藤野磊三

明治廿九年五月廿日生 廣島出身 京大々學院 同三年三月授與主論文 赤血球浮遊液ノ粘稠度ニ關スル研究

端山經道

明治廿九年一月廿日生 大阪出身 京大 同三年三月授與主論文 「マール」ノ腸靜作用ニ對スル副腎ノ意義 阪井毅 明治廿九年七月廿日生 兵庫縣出身 京大々學院 同年同月授與主論文 毒素ノ氣道排泄ニ關スル研究

遠藤繁清

明治廿九年四月六日生 北海道出身 東大 同三年二月授與主論文 結核ノ人工的免疫ニ關スル實驗的研究 北川重夫 明治廿九年十月九日生 愛知縣出身 東大 同三年二月授與主論文 副腎抽出ノ雌性生殖器ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究

阿部慎吾

明治廿九年八月廿日生 岩手縣出身 北大 同年同月授與主論文 子宮粘液ノ週期性水素「イオン」波動 増田宗義 明治廿九年四月一日生 和歌山縣出身 岡山醫大 同年同月授與主論文 「クロナシン」ノ研究

權藤竹藏

明治廿九年三月廿日生 福岡縣出身 九大 同年三月授與主論文 腹膜吸收ニ關スル實驗的研究 副島鎮雄 明治廿九年一月七日生 佐賀出身 九大 同年同月授與主論文 阻毒性出血性毒素ニ就テ

北川 溥

明治廿九年五月廿日生 福井縣出身 東大 同三年二月授與主論文 「パン」ニ關スル「ル」氏兒天性「ヘマ」ト「ホル」ニ關スル實驗的研究

石川大祐

明治廿九年九月廿日生 廣島縣出身 熊本醫大 同三年三月授與主論文 種痘家兎ニ於ケル痘毒滅殺素ノ消長ニ就テ 城下良平 明治廿九年九月九日生 京都府出身 九大 同年同月授與主論文 子宮及胎膜ヨリ藥物並ニ免疫抗體ニ精系蛋白破壞酵素ノ排泄ニ關スル實驗的研究 附原因不明ノ不妊症ニ就テ

井關健夫

明治廿九年三月廿日生 鳥根縣出身 大阪醫大 同年同月授與主論文 「オイ」ガ「ウ」ラ「ク」ニ關

醫學博士錄

今西武夫

明治廿九年五月十日 岐阜縣出身 東大 同年同月授與主論文 硝子體ノ構造ニ就テ 垂井 明治廿九年四月四日生 東京出身 東大 同三年二月授與主論文

LB「オキシ」酪酸ノ分解
矢野 勳

廣島縣出身 大阪醫大 同年同月授與主論文 結核菌ノ血流ノ分布ノ組織反應
辛島 格

大分縣出身 慶應大 同年同月授與主論文 「コカイン」作用ニ及ボス「コエルゴトキシン」ノ影響
柳澤 信賢

東京出身 慶應大 同三年三月授與主論文「エンツェファログラフィー」及「エソントエファログラフィー」
松浦 輔彦

廣島縣出身 岡山醫大 同三年三月授與主論文 酸性「フクミン」紫色ニ就テ
原 勝巳

岡山縣出身 岡山醫大 同年同月授與主論文 ウイダール氏食餌性白血球減少ノ本態的研究
白木 武

神奈川縣出身 長崎醫大 同年同月授與主論文 死體ノ運命檢査補遺他 篇
古庄 乙産

熊本縣出身 熊本醫大 同年同月授與主論文
岡本 詰次

静岡縣出身 金澤醫大 同年同月授與主論文 レントゲン線ノ生物學的作用ニ關スル實驗的研究
安中 清次郎

靜岡縣出身 北海道帝大 同年四月授與主論文 蛋白質ノ Nitro and Chemia
若園 吉雄

岐阜縣出身 京大々々學院 同三年三月授與主論文 呼吸器内ニ於ケル塵埃或ハ異物ノ機轉ト組織ノ變化
小山 憲佐

東京府出身 金澤醫大 同年三月授與主論文 腸液ノアルカリ性反應ノ成因ニ就テ
猪口 清是

熊本縣出身 京大 同年同月授與主論文 赤痢本型菌ニ依ル喉菌作用「イムムニン」現象
溝上 三保

論文 中性嗜好脂肪ニ現ル、所謂毒變性顆粒ノ本態並ニ其臨床的意義ニ就キテ
古波 倉正榮

神戶縣出身 熊本醫大 同年同月授與主論文 實驗的ワイルス氏病ニ於ケル皮膚ノ免疫ニ就テ
清水 春松

福井縣出身 京大 同年同月授與主論文 短波光線ニヨル網膜脈絡膜變狀ノ實驗的研究
松本 秋介

宮城縣出身 京大 同年同月授與主論文 ズルフォ基ヲ以テ置換セル蛋白質ニ就テ
御前 慶造

和歌山縣出身 岡山醫大 同年同月授與主論文 炭水化合物新陳代謝ニ於ケル膽汁酸ノ意義
山懸 是之

廣島縣出身 岡山醫大 同年同月授與主論文 乳口嚕體ノ連絡路ニ就テ他四篇
田中 尙士

岡山縣出身 京都府立醫大 同年同月授與主論文 「チアスバクテリオソフアーツ」ニ關スル研究
田中 眞平

新潟縣出身 東大 同年同月授與主論文 血清「エステラーゼ」ニ關スル研究
菅野 英利

及ボス影響ニ就テ
中島 了介

群馬縣出身 千葉醫大 同年同月授與主論文 「グリコリアン」ヨリ得タル一種ノテト「ラハブチド」ニ就テ
荒蒔 義彦

茨城縣出身 東北大 同年四月授與主論文 結核性脫毛症ノ臨床的並ニ實驗的研究
白 麟 濟

朝鮮出身 東大 同三年四月授與主論文 實驗的的佻儉ノ研究
瀨之口 涉

鹿兒島縣出身 東北大 同年四月授與主論文 一、零丸移植ニ就テ 二、零丸組織創制法治療關係ニ就テ
吉野 潤敬

新潟縣出身 慈惠醫大 同年三月授與主論文 まらりあニ關スル研究
荒木 駒雄

福島縣出身 東大 同年同月授與主論文 菌狀息血症ニ就テ
佐伯 靜男

千葉縣出身 東大 同年同月授與主論文 骨折治療現象ニ對スル二三藥劑ノ影響ニ就テ
吉田 眞

長野縣出身 東大 同年同月授與主論文 腎臟性黃疸ニ於ケル肝臟機能障礙ニ關スル實驗的研究
野中 萬次郎

東京府出身 東大々々學院 同三年三月授與主論文 嚙噬者ノ大腸皮質殊ニソノ所謂領域ニ於ケル組織學的所見補遺並ニ其ノ發生學的意義
新井 信義

長野縣出身 千葉醫大 同年同月授與主論文 内耳ノ形體學的並ニ發生學的研究
藤森 鶴龜麿

長野縣出身 京大 同年同月授與主論文 虎菌ニ關スル補體結合反應殊ニ其「イオンヘゲン」現象ノ研究成績
祝 榮之助

鳥取縣出身 京大々々學院 主論文 諸種内分泌ノ血小板數ニ及ボス相互關係ニ就
竹島 光藏

岐阜縣出身 九大大々學院 同三年四月授與主論文 糖質分解ニ對スル「ホルモン」特ニ「腺臟「ホルモン」ノ影響ニ就テ
六本木 久雄

大阪出身 九大 同三年四月授與主論文 淋巴腺ニ對スル「レ」線ノ作用ニ關スル實驗的研究
副島 辰太郎

群馬縣出身 九大 同年四月授與主論文 蠟蛇毒ノ毒物學的研究
佐賀縣出身 九大 同年同月授與主論文 牛心ノ保生滲流ニ就テ
降矢 泰甫

山梨縣出身 九大 同年同月授與主論文 小兒穀粉營養障礙症ノ臨床的病理解剖學的並ニ組織學的研究
小野 正男

香川縣出身 東大 同年同月授與主論文 赤血球新生機能ニ關スル實驗的研究
福田 保

茨城縣出身 東大 同年同月授與主論文 「メー」糖ニ關スル知見補遺特ニソノ移植ニ就テ
武智 基造

奈良縣出身 京大々々學院 同年同月授與主論文 膽汁内蛋白質出現問題ニ關スル實驗的研究
松田 恒夫

京都出身 京大 同年同月授與主論文 蟻酸毒(蟻酸毒)ノ藥物學的研究補遺
廖 煥章

山梨縣出身 慶應醫大 同年同月授與主論文 神經刺戟電流ノ滑定ニ就テ
林 諒

東京府出身 慶應醫大 同年同月授與主論文 飲食代謝ニ對スル甲状腺物質ノ作用機轉ニ就テ甲状腺ト食鹽中樞トノ關係
小松 經雄

東京出身 慶大 同年同月授與主論文 「サルゲルサン」ノ活動ニ影響チ及ボス因子ニ就テ
豐田 實

奈良縣出身 東大 同年同月授與主論文 人類象牙質ノ神經主宰ニ關スル研究並ニ之ガ新研究方法ナル電氣透水流法ニ就テ
村松 篤治

靜岡縣出身 東大 同年同月授與主論文 去勢人工潛伏萎丸及ヒ異性性腺腺移植後ノ海濱副腎皮質ノ形態學的研究
宇賀田 馬吉

埼玉縣出身 東大 同年同月授與主論文 「パワメチウム」ノ發育ニ關スル化學的研究
深瀬 信之

北海道出身 東大 同年同月授與主論文 攝護腺病理補遺
鮫島 龍水

東京出身 東大 同年同月授與主論文 腸管呼吸吸機轉トソノ酸素消費長ニ就テ
藤森 眞治

兵庫縣出身 岡山醫大 同年同月授與主論文 外傷性迷路炎ニ關スル實驗的研究
生馬 茂

和歌山縣出身 岡山醫大 同年同月授與主論文 人工的「アチドリアス」及過血糖ノ際及膽汁内糖排泄ニ於ケル腎臟及肝臟及ヒ肝臟機能ノ比較研究
國香 哲三郎

山口縣出身 長崎醫大 主論文「アドレナリン」ノ生體內ニ於ケル運命並ニ「ア

醫學博士錄

Dr. N. N. / 適用部位下過血糖トノ關係ニ就テノ研究

中村安雄

長崎縣出身 長崎醫大 三年四月授與主論文 胎生時期ニ於ケル有期鹽期ノ成生ニ就テ

太田隆一

京都府出身 京都大學院 同年同月授與主論文 血液ニ關スル色素ニ對スル色素態度ニ就テ

杉浦清二

愛知縣出身 京大々學院 三年同月授與主論文 テクノメント學說ニ反テテクノメント學說ノ實驗的批判

翠川 馨

長野縣出身 京大 同年同月授與主論文 諸種藥物ニ關スル實驗的肝硬變症ノ研究

高谷 淳

京都出身 京大 同年同月授與主論文 家兎狂犬病ノ實驗的研究

長尾慶吉

石川縣出身 京大々學院 同年同月授與主論文 ヒフ病素狀菌ニ關スル研究

岡田 剛

富山縣出身 京大 同年同月授與主論文

神經麻痺時ニ於ケル重疊筋率縮ノ最少イシテルヲ曲線ニ就テ

前川照玉

德島縣出身 京大 同年同月授與主論文 ワイルド氏病「スヒロヘーダ」一親知見

吉本良植

山口縣出身 慶應醫大 三年四月授與主論文 眼ノ「アピタミノーゼ」ト自内章トノ關係ニ就テ

安井 潤

千葉縣出身 東大 三年五月授與主論文 諸種藥劑ノ血管作用並ニ各局所血管相互關係ニ就テ

權藤球摩太郎

福岡縣出身 長崎醫大 同年同月授與主論文 胎生期臟器ノ機能ニ關スル研究三篇

沖津 亘

德島縣出身 岡山醫大 四月授與主論文 黄金色葡萄球菌毒素ノ研究

塚本榮七郎

宮城縣出身 東北大 同年同月授與主論文 血液呼吸ニ關スル研究

杉野耕平

愛知縣出身 東大々學院 同年同月授與主論文

文 既往性血清反應並ニ諸種動物赤血球ノ抵抗性ト抵抗產生トノ關係ニ就テ

西宮金三郎

東京出身 東大 同年同月授與主論文 アルギロシスノ病理ニ關スル實驗的研究

大山稻三郎

愛知縣出身 東大 同年同月授與主論文 生産年齡ニ於ケル日本人ノ標準體格ニ就テ

白石謙作

山口縣出身 東大 同年同月授與主論文 側毛神經節破壞ノ他側眼ニ及ボス影響ニ就テ

江口勝二

佐賀縣出身 東大 同年同月授與主論文 生理的及病的狀態ニ於ケル家兎胸管淋巴ニ關スル細胞學的研究

嵯峨芳夫

三重縣出身 東大 同年同月授與主論文 結節性結核性靜脈炎ノ臨床所見ヨリ動物實驗ニ及テ

山下義夫

埼玉縣出身 九大々學院 同年同月授與主論文 毒腺ノ内分泌の機能ニ關スル實驗的研究

河野秀次

宮崎縣出身 九大 同年同月授與主論文 色素酸素解離曲線ニ及ボス鹽類ノ影響他一篇

上林親一郎

高知縣出身 九大 三年五月授與主論文 喉頭ノ運動時ニ聲帶運動ニ關スル實驗的研究

加來豐記

熊本縣出身 九大 同年同月授與主論文 血球ノ消化機轉ニ關スル研究

望月温象

廣島縣出身 九大 同年同月授與主論文 蕨及蛙ノ心臟ニ於ケル所謂迷走神經物質ノ作用及形成ニ就テ

鷯木秀二

鹿兒島縣出身 九大 同年同月授與主論文 口蓋扁桃腺ノ病理組織學的研究

大坪 豐

佐賀縣出身 九大 同年同月授與主論文 腸運動ニ神經支配ニ就テ

新井俊雄

群馬縣出身 北大 同年同月授與主論文 「スヒロヘーダ」ト「ヒロヘーダ」ト生物學的關係ニ就テノ實驗的研究

福江 威一

山口縣出身 京都府立醫大 同年同月授與主論文 敗血症疾患ニ關スル毒菌障礙ノ實驗的研究

三浦 久治

鳥根縣出身 京都府立醫大 同年同月授與主論文 人腔分泌物ニ關スル研究補遺

西村 八郎

佐賀縣出身 長崎醫大 同年同月授與主論文 内耳器ト體温トノ關係ニ就テ

財律 龍三

福岡縣出身 長崎醫大 同年同月授與主論文 腎臟ノ水分並ニ「クロールナトリウム」ト排洩ニ關スル實驗的研究

松田 正二

石川縣出身 大阪醫大 三年五月授與主論文 文類脂體免疫原性及ヒ抗原性ニ關スル血清學的研究

森村 正伸

奈良縣出身 大阪醫大 同年同月授與主論文 後天性腦内水腫ノ成因ニ就テ實驗的證明

岡田 白人

兵庫縣出身 阪大 同年同月授與主論文 異ナル條件ノ下ニ白米病ニ罹患セシメタル

鳩體內ニ於ケル「グアイマイン」B含有量ニ就テ

内垣 修一

鳥根縣出身 京大々學院 同年同月授與主論文 不妊症ノ生物學的研究

佐久間 一

滋賀縣出身 京大々學院 同年同月授與主論文 子宮粘膜炎ノ排洩機能ニ關スル實驗的研究

廣神 伊藤

群馬縣出身 京大 同年同月授與主論文 迷路性筋緊張ノ實驗的研究

安田 安治

福島縣出身 京大 同年同月授與主論文 前庭迷路機能ノ實驗的研究

佐藤 小五郎

福島縣出身 京大 同年同月授與主論文 血液補體ノ研究特ニ補體各成分ニ就テ

右川 庸夫

東京出身 京大 同年同月授與主論文 局所過敏症ノ病理組織學的研究

川上 理作

大阪出身 京大 同年同月授與主論文 饑餓狀態ニ於ケル藥物ノ作用

山口 靜夫

佐賀縣出身 京大 同年同月授與主論文 活性汚泥ノ淨化作用ニ關スル研究

木村 良夫

東京出身 東大 同年同月授與主論文 糖鼠尿ノ主要成分ヨリ見タル新陳代謝ノ考察

柴山 義雄

大分縣出身 東大 同年同月授與主論文 臟内分泌ニ關スル實驗的研究

近藤 耕三

廣島縣出身 東大 同年同月授與主論文 紅熱ノ溶血性連鎖狀球菌ニ關スル研究

西崎 豐寬

奈良縣出身 東大 同年同月授與主論文 温熱性眼球震盪症ニ關スル實驗的研究

古川 強三

長崎縣出身 東大 三年五月授與主論文 本邦ニ於ケル「サフテリ」菌型ニ關スル研究

内山 春雄

東京出身 東大々學院 同年同月授與主論文 非經口の應用ニヨル膠液體ノ藥理學的研

岡部 連

秋田縣出身 東北大 同月授與主論文
免疫血清ノ清血阻止作用ニ就テ

齋藤 靜 明治廿二年三月廿日生
福井縣出身 東北大 三年六月授與主論文
文 瀉血ガ犬ノ副腎ヨリノ分泌ニ及ボレナリ
分泌速度ニ及ボス影響

武内宗四郎 明治廿年六月六日生
高山縣出身 東北大 同月授與主論文
膝ノ骨ノ下ノ骨類代謝

塚本恒夫 明治廿二年二月廿日生
山形縣出身 新潟醫大 同月授與主論文
家兎ニ於ケル實驗的骨軟化症ノ研究並ニ
實驗的佝僂病トノ異動ニ就テ

榮原 碩 明治廿四年四月廿日生
大分縣出身 岡山醫大 同月授與主論文
鳥類ニ於ケルD氏核ニ就テ

加藤憲一 明治廿五年八月九日生
愛知縣出身 慈惠醫大 同月授與主論文
血球凝集素ノ研究

井尻又五郎 明治廿五年九月七日生
山口縣出身 阪大 同月授與主論文 瀉
血後ノ血糖量ニ就テノ實驗的研究

近藤 榮 明治廿五年十月九日生
山形縣出身 東大 三年六月授與主論文

東京出身 京大 同月授與主論文 糖酸
菌ノ色素就中其一ノ新色素(赤褐色)ノ
チンシ併セテ木質ノ發光色素ト糖菌ノ
ソレトノ異同ニ及ボ

細田 誠 明治廿四年四月一日生
群馬縣出身 東大 同月授與 主論文
腎臟ノ糖排泄機轉ニ關スル研究

佐藤 久 明治廿五年七月七日生
愛知縣出身 東大 三年六月授與主論文
鶏血血清中ノ數種正常並ニ免疫抗体體生
量ノ年齡的差違ニ關スル實驗的研究

林 音彦 明治廿二年一月一日生
山口縣出身 東大 同月授與主論文
實驗的蛋白質尿

松岡冬樹 明治廿二年二月六日生
千葉縣出身 東大 同月授與主論文
生體ニ非徑口ノ注入セル肝臟細胞成分
ノ肝臟並ニ他諸臟器ニ及ボス組織學的變
化ニ就テ

秋谷 實 明治廿一年一月二日生
埼玉縣出身 東大 同月授與主論文
發熱時ニ於ケル血液ノ毛糖物及總酸鹽基
平衡ニ關スル臨床的並ニ實驗的研究

武田敬治 明治廿二年二月廿日生
山形縣出身 東大 三年六月授與主論文

「ゲアテリ」血清ノ試驗的管内檢定法
ニ就テ

服部 貴芳 明治廿一年一月四日生
愛知縣出身 京大 同月授與主論文 舞
踏鼠ノ研究

穂積 鑑一 明治廿三年三月十日生
愛知縣出身 京大 同月授與主論文 恙
蟲病理解剖並ニ比較病理解剖學的研究

井上啓太郎 明治廿五年四月廿日生
埼玉縣出身 同月授與主論文
ウノ腎炎家兎ノ物質代謝ニ關スル實驗的
研究

木村 嘉一 明治廿一年一月十日生
滋賀縣出身 京都府立醫大 同月授與主
論文 惡性腫瘍ト神經トノ關係

青地 正徳 明治廿五年七月廿日生
京都府出身 京都府立醫大 同月授與主
論文 灰ノ血球並ニ血清ニ及ボス影響附
炎ノ本態ニ就テ

高泉正暉 明治廿五年三月七日生
愛媛縣出身 新潟醫大 同月授與主論文
皮膚ノ「メラニン」色素ノ形成ニ就テ附
皮膚以外ニ出現スル「ニ」ノ「メラニン」
色素ニ就テ

大山綱憲 明治廿五年十月廿日生
香川縣出身 東大 同月授與主論文「
フテリ」菌ノ血清中ニ於ケル増殖ニ
關スル免疫學的研究

白井光次 明治廿五年十月廿日生
香川縣出身 東大 同月授與主論文「
オスチアナル」アルカリ性セル吐石
ニ關スル實驗的肝臟テストマ症ノ治療研究
ニ就テ

板津 鏡 明治廿二年三月廿日生
岐阜縣出身 東大 同月授與主論文ア
トシナリン反復注射ニ因ル血液尿素濃度
並ニ腎臟機能變化ニ就テ

柳 金太郎 明治廿五年八月廿一日生
東京出身 東大々々學院 同月授與主論文
各種部分の榮養障礙並ニ「イタミン」
缺乏病及胆氣ニ於ケル基礎新陳代謝ノ比
較

池端 俊輔 明治廿五年二月廿日生
和歌山縣出身 東大 四月授與主論文
皮膚ノ乳酸生成並ニ各種射線ニヨル影
響ニ就テ

三島 徳七 明治廿二年二月廿日生
東京出身 東大 同月授與主論文「
ケル」及「ニツケル」合金ノ燒鈍脆性
ニ就テ

舟木 秀治 明治廿五年六月七日生
三重縣出身 東大 同月授與主論文
康及腎炎動物ニ於ケル腎臟系及其各成
分ノ血清並ニ血清中ノ分佈ニ就テ

谷野 富有夫 明治廿一年一月三日生
岡山縣出身 東大 同月授與主論文 鳥
類ノ米病ニ於ケル腎臟系ノ研究

小林 賢語 明治廿五年七月廿日生
長野縣出身 東大 同月授與主論文 腦
脊液ノ吸收ニ關スル研究

長野 浩 明治廿六年三月三日生
東京出身 東大 同月授與主論文 副腎
あどれナリ含有量ニ關スル研究

安藤 重郎 明治廿五年七月七日生
鹿兒島縣出身 慶大醫學部 六月授與主
論文 血液中葡萄糖微量測定法ノ研究他
一篇

絞谷 正男 明治廿一年一月十日生
群馬縣出身 慶大 三年六月授與主論文
所謂猩紅熱連鎖球菌ノ變異性

坂口 武雄 明治廿五年七月廿日生
群馬縣出身 慶大 同月授與主論文 蠅
毒ノ作用ニ關スル實驗的研究

大島 佃 明治廿五年八月六日生
岐阜縣出身 慶大 同月授與主論文 日
人ニ於ケル腸チフス血液像ノ研究

中條 資俊 明治廿五年七月七日生
山形縣出身 慶大 同月授與主論文 粗
織性肥胖細胞ニ就テ

織田 良一 明治廿五年四月廿日生
佐賀縣出身 慶大 三年六月授與主論文
「モンブヒ」氏驗血法ニ依ル止血作用
ノ本態ニ關スル實驗的研究

大内 出 明治廿五年十月廿一日生
宮城縣出身 北海道大 同月授與主論文
入血清内ニ存在スル同種血球凝集原ニ就
テ

松野 朝造 明治廿五年四月六日生
山形縣出身 東大 同月授與主論文 神
經ヲ除去セル四肢ニ於ケル白血球遊走ニ
就テ

秋田縣出身 北海道大 同月授與主論文
所謂「アボフキダチス」カルクネーニ
就テ

増山 正良 明治廿五年六月三日生
大阪府出身 京大 同月授與主論文 關
春體神經系ト自律神經系トノ關係ニ
就テ

春田 操 明治廿五年七月廿日生
熊本出身 京大 同月授與主論文 腦脊
液神經系ト自律神經系トノ干涉

岡崎儀四郎 明治廿五年一月廿日生
佐賀縣出身 京大 同月授與主論文 聽
神經細胞ノ人工的變化ニ關スル實驗的
研究

星野 續 明治廿七年三月八日生
東京府出身 京大 同月授與主論文 家
兎後腸ノ免疫學的研究

岡室徳之助 明治廿五年三月十日生
和歌山縣出身 京大 同月授與主論文
聽性器官ニ關スル研究

前田 朝二 明治廿五年九月八日生
和歌山縣出身 京大 三年六月授與主論
文 冷血動物ノ血液循環ニ關スル研究

常吉 剛太 明治廿九年三月廿日生
佐賀縣出身 東大 同月授與主論文 體
生化ニ關スル研究

栖 隆 明治廿五年九月一日生
和歌山縣 東大 同月授與主論文 血
球ノ血管内遊走ト其生物學的意義ニ關
スル研究

東 陽一 明治廿一年一月一日生
大阪府出身 東大 同月授與主論文 筋
收縮ニ對スル種大「イオン」ト紫外線
トノ關係

赤塚 秀雄 明治廿五年五月七日生
福島縣出身 東大 同月授與主論文 寒
冷ノ筋肉ニ及ボス影響

醫學博士錄

稻富 稔 明治廿五年十月一日生
鳥取縣出身 京都府立大 同月授與主論
文 網膜機能ニ關スル實驗的研究

田中 隆一 明治廿五年七月廿日生
大阪府出身 新潟醫大 同月授與主論文
正當及病的狀態ニ於ケル「ニ」ノ形體學的
研究

足立 聰 明治廿二年二月廿日生
愛知縣出身 愛知醫大 同月授與主論文
「ニ」ノ毒力ト免疫體產生ト
ノ關係ニ就テ

内藤兵左衛門 明治廿五年四月廿日生
愛知縣出身 愛知醫大 同月授與主論文
有核毛核赤血球ノ免疫原性ノ研究

八杉 正義 明治廿五年二月六日生
大阪府出身 大阪醫大 同月授與主論文
赤痢血清ノ抗毒價測定ノ方法ニ就テ

松下 正信 明治廿五年四月七日生
奈良縣出身 大阪醫大 同月授與主論文
奈良縣ノ寄生病ニ關スル研究

小林 茂雄 明治廿五年六月一日生
岩手縣出身 東北大 三年七月授與主論
文 去勢家兎ニ於ケル「ニ」血液成分ノ
變動ニ就テ

菊地伊太郎 明治廿五年九月廿日生
栃木縣出身 東北大 同月授與主論文
心臓ノ絕對力ニ關スル藥物學的實驗

平田 勇 明治廿五年一月六日生
大分縣出身 東大々々學院 三年六月授與
主論文 膠狀物質ノ靜脈内注射ノ際起ル
急性性原因及ビ其ノ豫防ニ就テ

芦澤 録朗 明治廿五年七月十日生
山梨縣出身 東大 同月授與主論文 研
究 酸化炭素中毒ノ變化ニ關スル實驗的研
究

高橋三千彦 明治廿六年六月廿日生

醫學博士錄

支那山東省ニ原發セル鼻硬化腫ノ三例並ニ組織學的見補遺
小林 藤 治 明治廿二年二月廿日生
神奈川縣出身 岡山醫大 同月授與主論文
文ニ於ケル五糖原ニ就テ
山 堀 文 哉 明治廿九年八月廿日生
岡山縣出身 岡山醫大 同月授與主論文
除腫硬直ニ就テ
西尾修五郎 明治廿九年五月八日生
奈良縣出身 岡山醫大 同月授與主論文
迷路内骨新生ニ就テノ實驗的研究
蓮 池 堯 民 明治廿九年十月廿日生
廣島縣出身 岡山醫大 同月授與主論文
脾臟及ヒ骨髄機能ニ關スル實驗的研究
吉田美壽利 明治廿九年三月廿日生
香川縣出身 九大 三年七月授與主論文
急性炎症突起炎細菌學的研究外一篇
中野義尙 明治廿九年四月廿日生
兒島縣出身 九大 同月授與主論文
兒島紅熱ノ病理解剖並ニ組織學的研究
高島 彪 雄 明治廿九年三月廿日生
新潟縣出身 九大 同月授與主論文
新瀉縣出身 九大 同月授與主論文
高崎 琢 男 明治廿九年七月九日生
福岡縣出身 九大 同月授與主論文
福神麻痺ニ關スル實驗的研究補遺
大野六郎 明治廿九年一月廿日生
茨城縣出身 九大 同月授與主論文
本人眼疾ノ研究
菅野大 作 明治廿九年八月廿日生
三重縣出身 九大 同月授與主論文
道疾患特ニ膽石症及ヒ膽囊炎ニ於ケル肝臟ノ機能の並ニ組織學的變化ニ就テ
武 内 勉 明治廿九年五月八日生
福井縣出身 九大 同月授與主論文
福井縣出身 九大 同月授與主論文
器ニ於ケル惡性腫瘍移植ノ實驗的研究
竹田 秀 一 明治廿九年三月廿日生
福島縣出身 東北大 三年七月授與主論文
文ニ於ケルノキアノ腎炎ノ研究
兒玉作左衛門 明治廿九年三月廿日生
北海道出身 東北大 同月授與主論文
所謂前庭底核ニ就テ
野村 利 治 明治廿九年三月廿日生
愛知縣出身 東北大 同月授與主論文
人工的榮養法トシテ脂肪ノ肝臟内注入ニ關スル實驗的研究
松 島 茂 明治廿九年十月廿日生
鳥取縣出身 京大 同月授與主論文
文ニ於ケル遠心性神經纖維
下田德三郎 明治廿九年二月廿日生
神奈川縣出身 慈惠研究科 同月授與主論文
尿酸ノ生理的研究
往 西 彰 明治廿九年一月廿日生
鳥取縣出身 慈惠研究科 主論文 かつ
えいノ蛋白分解酵素促進機序ニ關スル研究
西村 豊 治 明治廿九年一月廿日生
東京出身 慈惠醫大 同月授與主論文
人類ノ赤痢菌體ニ關スル組織學的研究
高橋操三郎 明治廿九年七月廿日生
新潟縣出身 九大 同月授與主論文
三ツアストマノ發育史ニ就テ
平 野 費 明治廿九年六月廿日生
茨城縣出身 九大 同月授與主論文
兒島縣出身 九大 同月授與主論文
兒島紅熱ニ於ケル肝臟移植及ヒ其増殖ニ關スル實驗的研究
菊 地 千 秋 明治廿九年七月廿日生
岩手縣出身 九大 同月授與主論文
口ロフオルムト井ニ「エーテル」吸入全身麻酔ニ關スル實驗的研究外一篇
岡野山 松 明治廿九年十月廿日生
京都出身 九大 同月授與主論文
血清ノワ氏陽性反應阻止ニ關スル實驗的研究
高 岡 達 也 明治廿九年一月四日生
熊本縣出身 九大 同月授與主論文
腫瘍ニ因ル脂肪變性ノ實驗的研究
柳井昌 憲 明治廿九年九月廿日生
福岡縣出身 九大 同月授與主論文
子宮(殊ニ頸部及腔部)ニ對スル硬直トクン作用ノ臨床的及組織學的研究
福岡惠太郎 明治廿九年二月一日生
千葉縣出身 北大 同月授與主論文
鼻腔蓄膿症(特ニ其濃汁)ノ消化作用ニ及ボス影響
齋 藤 節 明治廿九年三月廿日生
北海道出身 北大 同月授與主論文
核肝細胞ノ意義附大單核肝細胞ノ意義
阿部 英 世 明治廿九年七月二日生
新潟縣出身 北大 同月授與主論文
新瀉縣出身 一特種現象ニ就テ
中澤龜太郎 明治廿九年七月二日生
三重縣出身 京都府醫大 同月授與主論文
文ニ於ケル「マン氏」反應物質ノ本態ニ關スル研究補遺
井 關 恒 明治廿九年四月廿日生
和歌山縣出身 慶大 同月授與主論文
「モルヒネ」ニヨル便泌並ニ膀胱内尿停滯ノ藥理ニ就テ
野見山義男 明治廿九年八月廿日生
福岡縣出身 慶大 同月授與主論文
盤ノ「コレステリン」透過調節機能ニ就テ
弘 中 英 信 明治廿九年一月一日生
山口縣出身 慶大 同月授與主論文
山口縣出身 慶大 同月授與主論文
蓋扁桃腺ニ於ケル溶血性連鎖球菌ニ就テ
内藤業太郎 明治廿九年六月廿日生
岡山縣出身 大阪醫大 同月授與主論文
諸種アミン化合物ノ麥酒醱酵醱酵ニ及ボス影響ニ就テ
野口 健 次 明治廿九年六月廿日生
大阪出身 阪大研究科 同月授與主論文
兩棲類皮膚腺ニ就テノ細胞學的研究
小暮 悦 郎 明治廿九年二月廿日生
群馬縣出身 東大 同月授與主論文
性抗原體ニ關スル實驗的研究
柴田 敏 夫 明治廿九年五月十日生
東京出身 東大 同月授與主論文
類脂防癌抗原ノ電氣泳動性ニ對スル抗體ノ作用ニ就テ
平 瀬 亨 三 明治廿九年八月廿日生
山形縣出身 東大 同月授與主論文
血行發育ニ關スル研究
桐澤 金 重 明治廿九年九月廿日生
宮城縣出身 東大 同月授與主論文
丸及輪精路ノ病理補遺
藤井 靜 雄 明治廿九年一月五日生
山口縣出身 東大 同月授與主論文
血腫元進症ノ病理並ニ病理解剖學的研究
小林 隆 美 明治廿九年二月二日生
廣島縣出身 東大 同月授與主論文
腎臟動物ノ骨折治療現象ニ就テ
蟹 澤 進 明治廿九年一月廿二日生
愛知縣出身 愛知醫大 八月授與主論文
生體酸化ニ於ケル鐵ノ意義ニ就テ

醫學博士錄

長野縣出身 京大 同月授與主論文
皮膚シタル家兎ノ分節耳數血管標本ノ抗原ニ對スル感受性ノ變化ニ就テ
山本清一 明治廿九年五月三日生
京都出身 京大 同月授與主論文
頸部交感神經節狀索ノ切除刺激等カ房水ニ及ボス影響ニ就テ(實驗的研究)
由利悦夫 明治廿九年五月廿日生
兵庫縣出身 京大 同月授與主論文
素ニ對スル細菌ノ理學的親和性ニ關スル研究
内田末正 明治廿九年五月廿日生
愛知縣出身 京大 同月授與主論文
感神經及迷走神經末梢走路ノ發生學的研究
久保園善次郎 明治廿九年二月廿日生
鹿兒島出身 京大 同月授與主論文
狀腺機能障礙症血清ノ平滑筋ニ對スル作用ニ就テノ臨床的及ヒ實驗的研究
小林初太郎 明治廿九年七月六日生
高知縣出身 京大 同月授與主論文
種毒物ニ因ル眼障實驗的研究
廣 畑 龍 造 明治廿九年五月一日生
廣島縣出身 京大 同月授與主論文
農科植物種子蛋白質ノ研究
山本宗三郎 明治廿九年五月廿日生
京都出身 京大 同月授與主論文
肺炎菌ニ關スル補體結合反應イムネン現象
溫 仁 明治廿九年一月廿日生
器ニ於ケル惡性腫瘍移植ノ實驗的研究
竹田 秀 一 明治廿九年三月廿日生
福島縣出身 東北大 三年七月授與主論文
文ニ於ケルノキアノ腎炎ノ研究
兒玉作左衛門 明治廿九年三月廿日生
北海道出身 東北大 同月授與主論文
所謂前庭底核ニ就テ
野村 利 治 明治廿九年三月廿日生
愛知縣出身 東北大 同月授與主論文
人工的榮養法トシテ脂肪ノ肝臟内注入ニ關スル實驗的研究
松 島 茂 明治廿九年十月廿日生
鳥取縣出身 京大 同月授與主論文
文ニ於ケル遠心性神經纖維
下田德三郎 明治廿九年二月廿日生
神奈川縣出身 慈惠研究科 同月授與主論文
尿酸ノ生理的研究
往 西 彰 明治廿九年一月廿日生
鳥取縣出身 慈惠研究科 主論文 かつ
えいノ蛋白分解酵素促進機序ニ關スル研究
西村 豊 治 明治廿九年一月廿日生
東京出身 慈惠醫大 同月授與主論文
人類ノ赤痢菌體ニ關スル組織學的研究
高橋操三郎 明治廿九年七月廿日生
新潟縣出身 九大 同月授與主論文
三ツアストマノ發育史ニ就テ
平 野 費 明治廿九年六月廿日生
茨城縣出身 九大 同月授與主論文
兒島縣出身 九大 同月授與主論文
兒島紅熱ニ於ケル肝臟移植及ヒ其増殖ニ關スル實驗的研究外一篇
菊 地 千 秋 明治廿九年七月廿日生
岩手縣出身 九大 同月授與主論文
口ロフオルムト井ニ「エーテル」吸入全身麻酔ニ關スル實驗的研究外一篇
岡野山 松 明治廿九年十月廿日生
京都出身 九大 同月授與主論文
血清ノワ氏陽性反應阻止ニ關スル實驗的研究
高 岡 達 也 明治廿九年一月四日生
熊本縣出身 九大 同月授與主論文
腫瘍ニ因ル脂肪變性ノ實驗的研究
柳井昌 憲 明治廿九年九月廿日生
福岡縣出身 九大 同月授與主論文
子宮(殊ニ頸部及腔部)ニ對スル硬直トクン作用ノ臨床的及組織學的研究
福岡惠太郎 明治廿九年二月一日生
千葉縣出身 北大 同月授與主論文
鼻腔蓄膿症(特ニ其濃汁)ノ消化作用ニ及ボス影響
齋 藤 節 明治廿九年三月廿日生
北海道出身 北大 同月授與主論文
核肝細胞ノ意義附大單核肝細胞ノ意義
阿部 英 世 明治廿九年七月二日生
新潟縣出身 北大 同月授與主論文
新瀉縣出身 一特種現象ニ就テ
中澤龜太郎 明治廿九年七月二日生
三重縣出身 京都府醫大 同月授與主論文
文ニ於ケル「マン氏」反應物質ノ本態ニ關スル研究補遺
井 關 恒 明治廿九年四月廿日生
和歌山縣出身 慶大 同月授與主論文
「モルヒネ」ニヨル便泌並ニ膀胱内尿停滯ノ藥理ニ就テ
野見山義男 明治廿九年八月廿日生
福岡縣出身 慶大 同月授與主論文
盤ノ「コレステリン」透過調節機能ニ就テ
弘 中 英 信 明治廿九年一月一日生
山口縣出身 慶大 同月授與主論文
山口縣出身 慶大 同月授與主論文
蓋扁桃腺ニ於ケル溶血性連鎖球菌ニ就テ
内藤業太郎 明治廿九年六月廿日生
岡山縣出身 大阪醫大 同月授與主論文
諸種アミン化合物ノ麥酒醱酵醱酵ニ及ボス影響ニ就テ
野口 健 次 明治廿九年六月廿日生
大阪出身 阪大研究科 同月授與主論文
兩棲類皮膚腺ニ就テノ細胞學的研究
小暮 悦 郎 明治廿九年二月廿日生
群馬縣出身 東大 同月授與主論文
性抗原體ニ關スル實驗的研究
柴田 敏 夫 明治廿九年五月十日生
東京出身 東大 同月授與主論文
類脂防癌抗原ノ電氣泳動性ニ對スル抗體ノ作用ニ就テ
平 瀬 亨 三 明治廿九年八月廿日生
山形縣出身 東大 同月授與主論文
血行發育ニ關スル研究
桐澤 金 重 明治廿九年九月廿日生
宮城縣出身 東大 同月授與主論文
丸及輪精路ノ病理補遺
藤井 靜 雄 明治廿九年一月五日生
山口縣出身 東大 同月授與主論文
血腫元進症ノ病理並ニ病理解剖學的研究
小林 隆 美 明治廿九年二月二日生
廣島縣出身 東大 同月授與主論文
腎臟動物ノ骨折治療現象ニ就テ
蟹 澤 進 明治廿九年一月廿二日生
愛知縣出身 愛知醫大 八月授與主論文
生體酸化ニ於ケル鐵ノ意義ニ就テ
熊本縣出身 京大 同月授與主論文
兒赤血球ノ研究
佐川 英 二 明治廿九年三月九日生
長野縣出身 京大 同月授與主論文
ふす並ニ「らち」チチノ肝臟ノ病理學的知見補遺
芦 原 勝 明治廿九年八月九日生
京都出身 京大 同月授與主論文
鼻甲介ノ病理解剖學的研究補遺
高 橋 隣 夫 明治廿九年三月一日生
新潟縣出身 京大 同月授與主論文
症腸管ノ藥物學的反應
豐 島 順 吉 明治廿九年八月廿二日生
新潟縣出身 京大 三年七月授與主論文
「リチン」免疫ニ關スル知見補遺
深 井 東 夫 明治廿九年一月九日生
秋田縣出身 京大 同月授與主論文
陰部ノ癌前腫瘍ノ知見補遺
松 永 照 太 明治廿九年六月廿日生
長崎縣出身 京大 同月授與主論文
洋群島ニ於ケル皮膚病ノ知見補遺
山 崎 春 三 明治廿九年三月廿日生
宮城縣出身 京大 同月授與主論文
結締組織維重ニ其形成細胞
永田 泰 治 明治廿九年六月廿日生
熊本縣出身 京大 同月授與主論文
網狀織内被細胞系統機能ト毒物作用トノ關係ニ就テ
前田 健 造 明治廿九年九月一日生
鹿兒島縣出身 京大 同月授與主論文
論文種々ノ條件ノ下ニ於ケル腹腔内吸力消長ニ關スル實驗的研究
河 合 勉 明治廿九年二月廿日生
岐阜縣出身 京大 同月授與主論文
「メプランド」ノペンツオイル及「デザミ」誘導體ニ對スル酸素ノ作用ニ就テ
牛田秀治 明治廿九年三月八日生
愛知縣出身 京大 同月授與主論文
性腸管閉塞症ニ關スル實驗的研究
錦 織 正 雄 明治廿九年二月廿日生
宮城縣出身 京大 同月授與主論文
「ス」トロンギロイデス、ステルコラ、リスノ外界ニ於ケル發育機轉ニ及ボス各要約並ニ自家感染ニ就テ
皆 吉 質 明治廿九年七月廿日生
茨城縣出身 大阪醫大 同月授與主論文
都部兒童ノ體型研究
大橋兵治郎 明治廿九年三月廿日生
和歌山縣出身 大阪醫大 同月授與主論文
實驗的白血球多道症ノ場合ニ見ル陰性現象ノ本態ニ就テ
鈴木 佐 内 明治廿九年一月廿日生
愛知縣出身 千葉醫大 三年七月授與主論文
論文 肺結核患者ノ血壓ニ就テ
安 藤 國 雄 明治廿九年一月廿二日生
愛知縣出身 愛知醫大 八月授與主論文
生體酸化ニ於ケル鐵ノ意義ニ就テ

醫學博士錄

岩田 稷

明治廿年九月四日生
愛知縣出身 愛知醫大 同月授與主論文
產婆衛生ニ關スル研究

蜂谷 太郎

明治廿年十月廿日生
東京出身 九大 同月授與主論文 中間
物質代謝上ニ於ケル乳糖及「アセト」ア
ルアヒドノ濃度ニ就テ

木塚 新

明治廿年五月五日生
佐賀縣出身 九大 同月授與主論文 胃
腸ニ關スル病理組織學の並ニ臨床的研究

原 弘毅

明治廿年九月廿日生
秋田縣出身 九大 同月授與主論文 小
兒期ノ所謂中毒症狀タル痲痺時ニ於ケル
血液安門増力ノ病理的意義ニ就テ

大山 籍治郎

明治廿年九月廿日生
福岡縣出身 九大 同月授與主論文 年
齡及ビ諸種ノ全身疾患ヲ基調トセル齒周
組織ノ狀態

鷹野 翰

明治廿年七月廿日生
茨城縣出身 九大 同月授與主論文 黃
疸出血性「スピロヘム」疾患者ニ就キ
ア行ヘル蛋白質新陳代謝試驗報告

肥田 野行

明治廿年十月廿日生
東京出身 北海道 同月授與主論文 網
膜像ニ就テ

鈴木 退輔

明治廿年七月廿日生
宮城縣出身 東北大 同月授與主論文
眼ニ關テ加ヘ鼻腔又ハ口腔ニアルコイル
ヲ注入シ知覺神經ヲ刺激シ又ハ痲痺ヲ起
ス

松波 哭太郎

明治廿年六月九日生
岐阜縣出身 岡山醫大 昭和三年九
月認可

三井 忠

明治廿年四月廿日生
京都府出身 京都府立醫大 同年十
月認可

平野 多賀治

明治廿年五月八日生
靜岡縣出身 慶大 同月認可
主論文 一、蠅蠅體腔液ニ關スル毒物學
的研究

木下 良順

明治廿年九月七日生
和歌山縣出身 北大 同月認可
主論文 一、呼吸道内抵抗ノ呼吸ニ及ボ
ス影響ニ關スル研究

岡田 道一

明治廿年十月三日生
東京府出身 慶大 同月認可
主論文 學校衛生ニ關スル知見補遺、
兵庫縣出身 慶大 同月認可
主論文 一、結核患者血清中ニ於ケル二
三抗體ノ正明ニ就テ

谷田 貝軍藏

明治廿年四月廿日生
熊本縣出身 慶大 同月認可
主論文 一、藥業ノ分離並ニ特異凝集
文論文

サシメタル時ニ見、猫、犬ノ心臟搏動ノ
變化ヲ及ボス反射ニ就キテ外六篇

德江 交次

明治廿年三月廿日生
群馬縣出身 東北大 同月授與主論文
血液肥厚ト其ノオキシダーゼ並ニヘルマ
キシダーゼ反應

大橋 毅

明治廿年三月廿日生
北海道出身 東北大 同月授與主論文
家兎蝸牛殼ノ生後發育ニ關スル解剖學的
及生物學的研究

田宮 知恥夫

明治廿年二月二日生
廣島縣出身 東大 同月授與主論文 特
發性食道擴張症補遺

大田 義一

明治廿年三月三日生
和歌山縣出身 東大 同月授與主論文
人胎盤乳劑注射ニヨル卵黃黃體發生ト子
宮ノ肥大トノ關係ニ就テ

植木 良佐

明治廿年一月廿日生
千葉縣出身 東大 同月授與主論文
「レントゲン」線特ニ其ニ次ヲ線ノ微生物ニ
及ボス影響ニ就テ

赤木 勝雄

明治廿年七月廿日生
北海道出身 東大 同月授與主論文 蝸
蟲ノ生物學的研究

小山 巖

明治廿年七月五日生
宮城縣出身 東大 同月授與主論文 本
邦產鼠科齒牙ノ研究

和田 侑

明治廿年四月廿日生
北海道出身 東大 同月授與主論文 ク
リ

メロフ小體ノ研究

伊藤 正雄

明治廿年十月六日生
山梨縣出身 東大 同月授與主論文 利
尿ト「アチドーゼ」ニ關スル研究

宮谷 史郎

明治廿年三月廿日生
東京出身 東大 同月授與主論文 生體
液ニ抽出子宮ニ對スル諸種藥物作用ノ比
較實驗及反射子宮收縮運動ニ就テ

寺田 正周

明治廿年十月一日生
靜岡縣出身 東大 同月授與主論文 性
週期ト卵巢及子宮機能ニ關スル實驗的研
究

柴田 經一郎

明治廿年十月廿日生
京都出身 東大 同月授與主論文 「アド
レナリン」ノ血液脂質量ニ及ボス影響ニ
就テ

岡田 正矩

明治廿年六月廿日生
三重縣出身 岡山醫大 同月授與主論文
毛細血管ノ生理補遺

熊谷 藏台

明治廿年一月廿日生
山口縣出身 岡山醫大 同月授與主論文
骨組織再生機轉ニ及ボス電流(直流)ノ影
響ニ就テ

安武 輝一

明治廿年五月十日生
大阪出身 岡山醫大 同月授與主論文
心臟神經作用ノ液體傳導ニ關スル研究

長谷川 宗憲

明治廿年九月六日生
愛知縣出身 東大 同月授與主論文 萎
凋ニ於ケル皮膚線狀菌病ニ就テ並ニ其ノ
病源菌ニ關スル研究

病源菌ニ關スル研究

夏 禹鼎

明治廿年二月一日生
支那出身 東大 同月授與主論文 鹽類
利尿ト腎臟ノ酸素消費

三輪 善之輔

明治廿年一月五日生
東京出身 東大 同月授與主論文 實驗
的腎臟炎ニ於ケル形態的並ニ機能的研究

野坂 三枝

明治廿年五月廿日生
福井縣出身 東大 同月授與主論文 血
液ノ過酸化水素接觸分解作用ニ關スル研
究

小島 古壽

明治廿年七月廿日生
新潟縣出身 東大 同月授與主論文
ルネール氏ノ症候群ニ關スル知見補遺

若生 良穗

明治廿年八月一日生
宮城縣出身 東大 同月授與主論文 關
節腔内ヨリノ吸收ニ關スル一實驗

和田 國友

明治廿年三月七日生
大阪出身 東大々學院 同月授與主論文
本邦成人下肢ノ線形像ノ研究

堀江 恭一

明治廿年九月五日生
東京出身 東大 同月授與主論文 急性
腸閉塞時ニ於ケル物質代謝ニ關スル代
謝ニ就テ

新井 巳千雄

明治廿年六月廿日生
長野縣出身 東大 同月授與主論文 總
腸骨動脈結核ニヨル下肢局所貧血性循環
障礙ニ因ル血糖異常上昇ト血液酸鹼平衡
ノ關係ニ就テ (至昭和三年九月)

小坂 成信

明治廿年五月八日生
兵庫縣出身 岡山醫大 同月認可
主論文 レントゲン線ノ胎兒ニ及ボス影
響

別所 正恭

明治廿年六月廿日生
兵庫縣出身 大阪醫大 同月認可
主論文 副腎ノ組織學的並ニ組織發生學
的研究

原田 光男

明治廿年四月廿日生
兵庫縣出身 阪大 同月認可
主論文 子宮緊縮藥特長ニヨル家兎子宮
ニ就テ

岩佐 大治郎

明治廿年八月六日生
兵庫縣出身 阪大 同月認可
主論文 結核菌毒ノ藥物學的研究

外山 哲二郎

明治廿年三月五日生
新潟縣出身 東大 同月認可
主論文 喉頭結核症成立機轉ニ關スル實
驗的研究

内村 省三

明治廿年五月一日生
東京府出身 東大 同月認可
主論文 唾液腺細胞ノ諸機器ニ内分泌
腺ニ及ボス影響ニ就テ

砂田 惠一

明治廿年十月廿日生
東京府出身 東大 同月認可
主論文 運動ノ血行器ニ及ボス影響

中澤 耕平

明治廿年十月廿日生
新潟縣出身 東大 同月認可
主論文 末梢神經中ノ小有髓神經纖維ニ
關スル研究並ニ小有髓神經纖維ノ生理的價
値ニ對スル研究

醫學博士錄

越智 躬澄 明治六年三月廿七日生
鳥根縣出身 北大通過 同月認可
主論文 實驗的貧血恢復期ニ於ケル著色
系数及「カタラーゼ」系数ノ觀測並ニ其意
義ニ就テ

堀 泰 一 明治廿年四月一日生
福井縣出身 金澤醫大通過 同月認可
主論文 邦人ノ胸骨ニ就テ

尾形 燦 明治廿年三月廿日生
北海道出身 北大通過 同月認可
主論文 蛋白質ノ定性的反應ニ關スル研
究

德永百太郎 明治廿年十月七日生
山口縣出身 京大通過 同月認可
主論文 補體ノ研究

中村 博光 明治廿年十月七日生
大阪府出身 京大通過 同月認可
主論文 つりぶとふあゝんノ免疫學的研
究

岩井 孝義 明治廿年五月三日生
滋賀縣出身 京大通過 同月認可
主論文 移動性盲腸症ノ本態及其臨床的
地位ニ就テ

鈴江 懷 明治廿年五月一日生
德島縣出身 京大通過 同月認可
主論文 家鶏肉腫ノ乾燥材料ニ就テ

江口勝四郎 明治廿年三月廿日生
栃木縣出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 單純性慢性消化性圓形胃潰瘍ト
胃血管病變トノ關係

齋藤 大雅 明治廿年六月廿日生

京都府出身 千葉醫大通過 三年十月認可
主論文 内臓「レントゲン」診斷ニ關ス
ル知見補遺

田代 勉三 明治廿年四月廿日生
栃木縣出身 京大通過 同月認可
主論文 早期梅毒患者ニ於ケル腦脊液
ノ研究

若林 英次 明治廿年七月廿日生
兵庫縣出身 京大通過 同月認可
主論文 實驗的肝臟機能障礙時ニ於ケル
色素ノ排泄ニ就テ

木村 英雄 明治廿年三月廿日生
東京府出身 京大通過 同月認可
主論文 アミノ酸「アセチル」「プロ
ルミール」及「ベンゾイル」誘導體ノ
酵素分解ニ就テノ研究

後藤 翠 明治廿年一月廿日生
香川縣出身 京大通過 同月認可
主論文 輸送精路ニ於ケル成形手術ニ關
スル實驗的研究

松原 謹一 明治廿年三月廿日生
岐阜縣出身 京大通過 同月認可
主論文 鶏白血病及假性白血病ニ就テ

久米 直助 明治廿年十月九日生
秋田縣出身 京大通過 同月認可
主論文 代償性眼球震盪ノ實驗的研究

菱川 侃一 明治廿年四月廿日生
兵庫縣出身 京大通過 同月認可
主論文 「イオン」濃度ノ酵素ニ及ボス影
響ニ就テ

櫻井 喜吉 明治廿年十月八日生
京都府出身 京大通過 同月認可
主論文 一、くりさるびんノ腎臟 及ボ
ス影響ニ關スル實驗的研究 二、くりさ
るびん中毒ニヨル家兎腎臟ノ變化ニ就テ

武沼龜四郎 明治廿年四月一日生
青森縣出身 京大通過 同月認可
主論文 急性呼吸器傳染病ノ感染機構ニ
就テ

笠原 功 明治廿年三月九日生
東京府出身 京大通過 同月認可
主論文 心臟特殊筋示ノ神經分布ニ關ス
ル形態學的研究

井上 實知 明治廿年三月廿日生
神奈川縣出身 京大通過 同月認可
主論文 家兎肉腫免疫ニ關スル實驗的研
究

大井 好成 明治廿年二月廿日生
富山縣出身 京大通過 同月認可
主論文 室内外ノ濕差ニ基ク自然換氣量
ノ測定

西尾 昌雄 明治廿年八月廿日生
東京府出身 慈惠醫大通過 三年十月認可
主論文 一、ワツセルマン氏反應物質ノ
本態ニ就テ 二、ワツセルマン氏反應
上ニ於テ電解質ハ絕對ニ必要ナリヤニ
經口の並非經口の二用ヒタル「アルコ
ル」ノワツセルマン氏反應ニ及ボス影響
大場辰之允 明治廿年八月廿日生
茨城縣出身 新潟醫大通過 同月認可
主論文 細菌ニ關スル研究

内山 孝一 明治廿年六月廿日生
東京府出身 慈惠醫大通過 同月認可
主論文 沃化銀感光發電池ニ據ル血色素
定量法

杏 掛 諒 明治廿年三月九日生
新潟縣出身 新潟醫大通過 同月認可
主論文 肺臟ノ初期結核ニ就テ

河田 明 明治廿年十月七日生
大阪府出身 京都府大通過 同月認可
主論文 人腦皮質ノ髓維維維維

渡邊 覺造 明治廿年六月廿日生
茨城縣出身 愛知醫大通過 同月認可
主論文 生體内ニ於ケル「アセトン」體ノ
消長ニ關スル實驗的研究

淺川賢一郎 明治廿年十月十日生
愛知縣出身 愛知醫大通過 同月認可
主論文 血液細胞瓦斯代謝ニ及ボス微量
亞硫酸ノ影響ニ就テ

平田 勇吉 明治廿年七月一日生
宮城縣出身 北大通過 同月認可
主論文 乳腺ノ發育及ヒ退縮ニ乳汁分
泌ノ生理ニ就テ

倉本 周三 明治廿年七月二日生
廣島縣出身 北大通過 同月認可
主論文 胆汁内尿酸排泄ニ關スル實驗的
研究

新 明治廿年三月廿日生
山口縣出身 北大通過 同月認可
主論文 一、家兎ノ毛様神經細胞ニ就
テ 二、眼科學の領域ニ於ケル家兎ノ眼
窩並ニ其内容ノ研究

佐藤 基 明治廿年二月廿日生
宮城縣出身 北大通過 三年十二月認可
可

劉 四 朗 明治廿年十月廿日生
京都府出身 北大通過 同月認可
主論文 種々ナル「ホルモン」類(皮下注
射液止血劑)ノ血液凝固時間及其時間的
經過ニ及ボス影響

一見 越夫 明治廿年一月廿日生
三重縣出身 北大通過 同月認可
主論文 發熱時ニ於ケル筋肉ノ「エネル
ギー」及物質代謝ニ就テ

小村 倉藏 明治廿年六月廿日生
北海道出身 北大通過 同月認可
主論文 「ナフタリン」白內障ニ於ケル毛
様體ノ分泌障礙

猪苗代六郎 明治廿年十月廿日生
宮城縣出身 北大通過 同月認可
主論文 脚氣或ハ「グイタミン」B缺乏症
ニ於ケル瓦斯代謝ノ研究

小塚喜四郎 明治廿年九月廿日生
宮城縣出身 北大通過 同月認可
主論文 尿中ノ血糖降下物質 附輕症糖
尿病診斷法

多田 繁 明治廿年四月十日生
廣島縣出身 岡山醫大通過 同月認可
主論文 日本住血吸虫ノ終宿主體内ニ於
ケル發育及ヒ其構造ニ就テ

長岐佐武郎 明治廿年二月八日生

東京府出身 慶大通過 同月認可
主論文 慢性家族性容血症黃疸ニ關スル
研究

福島 四郎 明治廿年一月廿日生
長崎縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 海狗子宮上皮細胞ノ異所性増殖
ニ就テ

山崎 順 明治廿年二月廿日生
茨城縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 結核性眼疾患ト全身結核並ニ全
身結核免疫トノ關係ニ就テ 特ニ「ア
ニクチン」及ヒ「アセチル」ニ就テ

矢野 健次 明治廿年一月一日生
岐阜縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 橫斷神經及ビ所謂副橫斷神經ノ
解剖學的並ニ組織學的研究 附其交感神
經トノ結合ニ就テ

佐藤 運雄 明治廿年十二月廿日生
神奈川縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 混合唾液中ノ物理化學的性質殊ニ
其酸鹼性トノ關係ニ就テ

辰井 正常 明治廿年三月九日生
兵庫縣出身 阪大通過 同月認可
主論文 實驗的貧血ニ於ケル犬ノ脾臟内
並ニ該臟器割出後ニ於ケル肝臟内遊離
「トリプトファン」量ニ就テ

小山 順治 明治廿年三月三日生
新潟縣出身 阪大通過 同月認可
主論文 一、各種動物血性「パーセ」固
有性ニ就テ 二、血清「パーセ」ノ種屬
固有性ニ就テ

若林 義明 明治廿年一月一日生
大阪府出身 阪大通過 同月認可
主論文 血液凝固促進現象ニ就テ

河野 成章 明治廿年一月廿日生
大阪府出身 阪大通過 同月認可
主論文 一、アミン及アミン酸ノ結合作
業能率並ニ疲勞ニ及ボス影響 二、體種
アミノ酸ノ心臟特ニ冠狀血管ニ對スル作
用ニ就テ

松浦和一郎 明治廿年十月廿日生
千葉縣出身 東大通過 同月認可
主論文 所謂先天的脫關節脫臼復後ノ
脫關節部ノ變化ニ就テ

岡本 龜男 明治廿年六月廿日生
宮城縣出身 東大通過 同月認可
主論文 ナス菌屬ノ侵入門戶並經口の
免疫法ニ關スル實驗的研究

市橋 敏雄 明治廿年五月廿日生
福井縣出身 東大通過 同月認可
主論文 「ヒヨレンステリン」及ヒ「ヒチチ
ン」注射ニヨル鹽類代謝ニ就テ

長谷川秀治 明治廿年七月五日生
大阪府出身 東大通過 同月認可
主論文 蛇毒溶血現象ニ關スル研究特ニ
揮發油類ノ蛇毒溶血促進作用ニ就テ

河石九二夫 明治廿年一月七日生
廣島縣出身 東大通過 同月認可
主論文 腸腔内輸血ニ關スル實驗的並ニ
臨床的研究

中村 康 明治廿年五月十日生
靜岡縣出身 東大通過 同月認可

主論文 視神經管並ニ其周圍ノ解剖學的
研究及ヒ視神經管「レントゲン」線寫眞攝
影法ト其臨床的應用ニ就テ

古閑 末熊 明治廿年三月廿日生
福岡縣出身 東大通過 同月認可
主論文 沃度加里ノ血管ニ及ボス作用ト
迷走神經トノ關係

木原 玉汝 明治廿年十月十日生
東京府出身 東大通過 同月認可
主論文 「カフェイン」習慣ト「カフェイ
ン」利尿

館岡 太郎 明治廿年一月一日生
石川縣出身 東大通過 同月認可
主論文 脾臟割出ニヨル赤血球抵抗上昇
ノ原因ニ就テ

小山 重正 明治廿年三月廿日生
宮城縣出身 北大通過 三年十二月認可
主論文 蜘蛛膜下腔ノ異物排除機構ニ關
スル實驗的並ニ解剖學的組織學的研究

小松原誠三 明治廿年七月廿日生
大阪府出身 東大通過 同月認可
主論文 物質代謝毒ニヨル腎臟瓦斯代謝
ノ變化ト尿生成

廣田 敏夫 明治廿年三月廿日生
東京府出身 東大通過 同月認可

高島 令三 明治廿年三月廿日生
福井縣出身 東大通過 同月認可
主論文 血球凝縮症ニ關スル研究

菊池 齋 明治廿年五月一日生
岩手縣出身 東大通過 同月認可
主論文 綠膿菌ト脾臟疽トノ關係並ニ

長崎 光國 明治廿年十月二日生
長野縣出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 「コカイン」ノ麻酔作用ニ關スル研究

河野 三千代 明治廿年四月九日生
東京府出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 フラゾオン化合物ノ排泄及吸收ニ關スル研究

石川 榮助 明治廿年五月廿日生
栃木縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 胎兒及胎盤類胎毒ノ免疫試驗

星 三藏 明治廿年六月廿日生
宮城縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 一、末梢神經纖維ト横紋筋纖維トノ關係ニ就テノ實驗的研究 二、腦重量ニ就テノ生物測定學的研究 三、腦容量ニ就テノ解剖材料統計的研究 四、腎分泌ノ神經支配ニ關スル實驗的研究 五、一、六其二

稻葉 近藏 明治廿年六月十日生
大阪府出身 東北大通過 同月認可
主論文 白癩ニ於ケル腦皮質ノ病理

岡本 晴一 明治廿年二月一日生
長野縣出身 熊本醫大通過 同月認可
主論文 人體ノ眼内淋巴液流出ノ形態特ニ年節トノ關係ニ就テ

横田 利邦 明治廿年一月廿日生
三重縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 肺結核ニ及ボス硅酸質溶ノ治療的影響ニ關スル實驗病理學的研究

勝野 邦雄 明治廿年五月廿日生
京都府出身 東北大通過 同月認可

岸野 茂樹 明治廿年四月廿日生
新潟縣出身 東大通過 同月認可
主論文 プライフェル氏インフルエンザ菌ノ發育要約ニ關スル研究

安井 慧之助 明治廿年五月廿日生
岡山縣出身 東大通過 同月認可
主論文 小兒及ビ幼若動物ニ於ケル所謂エモクラジックチヂチア並ニ其本態ニ關スル實驗的研究

佐藤 武雄 明治廿年十月廿日生
長野縣出身 東大通過 同月認可
主論文 「ペンツオール」ノ抗體形成ニ及ボス影響並ニ有形抗原及ビ溶液抗原ニ對スル抗體形成ニ關スル研究

壁島 美明 明治廿年一月廿日生
神奈川縣出身 東大通過 同月認可
主論文 水腎ノ實驗的研究

月岡 道保 明治廿年五月廿日生
千葉縣出身 東大通過 同月認可
主論文 特異性及刺戟性利尿劑ニ因リ利尿ト腎臟組織學的变化ノ比較的研究

伊藤 哲一 明治廿年一月廿日生
和歌山縣出身 東大通過 同月認可
主論文 紫外線ノ法醫學的應用

稚木 潔司 明治廿年二月十日生
山口縣出身 京大通過 同月認可
主論文 一、インナン隔膜平衡ニ關スル研究 二、同追加研究

濱田 靖孝 明治廿年九月廿日生
德島縣出身 京大通過 同月認可

主論文 氣候要素ノ變化ガ蛋白質代謝量ニ及ボス影響ニ就テ

金尾 六助 明治廿年三月廿日生
岡山縣出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 「クレソール」消毒作用ニ關スル研究

宮田 量之助 明治廿年二月廿日生
茨城縣出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 醗酵性球菌ノ研究

落合 貞俊 明治廿年一月一日生
秋田縣出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 病原大腸菌ト普通大腸菌トノ鑑別ニ關スル研究

田村 眞男 明治廿年十月廿日生
京都府出身 京都府大通過 同月認可
主論文 一、男性生殖器ニ於ケル微細神經ノ組織學的研究補遺 二、梅毒丸及副梅毒丸ノ微細神經ニ就テノ實驗的研究

中野 保 明治廿年二月一日生
石川縣出身 九大通過 同月認可
主論文 網膜剝離ニ關スル實驗的研究

大原 義司 明治廿年二月廿日生
福岡縣出身 九大通過 同月認可
主論文 「インシュリン」持續的注射ノ生活體ニ及ボス影響

菅野 寬一 明治廿年五月廿日生
靜岡縣出身 九大通過 同月認可
主論文 赤血球數容積及色素量ニ關スル臨床的並ニ實驗的研究

澤田 藤一郎 明治廿年一月廿日生
福岡縣出身 九大通過 同月認可

主論文 生體內ニ於ケル解毒合成作用ニ關スル研究

武谷 凱三 明治廿年十月廿日生
福岡縣出身 九大通過 三年十二月認可
主論文 腸下垂摘出後ニ於ケル二三内分泌腺ノ相互關係ニ就テノ實驗的研究

赤木 省三 明治廿年一月廿日生
北海道出身 九大通過 同月認可
主論文 新寄生菌性皮膚疾患ニ就テ

布施 四郎 明治廿年五月八日生
滋賀縣出身 九大通過 同月認可
主論文 肝球毛ノ研究

兵藤 憲二 明治廿年五月廿日生
京都府出身 北大通過 同月認可
主論文 腦血管ノ藥理

伊藤 金三郎 明治廿年一月廿日生
千葉縣出身 北大通過 同月認可
主論文 骨端化骨現象及ビ骨組織再生作用ニ及ボス血管外鞘交感神經切除ノ影響

西下 正巳 明治廿年六月廿日生
和歌山縣出身 岡山醫大通過 同月認可
主論文 大量ノ「モルフィン」ノ呼吸ニ及ボス影響

濱田 豊介 明治廿年九月廿日生
鹿兒島縣出身 岡山醫大通過 同月認可
主論文 網膜視細胞ニ關スル組織學的研究

關根 道夫 明治廿年三月廿日生
大阪府出身 阪大通過 同月認可
主論文 動物體內ニ於ケル馬尿酸形成ニ關スル知見補遺

原田 久作 明治廿年七月廿日生
大阪府出身 阪大通過 同月認可
主論文 免疫ノ本態ニ抗體原並ニ抗體ノ本態ニ關スル研究

細谷 雄二 明治廿年九月廿日生
山形縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 眼ノ光生理學的研究 一、脈絡膜光輝膜層ノ研究 二、光輝膜層ニ存スル眼ノ視紅ニ就テ 三、人間眼膜質ニ由ル紫外線吸收ノ年齡的差異ニ就テ 四、眼各膜質ノ發光トスペクトル紫外線ノ可視性

植林 昌四郎 明治廿年三月廿日生
東京府出身 東北大通過 同月認可
主論文 一、氣胸及氣胸ニ對スル異態呼吸ノ實驗的研究 二、過壓呼吸ニ關スル實驗的研究

鈴木 雄平 明治廿年十月廿日生
新潟縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 神經細胞並肝細胞ノ所謂「くろま」とリビニ就テ

武藤 忠次 明治廿年七月四日生
佐賀縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 ぼろんノ分泌路ニ關スル研究

今橋 鐵三 明治廿年七月廿日生
山口縣出身 岡山醫大通過 同月認可
主論文 糖代謝ニ及ボス「ヨヒンペン」ノ影響ニ就テ

乾 三郎 明治廿年一月廿日生
香川縣出身 岡山醫大通過 同月認可
主論文 尾狀核被殻及淡蒼球間ノ相互關係ニ就テ

赤尾 三郎 明治廿年二月廿日生
東京府出身 慶大通過 同月認可
主論文 瘧血風血清ノ抗瘧作用ニ就キテ

河村 長治 明治廿年六月廿日生
福井縣出身 京都府大通過 四年一月認可

主論文 種々ノ條件下ニ於ケル家兎ノ血液中「アセトアルデヒド」ニ就テ

谷高 三郎 明治廿年八月三日生
岡山縣出身 岡山醫大通過 同月認可

主論文 肺原基ノ發生ニ就キテ胎兒ニ於ケル檢索

池田 保 明治廿年二月廿日生
香川縣出身 岡山醫大通過 同月認可

主論文 鳥類卵細胞ニ於ケル細胞小機關珠ニゴルゲー氏裝置ノ發生的变化ニ就テ

黒瀬 巖 明治廿年五月廿日生
岡山縣出身 岡山醫大通過 同月認可
主論文 尿管症ニ關スル實驗的研究ト腸下垂體製劑ノ尿分泌抑制作用ニ就テ

村瀬 秀雄 明治廿年七月三日生
岐阜縣出身 愛知醫大通過 同月認可
主論文 虹彩筋ノ主宰神經分布ニ關スル實驗的研究

鎌倉 政市 明治廿年七月廿日生
長野縣出身 北大通過 同月認可

長崎 光國 明治廿年十月二日生
長野縣出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 「コカイン」ノ麻酔作用ニ關スル研究

河野 三千代 明治廿年四月九日生
東京府出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 フラゾオン化合物ノ排泄及吸收ニ關スル研究

石川 榮助 明治廿年五月廿日生
栃木縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 胎兒及胎盤類胎毒ノ免疫試驗

星 三藏 明治廿年六月廿日生
宮城縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 一、末梢神經纖維ト横紋筋纖維トノ關係ニ就テノ實驗的研究 二、腦重量ニ就テノ生物測定學的研究 三、腦容量ニ就テノ解剖材料統計的研究 四、腎分泌ノ神經支配ニ關スル實驗的研究 五、一、六其二

稻葉 近藏 明治廿年六月十日生
大阪府出身 東北大通過 同月認可
主論文 白癩ニ於ケル腦皮質ノ病理

岡本 晴一 明治廿年二月一日生
長野縣出身 熊本醫大通過 同月認可
主論文 人體ノ眼内淋巴液流出ノ形態特ニ年節トノ關係ニ就テ

横田 利邦 明治廿年一月廿日生
三重縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 肺結核ニ及ボス硅酸質溶ノ治療的影響ニ關スル實驗病理學的研究

勝野 邦雄 明治廿年五月廿日生
京都府出身 東北大通過 同月認可

岸野 茂樹 明治廿年四月廿日生
新潟縣出身 東大通過 同月認可
主論文 プライフェル氏インフルエンザ菌ノ發育要約ニ關スル研究

安井 慧之助 明治廿年五月廿日生
岡山縣出身 東大通過 同月認可
主論文 小兒及ビ幼若動物ニ於ケル所謂エモクラジックチヂチア並ニ其本態ニ關スル實驗的研究

佐藤 武雄 明治廿年十月廿日生
長野縣出身 東大通過 同月認可
主論文 「ペンツオール」ノ抗體形成ニ及ボス影響並ニ有形抗原及ビ溶液抗原ニ對スル抗體形成ニ關スル研究

壁島 美明 明治廿年一月廿日生
神奈川縣出身 東大通過 同月認可
主論文 水腎ノ實驗的研究

月岡 道保 明治廿年五月廿日生
千葉縣出身 東大通過 同月認可
主論文 特異性及刺戟性利尿劑ニ因リ利尿ト腎臟組織學的变化ノ比較的研究

伊藤 哲一 明治廿年一月廿日生
和歌山縣出身 東大通過 同月認可
主論文 紫外線ノ法醫學的應用

稚木 潔司 明治廿年二月十日生
山口縣出身 京大通過 同月認可
主論文 一、インナン隔膜平衡ニ關スル研究 二、同追加研究

濱田 靖孝 明治廿年九月廿日生
德島縣出身 京大通過 同月認可

長野縣出身 慶大通過 三年十二月認可
主論文 一、腦分泌液ノ細菌學的研究 二、腦ノ清潔度ト酸性度糖化酵素及「グリコゲン」トノ關係 三、乳酸桿菌ノ含水炭素分解作用補遺 四、體內アミラーゼライン氏桿菌ト哺乳兒糞便中ノ乳酸桿菌トノ關係ニ就テ

兒玉 得三 明治廿年八月廿日生
愛知縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 香樟油並ニ一新結晶性「セスキテルペンアルコール」ガソノールニ關スル化學研究

村山 輝邦 明治廿年二月廿日生
佐賀縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 硬骨魚(ヒメダカ)ノ膜線迷路ノ發生

寺内 廉 明治廿年一月一日生
靜岡縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 ヤエウレ氏軟性下疳菌ノ生物學的及ビ免疫學的研究 他二篇

池田 三千畝 明治廿年三月廿日生
茨城縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 肺門陰嚢ノ意義ニ關スルレントゲンの研究

宮木 茂 明治廿年五月廿日生
愛知縣出身 阪大通過 同月認可
主論文 日光ノ結核菌病原性後害作用及日光直射結核菌ノ免疫原性及其免疫原的効果

岸上 繁太郎 明治廿年三月廿日生
京都府出身 東北大通過 同月認可

主論文 酵素ニ及ボス紫外線ノ作用

横山 俊久 明治廿年七月廿日生
栃木縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 骨髓細胞毒素ニ關スル研究

山岸 幸一 明治廿年三月廿日生
愛知縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 鹽素代謝調節中樞ト體溫調節中樞トノ關係ニ就テ

根本 武 明治廿年九月廿日生
千葉縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 一、角膜新生血管發生機轉ニ關スル實驗的研究 二、角膜新生血管消失機轉ニ關スル實驗的研究

長濱 繁 明治廿年十月廿日生
福岡縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 脂肪物質注入ニ依ル瘰癧ノ組織學的變化

中村 文次 明治廿年九月廿日生
愛知縣出身 慶大通過 同月認可
主論文 數種多糖類ノ消化利用ニ就テ

須貝 龜壽雄 明治廿年三月九日生
山形縣出身 東北大通過 同月認可
主論文 骨格筋纖維ノ形ノ研究

秋元 東馬 明治廿年七月廿日生
北海道出身 東北大通過 同月認可
主論文 卵巢組織ノ移植研究

伊藤 景一 明治廿年五月廿日生
茨城縣出身 千葉醫大通過 同月認可
主論文 ツベルグリン反應補遺

市原文雄 明治廿年五月廿日生
千葉縣出身 千葉醫大通過 同月認可

主論文 眼ト頭部交感神經トノ關係ニ就テノ實驗的研究

赤尾 三郎 明治廿年二月廿日生
東京府出身 慶大通過 同月認可
主論文 瘧血風血清ノ抗瘧作用ニ就キテ

河村 長治 明治廿年六月廿日生
福井縣出身 京都府大通過 四年一月認可

主論文 種々ノ條件下ニ於ケル家兎ノ血液中「アセトアルデヒド」ニ就テ

谷高 三郎 明治廿年八月三日生
岡山縣出身 岡山醫大通過 同月認可

主論文 肺原基ノ發生ニ就キテ胎兒ニ於ケル檢索

池田 保 明治廿年二月廿日生
香川縣出身 岡山醫大通過 同月認可

主論文 鳥類卵細胞ニ於ケル細胞小機關珠ニゴルゲー氏裝置ノ發生的变化ニ就テ

黒瀬 巖 明治廿年五月廿日生
岡山縣出身 岡山醫大通過 同月認可
主論文 尿管症ニ關スル實驗的研究ト腸下垂體製劑ノ尿分泌抑制作用ニ就テ

村瀬 秀雄 明治廿年七月三日生
岐阜縣出身 愛知醫大通過 同月認可
主論文 虹彩筋ノ主宰神經分布ニ關スル實驗的研究

鎌倉 政市 明治廿年七月廿日生
長野縣出身 北大通過 同月認可